

P.1 1 Tam boro chise

タム ボロ チセ
この / 大きい / 家
この大きい家

1 upsoroho

ウプ ソロホ
内部におおわれている・ところ
の中

1 a-oshikmaka

ア・オンシマカ
私は・そこで・目・を開く
で私は目を開け

2 i-resu sabo

イ・レス サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉

2 upsoropo ne

ウプ ソロポ ネ
内部におおわれている・ところ・(指小辞) / ～に
の横で

2 shisak chiresu

シサク チレス
自分・を欠く / [中相動名詞] された・を育てる
私は

3 kamui chiresu

カムイ チレス
非常によい / [中相動名詞] された・を育てる
たくいまわに育てられ

3 i-yekarakara wa

イ・イエカラカラ ワ
私に・(挿入音)・人に～をする / ～して
とても立派に育てられて

4 ramma kane

ランマ カネ
いつも / [意外]
いつもいつも

4 katkoro kane

カツコロ カネ
あり方・を持つ / ～して
何不自由なく

4 tu sukup ram kuru

トゥ スクブ ラム クル
二つの / 成長する / 心 / ～の人
二つの若い心

5 re sukup ram kuru

レ スクブ ラム クル
三つの / 成長する / 心 / ～の人
三つの若い心

6 a-unoshbare

ア・ウンシバレ
私は・互い・を追う・させる
を私は送り迎えて

6 shukup-an.

シュクブ・アン。
成長する・私は
私は成長した。

7 Tam boro chise

タム ボロ チセ
この / 大きい / 家
この大きい家

7 upsoroho

ウプ ソロホ
内部におおわれている・ところ
の中

7 a-reka kashba

ア・レカ カシバ
私は・～をほめる / ～しすぎる
を私は褒める言葉もない

8 a-tomte kashba

ア・トムテ カシバ
人が・光る・させる / ～しすぎる
美しく飾り立てられ

8 kani shintoko

カニ シントコ
金属 / 行器
黄金の行器

9 kani suyop

カニ スヨブ
金属 / 筐
黄金の筐

9 yayan shintoko

ヤヤン シントコ
自分・ある / いる / 行器
木の行器

9 kani suyop

カニ スヨブ
金属 / 筐
黄金の筐

10 yayan suyop

ヤヤン スヨブ
自分・ある / いる / 筐
木の筐が

10 urutkoboye

ウルツコボイエ
互い・(押しずらすことを表す語根)・と一緒に・
(まざる / 入まぜることを表す語根)・(他動詞形)
入り混じり

11 boro ikiri

ボロ イキリ
大きい / 列
その大きい列が

11 rambesh kunne

ラムベシ クンネ
下・の・段丘 / 影八形八様・として
海岸の段丘のように

11 chishiturire.

チシトゥリレ。
[使役中相] される・伸びる・させる
伸びている。

12 Enkashi ta

エンカシ タ
上の方 / [空間的位置]
その上の方に

12 nishpa mutbe

ニシパ ムツベ
裕福で身分の高い男性 / (刀) を佩く・[名詞化形]
首長の差す太刀に

13 otu san atkan

オトゥ サン アツカン
(韻律)・二つの / 前・へ行く / 紐・末端
二つの垂れ下がった紐の端

13 ore san atkan

オレ サン アツカン
(韻律)・三つの / 前・へ行く / 紐・末端
三つの垂れ下がった紐の端が

13 chieunruke

チエウンルケ
[使役中相] される・そこに・に位置する・(他動詞形)
付いており

14 tu saran busa

トゥ サラン ブサ
二つの / 前・下りる / 房飾り
二つの垂れ下がった房飾りが

14 suiba kane

スイバ カネ
～を揺らす / ～して
揺れて

15 kurukashike

クルカシケ
上
その上は

15 kamui imeru

カムイ イメル
非常によい / もの・きらめき
非常に美しい光が

15 uweshimaka

ウウェシマカ
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に輝き

16 ikiri kesehe

イキリ ケセヘ
列 / 下手
その列の下手

16 kani matsuyop

カニ マツスヨブ
金属 / 女・筐
黄金の女の筐

17 boro ikiri

ボロ イキリ
大きい / 列
の大きい列が

17 shiso un shikkeu

シソ ウン シツケウ
主要な・座 / [連体句形] / 隅
右座の隅

18 chieushi

チエウシ
[使役中相] される・その頭・に～をつける
に立っており

18 nei kotchake

ネイ コツチャケ
その / 前
その前に

18 kani mukru

カニ ムクル
金属 / 枕
黄金の枕が

19 chishituriire.

チシトゥリレ。
[使役中相] される・伸びる・させる
伸びている。

19 Nei enkashi

ネイ エンカシ
その / 上の方
その上の方には

20 nekona shikop

ネコナ シコブ
どのように / 目・がつく・[名詞化辞]
どういふ生まれの人

20 nekona barop

ネコナ バロブ
どのように / 口・がつく・[名詞化辞]
どういふ育ちの人が

21 tekekara kunip

テケカラ クニブ
手・で・をつくる / へするべき・もの
手でつくった物

21 ne nankora

ネ ナンコラ
[繫詞] / 顔・を持つ・へか
なのだろうか

22 kamui chikiribe

カムイ チキリベ
非常によい / 刺繍を施した・もの
立派な刺繍衣で

22 rikun kakenchai

リクン カケンチャイ
高い所・にある / 衣装掛けの竿
上の方の衣装掛けの竿

23 ram kakenchai

ラム カケンチャイ
低い所・(?) / 衣装掛けの竿
下の方の衣装掛けの竿が

23 eereweuse

エエレウェウセ
それで・そこ・撓む
撓んでおり

24 kurukashike

クルカシケ
上
その上に

24 tu kamui chupki

トゥ カムイ チュブキ
二つの / 神 / 日の光
二つの神光

25 re kamui chupki

レ カムイ チュブキ
三つの / 神 / 日の光
三つの神光が

25 uweshimaka

ウエシマカ
互い・(挿入音)・で・自分・を開け
一緒に輝き

26 kani so kuruka

カニ ソ クルカ
金属 / 床 / 影八姿・の上
黄金の床の上は

26 koteshnatara

コデシナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(状態の語根)・(状
態が凝っていることを表す接尾辞)
ずっと平坦になっており

27 makun so ka

マクン ソ カ
奥・にある / 座 / 上
奥の方は

27 horabaye

ホラバイエ
その尻・下・行く
下の方に広がり

27 sanke so ba

サンケ ソ バ
出る・(他動詞形成) / 座 / 上手
入口の方の座の上手が

P.2 28 komaknatara

コマカナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(開いて
明るいことを表す語根)・(状態が凝っている
ことを表す接尾辞)
きらきらと輝き

28 kani inumbe

カニ イヌムベ
金属 / 炉縁の板
黄金の炉縁

28 baye ruwe konna

バイエ ルウェ コンナ
行く / への通った跡 / [韻律調整]
の向かう跡は

29 rumaibe etomne

ルマイベ エトムネ
溶ける・(?)・水 / 光八色合い・である
※etomne は tomne の誤記
ルマイベの色をし

29 an-ramasu

アン・ラマス
私は・へをおもしろく思う
私は非常に

30 a-wesuye.

ア・ウェスイエ。
私は・へが楽しい ※wesuye は anwesuye の誤記
私は気持ちがよい。

30 Ikit tukari

イキツ トッカー
列 / 手前
宝壇の手前に

30 chituye amset

チトゥイエ アムセツ
[中相] される・を切る / (?)・寝台
移動自在の寝台

31 kani amset

カニ アムセツ
金属 / (?)・寝台
黄金の寝台が

31 chishituriire

チシトゥリレ
[使役中相] される・伸びる・させる
伸びており

32 kotchake

コツチャケ
前
その前に

32 ubushne etoro

ウブシネ エトロ
互い・穂・になる / 鈴
房のように垂れた鈴が

32 chiekotpakare

チエコツパカレ
[使役中相] される・そこに・にへを結びつけ
る・をする・(他動詞形成)
ついており

33 kurukashike

クルカシケ
上
その上に

33 kamui imeru

カムイ イメル
非常によい / もの・きらめき
非常に美しい光が

33 uweshimaka

ウエシマカ
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に輝き

34 an-ramasu

アン・ラマス
私は・へをおもしろく思う
私は非常に

34 a-uwesuye.

ア・ウウエスイエ。
私は・へが楽しい
私は気持ちがよい。

34 Tane anakne

タネ アナクネ
今はもう / ある・すおひば
今はもう

35 semoro borono

セモロ ボロノ
かなり / 大きい・多い・(副詞形成)
かなり大きく

35 shikup-an

シクブ・アン
成長する・私は
私は成長し

36 shine ani wano

シネ アニ ワノ
一つの / へになる・[名詞化辞] / から・(副詞形成)
あるときから

36 a-koro sapo

ア・コロ サポ
私は・へを持つ / 姉・(指小辞)
私の姉は

36 amset kuruka

アムセツ クルカ
(?)・寝台 / 影八姿・の上
寝台の上

37 i-eanukara

イ・エアヌカラ
私を・そこに・を置く・(韻律調整)
に私を置き

37 "Koninkarakusu

「コニンカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

38 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君よ

38 tane tambe bakno

タネ タムベ バクノ
今はもう / この・もの / まで / ほど・(副詞形成)
今はもうこれほどまでに

38 e-shikup ruwe ne ko

エ・シクプ ルウェ ネ コ
あなたは・成長する / こと / 八さま / [繋詞] / ～すると
あなたは成長した

39 anakne

アナクネ
ある・すれは
のだから

39 shinenepo

シネネポ
一人・である・(指小辞)
たった一人で

39 e-hotke yakka

エ・ホツケ ヤツカ
あなたは・寝る / ～すると・も
あなたは寝ても

40 pirika ruwe ne.

ピリカ ルウェ ネ。
よい / こと / 八さま / [繋詞]
よいのです。

40 Taban ushike

タバシ ウシケ
今ここに・ある / する習慣のある・ところ
この場所

41 anakne

アナクネ
ある・すれは
は

41 base ushike

バセ ウシケ
尊い / する習慣のある・ところ
尊い場所

41 a-koro ainu

ア・コロ アイヌ
私たちは・～を持つ / 父
私たちの父が

42 uben ita

ウベン イタ
若い / とき・[時間的位置]
若いとき

42 oro ewak ushike

オロ エワク ウシケ
所 / に・(?) / する習慣のある・ところ
からの場所

42 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因/理由]
であるから

43 tewano

テワノ
ここから・(副詞語尾)
これからは

43 taban ushike

タバシ ウシケ
今ここに・ある / する習慣のある・ところ
この場所

43 ehorari wa

エホラリ ワ
そこに・尻・を押さえる / ～して
に座って

44 e-mokonno kunak

エ・モコンノ クナク
あなたは・眠る・よく～する / [名詞化引用]
あなたはぐっすり眠るよう

44 ramu yan.

ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

45 Hembara bakno

ヘンバラ バクノ
いつ / まで / 八ほど・(副詞形成)
いつまで

45 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ～すると・も
も

45 e-omap-an kusu

エ・オマップ・アン クス
あなたを・～をかかぬが・私は / [原因/理由]
あなたを私はかかぬがってきたから

46 upsoropo ne

ウプソロポ ネ
内部におぼれている・ところ・(指小辞) / ～に
その懷で

46 e-reshu-an kuni

エ・レシュ・アン クニ
あなたを・～を育てる・私は / ～する (べき) こと
あなたを私は育てるの

47 shino a-eoribak

シノ ア・エオリバク
本当である・(副詞形成) / 私は・に・かしこまる
をほんとうに私は遠慮

47 kusune na." ari

クスネ ナ。" アリ
[目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求] / ～と
しましょう。"と

48 itak kane

イタク カネ
言う / ～して
言って

48 otu henkuroro

オトゥ ヘンクロロ
(韻律)・二つの / 顔・影八姿・の所
二つのうなずき

48 ore henkuroro

オレ ヘンクロロ
(韻律)・三つの / 顔・影八姿・の所
三つのうなずき

49 i-koanukara

イ・コアヌカラ
私に・に対して・を置く・(他動詞形成)
を私に見せ

49 i-henkotba koro

イ・ヘンコツバ コロ
私に・顔・に～を結びつける / ～しながら
私に笑顔を向けながら

50 amset kuruka

アムセツ クルカ
(?)・寝台 / 影八姿・の上
寝台の上

50 i-eanukara

イ・エアヌカラ
私を・そこに・を置く・(韻律調整)
に私を置き

51 atbake ta

アツバケ タ
その最初 / [時間的位置]
最初

51 anakne

アナクネ
ある・すれは
は

51 ponno nishmu-an a koroka

ポンノ ニシム・アン ア コロカ
小さい / 少ない・(副詞形成) / 寂しい・私は /
～した (完了) / けれども
少し私は寂しく思っただけでも

52 uweebakita

ウウェバキタ
互い・(挿入音)・の次・(所屬語尾)・に
だんだん

52 shinen ne

シネン ネ
一つの・人 / [繋詞]
一人だけで

53 hotke-ani

ホツケ・アニ
寝る・私は・[名詞化辞]
私は眠ること

53 a-eramush wa

ア・エラムシ ワ
私は・そこに・心・につく / ～して
に私は貫れて

53 shino nubetnean wa

シノ ヌベツネアン ワ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・私は / ～して
ほんとうに私は嬉しくなって

54 amset kuruka

アムセツ クルカ
(?)・寝台 / 影八姿・の上
寝台の上

54 a-ehorari

ア・エホラリ
私は・そこに・その尻・を押さえる
に私は横になり

55 mokonno-an

モコンノ・アン
静けさ・を持つ・よく～する・私は
私はよく眠り

55 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

55 ramma hese attom

ランマ ヘセ アツム
いつも / (擬音の語根)・と言う / 全く・面の真ん中
いつも息の真ん中

56 sambe attom

サムベ アツム
出る・もの / 全く・面の真ん中
心臓の真ん中

56 i-omare.

イ・オマレ。
私を・に位置する・させる
に私を入れていた。

P.3 57 Keshto an ko

ケスト アン コ
毎～・日 / ～になる / ～すると
毎日毎日

57 akoro bo

ア・コロ ボ
私は・～を持つ / 姉・(指小辞) ※bo は sabo の誤記
私の姉は

57 kunne wano

クンネ ワノ
影・である / から・(副詞語尾)
暗いうちから

57 hobuni wa

ホブニ ワ
尻・を持ち上げる / ～して
起き上って

58 tam boro chise oshke

タム ボロ チセ オンケ
この / 大きい / 家 / ～の中
この大きい家の中を

58 pirikano

ピリカノ
よい・(副詞形成)
きれいに

59 chashnure

チャシヌレ
さっぱりする・させる
掃除をし

59 mosem orowano

モセム オロワノ
小さい・物置 / そこ・から・(副詞形成)
玄関から

59 esoyun anakne

エソユン アナクネ
その頭・外・にある / ある・すれば
外は

60 soyun ushiu utara

ソユン ウシウ ウタラ
外・にある / 召使い / ～たち
外の召使いたちが

60 chashnure

チャシヌレ
さっぱりする・させる
掃除をし

61 a-koro sabo

ア・コロ サボ
私は・～を持つ / 姉・(指小辞)
私の姉は

61 otu betchiribe

オトゥ ベツチリベ
(韻律)・二つの / 水・滴る・[名詞化辞]
二つの水の滴

61 ore betchiribe

オレ ベツチリベ
(韻律)・三つの / 水・滴る・[名詞化辞]
三つの水の滴

62 yaikarabare

ヤイカラバレ
自分・をつくる・(複数)・させる
を注ぎ込み

62 pirika shuke

ピリカ シュケ
よい / 鍋・(自動詞形成)
よい炊事

62 koyairikta-

コヤイリクタ
に対して・自分・上の方・に
にできる限り

63 ante kane

アンテ カネ
いる・させる / ～して
精を出して

63 pirika aep

ピリカ アエプ
よい / 人が・を食べる・もの
おいしい食べ物

64 keran aep

ケラン アエプ
味・ある / 人が・を食べる・もの
美味しい食べ物の

64 rai sonabi

ライ ソナビ
ものすごい / 高盛のご馳走
でっかい山盛り

64 boro sonabi

ボロ ソナビ
大きい / 高盛のご馳走
大きいご馳走を

65 ochike ari

オチケ アリ
折敷 / ～でもって
折敷でもって

65 batchi ari

バッチ アリ
塗りものの鉢 / ～でもって
鉢でもって

65 hoshki ruino

ホシキ ルイノ
先に / 激しい・(副詞形成)
まず先に

66 shikankitai

シカンキタイ
自分・上・頂上
自らの頭の上

66 eimekani

エイメカニ
そこに・ご馳走・を持つ
に揃持ち

66 oribak tura

オリバク トゥラ
恐れ懐ひ / ～と一緒に
遠慮しながら

67 i-koibuni koro

イ・コイブニ コロ
私に・に対して・揃げる / ～しながら
それを私に揃げながら

67 sonno ne

ソンノ ネ
本当に / [繫詞]
ほんとうに

67 shino nisashnu shikup

シノ ニサシヌ シクブ
本当である・(副詞形成) / (丈夫であることを
表す語根)・優れている / 成長する
ほんとうに私は

68 a-ki.

ア・キ。
私は・～をする
健康に成長した。

68 Akshinot pon ku

アクシノツ ポン ク
矢を射る・遊ぶ / 小さい / 弓
おもちゃの小弓

69 a-koro wa

ア・コロ ワ
私は・～を持つ / ～して
を私持って

69 soyekari

ソイエカリ
外・で・回る
外にまわり

69 rupne ikushbe

ルプネ イクシベ
氷・のようである / 柱
太い柱

70 nokan ikushbe

ノカン イクシベ
小さい / 柱
小さい柱

70 a-tukan

ア・トゥカン
私は・～を撃つ
を私は弓で撃ち

71 a-eaietoko

ア・エアイエトコ
私の・そこに・矢・の先
私の矢の先が

71 toknatara

トクナタラ
(擬音の語根)・状態が揃っていることを表す接尾辞
こつこつと鳴り響き

71 aiuk-an kusu

アイウク・アン クス
矢・を取る・私は / [目的]
私は矢を拾うため

72 ouse tereke-an

オウセ テレケ・アン
ただ / (擬態の語根)・(自動詞形成)・私は
ただ私は跳び回す

72 a-eyaiomina-

ア・エヤイオミナ
私は・について・自分・そこに・笑い
それで私がひとり笑い

73 ushi hawe

ウシ ハウエ
に〜がつく・(他動詞形成) / 声
をする声が

73 tununitara

トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が繰り返していることを表す接尾辞)
美しく響き

73 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・〜を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

74 i-kurukashike

イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上

74 shikomare

シコマレ
目・に位置する・させる
に目を向け

75 anihi ne yakka

アニヒ ネ ヤツカ
彼女 / [繋詞] / ~すると・も
彼女の

75 mina hawe

ミナ ハウエ
笑う / 声
笑う声も

75 tununitara kane

トゥヌニタラ カネ
(擬音の語根)・(状態が繰り返していることを表す
接尾辞) / ~して
美しく響いて

76 ramma kane

ランマ カネ
いつも / [意外]
いつもいつも

76 katkoro kane

カツコロ カネ
あり方・を持つ / ~して
何不自由なく

77 shikup

シクブ
成長する
成長し

77 tane anakne

タネ アナクネ
今 / ある・すれば
今は

77 hekachi okkaipo ne

ヘカチ オウカイポ ネ
少年 / 男・(指小辞) / ~に (なる)
少年の男のように

78 a-yaishitomkuru-

ア・ヤイシトムクル
私は・自分・自分・の体の真ん中・(韻律調整)
私は自分の身体

78 nukar kane

ヌカカ カネ
〜を見る / ~して
を見て

79 pirika-an

ピリカ・アン
美しくなる・私は
私は美しくなった

79 kotom ne.

コトム ネ。
~したように見えて / [繋詞]
かのようなである。

79 Okutchi urara

オクツチ ウララ
薄くかける / 霧
薄くかける霧

80 urara tumu

ウララ トムム
霧 / 中
霧の中

80 a-yayomare

ア・ヤヨマレ
私は・自分・に位置する・させる
に私は自身を入れ

81 i-bishkanike

イ・ビシカニケ
私の・まわり
私のまわりに

81 kamui imeru

カムイ イメル
非常によい / もの・きらめき
非常に美しい光が

81 uweshimaka

ウエシマカ
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に輝き

82 keshto an ko

ケスト アン コ
毎〜・日 / ~になる / ~すると
毎日毎日

82 nikeure-an

ニケウレ・アン
木・を削る・私は
私は木を削り

83 nitokba aine

ニトクバ アイネ
木・(擬音の語根)・(複数) / ~した (完了)・~して
木を突っついて

83 tane anakne

タネ アナクネ
今 / ある・すれば
今は

83 iyoikiri kuruka

イヨイキリ クルカ
もの・(挿入音)・に〜を入れる・列 / 影八姿・の上
宝器の列の上

84 a-etomte wa okai

ア・エトムテ ワ オカイ
私は・で・光る・させる / ~して / [接続
助詞の後に置かれる]
を肩袂で私は飾っており

84 ikoro

イコロ
宝物
私は

84 a-koikara

ア・コイカラ
私は・に合わせて・もの・をつくる / 入する
ちょっとした間に

85 irukai tom ta

イルカイ トム タ
ちょっとした間 / ~している最中に / [時間的位置]
宝物を真似るのが

85 shino a-eashkai

シノ ア・エアシカイ
本当である・(副詞形成) / 私は・について・
できる / 上手である
ほんとうに私は上手であり

P.4 86 orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

86 keshto an ko

ケスト アン コ
毎〜・日 / ~になる / ~すると
毎日毎日

86 ikoroka nuye

イコロカ スイェ
宝物・の上 / ~を彫る
刀鞘の彫刻

87 shirika nuye

シリカ スイェ
見えるもの・の上 / ~を彫る
剣室の彫刻

87 a-kokipshiriechiu

ア・コキブ シリエチウ
私は・に対して・額・地・そこに・に刺さる
に私は受頭し

88 tu kamui noka

トゥ カムイ ノカ
二つの / 神 / 形
二つの神像

88 re kamui noka

レ カムイ ノカ
三つの / 神 / 形
三つの神像

89 a-hokaibare

ア・ホカイバレ
私は・尻・を折る・させる
を私は彫り上げ

89 yaikota

ヤイコタ
ひとりで
自分で

89 a-tekekara kunip

ア・テケカラ クニブ

私は・手・で・をつくる / へするべき・もの
私が手でつくる物**90 newa ne yakka**

ネワ ネ ヤツカ

【薬詞】・【熟語】・慣用句 / 【薬詞】 / へすると・も
にしてもまた**90 sonno ashkai ruwe**

ゾンノ アシカイ ルウェ

本当に / 手先が器用である / こと八さま
ほんとうに手先が器用であるの**91 an-eyaikiroro-**

アン・エヤイキロロ

私は・について・自分・力
を私は楽しみに**91 ante kane.**

アンテ カネ。

いる・させる / へして
思っていた。**91 A-koro sabo**

ア・コロ サボ

私は・へを持つ / 姉・(指小辞)
私の姉**92 newa ne yakka**

ネワ ネ ヤツカ

【薬詞】・【熟語】・慣用句 / 【薬詞】 / へすると・も
にしてもまた**92 keshto an ko**

ケスト アン コ

毎・日 / へになる / へすると
毎日毎日**93 karakara kunip**

カラカラ クニブ

をつくる・(重複) / へするべき・もの
刺繍する物**93 attomomsama**

アットモムサマ

全く・面の真ん中・のそば
※attomomsama は attomsama の誤記
に夢中になって**94 yayomare**

ヤヨマレ

自分・に位置する・させる
刺繍に我を忘れ**94 ineap kusu**

イネアプ クス

どうである・へした・もの / 【熟語】
何とまあ**94 ashkai wa**

アシカイ ワ

手先が器用である / へして
上手に**94 iki nankora**

イキ ナンコラ

ものごと・をする / 顔・を持つ・へか
刺繍をするのだろうか**95 tu kani moreu**

トゥ カニ モレウ

二つの / 金属 / 渦巻模様
二つの黄金の渦巻模様**95 re kani moreu**

レ カニ モレウ

三つの / 金属 / 渦巻模様
三つの黄金の渦巻模様が**96 uwochiubare**

ウウォチウバレ

互い・(挿入音)・その尻・に刺さる・(複数)・させる
寄り集まり**96 moreu utut ta**

モレウ ウトゥツ タ

渦巻模様 / 間 / 【空間的位置】
渦巻模様の間**96 pon moreu**

ボン モレウ

小さい / 渦巻模様
小さい渦巻模様**97 korente kane**

コレンテ カネ

と一緒に・沈む・させる / へして
を埋めて**97 an-ramasu**

アン・ラマス

私は・へをおもしろく思う
私は非常に**97 a-uwesuye.**

ア・ウウェスイエ。

私は・へが楽しい
私は気持ちがいい。**98 Kurukashike**

クルカシケ

上
その渦巻模様の上**98 a-shikomare**

ア・シコマレ

私は・目・に位置する・させる
に私は目を向け**98 a-sancha otta**

ア・サンチャ オツタ

私の・前の・口 / の所・【空間的位置】
私の口元に**99 mina-an kane**

ミナ・アン カネ

笑う・私は / へして
私は笑みを浮かべて**99 i-reshu sabo**

イ・レシュ サボ

私を・へを育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は**99 koannotaine**

コアンノタイネ

に対して・全く・気がつかない
それにまったく気がつかず**100 kem ruwetoko**

ケム ルウェトコ

針 / 道・(挿入音)・の先
針跡の先**100 shikomare**

シコマレ

目・に位置する・させる
に目を向け**100 kem ru kese**

ケム ル ケセ

針 / 跡 / 端
針跡の末**101 shikkotesu**

シツコテス

目・に対して・をすべらせる
に目をつけ**101 ineap kusu**

イネアプ クス

どうである・へした・もの / 【熟語】
何とまあ**101 i-reshu sabo**

イ・レシュ サボ

私を・へを育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は**102 shiretok ante wa**

シレトリ アンテ ワ

様子・の先端 / いる・させる / へして
美貌**102 okai nankora**

オカイ ナンコラ

ある/いる / 顔・を持つ・へか
なのだろうか**102 uweebakita**

ウウェエバキタ

互い・(挿入音)・の次・(所属語尾)・に
だんだん**103 shiretokkoro**

シレトクコロ

様子・の先端・を持つ
綺麗になり**103 kamui otobi**

カムイ オトビ

非常によい / 髪の毛
立派な髪の毛が**104 ekimui kashi**

エキムイ カシ

そこに・頭 / 上
その頭の上に**104 sarambe ka ne**

サラムベ カネ

絹 / 糸 / へに (なる)
絹糸のように**104 chiusurure**

チウスルレ

【使役中相】される・互い・を蔽う・させる
覆い被さっており**105 otop etoko**

オトブ エトコ

髪の毛 / 先
髪の毛の先が**105 chioimerukotba kane**

チオイメルコツバ カネ

【使役中相】される・そこに・稲光・にへを結
びつける / へして
光り輝いて**106 reuboki ta**

レウボキ タ

曲がって斜めになっているものその下側 /
【空間的位置】
その下に

106 nan nube
ナン スベ
顔 / 光輝 ※nube は nubeki の誤記
顔の光が

106 rikoma chup ne
リコマ チュブ ネ
高い所・にある / 月八太陽 / ～に (なる)
天の太陽のように

107 i-nantasare
イ・ナンタサレ
私の・顔・を交換する・させる
私の顔に照り返り

107 an-eyaikiroro-
アン・エヤイキロロ
私は・について・自分・力
それを私は楽しみに

107 ante kane.
アンテ カネ
いる・させる / ～して
思っていた。

108 I-tasa sui
イ・タサ スイ
人・と交代する / また
同じようにまた

108 pirika ram ne
ピリカ ラム ネ
よい / 心 / ～という状況で
よい心で

108 i-kohebuni
イ・コヘブニ
私に・に対して・頭・を持ち上げる
私の方に顔を上げ

109 kushne ko
クシネ コ
[目的・原因八理由]・[繋詞] / ～すると
ようとすると

109 ene an kamui
エネ アン カムイ
このように / ある八いる / 神
このような神が

109 hemshiehose
ヘムシエホセ
同じ・自分・そこに・背を向ける
自分をさしおいて

110 konep kamuye
コネブ カムイェ
いったい何 / 神・～か
いったいどんな神

110 konep bitoho
コネブ ビトホ
いったい何 / 神と同等の人・～か
いったいどんな人

110 koshikrayep
コシクライェブ
に対して・目・を行かせる八来させる・[名詞化辞]
に目をやったものか

111 semkorachi
セムコラチ
～のように
のように

111 i-tukaribo
イ・トゥカリボ
私の・手前の所・(指小辞)
私の手前のところ

111 koshikerana-
コシケラナ
に対して・目・で・下・の方
に視線を低く

112 atte kane
アツテ カネ
掛かる・させる / ～して
目を伏せて

112 a-eyaisembiri-
ア・エヤイセムビリ
私は・で・自分・陰
私に陰で

113 omina kane
オミナ カネ
その尻・笑う / ～して
それに微笑して

113 keshto ramma
ケスト ランマ
毎～・日 / いつも
毎日いつも

113 nubet tura
ヌベツ トウラ
目・汁 / ～と一緒に ※nubet は nube の誤記
涙と一緒に

114 uweyaikiroro-
ウウェヤイキロロ
互い・(挿入音)・そこに・自分・骨・の中
を一緒に楽しみに

114 ante kane
アンテ カネ
いる・させる / ～して
思って

114 okai-an.
オカイ・アン。
[接續助詞の後に置かれる]・私たちは
私たちは暮らしていた。

P.5 115 Shinean to ta
シネアン トタ
一つの・ある / 日 / [時間的位置]
ある日

115 pon a-koro sabo
ポン ア・コロ サボ
年若い / 私は・～を持つ / 姉・(指小辞)
年若い私の姉は

115 pirika shuke
ピリカ シュケ
よい / 鍋・(自動詞形成)
よい炊事

116 koyairikta-
コヤイリクタ
に対して・自分・上の方・に
にできる限り

116 ante kane
アンテ カネ
いる・させる / ～して
精を出して

116 oribak tura
オリバツ トウラ
恐れ模範 / ～と一緒に
遠慮しながら

117 amset ka un
アムセツ カウン
(?)・寝台 / 上 / [連用句形成]
寝台の上の

117 i-kohebuni
イ・コヘブニ
私に・に対して・頭・を持ち上げる
私の方に顔を上げ

117 kutsam konna
クツサム コンナ
のど・のそば / [韻律調整]
喉元が

118 uwetunuisse
ウウェトゥヌイセ
互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
美しく響き

118 itak hawe
イタク ハウエ
話す / 声
話す声は

119 ene okaii.
エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

119 "Koninkarakusu
「コニカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

119 a-aktonoke
ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君

120 kamuineambe
カムイネアムベ
神・[繋詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方よ

120 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・私は / ～するから
私が言うから

121 nu wa i-kore
ヌ ワ イ・コレ
～を開く / ～して / 私に・～に…を与える
聞いてください

121 hoshki tukbe
ホシキ トクベ
先に / 成長する・[名詞化辞]
先に生まれた者

121 a-ne kusu
ア・ネクス
私は・[繋詞] / [原因八理由]
で私はあるから

122 nekona shinritkorobap
ネコナ シンリツコロバブ
どのように / 地・すじ・を持つ・(複数)・[名詞化辞]
どんな先祖を持つ者

122 a-ne wa

ア・ネ ワ
私は・【繫詞】 / ～して
で私はあつて

123 tap korachi

タブ コラチ
このように / ～のように
このように

123 taban kamui ewaki

タブン カムイ エワキ
今ここに・ある / 非常によい / に・(?)・する所
この立派な御座所

124 upsoroho ta

ウブ ソロホ タ
内部におおまわっている・ところ / 【空間的位置】
の中で

124 e-reshu-an

エ・レシュ・アン
あなたを・～を育てる・私は
私はあなたを育てた

124 ruwe ne ya.

ルウェ ネ ヤ。
こと八さま / 【繫詞】 / ～か
のだろうか。

125 Tane anakne

タネ アナクネ
今はもう / ある・すれば
今はもう

125 tambe bakno

タムベ バクノ
この・もの / まで八ほど・(副詞形成)
これほどまで

125 e-shikup ruwe ne kusu

エ・シクプ ルウェ ネ クス
あなたは・成長する / こと八さま / 【繫詞】 /
【原因八理由】
あなたは成長したことから

126 a-shinrit utara

ア・シンリツ ウタラ
私たちの・先祖 / ～たち
私たちの先祖たち

126 a-eshikoputara

ア・エシコプタラ
私たちの・で・目・つれた・もの・たち
私たちの親たちが

127 nekona ne ya

ネコナ ネ ヤ
どのように / 【繫詞】 / ～か
どのようにであるのか

127 e-nu rusui

エ・ヌ ルスイ
あなたは・～を聞く / ～したい
あなたは聞きたい

128 nankoro.

ナンコロ。
顔・を持つ
でしょう。

128 Pirika ibe

ピリカ イベ
よい / 食事する
私たちは

128 keran ibe

ケラン イベ
味・ある / 食事する
おいしい食事をし

128 a-ki kane

ア・キ カネ
私たちは・～をする / ～して
美味しい食事をして

129 kamui huchi

カムイ フチ
神 / 老媪
神の老媪

129 teksama ta

テクサマ タ
手・のそば八傍ら / 【空間的位置】
のすぐそばで

129 ubashkuma-an wa

ウバシクマ・アン ワ
互い・にものごとを教え伝える・私は / ～して
私は昔の話を物語って

130 e-nure-an kusune na

エ・ヌレ・アン クスネ ナ
あなたに・聞く・させる・私は / 【目的・原因
八理由】・【繫詞】 / 【要求】
私はあなたに聞かせましょう

130 teta aba tuisam ta

テタ アバ トツイサム タ
ここ・【空間的位置】 / 火 / (切る八切れことを表す語
根)・～のそば / 【空間的位置】 ※aba は abe の誤記
ここ炉のすぐそばに

131 san wa

サン ワ
前・へ行く / ～して
来て

131 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私に・～に・…を与える / 【名詞化引用】
くれるよう

132 ramu yan." ari

ラム ヤン。」アリ
心・(他動詞形成) / 【命令】 / ～と
頼みます。」と

132 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ～するから
言うから

132 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

133 a-kon ram konna

ア・コン ラム コンナ
私は・～を持つ / 心 / 【韻律調整】
私の心は

133 bashkosanu

バシコサヌ
(擬態の語根)・急に～する人となる
ほっとし

133 ene ponram orowano

エネ ポンラム オロワノ
このように / 小さい・心 / そこ・から・(副詞形成)
このように幼い頃から

134 tane bakno

タネ バクノ
今 / まで八ほど・(副詞形成)
今まで

134 keshto tokap hene

ケシト トカプ ヘネ
毎～・日 / 日・(?) / ～でも
毎日昼も

135 kunne hene

クンネ ヘネ
影・である / ～でも
夜も

135 ramma eyaikoshiramse

ランマ エヤイコシラムセ
いつも / について・一人で・自分・心・と言う
いつもそのことを考え

136 hetak ta usa

ヘタク タ ウサ
さあ / ここに / いろいろ
さあさあ早く

136 nekona shino

ネコナ シノ
どのように / 本当である・(副詞形成)
どれほどほんとうに

137 shinritkorobap

シンリツコロバプ
地・すじ・を持つ・(複数)・【名詞化辞】
先祖を持つ者

137 a-ne ruwe ne ya

ア・ネ ルウェ ネ ヤ
私は・【繫詞】 / こと八さま / 【繫詞】 / ～か
で私はあるのか

138 a-nu rusui humi

ア・ヌ ルスイ フミ
私は・～を聞く / ～したい / ～ (の) 感じ
私は聞きたい感じが

138 okai awa

オカイ アワ
～である / ～したところ
していたところ

139 pirika kuni ne

ピリカ クニ ネ
よい / ～する (べき) こと / ～に (なる)
よいぐあいに

139 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉が

139 i-bashkuma

イ・バシクマ
私を・～に言い伝えを語り伝える
もうすぐ私に昔話

140 etokush hawe

エトクシ ハウェ
の先・につく / (～と言った) こと
を物語ること

140 okai chiki

オカイ チキ
～である / ～するから
だったから

140 sonno ram oshi wano

ソンノ ラム オシ ワノ
本当に / 心 / ~の後から / から・(偏詞語尾)
ほんとうに心の底から

141 nubetne

ヌベツネ
喜ぶ
喜び

141 pirika itak

ピリカ イタク
よい / 言葉
よい言葉

142 itak etoko

イタク エトコ
言葉 / 先
言葉の前に

142 a-eese

ア・エエセ
私は・について・承諾の返事をする
それを私は承諾し

142 chirikibuni-an

チリキブニ・アン
【使役中相】される・上へ・を持ち上げる・私は
私は起ち上がり

143 rorunso kuruka

ロルソ クルカ
上座・の・座 / 影八姿・の上
横座の上

143 a-i-yesanke

ア・イ・イエサンケ
人が・私を・(挿入音)・で・出る・させる
に私は出て行き

143 hoka etok

ホカ エトク
尻・の上 / 先
炉の上座

P.6 144 an-ehorari.

アン・エホラリ。
私は・そこに・その尻・を押さえる
に私は座った。

144 I-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・~を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉

144 orosetakko

オロセタッコ
全く・ほんの短い間・(反語的意味の副詞を)
形成する接尾辞
ずいぶん長い間

145 samake ta

サマケ タ
そば / [空間的位置]
姉のかたわらに

145 a-an somokip

ア・アン ソモキプ
座る・私は / [否定形]・~をする・[名詞化辞]
私は座ったことがなかったもの

145 ne kusu

ネ クス
【繋詞】 / 【原因・理由】
であったから

146 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

146 otuima shiri wa

オトゥイマ シリ ワ
その尻・遠い / 地 / ~から
遠方から

146 ek-an kunip

エカ・アン クニプ
来る・私は / ~するべき・もの
私は来たのに

147 i-ekap

イ・エカプ
私に・~にあいさつする
姉は私にあいさつし

147 oribak tura

オリバク トウラ
恐れ・懐む / ~と一緒に
遠慮しながら

147 a-santek kashi

ア・サンテク カシ
私の・出る・手 / 上
私の手先の上

148 i-koruiruye

イ・コルイルイェ
私に・に対して・(なでることを表す語根)・
(重複)・(他動詞形成)
を撫で

148 tap orowa

タブ オロワ
この八そのとき / 所・~から
それから

148 shiso sam ne

シソ サム ネ
主要な・座 / そば / ~に
右座の側

149 ehorari

エホラリ
そこに・尻・を押さえる
に座り

149 kutsam konna

クツサム コンナ
のど・のそば / [韻律調整]
喉元が

149 uwetunuisse

ウウェトゥヌイセ
互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
美しく響き

150 itak hawe

イタク ハウエ
話す / 声
話す声は

150 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

150 "Koninkarakusu

「コニカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

151 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君よ

151 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ~するから
私が言うから

152 pirikano n wa

ピリカノ シワ
よい・(副詞形成) / ~を聞く / ~して ※n は
nu の誤記
よく聞いて

152 i-kore

イ・コレ
私に・~に・~を与える
ください

152 tan a-koro

タン ア・コロ
この / 私たちは・~を持つ
ほら私たちの

153 Tomisanbechi

トミサンベチ
トミサンベチ
トミサンベチ

153 Shinutapka

シヌタプカ
シヌタプカ
シヌタプカ

153 ne ruwe ne.

ネ ルウェ ネ。
【繋詞】 / こと八さま / 【繋詞】
のことなのです。

154 Teeta kane

テエタ カネ
昔 / 【意外】
その昔

154 kamui sashine

カムイ サシネ
神 / 神の子孫である
神の子孫であり

154 tu irwak ne wa

トゥ イリワク ネ ワ
二人の / 兄弟姉妹 / 【繋詞】 / ~して
ふたり兄弟で

155 poniune kuru

ポニウネ クル
年少の・人・である / ~の人
年少の方

155 a-koro ainu ne wa

ア・コロ アイヌ ネ ワ
私は・~を持つ / 父 / 【繋詞】 / ~して
で私の父はあつて

156 taban ushike

タバシ ウシケ
今ここに・ある / する習慣のある・ところ
この場所

156 kamui ewaki

カムイ エワキ
非常によい / に・(?)・する所
立派な御座所

156 upsoroho
 ウブ ソロホ
 内部におぼれている・ところ
 の中

157 ehorari wa
 エホラリ ワ
 そこに・尻・を押さえる / ～して
 に住んで

157 shiuri okake
 シウリ オカケ
 シウリ / 後
 シウリの後

157 benkiriechiu
 アベンキリエチウ
 上流の方・を治める
 上流の方を治め

158 bankiriechiu
 バンキリエチウ
 下流の方・を治める
 下流の方を治め

158 arikorachi
 アリコラチ
 全く・それ・のように
 同じように

158 kiyanne kuru
 キヤンネ クル
 年上である / ～の人
 年長の方は

159 Kotanra kotan
 コタンラ コタン
 コタンラ / 村
 コタンラの村

159 ekotankoro
 エコタンコロ
 そこに・村・を持つ
 に住んでおり

160 a-koro ainu tura
 ア・コロ アイヌ トウラ
 私たちは・～を持つ / 父 / ～と一緒に
 私たちの父と一緒に

160 tun ne wa
 トウン ネワ
 二つの・人 (接尾辞) / [繋詞] / ～して
 二人して

160 shiretok tura
 シレトク トウラ
 様子・の先端 / ～とともに
 美貌とともに

161 rametok tura
 ラメトク トウラ
 心・の先端 / ～とともに
 勇気とともに

161 usa ison hene
 ウサ イソン ヘネ
 いろいろ / 獲物・(自動詞形) / ～でも
 狩猟が上手なこと

162 ebetturashbap isam
 エベツラシバ イサム
 に・川・に沿って上る・[名詞化辞] / [否定動
 詞] いけない
 に匹敵するものはいない

162 nei asuruho
 ネイ アスルフ
 その / うわさ
 その噂は

163 tu moshiri kama
 トウ モシリ カマ
 二つの / 静かな・地 / ～をまたぐ
 二つの国を越え

163 re moshiri kama
 レ モシリ カマ
 三つの / 静かな・地 / ～をまたぐ
 三つの国を越え

164 kamui asun ne
 カムイ アスン ネ
 非常によい / うわさ / ～として
 立派な評判として

16 chihobunire.
 チホブニレ。
 [使役中相] される・尻・を持ち上げる・させる
 はっきりとあらわれて来た。

164 Nei wa
 ネイ ワ
 何の・所 / ～から
 どこからか

165 tuima okaibe
 トウイマ オカイベ
 遠い / ある八いる・[名詞化辞]
 遠くにいる者が

165 euramta-
 エウラムタ
 について・互い・心・に
 互いに心を合わせ

165 utekbare
 ウテカバレ
 互い・手・を持つ・させる ※utekbare は
 utekambare の誤記
 手を取り合い

165 attumunchi
 アツトゥムンチ
 [完全]・戦争
 ひどい争ひ

166 anrorumbe
 アンロルムベ
 [完全]・戦争
 ひどい争ひ

166 Tomisambechi
 トミサムベチ
 トミサムベチ
 トミサムベチ

167 oyapte wa
 オヤプ テワ
 そこに・上陸する・させる / ～して
 に仕掛けて

167 Tomisambechi
 トミサムベチ
 トミサムベチ
 トミサムベチ

167 atshitteke
 アツシツテケ
 全く・(?)
 まったく根も葉もなく

168 koisamka wa
 コイサムカ ワ
 (叙述を導く)・ない・(他動詞形) / ～して
 滅ぼしつくして

168 Tomisambechi
 トミサムベチ
 トミサムベチ
 トミサムベチ

168 ben tapkashi
 ベン タプカシ
 上の方・の / 上
 水源の上

169 kamui orowano
 カムイ オロワノ
 神 / そこ・から・(副詞形)
 の神から

169 a-i-kashmukara wa
 ア・イ・カヌカラ ワ
 人が・私たちの・の上・を見る / ～して
 私たちは受けられて

170 easuruash
 エアスルアシ
 について・うわさ・立つ
 名の知れた

170 kamui korobe
 カムイ コロベ
 神 / ～を持つ・[名詞化辞]
 神の宝物

170 a-kerekeri wa
 ア・ケレケリ ワ
 私たちは・と一緒に・をひっかく / ～して
 ※akerekeri は akokerekeri の誤記
 を私たちは根こそぎはだけて

171 rebunkuru moshiri
 レブンクル モシリ
 沖・の・人 / 静かな・地
 沖の人の島に

171 a-ose wa
 ア・オセ ワ
 私たちは・そこに・～を背負う / ～して
 宝物を私たちは持って行って

172 a-epirika kusune ari
 ア・エピリカ クスネ アリ
 私たちは・それで・よくなる / [目的・原
 因/理由]・[繋詞] / ～と
 それで私たちは幸せになるだろうと

172 uwohumse-
 ウウオフムセ
 互い・(挿入音)・その尻・(擬声)・と言う
 一緒に聞く声

P.7 173 echiuba kane
 エチウバ カネ
 その頭・に刺さる・(複数) / ～して
 を上げて

173 tumi shikarakara.
 トゥミ シカラカラ。
 戦争 / ～の準備をする
 いくさの支度をした。

174 A-koro ainu
 ア・コロ アイヌ
 私たちは・～を持つ / 父
 私たちの父は

174 uiriwakne wa

ウイリワクネ ワ
互い・ひとまとまり・互い・弟・である / ~して
互いに兄弟であつて

174 kotan kikkara kusu

コタン キツカラ クス
村 / ~を防ぎ守る / [目的]
村を守るために

175 naa hekachi

ナア ヘカチ
まだ / 少年
まだ子ども

175 neba shiri

ネバ シリ
[繋詞]・[複数形成] / ~する八している様子
であつたのに

176 yupke tumunchi

ユプケ トゥムンチ
(きつく締まる八締めることを表す擬態の
語根)・(自動詞形成) / 戦争
激しいくさが

176 yaitashbare

ヤイタシバレ
自分・と交換する・させる
次々に起こり

177 ohonno ohonno

オホンノ オホンノ
時間が長い・(副詞形成) / 時間が長い・(副詞形成)
しばらく長い間

177 tu ruru ekari

トゥ ルル エカリ
二つの / 海の潮 / ~をまわつて
二つの海をまわり

177 re ruru ekari

レ ルル エカリ
三つの / 海の潮 / ~をまわつて
三つの海をまわり

178 tumikoroshkiba

トゥミコロシキバ
戦・に対して・を立てる・(複数)
いくさに立ち向かい

178 Kotanbaunkuru

コタンバウンクル
コタンバウンクル
コタンバウンクルには

179 yairiwakikoro

ヤイリワキコロ
自分・ひとまとまり・互い・弟・を持つ
※yairiwakikoro は yairiwakikoro の誤記
男の兄弟がおらず

179 tu turesh ne wa

トゥ トゥレシ ネワ
二人の / 妹 / [繋詞] / ~して
妹がふたりであつて

179 naa nokan shiri

ナア ノカン シリ
まだ / 小さい / ~する八している様子
まだ子どもであつたのに

180 a-koro ainu utara

ア・コロ アイヌ ウタラ
私たちは・~を持つ / 父 / ~たち
私たちの父たち

180 kot tumunchi

コツ トゥムンチ
~を持つ / 戦争
のいくさ

181 kurukashike

クルカシケ
上
の上に

181 renbish ne wa

レンビシ ネワ
三つの・人 / [繋詞] / ~して
三人で

181 koikaobash

コイカオバシ
に向かって・人・の上・に・走る
父のところに駆けつけ

182 rabokita sui

ラボキタ スイ
~している間・[時間的位置] / また
そのときにまた

182 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼 / の所・[空間的位置]
天国の

182 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方 / 神
龍神は

183 tu iriwak ne wa

トゥ イリワク ネワ
二人の / ひとまとまり・互い・弟 / [繋詞] / ~して
ふたり兄弟で

183 tu turesh ne wa

トゥ トゥレシ ネワ
二人の / 妹 / [繋詞] / ~して
妹がふたりで

184 okai ko

オカイ コ
ある八いる / ~すると
いると

184 iyotta pon tureshi

イヨッタ ポン トゥレシ
もの・(挿入音)・の所・で / 年若い / 妹
いちばん年若い妹は

184 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼 / の所・[空間的位置]
天国で

185 hokukoro kushnep ne.

ホクコロ クシネプ ネ。
夫・を持つ / [目的・原因/理由]・[繋詞]・[名
詞化辞] / [繋詞]
夫を持つことになっている者であつた。

185 Koroka

コロカ
けれども
けれども

185 ponram orowano

ポンラム オロワノ
小さい・心 / そこ・から・(副詞形成)
幼い頃から

186 ainu moshiri

アイヌ モシリ
人間 / 静かな・地
人間の国

186 uwambare wa

ウワムバレ ワ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる / ~して
をよく見て調べて

187 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

187 Shinutapka ta

シヌタプカ タ
シヌタプカ / [空間的位置]
シヌタプカの

187 a-koro ainu

ア・コロ アイヌ
私たちは・~を持つ / 父
私たちの父

188 tap eashiri

タプ エアシリ
これ / それこそ
これこそ

188 shiretok tura

シレトク トゥラ
様子・の先端 / ~とともに
美貌とともに

189 rametok tura

ラメトク トゥラ
心・の先端 / ~とともに
勇気とともに

189 bawetok tura

バウエトク トゥラ
口・(つなぎの音)・の先 / ~とともに
雄弁とともに

189 arakatetokomare

アラカテトコマレ
全く・あり方・先・に位置する・させる
父にひたすらに恐れ焦がれ

190 oshikote katu

オシコテ カトゥ
そこに・目・を結びつける / いきさつ
その妹が父に惚れてしまったいきさつを

190 yubutari

ユブタリ
兄・人々・(所属語尾)
その兄たちが

191 eraman wa

エラマン ワ
について・心・ある / ~して
知つて

191 kobanba yakka

コバンバ ヤッカ
を断る・(複数) / ~すると・も
それを突っぱねたけれど

191 oro ehotke

オロ エホツケ
全く / そこに・寝る
その妹がすっかり寝込み

192 raye shinu

ライエ シヌ
這う / ずる ※raye は reye の誤記
這ったりずったり

192 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因/理由]
それゆえに

192 yubutari

ユブタリ
兄・人々・(所属語尾)
その兄たち

193 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ~すると・も
も

193 yairamkikkaraba hine

ヤイラムキツカラバ ヒネ
自分・心・を防ぎ守る・(複数) / ~して
諦めて

193 pon tureshi

ポン トウレンシ
年若い / 妹
その年若い妹

194 omapbap

オマブ バブ
~に位置する・(複数)・[名詞化辞]
を可愛がる者

194 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因/理由]
であったから

195 utomkot chashi

ウトムコツ チャシ
互い・の正面の真ん中・に~を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ
建ち並ぶ城

195 tam boro chise

タム ボロ チセ
この / 大きい / 家
この大きい家は

195 kamui korobe

カムイ コロベ
神 / ~を持つ・[名詞化辞]
神の宝物で

196 boronno

ボロンノ
大きい/多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

196 a-etomtekara wa

ア・エトムテカラ ワ
人が・で・光る・させる・(他動詞形成) / ~して
飾られて

196 a-kore hine

ア・コレ ヒネ
人が・~に...を与える / ~して
いて

197 taap ehankeno

タアブ エハンケノ
このように / そこに・近い・(副詞形成)
このように近くに

197 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

198 kotan oshmake ta

コタン オシマケ タ
村 / 後ろ / [空間的位置]
村の後ろに

198 kimun kashi ta

キムン カシ タ
山・にいる / 上 / [空間的位置]
山の上に

199 utomkot chashi

ウトムコツ チャシ
互い・の正面の真ん中・に~を結びつける /
[中相] される・を立てる・ところ
建ち並ぶ城が

199 oeranke kara

オエランケカラ
その尻・そこに・を落とす・(他動詞形成)
降り立っている

199 ruwe ne.

ルウェ ネ。
こと八さま / [繋詞]
のです。

200 Nani kamui pom menoko

ナニ カムイ ポム メノコ
すぐに / 神 / 年若い / 女
すぐに神の年若い女は

200 a-koro ainu

ア・コロ アイヌ
私たちは・~を持つ / 父
私たちの父

201 kon rorumbe

コン ロルムベ
~を持つ / 上座・にある・もの
のたたかみ

201 rorumbe tuika

ロルムベ トウイカ
上座・にある・もの / 上
たたかみの間に

201 koikaobash

コイカオバシ
に向かって・人・の上・に・走る
父のところに駆けつけ

P.8 202 tuwan chup koni

トゥワン チュブ コニ
二つの・十の / (年月日の) 月 / (月が) 欠ける
二十の月が経ち

202 rewan chup koni

レワン チュブ コニ
三つの・十の / (年月日の) 月 / (月が) 欠ける
三十の月が経ち

203 anrorumbe

アンロルムベ
[完全]・戦争
ひどいたたかみ

203 attumunchi

アットウムンチ
[完全]・戦争
ひどいいくさ

203 euarakamka-

エウアラカムカ
について・互い・全く・肉・の上
で全身の肌身の上

204 otasashkeba rokine

オタサシケバ ロキネ
その尻・(擬態の重複)・(自動詞形成)・(複数)
/ 以前に~した・して
に辛酸を分かち

204 tumi uturu

トゥミ ウトゥル
戦争 / 間
いくさのあいま

205 eshiniba ita

エシニバ イタ
それで・休み・(複数) / とき・[時間的位置]
に休戦したときに

205 shinrit itak

シンリツ イタク
地・すじ / 言葉
先祖の言葉が

206 chihoppa-an korachi

チホツパ・アン コラチ
[使役中相] される・を置いて去る・人が / ~
のように
言い遣されたように

206 Kotambaummat

コタムバウムマツ
コタムバウムマツ
コタムバウムマツ

207 kiyanne ike

キヤンネ イケ
年上である / ほう
年長の方は

207 a-keshutu

ア・ケシュトゥ
私の・おじ ※akeshutu は akeushutu の誤記
私のおじ

207 uhekotba wa

ウヘコツバワ
互い・頭・を~につなぐ / ~して
と結婚して

208 kotan ra chashi

コタン ラ チャシ
村 / 下の方 / [中相] される・を立てる・ところ
村の下手の城

208 ehoraraba

エホララバ
そこに・尻・を押さえる
に住み

208 poniune mat

ポニウネ マツ
年少の・人・である / 女
年少の女は

209 sokara mat ne wa

ソカラ マツ ネ ワ
座・をつくる / 妻 / [繋詞] / ~して
かしく妻であって

209 a-koro ainu

ア・コロ アイヌ
私たちは・~を持つ / 父
私たちの父は

210 uhekotba wa

ウヘコツバワ
互い・頭・を〜につなぐ / 〜して
その女と結婚して

210 taban kamui ewaki

タブン カムイ エワキ
今ここに・ある / 非常によい / に・(?)・する所
この立派な御座所の

210 benkiriechiu

アベンキリエチウ
上流の方・を治める
上流の方を治め

211 bankiriechiu

バンキリエチウ
下流の方・を治める
下流の方を治め

211 Kimunnupka un

キムヌブ カ ウン
キムヌブカ / [連体句形成]
キムヌブカの

212 utomkot chashi

ウトムコツ チヤシ
互い・の正面の真ん中・に〜を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ
建ち並ぶ城

212 kamui ewaki ta hemem

カムイ エワキ タ ヘメモ
非常によい / に・(?)・する所 / [空間的位置]
/ 〜も・(重複)
立派な御座所にも

213 oman wa

オマン ワ
行く / 〜して
行って

213 kamui pon katkemat

カムイ ポン カツケマツ
神 / 年若い / あり方・のある・女性
神の年若い 淑女

214 pom matne hekote

ポム マツネ ヘコテ
年若い / 妻・〜として / 頭・に〜を結びつける
年若い 娘と結婚し

214 Kotanbaunkuru

コタンバウンクル
コタンバウンクル
コタンバウンクル

215 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / 〜すると・も
も

215 shino katkemat hekote.

シノ カツケマツ ヘコテ。
本当である・(副詞形成) / あり方・のある・女
性 / 頭・に〜を結びつける
ほんとうの淑女と結婚した。

216 A-koro ainu hene

ア・コロ アイヌ ヘネ
私は・〜を持つ / 父 / 〜でも
私の父も

216 a-keushutu hene

ア・ケウシュトゥ ヘネ
私の・おじ / 〜でも
私のおじも

217 shino uwekatartokeba

シノ ウウエカタロツケバ
本当である・(副詞形成) / 互い・(挿入音)・と
仲が良い・(複数)
ほんとうに仲が良く

217 ekimneba

エキムネバ
その頭・山・である・(複数)
山に入り

218 usa ison

ウサ イソン
いろいろ / 獲物・(自動詞形成)
いろいろ獲物に恵まれ

218 repta koikip

レプ タ コイキプ
沖・[空間的位置] / に対して・もの・をする・
[名詞化辞]
沖で獲ったものは

218 eyanarutba

エヤナルツバ
で・陸地・の方へ・を押してずらす
陸地いっぱい寄り

219 kimta koikip

キムタ コイキプ
山・[空間的位置] / に対して・もの・をする・
[名詞化辞]
山で獲ったものは

219 esanarupba

エサナルバ
で・前・の方へ・を押してずらす
浜地いっぱい寄り

219 uturu ta

ウトウル タ
間 / [時間的位置]
あいだあいだに

220 tonokouimam

トノコウイマム
殿・の所・交易に行く
殿の国に交易に行く

220 ramma nubetneno

ランマ スベツネノ
いつも / 喜ぶ・(副詞形成)
いつもうれしそうに

221 kanto oro bakno

カント オロ バクノ
上の・湖沼 / 所 / まで八ほど・(副詞形成)
天上までも

221 inauebumba

イナウエブムバ
木幣・その頭・を持ち上げる
木幣を擡げ

221 kamuinomipa

カムイノミパ
神・をまつる・(複数)
神に祈禱の儀式をし

222 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

222 a-keushutu

ア・ケウシュトゥ
私の・おじ
私のおじには

223 yairiwakikoro

ヤイリワキコロ
自分・ひとまとまり・互い・弟・を持つ ※
yairiwakikoro は yairiwakikoro の誤記
男の兄弟がおらず

223 shine turesh ne

シネ トウレシ ネ
一人の / 妹 / [繋詞]
妹が一人で

223 po ukosapte

ポ ウコサブテ
子 / 一緒に・出る・させる
子どもを産み

224 neino sui

ネイノ スイ
である・(挿入音)・(副詞形成) / また
そのようにまた

224 a-koro ainu

ア・コロ アイヌ
私たちは・〜を持つ / 父
私たちの父

224 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / 〜すると・も
にも

224 yairiwakikoro

ヤイリワキコロ
自分・ひとまとまり・互い・弟・を持つ ※
yairiwakikoro は yairiwakikoro の誤記
男の兄弟がおらず

225 shine turesh ne

シネ トウレシ ネ
一人の / 妹 / [繋詞]
妹が一人で

225 po ukosapte

ポ ウコサブテ
子 / 一緒に・出る・させる
子どもを産み

226 kamui menoko

カムイ メノコ
神 / 女
神の女

226 orowa

オロワ
所・〜から
から

226 eami

エアニ
あなた
あなたは

226 ouse shinen ne

オウセ シネン ネ
ただ / 一つの・人 / 〜として
ただ一人きり

227 e-shiko ruwe ne.

エ・シコ ルウェ ネ。
あなたは・目・がつく / こと八さま / [繋詞]
あなたは生まれたのです。

227 Kamui e-kot tutto

カムイ エ・コツ トット
神 / あなたは・〜を持つ / 乳房・(次の子音が
重ねられたもの)・(重複)
神のあなたの母

227 upsoro ta

ウブ ソロ タ
内部におおわれている・ところ / [空間的位置]
の懷で

228 e-shikup

エ・シクブ
あなたは・成長する
あなたは成長し

228 sonno sambe oshi wano

ソンノ サムベ オシ ワノ
本当に / 出る・もの / 後ろ / から・(副詞形成)
ほんとうに心臓の底から

228 e-toikoomap wa

エ・トイコオマブ ワ
あなたを・ひどく・をかむいがる / ～して
あなたをひどくかむいがって

229 e-reshu a koroka

エ・レシュ ア コロカ
あなたを・～を育てる / ～した(完了) / けれども
あなたを育てたけれども

229 a-koro ainu utara

ア・コロ アイヌ ウタラ
私たちは・～を持つ / 父 / ～たち
私たちの父たち

230 uneno

ウネノ
互い・に似て
同様に

230 ainu utara

アイヌ ウタラ
人間 / ～たち
人間たち

230 orowano

オロワノ
所・～から
から

230 a-ukoebokba

ア・ウコエボクバ
人が・一緒に・を憎む
憎まれ

P.9 231 ramubekamba-am

ラムベカムバ・アム
心・つらい・(複数)・人が
嫌な思いをさせられ

231 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因/理由]
それゆえに

231 a-poho utara

ア・ポホ ウタラ
私の・息子 / ～たち
私の息子たちを

232 obittano

オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

232 kamui a-ekoshi wa

カムイ ア・エコシ ワ
神 / 私は・について・任せる / ～して
神に私を任せて

233 kamui moshiri otta

カムイ モシリ オッタ
神 / 静かな・地 / の所・[空間的位置]
神の国に

233 baye-an wa

バイエ・アン ワ
行く・私は / ～して
私は行って

234 ramuratchino

ラムラツチノ
心・静かである人になる・(副詞形成)
心静かに

234 ramushinneanno

ラムシンネアンノ
その心・地面・である・私は・(副詞形成)
私は安心して

235 okai-an kushne." ari

オカイ・アン クシネ。」アリ
ある/いる・私は / [目的・原因/理由]・[繋
詞] / ～と
私はいるつもりです。」と

235 ukoramkoroba

ウコラムコロバ
一緒に・心・を持つ・(複数)
一緒に相談し

236 chihopba itak

チホブ バイタク
[使役中相] される・を置いて去る / 言葉
言い遣された言葉は

236 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある/いる・[名詞化辞]
次のようであった。

236 "Kotanraummat

「コタンラウムマツ
コタンラウムマツ
「コタンラウムマツが

237 oma yarabe emko

オマ ヤラベ エムコ
～に入る / すりきれた・もの / 半分
入った襦袢の半分

237 e-reshu-an

エ・エレシュ・アン
あなたを・で・を育てる・人が
であなたは育てられ

237 aokai anakne

アオカイ アナクネ
私 / ある・すれは
私は

238 Kotanraunkuru

コタンラウングル
コタンラウングル
コタンラウングル

238 a-hekote kuni ne

ア・ヘコテ クニ ネ
私は・頭・を～につなぐ / ～する (べき) こと /
～に (なる)
と私が結婚するように

239 a-yubi anakne

ア・ユビ アナクネ
私の・～の兄 / ある・すれは
私の兄は

239 kanto orowa

カント オロワ
上の・湖沼 / 所・～から
天から

240 kamui e-kot totto

カムイ エ・コト トット
神 / あなたは・～を持つ / 乳房・(次の子音が
重ねられたもの)・(重複)
神のあなたの母

240 tura wa ran

トゥラ ワ ラン
～を連れて来る / ～して / 下の方・(自動詞形成)
を連れて帰り

240 pom mat ushiu

ポム マツ ウシウ
年若い / 女 / 召使い ※ushiu は ushshiu の誤記
年若い召使いの女

241 nei pom mat ushiu

ネイ ポム マツ ウシウ
その / 年若い / 女 / 召使い ※ushiu は
ushshiu の誤記
件の年若い召使いの女

241 hekote wa

ヘコテ ワ
頭・に～を結びつける / ～して
と結婚して

242 utomkot

ウトムコツ
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける
建ち並ぶ

242 upsoroho

ウブ ソロホ
内部におおわれている・ところ
城の中

242 ehoraraba wa

エホララバ ワ
そこに・尻・を押さえる / ～して
に住んで

243 shikkashima kuni ne

シツカシマ クニ ネ
～を保存/保管する / ～する (べき) こと / ～に (なる)
城を守るように

243 orowa

オロワ
そこ・から
それから

243 eani anakne

エアニ アナクネ
あなた / ある・すれは
あなたは

244 taban shiroma chashi

タバシ シロマ チャシ
今ここに・ある / 地・に入る / [中相] される・
を立てる・ところ
この立派な城

244 upsoroho

ウブ ソロホ
内部におおわれている・ところ
の中

244 e-reshukara-an wa

エ・エレシュカラ・アン ワ
あなたを・で・を育てる・(他動詞形成)・人が / ～して
であなたは育てられて

245 okkai bakno

オツカイ バクノ
男 / まで入ほど・(副詞形成)
一人前の男に

245 e-shikup chiki

エ・シクブ チキ
あなたは・成長する / ～したら
あなたが成長したら

246 Kotanraummat

コタンラウムマツ
コタンラウムマツ
コタンラウムマツ

246 a-matakipo

ア・マタキポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

247 e-hekote wa

エ・ヘコテ ワ
あなたは・頭・に～を結びつける / ～して
とあなたは結婚して

247 shinrit e-eikeshkoro

シンリツ エ・エイケツコロ
地・すじ / あなたは・について・もの・端・を持つ
先祖をあなたは受け継ぐ

247 kusune na ari

クスネ ナ アリ
[目的・原因入理由]・[繋詞] / [要求] / ～と
でしょうと

248 ukorupnep

ウコルプ ネブ
一緒に・大きい・[名詞化辞]
一緒に大きくなる者

248 a-neba wa

ア・ネバワ
私たちは・[繋詞]・[複数形形成] / ～して
で私たちはあつて

247 i-koitakhoppa-an

イ・コイタクホツバ・アン
私たちに・に・言葉・を残して去る・人が
私たちに言い遣された

249 ruwe ne.

ルウェ ネ。
こと八さま / [繋詞]
のです。

249 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因入理由]
それゆえに

250 tap korachi

タブ コラチ
このように / ～のように
このように

250 upsoropo ne

ウプ ソロポ ネ
内部におおわれている・ところ・(指小辞) / ～に
その懷で

250 e-reshu-an wa

エ・レシュ・アン ワ
あなたを・～を育てる・私は / ～して
あなたを私は育てて

251 nisashnu shikup

ニサシヌ シクブ
(丈夫であることを表す語根)・優れている / 成長する
あなたは

251 e-ki ruwe ne

エ・キルウェ ネ
あなたは・～をする / こと八さま / [繋詞]
健康に成長したのです

251 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

252 anakne

アナクネ
ある・すれば
は

252 tane Kimunnup un

タネ キムヌブ ウン
今 / キムヌブ / [連体句形成]
今はキムヌブに

253 utomkot chashi

ウトムコツ チャシ
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ
建ち並ぶ城

53 upsoroho

ウプ ソロホ
内部におおわれている・ところ
の中を

254 kamui a-koshmachi tura

カムイ ア・コシマチ トウラ
神 / 私の・(?)・女 / ～とともに
神の私の嫁とともに

254 utomnukara wa

ウトムヌカラ ワ
互い・申ほど・を見る / ～して
結婚して

255 shikkashima wa

シツカシマ ワ
～を保存入保管する / ～して
守って

255 okai ruwe ne

オカイ ルウェ ネ
[接續助詞の後に置かれる] / こと八さま / [繋詞]
いるのです

255 orowa

オロワ
そこ・から
それから

256 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

256 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

256 anakne

アナクネ
ある・すれば
は

257 naa tureshi

ナア トゥレシ
まだ / 妹
まだ妹が

257 pombe ne kusu

ポムベ ネ クス
小さい・もの / [繋詞] / [原因入理由]
小さい者であったから

257 reshu eyairamushitne koro

レシュ エヤイラムシツネ コロ
～を育てる / のことで・自分・心・苦しい
/ ～しながら
子育てで自分の心を悩ませて

258 an nankoro.

アン ナンコロ。
[接續助詞の後に置かれる] / 顔・を持つ
いるのだろう。

258 Tane a-koro ainu

タネ ア・コロ アイヌ
今はもう / 私たちは・～を持つ / 父
今はもう私たちの父

259 a-koro tutto utara hene

ア・コロ トット ウタラ ヘネ
私たちが・～を持つ / 乳房・(飲の子音が重ねられ
たもの)・(重複) / ～たち / ～でも
私たちの母たちも

P.10 260 a-keushutu

ア・ケウシュトゥ
私の・おじ
私のおじ

260 umurek utara hene

ウムレク ウタラ ヘネ
夫婦 / ～たち / ～でも
夫婦たちも

261 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繋詞]
いっせいに

261 kamui moshit ta

カムイ モシツ タ
神 / 国 / [空間的位置]
神の国で

261 yep korachi

イエブ コラチ
～を言う・[名詞化辞] / ～のように
言ったように

262 ramushinneno

ラムシンネノ
その心・地面・である・(副詞形成)
安心して

262 a-obittano

ア・オビツタノ
私たちは・皆・(副詞形成)
私たちはみんな

263 i-kurukashike

イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上

263 shikomarabare wa

シコマラバレ ワ
目・に位置する・させる・(複数) / ～して ※
shikomarabare は shikomareba の誤記
を見つけて

264 a-bittano
 ア・ビツタノ
 私たちは・皆・(副詞形成) ※abittano は
 aobittano の誤記
 私たちはすこぶる

264 nisashnu shikup
 ニサツヌ シクプ
 (丈夫であることを表す語根)・優れている / 成長する
 私が

264 a-kiba ruwe
 ア・キバルウェ
 私は・をする・(複数) / こと八さま
 健康に成長したこと

265 shino enubetneba
 シノ エヌベツネバ
 本当である・(副詞形成) / によって八と一緒に
 に・喜ぶ・(複数)
 ほんとうに喜ぶ

265 nankoro."
 ナンコロ。』
 顔・を持つ
 でしょう。』

266 Arino kane
 アリノ カネ
 その通りに / [意外]
 その通りに

266 pon a-koro sapo
 ポン ア・コロ サポ
 年若い / 私は・〜を持つ / 姉・(指小辞)
 年若い私の姉

266 baronna wano
 バロンナ ワノ
 口・(挿入音)・の方 / から・(副詞語尾)
 それぞれの口から直接

267 chibitabita
 チビタバタ
 [使役中相] される・をほどく・(重複)
 詳らかに説き

267 ineap kusu
 イネアプ クス
 どうである・〜した・もの / [熟語]
 何とまあ

267 barunkuru ne wa
 バルンクル ネワ
 口・に・いる・人 / [繋詞] / 〜して
 口達者な人である

268 hawash nankora
 ハワシ ナンコラ
 声・する / 顔・を持つ・〜か
 ことなのだろうか

268 shiyoro keutum
 シヨロ ケウトウム
 驚く / 心
 驚嘆の心

269 a-yaikore kane
 ア・ヤイコレ カネ
 私は・自分・に〜を与える / 〜して
 を私は覚えて

269 somo tuyetakneko
 ソモ トウイェタクネコ
 [否定辞] / (?). 短い・(反語的副詞形成)
 先程から止め処ない

270 ubashkuma wa okere.
 ウバシクマ ワ オケレ。
 互い・にものごとを教え伝える / 〜して / 〜を終える
 昔話を語り終えた。

270 A-hetchekara
 ア・ヘツチェカラ
 私は・(擬音の語根)・と言う・(他動詞形成)
 それで私は合いの手を入れ

271 a-humsekara
 ア・フムセカラ
 私は・(擬音の語根)・と言う・(他動詞形成)
 私は雄叫びの声を上げ

271 oroyachiki
 オロヤチキ
 そこ・他の・すねば
 気がついてみると

271 tapne tapne kane
 タプネ タプネ カネ
 これ・のように / これ・のように / [意外]
 このようにして

272 base shinrit korobe
 バセ シンリツ コロベ
 尊い / 地・すじ / 〜を持つ・[名詞化辞]
 尊い先祖を持つ者

272 a-ne rok okaii
 ア・ネ ロク オカイイ
 私たちは・[繋詞] / 〜した (完了) / ある八
 いる・[名詞化辞]
 で私たちはあったこと

273 tanebo konna
 タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

273 an korachino
 アン コラチノ
 〜である / 〜のように・(副詞形成)
 そうであるように

274 a-nu hawe
 ア・ヌ ハウエ
 私は・〜を開く / (〜と言った) こと
 私が聞いたこと

274 sonno keutum oshi wano
 ソンノ ケウトウム オシ ワノ
 本当に / 心 / 後ろ / から・(副詞語尾)
 ほんとうに心の底から

275 nubetne keutum
 ヌベツネ ケウトウム
 喜ぶ / 心
 喜びの心

275 a-yaikore.
 ア・ヤイコレ。
 私は・自分・に〜を与える
 を私は覚えた。

275 "Konepkeukata
 「コネプケウカタ
 いったい何・体・の上・に
 「まあ何ということだろう

276 nekona shikop
 ネコナ シコプ
 どのように / 目・がつく・[名詞化辞]
 どういう生まれの人

276 nekona barop
 ネコナ バロプ
 どのように / 口・がつく・[名詞化辞]
 どういう育ちの人が

277 a-koro ainu
 ア・コロ アイヌ
 私たちは・〜を持つ / 父
 私たちの父

277 a-keushutu ne wa
 ア・ケウシュトゥ ネワ
 私たちの・おじ / [繋詞] / 〜して
 私たちのおじであって

278 pirika wa kusu
 ビリカ ワクス
 立派だ / [熟語・慣用句] / [熟語]
 立派であるから

278 nishpa neba kusu
 ニシパ ネバクス
 裕福で身分の高い男性 / [繋詞]・[複数形形成]
 / [原因八理由]
 裕福な人であるから

279 uneno ainu
 ウネノ アイヌ
 互い・に似て / 人間
 同じ人間

279 toi rebumbe
 トイ レブムベ
 ひどく / レブムベ
 ひどいレブムベ

279 wen rebumbe
 ウェン レブムベ
 悪い / レブムベ
 悪いレブムベ

280 utarorokehe
 ウタロロケヘ
 仲間
 の仲間

280 utara orowa
 ウタラ オロワ
 〜たち / 所・〜から
 たちから

280 a-ukokeshkeba
 ア・ウコケシケバ
 人が・一緒に・を妬む・(複数)
 嫉まれ

281 a-ukobokba wa
 ア・ウコエボクバ ワ
 人が・一緒に・を憎む / 〜して
 憎まれて

281 tumunchi batek
 トゥムンチ バテク
 戦争 / 〜ばかり
 いくさばかり

282 rorumbe batek
 ロルムベ バテク
 上座・にある・もの / 〜ばかり
 たたかむばかり

282 eritne shukupba hawe
 エリツネ シュクパ バハウエ
 それで・筋・である / 成長する・(複数) / (〜
 と言った) こと
 で苦勞の多い生涯であったこと

283 a-nu chiki

ア・ヌ チキ
私は・～を聞く / ～したから
を私は聞いたから

283 inunukashki." ari

イヌヌカシキ。」 アリ
かみれ「そうである / ～と
可哀想である。」と

283 a-keutum kashi

ア・ケウトウム カシ
私の・心 / 上
私の心の上

284 chishkot kane

チシコツ カネ
泣きたいほど苦しい / ～して
泣きたいほど苦しめて

284 ikemnu keutum

イクムヌ ケウトウム
人・を気の毒に思う / 心
気の毒な心

285 ikatchiu keutum

イクツチウ ケウトウム
もの・を槍等で突く / 心
憎みみの心

285 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
を私は覚えた。

285 Yarabekoteinep

ヤラベコテイネプ
すりきれた・もの・と一緒に・濡れる・[名詞化辞]
襦袢の赤ん坊

286 a-nep ne kusu

ア・ネプ ネ クス
私は・[繫詞]・[名詞化辞] / [繫詞] / [原因理由]
で私はあったから

286 oara oara

オアラ オアラ
全く / 全く
まったくまったく

286 ponno boka

ボンノ ボカ
小さい/少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
少しも

287 a-koro ainu hene

ア・コロ アイヌ ヘネ
私は・～を持つ / 父 / ～でも
私の父も

287 a-kot tutto hene

ア・コツ トット ヘネ
私は・～を持つ / 乳房・(次の子音が重ねられた
もの)・(重複) / ～でも
私の母も

288 an-eshikarun eaikap

アン・エシカルン エアイカプ
私は・～を思い出す / [否定動詞] ついて・できない
私は思い出すことができません

288 sonno ne wa

ソンノ ネワ
本当に / [繫詞] / ～して
ほんとうに

P.11 289 yayashish keutum

ヤヤシシ ケウトウム
自分・(?) / 心
後悔する心

289 a-yaikore yakka

ア・ヤイコレ ヤツカ
私は・自分・に～を与える / ～すると・も
を私は覚えたけれど

289 tane ene a-kari

タネ エネ ア・カリ
今はもう / このように / 私は・～をする・
[名詞化辞]
今はもう私はどうすることも

290 ene a-yei ka isam

エネ ア・イエイ カイサム
このように / 私は・～を言う・[名詞化辞]
/ ～も…しない / [否定動詞] ない
このように私は話することもできず

290 utara sak kunip

ウタラ サク クニブ
親類 / ～がない / ～するべき・もの
親戚のない者

291 aba sak kunip

アバ サク クニブ
親戚 / ～がない / ～するべき・もの
親類縁者のない者

291 a-ne ruwe ne kuni

ア・ネ ルウェ ネ クニ
私は・[繫詞] / こと八さま / [繫詞] / [名
詞化引用]
で私はあると

292 a-ramu awa

ア・ラム アワ
私は・心・(他動詞形成) / ～したところ
私は思っていたのに

292 senne bewetek utara

センネ ベウエテク ウタラ
[否定辞] / [未詳] / 親類
決して根絶えることのない親類

293 koro an hawe

コロ アン ハウエ
～しながら / [接続助詞の後に置かれる]
/ (～と言った) こと
を持っていること

293 a-nu chiki

ア・ヌ チキ
私は・～を聞く / ～したから
を私は聞いたから

294 eashka eashka

エアシカ エアシカ
それこそ・～も / それこそ・～も
それこそそれこそ

294 shino keutum oshi wano

シノ ケウトウム オシ ワノ
本当である・(副詞形成) / 心 / 後ろ / か
ら・(副詞語尾)
ほんとうに心の底から

295 nubetne keutum

ヌベツネ ケウトウム
喜ぶ / 心
喜びの心

295 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
を私は覚えた。

296 Hetak ta usa

ヘタク タ ウサ
さあ / ここに / いろいろ
さあさあ早く

296 pon a-koro yubi hene

ボン ア・コロ ユビ ヘネ
年若い / 私は・～を持つ / 兄 / ～でも
年若い私の兄にも

297 kamui a-koshmachi tura

カムイ ア・コシマチ トウラ
神 / 私の・(?)・女 / ～とともに
神の私の嫁とともに

297 a-nukara okai

ア・ヌカラ オカイ
私は・～を見る / [願望]
私は会いたい

298 kamui a-kot tutto ewak

カムイ ア・コツ トット エワク
神 / 私は・～を持つ / 乳房・(次の子音が重ね
られたもの)・(重複) / に・(?)
神の私の母が住む

298 utomkot chashi hene

ウトムコツ チャシ ヘネ
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ / ～でも
建ち並ぶ城も

299 nekona shino

ネコナ シノ
どのように / 本当である・(副詞形成)
どれほどほんとうに

299 a-tomte ruwe

ア・トムテ ルウェ
人が・光る・させる / こと八さま
飾り立てられていること

300 an nankoro ya

アン ナンコロ ヤ
～である / 顔・を持つ / ～か
であろうか

300 tunashno

トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く

300 a-nukan rusui.

ア・ヌカン ルスイ。
私は・～を見る / ～したい
城を私は見たい。

301 Orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

301 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

301 keraan aep

ケラアン アエプ
味・ある / 人が・を食べる・もの
味の良い食べ物

302 pirika aep

ピリカ アエプ
よい / 人が・を食べる・もの
おいしい食べ物

302 boro sonabi

ボロ ソナビ
大きい / 高盛のご馳走
大きいご馳走

302 i-kobunikara

イ・コブニカラ
私に・に対して・を持ち上げる・(他動詞形成)
を私に擲げ

303 anihni ne yakka

アニヒ ネ ヤツカ
彼女 / [繫詞] / ～すると・も
彼女もまた

303 boro sonabi

ボロ ソナビ
大きい / 高盛のご馳走
大きいご馳走

303 yaikobuni

ヤイコブニ
自分・に・を持ち上げる
を自身に擲げ

304 keran ibe

ケラン イベ
味・ある / 食事する
美味しい食事をし

304 ibe tuikata

イベ トゥイカタ
食事する / ～している最中・[時間的位置]
食事をしている間に

304 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

305 hoshki tukbe

ホシキ トゥクベ
先に / 成長する・[名詞化辞]
先に生まれた者

305 ne kusu

ネ クス
[繫詞] / [原因/理由]
であるから

305 ponram orowano

ポンラム オロワノ
小さい・心 / そこ・から・(副詞形成)
幼い頃から

306 ene ene

エネ エネ
このように / このように
かくかくしかじか

306 shikupba katu

シクバ カトゥ
成長する・(複数) / 恰好/有様
成長の様子

307 usa bishkani

ウサ ビシカニ
いろいろ / 周囲
いろいろな事柄

307 koomommomo kane

コオモンモモ カネ
に対して・をつぶさに述べる / ～して
をつまびらかにして

307 ye wa

イエ ワ
～を言う / ～して
それらを語って

308 i-mire chiki

イ・ミレ チキ
私に・を着る・させる / ～したから
私に着物を着せたから

308 shino an-erayap

シノ アン・エラヤプ
本当である・(副詞形成) / 私は・で・感心する
そのことにほんとうに私は感嘆し

308 an-enubetne

アン・エヌベツネ
私は・によって八と一緒に・喜ぶ
それを私は喜び

309 uwesamanno

ウウェサマンノ
互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)
みんな一緒に

309 shino ramushinne-amba

シノ ラムシンネ・アムバ
本当である・(副詞形成) / その心・地面・であ
る・私たちは・(複数)
ほんとうに私たちは安心し

310 ramma kane

ランマ カネ
いつも / [意外]
いつもいつも

310 okai-an awa

オカイ・アン アワ
暮らしている・私たちは / ～したところ
私たちは暮らしていたところ

311 shinean to ta

シネアン トタ
一つの・ある / 日 / [時間的位置]
ある日

311 chise sam ka ta

チセ サム カタ
家 / そば / 上 / [空間的位置]
家のすぐそばに

312 nenka pombe

ネンカ ポムベ
何の・人・も / 小さい・もの
何者か小さい者

312 hoyubu humi

ホユブ フミ
尻・を締める / 音
の駆する音が

312 taknatara

タクナタラ
(擬音の語根)・(状態が継続していることを表す
接尾辞) ※taknatara は toknatara の誤記
こつこつと鳴り響き

313 mosem tuyoro

モセム トゥヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内

313 eshikiru wa

エシキル ワ
そこに・自分・を回す / ～して
に向きを変えて

313 ratki aba

ラツキ アバ
下方・(自動詞形成) / (?)・口
垂れ下がる簾戸

314 obumbuni

オブムニ
そこに・を持ち上げる・(重複)
を挙げ

314 mintara ka ta

ミンタラ カタ
外庭 / 上 / [空間的位置]
庭の上に

315 pon urara tapkop

ポン ウララ タプコプ
小さい / 霧 / 丸い山
小さい霧の丸山が

315 rutkosamba

ルツコサムバ
(擬態の語根)・急に～する人となる
さっと入って来て

316 iyoyamokte keutum

イヨヤモクテ ケウトムム
ものごと・(挿入音)・をいぶかる / 心
不思議に思う心

316 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
を私は覚えた。

316 Tu urara ikkeu

トゥ ウララ イツケウ
二つの / 霧 / 節・骨格
二つの霧の中心

317 re urara ikkeu

レ ウララ イツケウ
三つの / 霧 / 節・骨格
三つの霧の中心

P.12 318 a-kocharikara

ア・コチャリカラ
私は・に対して・を散らす・(他動詞形成)
を私は掻き散らし

318 naani tusui

ナアニ トゥスイ
もう少しで～するところだった / 二つの・回
ほとんど二度

318 naani resui

ナアニ レスイ
もう少しで～するところだった / 三つの・回
ほとんど三度

319 ainu kat ne

アイヌ カツ ネ
人間 / 恰好/有様 / ～に (なる)
人間の形に

319 a-kara eaikap aine

ア・カラ エアイカプ アイネ
私は・～をつくる / [否定動詞]について・
できない / ～した (完了)・～して
それらを私はつくることができずに

320 urara tum ta

ウララ トムタ
霧 / 中 / [空間的位置]
霧の間に

320 pom matkachi

ポム マツカチ
年若い / 女・少年
年若い少女

321 naa pombe

ナア ポムベ
まだ / 小さい・もの
まだ子ども

321 iki korokaiki

イキ コロカイキ
ものごと・をする / けれども・ものごと・をする
ではあるけれど

321 ineap kusu

イネアプ クス
どうである・～した・もの / [熟語]
何とまあ

322 shiretokoro wa

シレツコロ ワ
様子・の先端・を持つ / ～して
美貌

322 okai nankora

オカイ ナンコラ
[接辞詞の後に置かれる] / 顔・を持つ・～か
なのだろうか

322 nan nubeki

ナン ヌベキ
顔 / 光輝
顔の光が

323 komaknatara

コマクナタラ
(擬音語・擬態語を導く接尾辞)・(嘲)いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
きらきらと輝き

323 chitomtereshup

チトムテレシュブ
[使役中相] される・光る・させる・を育てる・
[名詞化辞]
飾り立てて育てられた者

324 chiarashup

チアラレシュブ
[使役中相] される・を美しくする・を育てる・
[名詞化辞]
美しく育てられた者

324 sone kusu

ソネ クス
本当・である / [原因/理由]
であるから

324 kamui pon chikiribe

カムイ ポン チキリベ
神 / 小さい / 刺繍を施した・もの
立派な小さい刺繍衣

325 arutomechiu

アルトメチウ
全く・互い・の中・そこに・に刺さる
を全身に襲って着て

325 kip ne koroka

キプ ネ コロカ
～をする・[名詞化辞] / [繋詞] / けれども
いるけれども

326 oberatne kane

オベラツネ カネ
着物を着ているが帯を締めずにいる / ～して
帯を締めずいだらしのない格好をして

326 mimtara kuruka

ミムタラ クルカ
外庭 / 影/姿・の上
庭の上

327 chieashi.

チエアシ。
[使役中相] される・そこに・を立てる
に立っている。

327 Ene pombe

エネ ポムベ
このように / 小さい・もの
このように小さい者

327 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ～すると・も
であつても

327 shino keutum boro

シノ ケウトウム ボロ
真の / 心 / 大きい
ほんとうに心の大きい

328 oshke borop

オンケ ボロブ
腹 / 大きい・[名詞化辞]
心が広い者

328 ne kotom ne

ネ コトム ネ
[繋詞] / ～かのように / [繋詞]
のようで

329 chise upsoro

チセ ウプ ソロ
家 / 内部におおわれている・ところ
家の中に

329 huihuinawano

フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで

330 shino erayap

シノ エラヤブ
本当である・(副詞形成) / について・感心する
ほんとうに感心している

330 kotomno

コトムノ
～ように見えて・(副詞形成)
ように

330 shikeranakuru-

シケラナクル
目・で・下・の方へ・(韻律調整)
視線を低く

331 atte kane

アツテ カネ
掛かる・させる / ～して
目を伏せて

331 otuimashiri wa

オトウイマシリ ワ
その尻・遠い・所 / ～から
はるか遠くから

331 i-kurukashike

イ・クルカシケ
私・影/姿・の上
私の上

332 shikomare

シコマレ
目・に位置する・させる
に目を向け

332 i-kourarachari

イ・コウララチャリ
私に・に向かって・霧・を散らす
私に向かって霧を散らし

332 shiriki chiki

シリキ チキ
様子・ものごとをする / ～したところ
そうしたら

333 shiokamkino

シオカムキノ
自分・ある/いる・を見知る・(副詞形成)
わざと

333 a-kip ne kusu

ア・キプ ネ クス
私は・～をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [原因/理由]
私がすることだから

334 tu nishte urara

トゥ ニシテ ウララ
二つの / 固い / 霧
二つの濃い霧

334 re nishte urara

レ ニシテ ウララ
三つの / 固い / 霧
三つの濃い霧

335 a-shiokarire

ア・シオカリレ
私は・自分・のまわりをまわる・させる
を私は身にまとい

335 nekona shiarikikino

ネコナ シアリキキノ
どのように / 本当に・よく働く・(副詞形成)
どんなにほんとうに一生懸命に

336 i-kourarachari a yakka

イ・コウララチャリ ア ヤツカ
私に・に向かって・霧・を散らす / ～した(完了) / ～すると・も
私に向かって霧を散らしても

336 ponno poka

ボンノ ポカ
小さい/少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
少しも

337 a-sannan kashi

ア・サンナン カシ
私の・出る・顔 / 上
私の顔のおもてが

337 somo nukara.

ソモ スカラ。
[否定辞] / ～を見る
見えない。

337 Raboki

ラボキ
～している間
そうしている間に

338 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉

338 humi ash kunip
フミ アシ クニブ
～(の)感じ / (音が声)する / ～するべき・もの
のような感じがする者

338 oyamokte
オヤモクテ
～を不思議に思う
を不思議に思い

339 kemtarara kane
ケムタララ カネ
針を上の方へ持ち上げる・(重複) / ～して
針を上の方に上げたままで

339 mimtara kuruka
ミムタラ クルカ
外庭 / 影八姿・の上
庭の上

340 ohosari
オホサリ
そこに・振り返る
の方に振り返り

340 pom matkachi
ポム マツカチ
年若い / 女・少年
年若い少女

341 koshikraiba
コシクライバ
に対して・目・を行かせるへ来させる
に目をやり

341 huihuinawano
フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで

341 uwambare
ウワムバレ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
少女をよく見て調べ

342 homatu ruibe
ホマトウ ルイベ
驚く / 激しい・[名詞化辞]
ひどく驚いた者

342 mina haukan
ミナ ハウカン
笑う / 声・末
の笑い声が

343 tununitara
トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が継続していることを表す接尾辞)
美しく響き

343 usaine usaine
ウサイネ ウサイネ
めいめい別々の・である / めいめい別々の・である
いろいろと

343 Kotanraummat
コタンラウムマツ
コタンラウムマツ
コタンラウムマツ

344 a-matakipo
ア・マタキポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

344 somo ne.
ソモ ネ
[否定辞] / [繫詞]
ではなかった。

344 "Sonno
「ソノノ
本当に
「ほんとうに

345 irukai tom ta
イルカイ トム タ
ちょっとの間 / ～している最中に / [時間的位置]
ちょっとの間に

345 e-boro ruwe ani
エ・ボロ ルウェ アニ
あなたは・大きくなる / こと八さま / ～で
ある・[名詞化辞]
あなたは大きくなってしまったこと

345 hokure hokure
ホクレ ホクレ
さあ早く / さあ早く
さあさあ

346 abe sam ta ek
アベ サム タ エク
火 / そば / [空間的位置] / 来る
炬燵たに来なさい

346 e-musa-an ro." ari
エ・ムサ・アン ロ。」 アリ
来る / あなたの・～の手を握り撫でる・私
は / ～しよう / ～と
私はあなたの手を握り撫でましょう。」と

P.13 347 itak awa
イタク アワ
言う / ～したところ
言ったところ

347 itak tasano
イタク タサノ
言葉 / ～を返す・(副詞形成)
言葉を返して

347 pom matkachi
ポム マツカチ
年若い / 女・少年
年若い少女

348 beure itak
ベウレ イタク
若い / 言葉
の若い言葉

348 ehautum konna
エハウトウム コンナ
で・声・の中 / [韻律調整]
その声の中心が

348 tununitara
トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が継続していることを
表す接尾辞)
美しく響き

349 itak hawe
イタク ハウエ
話す / 声
話す声は

349 ene okaii.
エネ オカイイ。
このように / あるへいる・[名詞化辞]
次のようであった。

349 "I-reshu yubi
「イ・レシュ ユビ
私を・～を育てる / 兄
「私を育てて兄は

350 base sonko
バセ ソンコ
尊い / 言づて
尊い言づて

350 yupkep sonko
ユブ ケブ ソンコ
強い・[名詞化辞] / 言づて
強い言づて

350 i-eutekkara wa ek-an
イ・エウテツカラ ワ エク・アン
私を・で・に使い 走りをさせる・(他動詞形成)
 / ～して / 来る・私は
で私を使い 立てて私まやって来た

351 ruwe ne kusu
ルウェ ネ クス
こと八さま / [繫詞] / [原因へ理由]
ことであるから

351 tane abe sam ta
タネ アベ サム タ
今 / 火 / そば / [空間的位置]
今は炬燵たに

352 a-an eaikap
ア・アン エアイカブ
座る・私は / [否定動詞] について・できない
私は座ることができない

352 ruwe ne
ルウェ ネ
こと八さま / [繫詞]
のです

353 koninkarakusu
コンインカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
よく聞いてください

353 Shinutapka ta
シヌタプ カ タ
シヌタプ カ / [空間的位置]
シヌタプ カの

354 pon a-koro yubi
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄よ

354 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・私は / ～するから
私が言うから

354 pirikano nu wa
ピリカノ ヌ ワ
よい・(副詞形成) / ～を聞く / ～して
よく聞いて

355 i-kore kunak
イ・コレ クナク
私に・～に・…を与える / [名詞化引用]
くれるよう

355 ramu yan.
ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

355 I-reshu yubi

イ・レシュ ユビ
私を・～を育てる / 兄
私を育てた兄が

356 i-uitek hawe

イ・ウイテク ハウェ
私を・～を使いこやる / (～と言った) こと
私に言いつけたことは

356 ene okai.

エネ オカイ。
このように / ある八いる
次のようであった。

356 "Tap tap nahun wano

『タップ タップ ナフン ワノ
[不要] / たった今 / たった今 / から・(副詞語尾)
『たった今

357 mokoro-an humi

モコロ・アン フミ
静けさ・を持つ・私は / ～ (の) 感じ
私の眠っていたこと

357 tarap-an humi

タラプ・アン フミ
夢を見る・私は / ～ (の) 感じ
私が夢を見ていたこと

358 shino wen

シノ ウェン
本当である・(副詞形成) / 程度がひどい
ほんとうにひどく

358 iyoyamokte-an

イヨヤモクテ・アン
ものごと・(挿入音)・をいぶかる・私は
私は不思議に思う

358 ruwe ne

ルウェ ネ
こと八さま / [繋詞]
のです

359 eani anakne

エアニ アナクネ
あなた / ある・すれば
あなたが

359 tarap humi

タラプ フミ
夢を見る / ～ (の) 感じ
夢を見ていたこと

359 nekona ne ya

ネコナ ネ ヤ
どのように / [繋詞] / ～か
どうしたのか

360 teeta hushko ambe

テエタ フシコ アムベ
ずっと前 / 古い / ある八いる・[名詞化辞]
ずっと以前に起きたことが

360 san ruru kese

サン ルル ケセ
前・へ行く / 海の潮 / 端
今の世になって

361 chinubure wa

チヌブレ ワ
[使役中相] される・霊力がある・(他動詞形成)
/ ～して
また起こってきて

361 inan hembra

イナン ヘムバラ
どの / いつ
いつ何時

361 inan ushike wa

イナン ウシケ ワ
どの / する習慣のある・ところ / ～から
何処から

362 arekushkonna

アレクシコンナ
全く・だしぬけに
まったくだしぬけに

362 yupke tumunchi

ユプケ トムンチ
(きつく締まる八締めることを表す擬態の語
根)・(自動詞形成) / 戦争
激しいいくさが

363 a-koro kotan

ア・コロ コタン
私は・～を持つ / 村
私の村

363 chibette ya

チベツテ ヤ
[使役中相] される・来る・させる / ～か ※
chibette は chiette の誤記
に引き寄せられたのか

364 an-erambetek

アン・エラムベテク
私は・～がわからない
私には分らず

364 chimontabire

チモンタバイレ
[使役中相] される・を急がせる
いっせいに

364 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繋詞]
私は

365 an-i-yekarakara kuni

アン・イ・イエカラカラ クニ
人が・私に・(挿入音)・人に～をする / ～する(べき) こと
急かされることは

365 a-niukesh.

ア・ニウケシ。
私は・～をしようと思ってもすることができない
私にはできない。

365 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因八理由]
それゆえに

366 tan tewano

タン テワノ
この / ここから・(副詞語尾)
これから

366 kamui korobe

カムイ コロベ
神 / ～を持つ・[名詞化辞]
神の宝物

366 tu chikiri ushbe

トゥ チキリ ウシベ
二つの / (?). 足 / ～がつく・[名詞化辞]
二つ足の付いた物

367 re chikiri ushbe

レ チキリ ウシベ
三つの / (?). 足 / ～がつく・[名詞化辞]
三つ足の付いた物を

367 neita ka

ネイタ カ
何の・所・[空間的位置] / ～も
どこかに

367 a-nuina rusui ruwe ne

ア・ヌイナ ルスイ ルウェ ネ
私は・～を隠す / ～したい / こと八さま / [繋詞]
私は隠したいのです

368 inan ushike un

イナン ウシケ ウン
どの / する習慣のある・ところ / [連用句形成]
どこに

368 a-nuina chiki

ア・ヌイナ チキ
私は・～を隠す / ～したら
宝物を私は隠したら

369 pirika ruwe taan

ピリカ ルウェ タアン
よい / こと八さま / [強調]・～ですか
よいのだろうか

369 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君よ

370 nekona ne ya

ネコナ ネ ヤ
どのように / [繋詞] / ～か
どうか

370 i-nure wa

イ・ヌレワ
私に・を聞く・させる / ～して
私に聞かせて

370 i-kore." ari

イ・コレ。』アリ
私に・～に・を与える / ～と
ください。』と

371 i-uitek kane

イ・ウイテク カネ
私を・～を使いこやる / ～して
私に言いつけて

371 bara urehe

バラ ウレヘ
幅が広い / 足
幅の広い足

371 ukaenoyeenoye kane

ウカエノイエエノイエ カネ
互い・の上・で・をねじる・(重複) / ～して
を何度も重ねて

372 itak ko

イタク コ
言う / ～すると
言うど

372 nei korachi

ネイ コラチ
その / ～のように
それとともに

373 mi chikiribe

ミ チキリベ
～を着る / 刺繍を施した・もの
着ている刺繍衣

373 kotchakehe

コツチャケヘ
前
の前が

373 eukobi

エウコビ
で・互い・に・を残して去る ※eukobi は
eukohobi の誤記
離れはなれはこなり

373 makkemakke kane

マツケマツケ カネ
(明るさや開放を表す語根)・(自動詞形
成)・(重複) / ～して
刺繍衣が何度も開いて

374 nei korachi

ネイ コラチ
その / ～のように
それとともに

374 omihi hene

オミヒ ヘネ
腿 / ～でも
腿でも

375 honihi hene

ホニヒ ヘネ
腹 / ～でも
腹でも

375 ponno ponno

ポンノ ポンノ
小さい / 少ない・(副詞形成) / 小さい / 少
ない・(副詞形成)
ほんの少しばかり

375 etuketuk

エトクケトクク
その頭・突き出る・(重複)
先が突き出て

P.14 376 sarasara

サラサラ
現れる・(重複)
何度も姿を現し

376 kamui nubeki

カムイ ヌベキ
神 / 光輝
神の光が

376 maknatara

マクナタラ
(明るさや開放を表す語根)・(状態が継続い
ていることを表す接尾辞)
明るく輝き

377 yaikota anakne

ヤイコタ アナクネ
ひとりだけで / ある・すおひば
自分では

377 ponno ka

ポンノ カ
小さい / 少ない・(副詞形成) / ～も…しない
少しも

377 nei katuhu

ネイ カトゥフ
その / 恰好
その恰好が

378 erambetekno

エラムベテクノ
～を知らない・(副詞形成)
わからずに

378 sonko arikikino

ソンコ アリキキノ
言づて / 精を出す・(副詞形成)
言づてを一生懸命に

378 ye wa okere

イエ ワ オケレ
～を言う / ～して / ～を終える
話し終え

379 nei sonko

ネイ ソンコ
その / 言づて
その言づて

379 a-ohumsekara

ア・オフムセカラ
私は・その尻・(擬音の語根)・と言う・(他動詞形成)
を私は声高に語り

379 tap itak-an hawe

タプ イタク・アン ハウエ
このように / 言う・私は / (～と言った) こと
そのとき私が言ったこと

380 beure itak

ベウレ イタク
若い / 言葉
若い言葉

380 a-eraunkuchi

ア・エラウンクチ
私の・その頭・深い所・にある・のど
で私の喉の奥が

381 tununitara hawe

トゥヌニタラ ハウエ
(擬音の語根)・(状態が継続していることを表す接
尾辞) / (～と言った) こと
美しく響くこと

381 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある / いる・[名詞化辞]
次のようであった。

382 "Koninkarakusu

「コンカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

382 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹よ

382 a-ye itasa sonko

ア・イエ イタサ ソンコ
私は・～を言う / 人・と交代する / 言づて
私が言った返事の伝言

383 pirikano eraman wa

ピリカノ エラマン ワ
よい・(副詞形成) / につれて・心・ある / ～して
をよく覚えていて

383 a-yei neino

ア・イエイ ネイノ
私は・～を言う・[名詞化辞] / である・(挿入
音)・(副詞形成)
私が言ったように

384 i-reshu

イ・レシュ
私を・～を育てる
私を育てた姉

384 nure wa

ヌレ ワ
を聞く・させる / ～して
にその伝言を聞かせて

384 i-kore yan.

イ・コレ ヤン。
私に・～に…を与える / [命令]
ください。

384 "Taan ta kotan

『タアン タ コタン
ここに・ある / [空間的位置] / 村
『ここにある村

385 oshmak ta

オシマク タ
の後ろ・の奥 / [空間的位置]
の後ろに

385 pirika ane

ピリカ アネ
美しい / (?)・のようである
美しい・細い

385 pon nai

ポン ナイ
小さい / 沢
小さい沢が

386 an ruwe ne

アン ルウェ ネ
ある / いる / こと / 八さま / [繫詞]
あるのです

386 pon nai turashi

ポン ナイ トゥラシ
小さい / 沢 / ～に沿って上の方へ
小さい沢に沿って上の方

386 uwekarihi

ウエカリヒ
互い・(挿入音)・の方に向かって・～する所
両方に

387 pon top sara

ポン トプ サラ
小さい / 竹 / 葦原
小さい竹の葦原が

387 ush ruwe ne

ウシ ルウェ ネ
～に生える / こと / 八さま / [繫詞]
生えているのです

387 nei top sara

ネイ トプ サラ
その / 竹 / 葦原
その竹の葦原

388 tumuke ta

トゥムケ タ
中 / [空間的位置]
の中に

388 kamui korobe

カムイ コロベ
神 / ～を持つ・[名詞化辞]
神の宝物

388 tu chikiri ushbe

トゥ チキリ ウシベ
二つの / (?)・足 / ～がつく・[名詞化辞]
二つ足の付いた物

389 re chikiri ushbe

レ チキリ ウシベ
三つの / (?)・足 / ～がつく・[名詞化辞]
三つ足の付いた物

389 a-nuina yakne

ア・ヌイナ ヤクネ
私たちは・～を隠す / ～すると・である
を私たちが隠すならば

389 iyotta pirika

イヨッタ ビリカ
もの・(挿入音)・の所・で / よい
いちばんいい

390 i-koikip utara

イ・コイキプ ウタラ
私たちに・に対して・もの・をする・[名詞化辞]
 / ～たち
私たちを撃つ者たちが

390 nei bakno

ネイ バクノ
その / まで八ほど・(副詞形成)
どれほど

391 hunaraba yakka

フナラバ ヤツカ
～を探す / ～すると・も
宝物を探しても

391 baba eaikapba

ババ エアイカプバ
を見つける・(複数) / [否定動詞] について・
できない・(複数)
宝物を見つけることができない

392 nankoro ari

ナンコロ アリ
顔・を持つ / ～と
だろうと

392 aokai

アオカイ
私
私は

392 yainu-an ruwe ne." ari

ヤイヌ・アンルウェ ネ。』アリ
自分・を聞く / 感じる・私は / こと八さま / [繫
詞] / ～と
私は考えたのです。』と

393 i-reshu yubi otta

イ・レシュ ユビ オツタ
私を・～を育てる / 兄 / の所・[空間的位置]
私を育てた兄

393 ye wa

イエ ワ
～に言う / ～して
に言っ

393 kore." ari

コレ。』アリ
～に…を与える / ～と
ください。』と

394 itak-an awa

イタク・アンアワ
言う・私は / ～したところ
私が言ったところ

394 pom matkachi

ポム マツカチ
年若い / 女・少年
年若い少女は

394 sonno eramupo-

ソンノ エラムポ
本当に / について・心・(指小辞)
ほんとうにその心

395 bashkosanu

バシコサヌ
(擬態の語根)・急に～する八となる
ほっとし

395 itak etoko

イタク エトコ
言葉 / 先
言葉の前

395 eese koro

エエセ コロ
について・承諾の返事をする / ～しながら
それを承諾しながら

396 chisoyekatta

チソイエカッタ
[使役中相] される・外・に向けて突進させる
さっと外に出て行き

396 toop tereke wa

トオブ テレケ ワ
ほらあすこに・(強調)・(語末子音) / (擬態の
語根)・(自動詞形成) / ～して
はるかに遠くに跳ねて

396 oman humi

オマン フミ
行く / 音
行く音が

397 rimnatara

リムナタラ
(擬音・擬態の語根)・(状態が続いていること
を表す接尾辞)
ドシンドシンと鳴り響き

397 humokake

フモカケ
音・のその後
その音の後

397 chakko.

チャツコ。
(晴れることを表す語根)・急に～する八となる
※chakko は chakkosamu の誤記
さっと空が晴れ渡った。

398 I-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

398 inkara rokbe

インカラ ロクベ
もの・を見る / ～した (完了)・[名詞化辞]
それを見て

398 inu rokbe

イヌ ロクベ
もの・を聞く / ～した (完了)・[名詞化辞]
それを聞いて

398 sonno iyokunnure

ソンノ イヨクンヌレ
本当に / ものごと・(挿入音)・にひどく驚く
ほんとうにびっくりし

399 homatu ruike

ホマトウ ルイベ
驚く / 激しい・[名詞化辞]
ひどく驚き

399 i-hekota wa

イ・ヘコタ ワ
私の・その方へ / ～に
私の方に

400 kemtarara kane

ケムタララ カネ
針・を上の方へ持ち上げる・(重複) / ～して
針を上の方に上げたままで

400 semohonruino

セモホンルイノ
(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
ややしばらく

401 hese etok

ヘセ エトク
(擬音の語根)・と言う / 先
息の先

401 koeshikari wa

コエシカリ ワ
に対して・をつかまえる / ～して
が塞がって

401 okai rokine.

オカイ ロキネ。
ある八いる / 以前に～した・して
そうしていた。

402 "Usaine tap sui

「ウサイネ タプ スイ
めいめい別々の・である / [強調] / また
「これはまあ

402 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君よ

402 katuchiwente

カトッチウエンテ
恰好・[使役中相] される・悪い・させる
恥をかかされる

403 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繫詞]・[熟語・慣用語] / [繫詞] / ～すると・も
にしてもまた

403 senne saureno

センネ サウレノ
[否定辞] / それほどでもない・(副詞形成)
少しばかりではなく

404 i-yekarakara hawe

イ・イエカラカラ ハウェ
私に・(挿入音)・人に～をする / (～と言った) こと
恥をかかせられたこと

404 ene okaii

エネ オカイイ
このように / ある八いる・[名詞化辞]
このようであった

404 tambe ne ya

タムベ ネ ヤ
この・もの / [繫詞] / ～か
のであろうか

P.15 405 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君を

405 mashkino

マシキノ
あまりにも・(副詞形成)
あまりに

405 a-omap kasui

ア・オマブ カスイ
私は・～をかわるがる / ～しすぎる
私はかわりすぎ

406 tambe kusu

タムベクス
この・もの / [原因∧理由]
それゆえに

406 ponno boro bakno

ボンノ ボロ バクノ
小さい∧少ない・(副詞形成) / 大きくなる / まで∧ほど・(副詞形成)
少し大きくなるまで

406 upsoropo ne

ウプ ソロポ ネ
内部におおわれている・ところ・(指小辭) / ～に懐で

407 a-reshu awa

ア・レシュ アワ
私は・～を育てる / ～したところ
弟を私は育てたのに

407 senne nebeka

センネ ネベカ
[否定辭] / 何か・～か・～も
思いかけず

407 totto upsoro

トット ウプ ソロ
乳房・(次の子音が重ねられたもの)・(重複)
/ 内部におおわれている・ところ
母の懐

408 huchi upsoro

フチ ウプ ソロ
祖母 / 内部におおわれている・ところ
祖母の懐

408 base upsoro

バセ ウプ ソロ
尊い / 内部におおわれている・ところ
尊い懐

408 chiyainukare

チヤイヌカレ
[中相動名詞] される・自分・を見る・させる
を見せて

409 i-yekarakara

イ・イエカラカラ
私に・(挿入音)・人に～をする
しまい

409 orowa

オロワ
そこ・から
それから

409 shinot itak ne

シノツイタク ネ
遊ぶ / 言葉 / ～として
遊びの言葉として

410 base sonko tasa

バセ ソンコ タサ
尊い / 言づて / ～を返す
尊い言づてを返し

410 ye hawe ne ya

イエ ハウエ ネ ヤ
～を言う / (～と言った) こと / [繫詞] / ～か
それを言ったことだろうか

411 tapne okaibe

タブネ オカイベ
これ・のように / ある∧いる・[名詞化辭]
このようなこと

411 shinot itak

シノツイタク
遊ぶ / 言葉
戯れの言葉は

411 somo a-yep ne na

ソモ ア・イエブ ネ ナ
[否定辭] / 私は・～を言う・[名詞化辭] / [繫詞] / [要求]
私は言わないものなのです

412 naa shukup hekachi

ナア スクプ ヘカチ
まだ / 成長する / 少年
まだ若い少年

412 naa pombe

ナア ポムベ
まだ / 小さい・もの
まだ子ども

413 e-ne kusu

エ・ネクス
あなたは・[繫詞] / [原因∧理由]
でああなたはあから

413 ene a-yei ka

エネ ア・イエイ カ
このように / 私は・～を言う・[名詞化辭] / ～も…しない
私はどう言いようも

413 isam ruwe ne

イサム ルウェ ネ
[否定動詞] ない / こと∧さま / [繫詞]
ないので

414 taban tewano

タブン テワノ
今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)
今からは

414 pirikano

ピリカノ
よい・(副詞形成)
しっかりと

415 yaitubare

ヤイトウバレ
気をつける
気をつけて

415 itekki neino okai

イテツキ ネイノ オカイ
[itekki の強調形] / である・(挿入音)・(副詞形成) / ある∧いる
決してそのようなことがないようにしなさい

415 oya itak

オヤイタク
他の / 言葉
小馬鹿にする言葉

416 ki kunak

キ クナク
～をする / [名詞化引用]
を言わないように

416 ramu yan.

ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

416 Uweebakium

ウウェエバキウム
互い・(挿入音)・の次・(所屬語尾)・に
だんだんに

416 e-boro yakun

エ・ボロ ヤクン
あなたは・大きくなる / すれば・(強め∧肯定)
あなたが大きくなったら

417 nei ikkewe

ネイ イツクウェ
その / 理由
その理由

417 e-eraman kushne

エ・エラマン クシネ
あなたは・で・心・ある / [目的・原因∧理由]・[繫詞]
があなたにはわかるでしょう

418 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

418 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄が

419 tapne an

タブネ アン
これ・のように / ある∧いる
このような

419 itasa sonko

イタサ ソンコ
人・と交代する / 言づて
返事の伝言

419 nu wa

ヌワ
～を聞く / ～して
を聞いて

419 nekona shino

ネコナ シノ
どのように / 本当である・(副詞形成)
どれほどほんとうに

420 irushka yayebasuiba ya

イルシカ ヤイエバスイバヤ
ものごと・を腹立たしく思う / 自分・について・
口・を揺らす / ～か
腹を立て機嫌が悪くなったのか

421 mono an somoki

モノ アン ソモキ
静かである・(副詞形成) / ある∧いる / [否定辭]・～をする
気持ちが落ち着かず

421 shino irushka wa

シノ イルスカワ
本当である・(副詞形成) / ものごと・を腹立たしく思う / ～して
ほんとうに腹を立てて

422 e-kochorauki ko

エ・コチョラウキ コ
あなたは・に対して・攻撃しに行く / ～すると
あなたに向かって行くならば

422 nekona an

ネコナ アン
どのように / ～である
どうやって

422 yayababu

ヤヤバブ
謝る
あなたは

423 e-ki etokush

エ・キ エトクシ
あなたは・～をする / の先・につく
これから謝る

423 ruwe taan

ルウェ タアン
こと八さま / [強調]・～ですか
のだろうか

423 tambe shino

タムベ シノ
この・もの / 本当である・(副詞形成)
このことについてほんとうに

424 a-eyaikouwebekere

ア・エヤイコウウェブケレ
私は・について・自分・に・物語を語る・させる
私は困っているいろと考えている

424 ruwe ne." ari

ルウェ ネ。」 アリ
こと八さま / [繋詞] / ～と
のです。」と

424 itak kane

イタク カネ
言う / ～して
言って

425 shisembirun

シセムビルン
自分・の陰・[連用句形成]
自分の後ろの方に

425 shikiru ko

シキル コ
自分・を回す / ～すると
振り向くと

425 somo nube sak shiri

ソモ ヌベ サク シリ
[否定辞] / 目・汗 / ～がない / ～する八して
いる様子
涙を流している様子

426 a-nukara chiki

ア・ヌカラ チキ
私は・～を見る / ～したら
を私は見たら

426 ineap kusu

イネアブ クス
どうである・～した・もの / [熟語]
何とまあ

427 a-emina rusui wa

ア・エミナ ルスイ ワ
私は・について・笑う / ～したい / ～して
それを私は笑いたくて

427 humash nankora

フマシ ナンコラ
音・立つ(=する) / 顔・を持つ・～か
そうなのだろうか

428 tane tane

タネ タネ
今 / 今
今にも

428 minakoyaikush-an anke

ミナコヤイクシ・アン アンケ
笑う・ができない・私は / 今にも～しように
今にも私は笑いを我慢できないような

429 humash koroka

フマシ コロカ
音・立つ(=する) / けれども
感じがしたけれども

430 sonno yupke rambo

ソンノ ユブケ ラムボ
本当に / (きつく締まる八締めることを表す擬態の
語根)・(自動詞形成) / 心・(指小辞)
ほんとうに強い心

430 a-yaikore

ア・ヤイコレ
私は・自分・に～を与える
を私は覚え

430 yainita-an

ヤイニタ・アン
我慢する・私は
私は我慢をし

431 shisembirun

シセムビルン
自分・の陰・[連用句形成]
自分の後ろの方に

431 shikiru-an wa

シキル・アン ワ
自分・を回す・私は / ～して
私は振り向いて

432 rauki mina

ラウキ ミナ
深み / 笑う
心の中で思わず笑い

432 rauki sapse

ラウキ サブセ
深み / (擬音の語根)・と言う
心の中で思わずあざ笑い

432 a-uwesuye

ア・ウウエスイエ
私は・～が楽しい
私は気持ちがいい

433 bituntunke-an

ビットゥントゥンケ・アン
かすかに・おかしさに堪えかねて笑う・私は
私はふふふふ笑い

433 bikitkitche-an.

ビキキツチエ・アン。
かすかに・くすくす言う・私は
私はくすくす笑った。

P.16 434 Raboketa

ラボケタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

434 chise sam ka ta

チセ サム カ タ
家 / そば / 上 / [空間的位置]
家のすぐそばに

434 ainu ek humi

アイヌ エク フミ
人間 / 来る / 音
人間の来る音が

435 tunash kane

トゥナシ カネ
早い / ～して
急いで

435 okkayo sone

オツカヨ ソネ
男 / 本当・である
男と見えて

435 tumba maikan

トゥムバ マイカン
鏢 / 金属性の美しい響き・末
その太刀の鏢の音が

436 tununitara

トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す
接尾辞)
美しく響き

436 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

437 i-kohosari

イ・コホサリ
私に・に向かって・振り向く
私の方を振り返り

437 hakakno itak

ハカクノ イタク
ささやき・(副詞形成) / 言葉
ささやくような言葉

437 i-koterekere hawe

イ・コテレケレ ハウエ
私に・に向かって・跳ねる・させる / (～と言
った) こと
を私に跳ましたこと

438 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

438 "Soonno boka

「ソオンノ ボカ
本当に / (指小辞)・も
「思ったとおりに

438 ene ne kuni

エネ ネ クニ
このように / [繋詞] / [名詞化引用]
このようになる

439 a-ramu ai korachi

ア・ラム アイ コラチ
私は・心・(他動詞形成) / ～した(完了)・[名
詞化辞] / ～のように
私が思っていた通り

439 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

440 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い 私の兄は

440 shino irushka

シノ イルシカ
本当である・(副詞形成) / ものごと・を腹立たしく思う
ほんとうに腹を立て

441 shiyantep ne kusu

シヤンテブ ネ クス
自分・(挿入音)・あるハいる・させる・[名詞化辞]
辞 / [繋詞] / [原因入理由]
それに腹を立てたものであったから

441 tane e-korhorauki wa

タネ エ・コロハラウキワ
今 / あなたに・に対して・攻撃しに行く / して
て ※ekorhorauki は ekochorauki の誤記
今あなたに向かつて

442 ek humash." ari itak.

エク フマシ。アリ イタク。
来る / 音・立つ (=する) / ～と / 話す
来るような気がする。」と話した。

443 Rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

443 kanakan kunip

カナカン クニブ
どんな・ある / ～するべき・もの
何者かが

443 irushka ruibe

イルシカ ルイベ
ものごと・を腹立たしく思う / 激しい・[名詞化辞]
大いに腹を立てた者

444 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因入理由]
であったから

444 ratki aba

ラツキ アバ
下方・(自動詞形成) / (?)・口
垂れ下がる簾戸を

445 kaishitapka

カイシタプカ
(?)・自分・肩・の上
肩の上

445 eterekere

エテレケレ
そこに・跳ねる・させる
に跳ね飛ばし

445 mintara ka ta

ミンタラ カタ
外庭 / 上 / [空間的位置]
庭の上に

446 pon urara tapkop

ボン ウララ タブコブ
小さい / 霧 / 丸い山
小さい霧の丸山が

446 rutkosanu

ルツコサヌ
(擬態の語根)・急に～する人となる
さっと押し入り

446 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

447 karakara kunip

カラカラ クニブ
をつくる・(重複) / ～するべき・もの
刺繍する物

447 kemeninu

ケメニヌ
針・で・を縫う
を針で縫い

448 shioshmakoraiba

シオシマコライバ
自分・の背後・そこに・を行かせる八来させる
それを自分の後ろの方に押しやり

448 abe hekota

アベ ヘコタ
火 / ～に向かつて
炬火に向かつて

448 shikiriba

シキリバ
自分・を回す
振り向き

449 otop chinki

オトブ チンキ
髪の毛 / 裾
髪の毛の端

449 eshitchiure wa

エシツチウレワ
その頭・地・に刺さる・させる / ～して
を下にびたりとつけて

450 oribak kane okai.

オリバシ カネ オカイ。
畏れ横む / ～して / [終結詞の後に置かれる]
畏れ横んでいる。

450 Aokai anakne

アオカイ アナクネ
私 / ある・すれば
私は

451 shiokamkino

シオカムキノ
自分・あるハいる・を見知る・(副詞形成)
わざと

451 a-kip ne kusu

ア・キブ ネ クス
私は・～をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [原因入理由]
私がすることだから

451 ponno ka

ボンノ カ
小さい / 少ない・(副詞形成) / ～も…しない
少しも

452 nepka oyamoktep

ネプカ オヤモクテブ
何の・もの・～も / ～を不思議に思う・[名詞化辞]
私は何か不思議に思う者

452 katkoro kuni

カツコロ クニ
あり方・を持つ / ～する (べき) こと
のように振る舞う

453 a-horokasuye

ア・ホロカスイエ
私は・逆方向に・を揺らす
振りをせず

453 ubakitara

ウバキタラ
互い・ほど・(状態が繰り返していることを表す接尾辞)
相変わらず

453 kebushbe nuye

ケブシベ ヌイエ
を削る・もの・がついている・もの / ～を彫る
刀室の彫刻

454 shirika nuye

シリカ ヌイエ
見えるもの・の上 / ～を彫る
剣室の彫刻

454 a-kokipshiriechiu yakka

ア・コキブ シリエチウ ヤツカ
私は・に対して・額・地・そこに・に刺さる / ～
すると・も
に私に髪頭していたけれど

455 shik kesh ari

シク ケシ アリ
目 / 末端 / ～でもって
目の端でもって

455 pon urara tapkop

ボン ウララ タブコブ
小さい / 霧 / 丸い山
小さい霧の丸山

456 a-kourarachari

ア・コウララチャリ
私は・に向かつて・霧・を散らす
の私は霧を散らし

456 aine aine

アイネ アイネ
～した (完了)・～して / した (完了)・して
しばらくそうして

457 a-shiketoko

ア・シケトコ
私の・目・先
私の目の先

457 raikosanu

ライコサヌ
(擬態の語根)・急に～する人となる
さっと色が変わり

457 Kotanra un

コタンラ ウン
コタンラ / [連体句形成]
コタンラの

458 pon a-koro yubi ari

ボン ア・コロ ユビ アリ
年若い / 私は・～を持つ / 兄 / ～と
年若い 私の兄と

458 hawash kusu

ハワシ クス
声・する / [原因入理由]
言うから

459 naa borokuru hene

ナア ボロクル ヘネ
もつと / 大きい・人 / ～でも
もつと大人でも

459 a-ye hawe ne kuni

ア・イエ ハウエ ネ クニ
人が・〜を言う / (〜と言った) こと / [繫詞] / [名詞化引用]
言うのだろうか

460 a-ramu rok awa

ア・ラム ロク アワ
私は・心・(他動詞形成) / 〜した (完了) / 〜したところ
私は考えていたところ

460 naa hekachi okkaipo

ナア ヘカチ オツカイポ
まだ / 少年 / 男・(指小辞)
まだ少年の若者

461 rek matu

レク マトゥ
ひげ / 毛筋 ※matu は mamatu の誤記
ひげが

461 chiehaitarep

チエハイタレプ
[使役中相] される・その頭・足りない・させる・[名詞化辞]
まだ生えそろうない者が

462 kani kosonte

カニ コソント
カニ コソント
金属 / 小袖
黄金の小袖を

462 ninaimine

ニナイミネ
無垢に・衣服を着る・である人になる
無双に

462 arutomechiu

アルトメチウ
全く・互い・の中・そこに・に刺さる
全身に襲って着て

P.17 463 uwokkanikut

ウウオクカニクツ
互い・(挿入音)・に引っかかる・金属・帯
黄金の鎖

463 tumamkosaiba

トゥマムコサイバ
胴・と一緒に・を巻く
を胴に巻き

463 kamui ranke tam

カムイ ランケ タム
神 / 下がる・(他動詞形成) / 刀
神から賜った太刀

464 kutbokechiu

クツボケチウ
帯・の下・そこに・に刺さる
を帯に差し

464 kani pon kasa

カニ ボン カサ
金属 / 小さい / 笠
黄金の小さな笠

465 kimui rarire

キムイ ラリレ
頭 / を押さえつける・させる
を頭に被り

465 reuboki ta

レウボキ タ
曲がって斜めになっているものその下側
/ [空間的位置]
その下に

466 kamui sannanu

カムイ サンナヌ
神 / 前の・顔
神々しい顔が

466 rikoma chup ne

リコマ チュプ ネ
高い所・にある / 月八太陽 / 〜に (なる)
天の太陽のように

467 i-nantasare

イ・ナンタサレ
私の・顔・を交換する・させる
私の顔に照り返り

467 rametok sone

ラメトク ソネ
心・の先端 / 本当・である
勇者と見えて

467 rametok iboro

ラメトク イボロ
心・の先端 / 顔つき
勇者の顔色

468 eibottumu

エイボットウム
で・顔つき・色
でその顔色が

468 koniumatara.

コニウナタラ。
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
厳めしい。

469 Irushka ruibe

イルシカ ルイベ
ものごと・を腹立たしく思う / 激しい・[名詞化辞]
大いに腹を立てた者

469 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原因/理由]
であったから

469 shik tum konna

シク トウム コンナ
目 / 色 / [韻律調整]
目の色は

470 barasebarase kane

バラセバラセ カネ
(擬態の語根)・と言う・(重複) / 〜して
激しく燃え上がって

471 mimitara kuruka

ミミタラ クルカ
外庭 / 影八姿・の上
庭の上

471 chieashi kane

チエアシ カネ
[使役中相] される・そこに・を立てる / 〜して
に立っていて

472 i-kurukashike

イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上

472 uwambare

ウワムバレ
互い・(挿入音)・を手を持つ・させる
をよく見て調べ

472 pirikano

ピリカノ
よい・(副詞形成)
しっかりと

473 i-nukan rusuibe

イ・ヌカン ルスイベ
私を・〜を見る / 〜したい・[名詞化辞]
私を見たい者

473 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原因/理由]
であったから

473 otuimashiri wa

オトゥイマシリ ワ
その尻・遠い・所 / 〜から
はるか遠くから

474 tu urara ikkeu

トゥ ウララ イツケウ
二つの / 霧 / 節 / 骨格
二つの霧の中心

474 re urara ikkeu

レ ウララ イツケウ
三つの / 霧 / 節 / 骨格
三つの霧の中心

475 i-kochari

イ・コチャリ
私に・に向かつて・を散らす
を私に散らし

475 hoshkino

ホシキノ
先に・(副詞形成)
まず先に

475 ukorachino

ウコラチノ
互い・のように・(副詞形成)
それとそっくり同じに

475 tu nishte urara

トゥ ニシテ ウララ
二つの / 固い / 霧
二つの濃い霧

476 re nishte urara

レ ニシテ ウララ
三つの / 固い / 霧
三つの濃い霧

476 a-shiokarire

ア・シオカリレ
私は・自分・のまわりをまわる・させる
を私は身にまとい

476 nei bakno

ネイ バクノ
その / まで入ほど・(副詞形成)
どれほど

477 arikiki yakka

アリキキ ヤツカ
完全に・ものごとをする・(重複) / 〜すると・も
見極めようと懸命になっても

477 a-sannanuhu

ア・サンナヌフ
私の・出る・顔
私の顔を

478 pirikano
ピリカノ
よい・(副詞形成)
しっかりと

478 nukara eaikap
ヌカラ エアイカプ
～を見る / [否定動詞] について・できない
見ることができず

478 tanebo konna
タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

479 tan araka itak
タン アラカ イタク
この / 痛い / 言葉
この荒々しい言葉

479 irushka eraunkuchi
イルシカ エラウンクチ
ものごと・を腹立たしく思う / その頭・底・に
あるのだ
腹が立って喉の奥が

480 tununitara hawe
トゥヌニタラ ハウエ
(擬音の語根)・(状態が凝っていることを表す
接尾辞) / (～と言った) こと
美しく響くこと

480 ene okaii.
エネ オカイイ。
このように / あるハいる・[名詞化辞]
次のようであった。

480 "Usaine tap sui
「ウサイネ タプ スイ
めいめい別々の・である / [強調] / また
「これはまあ

481 Shinutapka ta
シヌタプ カ タ
シヌタプ カ / [空間的位置]
シヌタプ カの

481 a-wenakihii
ア・ウェナキヒ
私の・悪い・弟
私の悪い弟が

482 okai wa namne
オカイ ワ ナムネ
あるハいる / ～して / (?)・で
居やがって

482 katkoro hawe
カツコロ ハウエ
あり方・を持つ / (～と言った) こと
振る舞うこと

482 an-oyamokte na
アン・オヤモクテ ナ
私は・～を不思議に思う / [要求]
を私は不思議に思います

483 konep shinot itak
コネプ シノツ イタク
いったい何 / 遊ぶ / 言葉
いったい何處かの言葉

483 oya itak
オヤ イタク
他の / 言葉
小馬鹿にする言葉

484 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

484 a-euitekkara
ア・エウイテツカラ
私は・について・を使いだてする・(他動詞形成)
を私は使いに出した

484 wa kusu
ワ クス
[熟語・慣用語] / [熟語]
のだから

485 base orushbe
バセ オルシベ
尊い / の所・についている・もの
尊い話

485 a-euitekkara awa
ア・エウイテツカラ アワ
私は・について・を使いだてする・(他動詞形成)
 / ～したところ
を私は使いに出したのに

485 somokaunsui
ソモカウンスイ
[否定辞]・も・(強調)・また
まさかまた

486 ene okai
エネ オカイ
このように / あるハいる
このような

486 itasa sonko
イタサ ソンコ
人・と交代する / 言づて
返事の伝言

486 ette kuni
エツテ クニ
来る・させる / [名詞化引用]
を寄こす

487 a-ramu roki
ア・ラム ロキ
私は・心・(他動詞形成) / 以前に～した・[名詞化辞]
と私は思わなかったのに

487 kamui turanno
カムイ トゥランノ
神 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
神とともに

488 chikosomokuru-
チコソモクル
すること・に対して無礼なことをする/言うこと
無礼なこと

488 yaikatana hawe
ヤイカタナ ハウエ
自分・ありよう・を置く / (～と言った) こと
を言ったこと

488 sonno oshsereke-an
ソンノ オンセレケ・アン
本当に / たまげろ・私は
ほんとうに私は驚き

489 konep ikkewe ne
コネプ イツケウエ ネ
いったい何 / 原因 / [繋詞]
いったい何が原因で

490 tap korachi an
タブ コラチ アン
このように / ～のように / ～ですか
このようになったのだろうか

490 irara itak
イララ イタク
人・を無能と思う / 言葉
からからの言葉

490 e-ki hawe ne ya
エ・キ ハウエ ネ ヤ
あなたは・～をする / (～と言った) こと
 / [繋詞] / ～か
をあなたが言ったことだろうか

491 nei ikkewe
ネイ イツケウエ
その / 原因
その原因

491 a-nu rusui
ア・ヌ ルスイ
私は・～を聞く / ～したい
を私は聞きたい

491 ruwe ne.
ルウエ ネ。
ことハさま / [繋詞]
のです。

P.18 492 Eebakita
エエバキタ
次・[時間的位置]
その上

492 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹は

492 naa pombe
ナア ポムベ
まだ / 小さい・もの
まだ子ども

492 ne ap kusu
ネ アプ クス
[繋詞] / ～した(完了)・[名詞化辞] / [原
因/理由]
であるのに

493 katuchiwente
カトゥチウエンテ
恰好・[使役中相] される・悪い・させる
恥を

493 ne ap kusu
ネ アプ クス
[繋詞] / ～した(完了)・[名詞化辞] / [原
因/理由]
かかされるにしても

494 semkatu
セムカトゥ
[否定辞]・[名詞化辞]・の次第
とんでもないこと

494 orosaureko
オロサウレコ
全く・軽い・[反語的副詞形成]
とんでもない

494 e-ekarakara hawe
エ・エカラカラ ハウエ
あなたは・人こ～をする / (～と言った) こと
恥をあなたはかかされたこと

495 sonno ikemnu keutum

ソノノ イケムヌ ケウトム
本当に / 人・を気の毒に思う / 心
ほんとうに気の毒な心

495 a-yaikore

ア・ヤイコレ
私は・自分・に〜を与える
を私は覚え

496 hetak hetak

ヘタク ヘタク
さあ / さあ
さあさあ

496 konep ikkewe

コネプ イツケウェ
いったい何 / 理由
いったいどんな理由

496 eonebare

エオネバレ
原因となる・(複数)・させる
にして

497 tap korachi

タブ コラチ
このように / 〜のように
このように

497 kamui turanno

カムイ トゥランノ
神 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
神とともに

497 turesh turanno

トゥレシ トゥランノ
妹 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
妹とともに

498 chikosomokuru-

チコソモクル
すること・に対して無礼なことをする/言うこと
無礼なことを

498 yaikatanu

ヤイカタヌ
自分・ありよう・を置く
言われ

499 chibambe oshke

チバムベ オシケ
[中相] される・薄い・[名詞化辞] / 〜の中
地位の低い者の中

499 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / 〜すると・も
にしてもまた

499 semkatune

セムカトゥネ
[否定辞]・[名詞化辞]・の次第・[繫詞]
とんでもないこと

500 i-yekarakara hawe

イ・イエカラカラ ハウエ
私に・(挿入音)・人に〜をする / (〜と言った) こと
をされたこと

500 ene okaii

エネ オカイイ
このように / ある八いる・[名詞化辞]
このようであった

501 tambe ne ya

タムベ ネ ヤ
この・もの / [繫詞] / 〜か
のであろうか

501 orotunashno

オロトゥナシノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

501 nei ikkewehe

ネイ イツケウエヘ
その / 理由
その理由

502 ye kumak

イエ クナク
〜を言う / [名詞化引用]
を言うように

502 ramu yan.

ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

503 Itak tunash kuru

イタク トゥナシ クル
言葉 / 早い / 〜の人
言葉の早い者なら

503 itak hontomo

イタク ホントモ
言葉 / 途中
言葉の最中に

504 a-koetuye

ア・コエトウイエ
私は・と一緒に・その頭・を切る
その者を私は斬り

504 itak moire kuru

イタク モイレ クル
言葉 / 遅い / 〜の人
言葉の遅い者なら

504 itak etoko

イタク エトコ
言葉 / 先
言葉の前に

505 a-koetuye

ア・コエトウイエ
私は・と一緒に・その頭・を切る
その者を私は斬り

505 shisak rametok

シサク ラメトク
自分・を欠く / 心・の先端
類似稀な勇者

505 a-ne ruwe taban na

ア・ネ ルウェ タバン ナ
私は・[繫詞] / こと八さま / これこのとおり・
ある / [要求]
で私はあることなのです

506 hetak hetak

ヘタク ヘタク
さあ / さあ
さあさあ

506 orotunashno

オロトゥナシノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

507 an korachino

アン コラチノ
〜である / 〜のように・(副詞形成)
そうであるように

507 nei ikkewe

ネイ イツケウエ
その / 理由
その理由

508 ye kumak

イエ クナク
〜を言う / [名詞化引用]
を言うように

508 ramu yan." ari

ラム ヤン。アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / 〜と
頼みます。」と

508 shiemushnipka-

シエムシニプカ
自分・刀・柄・の上
自分の太刀の柄の上

509 rarirari

ラリラリ
を押さえつける・(重複)
を抑えつけ

509 arashiokamkino

アラシオカムキノ
全く・自分・ある八いる・を見知る・(副詞形成)
まったくわざと

510 a-kip ne kusu

ア・キプ ネ クス
私は・〜をする・[名詞化辞] / [繫詞] / [原
因/理由]
私がすることだから

510 pirika mina

ピリカ ミナ
可愛らしい / 笑う
にっこりと笑い

510 a-kotekutomkuru-

ア・コテクトムクル
私は・に対して・手・互い・の正面の真ん中・(韻律調整)
私は手のひら

511 eshitaiki

エシタイキ
で・をたたく
をたたき

511 kurukashike

クルカシケ
上
その上

512 a-itakomare hawe

ア・イタコマレ ハウエ
私は・言葉・に位置する・させる / (〜と言った) こと
に私が言葉を入れたこと

512 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

513 "Usaine tap sui

「ウサイネ タブ スイ
めいめい別々の・である / [強調] / また
「これはまあ

513 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

514 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

514 irenakoro hawe

イレンカコロ ハウェ
主張・を持つ / (～と言った) こと
意地っ張りであること

515 a-eoyanini

ア・エオヤニニ
人が・について・他の・を引きずる
無礼千万であり

515 sonno ambe

ソンノ アムベ
本当に / ある八いる・[名詞化辞]
ほんとうのこと

515 aokai

アオカイ
私
私は

516 e-koyayebasuiban

エ・コヤイエバスイバ・アン
あなたを・と一緒に・自分・で・口・を揺らす・
(複数)・私は
あなたの機嫌を私は損なった

516 kushne ap

クシネ アプ
[目的・原因・理由]・[繋詞] / ～した(完了)・～のに
であろうのに

516 ehorokano

エホロカノ
その頭・逆に・(副詞形成)
まったく逆に

517 chikoyayebasuiban

チコヤイエバスイバ
[中相動名詞] される・と一緒に・自分・で・
口・を揺らす
あなたが私の

517 e-i-yekarakara hawe

エ・イ・イエカラカラ ハウェ
あなたは・私に・(挿入音)・人に～をする / (～
と言った) こと
機嫌を損なってしまったこと

518 sonno an-esapse

ソンノ アン・エサプセ
本当に / 私は・で・(擬音の語根)・と言う
をほんとうに私はあざ笑う

518 ruwe taban.

ルウェ タバン。
こと八さま / これのことおり・ある
ことなのです。

518 Neino base sonko

ネイノ バセ ソンコ
である・(挿入音)・(副詞形成) / 尊い / 言づて
同じように尊い言づて

519 ne a yakun

ネ ア ヤクン
[繋詞] / ～した(完了) / すれば・(強め八肯定)
であったならば

519 eani

エアニ
あなた
あなた

519 yaiteknata hene

ヤイテクナタ ヘネ
自分・手・の方・に / ～でも
自分一人の手でも

520 shino nishpa hene

シノ ニシパ ヘネ
本当である・(副詞形成) / 裕福で身分の高い
男性 / ～でも
ほんとうの金持ちでも

520 kamui ewaki

カムイ エワキ
非常によい / に・(?)・する所
立派な御座所

P.19 521 upsoroho

ウプ ソロホ
内部におおわれている・ところ
の中で

521 base sonko

バセ ソンコ
尊い / 言づて
尊い言づて

521 kosonkokushte a yakun

コソクコクシテ ア ヤクン
に対して・言づて・を通る・させる / ～し
た(完了) / すれば・(強め八肯定)
を伝えたならば

522 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
私は / [繋詞] / ～すると・も
私にしても

522 ene ene

エネ エネ
このように / このように
かくかくしかじか

523 yainu-an korachi

ヤイヌ アン コラチ
自分・を聞く八感じる・私は / ～のように
私が思うように

523 itasa itak

イタサ イタク
人・と交代する / 言葉
返事の言葉

523 a-ye nankoro

ア・イエ ナンコロ
私は・～を言う / 顔・を持つ
を私は言うでしよう

524 matkachi hene

マツカチ ヘネ
女・少年 / ～でも
少女でも

524 neino itak eashkai

ネイノ イタク エアシカイ
である・(挿入音)・(副詞形成) / 話す / に
ついて・できる八上手である
そのぐらい話すことはできる

525 wa kusu

ワ クス
[熟語・慣用句] / [熟語]
のだから

525 base sonko

バセ ソンコ
尊い / 言づて
尊い言づて

525 e-euitekkara

エ・エウイテツカラ
あなたは・で・を使い・にやる・(他動詞形成)
をあなたが使い・にやる

526 hawe ne yakun

ハウェ ネ ヤクン
(～と言った) こと / [繋詞] / すれば・(強め八肯定)
そういうことなら

526 pirikano

ピリカノ
よい・(副詞形成)
しっかりと

527 ainu pirika

アイヌ ピリカ
人間 / よい
人間のよい

527 oribak buri hene

オリバク ブリ ヘネ
畏れ懐む / 慣習 / ～でも
遠慮深い風習でも

527 e-ebakashnu yakne

エ・エバカシヌ ヤクネ
あなたは・に・ついて・を教える / ～すると・である
あなたが彼女に教えるならば

528 e-yei korachi

エ・イエイ コラチ
あなたは・～を言う・[名詞化辞] / ～のように
あなたが言ったように

528 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹も

529 iki nankorobe

イキ ナンコロベ
ものごと・をする / 顔・を持つ・[名詞化辞]
そうしたのであろう

529 ne awa

ネ アワ
[繋詞] / ～したところ
のに

529 oberatneno

オベラツネノ
着物を着ているが帯を締めずにいる・(副詞形成)
帯を締めずにだらしない格好で

529 i-kohobarata kane

イ・コホバラタ カネ
私を・に・向かって・尻・広く・(?) / ～して
私に向かって陰部を出して

530 mimitara kuruka

ミミタラ クルカ
外庭 / 影八姿・の上
庭の上

530 chieashi wa

チエアシワ
[使役中相] される・そこに・を立てる / ～して
に立っていて

531 chise upsoro

チセ ウブ ソロ
家 / 内部におおわれている・ところ
家の中

531 uwambare koro

ウワムバレ コロ
悪い・(挿入音)・を手に持つ・させる / ~しながら
をよく見て調べながら

532 tapne tapne

タブネ タブネ
これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

532 katun kane

カトゥン カネ
様子・につく / ~して
の様子であって

532 i-kosonkoye hawe

イ・コソンコイエ ハウェ
私に・に対して・言づて・を言う / (~と言った) こと
私に言づてを言ったことを

533 pirikano

ピリカノ
よい・(副詞形成)
はっきりと

533 a-nu ruwe ne.

ア・ヌ ルウェ ネ。
私は・~を聞く / こと八さま / [繋詞]
私は聞いたのです。

533 Ohaine kane

オハインェ カネ
なるほど / [意外]
なるほど

534 sonno base sonko

ソンノ バセ ソンコ
本当に / 尊い / 言づて
ほんとうに尊い言づて

534 ne a yakka

ネ ア ヤツカ
[繋詞] / ~した (完了) / ~すると・も
ではあったけれど

535 a-uitek kuru

ア・ウイテク クル
人が・~を使う / ~の人
使いに出された人が

535 pom matkachi

ポム マツカチ
年若い / 女・少年
年若い少女

535 ne ruwe

ネ ルウェ
[繋詞] / こと八さま
であることに

536 shino iyokunure keutum

シノ イヨクヌレ ケウトム
本当である・(副詞形成) / ものごと・(挿入音)・
にひどく驚く / 心
ほんとうに驚きの心

536 a-yaikore

ア・ヤイコレ
私は・自分・に~を与える
を私は覚え

537 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

537 nekona hene

ネコナ ヘネ
どのように / ~でも
どのようにでも

537 katkoro shiri

カツコロ シリ
あり方・を持つ / ~する入している様子
振る舞うこと

538 an yakka

アン ヤツカ
ある入いる / ~すると・も
であったけれど

538 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹は

538 wen somoki

ウェン ソモキ
悪い / [否定辞]・~をする
悪くはない

539 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄

539 eani

エアニ
あなた
あなたの

539 i-reshu katu wen

イ・レシュ カトゥ ウェン
人・を育てる / 恰好入有様 / 悪い
育て方が悪い

540 ruwe ne

ルウェ ネ
こと八さま / [繋詞]
のです

540 nishpa buri

ニシパ ブリ
裕福で身分の高い男性 / 行い
首長の行い

540 katkemat buri

カツケマツ ブリ
あり方・のある・女性 / 行い
淑女の行い

541 ene okaii

エネ オカイイ
このように / ある入いる・[名詞化辞]
このようである

541 ne ruwe he an.

ネ ルウェ ヘ アン。
[繋詞] / こと八さま / ~か / ~ですか
のだらうか。

541 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因入理由]
それゆえに

542 keutum oshi wano

ケウトム オシ ワノ
心 / 後ろ / から・(副詞語尾)
心の底から

542 irushka-an hawe

イルシカ・アン ハウェ
ものごと・を腹立たしく思う・私は / (~と言
った) こと
私は腹を立てたこと

543 somo ne

ソモ ネ
[否定辞] / [繋詞]
ではなかった

543 pon yayebasuibā

ボン ヤイエバスイバ
少ない / 自分・について・口・を揺らす
私は

543 a-ki kusu

ア・キクス
私は・~をする / [目的]
少し機嫌を損ねるために

544 pon oya itak

ボン オヤ イタク
少ない / 他の / 言葉
私は

544 pon irara

ボン イララ
小さい / 人・を無能と思う
少し小馬鹿にし

544 a-ki hawe ne awa

ア・キ ハウェ ネ アワ
私は・~をする / (~と言った) こと / [繋詞]
/~したところ
少しからかっただけなのに

545 ehorokano

エホロカノ
その頭・逆に・(副詞形成)
まったく逆に

545 chikoyai basuibā

チコヤイバスイバ
[中相動名詞] される・と一緒に・自分・で・
口・を揺らす ※chikoyai basuibā は
chikoyai basuibā の誤記
あなたが私の

545 e-i-yekarakara hawe

エ・イ・イエカラカラ ハウェ
あなたは・私に・(挿入音)・人に~をする / (~
と言った) こと
機嫌を損なってしまったこと

546 rayaikeko

ライイケコ
穏やかである・[反語的副詞形成]
尋常ではなく

546 e-ki hawe

エ・キ ハウェ
あなたは・~をする / (~と言った) こと
あなたが機嫌を損ねたこと

547 eashka

エアシカ
それこそ・~も
それこそ

547 an-esapse

アン・エサプセ
私は・で・(擬音の語根)・と言う
そのことを私はあざ笑い

547 an-emina rusui

アン・エミナルスィ
私は・について・笑う / ~したい
そのことを私は笑いたい

548 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・~を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉

548 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ~すると・も
も

548 katuchiwente

カトゥチウエンテ
恰好・[使役中相] される・悪い・させる
恥を

549 a-ekarakara ari

ア・エカラカラ アリ
人が・人に~する / ~と
かかされたと

549 itak koro

イタク コロ
言う / ~しながら
言いながら

549 yayekatuwen hawe

ヤイエカトゥウェン ハウエ
自分・について・恰好・悪い / (~と言った) こと
恥ずかしく思ったこと

P.20 550 rauki mina

ラウキ ミナ
深み / 笑う
心の中で思わず笑い

550 rauki sapse

ラウキ サプセ
深み / (擬音の語根) ・と言う
心の中で思わずあざ笑い

550 a-uwesuye koro

ア・ウウェスイエ コロ
私は・~が楽しい / ~しながら
私好心地よく思いながら

551 aan-an ruwe

アアン・アン ルウェ
[接綴詞の後に置かれる]・私は / こと
ハさま ※aanan は an-an の誤記
私はいたこと

551 tap tapan na.

タプ タパン ナ。
[不要] / これこれとおおり・ある / [要求]
なのです。

552 Hokure hokure

ホクレ ホクレ
さあ早く / さあ早く
さあさあ

552 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄

553 shisak rametok

シサク ラメトク
自分・を欠く / 心・の先端
類い稀な勇者よ

553 ekoro irenka

エコロ イレンカ
あなたは・~を持つ / 意向
あなたの思惑が

553 shino pirika

シノ ビリカ
本当である・(副詞形成) / よい
ほんとうによい

554 hawe ne chiki

ハウエ ネ チキ
(~と言った) こと / [繋詞] / ~したら
ことであるならば

554 chiattamnere kunak

チアツタムネレ クナク
[中相動名詞] される・一つの・刃・である・
させる / [名詞化引用]
ひと太刀に斬り殺されるよう

555 ramu yan." ari

ラム ヤン。」アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / ~と
頼みます。」と

555 itak-an

イタク・アン
言う・私は
私は言い

556 itak kese ta

イタク ケセ タ
言葉 / 端 / [空間的位置]
言葉の末に

556 a-emina haukan

ア・エミナ ハウカン
私は・について・笑う / 声・末
私がそれを笑う声が

556 tununitara.

トゥヌニタラ。
(擬音の語根) (状態が繰り返していることを表す接尾辞)
美しく響いた。

557 Pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄が

557 ene hetapne

エネ ヘタプネ
このように / いったい~か・[繋詞]
このようにまあ

558 irushka hawe

イルシカ ハウエ
ものごと・を腹立たしく思う / (~と言った) こと
立腹したこと

558 shiyante hawe

シヤンテ ハウエ
自分・(挿入音)・ある/いる・させる / (~と
言った) こと
腹を立てたこと

558 rayaikeko

ライヤイケコ
穏やかである・[反語的副詞形成]
尋常ではなく

559 ki hawe

キ ハウエ
~をする / (~と言った) こと
むかつ腹を立てたこと

559 okai rok awa

オカイ ロク アワ
~である / ~した (完了) / ~したところ
であったのに

559 tuye takneko

トゥイエ タクネコ
切れる・(他動詞形成) / 短い・[反語的副詞形成]
切れ目なく長々と

560 itak-an

イタク・アン
言う・私は
私は話し

560 kisattarara wa

キサツタララ ワ
耳・を高く上げて / ~して
兄は耳をかたむけて

560 nu wa

ヌ ワ
~を開く / ~して
それを聞いて

560 okai rok aine

オカイ ロク アイネ
ある/いる / ~した (完了) / ~した (完了)・~して
いたそうして

561 uweebakita

ウウェエバキタ
互い・(挿入音)・の次・(所属語尾)・に
だんだんに

561 kan iboro kashi

カン イボロ カシ
上の / 顔つき / 上
顔色の上

561 korainatara

コライナタラ
(擬音語・擬態語を導く接綴辞)・(擬態の語
根)・(状態が繰り返していることを表す接尾辞)
和らぎ

562 aine aine

アイネ アイネ
~した (完了)・~して / した (完了)・して
しばらくそうして

562 yupke rambo

ユプケ ラムボ
(きつく締まる/締めることを表す擬態の語
根)・(自動詞形成) / 心・(指小辞)
強い心

562 yaikore

ヤイコレ
自分・に~を与える
を抱き

563 oribak tura

オリバク トゥラ
恐れ懐む / ~と一緒に
遠慮しながら

563 harakiso ne

ハラキソ ネ
左側の・座 / ~に
左座を

563 moiretara

モイレタラ
遅い・(状態を表す接尾辞)
おもむろに

564 urekushte

ウレクシテ
足・を通る・させる
通り

564 tumba ikan

トゥムバ イカン
鏝 / 金属性の美しい響き・末
※ikan は maikan の誤記
太刀の鏝の音が

564 tununitara

トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が継続していることを表す接尾辞)
美しく響き

565 hoka etok ne

ホカ エトク ネ
尻・の上 / 先 / ～に
炬火の先

565 ehorari

エホラリ
そこに・尻・を押さえる
に座り

565 semohonruino

セモホンルイノ
(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
ややしばらく

566 okkeu ka wa

オツケウ カ ワ
えり首・骨格 / 上 / ～から
襟首の上から

566 chininarabare wa

チニナラバレ ワ
[使役中相] される・消える・行く・させる / ～して
消え失せるようにうつわびていて

566 okai rokine

オカイ ロキネ
ある入る / 以前に～した・して
そうしていて

567 kamui huchi

カムイ フチ
神 / 老媪
神の老媪

567 kotekrikikuru-

コテクリキクル
に対して・手・上へ・(韻律調整)
の方に手を高く

568 buni kane

ブニ カネ
～を持ち上げる / ～して
持ち上げて

568 kamui huchi

カムイ フチ
神 / 老媪
神の老媪

569 koyayabu

コヤヤブ
に対して・謝る ※koyayabu は koyayabu の誤記
に謝り

569 ineap kusu

イネアブ クス
どうである・～した・もの / [熟語]
何とまあ

569 bawetokkoro

バウェトクコロ
口・(つなぎの音)・の先・を持つ
雄弁であり

570 washnu wa

ワシヌ ワ
(?)・がすぐれている / ～して ※washnu は
wayashnu の誤記
賢い

570 hawash nankora.

ハワシ ナンコラ。
声・する / 顔・を持つ・～か
ことなのだろうか。

570 "Tane bak

「タネ バク
今 / まで / ほど・(副詞形成) ※bak は bakno の誤記
「今まで

571 ureshba batek

ウレシバ バテク
互い・を育てる / ～ばかり
みんなを育てることばかり

571 eramu

エラム
で・心
で

571 hebeyatne aine

ヘベヤツネ アイネ
頭・(?)・である / ～した (完了)・～して
苦勞が絶えずに

572 arashino boka ka

アラシノ ボカ カ
全く・本当に / (指小辞)・も / ～も…しない
ただの一度さえも

572 kamui ewaki

カムイ エワキ
非常によい / に・(?)・する所
立派な御座所

572 a-hotanukara ka

ア・ホタヌカラ カ
私は・(?)・を見る / ～も…しない
を私は見舞いも

573 somoki aine

ソモキ アイネ
[否定辞]・～をする / ～した (完了)・～して
せずに

573 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

574 hemanta wen chinita

ヘマンタ ウェン チニタ
何 / 程度がひどい / うなされる
何かひどくうなされ

574 wentarap-an

ウェンタラプ・アン
悪い・夢を見る・私は
私は夢を見て

575 shino an-eramu-

シノ アン・エラム
本当である・(副詞形成) / 私は・で・心
ほんとうに私の心は

575 usausak

ウサウサク
互い・を欠く・(重複)
鬱ぎ込み

576 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因/理由]
それゆえに

576 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹を

576 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君

577 tomoun

トモウン
面の真ん中・[連用句形成]
に向けて

577 a-uitek katu

ア・ウイテク カトゥ
私は・～を使う / いきさつ
私は使いに出したことを

577 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

578 a-eyaikoshiramse ko

ア・エヤイコシラムセ コ
私は・について・自分・に・自分・心・と
言う / ～すると
私は考えると

578 aokai

アオカイ
私
私は

578 sonno wen-an aan.

ソンノ ウェン・アン アアン。
本当に / 悪い・私は / ～した (完了)・ある
ほんとうに私が悪かった。

P.21 579 Ouse shinen ne

オウセ シネン ネ
ただ / 一つの・人 / ～として
ただ一人きり

579 a-korobe

ア・コロベ
私は・～を持つ・[名詞化辞]
私が持つ者

579 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

580 ne kusu

ネ クス
[繫詞] / [原因/理由]
であるから

580 sambe etok

サムベ エトク
出る・もの / 先
心臓の先

580 a-omare

ア・オマレ
私は・に位置する・させる
に私は入れ

580 upsoropo ne

ウブ ソロボ ネ
内部におぼれている・ところ・(指小辭) / ~に
懷で

581 a-reshu

ア・レシュ
私は・~を育てる
妹を私は育て

581 a-omonkote kasuui

ア・オモンコテ カスイイ
私は・その尻・手・にくつつく・させる / ~し
すぎる・[名詞化辭]
妹を私が必要以上に甘やかしすぎたこと

581 sonno a-aktonoke

ソンノ ア・アクトノケ
本当に / 私の・弟・ご子息様
ほんとうに私の弟君が

582 yei korachi

イエイ コラチ
~を言う・[名詞化辭] / ~のように
言ったように

582 ireshu-an katu

イレシュ・アン カトゥ
人・を育てる・私は / いきさつ
私の育て方が

583 sonno wen

ソンノ ウェン
本当に / 悪い
ほんとうに悪かった

583 taban tewano

タバン テワノ
今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)
今から

583 anakne

アナカネ
ある・すおひば
は

584 sonno katkemat buri

ソンノ カツケマツ ブリ
本当に / あり方・のある・女性 / 行い
ほんとうの淑女の行いが

584 eashkai kuni ne

エアツカイ クニ ネ
について・できる / 上手である / ~する (べき)
こと / ~に (なる)
できるように

585 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辭)
私の妹

585 a-bakashnu

ア・バカシヌ
私は・~を教える
に私は教え

586 kusune." ari

クスネ。」アリ
[目的・原因/理由]・[繫詞] / ~と
ましよう。」と

586 usa bishkani

ウサ ビシカニ
いろいろ / 周囲
いろいろな事柄

586 koinne kane

コインネ カネ
に・多い / ~して
ことの次第を説き解いて

587 kamuikoyayababu

カムイコヤヤバブ
神・に・わびる
神に謝り

587 koyayunashike

コヤユナシケ
に対して・をていねいに断る
神に詫び

588 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ~するから
そう聞こえたから

588 orohetobo sui

オロヘトボ スイ
[強調]・逆に / また
まったく逆にまた

589 yaikataikap keutum

ヤイカタイカブ ケウトゥム
自分・形・が下手だ / 心
気の毒に思う心

589 a-yaikore

ア・ヤイコレ
私は・自分・に~を与える
を私は覚え

590 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・~を育てる / 姉・(指小辭)
私を育てた姉

590 ne yakka

ネ ヤツカ
[繫詞] / ~すると・も
も

590 shino nubetne

シノ スベツネ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ
ほんとうに喜んでいる

591 kotomno

コトムノ
~ように見えて・(副詞形成)
ようで

591 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄が

591 kamuikoitak hawe

カムイコイタク ハウェ
神・に・話す / (~と言った) こと
神に祈りを捧げること

592 tubeshnu noine

トゥベシュヌ ノイネ
~に同情する / ~らしく
に同情しているらしく

592 yainubekorapte kane

ヤイヌベコラプ テ カネ
自分・涙・と一緒・下がる・(他動詞形成) / ~して
自ら涙を流して

593 oribak wa okai

オリバク ワ オカイ
畏れ慎む / ~して / [接續詞の後に置かれる]
畏れ慎んでいる

594 chise so ba ta

チセ ソ バ タ
家 / 座 / 上手 / [空間的位置]
家の東隅に

594 horari

ホラリ
尻・を押さえる
座り

594 chise koro kamui

チセ コロ カムイ
家 / ~を持つ / 神
家の神

595 orun hemem

オルン ヘMEM
所・[連用句形成] / ~も・(重複)
にも

595 tekrikikuru-

テクリキクル
手・高く・(韻律調整)
手を高く

595 bumba kane

ブムバ カネ
~を持ち上げる / ~して
持ち上げて

596 onkami okere

オンカミ オケレ
拝礼する / ~し終わる
拝礼し終わる

596 orowa

オロワ
そこ・から
それから

596 i-hekota-

イ・ヘコタ
私の・その方へ
私の方に

597 shikiriba wa

シキリバワ
自分・を回す / ~して
振り向いて

597 i-koonkami kusu iki.

イ・コオンカミ クス イキ。
私に・に・拝礼する / [原因/理由] / ものご
と・をする
私に拝礼しようとしている。

598 Rabokita

ラボキタ
~している間・[時間的位置]
そのときに

598 amset ka wa

アムセツ カワ
(?)・寝台 / 上 / ~から
寝台の上から

598 a-matkosamba

ア・マツコサムバ
(起きることを表す語根)・急に~する人となる・私は
※amatkosamba は matkosamban の誤記
私はおぼつと起ち上がり

599 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い 私の兄

599 teksamake ta

テクサマケ タ
手・そばの所 / [空間的位置]
のすぐそば

600 a-teshkosanu

ア・テシコサヌ
私は・(擬態の語根)・急に~する人となる
に私は音もなく近づき

600 kirikeu kuruka

キリケウ クルカ
足・骨格 / 影八姿・の上
太股の上

600 an-eoma kane

アン・エオマ カネ
私は・その頭・に位置する / ~して
に私は入って

601 itak-an hawe

イタク・アン ハウエ
言う・私は / (~と言った) こと
私が言ったことは

601 ene okaii.

エネ オカイイ.
このように / ある人いる・[名詞化辞]
次のようであった。

602 "Usaine tap sui

「ウサイネ タプ スイ
めいめい 別々の・である / [強調] / また
「これはまあ

602 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い 私の兄よ

603 konep anuni

コネプ アヌニ
いったい何 / 他人
いったい何他人

603 a-nep korachino

ア・ネプ コラチノ
私たちは・[繫詞]・もの / ~のように・(副詞形成)
で私たちはあるかのように

604 katkoro shiri

カツコロ シリ
あり方・を持つ / ~する人している様子
振る舞うこと

604 okaibe ne ya

オカイベ ネ ヤ
~である・[名詞化辞] / [繫詞] / ~か
なのだろうか

604 keke hetak

ケケ ヘタク
さあ / さあ
さあさあ

605 irikuru unukara

イリクル ウヌカラ
ひとつながり・~の人 / 互い・を見る
私に

605 i-ekarakara wa

イ・エカラカラ ワ
私に・人に~をする / ~して
親類が一緒に会うように

606 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私に・~に...を与える / [名詞化引用]
してくれるよう

606 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / ~と
頼みます。」と

606 itak-an kane

イタク・アン カネ
言う・私は / ~して
私は言って

607 temkoro kashi

テムコロ カシ
腕・を持つ / 上
兄の両膝の上

607 a-yayeshiru

ア・ヤイエシル
私は・自分・そこに・をこする
に私は自身を擦りつけ

P.22 608 katune kane

カトゥネ カネ
様子・[繫詞] / ~して
表面だけでも

608 enubetne kunip

エヌベツネ クニプ
によって人と一緒に・喜ぶ / ~するべき・もの
それで喜ぶ者

608 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ~
すると・である
であったならば

609 kotom korokaiki

コトム コロカイキ
~かのように / けれども・ものごと・をする
いれけれども

609 eramubo-

エラムボ
について・心・(指小辞)
その心

610 bashkosanu

バシコサヌ
(擬態の語根)・急に~する人となる
ほっとし

610 shitemkurukashi-

シテムクルカシ
自分・腕・の上
自分の腕の上

611 i-eantekara

イ・エアンテカラ
私を・そこに・いさせる・(他動詞形成)
に私を置き

611 hekachi kishma

ヘカチ キシマ
少年 / ~をつかむ八捕らえる人握る
子ども抱き

611 teinep kishma

テイネプ キシマ
濡れている・[名詞化辞] / ~をつかむ八捕らえる人握る
赤ん坊抱き

612 i-ekarakara

イ・エカラカラ
私に・人に~をする
を私にし

612 "Akpo." ari

「アクポ。」 アリ
弟・(指小辞) / ~と
「弟よ。」と

612 "Sambe." ari

「サムベ。」 アリ
出る・もの / ~と
「心臓よ。」と

613 itak kane

イタク カネ
言う / ~して
言って

613 a-kimui kuruka

ア・キムイ クルカ
私の・頭 / 影八姿・の上
私の頭の上

614 shikoruye

シコロイェ
自分・に対して・を撫でさする
を撫でさすり

614 a-santek kashi

ア・サンテク カシ
私の・出る・手 / 上
私の手先の上

614 i-ruiruye

イ・ルルイェ
私を・(なでることを表す語根)・(重複)・(他動詞形成)
を撫でさすり

615 shisak rametok

シサク ラメトク
自分・を欠く / 心・の先端
類似稀な勇者は

615 tu kishnu nube

トゥ キシヌ スベ
二つの / 音がないこと / 目・汁
二つの声無き涙

615 re kishnu nube

レ キシヌ スベ
三つの / 音がないこと / 目・汁
三つの声無き涙を

616 i-kurukashike

イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上

616 oranke kane.

オランケ カネ。
そこに・下がる・(他動詞形成) / ~して
に落とす。

617 Aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ
 私は / 〔繫詞〕 / ～すると・も
 私にしても

617 ibashte rambo

イバシテ ラムボ
 ものごと・走る・させる / 心・(指小辞)
 親しみ深い心

618 shino nubetne keutum

シノ スベツネ ケウトム
 本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / 心
 ほんとうに喜ぶ心

618 a-yaikore

ア・ヤイコレ
 私は・自分・に～を与える
 を私は覚え

619 itasa bakno

イタサ バクノ
 人・と交代する / まで八ほど・(副詞形成)
 同じように

619 "Yuppo." ari

「ユツポ。」 アリ
 兄・(指小辞) / ～と
 「お兄さん。」と

619 itak-an kane

イタク・アン カネ
 言う・私は / ～して
 私は言って

620 santek kashi

サンテク カシ
 出る・手 / 上
 腕の先の上

620 a-koruiruye

ア・コルイルイェ
 私は・に対して・(なでることを表す語根)・(重複)・(他動詞形成)
 を私は撫でさすり

620 arakehe ta

アラケヘ タ
 一つの・の所 / 〔空間的位置〕
 半分は

621 a-koyayababu chiki

ア・コヤヤバブ チキ
 私は・に対して・謝る / ～したら
 兄に私は謝ったところ

621 shimuyamuya

シムヤムヤ
 自分・(?)・(重複)
 いやいやをし

622 "Somo. Somo.

「ソモ。ソモ。
 〔否定辞〕 / 〔否定辞〕
 「違う。違う。」

622 aokai

アオカイ
 私
 私が

622 sonno wen-an katu

ソンノ ウェン・アン カトゥ
 本当に / 悪い・私は / いきさつ
 ほんとうに私が悪かったこと

623 sonno a-eraman

ソンノ ア・エラマン
 本当に / 私は・で・心・ある
 がほんとうに私にはわかり

623 a-aktonoke

ア・アクトノケ
 私の・弟・ご子息様
 私の弟君は

623 ebenuburube

エベヌブルベ
 について・霊力がある・〔名詞化辞〕
 霊力のある者

624 sone kusu

ソネ クス
 本当・である / 〔原因八理由〕
 であるから

624 chikai hekachi

チカイ ヘカチ
 〔使役中相〕される・を負おう / 少年
 年端もいゆかない子ども

625 chikai teinep

チカイ テイネブ
 〔使役中相〕される・を負おう / 濡れている・〔名詞化辞〕
 負んぶする赤ん坊

625 semkorachi

セムコラチ
 ～のように
 のように

625 okaibe

オカイベ
 ある八いる・〔名詞化辞〕
 あるのに

626 irayapka

イラヤブ カ
 人・を感じる・させる
 まあ驚いた

626 chioitaksakka

チオイタクサツカ
 〔使役中相〕される・そこに・言葉・を失わせる
 言い返す言葉がない

626 newa ne yak

ネワ ネヤク
 〔繫詞〕・(熟語)・(慣用句) / 〔繫詞〕 / ～すると
 ののであるなら

627 i-ramkurusere

イ・ラムクルセレ
 私を・驚く・させる
 私はびっくりし

627 i-ramtoinere

イ・ラムトイネレ
 私を・驚く・させる
 私は驚いた

627 kiba hawe

キバ ハウェ
 ～をする・(複数) / (～と言った) こと
 こと

628 sonno

ソンノ
 本当に
 ほんとうに

628 an-erayap kashba

アン・エラヤブ カシバ
 私は・で・感心する / ～しすぎる
 それで私は感嘆しすぎ

628 e-an kushkeraibo

エ・アン クシケライボ
 あなたは・ある八いる / するために・さすがに・(指小辞)
 あなたがいてくれるお蔭で

629 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ
 私は / 〔繫詞〕 / ～すると・も
 私にしても

629 tan tewano

タン テワノ
 この / ここから・(副詞語尾)
 これから

630 wayashnu-an

ワヤヌ・アン
 (?). / がすぐれている・私は
 私は賢くなる

630 kushne." ari

クシネ。アリ
 〔目的・原因八理由〕・〔繫詞〕 / ～と
 つもりです。」と

630 itak kane

イタク カネ
 言う / ～して
 言って

631 emina haukan

エミナ ハウカン
 について・笑う / 声・末
 それをあざ笑う声

631 tununitara.

トゥヌニタラ。
 (擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 美しく響いた。

632 I-reshu sabo

イ・レシュ サボ
 私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
 私を育てた姉は

632 shino nubetne wa

シノ スベツネ ワ
 本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ～して
 ほんとうに喜んで

632 nube tura

ヌベ トウラ
 目・汁 / ～と一緒に
 涙と一緒に

633 shinu kane

シヌ カネ
 ずる / ～して
 膝でずり寄って

633 reye kane

レイエ カネ
 這う / ～して
 膝で這い寄って

633 araki wa

アラキ ワ
 来る / ～して
 来て

633 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

634 chinki kashi

チンキ カシ
裾 / 上
の裾の上

634 shikoraiba

シコライバ
自分・に対して・を行かせる八来させる
を抱き寄せ

635 sankokkasaba

サンコツカサバ
前・へ行くひざ・頭
膝がしら

635 koruiruiba

コルイルイバ
に対して・(なでることを表す語根)・(重複)・(複数)
を何度も撫でさすり

635 wekapba

ウエカババ
互い・(挿入音)・にあいさつする・(複数)
※wekapba は uwekapba の誤記
互いにあいさつをし

636 utashba

ウタシバ
互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)
代わる代わる

636 tu pirika itak

トゥ ビリカ イタク
二つの / よい / 言葉
二つのよい言葉

636 re pirika itak

レ ビリカ イタク
三つの / よい / 言葉
三つのよい言葉

P.23 637 utashbare

ウタシバレ
互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)・
させる
を返し合い

637 okake an ko

オカケ アン コ
後 / ～になる / ～すると
そのあとで

637 pon a-koro sabo

ボン ア・コロ サボ
年若い / 私は・～を持つ / 姉・(指小辞)
年若い私の姉は

637 utut ta tereke

ウトツ タ テレケ
下座 / [空間的位置] / (擬態の語根)・
(自動詞形成)
下座に跳ね

638 otu betchiribe

オトゥ ベツチリベ
(韻律)・二つの / 水・滴る・[名詞化辞]
二つの水の滴

638 ore betchiribe

オレ ベツチリベ
(韻律)・三つの / 水・滴る・[名詞化辞]
三つの水の滴

639 yaikarabare

ヤイカラバレ
自分・をつくる・(複数)・させる
を注ぎ込み

639 pirika pon shu

ピリカ ボン シュ
よい / 小さい / 鍋
よい鍋

639 komsutna wano

コムスナ ワノ
鍋の耳・への根元の方・[方向] / から・(副詞語尾)
の耳の根元から

640 obekarabare

オベカラバレ
そこに・水・をつくる・(複数)・させる
水をざあっと注ぎ

640 pirika shuke

ピリカ シュケ
よい / 鍋・(自動詞形成)
よい炊事

641 koyairikta-

コヤイリクタ
に対して・自分・上の方・に
にできる限り

641 ante kane

アンテ カネ
いる・させる / ～して
精を出して

641 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

642 pon a-koro yubi tura

ボン ア・コロ ユビ トウラ
年若い / 私は・～を持つ / 兄 / ～と一緒に
年若い私の兄と一緒に

642 ukirisamomare-an

ウキリサモマレ・アン
互い・足・のそば・に位置する・させる・私たちは
私たちは互に膝を差し交わし

643 sunke ashbe

スンケ アシベ
うそをつく / 立つ・[名詞化辞]
うそのこと

643 sone ashbe

ソネ アシベ
本当・である / 立つ・[名詞化辞]
ほんとうのこと

644 a-ukobarotata kane

ア・ウコバロタタ カネ
私たちは・一緒に・その口・(擬音の語根)・(重複) / ～して
を私たちはおしゆくまでしゃべって

644 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

644 shu chi wa

シュ チ ワ
鍋 / 煮える / ～して
鍋が煮えて

645 keran aep

ケラン アエブ
味・ある / 人が・を食べる・もの
美味しい食べ物

645 ushinnai ranke

ウシンナイ ランケ
互い・と異なる・(挿入音) / 下がる・(他動詞形成)
を別々に降ろし

645 rai sonabi

ライ ソナビ
ものすごい / 高盛のご馳走
でつかい山盛り

646 a-i-kobumba

ア・イ・コブムバ
人が・私に・に対して・を持ち上げる
を私に擲げ

646 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

647 boro sonabi

ボロ ソナビ
大きい / 高盛のご馳走
大きいご馳走を

647 tuno iwan sui

トゥノ イワン スイ
二つの・(副詞形成) / 六つの / ～回
幾十回

647 reno iwan sui

レノ イワン スイ
三つの・(副詞形成) / 六つの / ～回
何十回

648 rikunruke

リクンルケ
高い所・に位置する・(他動詞形成)
それを高く擲げ

648 raunruke

ラウンルケ
低い所・に位置する・(他動詞形成)
それを低く擲げ

648 koonkami

コオンカミ
に・拝礼する
それに拝礼し

648 tap orowa

タブ オロワ
この八そのとき / 所・～から
それから

649 shikotcha ne

シコツチャ ネ
自分・の前 / ～して
自分の前

649 eantekara

エアンテカラ
そこに・いさせる・(他動詞形成)
にそれを置き

649 moire ibe

モイレ イベ
遅い / 食事する
ゆっくりと食事

650 koyaikuruka-

コヤイクルカ
に対して・自分・の上
を自分自身で

650 oma kane

オマ カネ
～に位置する / ～して
とって

650 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ
私は / 【繋詞】 / ～すると・も
私にしても

651 arukorachi

アルコラチ
全く・互い・のように
まったく同じように

651 pon a-koro sabo

ボン ア・コロ サボ
年若い / 私は・～を持つ / 姉・(指小辞)
年若い 私の姉

651 ne yakka

ネ ヤツカ
【繋詞】 / ～すると・も
も

652 yaikoibuni

ヤイコイブニ
自分・に・食べ物をあげる
自分自身でご馳走を受け取り

652 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い 私の兄は

652 pirika aep

ピリカ アエプ
よい / 人が・を食べる・もの
おいしい食べ物

653 keraan manu

ケラアン マヌ
味・ある / ～という
おいしいと言い

653 ohapseechiu kane

オハプセエチウ カネ
その尻・(称賛の間投詞)・と言う・そこに・に
刺さる / ～して
おいしいと声に出して

654 ren a-ne wa

レン ア・ネ ワ
三つの・人 (接尾辞) / 私たちは・【繋詞】 / ～して
私たち三人で

654 shino nubetne tura

シノ ヌベツネ トウラ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ～と一緒に
ほんとうに喜びながら

654 ibe tuikata

イベ トウイカタ
食事する / ～している最中・【時間的位置】
食事をしている間に

655 usa okaibe

ウサ オカイベ
いろいろ / ある八いる・【名詞化辞】
いろいろなこと

655 a-uweneusara

ア・ウウェネウサラ
私たちは・互い・(挿入音)・と一緒に・いろい
ろ話し合って楽しむ
について私たちはいろいろ話し合って楽しみ

655 tu mina itak

トゥ ミナ イタク
二つの / 笑う / 言葉
二つの笑い言葉

656 re mina itak

レ ミナ イタク
三つの / 笑う / 言葉
三つの笑い言葉

656 utashbare

ウタシバレ
互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)・させる
を返し合い

656 chise oshke

チセ オンケ
家 / ～の中
家の中が

657 bebunitara kane

ベブニタラ カネ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す
接尾辞) / ～して
にぎわしくなって

657 "Pon a-koro yubi

「ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
「年若い私の兄

658 ki tarap

キ タラプ
～をする / 夢
の見る夢

658 anakne

アナクネ
ある・すれば
は

658 kamui tomo

カムイ トモ
神 / 真ん中八正面
神

658 a-ekokanu

ア・エコカヌ
人は・について・に傾聴する
に忠実に従い

659 ikkewehe

イツケウエヘ
原因
その結果

659 a-koro epirikap

ア・コロ エピリカプ
私は・～を持つ / で・よくなる・【名詞化辞】
が私にとってよいもの

659 anakne

アナクネ
ある・すれば
は

659 base kamui

バセ カムイ
尊い / 神
尊い神

660 utaroroke

ウタラロロケ
～たち
たちが

660 kashichiobiki

カシチオビキ
の上・【中相】される・そこに・(?)
※kashichiobiki は kashichiobiuki の誤記
援助

660 i-yekarakara

イ・イエカラカラ
私に・(挿入音)・人に～をする
する

661 nankoro

ナンコロ
顔・を持つ
だろう

661 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / 【原因入理由】
それゆえに

661 kamui korobe

カムイ コロベ
神 / ～を持つ・【名詞化辞】
神の宝物を

662 neita ka

ネイタ カ
何の・所・【空間的位置】 / ～も…しない
どこにも

662 a-nuina somoki

ア・ヌイナ ソモキ
私は・～を隠す / 【否定辞】・～をする
私は隠さなく

662 yakka pirika

ヤツカ ピリカ
～すると・も / よい
てもよい

663 nankoro."

ナンコロ。」
顔・を持つ
だろう。」

663 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～したところ
私が言ったところ

663 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

664 shino nubetneno

シノ ヌベツネノ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成)
ほんとうにうれしそうに

664 "Ruwe un

「ルウェ ウン
こと八さま / ～ですよ
「そう

665 ruwe ne." ari eese.

ルウェ ネ。」アリ エエセ。
こと八さま / [繋詞] / ～と / についで・承諾の返事をする
なのです。」と承諾の返事をした。

665 Tapne kane

タブネ カネ
これ・のように / [意外]
このようにして

665 a-tureshipo

ア・トゥレンシポ
私の・妹・(指小辭)
私の妹

P.24 666 a-uitek

ア・ウイテク
私は・～を使う
を私が使いに出した

666 okake ta

オカケ タ
後 / [時間的位置]
その後で

666 a-eukokatun hawe

ア・エウコカトゥン ハウェ
私たちは・について・一緒に・様子・につく / (～と言った) こと
私たちが悪ふざけをしてしまったことを

667 inan hembara

イナン ヘムバラ
どの / いつ
いつ何時

667 iki a yakka

イキ ア ヤッカ
ものごと・をする / ～した (完了) / ～すると・も
であつても

668 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たち

668 itekki a-nure kumi

イテツキ ア・ヌレクニ
[itekki の強調形] / 私たちは・を聞く・させる / ～する (べき) こと
に私たちは決して聞かせてはいけなことを

669 utashba

ウタシバ
互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)
代わる代わる

669 a-ubara-

ア・ウバラ
私たちは・互い・の口 ※ubara- は
aubaro- の誤記
私たちは休みなしに

669 kikkik

キクキク
～を打つ・(重複)
しゃべり

669 uitakamkire

ウイタカムキレ
互い・言葉・を見知る・させる
そのことを互いに言い聞かせ

670 an-esere

アン・エセレ
私たちは・エー (承諾の返事)・と言う・させる
そのことに私たちは承諾の返事をし

670 an-eramushinne.

アン・エラムシンネ。
私たちは・で・その心・地面・である
それで私たちは安心した。

670 "Tane a-tureshipo

「タネ ア・トゥレンシポ
今すぐ / 私の・妹・(指小辭)
「今すぐ私の妹

671 naa pon koroka

ナア ポン コロカ
まだ / 年若い / けれども
まだ年若いけれども

671 shino oshke borop

シノ オシケ ボロブ
本当である・(副詞形成) / 腹 / 大きくなる・[名詞化辭]
ほんとうにお腹が大きくなった者

672 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因/理由]
であるから

672 sonkoro wa

ソニコロ ワ
言つて・を持つ / ～して ※sonkoro は
sonkokoro の誤記
言つてを持って行って

672 nubetneno

ヌベツネノ
喜ぶ・(副詞形成)
楽しく

673 ye a ye a

イエ ア イエ ア
～を言う / 繰り返し繰り返し～する / ～を言う / 繰り返し繰り返し～する
そのことを繰り返し語り

673 okake an ko

オカケ アン コ
後 / ～になる / ～すると
そのあとで

673 shino irushka-an wa

シノ イルシカ・アン ワ
本当である・(副詞形成) / ものごと・を腹立たしく思う・私は / ～して
ほんとうに私は腹を立てて

674 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君

674 an-eishishkoro

アン・エイシシ コロ
私は・について・腹を立てる・を持つ
に私は腹を立て

674 soyotereke-an shiri

ソヨテレケ・アン シリ
外・に・跳ねる・私は / ～する入している様子
私が外に跳み出したこと

675 shino oyamokte

シノ オヤモクテ
本当である・(副詞形成) / ～を不思議に思う
をほんとうに不思議に思っている

675 nankoro

ナンコロ
顔・を持つ
だろう

676 uweebakium

ウウェエバキウム
互い・(挿入音)・の次・(所属語尾)・に
だんだんに

676 shikup ita

シクブ イタ
成長する / とき・[時間的位置]
妹が成長したときに

676 tapne tapne

タブネ タブネ
これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

676 ikkewe okai kata

イツケウェ オカイ カトウ
理由 / ある / いる / いきさつ ※kata は katu の誤記
理由があつたいきさつ

677 orambeshbare wa

オラムベシバレ ワ
そこに・心・に沿つて下る・させる / ～して
を思い出させて

677 eraman ita

エラマン イタ
について・心・ある / とき・[時間的位置]
そのことを知ったときに

678 shukup matkachi

スクブ マツカチ
成長する / 女・少年
年若い女わらべ

678 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因/理由]
であるから

678 shino yainikorooshma

シノ ヤイニコロオシマ
本当である・(副詞形成) / 自分・包まれる中・
にとびこむ
ほんとうにきまりが悪く思う

679 nankoro

ナンコロ
顔・を持つ
でしょう

679 neino ne ita

ネイノ ネイタ
である・(挿入音)・(副詞形成) / [繋詞] / とき・[時間的位置]
そのようになったときに

680 shino an-eramboken

シノ アン・エラムボケン
本当である・(副詞形成) / 私は・で・心・その下・悪い
それをほんとうに私は気の毒に思う

680 ruwe ne." ari

ルウェ ネ。」アリ
こと八さま / [繋詞] / ～と
のです。」と

680 hauash chiki

ハウアッシュ チキ
声・する / ～するから
言うから

681 "Pirika. Pirika.
「ピリカ。ピリカ。
よい / よい
「よし。よし。」

681 neita anakne
ネイタ アナクネ
何の・所・[空間的位置] / ある・すれは
そのときは

682 aokai
アオカイ
私
私が

682 pirika kuni ne
ピリカ クニ ネ
よい / ~する (べき) こと / ~に (なる)
よいぐあいに

682 a-ki kusune
ア・キ クスネ
私は・~をする / [目的・原因/理由]・[繋詞]
私はしましょう

683 nei ambe
ネイ アムベ
その / ある/いる・[名詞化辞]
そのこと

683 anakne
アナクネ
ある・すれは
は

683 pon a-koro yubi
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄

683 i-ekoshi wa
イ・エコシワ
私に・について・任せる / ~して
私に任せて

684 i-kore kunak
イ・コレ クナク
私に・~に...を与える / [名詞化引用]
くれるよう

684 ramu yan
ラム ヤン
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます

684 itekki eramusarak yan." ari
イテッキ エラムサラク ヤン。」アリ
[teki の強調形] / で・心・苦しむ / [命令] / ~と
決してそのことで心を傷めないでください。」と

685 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・私は / ~したところ
私が言ったところ

686 shino ramushinne wa
シノ ラムシンネワ
本当である・(副詞形成) / その心・地面・である / ~して
ほんとうに安心して

686 "Yakun yakun
「ヤクン ヤクン
すれは・(強め/肯定) / すれは・(強め/肯定)
「そうであるならば

687 iyotta pirika hawe ne
イヨッタ ピリカ ハウェ ネ
もの・(挿入音)・の所・で / よい / (~と言った) こと / [繋詞]
いちばんよいことである

687 ramma tashi
ランマ タシ
いつも / ~こそ
いつもいつも

688 taban tewano
タバシ テワノ
今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)
今からは

688 yupkep hene
ユプケプ ヘネ
激しい・[名詞化辞] / ~でも
強い者も

688 saurep hene
サウレプ ヘネ
弱い・[名詞化辞] / ~でも
弱い者も

689 arobitta
アロビツタ
全く・全部
みなことごとく

689 a-aktonoke
ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君

689 ouse eani batek
オウセ エアニ バテク
ただ / あなた / ~ばかり
ただあなただけ

690 a-ekoship
ア・エコシプ
私は・について・任せる・[名詞化辞]
に私は任せる者

690 ne ruwe ne." ari
ネ ルウェ ネ。」アリ
[繋詞] / こと八さま / [繋詞] / ~と
なのです。」と

690 itak kane
イタク カネ
言う / ~して
言って

691 shino nubetne
シノ スベツネ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ
ほんとうに喜ぶ

691 "Pirika aep
「ピリカ アエプ
よい / 人が・を食べる・もの
「おいしい食べ物」

691 a-tureshipo
ア・トゥレンボ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

692 a-komekarip ne." ari
ア・コメカリブ ネ。」アリ
私は・に・に食べ物分け与える・[名詞化辞] / [繋詞]
/ ~と ※akomekarip は akomekarep の誤記
に私が食べ物残りの残りを持ってきたものなので
す。」と

692 pon a-koro sabo
ボン ア・コロ サボ
年若い / 私は・~を持つ / 姉・(指小辞)
年若い私の姉は

693 itak kane
イタク カネ
言う / ~して
言って

693 pon tutukko tarara
ボン トウトウツコ タララ
小さい / 包み / を上の方へ持ち上げる・(重機)
小さい包みを持ち上げ

693 pon a-koro yubi
ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄は

694 shino nubetne tura
シノ スベツネ トウラ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ~と一緒に
ほんとうに喜びながら

694 "Kanna sui
「カンナ スイ
上の・方へ / また
「何度もまた

P.25 695 shinewe-an

シネウェ・アン

遊びに行く・私は

私は遊びに行く

695 kushne." ari

クシネ。」アリ

[目的・原因/理由]・[繋詞] / ~と
つもりです。」と

695 itak koro

イタク コロ

言う / ~しながら

言いながら

696 yairaike

ヤイライケ

感謝する

感謝し

696 onkami koro

オンカミ コロ

拝礼する / ~しながら

拝礼をしながら

696 oman wa isam.

オマン ワ イサム

行く / ~して / [否定動詞] いかない

行ってしまいました。」

697 Okake ta

オカケ タ

後 / [時間的位置]

その後で

697 ramma ukorachi

ランマ ウコラチ

いつも / 互い・のように

いつものように

698 keshto ramma

ケスト ランマ
毎〜日 / いつも
毎日いつも

698 tu shukup ram kuru

トゥ シュクプ ラム クル
二つの / 成長する / 心 / 〜の人
二歳

699 re shukup ram kuru

レ シュクプ ラム クル
三つの / 成長する / 心 / 〜の人
三歳

699 an-unoshbare

アン・ウンシバレ
私は・互い・を迫る・させる
を私は送り迎え

700 tane ne kusu

タネ ネ クス
今はもう / [繋詞] / [原因∧理由]
今はもう

700 okkayo shirika

オツカヨ シリカ
男 / 見えるもの・の上
男らしい容貌

700 a-uwoshmare

ア・ウウォシマレ
私は・互い・(挿入音)・に入る・させる
に私はなり

701 mashkin teta

マツキン テタ
なおさら / ここ・[空間的位置]
なおいっそう

701 pirika-an

ピリカ・アン
美しくなる・私は
私は美しくなった

702 kotom ne

コトム ネ
〜したように見えて / [繋詞]
かのようにであり

702 okutchi urara tumu

オクツチ ウララ トムム
薄くかざる / 霧 / 中
薄くかざる霧の中

702 a-yayomare

ア・ヤヨマレ
私は・自分・に位置する・させる
に私は自身を入れ

703 i-bishkanike

イ・ビシカニケ
私の・まわり
私のまわりに

703 kamui imeru

カムイ イメル
非常によい / もの・きらめき
非常に美しい光が

704 uweshimaka

ウウェシマカ
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に舞き

704 pon a-koro sabo

ボン ア・コロ サボ
年若い / 私は・〜を持つ / 姉・(指小辞)
年若い私の姉

704 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繋詞]・[熟語]・慣用句 / [繋詞] / 〜すると・も
にしてもまた

705 tane ne kusu

タネ ネ クス
今はもう / [繋詞] / [原因∧理由]
今はもう

705 menoko shirika

メノコ シリカ
女 / 見えるもの・の上
女らしい容貌が

706 aruwoshmare

アルウォシマレ
全く・互い・(挿入音)・に入ってしまう・させる
まったく整い

706 ene wa boka

エネ ワ ボカ
このように / 〜して / (指小辞)・も
どうにもこうにも

707 a-rekai ka

ア・レカイ カ
私は・〜をほめる・[名詞化辞] / 〜も…しない
私は褒め称えようも

707 oarara isam.

オアララ イサム
全く・(重複) / [否定動詞] ない
まったくない。

707 Rabokita

ラボキタ
〜している間・[時間的位置]
そのときに

708 kunne hene

クンネ ヘネ
影・である / 〜でも
夜も

708 tokap hene

トカプ ヘネ
日・(?) / 〜でも
星も

708 Kotanraummat

コタンラウムマツ
コタンラウムマツ
コタンラウムマツ

709 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹を

709 ponno ka

ボンノ カ
小さい∧少ない・(副詞形成) / 〜も…しない
少しも

709 a-oirā somoki

ア・オイラ ソモキ
私は・〜を忘れる / [否定辞]・〜をする
私は忘れられず

710 ramma keutum otta

ランマ ケウトウム オツタ
いつも / 心 / の所・[空間的位置]
いつも心の中で

710 an-eyaikoshiramse

アン・エヤイコシラムセ
私は・〜について・自分・に・自分・心・と言う
妹のことを私は考え

711 "Tane ne kusu

「タネ ネ クス
今はもう / [繋詞] / [原因∧理由]
「今はもう

711 menoko shirika

メノコ シリカ
女 / 見えるもの・の上
女らしい容貌

712 uwoshmare

ウウォシマレ
互い・(挿入音)・に入ってしまう・させる
に成長した

712 nankoro

ナンコロ
顔・を持つ
だろう

712 tane an shiretok

タネ アン シレトク
今 / ある∧いる / 様子・の先端
今ある美貌

713 naa naa

ナア ナア
まだ / まだ
まだまだ

713 pirika nankoro

ピリカ ナンコロ
美しい / 顔・を持つ
美しくなるだろう

714 hetak ta usa

ヘタク タ ウサ
さあ / ここに / いろいろ
さあさあ早く

714 a-nukara okai." ari

ア・ヌカラ オカイ。ア
私は・〜を見る / [願望] / 〜と
その美貌を私は見てみたい。」と

715 yainu-an

ヤイヌ・アン
自分・を聞く∧感じる・私は
私は思い

715 "A-uitek hawe

「ア・ウイテク ハウエ
私は・〜を使う / (〜と言った) こと
「妹を私が使いにやったこと

715 eshikarun nankoro

エシカルン ナンコロ
〜を思い出す / 顔・を持つ
を思い出すだろう

716 nekona shino yainu

ネコナ シノ ヤイヌ
どのように / 本当である・(副詞形成) / 自分・
を聞く∧感じる
妹はどうほんとうに思っている

716 ruwe taan." ari
ルウェ タアン。アリ
こと八さま / [強調]・～ですか / ～と
ことなのだろうか」と

717 a-yainu
ア・ヤイヌ
私は・自分・を聞く八感じる
私は思い

717 shino an-eramboken
シノ アン・エラムボケン
本当である・(副詞形成) / 私は・で・心・その
下・悪い
それをほんとうに私は気の毒に思い

718 hemem ki
ヘムキ
～も・(重複) / ～をする
もし

718 an-emina rusui wa
アン・エミナ ルスイ ワ
私は・について・笑う / ～したい / ～して
それを私は笑いたくて

718 uturu ta
ウトウル タ
下座 / [空間的位置]
下座で

719 rauki mina
ラウキ ミナ
深み / 笑う
心の中で思わず笑い

719 a-uwesuye kane
ア・ウウェスイエ カネ
私は・～が楽しい / ～して
私は気持ちがよくて

719 okai-an awa
オカイ・アン アワ
[接續助詞の後に置かれる]・私は / ～したところ
私はいたところ

720 shinean to ta
シネアン ト タ
一つの・ある / 日 / [時間的位置]
ある日

720 tap ehankei wa
タブ エハンケイ ワ
たった今 / そこに・近い・～する所 / ～から
たった今近いところから

721 ratchi kamui mau
ラッチ カムイ マウ
静かである八になる / 神 / 風
静かな神風

721 kamui mau etok
カムイ マウ エトク
神 / 風 / 先
神風の先

722 kanakan kunip
カナカン クニブ
どんな・ある / ～するべき・もの
何者かが

722 an-ewak ushike
アン・エワク ウシケ
私は・に・(?) / する習慣のある・ところ
私たちの住み家

722 attomsama
アツトムサマ
全く・面の真ん中・のそば
にまっしぐら

723 yayomare wa
ヤヨマレ ワ
自分・に位置する・させる / ～して
に近づいて来て

723 san hum konna
サン フム コンナ
前・へ行く / 音 / [韻律調整]
降りて来る音が

P.26 724 keurototke.
ケウロトツケ。
(擬音の語根)・(たて続けにくり返され
ることを表す接尾辞)・(自動詞形成)
ゴーゴーと鳴り響いた。

724 Irukai ne ko
イルカイ ネ コ
ちよつとの間 / [繋詞] / ～すると
しばらくすると

724 soyun yakura
ソユン ヤクラ
外・にある / 櫓
外の櫓

725 yakura kuruka
ヤクラ クルカ
櫓 / 影八姿・の上
櫓の上に

725 kanakan kunip
カナカン クニブ
どんな・ある / ～するべき・もの
何者かが

725 chieranke humash
チエランケ フマシ
[使役中相] される・そこに・下りる /
音・立つ (=する)
降りてくる音がし

726 ponno shirantek ko
ボンノ シランテク コ
小さい八少ない・(副詞形成) / 間・あ
るちよつと～する / ～すると
少し間があつて

726 chise sam ka ta
チセ サム カ タ
家 / そば / 上 / [空間的位置]
家のすぐそばに

727 ainu apkash humi
アイヌ アプカシ フミ
人間 / 歩く / 音
人間が歩いて来る音が

727 tunash kane
トゥナシ カネ
早い / ～して
急いで

728 mosem tuyoro
モセム トウヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内

728 oshikiru
オシキル
そこに・自分・を回す
に身を転じて行き

728 beure chikutkesh
ベウレ チクツケシ
若い / 我々の・喉・の末端
若い訪問の際の礼儀である

729 chimaknaraiiba
チマクナライバ
[使役中相] される・後ろ・の方へ・を行かせ
る八来させる
咳払いをし

729 kanakan kunip
カナカン クニブ
どんな・ある / ～するべき・もの
何者かが

730 ratki aba
ラツキ アバ
下方・(自動詞形成) / (?)・口
垂れ下がる簾戸

730 moire chaka
モイレ チャカ
遅い / (開放を表す語根)・(他動詞形成)
をおもむろに開け

730 shiaworaiabap
シアウオライバブ
自分・家の中・そこに・を行かせる八来させる・
[名詞化辞]
入って来た者

731 a-nukara kusu
ア・ヌカラ クス
私は・～を見る / [原因八理由]
を私は見たから

731 hekachi okkaipo
ヘカチ オツカイポ
少年 / 男・(指小辞)
少年の若者

732 pirikano
ピリカノ
よい・(副詞形成)
きちんと

732 chitomte shiyuk
チトムテ シユク
[使役中相] される・光る・させる / 自分・(挿
入音)・を受け取る
飾り立てられた盛装

733 shino huihuinawano
シノ フイフイナワノ
本当である・(副詞形成) / どこか・(重複)・の
方・から・(副詞形成)
ほんとうにどこからどこまで

733 areka sonko
アレカ ソンコ
よい / 言つて
よい言つて

734 iboro
イボロ
顔つき
の顔色

734 eiboro kashi
エイボロ カシ
で・顔つき / 上
でその顔色のおもて

734 a-koeraman.
ア・コエラマン。
私は・に対して・がわかる
が私にはわかつた。

734 Katune kane

カトゥネ カネ
様子・[繫詞] / ～して
表面だけでも

735 oribak kunip

オリバク クニブ
畏れ慎む / ～するべき・もの
畏れ慎む者

735 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ～する
と・である
であったならば

736 kotom korokaiki

コトム コロカイキ
～かのように / けれども・ものごと・をする
いれけれども

736 shino oribak kunip

シノ オリバク クニブ
本当である・[副詞形成] / 畏れ慎む / ～する
べき・もの
ほんとうに畏れ慎む者

737 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原因・理由]
であったから

737 hebokiki kane

ヘボキキ カネ
頭・を下げる・(重複) / ～して
頭を下げて

738 ponno harakiso ne

ボンノ ハラキソ ネ
小さい・少ない・[副詞形成] / 左側の・座 / ～に
少し左座に

738 chieshirutu

チエシルトゥ
[使役中相] される・で・自分・を押してずらす
ずって行き

739 nei ushike

ネイ ウシケ
その / する習慣のある・ところ
その場所

739 ehorari wa

エホラリ ワ
そこに・尻・を押さえる / ～して
に座って

739 itak hawe

イタク ハウエ
話す / 声
話す声

740 ene okaii taan

エネ オカイイ タアン
このように / ある / いる・[名詞化辞] / [強
調]・～ですか
なのだろうか

740 Sankekimmunup un

サンケキムヌブ ウン
サンキムヌブ / [連体句形成]
サンケキムヌブの

741 utomkot chashi un

ウトムコツ チャシ ウン
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ / [連体句形成]
建ち並ぶ城の

741 a-hekote nishpa

ア・ヘコテ ニシパ
私は・頭・を～につなぐ / 裕福で身分の高い男性
私の連れそうお方が

742 i-uitek hawe

イ・ウイテク ハウエ
私を・～を使いこやる / (～と言った) こと
私に言いつけたことは

742 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある / いる・[名詞化辞]
次のようであった。

743 "Koninkarakusu

「コンカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

743 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

744 Shinutapka ta

シヌタブ カ タ
シヌタブ カ / [空間的位置]
シヌタブ カの

744 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君よ

744 tane ohonno

タネ オホンノ
今はもう / 時間が長い・[副詞形成]
今はもう長い間

745 kamui ewaki

カムイ エワキ
非常によい / に・(?)・する所
立派な御座所

745 a-hotanukara ka

ア・ホタヌカラ カ
私は・(?)・を見る / ～も…しない
を私は見舞いも

746 somoki yakka

ソモキ ヤクカ
[否定辞]・～をする / ～すると・も
しないけれど

746 nisashnu shikup

ニサシヌ シクブ
(丈夫であることを表す語根)・優れている / 成長する
あなたが

747 e-ki hawe

エ・キ ハウエ
あなたは・～をする / (～と言った) こと
健康に成長していること

747 ramma a-nu

ランマ ア・ヌ
いつも / 私は・～を聞く
をいつも私は聞き

747 koro an-an

コロ アン・アン
～しながら / [接續助詞の後に置かれる]・私は
ながら私また

748 an-eramushinneno

アン・エラムシンネノ
私は・で・その心・地面・である・[副詞形成]
それで私は安心して

748 kamui e-koro totto

カムイ エ・コロ トット
神 / あなたは・～を持つ / 乳房・(次の子音が
重ねられたもの)・(重複)
神のあなたの母が

749 teeta kane

テエタ カネ
昔 / [意外]
その昔

749 un chise

ウン チセ
～に住む / 家
住んでいた家

749 utomkot chashi

ウトムコツ チャシ
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ
建ち並ぶ城

750 an-ebunkine wa

アン・エブンキネ ワ
私は・で・守護者・である / ～して
を私は守って

750 an-an ruwe ne

アン・アン ルウェ ネ
[接續助詞の後に置かれる]・私は / こと八さま
/ [繫詞]
私にいるのです

751 e-kot totto

エ・コツ トット
あなたは・～を持つ / 乳房・(次の子音が重ねら
れたもの)・(重複)
あなたの母は

751 ouse hayokbe

オウセ ハヨクベ
ただ / 鎧を着る・[名詞化辞]
ただ鎧

751 teta ante

テタ アンテ
ここ・[空間的位置] / いる・させる
をここに置いた

752 ruwe ne

ルウェ ネ
こと八さま / [繫詞]
のです

752 ouse hayokbe

オウセ ハヨクベ
ただ / 鎧を着る・[名詞化辞]
ただ鎧

752 ouse kankabuku

オウセ カンカブク
ただ / 上の・の皮
ただ見かけだけ

P.27 753 ne a yakka

ネ ア ヤツカ
【繋詞】 / ～した (完了) / ～すると・も
ではあつたけれど

753 okkai bakno

オツカイ バツノ
男 / まで八ほど・(副詞形成)
一人前の男に

753 e-shikup bakno

エ・シクブ バツノ
あなたは・成長する / まで八ほど・(副詞形成)
あなたが成長するまで

754 taban ushike wano

タバシ ウシケ ワノ
今ここに・ある / する習慣のある・ところ
/ から・(副詞語尾)
この場所から

754 e-shikkashima

エ・シツカシマ
あなたを・～を見守る
あなたを見守る

755 kusune.

クスネ。
[目的・原因/理由]・【繋詞】
でしょう。

755 E-boro wa

エ・ボロ ワ
あなたは・大きくなる / ～して
あなたが大きくなって

755 kamuinomi

カムイノミ
神・をまつる
神の祈禱の儀式

755 e-eashkai ita

エ・エアシカイ イタ
あなたは・～について・できる八上手である /
とき・[時間的位置]
をあなたができるようになったときに

756 a-ehayokbe

ア・エハヨクベ
私が・で・武装する・[名詞化辞]
私が武装する物を

756 kanto orun

カント オルン
上の・潮沼 / 所・[連用句形成]
天上に

757 rikinte wa

リキンテ ワ
高い所・(挿入母音)・(自動詞形成)・させ
る / ～して
上げて

757 i-kore kuni ne

イ・コレ クニ ネ
私に・～に…を与える / [名詞化引用] / ～
に (なる)
くれるように

757 ebakashnu wa

エバカシヌ ワ
について・を教える / ～して
教えて

758 i-kore." ari

イ・コレ。」アリ
私に・～に…を与える / ～と
ください。」と

758 i-koitaknuye koro

イ・コイタクスイエ コロ
私に・に・言葉・に間刻をする / ～しながら
私に言葉を遣しながら

759 kamui moshiri un

カムイ モシリ ウン
神 / 静かな・地 / [連用句形成]
神の国に

759 rikin ruwe ne.

リキン ルウェ ネ。
高い所・(挿入母音)・(自動詞形成) / こと八さ
ま / 【繋詞】
昇ったのです。

760 Tane anakne

タネ アナクネ
今 / ある・すれば
今は

760 uwesamanno

ウウエサマンノ
互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)
みんな一緒に

761 rupne-an

ルプネ・アン
氷・のようである・私たちは
私たちは大人になり

761 eani ne yakka

エアニ ネ ヤツカ
あなた / 【繋詞】 / ～すると・も
あなたも

761 okkai bakno

オツカイ バツノ
男 / まで八ほど・(副詞形成)
一人前の男に

762 e-shikup

エ・シクブ
あなたは・成長する
あなたは成長した

762 ruwe ne kusu

ルウェ ネ クス
こと八さま / 【繋詞】 / [原因/理由]
ことであるから

763 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

763 pon tonotobo

ボン トノトボ
少ない / 酒・(指小辞)
少し酒

763 a-shikupka

ア・シクブカ
私は・成長する・(他動詞形成)
を私は造り

764 tanto kamuinomi-an

タント カムイノミ・アン
この・日 / 神・をまつる・私は
今日私は神に祈禱の儀式をする

764 kuni ne

クニ ネ
～する (べき) こと / ～に (なる)
ように

764 etoko a-oiki wa

エトコ ア・オイキ ワ
その先 / 私は・そこに・ものごとをする / ～して
私は仕度をし

765 okere na.

オケレ ナ。
～し終わる / [要求]
終えたのです。

765 Pon e-koro sabo

ポン エ・コロ サボ
年若い / あなたは・～を持つ / 姉・(指小辞)
年若いあなたの姉

765 tura wa

トゥラ ワ
～を連れて行く / ～して
を連れて行って

766 orotunashno

オロトゥナンノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

766 chikoshireba wa

チコシレバ ワ
[使役中相] される・に・到着する / ～して
到着次第

766 hoshki tuki

ホシキ トッキ
先に / 酒杯
最初の酒杯

767 amba wa

アムバ ワ
～を手に持つ / ～して
を手に持って

767 kamuinomi yan

カムイノミ ヤン
神・をまつる / [命令]
神に祈禱の儀式をしなさい

768 ikiri kese ta

イキリ ケセ タ
列 / 端 / [時間的位置]
一連の儀式の後に

768 kamui e-koro totto

カムイ エ・コロ トット
神 / あなたは・～を持つ / 乳房・(次の子音が
重ねられたもの)・(重複)
神のあなたの母

768 ehayokbe

エハヨクベ
で・鎧を着る・[名詞化辞]
の鎧

769 e-rikinte

エ・リキンテ
あなたは・上昇する・させる
をあなたは上げる

769 kushne na." ari

クシ ネナ。」アリ
[目的・原因/理由]・【繋詞】 / [要求] / ～と
のです。」と

769 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ~するから
言うから

770 itak

イタク
言葉
言葉

770 an-ehumse

アン・エフムセ
私は・について・(擬音の語根)・と言う
で私は気合いを入れ

770 an-eeese

アン・エエセ
私は・について・(承諾の返事)・と言う
それについて私は承諾の返事をし

770 a-koro sabo

ア・コロ サボ
私は・~を持つ / 姉・(指小辭)
私の姉

771 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ~すると・も
も

771 shino nubetne

シノ ヌベツネ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ
ほんとうに喜び

771 onkami koro

オンカミ コロ
拝礼する / ~しながら
拝礼をしながら

772 "Tane tunashno

「タネ トゥナンノ
今 / 早い・(副詞形成)
「今早く

772 baye-an kusune." ari

バイエ・アン クスネ。」アリ
行く・私たちは [目的・原因/理由]・[繋詞] / ~と
私たちが行きましょう。」と

773 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ~したら
私が言ったら

773 sonko korobe

ソンコ コロベ
言づて / ~を持つ・[名詞化辞]
言づてを持つ者は

773 pirika sonko ne

ピリカ ソンコ ネ
よい / 言づて / ~として
よい言づてとして

774 ehoshibi

エホシビ
に・引き返す
そこに引き返し

774 chisoinaraiiba

チソイナライバ
[使役中相] される・外・の方・を行かせる/来させる
外に出て行き

774 nani Kotanra kotan

ナニ コタンラ コタン
すぐに / コタンラ / 村
すぐにコタンラの村

775 kohumterekere

コフムテレケレ
に向かって・音・跳ねる・させる
に音を立てて跳び

775 ponno shirantek koro

ボンノ シランテク コロ
小さい/少ない・(副詞形成) / 間・ある・ちよ
っと~する / ~すると
少し間があつて

776 kotan ba un

コタン バウン
村 / 上手 / [連用句形成]
村の上手に

776 humetereke

フメテレケ
音・その頭・跳ねる
音を跳ばし

776 kotan kesh un

コタン ケシ ウン
村 / 下手 / [連用句形成]
村の下手に

777 humetere

フメテレ
音・その頭・跳ねる ※humetere は humetereke
の誤記
音を跳ばし

777 tap orowa

タブ オロワ
この/そのとき / 所・~から
それから

777 Kimunnupka

キムヌブカ
キムヌブカ
キムヌブカ

778 kohekomo humash.

コヘコモ フマシ。
に向かって・頭・を折り曲げる / 音・立つ (=する)
に帰るような音が聞こえた。

778 Okake ta

オカケ タ
後 / [時間的位置]
その後で

779 pon a-koro sabo tura

ボン ア・コロ サボ トゥラ
年若い / 私は・~を持つ / 姉・(指小辭) / ~と一緒に
年若い私の姉と一緒に

779 shino nubetne-an

シノ ヌベツネ・アン
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・私たちが
ほんとうに私たちが喜び

780 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・~を育てる / 姉・(指小辭)
私を育てた姉は

780 ene itaki.

エネ イタキ。
このように / 話す・[名詞化辞]
次のように言った。

780 "Too iyoikiri ka ta

「トオ イヨイキリ カ タ
ほらあそこに・(強調) / もの・(挿入音)・~
を入れる・列 / 上 / [空間的位置]
「はるか遠く宝器の列の上に

781 an kani karautu

アン カニ カラウト
ある/いる / 金属 / 葛籠
ある黄金の葛籠

781 oshke ta

オシケ タ
~の中 / [空間的位置]
の中に

781 e-eshiyukbe

エ・エシユクベ
あなたは・で・自分・(挿入音)・を受け
取る・[名詞化辞]
あなたの装いもの

P.28 782 kamui e-kot tutto

カムイ エ・コツ トット
神 / あなたは・~を持つ / 乳房・(次の
子音が重ねられたもの)・(重複)
神のあなたの母が

782 kanto orowa

カント オロワ
上の・湖沼 / 所・~から
天から

782 koro wa

コロ ワ
~を持つ / ~して
それを持って

783 rambe

ラムベ
下の方・(自動詞形成)・[名詞化辞]
降った物

783 kamui shibopkep ne na

カムイ シボプケブ ネ ナ
非常によい / 自分・を暖かくする・[名
詞化辞] / [繋詞] / [要求]
立派な装束品なのです

783 tan tewano

タン テワノ
この / ここから・(副詞語尾)
これから

784 mi kunak

ミ クナク
~を着る / [名詞化引用]
それを着るよう

784 ramu yan." ari

ラム ヤン。」アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / ~と
頼みます。」と

784 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ~するから
言うから

785 ineap kusu

イネアプ クス
どうである・~した・もの / [熟語]
何とまあ

785 an-enubetne wa

アン・エヌベツネ ワ
私は・によって/と一緒に・喜ぶ / ~して
それを私は喜んで

786 humash nankora

フマシ ナンコラ
音・立つ(=する) / 顔・を持つ・へか
そうなのだろうか

786 amatkosanu

アマツコサヌ
(起きることを表す語根)・急に~する人となる
・私は ※amatkosanu は matkosanu の誤記
私はぼつと立ち上がり

787 nei kani karauto

ネイ カニ カラウト
その / 金属 / 葛籠
件の黄金の葛籠

787 a-shikoetaye wa

ア・シコエタイェ ワ
私は・自分・の方へ・を引く / ~して
を私は引き寄せて

788 kankamubi

カンカムビ
上の・蓋
上に被った蓋

788 a-uk awa

ア・ウク アワ
私は・~を取る / ~したところ
を私は取ったところ

788 tam boro chise

タム ボロ チセ
この / 大きい / 家
この大きい家

789 upsororoke

ウプ ソロロケ
内部におまわられている・ところ
の内部が

789 makkosamba

マツコサムバ
(明るさや開放を表す語根)・急に~する人となる
ぼつと明るくなり

789 shikaye kane

シカイェ カネ
自分・を折る / ~して
びびりか舞って

790 mike kane

ミケ カネ
光る / ~して
きらきら舞って

790 kamui imeru

カムイ イメル
非常によい / もの・きらめき
非常に美しい光が

790 uweshimaka

ウエシマカ
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に舞き

791 orowa

オロワ
そこ・から
それから

791 a-saptep

ア・サブテブ
私は・出る・(他動詞形成)・[名詞化辞]
私が沖から取り出した物

791 kani kosonte

カニ コソンテ
金属 / 小袖
黄金の小袖

791 kotbara ka ta

コツバラ カタ
襟元 / 上 / [空間的位置]
襟元の上を

792 chinki ka ta

チンキ カタ
裾 / 上 / [空間的位置]
裾の上を

792 sep birankani

セブ ビランカニ
広い / 平金
幅広い平金が

792 chiekarabare.

チエカラバレ。
[使役中相] される・その頭・を回す・させる
取り巻いている。

793 Tabup ka wa

タブケ カワ
肩 / 上 / ~から
肩の上から

793 rachitke etoro

ラチツケ エトロ
(垂れ下がる意を表す語根)・(自動詞形成) / 鈴
垂れ下がった鈴が

794 imi noshke

イミ ノシケ
もの・を着る / 真ん中
着物の中央

794 chierachitke

チエラチツケ
[使役中相] される・そこに・(垂れ下がる意を
表す語根)・(自動詞形成)
に垂れ下がっており

794 imi noshke wa

イミ ノシケ ワ
もの・を着る / 真ん中 / ~から
着物の中央から

795 rachitke etoro

ラチツケ エトロ
(垂れ下がる意を表す語根)・(自動詞形成) / 鈴
垂れ下がった鈴が

795 imi chinki

イミ チンキ
もの・を着る / 裾
着物の裾

795 chikoesaiba

チコエサイバ
[使役中相] される・と一緒に・その頭・をぐ
るりと巻く
を取り巻いており

796 uworun kosonte

ウウォルン コソンテ
互い・(挿入音)・の所・そこにある / 小袖
打ち重ねた小袖

796 kabarabe kasa

カバラベ カサ
薄い・[名詞化辞] / 笠
薄造りの笠

796 kasa so kashi

カサ ソ カシ
笠 / 平面 / 上
笠のおもてに

797 ubushne etoro

ウブシネ エトロ
互い・穂・になる / 鈴
房のように垂れた鈴

797 ubushne tumshi

ウブシネ トムシ
互い・穂・になる / 下げ飾り
房のように垂れた下げ飾りが

798 chiekotbakara.

チエコツバカラ。
[使役中相] される・そこに・に~を結びつけ
る・(韻律調整)
ついでに。

798 Uwokkanikut hene

ウウオクカニクツ ヘネ
互い・(挿入音)・に引つかかる・金属・帯 / ~でも
黄金の鎖でも

799 kamui ranke tam

カムイ ランケ タム
神 / 下がる・(他動詞形成) / 刀
神から賜った太刀は

799 shirika tanne

シリカ タンネ
見えるもの・の上 / 長い
鞆が長く

800 teshba kane

テシバ カネ
~を反らす / ~して
反っている

800 shirika ba ta

シリカ バタ
見えるもの・の上 / 上手 / [空間的位置]
鞆の上手に

800 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方 / 神
龍神

801 umurek kamui

ウムレク カムイ
夫婦である / 神
の夫婦神が

801 chikonoiba

チコノイバ
[使役中相] される・と一緒に・をねじる
ねじりつけられ

802 binne kamui

ビンネ カムイ
雄の / 神
雄の神が

802 sepba rarakan

セブバ ララカン
刀の鏢 / 眉・の末
鏢の縁

802 kiraurikikuru-

キラウリキクル
に対して・角・高く・(韻律調整) ※kiraurikikuru-
は kokiraurikikuru- の誤記
に角を高々と

803 buni kane

ブニ カネ
 ～を持ち上げる / ～して
 持ち上げて

803 matne kamui

マツネ カムイ
 女・である / 神
 雌の神

804 konotomare kane

コノトマレ カネ
 に対して・あご・に位置する・させる / ～して
 と顎を差し交わして

804 shirika noshke ta

シリカ ノシケ タ
 見えるもの・の上 / 真ん中 / [空間的位置]
 鞞の中央に

804 kani pon horoke

カニ ボン ホロケ
 金属 / 小さい / 狼 ※horoke は horokeu の誤記
 黄金の小さな狼が

805 chiewakte

チエワクテ
 [使役中相] される・に・いる・させる
 居坐っており

805 kani kishki

カニ キシキ
 金属 / 毛皮
 黄金の毛皮が

806 komeritanke

コメリタンケ
 と一緒に・光っている
 きらきら輝き

806 kosaraotuiima-

コサラオトゥイマ
 と一緒に・尾・その尻・遠い
 尾を遠くに

806 turi kane

トゥリ カネ
 (伸長を表す語根)・(他動詞形成) / ～して
 伸ばして

807 shirika kesh ta

シリカ ケシ タ
 見えるもの・の上 / 末端 / [空間的位置]
 鞞の端に

807 sat kimotbe

サツ キモツベ
 夏 / 山・についている・もの
 夏山狐

807 keptontonep

ケプトントネプ
 毛を抜いた・毛のないなめし皮・である・[名詞化]鞞
 身体に毛がないもの

808 tu kap koiriri

トゥ カプ コイリリ
 二つの / 皮 / 波・波
 二つの皮の波浪

808 re kap koiriri

レ カプ コイリリ
 三つの / 皮 / 波・波
 三つの皮の波浪が

808 sakma kunne

サクマ クンネ
 横木 / 影八形八様・として
 横木のように

809 chishiturubare

チシトゥルバレ
 [使役中相] される・伸びる・させる
 伸びており

809 bokna notkewe

ボクナ ノツケウエ
 下・側に / 顎
 下顎が

810 kanna nirushi

カンナ ニルシ
 上の・方 / 牙
 上顎の牙

810 chiekasure

チエカスレ
 [使役中相] される・その頭・を越え
 る・させる
 にはみ出ており

810 kepne kisara

ケプネ キサラ
 はげている / 耳
 無毛の耳

P.29 811 kisara etupshi

キサラ エトゥプシ
 耳 / 先端
 の耳の先端に

811 numa takusa

ヌマ タクサ
 毛 / 手草
 毛が一束

812 chiekotekara

チエコテカラ
 [使役中相] される・そこに・に～を
 結びつける・(韻律調整)
 くっついて

812 shik ne korobe

シク ネ コロベ
 目 / ～として / ～を持つ・[名詞化]鞞
 目としてもつものは

812 kunaibe etomne

クナイベ エトムネ
 福寿草 / 光八色合い・である ※
 etomne は tomne の誤記
 福寿草の花の色をしている

813 keptontone saraha

ケプトントネ サラハ
 毛を抜いた・毛のないなめし皮・である / 尾
 毛がない尾

813 sara etupshi

サラ エトゥプシ
 尾 / 先端
 尾の先端に

814 numa takusa

ヌマ タクサ
 毛 / 手草
 毛が一束

814 chiekotekara kane

チエコテカラ カネ
 [使役中相] される・そこに・に～を
 結びつける・(韻律調整) / ～して
 くっついて

815 arobittano

アロビッタノ
 全く・全部・(副詞形成)
 みなことごとく

815 shiknu kamui ne

シクヌ カムイ ネ
 目・を持つ / 神 / ～に (なる)
 生ける神となり

815 chiewakteba

チエワクテバ
 [使役中相] される・に・いる・させる・(複数)
 居坐っている

816 sonno ne wa

ソンノ ネ ワ
 本当に / [繫詞] / ～して
 ほんとうに

816 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム
 驚く / 心
 驚嘆の心

817 rayap keutum

ラヤプ ケウトウム
 感嘆する / 心
 感嘆の心

817 yaikobuntek-an

ヤイコブuntek・アン
 自分に・喜ぶ・私は
 私は喜び

818 a-riknabumba

ア・リクナブムバ
 私は・高い所・の方・を持ち上げる
 それを私は高く擲げ

818 tuwan onkami

トゥワン オンカミ
 二つの・十の / 拝礼する
 二十の拝礼

819 rewan onkami

レワン オンカミ
 三つの・十の / 拝礼する
 三十の拝礼

819 an-ukakushte.

アン・ウカクシテ。
 私は・互い・の上・を通す・させる
 を私は重ねた。

819 Hoshki

ホシキ
 先に
 先に

820 a-mi kosonte

ア・ミ コソント
 私は・～を着る / 小袖
 私が着る小袖

820 an-itasare

アン・イタサレ
 私は・もの・を交換する・させる
 を私は交換し

820 kani kosonte

カニ コソント
 金属 / 小袖
 黄金の小袖を

821 a-shikurukasam-

ア・シクルカサム
私は・自分・の上・のそば
私は自分の身体の上

821 obirasa

オビラサ
そこに・を広げる
に広げて掛け

821 uwokkanikut

ウウオカニク
互い・(挿入音)・に引つかめる・金属・帯
黄金の鎖

822 a-tumamkoyubu

ア・トゥマムコユブ
私は・胴・に・をきつく締める
を私の胴にきつく締め

822 kamui ranke tam

カムイ ランケ タム
神 / 下がる・(他動詞形成) / 刀
神から賜った太刀

823 a-kutbokechiu

ア・クツボケチウ
私は・帯・の下・そこに・に刺さる
を私は帯に差し

823 kabarabe kasa

カバラベ カサ
薄い・[名詞化辞] / 笠
薄造りの笠

824 a-kimui rarire

ア・キムイ ラリレ
私の・頭 / を押さえつける・させる
を私の頭をかぶり

824 ran tubebi

ラン トゥベビ
下の方・(自動詞形成) / かけた結び
垂れ紐の緒

825 an-eyaisannanka-

アン・エイヤサンナンカ
私は・で・自分・前の・顔・の上
でもって私は自身の顔の上

825 yupba kane

ユバ カネ
~をきつく締める / ~して
をきつく締めて

826 i-yainumare

イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに

826 kamui korobe

カムイ コロベ
神 / ~を持つ・[名詞化辞]
神の宝物

826 an-eshiyuk

アン・エシユク
私は・で・自分・(挿入音)・を受け取る
を私は身に装い

827 mashkin teta

マシキン テタ
なおさら / ここ・[空間的位置]
なおさら

827 pirika-an kasui

ピリカ・アン カスイ
立派だ・私は / ~しすぎる
私は立派すぎ

827 tane anakne

タネ アナクネ
今 / ある・すれば
今は

828 nen ne yakka

ネン ネ ヤツカ
何の・人 / [繫詞] / ~すると・も
だれであっても

828 orotunashno

オロトゥナシノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

829 a-netoba shiri

ア・ネトバ シリ
私の・体 / 様子
私の身体の様子

829 nukara eaikap

ヌカラ エアイカブ
~を見る / [否定動詞] について・できない
~を見ることができない

829 nankoro.

ナンコロ。
顔・を持つ
だろう。

830 Nikona shikop

ニコナ シコブ
どのように / 目・がつく・[名詞化辞] ※nikona
は nekona の誤記
どういう生まれの人

830 nekona barop

ネコナ バロブ
どのように / 口・がつく・[名詞化辞]
どういう育ちの人が

831 kanna kamui ne wa

カンナ カムイ ネワ
上の・方 / 神 / [繫詞] / ~して
龍神であって

831 tapne kane

タブネ カネ
これ・のように / [意外]
このような

832 kamui shibopkep

カムイ シボブケブ
非常によい / 自分・を暖かくする・[名詞化辞]
立派な装束品

832 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ~すると・も
にしてもまた

832 i-ioribakka

イ・イオリバツカ
私を・人・うやうやしくへりくだる・(他動詞形成)
それで私は恐縮し

833 orosaureko

オロサウレコ
全く・軽い・[反語的偏倚形成]
とんでもないもの

833 i-ekashnukara

イ・エカシヌカラ
私を・で・の上・を見る
を私は授けられ

833 naa kasuno

ナア カスノ
もつと / を凌ぐ・(副詞形成)
もうこれ以上

834 i-omap kasui kusu

イ・オマブ カスイ クス
私を・~をかゆがる / ~しすぎる / [原因・理由]
私をかゆがり過ぎたから

834 okkai bakno

オツカイ バクノ
男 / まで八ほど・(副詞形成)
一人前の男に

834 shikup-an bakno

シクブ・アン バクノ
成長する・私は / まで八ほど・(副詞形成)
私が成長するまで

835 ouse chayokbe

オウセ エハヨクベ
ただ / で・鎧を着る・[名詞化辞]
ただその鎧が

835 Kimunnupka wa

キムヌブ カワ
キムヌブ カ / ~から
キムヌブ カから

836 i-shikkashima

イ・シクカシマ
私を・~を保存・保管する
私を守って

836 okai hawe

オカイ ハウエ
ある・いる / (~と言った) こと
いること

836 a-nu chiki

ア・ヌ チキ
私は・~を聞く / ~したから
を私は聞いていたから

837 sonno onkami ne

ソンノ オンカミ ネ
本当に / 拝礼する / ~として
ほんとうに拝礼として

837 a-keutum kashi

ア・ケウトム カシ
私の・心 / 上
私の心の上

837 chishkot kane

チシコツ カネ
泣きたいほど苦しい / ~して
泣きたいほど苦しめて

838 "Hetak ta a-nukara

「ヘタク タ ア・ヌカラ
さあ / ここに / 私は・~を見る
「さあ早くそれらを私は見て

838 okai." ari

オカイ。」 アリ
[願望] / ~と
みたい。」と

839 a-yainu kane

ア・ヤイヌ カネ
私は・を聞くへ感じる / ～して
私は思つて

839 rorunso kuruka

ロルンソ クルカ
上座・の・座 / 影八姿・の上
横座の上

839 a-i-iyerankekara.

ア・イ・イイエランケカラ。
人が・私を・もの・で・(挿入音)・そこ
に・を落とす・(他動詞形成)
に私は腰を下ろした。

P.30 840 I-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

840 chikup shiyuk

チクプ シユク
[中相] される・を飲む・[名詞化辞] /
自分・(挿入音)・を受け取る
酒宴の盛装

841 uwechiure

ウウェチウレ
互い・(挿入音)・で・に刺さる・させる
を下から襲ねて着て

841 boo mashkin teta

ボオ マシキン テタ
なおいっそう / なおさら / ここ・[空間的位置]
ことさらなおいっそう

841 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神 / ～するへしている様子 / ～に (なる)
神のように

842 boro boshtoko

ボロ ボシトコ
大きい / 小さい行器
小さい小行器

842 amba kane

アムバ カネ
～を手に持つ / ～して
を手に持って

842 harakiso ne

ハラキソ ネ
左側の・座 / ～に
左座

843 a-urekushte

ア・ウレクシテ
私は・足・を通る・させる
を私は通り抜け

843 a-tumbamaikan

ア・トゥムバマイカン
私の・鐔・響き・遠く聞こえる音
私の太刀の鐔の音が

844 tununitara

トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が繰り返していること
を表す接尾辞)
美しく響き

844 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉は

844 i-kurukashike

イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上

845 uwambare

ウワムバレ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
をよく見て調べ

845 eashka

エアシカ
それこそ・～も
それこそ

845 i-reka kashbap

イ・レカ カシバプ
私の・～の美貌を褒める / ～しすぎる・[名詞化辞]
私を賞賛しすぎる者

846 konep ne kusu

コネプ ネクス
いったい何 / [繫詞] / [原因・理由]
であったから

846 i-tukaribo

イ・トゥカリボ
私の・手前の所・(指小辞)
私の手前のところ

846 koshikerana-

コシケラナ
に対して・目・で・下・の方
に視線を低く

847 atte kane

アツテ カネ
掛かる・させる / ～して
目を伏せて

847 i-yainumare

イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに

847 "A-aktonoke

「ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
「私の弟君は

848 kamui shibopkep

カムイ シボクケプ
非常によい / 自分・を暖かくする・[名詞化辞]
立派な装束品

848 eshibopke ko

エシボクケコ
で・自分・を暖かくする / ～すると
で身支度をすると

849 boo hene

ボオ ヘネ
なおいっそう / [強調]
なおいっそう

849 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

849 a-koro ainu neino

ア・コロ アイヌ ネイノ
私は・～を持つ / 父 / である・(挿入音)・(副詞形成)
私の父のように

850 pirika sui ruwe

ピリカ スイ ルウェ
立派だ / ～しすぎる / こと八さま ※sui は
kasui の誤記
立派すぎる

850 i-ioribakka

イ・イオリバツカ
私を・人・うやうやしくへりくだる・(他動詞形成)
に私は恐縮して

850 okai ruwe okai." ari

オカイ ルウェ オカイ。」 アリ
あるへいる / こと八さま / ～ですか / ～と
いるのだろうか。」と

851 shik chupchubu

シク チュプチュブ
目 / (すぼめることを表す語根)・(重複)・(他
動詞形成)
目を何度も閉じ

851 koro "Okure

コロ 「オクレ
～しながら / さあ早く
ながら「さあさあ

852 taan ta

タアン タ
この・ところ / [空間的位置]
すぐその

852 ehanke ushike ne na

エハンケ ウシケ ネ ナ
そこに・近い / する習慣のある・ところ / [繫
詞] / [要求]
近くの場所なので

853 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君よ

853 ponno hoshkino

ボンノ ホシキノ
小さいへ少ない・(副詞形成) / 先に・(副詞形成)
少し先に

853 oman wa

オマン ワ
行く / ～して
行つて

854 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私に・～に・を与える / [名詞化引用]
くれるよう

854 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / ～と
頼みます。」と

854 hawean.

ハウエアン。
声・ある
言った。

855 Nekon ne yakka

ネコン ネ ヤツカ
どのように / [繫詞] / ～すると・も
どうであつても

855 Kotanra un

コタンラ ウン
コタンラ / [連用句形成]
コタンラに

855 shirikush wa

シリクシ ワ
あたり・を通る / ～して
立ち寄って

856 Kotanra

コタンラ
コタンラ
コタンラ

856 a-utari utara tura

ア・ウタリ ウタラ トウラ
私の・同族の人々 / ～たち / ～と一緒に
私の同族の人たちと一緒に

857 uweutanne wa

ウウェウタンネ ワ
互い・(挿入音)・と一緒に・同族・になる / ～して
親族になって

857 i-oshi araki

イ・オシ アラキ
私を・～を追って後から / 来る
私の後に来る

857 hawe ne kuni

ハウエ ネ クニ
(～と言った) こと / [繋詞] / [名詞化引用]
ことだろうと

858 a-ramu koro

ア・ラム コロ
私は・心・(他動詞形成) / ～しながら
私は思いながら

858 ratki aba

ラツキ アバ
下方・(自動詞形成) / (?)・口
垂れ下がる簾戸

858 a-moirerutu

ア・モイレルトウ
私は・遅い・を押しずらす
を私はゆっくと寄せて

859 mosem tuyoro

モセム トウヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内

859 an-eshikuru

アン・エシキル
私は・で・自分・を回す
に私に向きを変え

860 soiwasmwa

ソイワサムワ
外・の・そば・へ
戸外

860 an-eshikuru

アン・エシキル
私は・で・自分・を回す
に私に向きを変え

860 inkar-an ko

インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / ～すると
私は見てみると

861 i-yainumare

イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに

861 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

861 an-ewak chise

アン・エワク チセ
私は・に・(?) / 家
私の住む家

862 soike sama

ソイケ サマ
外 / そば
の外側

862 a-nukara kusu

ア・ヌカラ クス
私は・～を見る / [原因/理由]
を私は見たから

863 ramno hene

ラムノ ヘネ
低い・十分に～である / ～でも
平地にでも

863 i-reshba-an

イ・レシバ・アン
私を・～を育てる・人が
私は育てられた

863 ruwe ne kuni

ルウェ ネ クニ
こと八さま / [繋詞] / [名詞化引用]
のだと

864 a-ramu rok wa

ア・ラム ロクワ
私は・心・(他動詞形成) / ～した(完了) / ～して
私は思っていたのに

864 taban ekaichish

タブン エカイチシ
今ここに・ある / その頭・折れる・岩山
この岩山を

864 kamui nish ka

カムイ ニシ カ
神 / 雲 / 上
天空上

865 kotaprikikuru-

コタプリキクル
に・肩・上へ・(韻律調整)
いただき高く

865 bumba kane

ブルバ カネ
～を持ち上げる / ～して
持ち上げて

866 ekaichish tapkashi

エカイチシ タプカシ
その頭・折れる・岩山 / 上
岩山の上

866 tam boro chise

タム ボロ チセ
この / 大きい / 家
この大きい家

866 tam boro chashi

タム ボロ チャシ
この / 大きい / [中相] される・を立てる・と
ころ
この大きい城が

867 uworeroshki

ウウオレロシキ
互い・(挿入音)・その尻・(挿入音)・そ
こに・を立てる
重なり合うようにして立ち

867 eboso kusu

エボソ クス
で・貫く / [原因/理由]
ほんとうに

867 upsoroho

ウプ ソロホ
内部におおわれている・ところ
その内部

868 a-reka ruwe okai.

ア・レカ ルウェ オカイ。
私は・～をほめる / こと八さま / ～である
を私は褒め称えることなのです。

868 Chise ne kusu

チセ ネ クス
家 / [繋詞] / [原因/理由]
家であるから

P.31 869 soike sama

ソイケ サマ
外 / そば
外側が

869 a-tomte ruwe

ア・トムテ ルウェ
人が・光る・させる / こと八さま
飾り立てられていること

869 okai nankora

オカイ ナンコラ
ある八いる / 顔・を持つ・～か
なのだろうか

870 chise hene

チセ ヘネ
家 / ～でも
家でも

870 chashi hene

チャシ ヘネ
[中相] される・を立てる・ところ / ～でも
城でも

870 usa huinake

ウサ フイナケ
いろいろ / どこか・の方・の所
いろいろどこからどこまで

871 a-koomommomo

ア・コオモンモモ
私は・に対して・を詳しく述べる
私はつまびらかにし

871 a-reka kashba

ア・レカ カシバ
私は・～をほめる / ～しすぎる
私は褒める言葉もない

871 oara oara

オアラ オアラ
全く / 全く
まったくまったく

872 atanan ainu

アタナン アイヌ
ただの / 人間
ただの人間

872 ewak ushike

エワク ウシケ
に・(?) / する習慣のある・ところ
の住処

872 somo ne

ソモ ネ
〔否定辞〕 / 〔繋詞〕
ではなかった

873 kamui ewaki

カムイ エワキ
非常によい / に・(?)・する所
立派な御座所

873 chiekasure

チエカスレ
〔使役中相〕される・その頭・を越える・させる
を凌いでいる

873 soyun yakura

ソユン ヤクラ
外・にある / 櫓
外の櫓

874 yakura kuruka

ヤクラ クルカ
櫓 / 影八姿・の上
櫓の上

874 an-i-yeashte kane

アン・イ・イエアシテ カネ
人が・私こ・(挿入節)・そこに・立つ・させる / へして
に私は立って

875 chise etok ta

チセ エトク タ
家 / 先 / 〔空間的位置〕
家の先に

875 taban inau san

タバシ イノウ サン
今ここに・ある / 木幣 / 棚
この幣棚が

875 chishiturire.

チシトゥリレ。
〔使役中相〕される・伸びる・させる
伸びている。

876 Shino isonkuru

シノ イソンクル
本当である・(副詞形成) / 獲物・(自動詞形成)・人
ほんとうの狩猟の達人

876 ewak ushike

エワク ウシケ
に・(?) / する習慣のある・ところ
の住処

877 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / 〔繋詞〕 / 〔原因・理由〕
であったから

877 hushko kamui marapto hene

フシコ カムイ マラプト ヘネ
古い / 神 / 殺した熊の頭 / へでも
古い神の頭骨でも

878 yuk marapto hene

ユク マラプト ヘネ
鹿 / 殺した熊の頭 / へでも
鹿の頭骨でも

878 sonno nitai kunne

ソンノ ニタイ クンネ
本当に / 木・木や草の集まって生えているところ / 影八形八様・として
ほんとうに林のように

879 chieroshkibare kane

チエロシキバレ カネ
〔使役中相〕される・そこに・立っている・(複数)・させる / へして
そこに立てられて

880 nusa teksam beka

ヌサ テカサム ベカ
祭壇 / 手・のそばへ傍ら / へにへでへを
祭壇の脇に

880 ebisun ran ru

エビスン ランル
その頭・浜・にある / 下の方・(自動詞形成) / 道
浜辺に通じる道が

881 ekaichish tapka wa

エカイチシ タプカ ワ
その頭・折れる・岩山 / 上 / へから
岩山の頂きから

881 otu ru shittok

オトゥル シットク
(韻律)・二つの / 道 / あたり・突き出ている (もの)
二つの九十九折り

881 ore ru shittok

オレル シットク
(韻律)・三つの / 道 / あたり・突き出ている (もの)
三つの九十九折り

882 kaiba kane

カイバ カネ
折れる / へして
に折れて

882 nusa kesh wano

ヌサ ケシ ワノ
祭壇 / 末端 / から・(副詞語尾)
祭壇の端から

883 ekimne toi ru

エキムネ トイ ル
その頭・山・である / 地面 / 道
山に入る道が

883 oma ruwe konna

オマルウェ コンナ
へに入る / へを通った跡 / 〔韻律調整〕
入り込むさまは

883 toyabiri kan

トヤビリ カン
土・獣の足跡 / 先端
獣の足跡の先端が

884 kokunnatara

コクンナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(黒い・暗いことを表す語根)・(状態が凝っていることを表す接尾辞)
黒々として

884 taban boro chise

タバシ ボロ チセ
今ここに・ある / 大きい / 家
この大きい家

885 rikun kibibi

リクン キビビ
高い所・にある / 葺端
の上の葺端

885 ranke kibibi

ランケ キビビ
下の 葺端
下の葺端に

885 ubushne tumshi

ウブシネ トウムシ
互い・穂・になる / 下げ飾り
房のように垂れた下げ飾り

886 ubushne etoro

ウブシネ エトロ
互い・穂・になる / 鈴
房のように垂れた鈴が

886 chiekotbakara

チエコツバカラ
〔使役中相〕される・そこに・にへを結びつける・(韻律調整)
ついており

887 tumshi karabe

トウムシ カラベ
下げ飾り / へに当たる・〔名詞化辞〕
下げ飾りに当たる物

887 hoku kan hau ne

ホク カン ハウ ネ
夫 / 上の / 声 / へに (なる)
男の裏声のように

887 etoro rek hawe

エトロ レク ハウエ
鈴 / 鳴る / 音
鈴の鳴る音

888 mat kan hau ne

マツ カン ハウ ネ
女 / 上の / 声 / へに (なる)
女の裏声のように

888 oroneambe

オロネアムベ
非常に・〔繋詞〕・あるへいる・〔名詞化辞〕
はなはだしく

889 ronroratki

ロンロラツキ
(擬音の語根)・(重複)・(自動詞形成)
騒がしく

889 an-ramasu

アン・ラマス
私は・へをおもしろく思う
私は非常に

889 an-uwesuye.

アン・ウエスイエ。
私は・へが楽しい
私は気持ちがいい。

890 Tam boro chashi

タム ボロ チャシ
この / 大きい / 〔中相〕される・を立てる・ところ
この大きい城

890 yayan rashu

ヤヤン ラシュ
自分・あるへいる / 柵木
の木の柵木

890 kani rashu

カニ ラシュ
金属 / 柵木
黄金の柵木が

891 urutkoboiba

ウルツコボイバ
互い・(押しずらすことを表す語根)・と一緒に・
をまぜる
入り混じり

891 tanne rashu

タンネ ラシュ
長い / 柵木
長い柵木を

891 kamui nish ka

カムイ ニシカ
神 / 雲 / 上
天空上

892 korashrikikuru-

コラシキクル
に向かって・柵木・高く・(韻律調整)
高々と

892 bumba kane

ブルバ カネ
～を持ち上げる / ～して
持ち上げて

892 takne rashu

タクネ ラシュ
短い / 柵木
短い柵木を

893 rashu tum ta

ラシュ トムタ
柵木 / 中 / [空間的位置]
柵木の間

893 nuina kane

ヌイナ カネ
～を隠す / ～して
隠して

893 rikun ot buye

リクン オブイエ
高い所・にある / ～に掛かる / 穴八孔
上の方に掛かっている穴

894 ranke ot buye

ランケ オブイエ
下の / ～に掛かる / 穴八孔
下の方に掛かっている穴が

894 chikappo sui ne

チカッポ スイネ
鳥・(指小辞) / 穴 / ～に (なる)
小鳥の巣穴のように

895 chiubekare

チウベカレ
[中相] される・を整然と並べる・させる
均しつくされ

895 tanne sakma

タンネ サクマ
長い / 横木
長い横木は

895 chirashkoreuba kane

チラシコレウバ カネ
[使役中相] される・柵木・と一緒に・を曲げ
る / ～して
柵木と一緒に曲がっている

896 takne sakma

タクネ サクマ
短い / 横木
短い横木は

896 chitoikoreuba kane

チトイコレウバ カネ
[使役中相] される・土・と一緒に・
を曲げる / ～して
地面と一緒に曲がっている

897 chashi karabe

チャシ カラベ
[中相] される・を立てる・ところ / ～
に当たる・[名詞化辞]
城に当たる風

897 kosebebatki

コセベツキ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬
音の重複)・(動詞接尾辞)
はたはたと鳴り響き

897 opbui karabe

オブイ カラベ
針・孔 / ～に当たる・[名詞化辞]
葛目に当たる風

P.32 898 koshiuishiwatki

コシウシワツキ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬
音重複)・(自動詞形成)
シューシューと鳴り響き

898 toyan karabe

トヤン カラベ
大地 / ～に当たる・[名詞化辞]
大地に当たる風

898 koturimimse

コトゥリミムセ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬
音重複)・と言う
ゴーゴーと鳴り響き

899 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム
驚 / 心
驚嘆の心

899 rayap keutum

ラヤブ ケウトウム
感嘆する / 心
感嘆の心

900 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
を私は覚えた。

900 Tap korachino

タブ コラチノ
これ / ～のように・(副詞形成)
このように

900 sonno kamui ewaki

ソンノ カムイ エワキ
本当に / 非難によい / に・(?)・する所
ほんとうに立派な御座所

901 chiekasure

チエカスレ
[使役中相] される・その頭・を越え
る・させる
を凌いでいる

901 ushike ta

ウシケ タ
する習慣のある・ところ / [空間的位置]
場所

902 a-koro ainu

ア・コロ アイヌ
私たちは・～を持つ / 父
私たちの父

902 shino nishpa ne wa

シノ ニシパネワ
本当である・(副詞形成) / 裕福で身分の高い男
性 / [繫詞] / ～して
ほんとうの宝持ちであって

902 ehoraraba

エホララバ
そこに・尻・を押させる
そこに住み

903 nei pirika asuruhu

ネイ ピリカ アスルフ
その / 立派だ / うわさ
その立派な評判が

903 tu bishkan kotan

トゥ ビシカン コタン
二つの / 周囲 / 村
二つのまわりの村

904 re bishkan

レ ビシカン
三つの / 周囲
三つのまわりの村に

904 kamui asun ne

カムイ アスンネ
非常によい / うわさ / ～として
立派な評判として

905 chihobunire hawe nei

チホブニレ ハウェ ネイ
[使役中相] される・尻・を持ち上げる・させ
る / (～と言った) こと / [繫詞]・[名詞化辞]
あらわれて来たことであり

905 tuima okaibe

トゥイマ オカイベ
遠い / ある / いる・[名詞化辞]
遠くにいる者

906 hanke okaibe

ハンケ オカイベ
近い / ある / いる・[名詞化辞]
近くにいる者

906 euramta-

エウラムタ
について・互い・心・に
互い / 心を合わせ

906 utekambare

ウテカムバレ
互い・手・を持つ・させる
手を取り合い

907 a-koro ainu

ア・コロ アイヌ
私たちは・～を持つ / 父
私たちの父

907 keshke kusu

ケシケ クス
～を嫌う / [原因/理由]
を憎んでいたから

907 shukup turashi

シュクブ トウラシ
成長する / ～に沿って上の方へ
成長するにしたがい

908 an-eshikop utara

アン・エシコブ ウタラ
私は・それで・目・ついた・[名詞化辞] / ～たち
私の両親

908 shukup sambe ka

シュクブ サムベカ
成長する / 出る・もの / ～も
の若い心臓も

908 a-koshitnereba rok ine

ア・コシツネレバ ロク イネ
私は・と一緒に・苦しむ・させる・(複数) / ～
した(完了) / ～して
私は苦しめていて

909 wen ramubekamam.

ウェン ラムベカマン
程度がひどい / 心・つらい
ひどく悲しい思いをしていて

910 Tambe kusu

タムベクス
この・もの / [原因/理由]
それゆえに

910 ramushinneo

ラムシンネノ
その心・地面・である・(副詞形成)
安心して

910 taban pirika

タバン ピリカ
今ここに・ある / 立派だ
この立派な

911 kamui ewaki ta

カムイ エワキ タ
非常によい / に・(?)・する所 / [空間的位置]
立派な御座所に

911 ohonno oshiroma

オホンノ オンロマ
時間が長い・(副詞形成) / その尻・地・に入る
しばらく長い間落ち着か

911 somokino

ソモキノ
[否定辞]・～をする・(副詞形成)
ずに

912 uwesamanno

ウエサマンノ
互い・(挿入前)・について・そば・ある・(副詞形成)
みんな一緒に

912 kamui moshiri un

カムイ モシリ ウン
神 / 静かな・地 / [連用形句末]
神の国に

913 baye hawe nei

バイエ ハウェ ネイ
行く / (～と言った) こと / [際詞]・[名詞化辞]
行ったことであること

913 an-eyaikoshiramse chiki

アン・エイコシラムセ チキ
私は・について・自分・に・自分・心・と言う /
～したら
を私は考えたら

914 hese buira

ヘセ ブイラ
(擬音の語根)・と言う / 渦潮
息をする孔

914 an-i-kosheshe

アン・イ・コセシケ
人が・私に・に対して・をふさぐ
を私はふさがせし

915 a-sambe ba wa

ア・サムベ バワ
私の・出る・もの / 上手 / ～から
私の心臓の頭から

915 a-sambe kesh wa

ア・サムベ ケシワ
私の・出る・もの / 下手 / ～から
私の心臓の尻から

915 chish

チシ
泣く
泣き

916 inunukashki ari

イヌヌカシキ アリ
かわいそうである / ～と
可哀想であると

916 a-yainu chiki

ア・ヤイヌ チキ
私は・自分・を聞く/感じる / ～したから
私は考えたから

916 tu kishnu nube

トゥ キシヌ スベ
二つの / 音がなないこと / 目・汁
二つの声無き涙

917 re kishnu nube

レ キシヌ スベ
三つの / 音がなないこと / 目・汁
三つの声無き涙

917 a-yaioranke kane

ア・ヤイコランケ カネ
私は・自分・に・を落とす / ～して
を私は落として

918 semohonruino

セモホンルイノ
(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
ややしばらく

918 ash-an wa

アシ・アン ワ
立つ・私は / ～して
私は立って

919 arekeshne

アレケシネ
全く・その頭・(?)・土地/あたり・である/になる
あちらこちら

919 chihosarire-an

チホサリレ・アン
[使役中相] される・尻・(?)・させる・私は
私は振り向き

919 a-koro kotan

ア・コロ コタン
私は・～を持つ / 村
私の村

920 moyotek kotan

モヨテク コタン
少ない・瞬間に～する / 村
人の少ない村

920 kotan kurukashi

コタン クルカシ
村 / 上
村の上は

921 koteshnatara

コテシナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬態の語
根)・(状態が繰り返していることを表す接尾辞)
ずっと平坦になっており

921 kotan bake

コタン バケ
村 / 上手
村の上手

921 kotan kese

コタン ケセ
村 / 下手
村の下手が

921 homara kane

ホマラ カネ
かすかである / ～して
ぼんやりと見えて

922 ratchi kotan

ラッチ コタン
静かである/になる / 村
穏やかな村

922 mono kotan

モノ コタン
静かである・(副詞形成) / 村
静かな村

923 atte shubuya

アツテ シュブヤ
掛かる・させる / 煙
垂れ下がる煙が

923 kotan kurukashi

コタン クルカシ
村 / 上
村の上に

923 retara urara ne

レタラ ウララ ネ
白い / 霧 / ～に (なる)
白い霧のように

924 eerachitke

エエラチツケ
を伴って・それで・(垂れ下がる意味の語基)・(自
動詞形成)
ぶら下がり

924 an-ramasu

アン・ラマス
私は・～をおもしろく思う
私は非常に

924 a-uwesuye.

ア・ウエスイエ。
私は・～が楽しい
私は気持ちがよい。

925 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

925 san ru konna

サン ル コンナ
前・へ行く / 道 / [韻律調整]
降っていく道が

925 komaknatara

コマクナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(開いて明る
いことを表す語根)・(状態が繰り返していることを
表す接尾辞)
きらきらと輝き

926 atuiso kuruka

アトウイン クルカ
海・広がりを持つ所 / 影八姿・の上
海の上が

926 komaknatara

コマクナタラ
(擬音語・擬態語を導く接尾辞)・(開いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
きらきらと輝き

P.33 927 atui bake

アトウイ バケ
海 / 上手
海の上手

927 atui kese

アトウイ ケセ
海 / 下手
海の下手が

927 homara kane

ホマラ カネ
かすかである / ~して
ぼんやりと見えて

927 neto kot chikap

ネト コツ チカブ
穏やかな海 / ~を持つ / 鳥
風の鳥

928 neto kot tori

ネト コツ トリ
穏やかな海 / ~を持つ / 鳥
風の禽

928 raribe hawe

ラリベ ハウェ
水に潜る・食べる / 声
の潜って餌をあさる声

929 bebunitara

ベブニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
にぎわしく

929 ineap kusu

イネアブ クス
どうである・~した・もの / [熟語]
何とまあ

929 a-enuchaktek

ア・エヌチャクテカ
私は・で・顔・(晴れることを表す語根)・
ちょっと~する
それで私は心が明るく楽しくなり

930 a-enuchakke wa

ア・エヌチャクケワ
私は・で・顔・(晴れることを表す語根)・
(自動詞形成) / ~して
それで私は気持ちが明るくなって

930 humash nankora

フマシ ナンコラ
音・立つ (=する) / 顔・を持つ・~か
そうなのだろうか

931 nubetne tura

ヌベツネ トウラ
喜ぶ / ~と一緒に
喜びながら

931 yakura ka wa

ヤクラ カワ
櫓 / 上 / ~から
櫓の上から

931 kamui nish ka

カムイ ニシカ
神 / 雲 / 上
天宮上

932 a-korikoshma

ア・コリコシマ
私は・に向かかって・上の方・に入る
に私は高く舞い上がり

932 tap koeramno

タブ コエラムノ
この八そのとき / と・一緒に
それと同時に

933 i-enkashike

イ・エンカシケ
私の・上の方
私の頭上はるか

933 bushkosanu

ブシコサヌ
はじける・急に~する八となる
破裂したような音が響き

933 tu base kamui

トゥ バセ カムイ
二人の / 尊い / 神
二人の尊い神

934 re base kamui

レ バセ カムイ
三人の / 尊い / 神
三人の尊い神が

934 i-enkashike

イ・エンカシケ
私の・上の方
私の頭上はるか

934 kohumebushba

コフメブシバ
に向かかって・音・その頭・を浮き上がらせる
爆発音を立て

935 sar ekot mawe

サラ エコツ マウエ
尾 / ~で死ぬ / 風
尾につく風

935 tu shupne rera

トゥ シュブ ネ レラ
二つの / 渦巻く / 風
二つの渦巻く風

935 re shupne rera

レ シュブ ネ レラ
三つの / 渦巻く / 風
三つの渦巻く風が

936 chiesorore.

チエソロレ。
[使役中相] される・その頭・下る・させる
そこを流れ降っている。

936 Rera etoko

レラ エトコ
風 / 先
風の先

936 a-i-yekoshne-

ア・イ・イエコシネ
人が・私を・(挿入音)・そこに・軽く
に私は軽やかに

937 buni kane

ブニ カネ
~を持ち上げる / ~して
吹き上げられて

937 shietokun

シエトクン
自分・の先・[連体句形成]
自分の前方を

937 inkar-an awa

インカラ・アン アワ
もの・を見る・私は / ~したところ
私は見てみると

938 sonnokaun

ソンノカウン
本当に・も・(強調)
ほんとうに

938 ramamke nup

ラムムケ ヌブ
低い・(重複)・(自動詞形成) / 野
低い野が

938 chishituriri

チシトゥリリ
[使役中相] される・伸びる・させる ※
chishituriri は chishiture の誤記
伸びており

939 nup tapka ta

ヌブ タブ カタ
野 / 上 / [空間的位置]
野の上に

939 taban ekaichish

タバシ エカイイチシ
今ここに・ある / その頭・折れる・岩山
この岩山

939 ash ruwe konna

アシ ルウェ コンナ
立つ / こと八さま / [韻律調整]
の立つさまは

940 meunatarara

メウナタラ
(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
立派で美しく

940 eara humneno

エアラ フムネノ
一つだけ / 音・になる・(副詞形成)
ただひと音に

941 ekaichish tapka un

エカイイチシ タブ カウン
その頭・折れる・岩山 / 上 / [連用句形成]
岩山の頂きに

941 chikap reu shiri

チカブ レウ シリ
鳥 / 止まる八止まっている / ~する八している様子
鳥が止まるさま

941 a-shikobayara

ア・シコバヤラ
私は・自分・を~と間違える・させる
の私まふりをし

942 inkar-an ko

インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / ～すると
私は見てみると

942 sonno boka un

ソンノ ボカ ウン
本当に / (指小辞)・も / [強調]
思ったとおりに

943 utomkot

ウトムコツ
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける
建ち並ぶ

943 kani chise

カニ チセ
金属 / 家
黄金の家

943 kani chashi

カニ チヤシ
金属 / [中相] される・を立てる・ところ
黄金の城が

943 uworeroshki

ウウオレロシキ
互い(挿入音)・その尻(挿入音)・そこに・を立てる
重なり合うようにして立ち

944 soike sama

ソイケ サマ
外 / そば
外側ま

944 usa huihuinawano

ウサ フイフイナワノ
いろいろ / どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
いろいろどこからどこまで

945 a-tomte ruwe

ア・トムテ ルウェ
人が・光る・させる / こと八さま
飾り立てられていること

945 pirika ruwe

ピリカ ルウェ
立派だ / こと八さま
立派であること

945 sonno a-reka kashba.

ソンノ ア・レカ カシバ
本当に / 私は・～をほめる / ～しすぎる
ほんとうに私は褒める言葉もない。

946 Chise sam ka ta

チセ サム カ タ
家 / そば / 上 / [空間的位置]
家のすぐそばに

946 moire apkash

モイレ アプカシ
遅い / 歩く
ゆっくりと歩いて行き

947 a-kourebentok-

ア・コウレベントク
私は・に対して・足・上の・突き出し
私は足先

947 kiriba kane

キリバ カネ
の向きを変える・(複数) / ～して ※kiri は
kiri の誤記
の向きを変えて

948 mosem tuyoro

モセム トウヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内

948 an-oshikuru

アン・オンキル
私は・そこに・自分・を回す
に私は身を転じて行き

948 tane eashiri

タネ エアシリ
今 / で・新しい
今初めて

949 chise upsoro wa

チセ ウプ ソロ ワ
家 / 内部におおわれている・ところ / ～から
家の中から

949 ikoro hura

イコロ フラ
宝物 / におい
宝物のかおり

949 tomi hura

トミ フラ
富 / におい
家宝のかおりが

950 rera mau ne

レラ マウ ネ
風 / 風 / ～に (なる)
風となり

950 i-emaknakuru-

イ・エマクナクル
私を・その頭・奥・の方・(韻律調整)
私を後ろの方に

950 raiba kane ratki

ライバ カネ ラツキ
～をやる / ～して / 下方・(自動詞形成)
押しやって垂れ下がり

951 a-kotekturi

ア・コテクトリ
私は・に対して・手・を伸ばす
それに私は手を伸ばし

951 mintara ka ta

ミンタラ カ タ
外庭 / 上 / [空間的位置]
庭の上

952 a-rukosanu

ア・ルコサヌ
私は・(押しずらすことを表す語根)・急に～す
る人となる ※arukosanu は arukosanu の誤記
に私はさっと押し入り

952 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

952 ene ek-an ai

エネ エク・アン アイ
そのように / 来る・私は / ～した (完了)・[名詞化辞]
私がやって来たのと

952 korachino

コラチノ
～のように・(副詞形成)
同じように

953 senne moyono

センネ モヨノ
[否定辞] / 人数が少ない・とても
少なからず

953 kamui araki hum

カムイ アラキ フム
神 / 来る / 音
神々のやって来る音が

954 keurototkeba

ケウロトツケバ
(擬音の語根)・(たて続けにくり返される
ことを表す接尾辞)・(自動詞形成)・(複数)
ゴーゴーと鳴り響き

954 uwoshioshi

ウウォシオン
互い・(挿入音) その後に・(重複)
後から続いて

954 soyun yakura

ソユン ヤクラ
外・にある / 樽
外の樽

955 yakura kuraka

ヤクラ クラカ
樽 / 影八姿・の上 ※kuraka は kuraka の誤記
樽の上

955 chiorapte

チオラプテ
[使役中相] される・そこに・を下ろす
に降り

955 chise sam ka ta

チセ サム カ タ
家 / そば / 上 / [空間的位置]
家のすぐそばに

P.34 956 okkayo utara

オウカヨ ウタラ
男 / ～たち
男たち

956 tumba maikan

トゥムバ マイカン
鏢 / 金属性の美しい響き・末
の太刀の鏢の音が

956 tununitara

トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いていること
を表す接尾辞)
美しく響き

957 mat ainu utara

マツ アイヌ ウタラ
女 / 人間 / ～たち
人間の女たち

957 upsoror ikoro

ウプ ソロ イコロ
内部におおわれている・ところ / 宝物の懐の宝が

958 kotununatkiba kane

コトウヌナツキバ カネ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音重複)・(自動詞形成)・(複数) / ~して美しく鳴り響いて

958 i-oshi wa

イ・オシ ワ
私を・~を追って後から / ~から私の後ろから

958 shiaworaiba

シアウオライバ
自分・家の中・そこに・を行かせる八来させる入って来て

959 inkar-an ko

インカア・アン コ
もの・を見る・私は / ~すると私は見てみると

959 chise upsoroho

チセ ウプ ソロホ
家 / 内部におおわれている・ところ家の内部は

960 kunne urara

クンネ ウララ
影・である / 霧黒い霧

960 retara urara

レタラ ウララ
白い / 霧白い霧が

960 urutkoboiba

ウルツコボイバ
互い・(押しずらすことを表す語根)・と一緒に・をまぜる入り混じり

961 kobuinatarata

コブイナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)あたり一面に広がり

961 ponno shirantek ko

ボンノ シランテカ コ
小さい / 少ない・(副詞形成) / 間・あるちよつと~する / ~すると少し間があつて

962 urara hechawe

ウララ ヘチャウエ
霧 / 頭・(ひび害めることを表す擬態の語根)・(他動詞形成)霧がばらばらになり

962 chise upsoroho

チセ ウプ ソロホ
家 / 内部におおわれている・ところ家の内部が

963 maknatara

マクナタラ
(明るさや開放を表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)明るく輝き

963 oshisoun wa

オシソウン ワ
その尻・右座・[連用句形成] / ~に右座の方に

963 pon urara tapkop

ボン ウララ タブ コブ
小さい / 霧 / 丸い山
小さい霧の丸山が

964 tun bish

トゥン ビシ
二つの・人 (接尾辞) / [助辞]二人分

964 urorewak kane

ウロロエワク カネ
互い・上座・にいる / ~して一緒に上座に座って

965 urara tumun

ウララ トゥムン
霧 / 中・[連用句形成]霧の中に

965 kanakan kunip

カナカン クニブ
どんな・ある / ~するべき・もの何者か

966 kutsam konna

クツサム コンナ
のど・のそば / [韻律調整]の喉元が

966 uwetunuisse

ウエトゥヌイセイ
互い・(挿入節)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う美しく響き

966 beure itak

ベウレ イタク
若い / 言葉若い言葉

967 okkayo kutoro

オツカヨ クトロ
男 / のど・の中男の喉

967 chiokanimau-

チオカニマウ
[中相] される・そこに・金属・風黄金の風が

967 kotpa kane

コツパ カネ
~に~を結びつける / ~してついて起こって

968 "Hokure hokure

「ホクレ ホクレ
さあ早く / さあ早く
「さあさあ

968 Shinutapka ta

シヌタブ カタ
シヌタブ カ / [空間的位置]シヌタブ カの

969 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご息様私の弟君

969 moshiri kamui

モシリ カムイ
静かな・地 / 神国の神よ

969 teta ariki wa

テタ アリキ ワ
ここ・[空間的位置] / 来る / ~してここに来て

970 rok kunak

ロク クナク
座る / [名詞化引用]座るよう

970 ramu yantone

ラム ヤントネ
心・(他動詞形成) / [命令] ※yantone は yan の誤記頼みます

970 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]今初めて

971 kamuinomi

カムイノミ
神・をまつる私は

971 a-ki kushne yakka

ア・キ クシネ ヤツカ
私は・~をする / [目的・原因 / 理由]・[繫詞] / ~すると・も神の祈禱の儀式をするつもりであるけれど

972 nei etoko ta

ネイ エトコ タ
その / 前 / [時間的位置]その前に

972 hoshkino

ホシキノ
先に・(副詞形成)まず先に

972 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]今初めて

973 irikuru unukara

イリクル ウヌカラ
ひとつながり・への人 / 互い・を見る
親類が一緒に会い

973 uwekap-an

ウウェカプ・アン
互い・(挿入音)・にあいさつする・私たちは
私たちは互いにあいさつを

974 kushne na

クシネ ナ
[目的・原因\理由]・[繋詞] / [要求]
しましょう

974 moshma a-iriwak utari

モシマ ア・イリワク ウタリ
への他の / 私の・ひとまとまり・互い・弟 / へたち
他の私の兄弟たち

975 turesh utara

トゥレシ ウタラ
妹 / へたち
妹たち

975 turanno

トゥランノ
を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
と一緒に

975 abe sam ta

アベ サム タ
火 / そば / [空間的位置]
炬燵に

975 araki wa

アラキ ワ
来る / へして
来て

976 i-kore yan." ari

イ・コレ ヤン。」アリ
私に・へに…を与える / [命令] / へと
ください。」と

976 ratchi itak

ラッチ イタク
静かである人になる / 言葉
静かな言葉

976 an-i-koturuba

アン・イ・コトルバ
人が・私に・に・を伸ばす
を私は伸ばざられ

977 harakiso ne

ハラキソ ネ
左側の・座 / へに
左座

977 an-urekushte

アン・ウレクシテ
私は・足・を通る・させる
を私は通り

978 hoka etok ne

ホカ エトク ネ
尻・の上 / 先 / へに
炉火の先に

978 orota

オロタ
所・[空間的位置]
そこに

978 a-an kushne ita

ア・アン クシネ イタ
座る・私は / [目的・原因\理由]・[繋詞] / と
き・[時間的位置]
私が座ろうとしたときに

978 pirika chitomte

ピリカ チトムテ
美しい / [使役中相] される・光る・させる
美しく飾り立てられた

979 okitarumbe

オキタルムベ
模様付きの莫莖
模様付きの莫莖

979 sone kane

ソネ カネ
本当・に / [意外]
ほんとうに

979 kurukashike

クルカシケ
上
その上

980 an-ehorari

アン・エホラリ
私は・そこに・その尻・を押さえる
に私は座り

980 i-oshi araki utara

イ・オシ アラキ ウタラ
私を・へを追って後から / 来る / 人々
私の後ろから来た人たちは

980 uwotutanu

ウウオトタヌ
互い・(挿入音)・の後に続く
順々に

981 harakiso ne

ハラキソ ネ
左側の・座 / へに
左座に

981 ukirisamerokba

ウキリスアモロクバ
互い・足・のそば・に・座る・(複数)
互いに並んで座り

982 nei oshmake

ネイ オシマケ
その / 後ろ
その後ろに

982 mat utara

マツ ウタラ
女 / へたち
女たちが

982 ehoraraba

エホララバ
そこに・尻・を押さえる
座り

983 inkar-an ko

インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / へすると
私は見てみると

983 shiso sam ta an

シソ サム タ アン
主要な・座 / そば / [空間的位置] / ある八いる
右座の側にいる

983 pon urara tapkop

ポン ウララ タプコプ
小さい / 霧 / 丸い山
小さい霧の丸山の

984 tu urara ikkeu

トゥ ウララ イツケウ
二つの / 霧 / 節・骨格
二つの霧の中心

984 re urara ikkeu

レ ウララ イツケウ
三つの / 霧 / 節・骨格
三つの霧の中心

P.35 985 a-kochari

ア・コチャリ
私は・に対して・を散らす
を私は掻き散らし

985 urara tum ta

ウララ トム タ
霧 / 中 / [空間的位置]
霧の間に

985 a-shiketoko

ア・シケトコ
私の・目・先
私の目の先

986 rakkosamba

ラッコサムバ
(擬態の語根)・急にへする八となる
視界が開け

986 a-ye rok okai

ア・イエ ロク オカイ
人が・へを言う / へした (完了) / ある八いる
いむゆる

986 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・へを持つ / 兄
年若い私の兄

987 tamba ne wa

タムバネワ
この・年 / [繋詞] / ～して
今年あたりに

987 i-turukashino

イ・トゥルカシノ
私を・(伸ばすことを表す語根)・を渡ぐ・(副詞形成)
※iturukashino は iturukashuno の誤記
私よりも年上に

987 chishikupkap

チシクプカプ
使役中相 / される・成長する・(他動詞形成)・[名詞化辞]
成長した者が

988 kani kosonte

カニ コソント
金属 / 小袖
黄金の小袖を

988 nenaimine

ネナイミネ
同じような・衣装・に
下から襲ね

989 arutomechiu

アルトメチウ
全く・互い・の中・そこに・に刺さる
全身に襲ねて着て

989 uwokkanikut

ウウォクカニクツ
互い・(挿入音)・に引っかかる・金属・帯
黄金の鎖

990 tumamkosaiba

トゥマムコサイバ
胴・と一緒に・を巻く
を胴に巻き

990 kamui ranke tam

カムイ ランケ タム
神 / 下がる・(他動詞形成) / 刀
神から賜った太刀

991 etembok konna

エテムボク コンナ
で・腕・の下 / [韻律調整]
で脇の下が

991 chashnatara

チャシナタラ
(さっぱりした状態を表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
すっきりし

991 kani pon kasa

カニ ポン カサ
金属 / 小さい / 笠
黄金の小さな笠

992 kimui rarire

キムイ ラリレ
頭 / を押さえつける・させる
を頭に被り

992 kasa ran tubep

カサ ラン トゥベプ
笠 / 下の方・(自動詞形成) / かけた結び
笠の垂れた紐の結び目

993 eyaisannanka-

エヤイサンナンカ
で・自分・前の・顔・の上
でもって自身の顔の上

993 yupba kane

ユプバ カネ
～をきつく締める / ～して
をきつく締めて

994 kasa kep sama

カサ ケプ サマ
笠 / 縁 / そば
笠の縁のわきが

994 komaknatara

コマクナタラ
(擬音語・擬態語を導く接尾辞)・(開いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
きらきらと輝き

994 kasa reuboki ta

カサ レウボキ タ
笠 / 曲がって斜めになっているものその下側 / [空間的位置]
笠の下に

995 kamui sannanu

カムイ サンナヌ
神 / 前の・顔
神々しい顔が

995 rikoma chup ne

リコマ チュプ ネ
高い所・にある / 月々太陽 / ～に (なる)
天の太陽のように

996 i-nantasare

イ・ナンタサレ
私の・顔・を交換する・させる
私の顔に照り返り

996 rametok sone

ラメトク ソネ
心・の先端 / 本当・である
勇者と見えて

997 rametok iboro

ラメトク イボロ
心・の先端 / 顔つき
勇者の顔色

997 eiboptumu

エイボプ トウム
で・顔つき・色
でその顔色が

997 shinnai kane

シンナイ カネ
違う・(挿入音) / ～して
違っていて

998 ene an kamui

エネ アン カムイ
このように / ある八いる / 神
このような神

998 ene am bito

エネ アム ビト
このように / ある八いる / 神と同等の人
このようなお方が

999 hemshiehose

ヘムシエホセ
同じ・自分・そこに・背を向ける
自分をさしおいて

999 konep kamuye

コネプ カムイェ
いったい何 / 神・～か
いったいどんな神

999 konep bito

コネプ ビト
いったい何 / 神と同等の人
いったい何人

1000 koshikraiba kunip

コシクライバ クニプ
に対して・目・を行かせる八来させる / ～する
べき・もの
に目をやったものか

1000 anih ne yakka

アニヒ ネ ヤツカ
彼 / [繋詞] / ～すると・も
彼もまた

1001 semohonruino

セモホンレイノ
(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
ややしばらく

1001 i-kourarachari aine

イ・コウララチャリ アイネ
私に・に向かって・霧・を散らす / ～した (完了)・～して
私に向かって霧を散らして

1002 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

1002 a-annankuruka-

ア・アンナンクルカ
私は・一方の・顔・の上
私の顔の上

1003 koshikraibap

コシクライバプ
に対して・目・を行かせる八来させる・[名詞化辞]
に目をやったものか

1003 kan iboro kashi

カン イボロ カシ
上の / 顔つき / 上
顔色の上

1003 koraikosamba

コライコサムバ

一緒に・死ぬ・急に～する人となる
さつと青ざめ**1004 i-tukaribo**

イ・トゥカリボ

私の・手前の所・(指小辞)
私の手前のところ**1004 koshikerana-**

コシケラナ

に対して・目・で・下・の方
に視線を低く**1004 rapte kane**

ラプテ カネ

下がる・(他動詞形成) / ～して
落として**005 "Akpo." ari**

「アクポ」 アリ

弟・(指小辞) / ～と
「弟よ。」と**1005 itak kane**

イタク カネ

言う / ～して
言って**1005 a-santeke**

ア・サンテケ

私の・出る・手
私の手先**1006 i-koruiruye**

イ・コルイルイェ

私に・に対して・(なでることを表す語根)・(重
複)・(他動詞形成)
を撫で**1006 "Yuppo." ari**

「ユッポ」 アリ

兄・(指小辞) / ～と
「お兄さん。」と**1006 itak-an kane**

イタク・アン カネ

言う・私は / ～して
私は言って**1007 temkoro noshki**

テムコロ ノシキ

腕・を持つ / 真ん中
両膝の上の真ん中**1007 a-osabaturiri chiki**

ア・オサバトゥリリ チキ

私は・そこに・頭・を伸ばす・(重複) / ～したところ
に私が頭を伸ばしたところ**1008 oribak tura**

オリバク トゥラ

畏れ込む / ～と一緒に
遠慮しながら**1008 kasa reubok un**

カサ レウボク ウン

笠 / 曲がって斜めになっているものその下側
/ [連体句形成]
笠の下にある**1009 a-kimui kuruka**

ア・キムイ クルカ

私の・頭 / 影八姿・の上
私の頭の上**1009 otekturi**

オテクトゥリ

そこに・手・を伸ばす
に手を伸ばし**1010 otusui konna**

オトゥスイ コンナ

(韻律)・二つの・～回 / [韻律調整]
二度も**1010 oresui konna**

オレスイ コンナ

(韻律)・三つの・～回 / [韻律調整]
三度も**1010 i-shikoruye kane**

イ・シコルイェ カネ

私を・自分・に対して・を撫でさす / ～して
私を撫でさすって**1011 kurukashike**

クルカシケ

上
その上**1011 itakomare hawe**

イタコマレ ハウエ

言葉・に位置する・させる / 声
言葉を入れる声は**1012 ene okaii.**

エネ オカイイ。

このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。**1012 "Ene somun**

「エネ ソムン

このように / [否定辞]
「まさかこのように**1012 e-an kuni**

エ・アン クニ

あなたは・ある八いる / [名詞化引用]
あなたがあるとは**1013 a-ramui korachi**

ア・ラムイ コラチ

私は・心・(他動詞形成)・[名詞化辞] / ～のよ
うに
私は思ってもいなかったように**1013 pirikano**

ピリカノ

よい・(副詞形成)
しっかりと**P.36 1014 nisashnuno**

ニサシヌノ

(丈夫であることを表す語根)・優れてい
る・(副詞形成)
健康に**1014 e-shikup ruwe**

エ・シクブ ルウェ

あなたは・成長する / こと八さま
あなたが成長したこと**1014 sonno ne wa**

ソンノ ネ ワ

本当に / [繋詞] / ～して
ほんとうに**1015 teeta kane**

テエタ カネ

昔 / [意外]
その昔**1015 a-koro ainu**

ア・コロ アイヌ

私たちは・～を持つ / 父
私たちの父を**1016 sonno**

ソンノ

本当に
ほんとうに**1016 arake chiyasa**

アラケ チヤサ

一つの・の所 / [中相] される・を裂く
まるで半分に裂き**1016 arake chiponte**

アラケ チポンテ

一つの・の所 / [使役中相] される・
小さい・させる
半分に小さくした**1017 semkorachino**

セムコラチノ

～のように・(副詞形成)
のとそっくりに**1017 shiretok tura**

シレトク トゥラ

様子・の先端 / ～とともに
美貌とともに**1018 rametok tura**

ラメトク トゥラ

心・の先端 / ～とともに
勇気とともに**1018 e-an.**

エ・アン。

あなたは・ある八いる
あなたはいる。**1018 Ene okaibe**

エネ オカイベ

このように / ある八いる・[名詞化辞]
このような者

1019 ainu ne kusu

アイヌ ネ クス
人間 / 〔繫詞〕 / 〔原因・理由〕
人間であるから

1019 toikaoterekei

トイカオテレケイ
土・の上・のところで・跳ねる・〔名詞化辞〕
地上に天降ったこと

1020 he okai

ヘ オカイ
〜か / 〜ですか
なのだろうか

1020 a-ye rok okai

ア・イエ ロク オカイ
人が・〜を言う / 〜した (完了) / ある八いる
いわゆる

1020 chinomi kamui

チノミ カムイ
〔使役中相〕 される・をまつる / 神
私たちが祭る神が

1021 toikaotereke yakun

トイカオテレケ ヤクン
土・の上・のところで・跳ねる / すねば・(強め八肯定)
地上に天降ったならば

1021 a-koenembap

ア・コエネムバ
人が・に対して・真似る・〔名詞化辞〕
と思われる者

1022 semkorachino

セムコラチノ
〜のように・(副詞形成)
そっくりに

1022 e-an

エ・アン
あなたは・ある八いる
あなたはいる

1022 ruwe okai." ari

ルウェ オカイ。アリ
こと八さま / 〜である / 〜と
ことなのです。」と

1023 itak kane

イタク カネ
言う / 〜して
言って

1023 katune kane

カトゥネ カネ
様子・〔繫詞〕 / 〜して
表面だけでも

1023 i-omap kunip

イ・オマブ クニブ
私を・〜をかおれ がる / 〜するべき・もの
私を可愛がる者

1024 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ
〔繫詞〕・〔熟語・慣用句〕 / 〔繫詞〕 / 〜する
と・である
であったならば

1024 kotom korokaiki

コトム コロカイキ
〜かのように / けれども・ものごと・をする
いれけれども

1025 sonno ram oshi wano

ソンノ ラム オシ ワノ
本当に / 心 / 〜の後から / から・(副詞語尾)
ほんとうに心の底から

1025 i-esambehauep

イ・エサムベハウケブ
私を・で・胸八気持ち・がない・(擬態の語根)・
(自動詞形成)・〔名詞化辞〕
私を可哀想に思う者

1026 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / 〔繫詞〕 / 〔原因・理由〕
であったから

1026 shisak rametok

シサク ラメトク
自分・を欠く / 心・の先端
類い稀な勇者は

1027 tu kishnu nube

トゥ キシヌ スベ
二つの / 音がないこと / 目・汁
二つの声無き涙

1027 re kishnu nube

レ キシヌ スベ
三つの / 音がないこと / 目・汁
三つの声無き涙

1028 yaikoranke

ヤイコランケ
自分・に・を落とす
を流し

1028 kamui sannan kashi

カムイ サンナン カシ
神 / 前の・顔 / 上
神の顔の上

1029 chiunu kane

チウヌ カネ
流れ・を持つ / 〜して
涙が流れて

1029 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ
私は / 〔繫詞〕 / 〜すると・も
私にしても

1029 tu nuburu nube

トゥ スブル スベ
二つの / 霊力がある / 目・汁
二つの熱い涙

1030 re nuburu nube

レ スブル スベ
三つの / 霊力がある / 目・汁
三つの熱い涙

1030 a-yaikoranke

ア・ヤイコランケ
私は・自分・に・を落とす
を私ま落とし

1031 inkar-an ko

インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / 〜すると
私は見てみると

1031 a-ye manu

ア・イエ マヌ
人が・〜を言う / 〜という
いわゆる

1031 Kotanbaunkuru

コタンバウンクル
コタンバウンクル
コタンバウンクル

1032 anekotomkap

アネコトムカブ
〔繫詞〕・にふさわしい・(他動詞形成)・〔名詞化辞〕
であるらしい者

1032 sonno Kotanraunkuru

ソンノ コタンラウンクル
本当に / コタンラウンクル
ほんとうはコタンラウンクル

1033 pon a-koro yubi tura

ポン ア・コロ ユビ トウラ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄 / 〜と一緒に
年若い私の兄と一緒に

1034 ubakno shikupbe

ウバクノ シクブベ
互い・ほど・(副詞形成) / 成長する・〔名詞化辞〕
同じように成長した者

1034 ne kotomno

ネ コトムノ
〔繫詞〕 / 〜ように見えて・(副詞形成)
であるらしく

1034 shino uben kuru

シノ ウベン クル
本当である・(副詞形成) / 若い / 〜の人
ほんとうに若い人が

1035 shine imut

シネ イムツ
一つの / もの・を佩く
一つの佩刀

1035 shine shibopke

シネ シボブケ
一つの / 自分・を暖かくする
一つの装束

1036 ki kane

キ カネ
 ～をする / ～して
 を身に纏って

1036 ukirisameroki

ウキリサメロキ
 互い・足・のそば・に・座る・[名詞化辞]
 互いに並んで座っていること

1036 tubeshnuba

トゥベシヌバ
 ～に同情する・(重複)
 にもらい涙し

1037 shine ikinne

シネ イキンネ
 一つの / まとまり・[繫詞]
 いっせいに

1037 chihebobokire

チヘボボキレ
 [使役中相] される・頭・(擬態の語根)・(他動詞形成)・をする・させる
 涙を流し

1037 kane okai.

カネ オカイ。
 ～して / [接續助詞の後に置かれる]
 ている。

1038 Mat ainu utara

マツ アイヌ ウタラ
 女 / 人間 / ～たち
 人間の女たちは

1038 urara tum ta

ウララ トム タ
 霧 / 中 / [空間的位置]
 霧の間の

1039 humnanta rok wa

フムナンタ ロク ワ
 一カ所・[場所] / 座る / ～して
 ひとつのところに座って

1039 shino i-tubeshnuba wa

シノ イ・トゥベシヌバ ワ
 本当である・(副詞形成) / 私に・に同情する・(複数) / ～して
 ほんとうに私に同情している

1040 ne kotomno kane

ネ コトムノ カネ
 [繫詞] / ～ように見えて・(副詞形成) / [意外]
 らしく

1040 etushinkareba hawe

エトウシンカレバ ハウェ
 についで・墓・をつくる / (～と言った) こと
 それでもらい泣きをしたこと

1041 a-nu kane

ア・ヌ カネ
 私は・～を聞く / ～して
 を私は聞いて

1041 tap orowa

タブ オロワ
 この八そのとき / 所・～から
 それから

1041 turesh turanno

トゥレシ トゥランノ
 妹 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 妹と一緒に

1042 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄

1042 samake ta

サマケ タ
 そば / [空間的位置]
 のかたわらで

P.37 1043 ukoonkami

ウコオンカミ
 一緒に・拝礼する
 一緒に拝礼をし

1043 uwekapba

ウウェカバ
 互い・(挿入音)・にあいさつする・(複数)
 互いにあいさつをし

1043 uruiruyeba

ウルイルイェバ
 互い・(なでることを表す語根)・(重複)・
 (他動詞形成)・(複数)
 撫でさすり合い

1043 shiso sam ta okai

シソ サム タ オカイ
 主要な・座 / そば / [空間的位置] / ある
 右座の側にいる

1044 pon urara tapkop

ボン ウララ タブ コブ
 小さい / 霧 / 丸い山
 小さい霧の丸山

1044 a-kourarachari wa

ア・コウララチャリ ワ
 私は・に向かって・霧・を散らす / ～して
 の私は霧を散らして

1045 inkar-an ko

インカラ・アン コ
 もの・を見る・私は / ～すると
 私は見てみると

1045 a-ye rok okai

ア・イエ ロク オカイ
 人が・～を言う / ～した (完了) / ある
 いる

1045 kamui a-koro totto

カムイ ア・コロ トット
 神 / 私は・～を持つ / 乳房・(次の子音)
 が重ねられたもの・(重複)
 神の私の母が

1046 uitek pom mat ushiu

ウイテク ポム マツ ウシウ
 ～を使いこやる / 年若い / 女 / 召使い
 ※ushiu は ushshu の誤記
 使わした年若い召使いの女

1047 kamui mat ainu

カムイ マツ アイヌ
 神 / 女 / 人間
 神の人間の女

1047 sone kusu

ソネ クス
 本当・である / [原因/理由]
 であるから

1047 kani chikiribe

カニ チキリベ
 金属 / 刺繍を施した・もの
 黄金の刺繍衣

1048 arutomechiu

アルトメチウ
 全く・互い・の中・そこに・に刺さる
 を全身に纏ねて着て

1048 ikueshiyukbe

イクエシユクベ
 もの・を飲む・で・自分・(挿入音)・を受け取る・[名詞化辞]
 酒宴の盛装

1048 konep ne kusu

コネブ ネ クス
 いったい何 / [繫詞] / [原因/理由]
 であったから

1049 yaitomta kashba

ヤイトムタ カシバ
 自分・面の中ほど・で / ～しすぎる
 装いを凝らしすぎ

1049 shino oribak wa

シノ オリバク ワ
 本当である・(副詞形成) / 恐れ慎む / ～して
 ほんとうに恐れ慎んで

1050 okai ruwe ne kumi

オカイ ルウェ ネ クミ
 ある
 いることであると

1050 a-ramu rokbe

ア・ラム ロクベ
 私は・心・(他動詞形成) / ～した (完了)・～に
 私は思っていたのに

1051 i-kurukashike

イ・クルカシケ
 私の・影八姿・の上
 私の上

1051 uwambare

ウワムバレ
 互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
 をよく見て調べ

1051 a-yubutari

ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たち

1052 kurukashike

クルカシケ
上
の上

1052 ohonno ohonno

オホンノ オホンノ
時間が長い・(副詞形成) / 時間が長い・(副詞形成)
しばらく長い間

1053 an-obitta

アン・オビツタ
私たち・皆
私たち皆

1053 i-kourarachari koro

イ・コウララチャリ コロ
私たちに・に向かって・霧・を散らす / しながら
私たちにに向かって霧を散らしながら

1053 okai rok okai

オカイ ロク オカイ
[接続助詞の後に置かれる] / へした (完了) /
あるハいる
いたのであろう

1054 inkan newa

インカン ネワ
もの・を見る / [繋詞]・[熟語・慣用句]
ただ見るだけ

1054 a-kip ne koroka

ア・キプ ネ コロカ
私は・へをする・[名詞化辞] / [繋詞] / けれども
を私はしたけれども

1055 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム
驚く / 心
驚嘆の心

1055 shiyante keutum

シヤンテ ケウトウム
自分・(挿入音)・あるハいる・させる / 心
憤怒の心

1056 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に・を与える
を私は覚えた。

1056 A-yubutari

ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たちは

1056 koannotaibap

コアンノタイババ
に対して・全く・気がつかない・(複数)・[名詞化辞]
※koannotaibap は koannotainebab の誤記
そのことにまったく気がつかない者

1057 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因ハ理由]
であったから

1057 tekrikikuru-

テクリキクル
手・高く・(韻律調整)
手を高く

1057 bumba kane

ブムバ カネ
～を持ち上げる / ～して
持ち上げて

1058 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

1058 uturuke un

ウトウルケ ウン
下座 / [連体句形成]
下座の

1059 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁に

1059 "Irankarapte." ari

「イランカラプテ。」アリ
人・にあいさつする・させる / ～と
「ごあいさつ申し上げます。」と

1060 haweokai

ハウエオカイ
言う
言い

1060 rankarapba

ランカラババ
あいさつする・(複数)
あいさつをし

1060 mat ainu utara

マツ アイヌ ウタラ
女 / 人間 / ～たち
人間の女たち

1061 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ～すると・も
にしてもまた

1061 eshisoun

エシソウン
その頭・右座・の方
右座に

1062 shinushinuba wa

シヌシヌバワ
ずる・(重複)・(複数) / ～して
膝でずり寄って

1062 urara tum ta

ウララ トウム タ
霧 / 中 / [空間的位置]
霧の間に

1063 okai wa

オカイ ワ
あるハいる / ～して
いて

1063 kamui a-koshmachihi

カムイ ア・コシマチヒ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁に

1063 "Irankarapte." ari

「イランカラプテ。」アリ
人・にあいさつする・させる / ～と
「ごあいさつ申し上げます。」と

1064 hawokai kane

ハウオカイ カネ
言う / ～して
言って

1064 umuraiba

ウムライバ
互い・を抱き締める
抱き合っあいさつし

1065 aokai anakne

アオカイ アナクネ
私 / ある・すおひば
私は

1065 an-erankarap ka

アン・エランカラバ カ
私は・と・あいさつする / ～も
兄と私もあいさつをし

1065 sonno rushka

ソンノ ルスカ
本当に / ～のことで腹を立てる
ほんとうに兄のことで腹を立て

1066 iyotta an-eshiyantep

イヨッタ アン・エシヤンテプ
もの・(挿入音)・の所・で / 私は・で・腹が立
つ・[名詞化辞]
いちばん兄のことで私は腹を立てたのに

1067 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

1067 a-kohosari

ア・コホサリ
私は・に向かって・振り向く
兄に私を振り向き

1067 a-kohebuni ita

ア・コヘブニ イタ
私は・に・頭・を持ち上げる / とき・[時間的位置]
兄に私は顔を上げたときに

1068 sonno pirikano

ソンノ ピリカノ
 本当に / よい・(副詞形成)
 ほんとうによく

1068 i-koshikraibap

イ・コシクライバ
 私に・に対して・目・を行かせる八来さ
 せる・[名詞化辞]
 私に目を向ける者

1069 sonno ne wa

ソンノ ネワ
 本当に / 【繫詞】 / ～して
 ほんとうに

1069 kan iboro konna

カン イボロ コンナ
 上の / 顔つき / 【韻律調整】
 顔色が

1070 raikosamba

ライコサムバ
 (擬態の語根)・急に～する人となる
 さっと青さめ

1070 sonno ram oshi wano

ソンノ ラム オシ ワノ
 本当に / 心 / ～の後から / から・(副詞語尾)
 ほんとうに心の底から

1071 i-reka kunip

イ・レカ クニプ
 私の・～の美貌を褒める / ～するべき・もの
 私を褒める者

1071 konep ne kusu

コネプ ネクス
 いったい何 / 【繫詞】 / 【原因・理由】
 であったから

1071 i-tukaribo

イ・トゥカリボ
 私の・手前の所・(指小辞)
 私の手前のところ

P.38 1072 koshikerana-

コシケラナ
 に対して・目・で・下・の方
 に視線を低く

1072 atte kane

アツテ カネ
 掛かる・させる / ～して
 目を伏せて

1072 nani kosancha ka ta

ナニ コサンチャ カタ
 すぐに / を持つ・前の・口 / 上 / 【空間的位置】
 すぐにその口元の上を

1073 mina kane

ミナ カネ
 笑う / ～して
 ほころばせて

1073 otu shikinram

オトゥ シキンラム
 (韻律)・二つの / 恋慕
 二つの恋慕

1073 ore shikinram

オレ シキンラム
 (韻律)・三つの / 恋慕
 三つの恋慕

1074 i-koanukara yakka

イ・コアヌカラ ヤツカ
 私に・に対して・を置く・(他動詞形成) / ～す
 ると・も
 を私に見せたけれど

1074 senne ponno

センネ ポンノ
 【否定辞】 / 小さい / 少ない・(副詞形成)
 少しも

1075 an-ekottanu

アン・エコッタヌ
 私は・について・知らん顔をする
 それについて私は知らん顔をし

1075 somo nukarabe

ソモヌカラベ
 【否定辞】 / ～を見る・[名詞化辞]
 それを見ない者

1076 a-shikobayara

ア・シコバヤラ
 私は・自分・を～と間違える・させる
 の私はふりをし

1076 tane anakne

タネ アナクネ
 今 / ある・すれば
 今は

1076 an-obitta

アン・オビッタ
 私たち・皆
 私たちは皆

1077 pirika unukara

ピリカ ウヌカラ
 よい / 互い・を見る
 私たちは

1077 pirika uwepak

ピリカ ウウエカ
 よい / 互い・(挿入音)・にあいさつする
 仲よく一緒に会い

1078 a-ki okereba.

ア・キ オケレバ
 私たちは・～をする / し終わる・(複数)
 仲よく一緒にあいさつをし終わった。

1078 Raboketa

ラボケタ
 ～している間・[時間的位置]
 そのときに

1078 Shinutapka wa

シヌタプカワ
 シヌタプカ / ～から
 シヌタプカから

1079 uweomanno

ウウエオマンノ
 互い・(挿入音)・と一緒に・行く・(副詞形成)
 次から次に

1079 inne utara

インネ ウタラ
 集合・である / 人々
 多勢の人々の

1079 araki humi

アラキ フミ
 来る / 音
 やって来る音が

1080 keurototke

ケウロトツケ
 (擬音の語根)・(たて続けにくり返されること
 を表す接尾辞)・(自動詞形成)
 ゴーゴーと鳴り響き

1080 rabokita

ラボキタ
 ～している間・[時間的位置]
 そのときに

1080 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄が

1081 ikashbaotte wa

イカシバオツテワ
 人・の上・口・がつく・させる / ～して
 命令を出して

1081 taban chikupso

タバシ チクプソ
 今ここに・ある / [中相] される・飲む・もの・座
 この酒宴の座が

1081 chishiturire.

チシトゥリレ。
 【使役中相】 される・伸びる・させる
 伸びている。

1082 Inne utara

インネ ウタラ
 集合・である / 人々
 多勢の人々

1082 okkayo otta

オツカヨ オツタ
 男 / の所・[空間的位置]
 男の中に

1082 mat ainu

マツ アイヌ
 女 / 人間
 人間の女が

1083 chikup shiyuk

チクブ シユク

[中相] される・を飲む・[名詞化辞] / 自分・
(挿入音)・を受け取る
酒宴の盛装**1083 uwechireba**

ウウェチレバ

互い・(挿入音)・踊りへ遊び・をする・させる・
(複数) ※uwechireba は uwechireba の誤記
で踊ったり跳ねたりし**1083 tanebo konna**

タネボ コンナ

今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて**1084 a-utari utara**

ア・ウタリ ウタラ

私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たちは**1084 i-nukaraba**

イ・ヌカラバ

私を・を見る・(複数)
私を見て**1084 inne nishpa utara**

インネ ニシパ ウタラ

集合・である / 裕福で身分の高い男性 / ～たち
大勢の男たち**1085 shine ikinne**

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繫詞]
いっせいに**1085 ouse a-urarihi un**

オウセ ア・ウラリヒ ウン

ただ / 私の・霧 / [連用句形派]
ただ私の霧に**1086 tekrikikuru-**

テクリキクル

手・高く・(韻律調整)
手を高く**1086 bumba kane**

ブムバ カネ

～を持ち上げる / ～して
持ち上げて**1087 i-koonkamiba**

イ・コオンカミバ

私に・に・拝礼する・(複数)
私に拝礼し**1087 aokai ne yakka**

アオカイ ネ ヤツカ

私は / [繫詞] / ～すると・も
私にしても**1087 onkami-an**

オンカミ・アン

拝礼する・私は
私は拝礼し**1088 senne bewatek utara**

センネ ベワテク ウタラ

[否定辞] / こねやすしい・ちょっと～する / 仲間
ことさら屈強な仲間**1088 koro an ruwe**

コロ アン ルウェ

～しながら / [接動詞の後に置かれる] / こと八さま
を私が持っていること**1089 shino an-enubetne.**

シノ アン・エヌベツネ。

本当である・(副詞形成) / 私は・によって人と
一緒に・喜ぶ
をほんとうに私は嬉しく思った。**1089 Tan tewano**

タン テワノ

この / ここから・(副詞語尾)
これから**1090 shukup hekachi**

スクブ ヘカチ

成長する / 少年
若い少年**1090 a-ne wa**

ア・ネ ワ

私は・[繫詞] / ～して
で私はあって**1090 Tomisambechi**

トミサムベチ

トミサムベチ
トミサムベチ**1091 a-benkiriechiu**

ア・ベンキリエチウ

私は・上流の方・を治める
の私は上流の方を治め**1091 a-bankiriechiu**

ア・バンキリエチウ

私は・下流の方・を治める
その私は下流の方を治め**1092 shinrin oka**

シンリン オカ

地・すじ / 後 ※shinrin は shinrit の誤記
先祖の後を**1092 ratchitara**

ラツチタラ

ゆっくりである・(状態が継続していることを表す)
ゆっくりと**1092 a-shiturire kusune**

ア・シトゥリレ クスネ

私は・自分・を伸ばす・させる / [目的・原因
八理由]・[繫詞]
私は伸ばすつもりです**1093 inan hembara**

イナン ヘムバラ

どの / いつ
いつ何時**1093 iki a yakka**

イキ ア ヤツカ

ものごと・をする / ～した (完了) / ～すると・も
であつても**1093 nekonka hokambap**

ネコンカ ホカムバ

どのように・～も / 難しい・[名詞化辞]
何か心配なこと**1094 ashtop okai ita**

アシトプ オカイ イタ

恐ろしい・[名詞化辞] / ある八いる / とき・[時
間的な位置] ※ashtop は ashtomap の誤記
恐ろしいことがあるときには**1094 a-utaribo**

ア・ウタリボ

私の・同族の人々・(指小辞)
私の同族の人**1095 utaroroke**

ウタラロケ

～たち
たちが**1095 chikatunashka kuni**

チカトゥンカ クニ

[使役中相] される・上・早い・(他動詞形成)
/ [名詞化引用]
すぐ助けに来るよう**1095 a-ye chiki**

ア・イエ チキ

私は・～を言う / ～したら
私が言ったら**1096 a-utari utara**

ア・ウタリ ウタラ

私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たちは**1096 shino oribak tura**

シノ オリバク トウラ

本当である・(副詞形成) / 畏れ模む / ～と一緒に
ほんとうに畏れ模むながら**1097 eeseba**

エエセバ

について・承諾の返事をする・(複数)
それについて承諾の返事をし**1097 onkamiba**

オンカミバ

拝礼する・(複数)
拝礼し**1097 nubetneba.**

ヌベツネバ

喜ぶ・(複数)
喜んだ。**1097 Tap orowa**

タプ オロワ

この八そのとき / 所・～から
それから

1098 kanto orun

カント オルン
上の・湖沼 / 所・[連用句形成]
天上に

1098 a-rikinte kunip

ア・リキンテ クニブ
私は・高い所・(挿入母音)・(自動詞形成)・させる / ~するべき・もの
私が神の国に送る物

1098 usa tonoto

ウサ トノト
いろいろ / 殿・乳
いろいろな酒

1099 usa inau

ウサ イナウ
いろいろ / 木幣
いろいろな木幣

1099 satchep hene

サツチェブ ヘネ
乾いた・魚 / ~でも
干し魚でも

1099 biye shisakbe

ビエ シサクベ
脂がのつた / 自分・を欠く・[名詞化辞]
脂がのつた珍しいもの

1100 shito hene

シト ヘネ
餅 / ~でも
餅でも

1100 shirari hene

シラリ ヘネ
酒かす / ~でも
酒かすでも

1100 boronno

ボロンノ
大きい・多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

P.39 1101 inausan ba ta

イナウサン バタ
木幣棚 / 上手 / [空間的位置]
幣棚の上手に

1101 tanne san

タンネ サン
長い / 棚
長い棚

1101 a-kara wa

ア・カラ ワ
私は・~をつくる / ~して
を私はつくって

1101 kashikehe ta

カシケヘ タ
上 / [時間的位置]
最後には

1102 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々が

1102 ukasui wa

ウカスイ ワ
互い・を助ける / 手伝う / ~して
助け合って

1102 nei pirika kamui orun

ネイ ピリカ カムイ オルン
その / 立派だ / 神 / 所・[連用句形成]
件の立派な神のところに

1103 a-bumpap

ア・ブムパ
私たちは・~を持ち上げる・[名詞化辞]
私たちが擧げる物

1103 boro ikirih karaba.

ボロ イキリヒ カラバ
大きい / 列 / をつくる・(複数)
の大きい列をつくった。

1104 Tap orowa

タブ オロワ
この / そのとき / 所・~から
それから

1104 aokai

アオカイ
私
私は

1104 shintoko oshmak

シントコ オスマク
行器 / の後ろ・の奥
行器の後ろ

1105 a-i-yeare

ア・イ・イエアレ
人が・私を・(挿入音)・そこに・座る・させる
に私は座り

1105 tanne chikupso

タンネ チクプソ
長い / [中相] される・を飲む・もの・座
長い酒宴の座が

1105 chishiturire

チシトゥリレ
[使役中相] される・伸びる・させる
伸びており

1106 kamuinomi-an

カムイノミ・アン
神・をまつる・私は
私は神に祈禱の儀式をし

1106 tuima kamui

トゥイマ カムイ
遠い / 神
遠い神

1107 hanke kamui

ハンケ カムイ
近い / 神
近い神

1107 a-tukiebishte

ア・トゥキエビシテ
私は・杯・で・の数をそろえる
に私は酒杯の数をそろえ

1107 an-eramushinne

アン・エラムシンネ
私は・で・その心・地面・である
それで私は安心し

1108 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄

1108 shino boro

シノ ボロ
本当である・(副詞形成) / 大きい
のほんとうに大きい

1109 tuki kashi

トゥキ カシ
酒杯 / 上
酒杯の上が

1109 ika kane

イカ カネ
あふれる / ~して
溢れて

1109 tonoto o wa

トノト オワ
殿・乳 / ~に入る / ~して
酒を注いで

1110 i-koturiri

イ・コトゥリリ
私に・に対して・を伸ばす・(重複)
その酒杯を私に擧げ

1110 kurukashike

クルカシケ
上
その上

1110 itakomare hawe

イタコマレ ハウエ
言葉・に位置する・させる / 声
言葉を入れる声は

1111 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある / いる・[名詞化辞]
次のようであった。

1111 "Hetak utomkot

「ヘタク ウトムコツ
さあ / 互い・の正面の真ん中・に~を結びつける
「さあ建ち並ぶ

1111 chashi otta

チャシ オツタ

[中相] される・を立てる・ところ / の所・[空間的位置]
城に**1112 oman wa**

オマン ワ

行く / ～して
行って**1112 kamui e-kot tutto**

カムイ エ・コツ トット

神 / あなたは・～を持つ / 乳房・(次の子音が
重ねられたもの)・(重複)
神のあなたの母**1112 koro hayokbe nomi**

コロ ハヨクベ ノミ

～を持つ / 鎧を着る・[名詞化辞] / ～に祈る
の鎧に祈り**1113 tane boronno**

タネ ボロンノ

今すぐ / 大きいハ多い・(挿入音)・(副詞形成)
今すぐたくさん**1113 kamui orun tura**

カムイ オルン トゥラ

神 / 所・[連用句形成] / ～と一緒に
神のところに一緒に**1114 rikin kuni**

リキン クニ

高い所・(挿入音)・(自動詞形成) / ～する(べ
き) こと
昇って行くように**1114 pirika ikrap**

ピリカ イクラフ

立派だ / ～を送る・[名詞化辞]
立派な贈り物を**1114 inausan otta**

イナウサン オツタ

木幣棚 / の所・[空間的位置]
幣棚に**1115 a-kara wa**

ア・カラ ワ

私は・～をつくる / ～して
私はつくって**1115 okaii hene**

オカイイ ヘネ

[接續助詞の後に置かれる]・[名詞化辞] / ～でも
あることも**1115 ye wa**

イエ ワ

～を言う / ～して
言って**1115 nure kunak**

ヌレ クナク

を聞く・させる / [名詞化引用]
神々に聞かせるよう**1116 ramu yan.**

ラム ヤン。

心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。**1116 Kamui hayokbe**

カムイ ハヨクベ

神 / 鎧を着る・[名詞化辞]
神の鎧が**1117 rikin katu**

リキン カトゥ

高い所・(挿入音)・(自動詞形成) / 恰好ハ有様
昇って行くこと**1117 an-eraman yakne**

アン・エラマン ヤクネ

私は・について・心・ある / ～すると・である
を私が知っているならば**1117 okake ta**

オカケ タ

後 / [空間的・時間的位置]
その後で**1118 ramushinneno**

ラムシンネノ

その心・地面・である・(副詞形成)
安心して**1118 keshto keshto**

ケスト ケスト

毎～・日 / 毎～・日
毎日毎日**1118 sonno nubetneno**

ソンノ ヌベツネノ

本当に / 喜ぶ・(副詞形成)
ほんとうに喜んで**1119 uweneusara-an koro**

ウウェネウサラ・アン コロ

互い・(挿入音)・と一緒に・いろいろ話し合っ
て楽しむ・私たちは / ～しながら
私たちはいろいろ話し合って楽しみながら**1120 ukomaraptone**

ウコマラプトネ

一緒に・祝宴・になる
私たちは**1120 a-ki kusune." ari**

ア・キクスネ」アリ

私たちは・～をする / [目的・原因ハ理由]・[繫
詞] / ～と
互いハ酒宴に参加しましょう。」と**1120 hawash chiki**

ハワシ チキ

声・する / ～するから
言うから**1121 shino nubetne tura**

シノ ヌベツネ トゥラ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ～と一緒に
ほんとうに喜びながら**1121 itak etoko**

イタク エトコ

言葉 / 先
言葉の前に**1121 an-ehobuni**

アン・エホブニ

私は・そこに・尻・を持ち上げる
私は持ち上がり**1122 taban boro**

タババン ボロ

今ここに・ある / 大きい
この大きい**1122 a-uk wa**

ア・ウク ワ

私は・～を取る / ～して
を私は取って**1122 soiwasamwa**

ソイワサムワ

外・の・そば・へ
戸外**1123 an-oshiraye**

アン・オシライエ

私は・そこに・自分・を行かせるハ来させる
に私は出て行き**1123 utomkot**

ウトムコツ

互い・の正面の真ん中・に～を結びつける
建ち並ぶ**1123 pon kani chise**

ボン カニ チセ

小さい / 金属 / 家
小さい黄金の家**1123 pon kani chashi**

ボン カニ チャシ

小さい / 金属 / [中相] される・を立てる・ところ
小さい黄金の城が**1124 uworeroshki**

ウウオレロシキ

互い・(挿入音)・その尻・(挿入音)・そこに・
を立てる
重なり合うようにして立ち**1124 shiroma chise**

シロマ チセ

地・に入る / 家
母家**1125 chise chashi**

チセ チャシ

家 / [中相] される・を立てる・ところ
家の城**1125 uweotara kane**

ウウェオタラ カネ

互い・(挿入音)・で・を～に突っ込む / ～して
に突っ込んで

1125 pon chise aba

ボン チセ アバ
 小さい / 家 / (?)・口
 小さい家の戸口

1126 makke kane

マツケ カネ
 (明るさや開放を表す語根)・(自動詞形成) / ~して
 を開けて

1126 taban chikutkesh

タバン チクツケシ
 今ここに・ある / 我々の・喉・の末端
 この訪問の際の礼儀である

1126 a-maknaraiba

ア・マクナライバ
 私は・後ろ・の方へ・を行かせる八来させる
 私は咳払いをし

1127 shiaworaiba-an.

シアウオライバ・アン。
 自分・家の中・そこに・を行かせる八
 来させる・私は
 私は家の中に入って行った。

1127 I-yainumare

イ・ヤイヌマレ
 私を・自分・驚き起つ・させる
 驚いたことに

1128 chise upsoro

チセ ウプ ソロ
 家 / 内部におおわれている・ところ
 家の中

1128 kani so kuruka

カニ ソ クルカ
 金属 / 床 / 影八姿・の上
 の黄金の床の上は

1128 koteshnataru

コテシナタラ
 (擬音語・擬態語を導く接尾辞)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 ずっと平坦になっており

1129 moyotek ikoro

モヨテク イコロ
 少ない・瞬間に~する / 宝物
 数少ない宝物

1129 moyotek iyoibe

モヨテク イヨイベ
 少ない・瞬間に~する / もの・(挿入音)・に~を入れる・(挿入音)・もの
 数少ない容器が

1129 rorunso ba ne

ロルンソ バネ
 上座・の・座 / 上手 / ~に
 横座の上手

P.40 1130 an-etomtekara

アン・エトムテカラ
 人が・で・光る・させる・(他動詞形成)
 に飾られ

1130 nei enkashike beka

ネイ エンカシケ ベカ
 その / 上の方 / ~にへでへを
 その上の方から

1130 tanne san shituri

タンネ サン シトゥリ
 長い / 棚 / 自分・を伸ばす
 長い棚が伸びており

1131 nei kashike ta

ネイ カシケ タ
 その / 上 / [空間的位置]
 その上に

1131 a-ye rok okai

ア・イエ ロク オカイ
 人が・~を言う / ~した (完了) / ある八いる
 いわゆる

1132 kamui a-kot tutto

カムイ ア・コツ トツト
 神 / 私は・~を持つ / 乳房・(次の子音が重ね
 られたもの)・(重複)
 神の私の母

1132 ehayokbe

エハヨクベ
 で・鎧を着る・[名詞化辞]
 の鎧

1132 naa pombe hene

ナア ポムベ ヘネ
 もつと / 小さい・もの / ~でも
 もつと小さい物でも

1133 a-ye hawe ne kunak

ア・イエ ハウエ ネ クナク
 人が・~を言う / (~と言った) こと / [繫詞]
 / [名詞化引用]
 言うことであると

1133 a-ramu rok wa

ア・ラム ロク ワ
 私は・心・(他動詞形成) / ~した (完了) / ~
 して
 私は思っていたのに

1134 sonno shichipni tumam

ソンノ シチブニ トゥマム
 本当に / 大きい・舟・木 / 胴
 ほんとうに大きい舟木の幹

1134 a-koenembap

ア・コエネムバ
 人が・に対して・真似る・[名詞化辞]
 と思われる物

1135 kanna kamui

カンナ カムイ
 上の方 / 神
 龍神が

1135 chishiturire.

チシトゥリレ。
 [使役中相] される・伸びる・させる
 伸びている。

1135 Einkara shikihi

エインカラ シキヒ
 で・もの・を見る / 目
 それで見える目は

1136 nochiu kiyai ne

ノチウ キヤイ ネ
 星 / 光 / ~に (なる)
 星の光のように

1136 ekiyaioma

エキヤイオマ
 そこに・光・に位置する
 そこに光をひき

1137 kani ramrami

カニ ラムラム
 金属 / (擬態の語根)・(重複)
 黄金の鱗

1137 kurukashike

クルカシケ
 上
 の上に

1137 retara urara

レタラ ウララ
 白い / 霧
 白い霧が

1138 emaknatara

エマクナタラ
 で・(明るさや開放を表す語根)・(状態が続いて
 いることを表す接尾辞)
 輝き

1138 sonno shiknu kamui

ソンノ シクヌ カムイ
 本当に / 目・を持つ / 神
 ほんとうに生ける神

1138 neino okai

ネイノ オカイ
 である・(挿入音)・(副詞形成) / ある八いる
 のようにあり

1139 sonno i-orun

ソンノ イ・オルン
 本当に / 私の・所・[連用句形成]
 ほんとうに私の方を

1139 inkarabe

インカラベ
 もの・を見る・[名詞化辞]
 見ている者

1139 neino okai

ネイノ オカイ
 である・(挿入音)・(副詞形成) / ある八いる
 のようにあり

1140 shiyoro keutum

シヨロ ケウトム
 驚く / 心
 驚嘆の心

1140 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に〜を与える
を私は覚えた。

1140 Hoka etok ne

ホカ エトクネ
尻・の上 / 先 / 〜に
炉火の先

1141 an-ehorari

アン・エホラリ
私は・そこに・その尻・を押さえる
に私は座り

1141 tam boro tuki

タム ボロ トウキ
この / 大きい / 酒杯
この大きい酒杯

1141 a-riknabuni kane

ア・リクナブニ カネ
私は・高い所・の方・を持ち上げる / 〜して
を私は高く擡げて

1142 koninkarakusu

コニンカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
よく聞いてください

1142 kamui a-kot tutto

カムイ ア・コト トット
神 / 私は・〜を持つ / 乳房・(次の子音が重ね
られたもの)・(重複)
神の私の母

1143 koro hayokbe

コロ ハヨクベ
〜を持つ / 鎧を着る・[名詞化辞]
の鎧

1143 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / 〜すると・も
でも

1143 ramat koro kusu

ラムツ コロ クス
魂 / 〜を持つ / [原因理由]
魂を持っているから

1144 tane a-rikinte etoko

タネ ア・リキンテ エトコ
今 / 私は・高い所・(挿入母音)・(自動詞形成)・
させる / 先
私が神の国に送る前に

1144 boro tonoto

ボロ トノト
大きい / 殿・乳
たくさんの酒

1145 a-kara wa

ア・カラ ワ
私は・〜をつくる / 〜して
を私は造って

1145 tapne tapne

タプネ タプネ
これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

1145 ene ene

エネ エネ
このように / このように
かくかくしかじか

1145 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄が

1146 i-ebakashnui

イエバカシヌイ
私に・(挿入音)・について・を教える・[名詞化辞]
私に教えてくれた

1146 korachino

コラチノ
〜のように・(副詞形成)
ように

1146 usa bishkani

ウサ ビシカニ
いろいろ / 周囲
いろいろな事柄

1147 a-koomommomo wa

ア・コオモンモモ ワ
私は・〜に対して・を詳しく述べる / 〜して
を私はつまびらかにし

1147 a-ye okere

ア・イエ オケレ
私は・〜を言う / 〜し終わる
それを私は言い終わる

1147 tap orowa

タプ オロワ
この八そのとき / 所・〜から
それから

1148 chirikibuni-an wa

チリキブニ・アン ワ
[使役中相] される・上へ・を持ち上げる・私
は / 〜して
私は起ち上がって

1148 maraptoho

マラプトホ
殺した熊の頭・[所属形形成]
神の頭

1149 a-nomi

ア・ノミ
私は・〜をまつる
に私は祈り

1149 tap orowa

タプ オロワ
この八そのとき / 所・〜から
それから

1149 nei tuki

ネイ トウキ
その / 酒杯
件の酒杯

1149 a-rikunruke

ア・リクンルケ
私は・高い所・に位置する・(他動詞形成)
を私は高く擡げ

1150 a-raunruke

ア・ラウンルケ
私は・低い所・に位置する・(他動詞形成)
それを私は低く擡げ

1150 a-koonkami

ア・コオンカミ
私は・に・拝礼する
それに私は拝礼し

1150 orowa

オロワ
そこ・から
それから

1151 a-barakotukka

ア・バラコトツカ
私は・口・にくつつく・(他動詞形成)
私はその酒杯の口をつけ

1151 a-ku wa okere.

ア・ク ワ オケレ。
私は・〜を飲む / 〜して / 〜を終える
それを私は飲み終えた。

1151 An-eramushinne

アン・エラムシンネ
私は・で・その心・地面・である
それで私は安心し

1152 tap koeramno

タプ コエラムノ
この八そのとき / と・一緒に
それと同時に

1152 arekushkonna

アレクシコンナ
全く・だしぬけに
まったくだしぬけに

1153 shikannanisap

シカンナニサプ
本当の・上の・急に
上天で

1153 yashkosamba

ヤシコサムバ
(裂く八裂けることを表す擬音の語根)・急に〜
する八となる
突然裂けるような音が響き

1153 utomkot chashi

ウトムコツ チャシ
互い・の正面の真ん中・に〜を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ
建ち並ぶ城が

1154 i-koehuke

イ・コエヘウケ
私に・に向かって・その頭・傾く
私の方に傾き

1154 i-kooheukeheuke

イ・コオヘウケヘウケ
私に・に対して・その尻・(傾きを表す擬態の語根)・(自動詞形成)・(重複)
私の方にひどく傾き

1154 chashi karabe

チャシ カラベ
[中相] される・を立てる・ところ / へに当たる・[名詞化辞]
城に当たる風

1155 kosebebatki

コセベバツキ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音の重複)・(動詞接尾辞)
はたはたと鳴り響き

1155 toyan karabe

トヤン カラベ
大地 / へに当たる・[名詞化辞]
大地に当たる風

1156 koturimimse

コトゥリミムセ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音重複)・
と言う
ゴーゴーと鳴り響き

1156 kamui kara kanto

カムイ カラ カント
神 / へをつくる / 上の・湖沼
神が造った天が

1157 sonno ukaekone

ソンノ ウカエコネ
本当に / 互い・の上・で・粉・になる
ほんとうに粉々になり

1157 ukaehorak

ウカエホラク
互い・の上・その頭・倒れる
一緒に崩れ落ちる

1157 semkorachi

セムコラチ
～のように
ような

1158 humash aine

フマシ アイネ
音・立つ(=する) / へした(完了)・～して
音がして

1158 shittoyakan

シットヤカン
地・土・陸地・表面
地上にいたるところ

1158 kokishnatara

コキシナタラ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
ひっそりとして

P.41 1159 konep humihi ka

コネフ フミヒ カ
いったい何 / 音 / へも…しない
何の音も

1159 oarara isam.

オアララ イサム。
全く・(重複) / [否定動詞] ない
まったくない。

1160 Semohonruino

セモホンルイノ
(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
ややしばらく

1160 a-yainittekka

ア・ヤイニツテツカ
私は・自分・硬くなる・(他動詞形成)
私は我慢し

1160 a-chimoshirika-

ア・チモシリカ
人が・[使役中相] される・国八地・の上
まるで国が

1161 suye kane

スイエ カネ
(揺らすことを表す語根)・(他動詞形成)
～して
揺れるほど辛く思っ

1161 tane bokna

タネ ボクナ
今 / 下・側に
今下の方に

1161 shikmakaka-an

シクマカカ・アン
目・を開く・(重複)・私は
私は目を大きく見開き

1162 inkar-an awa

インカラ・アン アワ
もの・を見る・私は / へしたところ
私は見てみると

1162 nea kamui san

ネア カムイ サン
である・した / 神 / 棚
件の神の棚

1162 kashike ta

カシケ タ
上 / [空間的位置]
の上に

1163 okai a

オカイ ア
ある八いる / へした(完了)
あった

1163 hayokbe ari

ハヨクベ アリ
鎧を着る・[名詞化辞] / へと
鎧と

1163 a-borose

ア・ボロセ
人が・～という言葉で言い表す・[名詞化辞]
叫ばれる

1163 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方 / 神
龍神

1164 oha kochi an kane

オハ コチ アン カネ
からっぽである八になる / 跡 / ある八いる / へして
の空っぽの跡があつて

1164 nea hayokbe

ネア ハヨクベ
である・した / 鎧を着る・[名詞化辞]
その鎧

1164 rikin humi

リキン フミ
高い所・(挿入母音)・(自動詞形成) / 音
の昇って行く音

1165 ne rok okai

ネ ロク オカイ
[繋詞] / へした(完了) / へである
であつて

1165 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム
驚く / 心
驚嘆の心

1165 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
を私は覚えた。

1166 Eboso kusu

エボソ クス
で・貫く / [原因八理由]
ほんとうに

1166 kamui ari

カムイ アリ
神 / へと
神と

1166 a-borosebap

ア・ボロセバフ
人が・～という言葉で言い表す・(複数)・[名詞化辞]
叫ばれる者

1167 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因八理由]
であるから

1167 ouse hayokbe

オウセ ハヨクベ
ただ / 鎧を着る・[名詞化辞]
ただ鎧

1167 neyak a-yep

ネヤク ア・イエプ
 [繫詞]・～すると / 人が・～を言う・[名詞化辞]
 とやらいう物

1167 nei orota

ネイ オロタ
 その / 所・[空間的位置]
 のところに

1168 ramat okai wa

ラムツ オカイ ワ
 魂 / ある / いる / ～して
 魂がある

1168 humash chiki

フマシ チキ
 音・立つ (=する) / ～したから
 感じがしたから

1169 sonno ne wa

ソノノ ネワ
 本当に / [繫詞] / ～して
 ほんとうに

1169 rayap keutum

ラヤブ ケウトウム
 感嘆する / 心
 感嘆の心

1169 ramushinne keutum

ラムシンネ ケウトウム
 その心・地面・である / 心
 安らかな心

1170 a-yaikore kane

ア・ヤイコレ カネ
 私は・自分・に～を与える / ～して
 を私は覚えて

1170 soiwasamwa

ソイワサムワ
 外・の・そば・へ
 戸外

1171 an-oshiraiba

アン・オシライバ
 私は・そこに・自分・を行かせる / 来させる
 に私は出て行き

1171 shiroma chashi

シロマ チャシ
 地・に入る / [中相] される・を立てる・ところ
 立派な城

1171 chise upso ro ta

チセ ウプソ ロ タ
 家 / 内部におぼれている・ところ / [空間的位置]
 家の中に

1172 ahun awa

アフン アワ
 家などの中・(自動詞形成) / ～したところ
 入ったところ

1172 inkar-an a kusu

インカラ・アン ア クス
 もの・を見る・私は / ～した (完了) / [原因入理由]
 私は見たところが

1173 seennekasui

セエンネカスイ
 (否定)・も・また
 まさかまた

1173 shiran kuni

シラン クニ
 あたり / 様子・ある / [名詞化引用]
 そうあろうとは

1173 a-ramu roki

ア・ラム ロキ
 私は・心・(他動詞形成) / 以前に～した・[名詞化辞]
 私は思わなかったのに

1174 tanne chikupso kashi

タンネ チクプソ カシ
 長い / [中相] される・を飲む・もの・座 / 上
 長い酒宴の座の上

1174 ehoraraba

エホララバ
 そこに・尻・を押さえる
 に座り

1175 inne utara

インネ ウタラ
 集合・である / 人々
 多勢の人々が

1175 sep rorunso kuruka

セプ ロルンソ クルカ
 広い / 上座・の・座 / 影八姿・の上
 広い横座の上

1175 chiecharaba

チエチャラバ
 [使役中相] される・で・を散らす
 に散らばっている

1176 semkorachi

セムコラチ
 ～のように
 ように

1176 nimara

ニマラ
 半数
 半数は

1176 kutokono

クトコノ
 のど・を突き出す・(副詞形成) ※kutokono は
 kuttokono の誤記
 仰向けに

1177 nimaraha

ニマラハ
 半数
 半数は

1177 upshino kane

ウプシノ カネ
 うつぶせになる・(副詞形成) / [意外]
 俯せになって

1177 chishiturubare kane

チシトゥルバレ カネ
 [使役中相] される・伸びる・させる / ～して
 伸びており

1178 harakiso ne

ハラキシ ネ
 左側の・座 / ～に
 左座に

1178 inne mat utara

インネ マツ ウタラ
 集合・である / 女 / ～たち
 大勢の女たちが

1179 ukaeomaeomaba kane

ウカエオマエオマバ カネ
 互い・の上・その頭・に位置する・(重複)・(複
 数) / ～して
 何度も寄りかかかって

1179 shiso sam ta

シソ サム タ
 主要な・座 / そば / [空間的位置]
 右座の側

1179 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄が

1180 ouse shinennebo

オウセ シネネネボ
 ただ / 一人・である・(指小辞)
 たった一人きりで

1180 ehorari kane

エホラリ カネ
 そこに・尻・を押さえる / ～して
 座って

1181 hebokiki kane

ヘボキキ カネ
 頭・を下げる・(重複) / ～して
 頭を下げて

1181 oribak wa okai.

オリバク ワ オカイ。
 恐れ横む / ～して / [羨望動詞の後に置かれる]
 恐れ横んでいる。

1182 Ahun-an humi

アフン・アン フミ
 家などの中・(自動詞形成)・私は / 音
 私が入る音

1182 nuba chiki

ヌバ チキ
 ～を開く・(複数) / ～したら
 を開いたら

1182 hebuni

ヘブニ
頭・を持ち上げる
顔を上げ

1183 i-kohebumba

イ・コヘブムバ
私に・に対して・頭・を持ち上げる
私の方に顔を上げ

1183 shino nubetne iboro

シノ ヌベツネ イボロ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / 顔つき
ほんとうに喜びの面持ち

1183 eibottumu

エイボットム
で・顔つき・色
でその顔色が

1184 ratchi kane

ラツチ カネ
静かであるへになる / ～して
穏やかに

1184 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

1184 kurukashike

クルカシケ
上
の上

1185 uwambare

ウワムバレ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
をよく見て調べ

1185 tan rui mina

タン ルイ ミナ
この / 激しい / 笑う
この激しい笑い

1185 kotekutomkuru-

コテクトムクル
と一緒に・手・互い・の正面の真ん中・(韻律調整)
と一緒に手のひら

1186 kik kane

キク カネ
～を打つ / ～して
を打って

1186 inne kunip

インネ クニプ
集合・である / ～するべき・もの
大勢の者

1186 nimaraha

ニマラハ
半数
の半数は

1187 eshibopkep

エシボプケブ
で・自分・を暖かくする・[名詞化辞]
自分の装束品が

1187 ehorohokushba wa

エホロホクシバワ
で・深い・倒れる・(複数) / ～して
ひっくり返って

1187 osoro kami unno

オソロ カミ ウンノ
尻 / 肉 / へ・(副詞語尾)
尻の肉も

P.42 1188 koetukutteba kane

コエトクツテバ カネ
に対して・その頭・突き出る・(重複)・(自動詞形成)・(複数) / ～して
出ていて

1188 shiran chiki

シラン チキ
あたり八様子・ある / ～したところ
そうしたときに

1188 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ
私は / [繋詞] / ～すると・も
私にしても

1189 shino rauki mina

シノ ラウキ ミナ
本当である・(副詞形成) / 深み / 笑う
ほんとうに心の中で思わず笑い

1189 rauki sapse

ラウキ サブセ
深み / (擬音の語根)・と言う
心の中で思わずざざ笑い

1190 an-nuwesuye.

アン・ヌウェスイエ。
私は・～が楽しい
※anuwesuye は anuwesuye の誤記
私は気持ちがいい。

1190 Pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

1190 boro hawe

ボロ ハウェ
大きい / 声
大きい声

1191 sanke kane

サンケ カネ
出る・(他動詞形成) / ～して
を出して

1191 "Koninkarakusu

「コンニカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

1192 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たちよ

1192 hetak hetak

ヘタク ヘタク
さあ / さあ
さあさあ

1192 yaishikarumba yan

ヤイシカルムバ ヤン
自分・思い出す・(複数) / [命令]
意識を取り戻しなさい

1193 tane anakne

タネ アナクネ
今 / ある・すねば
今は

1193 kamui hayokbe

カムイ ハヨクベ
神 / 鎧を着る・[名詞化辞]
神の鎧が

1194 kanto orun

カント オルン
上の・湖沼 / 所・[連用句形成]
天上に

1194 nubetneo

ヌベツネノ
喜ぶ・(副詞形成)
楽しく

1194 rikin okere

リキン オケレ
高い所・(挿入音)・(自動詞形成) / ～し終わる
昇り終わり

1195 tane humokake

タネ フモカケ
今はもう / 音・のその後
今はもうその音の後

1195 chakkosamba na

チャツコサムバナ
(轉れることを表す語根)・急に～するへとなる / [要求]
さっと空が晴れ渡ったのです

1196 hobumba yan

ホブムバ ヤン
尻・を持ち上げる / [命令]
起きなさい

1196 tan tewano

タン テワノ
この / ここから・(副詞語尾)
これから

1196 keshto shino

ケット シノ
毎・日 / 本当である・(副詞形成)
毎日ほんとうに

1197 boro marapto

ボロ マラプト
大きい / 殺した熊の頭
大きい頭骨

1197 marapto ka ta

マラプト カタ
殺した熊の頭 / 上 / [空間的位置]
頭骨の上に

1197 kamui buri

カムイ ブリ
神 / 慣習
神の風習

1198 ainu buri

アイヌ ブリ
人間 / 慣習
人間の風習

1198 ene okaii

エネ オカイイ
このように / ある八いる・[名詞化辞]
このよう

1198 ne kusu

ネ クス
[繫詞] / [原因八理由]
であるから

1198 uwetapkara

ウエタプ カラ
互い・(挿入音)・と一緒に・踏舞する
私たちは

1199 uwehoripba

ウエホリプバ
互い・(挿入音)・で・踊る
一緒に踏舞し

1199 a-ki

ア・キ
私たちは・～をする
一緒に踊り

1199 mat ainu utara

マツ アイヌ ウタラ
女 / 人間 / ～たち
人間の女たちが

1199 uwerimse

ウエリムセ
互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音・擬態の語根)・と言う
一緒に踊り

1200 uwehoripba

ウエホリツパ
互い・(挿入音)・で・踊る
一緒に踊り

1200 ukohechiriba hawe

ウコヘチリバ ハウエ
一緒に・踊る / (～と言った) こと
一緒に舞うことを

1201 sonno kamui utara

ソンノ カムイ ウタラ
本当に / 神 / ～たち
ほんとうに神々たち

1201 ne yakka

ネ ヤツカ
[繫詞] / ～すると・も
も

1201 enubetne

エヌベツネ
によって八と一緒に・喜ぶ
喜び

1202 ekirorookai na." ari

エキロロ オカイ ナ。」 アリ
について・おもしろく思う / [要求] / ～と
それをおもしろく思ったのです。」と

1202 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ～するから
言うから

1202 inne kunip

インネ クニプ
集合・である / ～するべき・もの
大勢の者は

1203 shino homatba hine

シノ ホマツバ ヒネ
本当である・(副詞形成) / 驚く / ～して
ほんとうに驚いて

1203 ukomatkosamba

ウコマツコサムバ
一緒に・(起きることを表す語根)・急に～する八となる
一緒にさっと起ち上がり

1204 yaikoimi

ヤイコイミ
自分・に・もの・を着る
自ら身支度をし

1204 chupchupba kane

チュプ チュプ バ カネ
(貯まめることを表す語根)・(重複)・(複数) / ～して
口を何度もつぼめて

1205 kurukashike

クルカシケ
上
その上

1205 koyabibiroro-

コヤイバピロロ
に対して・自分・口・の中
独り言

1205 oitak hawe

オイタク ハウエ
そこに・話す / (～と言った) こと
を言うこと

1206 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

1206 "Tane takno

「タネ タクノ
今 / ここにまで八ほど・(副詞形成)
「今の今まで

1206 yupke kamui hum

ユプケ カムイ フム
(きつく締まる八締めることを表す擬態の語
根)・(自動詞形成) / 神 / 音
激しい神の音

1207 ramma a-nuba a yakka

ランマ ア・ヌバ ア ヤツカ
いつも / 私たちは・を聞く・(複数) / ～した
(完了) / ～すると・も
をいつも私たちは聞いていたけれど

1207 tanto neino okai

タント ネイノ オカイ
この・日 / である・(挿入音)・(副詞形成) / ある八いる
今日はそのような

1208 humash

フマツ
音・立つ (=する)
音がする

1208 sonno a-nu ka

ソンノ ア・ヌ カ
本当に / 私たちは・～を聞く / ～も…しない
のをほんとうに私たちは聞きも

1208 somoki ruwe ne

ソモキ ルウェ ネ
[否定辞]・～をする / こと八さま / [繫詞]
しなかったのです

1209 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因八理由]
それゆえに

1209 a-obittano

ア・オビツタノ
私たちは・皆・(副詞形成)
私たちはみんな

1209 i-humekayeamba

イ・フメカイエAmb
私たちを・音・それで・をびつくりさせる・人
が・[複数形形成]
※ihumekayeamba は ihumekayanuamba の誤記
私たちはその音でびつくりした

1210 ruwe ne.

ルウェ ネ。
こと八さま / [繫詞]
のです。

1210 Shinutapka un

シヌタブ カ ウン
シヌタブ カ / [連体句形成]
シヌタブカの

1211 a-hekote kamui ambe

ア・ヘコテ カムイ アムベ

私は・頭・をへにつなぐ / 神 / ある / いる・ [名詞化辞]
私が連れ添った神のようなお方**1211 sonno kashi**

ソノノ カシ

本当に / 上

ほんとうにその上

1212 humush kuru ne

フムシ クル ネ

音・立つ (=する) / ~の人 / [繋詞]

※humush は humash の誤記

音がする人である

1212 humash hawe okai

フマシ ハウェ オカイ

音・立つ (=する) / (~と言った) こと / ~である

感じがすることである

1213 uwohumse-

ウウオフムセ

互い・(挿入音)・その尻・(擬声)・と言う

一緒に隣の声

1213 echiuba kane

エチウバ カネ

その頭・に刺さる・(複数) / ~して

を上げて

1213 ebosokane

エボソカネ

貫く・して

当然のことながら

1214 kamui ari

カムイ アリ

神 / ~と

神と

1214 a-borose kunip

ア・ボロセ クニプ

人が・~という言葉で言い表す・[名詞化辞] / ~

するべき・もの

叫ぶ者

1214 shimoiba hetap

シモイバ ヘタグ

自分・を動かす / いったい~か

そのがんばりがまあ

1215 konep tap teta

コネプ タプ テタ

いったい何 / このように / ここ・[空間的位置]

何とまあ

1215 i-ramkurusere

イ・ラムクルセレ

私たちを・驚く・させる

私たちは

1216 i-ramtoinere

イ・ラムトイネレ

私たちを・驚く・させる

私たちはびっくりし

1216 kiba humi

キバ フミ

~をする・(複数) / ~ (の) 感じ

私たちは驚いたこと

1216 iyoshserekere." ari

イヨツセレケレ。」アリ

恐ろしい / ~と

恐ろしい。」と

P.43 1217 uwohumse-

ウウオフムセ

互い・(挿入音)・その尻・(擬声)・と言う

一緒に隣の声

1217 echiuba kane

エチウバ カネ

その頭・に刺さる・(複数) / ~して

を上げて

1217 hawash chiki

ハワシ チキ

声・する / ~するから

言うから

1218 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・~を持つ / 兄

年若い私の兄

1218 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ

[繋詞]・[熟語]・[慣用句] / [繋詞] / ~する

と・も

にしてもまた

1218 "Ohaine kane." ari

「オハイネ カネ。」アリ

なるほど / [意外] / ~と

「なるほど。」と

1219 eiyehetche-

エイエイエツチェ

で・もの・(挿入音)・そこに・(擬音の語

根)・と言う

一緒に鼓舞するかけ声

1219 echiu kane

エチウ カネ

その頭・に刺さる / ~して

を上げて

1219 hoshkino korachi

ホシキノ コラチ

先に・(副詞形成) / ~のように

先のように

1220 tanne chikupso

タンネ チクプソ

長い / [中相] される・を飲む・もの・座

長い酒宴の座

1220 chikupso bake

チクプソ バケ

[中相] される・を飲む・もの・座 / 上手

酒宴の座の上手

1220 chikupso kese

チクプソ ケセ

[中相] される・を飲む・もの・座 / 下手

酒宴の座の下手が

1221 homara kane

ホマラ カネ

かすかである / ~して

ぼんやりと見えて

1221 i-reshu sabo

イ・レシュ サボ

私を・~を育てる / 姉・(指小辞)

私を育てた姉は

1221 aiyomarere hine

アイヨマレレ ヒネ

もの・(挿入音)・に位置する・させる / ~して

※aiyomarere は iyomare の誤記

お酌をして

1222 ani pontari

アニ ポンタリ

~を持つ / 秀樽 (ほだり)

秀樽 (ほだり)

1222 amba kane

アムバ カネ

~を手に持つ / ~して

を手に持って

1222 chikupso uturu

チクプソ ウトゥル

[中相] される・を飲む・もの・座 / 間

酒宴の座の間

1223 erututke.

エルトゥツケ。

で・(擬態の語根)・(重複)・(他動詞形成)

をあちらに行きこちらに行きしている。

1223 Hoshkino ukorachi

ホシキノ ウコラチ

先に・(副詞形成) / 互い・のように

先にしたと同じように

1224 shintoko oshmak

シントコ オシマク

行器 / の後ろ・の奥

行器の後ろ

1224 an-ehorari wa

アン・エホラリ ワ

私は・そこに・その尻・を押さえる / ~して

に私は座って

1225 kamuinomi

カムイノミ

神・をまつる

神の祈禱の儀式をし

1225 Kotanraunkuru

コタンラウンクル

コタンラウンクル

コタンラウンクル

1225 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄は

1226 i-yaibekare

イ・ヤイベカレ
 私を・自分・を目かける・させる
 私の方を目かけて来て

1226 Kotambaunkuru

コタムバウンクル
 コタムバウンクル
 コタムバウンクル

1226 ikiri sam

イキリ サム
 足 / そば ※ikiri は kir の誤記
 の足のそば

1227 ea kane

エア カネ
 そこに・座る / ～して
 に座って

1227 tanebo konna

タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

1227 inne mat utara kuruka

インネ マツ ウタラ クルカ
 集合・である / 女 / ～たち / 影八姿・の上
 大勢の女たちの上

1228 an-uwambare wa

アン・ウワムバレ ワ
 私は・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる / ～して
 を私はよく見て

1228 inkar-an ko

インカラ・アン コ
 もの・を見る・私は / ～すると
 私は見てみると

1229 nea Kotanraummat

ネア コタンラウムマツ
 である・した / コタンラウムマツ
 件のコタンラウムマツ

1229 tane ne kusu

タネ ネ クス
 今はもう / [繋詞] / [原因・理由]
 今はもう

1229 rikoraiba kane

リコライバ カネ
 高い所・そこに・を行かせる・来させる / ～して
 上に揺きあげて

1230 chishikupkap

チシクプ カブ
 [使役中相] される・成長する・(他動詞形成)・
 [名詞化辞]
 成長した者

1230 mashikin teta

マシキン テタ
 なおさら / ここ・[空間的位置]
 なおいっそう

1230 ene wa boka

エネ ワ ボカ
 このように / ～して / (指小辞)・も
 どうにもこうにも

1231 a-rekai ka

ア・レカイ カ
 私は・～をほめる・[名詞化辞] / ～も…しない
 私は褒め称えようも

1231 isam kane

イサム カネ
 [否定動詞] ない / ～して
 なくなるほど

1231 kamui chikiribe

カムイ チキリベ
 非常によい / 刺繍を施した・もの
 立派な刺繍衣

1231 arutomechiu

アルトメチウ
 全く・互い・の中・そこに・に刺さる
 を全身に襲ねて着て

1232 shinot numatbo

シノツヌマツボ
 遊ぶ / 前身頃・付け紐・(指小辞)
 遊びの胸紐

1232 kisara kashike

キサラ カシケ
 耳 / 上
 耳の上

1232 rektu kashike

レクツ カシケ
 のど / 上
 喉の上

1233 kisara kashike

キサラ カシケ
 耳 / 上
 耳の上に

1233 kamui ninkari

カムイ ニンカリ
 神 / 耳環
 神の耳環

1233 kamui tamasai

カムイ タマサイ
 非常によい / 玉・連
 立派な首飾り

1234 oikataru

オイカタラ
 に・あふれる・(状態を表す接尾辞) ※oikataru
 は koyataru の誤記
 をいっぱいつけ

1234 kimui otobi

キムイ オトビ
 頭 / 髪の毛
 頭髪は

1234 sarambe ka ne

サラムベ カネ
 絹 / 糸 / ～に (なる)
 絹糸のように

1235 ekimui kashi

エキムイ カシ
 そこに・頭 / 上
 その頭の上

1235 chiesurure

チエスルレ
 [使役中相] される・で・広がる・させる
 を覆いつくしており

1235 reuboki ta

レウボキ タ
 曲がって斜めになっているもののその下側 /
 [空間的位置]
 その下に

1236 kamui sannanuhu

カムイ サンナヌフ
 神 / 前の・顔
 神々しい顔が

1236 rikoma chup ne

リコマ チュブ ネ
 高い所・にある / 月八太陽 / ～に (なる)
 天の太陽のように

1237 i-nantasare

イ・ナンタサレ
 私の・顔・を交換する・させる
 私の顔に照り返り

1237 okutchi urara

オクツチ ウララ
 薄くかざる / 霧
 薄くかざる霧

1237 ura tumu

ウラ トウム
 霧 / 中 ※ura は urar の誤記
 霧の中

1238 yayomare kane

ヤヨマレ カネ
 自分・に位置する・させる / ～して
 に自身を入れ

1238 mat utara tum ta

マツ ウタラ トウム タ
 女 / ～たち / 中 / [空間的位置]
 女たちの中に

1239 shinnai chikap ne

シンナイ チカブ ネ
 違う・(挿入音) / 鳥 / ～に (なる)
 異なる鳥のように

1239 shinnai tori ne

シンナイ トリ ネ
 違う・(挿入音) / 鳥 / ～に (なる)
 異なる禽のように

1240 iyeutanne wa okai.

イエウタンネ ワ オカイ。
 ものごと・(挿入音)・について・同族・である人になる /
 ～して / [孩幼詞の後に置かれる]
 仲間に入っている。

1240 Makan yainu ko

マカン ヤイヌ コ
 どのように / 自分・を開く / 感じる / ～すると
 どう考えて

1241 orohemkusu

イコオロヘムクス
 所・何・[熟語]
 どういうわけで

1241 ikichi nankora

イキチ ナンコラ
 する・[継続] / 顔・を持つ・～か
 そうするのだろうか

1241 shisembirun

シセムビルン
 自分・の陰・[連用句形成]
 自分の後ろの方に

1242 shikiriba ko

シキリバ コ
 自分・を回す / ～すると
 振り向くと

1242 somo nube sak

ソモヌベ サク
 [否定辞] / 目・汁 / ～がない
 涙を流している

1243 kotom ne

コトム ネ
 ～したように見えて / [繋詞]
 かのようであると

1243 a-ramu

ア・ラム
 私は・心・(他動詞形成)
 私は思い

1243 shino an-oyamokte

シノ アン・オヤモクテ
 本当である・(副詞形成) / 私は・～を不思議に
 思う
 それをほんとうに私は不思議に思い

1244 usaine usaine

ウサイネ ウサイネ
 めいめい 別々の・である / めいめい 別々の・で
 ある
 いろいろと

1244 a-yaikotuima-

ア・ヤイコトウイマ
 私は・自分・に・遠く
 私はよくよく

1244 shiramsuiba aine aa

シラムスイバ アイネ アア
 自分・心・を揺らす / ～した (完了)・
 ～して / ああ [日本語]
 考えてみると ああ

1245 an-eshikarun

アン・エシカルン
 私は・～を思い出す
 そのことを私は思い出し

1245 naa pon

ナア ポン
 まだ / 小さい
 まだ小さい

P.44 1246 rabokita

ラボキタ
 ～している間・[時間的位置]
 そのときに

1246 i-otta yubih

イ・オッタ ユビヒ
 私の・の所・[空間的位置] / 兄
 私のところにその兄

1246 orowa

オロワ
 所・～から
 から

1246 a-uitek wa

ア・ウイテク ワ
 人が・～を使う / ～して
 使いに出されて

1247 ek ita

エク イタ
 来る / とき・[時間的位置]
 来たときに

1247 a-ki irara sonko

ア・キ イララ ソンコ
 私は・～をする / 人・を無能と思う / 言つて
 私が使わしたからかあの言つて

1247 ramma eshikarun wa

ランマ エシカルン ワ
 いつも / ～を思い出す / ～して
 をいつも思い出して

1248 nei ikkewehe

ネイ イツケウエヘ
 その / 理由
 その理由

1248 eraman

エラマン
 について・心・ある
 を知り

1249 tambe kusu

タムベクス
 この・もの / [原因/理由]
 それゆえに

1249 yaikokatbak wa

ヤイコカツク ワ
 自分・に・やり方・をとがめる / ～して
 後悔して

1250 shino yayekatuwen

シノ ヤイエカトゥウエン
 本当である・(副詞形成) / 自分・について・格好・悪い
 ほんとうに恥ずかしく思い

1250 yainikorooshma wa

ヤイニコロオンマ
 自分・包まれる中・にとびこむ / ～として
 ほんとうにきまり悪く思つて

1251 ene ikii ne kuni

エネ イキイ ネ クニ
 そのように / する・[名詞化辞] / [繋詞] / [名
 詞化引用]
 そのようにすることであると

1251 a-ramu chiki

ア・ラム チキ
 私は・心・(他動詞形成) / ～したから
 私は思つたから

1252 sonno ram oshi wano

ソンノ ラム オシ ワノ
 本当に / 心 / ～の後から / から・(副詞語尾)
 ほんとうに心の底から

1252 an-eramboken yakka

アン・エラムボケン ヤツカ
 私は・で・心・その下・悪い / ～すると・も
 それを私は気の毒に思つたけれど

1253 rauki mina

ラウキ ミナ
 深み / 笑う
 心の中で思わず笑い

1254 rauki sapse

ラウキ サプセ
 深み / (擬音の語根)・と言う
 心の中で思わずあざ笑い

1254 a-uwesuye yakka

ア・ウウエスイエ ヤツカ
 私は・～が楽しい / ～すると・も
 私は気持ちよかつたけれど

1255 nen ne yakka

ネン ネ ヤツカ
 何の・人 / [繋詞] / ～すると・も
 だれも

1255 tapne nei katu

タプネ ネイ カトゥ
 これ・のように / その / 恰好 / 有様
 かくかくしかじかその様子に

1255 ponno boka

ボンノ ボカ
 小さい / 少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
 少しも

1256 eramishkareba.

エラミシカレバ
おぼえがない・(複数)
覚えがない。

1256 Orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

1256 chikupso ka ta

チクソ カタ
[中相] される・を飲む・もの・座 / 上 / [空間的・時間的位置]
酒宴の席上にいる

1257 nishpa utara

ニシパ ウタラ
裕福で身分の高い男性 / へたち
首長たちは

1257 chikup shinotcha

チクブ シノツチャ
[中相] される・を飲む・[名詞化辞] / 遊ぶ・ふし
酒宴の歌

1257 chikup sake hau

チクブ サケ ハウ
[中相] される・を飲む・[名詞化辞] / 酒 / 声
酒宴の酒の声

1258 uwekaikireba

ウエカイキレバ
互い・(挿入音)・そこに・を折たたむ・(複数)
を重ね

1258 inerokbekusu

イネロクベクス
どうである・～した・もの・ゆえに
何とまあ

1259 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々は

1259 kuchi ashkaiba

クチ アシカイバ
のど / 上手である・(複数)
喉が上手である

1259 hawash nankora

ハワシ ナンコラ
声・する / 顔・を持つ・～か
ことなのだろうか

1260 orone kunip

オロネ クニブ
非常に・[繫詞] / ～するべき・もの
はなはだしく

1260 bebunitara

ベブニタラ
(擬音の語根)・(状態が窺い、ていることを表す接尾辞)
にぎわしく

1261 mat ainu otta

マツ アイヌ オウタ
女 / 人間 / の所・[空間的位置]
人間の女で

1261 rimse kunip

リムセ クニブ
(擬音・擬態の語根)・と言う / ～するべき・もの
踊る者は

1261 uwehorippa

ウエホリツパ
互い・(挿入音)・で・踊る
一緒に躍り

1262 uturu an ko

ウトウル アン コ
間 / ～になる / ～すると
あいざあいざには

1262 rokba

ロクバ
座る・(複数)
座り

1262 hechiriba hawe

ヘチリバ ハウエ
踊る・(複数) / 声
踊る声か

1263 uwobuk

ウウォブク
互い・(挿入音)・その尻・起こる
相和して起こり

1263 oroneambe

オロネアムベ
非常に・[繫詞]・ある八いる・[名詞化辞]
はなはだしく

1263 ronroratki

ロンロラツキ
(擬音の語根)・(重複)・(自動詞形成)
騒がしく

1264 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

1264 tonoto buri

トノト ブリ
殿・乳 / 慣習
酒宴の風習

1264 ainu buri

アイヌ ブリ
人間 / 慣習
人間の風習

1265 kamui marapto buri

カムイ マラプト ブリ
神 / 殺した熊の頭 / 慣習
神の頭骨の風習

1265 a-nukara kusu

ア・ヌカラ クス
私は・～を見る / [原因・理由]
を私は見たから

1266 sonno an-erayap.

ソンノ アン・エラヤブ。
本当に / 私は・で・感じる
それいほんとうに私は感嘆した。

1266 Nishpa utara

ニシパ ウタラ
裕福で身分の高い男性 / へたち
首長たちは

1267 rorunso kuruka

ロルソ クルカ
上座・の・座 / 影・姿・の上
横座の上に

1267 uwosakarapa

ウウォサカラパ
互い・(挿入音)・その尻・前・を回る
代わる代わる

1268 chierapte

チエラプテ
[使役中相] される・そこに・下りる・させる
降り

1268 otu tapkara ru

オトゥ タプカラル
(韻律)・二つの / 踏舞する / 道
二つの踏舞する道

1268 ore tapkara ru

オレ タプカラル
(韻律)・三つの / 踏舞する / 道
三つの踏舞する道か

1269 uturarepa

ウトウラレパ
互い・を同伴する・させる・(複数)
入りまじり

1269 katkemat utara

カツケマツ ウタラ
あり方・のある・女性 / へたち
淑女たち

1270 tun ren

トゥン レン
二つの・人 (接尾辞) / 三つの・人 (接尾辞)
二人三人

1270 nei oshmake

ネイ オシマケ
その / 後ろ
の後ろ

1270 ehorippa

エホリツパ
そこに・尻・を上げる
で力足を踏み

1271 iyoshmakushpa

イヨシマクシパ

人・(挿入音)・の後ろ・の奥・がつく・(複数)
その後ろにつき**1271 uwohumseba**

ウウオフムセバ

互い・(挿入音)・その尻・(擬声)・と言う・(複数)
一緒に聞く声**1271 echiupa hawe**

エチウパ ハウエ

その頭・に刺さる・(複数) / 声
を上げる声**1272 uwobuk hawe**

ウウオブ ハウエ

互い・(挿入音)・その尻・起こる / 声
相和して起こる声**1272 sonno sonno**

ソンノ ソンノ

本当に / 本当に
ほんとうにほんとうに**1272 kiroro**

キロロ

力・ある ※kiroro は kiroroan の誤記
力強く**1273 nubetne keutum**

ヌベツネ ケウトゥム

喜ぶ / 心
喜びの心**1273 a-yaikore.**

ア・ヤイコレ。

私は・自分・に〜を与える
を私は覚えた。**1273 Tanebo konna**

タネボ コンナ

今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて**1274 aokai ne yakka**

アオカイ ネ ヤツカ

私は / [繫詞] / 〜すると・も
私にしても**1274 kamui utara**

カムイ ウタラ

神 / 〜たち
神々たちが**P.45 1275 shino nubetneba kuni**

シノ ヌベツネバ クニ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(複数)
/ 〜する (べき) こと
ほんとうに喜ぶこと**1275 a-chibachiba**

ア・チバチバ

私は・を望む・(重複)
を私は望み**1276 tambe kusu**

タムベ クス

この・もの / [原因・理由]
それゆえに**1276 ene shiriki katu**

エネ シリキ カトゥ

このように / 様子・ものごとをする / 恰好・有様
そのような様子であること**1277 eikoisampa**

エイコイサンパ

について・人真似する
を真似し**1277 chirikibuni-an**

チリキブニ・アン

[使役中相] される・上へ・を持ち上げる・私は
私は起ち上がり**1277 rorunso kuruka**

ロルンソ クルカ

上座・の・座 / 影・姿・の上
横座の上**1278 an-i-yeranke**

アン・イ・イェランケ

人が・私に・(挿入音)・そこに・を下ろす
に私は降り立ち**1278 eshisoun wa**

エシソウン ワ

その頭・右座・の方 / 〜から
右座から**1279 eharakisoun wa**

エハラキソウン ワ

その頭・下座・の方へ / 〜から
下座の方に**1279 otu tapkara ru**

オトゥ タプカラル

(韻律)・二つの / 踏舞する / 道
二つの踏舞する道**1279 ore tapkara ru**

オレ タプカラル

(韻律)・三つの / 踏舞する / 道
三つの踏舞する道**1280 an-ukakushte**

アン・ウカクシテ

私たちは・互い・の上・を通す・させる
を私たちは重ね**1280 tanebo konna**

タネボ コンナ

今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて**1281 a-ki chikup hau**

ア・キ チクプ ハウ

私は・〜をする / [中相] される・を飲む・[名
詞化辞] / 声
私の上げる酒宴の声**1281 a-ki sake hau**

ア・キ サケ ハウ

私は・〜をする / 酒 / 声
私の上げる酒の音が**1281 an-erekut kashi**

アン・エレクツ カシ

私は・で・のど / 上
私の胸元の上**1282 kamuinoye**

カムイノイエ

神・をねじる
を美しく震わせ**1282 an-esambara kashi**

アン・エサムバラ カシ

私は・で・のそば・口 / 上
私の唇の上**1283 kamui riwak ne**

カムイ リワク ネ

神 / 高い・いる / 〜に (なる)
神が天の国に帰るように**1283 uwetunuisse**

ウウエトウスイセ

互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
美しく響き**1284 a-tumbamaikan**

ア・トゥムバマイカン

私の・鏢・響き・遠く聞こえる音
私の太刀の鏢の音が**1284 tununitara.**

トゥヌニタラ。

(擬音の語根)・状態が続いていることを表す接尾辞
美しく響いた。**1284 Pom mat**

ポム マツ

年若い / 女
年若い女**1285 katkemat utara**

カツケマツ ウタラ

あり方・のある・女性 / 〜たち
淑女たちが**1285 iyoshmakushba**

イヨシマクシバ

人・(挿入音)・の後ろ・の奥・がつく・(複数)
その後ろにつき**1286 horippa humi**

ホリツパ フミ

踊る / 音
力足を踏む音**1286 upsororo ikoro**

ウプ ソロ イコロ

内部におおわれている・ところ / 宝物
懐の宝が**1286 kotununatkiba**

コトゥヌナツキバ

(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音重複)・
(自動詞形成)・(複数)
美しく鳴り響き

1287 homara rimimse

ホマラ リミムセ
かすかである / (擬音・擬態の語根)・(重複)・と言う
かすかかな叫び声

1287 ehautum konna

エハウトゥム コンナ
で・声・の中 / [韻律調整]
その声の中心が

1288 tunitaraba

トゥニタラバ
(擬音の語根)・(状態が繰り返していることを表す
接尾辞)・(複数)
美しく響き

1288 chikupso ka ta

チクプソ カタ
[中相] される・を飲む・もの・座 / 上 / [空間的・時間的位置]
酒宴の席上にいる

1288 inne utarapa

インネ ウタラパ
集合・である / 人々・頭
大勢の首領たちは

1289 tekorereppa

テコロレツパ
手・そこに・拍子を取ってたく・(重複)・(複数)
※tekorereppa は tekorereppa の誤記
手拍子をとる

1289 iri hetche hau

イリ ヘツチェ ハウ
ひとつづき / (擬音の語根)・と言う / 声
一連の掛け声

1290 iri humse hau

イリ フムセ ハウ
ひとつづき / (擬音の語根)・と言う / 声
一連の雄叫びの声

1290 ukoturuba.

ウコトゥルバ
一緒に・を伸ばす
を一緒に掛け合った。

1290 Rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

1291 shik kesh ari

シク ケシ アリ
目 / 末端 / ～でもって
目の端でもって

1291 inkar-an awa

インカラ・アン アワ
もの・を見る・私は / ～したところ
私は見てみると

1291 nea kamui

ネア カムイ
である・した / 神
件の神

1292 a-koshmachi

ア・コシマチ
私の・(?)・女
の私の嫁は

1292 shiso sam ta

シソ サム タ
主要な・座 / そば / [空間的位置]
右座の側で

1292 tane anakne

タネ アナカネ
今 / ある・すれば
今は

1293 sonno iyoshikotep

ソンノ イヨシコテブ
本当に / 人・(挿入音)・に恋をする・[名詞化辞]
ほんとうに恋をしている者

1293 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因・理由]
であったから

1294 an-eosoro

アン・エオソロ
私は・そこに・尻
私は

1294 inumbe ka ta

イヌムベ カ タ
焔縁の板 / 上 / [空間的位置]
焔縁の板の上

1294 eaea

エアエア
で・座る・(重複)
に腰掛け

1294 i-kurukashike

イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上

1295 shikomare

シコマレ
目・に位置する・させる
に目を向け

1295 neita bakno

ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / まで八ほど・(副詞形成)
どこまで

1295 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ～すると・も
も

1296 otu shikinram

オトゥ シキンラム
(韻律)・二つの / 恋慕
二つの恋慕

1296 ore shikinram

オレ シキンラム
(韻律)・三つの / 恋慕
三つの恋慕

1297 i-koanukara

イ・コアヌカラ
私に・に対して・を置く・(他動詞形成)
を私に見せ

1297 kosancha otta

コサンチャ オツタ
を持つ・前の・口 / の所・[空間的位置]
その口元を

1297 mina kane

ミナ カネ
笑う / ～して
ほころばせて

1298 hushkotoi wano

フシコトイ ワノ
古い・ずっと / から・(副詞語尾)
久しいあいだ

1298 tap korachi

タブ コラチ
このように / ～のように
このように

1298 i-orun batek

イ・オルン バテク
私の・所・[連用句形成] / ～ばかり
私の方ばかり

1299 inkara wa

インカラ ワ
もの・を見る / ～して
見て

1299 okai rok okai

オカイ ロク オカイ
[擬動詞の後に置かれる] / ～した(完了) /
ある八いる
いるのであろう

1299 tane anakne

タネ アナカネ
今 / ある・すれば
今は

1300 arakamiashi

アラカミアシ
全く・とんでもない悪い・ばいもの
まったくの魔物が

1300 tap korachi

タブ コラチ
このように / ～のように
このように

1300 katkoro shiri

カツコロ シリ
あり方・を持つ / ～する八している様子
振る舞うさまを

1301 pon a-koro yubi hene

ボン ア・コロ ユビ ヘネ

年若い / 私は・～を持つ / 兄 / ～でも

年若い私の兄でも

1301 okkai utara hene

オツカイ ウタラ ヘネ

男 / ～たち / ～でも

男たちでも

1302 boro ikiri

ボロ イキリ

大きい / 列

大きい列が

1302 eramokai katu

エラモカイ カトゥ

について・心・ある / 恰好八有様

そのことを知っている様子

1302 a-noeraman

ア・ノエラマン

私は・よく・について・心・ある

が私にはよくわかり

1303 inne utara

インネ ウタラ

集合・である / 人々

多勢の人々が

1303 shino yaikouwebekerepa

シノ ヤイコウウェベケレパ

本当である・(副詞形成) / 自分・に対し

て・物語を語る・させる・(複数)

ほんとうに身の上話をする

P.46 1304 katu hene

カトゥ ヘネ

恰好八有様 / ～でも

様子も

1304 a-noeraman yakka

ア・ノエラマン ヤツカ

私は・よく・について・心・ある / ～すると・も

私にははっきりとわかったけれど

1305 kamui kooribakbap

カムイコオリノツバ

神・に・畏れ・懐心・(複数)・[名詞化辞]

神に対して畏れ懐心者

1305 konep ne kusu

コネプ ネ クス

いったい何 / [繫詞] / [原因八理由]

であったから

1306 pomno ka

ボンノ カ

小さい八少ない・(副詞形成) / ～も…しない

少しも

1306 eramokai kat

エラモカイ カツ

について・心・ある / 恰好八有様

そのことを知っている様子

1306 iyeyunu ka

イイェユヌ カ

もの・(挿入音)・そこに・を～につける / ～も…しない

を見せも

1306 somokiba

ソモキバ

[否定辞]・をする・(複数)

せずに

1307 hemanta shirumbe

ヘマンタ シルムベ

何 / 地・に・いる・[名詞化辞]

何犬にも劣る奴

1307 wembe

ウヰムベ

悪い・もの八こと

悪い奴

1307 seennekasui

セエンネカスイ

(否定)・も・また

まさかまた

1308 katkoro kuni

カツコロ クニ

あり方・を持つ / ～する (べき) こと

このように振る舞うとは

1308 a-ramu roki

ア・ラム ロキ

私は・心・(他動詞形成) / 以前に～した・[名詞化辞]

私は思わなかったのに

1308 chibauchikore

チバウチコレ

[使役中相] される・魔物・を持つ・させる

悪魔が取り憑き

1309 chihoiyore

チホイヨレ

[使役中相] される・悪事をする・させる

悪魔が憑き

1309 kamui turanno

カムイ トゥランノ

神 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)

神とともに

1310 chikosomokuru-

チコソモクル

すること・に対して無礼なことをする/言うこと

無礼なことを

1310 yaikatanu

ヤイカタヌ

自分・ありよう・を置く

私に

1310 i-yekarakara shiri

イ・イエカラカラ シリ

私は・(挿入音)・人に～をする / ～する八して

いる様子

言うこと

1311 orosaureko

オロサウレコ

全く・軽い・[反語的副詞形成]

とんでもない

1311 kiba shiri

キバ シリ

～をする・(複数) / ～する八している様子

言い方

1311 okai chiki

オカイ チキ

～である / ～するから

だったから

1312 chiattamnere

チアツタムネレ

[中相動名詞] される・一つの・刀・である・させる

今にも私は

1312 a-ekarakara anke

ア・エカラカラ アンケ

私は・人に～する / 今にも～しように

ひと太刀に斬り殺しように

1312 yainu-an koroka

ヤイヌ・アン コロカ

自分・を聞く八感じる・私は / けれども

私は思ったけれども

1313 pirika marapto kuruka

ピリカ マラプト クルカ

立派だ / 殺した熊の頭 / 影八姿・の上

立派な頭骨の上を

1313 kemriri

ケムリリ

血・波

血の海

1314 a-kushte kuni

ア・クシテ クニ

私は・を通る・させる / ～する (べき) こと

に私はすることは

1314 a-niukesh.

ア・ニウケシ.

私は・～をしようと思ってもすることができない

私にはできない。

1315 Tambe kusu

タムベ クス

この・もの / [原因八理由]

それゆえに

1315 kamui utara

カムイ ウタラ

神 / ～たち

神々たち

1315 an-ekoshiba wa

アン・エコシバワ

私は・について・(?)・(複数) / ～して

に私は任せて

1316 yairamatte-an kane

ヤイラマツテ・アン カネ
自分・心・を掛ける・私は / ～して
私は気をしっかりと持って

1316 ponno boka

ボンノ ボカ
小さい / 少ない (副詞形成) / (指小辞) ・も
少しも

1316 tapne kane

タブネ カネ
これ・のように / [意外]
このように

1317 shirum menoko

シルム メノコ
地・にいる / 女
ひどい女が

1317 katkoro shiri

カツコロ シリ
あり方・を持つ / ～する / ～している様子
振る舞うこと

1317 an-eramishkare apkoro

アン・エラミシカレ アプ コロ
私は・～を知らない / まるで～したかのように
をまるで私は知らなかったかのように

1318 mina tura

ミナ トウラ
笑う / ～と一緒に
笑いながら

1318 shintoko oshmak

シントコ オンマク
行器 / の後ろ・の奥
行器の後ろ

1319 an-ehorari.

アン・エホラリ。
私は・そこに・その尻・を押さえる
に私は座った。

1319 "Tane anakne

「タネ アナクネ
今はもう / ある・すれば
「今はもう

1319 anchikara noshke

アンチカラ ノシケ
夜・(?) / 真ん中
夜が更け

1320 ehanke shini-amba

エハンケ シニ・アムバ
そこに・近い / 休む・私たちは・(複数)
その近くで私たちは休み

1320 tap orowa

タブ オロワ
この / そのとき / 所・～から
それから

1320 nisatta wano sui

ニサッタ ワノ スイ
夜明け前の白み・において / から (副詞語尾) / また
明日からまた

1321 marapto an

マラプト アン
酒宴のごちそう / ある / 八いる
酒宴を催し

1321 kusune na."

クスネ ナ。"
[目的・原因 / 理由] ・ [繋詞] / [要求]
ましよう。]

1321 arino kane

アリノ カネ
その通りに / [意外]
その通りに

1322 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

1322 ikashpaotte

イカシパオツテ
人・の上・口・がつく・させる
命令を出し

1323 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

1323 okkayo utara

オツカヨ ウタラ
男 / ～たち
男たち

1323 mat ainu utara

マツ アイヌ ウタラ
女 / 人間 / ～たち
人間の女たちは

1324 tuwan onkami

トゥワン オンカミ
二つの・十の / 拝礼する
二十の拝礼

1324 rewan onkami

レワン オンカミ
三つの・十の / 拝礼する
三十の拝礼

1325 arukakushteba koro

アルカクシテバ コロ
全く・互い・の上・を通る・させる・(複数) / ～
しながら
を重ねながら

1325 iwakba.

イワクバ。
帰る・(複数)
帰って行った。

1325 Okake ta

オカケ タ
後 / [時間的位置]
その後で

1326 Kotanraunkuru

コタンラウングル
コタンラウングル
コタンラウングル

1326 turesh turanno

トゥレシ トウランノ
妹 / を同伴する・(挿入音) ・ (副詞形成)
妹と一緒に

1326 Kotanpaunkuru

コタンパウングル
コタンパウングル
コタンパウングル

1327 turesh turanno

トゥレシ トウランノ
妹 / を同伴する・(挿入音) ・ (副詞形成)
妹と一緒に

1327 i-reshu sabo tura

イ・レシュ サボ トウラ
私を・～を育てる / 姉・(指小辞) / ～と一緒に
私を育てた姉と一緒に

1328 teta reushiba-an

テタ レウシバ・アン
ここ・[空語的位置] / 泊まる・(複数) ・ 私たちは
ここに私たちは泊まる

1328 kumi ne

クミ ネ
～する (べき) こと / ～に (なる)
ように

1328 arekushkonna

アレクシコンナ
全く・だしぬけに
まったくだしぬけに

1329 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄は

1329 tan araka itak

タン アラカ イタク
この / 痛い / 言葉
この荒々しい言葉

1330 esoyekatta

エソイエカツタ
その頭・外・に向けて突進させる
を口に出し

1330 "Usaine tapne

「ウサイネ タブネ
めいめい別々の・である / これ・のように
「これはまあ

1330 hemanta annitne kamui

ヘマンタ アンニツネ カムイ
何 / 全く・悪い / 神
何まったくの魔神

1331 kamui a-koshmachi ari

カムイ ア・コシマチ アリ
神 / 私の・(?) ・女 / ～と
神の私の嫁と

1332 a-borose kane

ア・ボロセ カネ
人が・～という言葉で言い表す・[名詞化辞] / ～して
呼ばれて

1332 shinrit chihoppa itak

シンリツ チホツパ イタク
地・すじ / [使役中相] される・を置いて去る / 言葉
先祖の言い遺された言葉

P.47 1333 konep ne kusu

コネフ ネ クス
いったい何 / [繫詞] / [原因入理由] であったから

1333 a-hekote wa

ア・ヘコテ ワ
私は・頭・を～につなぐ / ～して
彼女と私は連れ添って

1333 kamui ewaki

カムイ エワキ
非常によい / に・(?)・する所
立派な御座所

1334 an-ebunkine wa

アン・エブンキネ ワ
私たちは・で・守護者・である / ～して
を私たちは守って

1334 okai-an rok wa

オカイ・アン ロク ワ
[接続助詞の後に置かれる]・私たちは / ～した(完了) / ～して
私たちはいて

1335 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご息様
私の弟君

1335 nukarai wano

ヌカライ ワノ
～を見る・[名詞化辞] / から・[副詞語尾]
に会ったときから

1335 katun ruwe

カトゥン ルウェ
様子・につく / こと八さま
その振る舞い

1336 shino an-eyayebasuibya yakka

シノ アン・エヤイエバスイバ ヤツカ
本当である・[副詞形成] / 私は・について・自分・について・口・を揺らす / ～すると・も
にはほんとうに私は機嫌が悪くなったけれど

1337 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

1337 teksama ta

テクサマ タ
手・のそばへ傍ら / [空間的位置]
のすぐそばで

1337 ene a-yei ka isam

エネ ア・イエイ カ イサム
このように / 私は・～を言う・[名詞化辞] / ～も…しない / [否定動詞] ない
このように私は話すこともできず

1338 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因入理由]
それゆえに

1338 yairamatte-an wa

ヤイラムツテ・アン ワ
自分・心・を掛ける・私は / ～して
私は気をしっかりと持って

1339 an-an awa

アン・アン アワ
[接続助詞の後に置かれる]・私は / ～したところ
私はいたところ

1339 uweebakiun

ウウェエバキウン
互い・(挿入音)・の次・(所属語尾)・に
だんだんに

1339 sonno oshsereke-an

ソンノ オシセレケ・アン
本当に / たまげる・私は
ほんとうに私は驚き

1340 inkara kamui

インカラ カムイ
もの・を見る / 神
見物の神々

1340 kamui teksam ta

カムイ テクサム タ
神 / 手・のそばへ傍ら / [空間的位置]
神々のすぐそばで

1341 chikoyayikire

チコヤイキレ
[使役中相] される・と一緒に・自分・集団・(他動詞形成)
馬鹿にする

1341 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ～すると・も
にしてもまた

1341 semkatune

セムカトゥネ
[否定辞]・[名詞化辞]・の次第・[繫詞]
とんでもないこと

1342 ki shiri

キ シリ
～をする / ～する入している様子
をすること

1342 ene okaii

エネ オカイイ
このように / ある入いる・[名詞化辞]
このようであった

1342 tambe ne ya.

タムベ ネ ヤ。
この・もの / [繫詞] / ～か
のであろうか。

1343 A-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご息様
私の弟君

1343 kamuineambe

カムイネアムベ
神・[繫詞]・ある入いる・[名詞化辞]
神のようなお方は

1343 matsak ainu

マツサク アイヌ
妻・を持たない / 人間
妻をもたない人間

1344 ne wa kusu

ネ ワ クス
[繫詞] / [熟語・慣用句] / [熟語]
であったから

1344 shinta ka wano

シンタ カ ワノ
揺りかご / 上 / から・[副詞語尾]
揺りかごの上から

1344 a-ukoresHPa wa

ア・ウコレシパ ワ
人が・一緒に・を育てる / ～して
一緒に育てられて

1345 shiran katu

シラン カトゥ
あたり入様子・ある / 恰好入有様
そうになっていること

1345 e-eraman kane

エ・エラマン カネ
あなたは・で・心・ある / ～して
をあなたは知っていて

1346 tap korachi

タプ コラチ
このように / ～のように
このように

1346 somo yashtoma kino

ソモ ヤシトマ キノ
[否定辞] / 恥ずかしい / ～をする・[副詞形成]
恥ずかしくもなく

1346 aonokai ne yakka

アオノカイ ネ ヤツカ
私 / [繫詞] / ～すると・も
※aonokai は anokai の誤記
私にしても

1347 chinankapsakka

チナンカプ サツカ
[使役中相] される・顔・皮・を失わせる
ひどい恥

1347 katuchiwente

カトゥチウエンテ
恰好・[使役中相] される・悪い・させる
恥をかかされる

1348 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / ~すると・も
にしてもまた

1348 orosaureko

オロサウレコ
全く・軽い・[反語的副詞形成]
とんでもないこと

1349 e-i-yekarakara shiri

エ・イ・イエカラカラ シリ
あなたは・私に・(挿入音)・人に~をする / ~
する入している様子
をあなたが私にしたこと

1349 ene okaii

エネ オカイイ
このように / ある八いる・[名詞化辞]
このようであった

1349 tambe ne ya.

タムベ ネ ヤ。
この・もの / [繫詞] / ~か
のであろうか。

1350 Tapne kane

タブ ネ カネ
これ・のように / [意外]
このように

1350 iki kunip e-ne

イキ クニプ エ・ネ
ものごと・をする / ~するべき・もの / あなたは・[繫詞]
する者であなたはあり

1350 orowa

オロワ
そこ・から
それから

1351 imakake ta

イマカケ タ
後 / [時間的位置]
その後で

1351 uwesamanno

ウエサマンノ
互い・(挿入音)・について・そば・ある・[副詞形成]
みんな一緒に

1351 a-neike shiko wa

ア・ネイケ シコワ
私たちの・どこに / 目・がつく / ~して
私たちはどこで生れて

1352 uhkopba-ambe ne ya.

ウヘコプバ・アムベ ネ ヤ。
互い・頭・を~につなぐ・私たちは・[名詞化辞]
/ [繫詞] / ~か
私たちは一緒に連れ添うものであるのだろうか。

1352 Keke hetak

ケケ ヘタク
さあ / さあ
さあさあ

1353 a-ramkobashtep

ア・ラムコバシテプ
私は・心・に対して・走らせる・もの
私の太刀

1353 notak kurukashi

ノタク クルカシ
刃 / 上
の刃の上

1353 yaiturare wa

ヤイトウラレ ワ
自分・と一緒に行く八来る・させる / ~して
に身を任せて

1354 tambe boka

タムベ ボカ
この・もの / (指小辞)・も
これだけでも

1354 anrai orowa

アンライ オロワ
全く・死ぬ / そこ・から
死んだ後

1354 pirika itukap ne

ピリカ イトゥカプ ネ
よい / 魂魄 / ~として
よい形見として

1355 koro wa

コロ ワ
~を持つ / ~して
持って

1355 kamui moshiri otta

カムイ モシリ オツタ
神 / 静かな・地 / の所・[空間的位置]
神の国に

1356 oman wa

オマン ワ
行く / ~して
行って

1356 pirikano inu yan

ピリカノ イヌ ヤン
よい・(副詞形成) / もの・を聞く / [命令]
よく聞いて下さい

1356 e-ki buri

エ・キ ブリ
あなたは・~をする / 行い
あなたがする行いは

1357 pirika buri ne ya

ピリカ ブリ ネ ヤ
よい / 行い / [繫詞] / ~か
よい行いなのか

1357 wem buri ne ya

ウエム ブリ ネ ヤ
悪い / 行い / [繫詞] / ~か
悪い行いなのか

1357 e-eraman koro."

エ・エラマン コロ。」
あなたは・で・心・ある / ~しながら
それをあなたは知りながら。」

1358 itak kese ta

イタク ケセ タ
言葉 / 端 / [空間的位置]
言葉の末に

1358 temka konna

テムカ コンナ
腕八手・上 / [韻律調整]
手元が

1359 barakosanu

バラコサヌ
(擬態の語根)・急に~する八となる
ぱっと光り

1359 shirum menoko

シルム メノコ
地・にいる / 女
ひどい女

1359 wem menoko

ウエム メノコ
悪い / 女
悪い女は

1360 shikiru tom ta

シキル トム タ
自分・を回す / ~している最中に / [時
間的位置]
振り向いた途端に

1360 tui rukhumi

トゥイ ルクフミ
とれて落ちる / ただの・棒
千切れた断片

1360 chiutuye

チウトウイェ
[使役中相] される・互い・切れる・(他
動副詞形成)
に断ち切られ

1361 inoto oroke

イノトオロケ
生霊 / 所
生霊

1361 hobuni humi

ホブニ フミ
尻・を持ち上げる / 音
の昇っていく音が

1361 keurototke

ケウトツケ
(擬音の語根)・(たて続けにくり返され
ることを表す接尾辞)・(自動詞形成)
ゴーゴーと鳴り響き

P.48 1362 naa oman aine

ナア オマン アイネ
もっと / 行く / ~した (完了)・~して
もっと行くと

1362 kamui nish ka ta

カムイ ニシカ タ
神 / 雲 / 上 / [空間的位置]
天空上で

1362 shiknu kamui ne

シクヌ カムイ ネ
目・を持つ / 神 / ~に (なる)
生ける神となり

1363 shiknu bito ne

シクヌ ビト ネ
目・を持つ / 神と同等の人 / へに (なる)
生ける人となり

1363 ine hunak un

イネ フナク ウン
どちら / どこ / [連用句形成]
どこやら

1364 tuima moshit tapkashi

トゥイマ モシツ タプカシ
遠い / 国 / 上
遠い 国の上

1364 kohumterekere

コフムテレケレ
に向かって・音・跳ねる・させる
に音を立てて跳び

1364 sonno irushka kunip

ソンノ イルシカ クニプ
本当に / ものごと・を腹立たしく思う / へする
べき・もの
ほんとうに腹を立てた者

1365 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因/理由]
であったから

1365 omau humihi

オマウ フミヒ
その尻・風 / 音
その風の音

1366 sonno an-eraman

ソンノ アン・エラマン
本当に / 私は・について・心・ある
がほんとうに私にはわかり

1366 kohumokake

コフモカケ
と一緒に・音・のその後
その音の後

1367 chakkosamba.

チャツコサムバ
(暗れることを表す語根)・急にへする人となる
さっと空が青れ渡った。

1367 Okake ta

オカケ タ
後 / [時間的位置]
その後で

1367 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繋詞]
いっせいに

1368 utomohosaraba-an kane

ウトモホサラバ・アン カネ
互い・申ほど・その尻・振り向く・私たちは / へして
私たちは一緒に振り返って

1368 a-yubutari

ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たち

1369 i-reshu sabo

イ・レシユ サボ
私を・へを育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉

1369 Kotambaummat

コタムバウンマツ
コタムバウムマツ
コタムバウムマツは

1369 eashka

エアシカ
それこそ・へも
それこそ

1370 ukooshsereke hawe

ウコオツセレケ ハウエ
一緒に・悲しむ / 声
一緒に困った声

1370 utashbare

ウタシバレ
互い・と交換する (asa)の語幹)・(複数)・させる
を返し合ひ

1370 sonno aokai ne yakka

ソンノ アオカイ ネ ヤツカ
本当に / 私は / [繋詞] / へすると・も
ほんとうに私にしても

1371 wen shiyoro oshsereke

ウェン シヨロ オツセレケ
程度がひどい / 驚く / たまげる
ひどく驚きびっくりする心

1372 a-yaikore

ア・ヤイコレ
私は・自分・にへを与える
を私は覚え

1372 "A-tureshipo

「ア・トゥレンシポ
私の・妹・(指小辞)
「私の妹

1372 utaroroke

ウタラロケ
へたち
たちよ

1372 chise oshke

チセ オンケ
家 / への中
家の中

1373 chashi soikehe

チャシ ソイケヘ
[中相] される・を立てる・ところ / 外
城の外

1373 unno

ウンノ
へ・(副詞語尾)
まで

1373 an-ebirukara kushne

アン・エビルカラ クシネ
人が・で・よくなる・させる / [目的・原因/理由]・[繋
詞] ※anebirukara は anebirukare の誤記
きれいにこするよう

1374 ikasuiba

イカスイバ
人・を手助けする・(複数)
協力

1374 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私に・へに・へを与える / [名詞化引用]
してくれるよう

1374 ramuba yan

ラムバヤン
心・(他動詞形成)・(複数) / [命令]
頼みます

1375 arawem bito hoiyop

アラウエム ビト ホイヨブ
全く・悪い / 神と同等の人 / その尻・もの・に
へを入れる・[名詞化引用]
まったく悪いお方悪事をする者

1375 chise upsoro

チセ ウプソロ
家 / 内部におおわれている・ところ
家の中

1376 an-etuyekara

アン・エトゥイエカラ
私は・で・を切る・(韻律調整)
で私は斬り

1376 nei mawehe

ネイ マウエヘ
その / 風
その風

1377 a-tuimabarure

ア・トゥイマバルレ
私は・遠い・を扇ぐ・させる
を私は遠く風を送らせ

1377 a-chashnure kushne." ari

ア・チャシヌレ クシネ。」アリ
私は・さっぱりする・させる / [目的・原因/理
由]・[繋詞] / へと
そこを私はきれいに片づけるつもりです。」と

1378 hawash

ハワシ
声・する
言い

1378 a-yubutari

ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たちは

1378 "Ohaine kane." ari

「オハイネ カネ。」アリ
なるほど / [意外] / へと
「なるほど。」と

1379 haweokai koro

ハウエオカイ コロ
言う / へしながら
言いながら

1379 mat ainu utara tura

マツ アイヌ ウタラ トウラ
女 / 人間 / へたち / へと一緒に
人間の女たちと一緒に

1380 uwehobumba

ウエホブムバ

互い・(挿入音)・で・尻・を持ち上げる
一緒に起ち上がり**1380 rorunso ba wano**

ロルンソ バワノ

上座・の・座 / 上手 / から・(副詞語尾)
横座の上手から**1381 chashnureba**

チャシヌレバ

さっぱりする・させる・(複数)
きれいに片づけ**1381 tuima baru**

トゥイマ バル

遠い / (擬態の語根)・(他動詞形成)
遠く風を送り**1381 hanke baruba**

ハンケ バルバ

近い / (擬態の語根)・(他動詞形成)・(複数)
近く風を送り**1382 mosem orowano**

モセム オロワノ

小さい・物置 / そこ・から・(副詞形成)
玄関から**1382 chise soina wano**

チセ ソイナ ワノ

家 / 外側 / から・(副詞語尾)
家の外側から**1383 shino pirikano**

シノ ピリカノ

本当である・(副詞形成) / 美しい・(副詞形成)
ほんとうに美しく**1383 eburukaraba.**

エビルカラバ

で・よくなる・させる・(複数)
※eburukaraba は eburukareba の誤記
きれいにした。**1383 Tap orowa**

タブ オロワ

この入そのとき / 所・〜から
それから**1384 an-eramushinne**

アン・エラムシンネ

私は・で・その心・地面・である
それで私は安心し**1384 rorunso ba ta**

ロルンソ バタ

上座・の・座 / 上手 / [空間的位置]
横座の上手に**1385 pirika sotki**

ピリカ ソツキ

美しい / 寝床
美しい寝床**1385 a-i-kokarakaraba**

ア・イ・コカラカラバ

人が・私に・と一緒に・を・整える・(複数)
を私はいしつらえ**1385 a-yubutari tura**

ア・ユブタリ トウラ

私の・兄・たち / 〜と一緒に
私の兄たちと一緒に**1386 shino nubetneno**

シノ ヌベツネノ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成)
ほんとうにうれしそうに**1386 usamehotkeba**

ウサメホツケバ

互い・のそば・で・寝る・(複数)
一緒にそばで横になり**1387 mat ainu utara**

マツ アイヌ ウタラ

女 / 人間 / 〜たち
人間の女たちは**1387 harakiso ne**

ハラキソ ネ

左側の・座 / 〜に
左座に**1388 pirika sotki**

ピリカ ソツキ

美しい / 寝床
美しい寝床**1388 ukokaraba wa**

ウコカラバワ

一緒に・をつくる・(複数) / 〜して
を一緒にしつらえ**1388 usamehotkeba**

ウサメホツケバ

互い・のそば・で・寝る・(複数)
一緒にそばで横になり**1389 shino shinki ruiba**

シノ シンキ ルイバ

本当である・(副詞形成) / 疲れる / 激しい・[名
詞化形] ※ruiba は ruibe の誤記
ほんとうにひどく疲れた者**1389 a-neba kusu**

ア・ネバクス

私たちは・[繫詞]・[複数形形成] / [原
因/理由]
で私たちはあったから**1390 hotke-amba moire**

ホツケ・アムバ モイレ

寝る・私たちは・(複数) / 遅い
私たちは寝るとすぐに**1390 shine ikinne**

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繫詞]
いっせいに**P.49 1391 pirika mokoro**

ピリカ モコロ

よい / 静けさ・を持つ
よい眠り**1391 torose mokoro**

トロセ モコロ

(擬音の語根)・と言う / 静けさ・を持つ
いびきをかき眠り**1391 a-annoyabakara rok ine**

ア・アンノヤイバカラ ロク イネ

私は・全く・自分・を計る / 〜した(完了) / 〜
して ※annoyabakara は annoyabakari の誤記
に私たちはついて**1392 tane shiribekere**

タネ シリベケレ

今はもう / あたりの様子・明るい
※shiribekere は shiribeker の誤記
今はもう夜が明け**1393 uhobumbare-amba**

ウホブムバレ・アムバ

互い・起き上がる / 立ち上がる・させる・私た
ちは・(複数)
私たちは一緒に起き上がり**1393 ewonne-amba**

エウオンネ・アムバ

その頭・水の中・である・私たちは・(複数)
私たちは顔を洗い**1394 i-reshu sabo**

イ・レシュ サボ

私を・〜を育てる / 姉・(指小辭)
私を育てた姉は**1394 pirika shuke**

ピリカ シュケ

よい / 鍋・(自動詞形成)
よい炊事**1394 koyairikta-**

コヤイリクタ

に対して・自分・上の方・に
にできる限り**1395 ante kane**

アンテ カネ

いる・させる / 〜して
精を出して**1395 shine ikinne**

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繫詞]
いっせいに**1395 abe tuisama ne**

アベ トUISAMA ネ

火 / (切る/切れることを表す語根)・そば / 〜に
炉のすぐそばに**1396 horaraba**

ホララバ

住む
座り**1396 pon a-koro yubi**

ポン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄は**1397 ene itak.**

エネ イタク。

このように / 言う
次のように言った。**1397 "Koninkarakusu**

「コンインカラクス

それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

1398 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君よ

1398 nekonkonka

ネコンコンカ
どのように・〜も ※nekonkonka は nekonka の誤記
どうかして

1398 ponno hene

ボンノ ヘネ
小さい／少ない・(副詞形成) / [強調]
少しでも

1399 an-oyamokte noine

アン・オヤモクテ ノイネ
私は・〜を不思議に思う / 〜らしく
私が不思議に思う

1399 okai tarap

オカイ タラフ
[接続助詞の後に置かれる] / 夢を見る
ような夢

1400 somo e-ki ruwe he an

ソモ エ・キ ルウェ ヘ アン
[否定辞] / あなたは・〜をする / こと八さま
／〜か／〜ですか
をあなたは見なかったのだろうか

1400 moshma a-iriwaki utara hemem

モシマ アイリワキ ウタラ ヘ MEM
〜の他の / 私の・ひとまとまり・互い・弟 / 〜
たち / 〜も・(重複)
他に私の兄弟たちでも

1401 a-tureshutari hene

ア・トゥレシュタリ ヘネ
私の・妹〜たち / 〜でも
私の妹たちでも

1402 echi-tarap ruwe he okai

エチ・タラフ ルウェ ヘ オカイ
あなたたちは・夢を見る / こと八さま / 〜か / 〜ですか
あなたたちは夢を見たことだろうか

1403 nen ne yakka

ネン ネ ヤツカ
何の・人 / [繋詞] / 〜すると・も
だれであっても

1403 kiba tarap

キバ タラフ
〜をする・(複数) / 夢を見る
見た夢

1403 ye wa

イエ ワ
〜を言う / 〜して
を言っ

1403 i-nure kunak

イ・ヌレ クナク
私に・を聞く・させる / [名詞化引用]
それを私に聞かせるよう

1404 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / 〜と
頼みます。」と

1404 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / 〜するから
言うから

1405 hoshki ruino

ホシキ ルイノ
先に / 激しい・(副詞形成)
まず先に

1405 a-yaikotuima-

ア・ヤイコトウイマ
私は・自分・に・遠く
私はよくよく

1405 shiramsuiba

シラムスイバ
自分・心・を揺らす
考えて

1406 inkar-an ko

インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / 〜すると
私は見てみると

1406 ponno tarap-an humi

ボンノ タラフ・アン フミ
小さい／少ない・(副詞形成) / 夢を見る・私は
／〜 (の) 感じ
少し私が夢に見たこと

1407 an-oyamokte koroka

アン・オヤモクテ コロカ
私は・〜を不思議に思う / けれども
を私は不思議に思ったけれども

1407 mokonno

モコンノ
静けさ・を持つ・よく〜する
ぐっすり眠り

1407 a-ukasui wa

ア・ウカスイ ワ
私たちは・互い・を助ける／手伝う / 〜して
私たちは助け合っ

1408 oara nei ikkewehe

オアラ ネイ イツケウエヘ
全く / その / 理由
まったくその理由

1408 a-koyarambeteki

ア・コヤラムベテキ
私は・と一緒に・自分・がわからない・[名詞化
辞] ※koyarambetek は koyairambetek の誤記
が私はは分からなかったこと

1409 a-ye chiki

ア・イエ チキ
私は・〜を言う / 〜したところ
を私が言ったところ

1409 a-yubutari

ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たちは

1409 ren ne wa

レン ネワ
三つの・人 (接尾辞) / [繋詞] / 〜して
三人で

1410 itak etoko

イタク エトコ
言葉 / 先
言葉の前に

1410 ohumsekaraba

オフムセカラバ
その尻 (擬音の語根) ・と言う・(他動詞形成) ・(複数)
そのことを声高に語り

1410 "Sonno sonno

「ソンノ ソンノ
本当に / 本当に
「ほんとにほんとに

1411 aokai utara

アオカイ ウタラ
私たち / 〜たち
私たち

1411 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / 〜すると・も
も

1411 arukorachi

アルコラチ
全く・互い・のように
まったく同じ

1412 ne ruwe ne.

ネ ルウェ ネ。
[繋詞] / こと八さま / [繋詞]
ことなのです。

1412 Nepka renkaine

ネプカ レンカイネ
何の・もの・〜も / 意図・(挿入音) ・として
何か神の思し召し

1413 ne nankoro

ネ ナンコロ
[繋詞] / 顔・を持つ・〜か ※nankoro は
nankora の誤記
であるのだろうか

1413 nekona mokonruui-an

ネコナ モコンルイ・アン
どのように / 眠る・激しい・私たちは
どんなに私たちが深く眠った

1414 ap kusu

アプ クス
〜した (完了) ・[名詞化辞] / [原因／理由]
としても

1414 oara ikkewehe

オアラ イツケウェヘ
 全く / 理由
 まったくその理由が

1414 ponno boka

ボンノ ボカ
 小さい / 少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
 少しも

1415 an-erambetekno

アン・エラムベテノ
 私たちは・～がわからない・(副詞形成)
 私たちには分からずに

1415 uneno okai

ウネノ オカイ
 互い・に似て / ある八いる
 同じような

1415 tarap-ambe

タラブ・アムベ
 夢を見る・私たちは・[名詞化辞]
 夢を私たちが見たもの

1416 he okai." ari

ヘ オカイ。」 アリ
 ～か / ～ですか / ～と
 だろうか」と

1416 haweokai koro

ハウエオカイ コロ
 言う / ～しながら
 言いながら

1416 euminareba.

エウミナレバ
 について・互い・笑う・させる・(複数)
 それについて笑い合った。

1417 "Hetak hetak

「ヘタク ヘタク
 さあ / さあ
 「さあさあ

1417 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
 私の・妹・(指小辞)
 私の妹よ

1417 shine ikinne

シネ イキンネ
 一つの / まとまり・[繋詞]
 いっせいに

1418 echi-ki tarap

エチ・キ タラブ
 あなたたちは・～をする / 夢を見る
 あなたたちが見た夢

1418 yeba wa

イエバワ
 ～を言う・(複数) / ～して
 を言つて

1418 i-nure yan." ari

イ・ヌレ ヤン。」 アリ
 私たちに・を聞く・させる / [命令] / ～と
 その夢を私たちに聞かせてください。」と

1419 a-yubutari

ア・ユブタリ
 私の・兄・たち
 私の兄たちが

1419 haweokai chiki

ハウエオカイ チキ
 言う / ～するから
 言うから

P.50 1420 pon a-koro sabo

ボン ア・コロ サボ
 年若い / 私は・～を持つ / 姉・(指小辞)
 年若い私の姉

1420 ne wa

ネ ワ
 [繋詞] / ～して
 と

1420 Kotambaummat

コタムバウムマツ
 コタムバウムマツ
 コタムバウムマツは

1421 sonno shine itak

ソンノ シネ イタク
 本当に / 一つの / 言葉
 ほんとうに一つの言葉を

1421 eubaemko-

エウバエムコ
 について・互い・口・半分
 お互いに口の半分で

1421 uina korachi

ウイナ コラチ
 ～を取る / ～のように
 受け取るように

1422 "Aokai utara anakne

「アオカイ ウタラ アナクネ
 私たちは / ～たち / ある・すれば
 「私たちは

1422 sonno mokonno-amba

ソンノ モコンノ・アムバ
 本当に / 静けさ・を持つ・よく～する・
 私たちは・(複数)
 ほんとうに私たちがぐっすり眠り

1423 kashba hine

カシバ ヒネ
 ～しすぎる / ～して
 すぎて

1423 pon tarap boka

ボン タラブ ボカ
 少ない / 夢を見る / (指小辞)・も
 少しも夢を

1424 somoki ruwe ne." ari

ソモキ ルウェ ネ。」 アリ
 [否定辞]・～をする / こと八さま / [繋詞] / ～と
 見なかったのです。」と

1424 an korachino yeba

アン コラチノ イェバ
 ある八いる / ～のように・(副詞形成) / ～を
 言う・(複数)
 あるがままに言い

1425 a-yubutari sui

ア・ユブタリ スイ
 私の・兄・たち / また
 私の兄たちはまた

1425 euminareba

エウミナレバ
 について・互い・笑う・させる・(複数)
 それについて笑い合い

1426 Kotanraummat

コタンラウムマツ
 コタンラウムマツ
 コタンラウムマツは

1426 ramma somo itak

ランマ ソモ イタク
 いつも / [否定辞] / 話す
 いつも話さず

1427 oribak wa

オリバク ワ
 恐れ慎む / ～して
 恐れ慎んで

1427 neun ka ponno boka

ネウン カ ボンノ ボカ
 どこへも～ない / ～も…しない / 小さい / 少
 ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
 どこにも少しも

1428 hosari boka

ホサリ ボカ
 その尻・(?) / (指小辞)・も
 振り返りも

1428 hekiru boka

ヘキル ボカ
 頭・を向ける / (指小辞)・も
 振り向きも

1428 somokino

ソモキノ
 [否定辞]・～をする・(副詞形成)
 しないで

1429 otop chinki

オトブ チンキ
 髪の毛 / 裾
 髪の毛の端

1429 eshitchiure wa okai.

エシツチウレ ワ オカイ。
 その頭・地・に刺さる・させる / ～して / [接
 続助詞の後に置かれる]
 を下にびたりとつけている。

1430 Pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄は

1430 ene itaki.

エネ イタキ。
 このように / 話す・[名詞化辞]
 次のように言った。

1430 "Kotaraummat

「コタラウンマツ
 コタンラウムマツ
 ※Kotaraummat は Kotanraummat の誤記
 「コタンラウムマツ

1431 a-pontureshi

ア・ポントウレシ
 私の・年若い・妹
 私の年若い妹よ

1431 nekona ne ya

ネコナ ネヤ
 どのように / [繫詞] / ～か
 どうしたのか

1432 ponno hene

ボンノ ヘネ
 小さい／少ない・(副詞形成) / [強調]
 少しでも

1432 tarap

タラブ
 夢を見る
 あなたは

1432 somo e-ki ruwe he an

ソモ エ・キルウェ ヘアン
 [否定辞] / あなたは・～をする / こと八さま
 / ～か / ～ですか
 夢を見なかったのだろうか

1433 i-nure kunak

イ・ヌレ クナク
 私に・を聞く・させる / [名詞化引用]
 それを私に聞かせるよう

1433 ramu yan." ari

ラム ヤン。」アリ
 心・(他動詞形成) / [命令] / ～と
 頼みます。」と

1434 hawash chiki

ハワシ チキ
 声・する / ～したところ
 言ったところ

1434 moiretara

モイレタラ
 遅い・(状態を表す接尾辞)
 おもむろに

1435 hebumba

ヘブムバ
 頭・を持ち上げる
 顔を上げ

1435 kanru chinki

カンル チンキ
 髪 / 裾
 前髪の裾

1435 usaraiba

ウサライバ
 別々に・を行かせる／来させる
 を左右に分け

1436 kamui sannanu

カムイ サンナヌ
 神 / 前の・顔
 神々しい顔

1436 kamui nubeki

カムイ スベキ
 神 / 光輝
 神の光が

1436 sonno chise upsoro

ソンノ チセ ウプソロ
 本当に / 家 / 内部におおわれている・ところ
 ほんとうに家の中

1437 koemaknatara

コエマクナタラ
 (擬音語・擬態語を導く接頭辞)・そこに・(開いて明るい
 ことを表す語根)・(状態)絶えていることを表す接尾辞
 に輝く

1437 semkorachi

セムコラチ
 ～のように
 ように

1438 kutsam konna

クツサム コンナ
 のど・のそば / [韻律調整]
 喉元が

1438 uwetumuisse

ウウェトウスイセ
 互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
 美しく響き

1439 itak hawe

イタク ハウエ
 話す / 声
 話す声は

1439 ene okaii.

エネ オカイイ。
 このように / ある／いる・[名詞化辞]
 次のようであった。

1439 "Koninkarakusu

「コンンカラクス
 それに・(挿入音)・見る・[熟語]
 「よく聞いてください

1440 a-yubutari

ア・ユブタリ
 私の・兄・たち
 私の兄たち

1440 kamuineokaibe

カムイネオカイベ
 神・～になる・ある／いる・[名詞化辞]
 神のようなお方たちよ

1440 pirikano itak-an chiki

ピリカノ イタク・アン チキ
 よい・(副詞形成) / 言う・私は / ～するから
 はっきりと私が言うから

1441 nu wa

ヌワ
 ～を聞く / ～して
 私の話を聞いて

1441 i-kore kunak

イ・コレ クナク
 私に・～に・を与える / [名詞化引用]
 くれるよう

1441 ramuba yan

ラムバヤン
 心・(他動詞形成)・(複数) / [命令]
 頼みます

1442 aokai anakne

アオカイ アナクネ
 私 / ある・すれば
 私は

1442 tarap

タラブ
 夢を見る
 私は

1442 somo a-ki koroka

ソモ ア・キ コロカ
 [否定辞] / 私は・～をする / けれども
 夢を見なかったけれども

1443 ponno boka

ボンノ ボカ
 小さい／少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
 少しだけ

1443 ochiu tusubo

オチウ トゥスボ
 つまらぬこと / 神おろしをする・(指小辞)
 つまらぬ巫術

1443 kinin tusubo

キンイン トゥスボ
 つまらぬこと / 神おろしをする・(指小辞)
 いたずら巫術

1444 eyaishikkashimap

エヤイシツカシマブ
 で・自分・を見守る・[名詞化辞]
 で自分の身を守っている者

1444 a-ne kusu

ア・ネクス
 私は・[繫詞] / [原因／理由]
 で私はあったから

1444 ouse heru ram ari

オウセ ヘル ラム アリ

ただ / ただ~だけ / 心 / ~でもって

ただ心だけでもって

1445 inkar-an ko

インカラ・アン コ

もの・を見る・私は / ~すると

私は見てみると

1445 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ

神 / 私の・(?)・女

神の私の嫁は

1446 keutum oshi wano

ケウトゥム オシ ワノ

心 / 後ろ / から・(副詞語尾)

心の底から

1446 sambe oshi wano

サムベ オシ ワノ

出る・もの / 後ろ / から・(副詞語尾)

心臓の底から

1447 Shinutapka ta

シヌタブカ タ

シヌタブカ / [空間的位置]

シヌタブカの

1447 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・~を持つ / 兄

年若い私の兄

1448 kamuineambe

カムイネアムベ

神・[繫詞]・ある八いる・[名詞化辞]

神のようなお方

1448 oshikote yakka

オシコテ ヤツカ

そこに・目・を結びつける / ~すると・も

に恋をしたけれど

P.51 1449 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・~を持つ / 兄

年若い私の兄は

1449 ponno boka

ボンノ ボカ

小さい / 少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も

少しも

1449 itasa shik ari

イタサ シカ アリ

人・と交代する / 目 / ~でもって

そのお返しに目でもって

1450 itasa ramuoshma ya

イタサ ラムオシマ ヤ

人・と交代する / その心・そこにサッと

入る / ~か

そのお返しに承知をするのだろうか

1450 somo ya

ソモ ヤ

[否定辞] / ~か

そうではないのだろうか

1451 hosari boka

ホサリ ボカ

その尻・(?) / (指小辞)・も

振り返りも

1451 hekiru boka

ヘキル ボカ

頭・を向ける / (指小辞)・も

振り向きも

1451 somoki.

ソモキ。

[否定辞]・~をする

しない。

1451 Tambe kusu

タムベ クス

この・もの / [原因八理由]

それゆえに

1452 ohonno ohonno

オホンノ オホンノ

時間が長い・(副詞形成) / 時間が長い・(副詞形成)

しばらく長い間

1452 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・~を持つ / 兄

年若い私の兄に

1453 otu shikinram

オトゥ シキンラム

(韻律)・二つの / 恋慕

二つの恋慕

1453 ore shikinram

オレ シキンラム

(韻律)・三つの / 恋慕

三つの恋慕

1453 koanukara

コアヌカラ

に対して・を置く・(他動詞形成)

を見せ

1454 koarikiki shiri

コアリキキ シリ

に対して・よく働く / ~する八している様子

兄に懸命になったことを

1454 inne atori hene

インネ アトリ ヘネ

集合・である / 仲間 / ~でも ※*atori* は *utari* の誤記

多勢の仲間たちも

1455 eramokai

エラモカイ

について・心・ある

知っており

1455 utomkot chashi un

ウトムコツ チャシ ウン

互い・の正面の真ん中・に~を結びつける / [中相] される・を立てる・ところ / [連体句形成] 建ち並ぶ城の

1455 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・~を持つ / 兄

年若い私の兄は

1456 mashkino

マシキノ

あまりにも・(副詞形成)

あまりに

1456 iyokunure

イヨクヌレ

ものごと・(挿入音)・にひどく驚く

びっくりし

1456 shiyante wa

シヤンテ ワ

自分・(挿入音)・ある八いる・させる / ~して

腹を立てて

1457 attannere a koroka

アツタムネレ ア コロカ

一つの・刀・である・させる / ~した (完了) / けれども

私の嫁をひと太刀に斬り殺したけれども

1457 oman hontom ta

オマン ホントム タ

行く / 途中 / [空間的位置]

行く途中に

1458 yaikachibi wa

ヤイカチビ ワ

自分・の上・もどる / ~して

自分で生き返って

1458 tuima moshiri

トゥイマ モシリ

遠い / 静かな・地

遠い国

1458 chioomante hine

チオオマンテ ヒネ

[使役中相] される・その尻・そこへ・行く・

させる / ~して

に行ってしまうて

1459 rametok utara

ラメトク ウタラ

心・の先端 / ~たち

勇者たちに

1459 boronno

ボロンノ

大きい / 多い・(挿入音)・(副詞形成)

たくさん

1459 nishuk wa

ニシユク ワ

~を頼む / ~して

頼んで

1460 attumunchi

アットムンチ

[完全]・戦争

ひどいゝくさ

1460 anrorumbe

アンロルムベ

[完全]・戦争

ひどいたたかみを

1460 Shinutapka

シヌタグカ

シヌタグカ

シヌタグカ

1461 oyante

オヤンテ

そこに・陸八岸に上がる・(他動詞形成)

に仕掛け

1461 "Neita bakno

『ネイタ バクノ

何の・所・[空間的位置] / まで八ほど・(副詞形成)

『どこまで

1461 ne yakka

ネ ヤツカ

[繋詞] / ～すると・も

も

1461 Shinutapka un

シヌタグカ ウン

シヌタグカ / [連体句形成]

シヌタグカの

1462 kamuineambe

カムイネアムベ

神・[繋詞]・ある八いる・[名詞化辞]

神のようなお方が

1462 chiyaibokashte

チヤイボカシテ

[中動名詞] される・自分・の下・立つ・させる

恥をかかせ

1463 i-yekarakara yakne

イ・イエカラカラ ヤクネ

私を・(挿入音)・人に～をする / ～すると・である

られるならば

1463 kotan turanno

コタン トゥランノ

村 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)

村も一緒に

1464 a-rawechiu kusune

ア・ラウエチウ クスネ

私は・底・そこに・に刺さる / [目的・原因八理由]・[繋詞]

村人を私は皆殺しにするつもりだ

1464 rai niukesh wa

ライ ニウケンワ

死ぬ / ～をしようと思ってもすることができない / ～して

死ぬこともできずに

1465 i-hekote yakun

イ・ヘコテ ヤクン

私を・頭・を～につなぐ / すれば・(強め八肯定)

私と連れ添うならば

1465 somo a-raikeba

ソモ ア・ライケバ

[否定辞] / 私は・死ぬ・(他動詞形成)・(複数)

村人を私は殺さない

1465 kusune." ari

クスネ。』 アリ

[目的・原因八理由]・[繋詞] / ～と

つもりだ。』と

1466 yainu katu

ヤイヌ カトウ

自分・を聞く八感じる / 恰好八有様

考えていること

1466 an-eraman.

アン・エラマン。

私は・について・心・ある

が私にはわかった。

1466 "Tan tewano

「タン テワノ

この / ここから・(副詞語尾)

「これから

1467 naa tutko rereko

ナア トツコ レレコ

もつと / 二つの・(前の音節の子音の重複)・日 /

三つの・(前の音節の子音の重複)・日

もう二日三日

1467 okake ta

オカケ タ

後 / [時間的位置]

後に

1468 sonno tumikoro kunibap

ソンノ トゥミコロ クニバプ

本当に / 戦・を持つ / することになっている・

(複数)・[名詞化辞]

いくさをするにしている者が

1468 senne moyono

センネ モヨノ

[否定辞] / 人数が少ない・とても

少なからず

1469 yap nankoro." ari

ヤプ ナンコロ。』 アリ

陸・(複数) / 顔・を持つ / ～と

やって来るだろう。』と

1469 turanno

トゥランノ

を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)

一緒に

1469 shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繋詞]

いっせいに

1470 utomohosaraba

ウトモホサラバ

互い・中ほど・その尻・振り向く

一緒に振り返り

1470 ukoshiyoroama

ウコシヨロアマ

一緒に・驚く・を置く

一緒に驚き

1471 ene ne kuni

エネ ネ クニ

このように / [繋詞] / [名詞化引用]

このようになると

1471 a-rumubai

ア・ルムバイ

私は・心・(他動詞形成)・(複数)・[名詞化辞]

※arumubai は aramubai の誤記

私が考えたこと

1471 sonno neino ne

ソンノ ネイノ ネ

本当に / である・(挿入音)・(副詞形成) / [繋詞]

とほんとうに同じようになった

1472 hawe okai chiki

ハウエ オカイ チキ

(～と言った) こと / ～である / ～したから

ことだったから

1472 irushka keutum

イルシカ ケウトゥム

ものごと・を腹立たしく思う / 心

腹立たしい心

1473 a-yaikore

ア・ヤイコレ

私は・自分・に～を与える

を私は覚え

1473 itak-an hawe

イタキ・アン ハウエ

言う・私は / (～と言った) こと

私が言ったことは

1473 ene okaii.

エネ オカイイ。

このように / ある八いる・[名詞化辞]

次のようであった。

1474 "Koninkarakusu

「コンニカラクス

それに・(挿入音)・見る・[熟語]

「よく聞いてください

1474 a-yubutari

ア・ユブタリ

私の・兄・たち

私の兄たちよ

1475 itak-an chiki

イタキ・アン チキ

言う・私は / ～するから

私が言うから

1475 nu wa

ヌワ

～を聞く / ～して
それを聞いて

1475 i-kore yan

イ・コレヤン

私に・～に…を与える / [命令]
ください

1476 tapne kane ne

タプネカネネ

これ・のように / [意外] / [繋詞]
そのようである

1476 hawe ne yakun

ハウエネヤクン

(～と言った) こと / [繋詞] / すれば・
(強め肯定)
そういうことなら

1476 naa arashino

ナアアラシノ

もっと / 全く・本当に
もっと身を入れ

1477 boro tonoto

ボロトノト

大きい / 殿・乳
たくさん酒

1477 a-shikupka wa

ア・シクプカワ

私は・成長する・(他動詞形) / ～して
を私は造って

P.52 1478 uwenubetne-amba

ウウェヌベツネ・アムバ

互い・(挿入音)・と一緒に・喜ぶ・私た
ちは・(複数)
私たちは一緒に喜び

1478 rabokita

ラボキタ

～している間・[時間的位置]
そのときに

1478 tumi ek ta

トゥミエクタ

戦争 / 来る / とき・[時間的位置]
※ta は ita の誤記
いくさがやって来たときに

1479 kamui a-wenkoshmachi

カムイア・ウェンコシマチ

神 / 私の・悪い・(?)・女
神の私の悪い嫁は

1479 shisanonkara kusu

シサンンカラクス

自分・前の・をよく見る / [目的]
偵察するために

1480 teta ek kuni

テタエククニ

ここ・[空間的位置] / 来る / [名詞化引用]
ここに来たと

1480 a-ramu

ア・ラム

私は・心・(他動詞形)
私は考え

1480 neita aokai

ネイタアオカイ

何の・所・[空間的位置] / 私
どこかで私は

1481 pon chiramokka

ボンチラモツカ

少ない / [中種動名詞] される・をからかう
私は少し

1481 a-ekarakara kusune.

ア・エカラカラクスネ。

私は・人に～する / [目的・原因理由]・[繋詞]
いたづらをするつもりなのです。

1482 Tambe kusu

タムベクス

この・もの / [原因理由]
それゆえに

1482 nep ne yakka

ネプネヤッカ

何の・もの / [繋詞] / ～すると・も
何でも

1482 i-ekoshi wa

イ・エコシワ

私を・について・任せる / ～して
私に任せて

1483 i-kore yan

イ・コレヤン

私に・～に…を与える / [命令]
ください

1483 tane tane

タネタネ

今 / 今
今にも

1483 orotunashno

オロトゥナシノ

そこ・早い・(副詞形)
早速

1484 a-utari utara

ア・ウタリウタラ

私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たち

1484 nure wa

ヌレワ

を聞く・させる / ～して
にそのことを聞かせて

1484 uwekarabare wa

ウウェカラバレワ

互い・(挿入音)・の方に向かって・させる / ～して
同族の人たちをたくさん集めて

1485 tonoto eukasuiba."

トノトエウカスイバ

殿・乳 / のことで・互い・を助ける手伝う・(複数)
酒のことで助け合いましょう。

1485 itak-an chiki

イタキ・アンチキ

言う・私は / ～したら
私が言ったら

1486 "Yakun

「ヤクン

すれば・(強め肯定)
「それならば

1486 a-aktonoke

ア・アクトノケ

私の・弟・ご子息様
私の弟君が

1486 yei neino

イエイネイノ

～を言う・[名詞化] / である・(挿入音)・(副詞形)
言ったように

1487 a-ki kushne." ari

ア・キクシネ。」アリ

私たちは・～をする / [目的・原因理由]・[繋詞] / ～と
私たちはするつもりである。」と

1487 a-yubutari

ア・ユブタリ

私の・兄・たち
私の兄たちは

1487 ukohumse tura

ウコフムセトゥラ

一緒に・(擬音の語根)・と言う / ～と一緒に
一斉に長い雄叫びの声と一緒に

1488 kotam ba ne

コタムバネ

村 / 上手 / ～に
自分の村の上手に

1488 kotan kesh ne

コタンケシネ

村 / 下手 / ～に
村の下手

1489 kohawoturuba

コハウオトゥルバ

に向かって・声・そこに・を伸ばす
に声を掛け

1489 a-utari utara

ア・ウタリウタラ

私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たちは

1489 uwekaraba

ウウェカラバ

互い・(挿入音)・の方に向かって
集まり

1490 ukaoshma hine

ウカオシマ ヒネ
互い・の上・に入る / へして
寄り集まって

1490 ukasuiba wa

ウカスイバワ
互い・を助ける八手伝う・(複数) / へして
助け合って

1491 irukai ne ko

イルカイ ネ コ
ちよつとの間 / 【繋詞】 / へすると
しばらくすると

1491 iwan shintoko

イワン シントコ
六つの / 行器
六つの行器

1491 roro oraibare

ロロ オライバレ
上座 / そこに・を行かせる八来させる・させる
を上座に押しやり

1492 nei raboketa

ネイ ラボケタ
その / へしている間・【時間的位置】
そのときに

1492 a-utarihi utara

ア・ウタリヒ ウタラ
私の・同族の人々 / へたち
私の同族の人たちに

1492 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・【繋詞】
いっせいに

1493 a-kashbaotte

ア・カシバオotte
私の・の上・口・がつく・させる
私は命令を出し

1493 "Tapne kane ne

「タブネ カネ ネ
これ・のように / 【意外】 / 【繋詞】
「そのようである

1493 hawe ne yakum

ハウエ ネ ヤクム
(~と言った) こと / 【繋詞】 / すれば・(強め肯定)
そういうことなら

1494 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁は

1495 a-keutummu

ア・ケウトムム
私の・心
私の心

1495 nukan rusui

ヌカン ルスイ
~を見る / へしたい
を見たい

1495 nekona ne ya

ネコナ ネ ヤ
どのように / 【繋詞】 / へか
どうしたのか

1496 sonno eraman

ソンノ エラマン
本当に / について・心・ある
ほんとうに私の心が知り

1496 rusui kusu

ルスイ クス
~したい / 【原因/理由】
たいゆから

1497 hoshkino

ホシキノ
先に・(副詞形成)
まず先に

1497 teta ek nankoro.

テタ エク ナンコロ。
ここ・【空間的位置】 / 来る / 顔・を持つ
ここに来るだろう。

1497 Neita pon chiramokka

ネイタ ポン チラモツカ
何の・所・【空間的位置】 / 少ない / 【中相動
名詞】 される・をからかう
どこかで私は

1498 a-ki

ア・キ
私は・~をする
少しいたずらをし

1498 raboketa

ラボケタ
~している間・【時間的位置】
そのときに

1498 a-utarihi utara

ア・ウタリヒ ウタラ
私の・同族の人々 / へたち
私の同族の人たち

1499 shinen soine

シネン ソイネ
一つの・人 / 外・へ行く
一人外に出て

1499 tun soine

トゥン ソイネ
二つの・人 (接尾辞) / 外・へ行く
二人外に出て

1499 ren soine

レン ソイネ
三つの・人 (接尾辞) / 外・へ行く
三人外に出て

1500 aine aine

アイネ アイネ
~した (完了)・~して / した (完了)・して
しばらくそうして

1500 echi-tobaha ne wa

エチ・トバハ ネ ワ
あなたたちの・群れ / 【繋詞】 / へして
あなたたちの群れであって

1500 aramoisam ta

アラモイサム タ
反対側の・手・の側 / 【空間的位置】
向こう側の浜に

1501 kunne ita

クンネ イタ
影・である / ととき・【時間的位置】
暗いときに

1501 tumi chip yap wa

トゥミ チブ ヤブ ワ
戦争 / 舟 / 陸・(複数) / へして
いくさの舟が陸に上って

1502 okai nankoro.

オカイ ナンコロ。
【接續助詞の後に置かれる】 / 顔・を持つ・~
か ※nankoro は nankora の誤記
いるのだろうか。

1502 Ainu utara

アイヌ ウタラ
人間 / へたち
人間たち

1502 anakne

アナクネ
ある・すれば
は

1503 tomakash kara wa

トマカシ カラ ワ
ござ・仮小屋 / ~をつくる / へして
ござでつくった仮小屋を造って

1503 satota okai wa

サトタ オカイ ワ
乾いている・砂 / ある/いる / へして
浜の砂洲にいて

1503 taban ushike wano

タバシ ウシケ ワノ
今ここに・ある / する習慣のある・ところ / か
ら・(副詞語尾)
この場所から

1504 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁は

1504 hoshi i-tereba

ホシ イ・テレバ
前の方から / 私を・を待つ・(複数)
※hoshi は hosashi の誤記
浜手から私を待たせ

1505 rabokita

ラボキタ
 ～している間・[時間的位置]
 そのときに

1505 inne toba

インネ トバ
 集合・である / (獣などの) 群れ
 たくさんの群れが

1505 usa ibe

ウサ イベ
 いろいろ / 食べ物
 いろいろ食べ物

1506 usa iku

ウサ イク
 いろいろ / もの・を飲む
 いろいろ飲み物

1506 euhautaroiseba koro

エウハウタロイセバ コロ
 について・互い・声・(強調)・(擬音の語根)・と言う・(複数) / ～しながら
 で騒がしくしながら

1506 okai nankoro.

オカイ ナンコロ。
 [接續助詞の後に置かれる] / 顔・を持つ
 つ・～か ※nankoro は nankora の誤記
 いるのだろうか。

P.53 1507 Tambe kusu

タムベ クス
 この・もの / [原因/理由]
 それゆえに

1507 ikuira wa

イクイラ ワ
 人・に忍んで行く / ～して
 忍び足をして

1507 baye yan

バイエ ヤン
 行く / [命令]
 行きなさい

1508 nei tumi chip

ネイ トゥミ チブ
 その / 戦争 / 舟
 そのいくさの舟は

1508 obitta

オビツタ
 全部
 みんな

1508 onnaike ta

オンナイケ タ
 内部 / [空間的位置]
 内部に

1509 usa tumi op hene

ウサ トゥミ オブ ヘネ
 いろいろ / 戦争 / 槍 / ～でも
 いろいろいくさの槍でも

1509 rukani ai hene

ルカニ アイ ヘネ
 水銀 / 矢 / ～でも
 水銀の矢でも

1510 hayokbe hene

ハヨクベ ヘネ
 鎧を着る・[名詞化辞] / ～でも
 鎧でも

1510 nep ne yakka

ネプ ネ ヤツカ
 何の・もの / [繋詞] / ～すると・も
 何でも

1510 tumi haru hene

トゥミ ハル ヘネ
 戦争 / 食料 / ～でも
 いくさの食料でも

1511 boronno koro wa

ボロンノ コロ ワ
 大きい/多い・(挿入音)・(副詞形成) / ～を持
 つ / ～して
 たくさん持って

1511 arakiba nankoro.

アラキバ ナンコロ。
 来る・(複数) / 顔・を持つ
 やって来たのだろうか。

1512 Rebunkuru utara

レブンクル ウタラ
 沖・の・人 / ～たち
 沖の人たち

1513 anakne

アナクネ
 ある・すれば
 は

1513 rukani tekbo ari

ルカニ テクボ アリ
 水銀 / 手・(指小辞) / ～と
 水銀の手と

1513 a-borosebap

ア・ボロセバプ
 人が・～という言葉で言い表す・(複数)・[名詞化辞]
 呼ばれる物

1514 shino ashtomap hemem

シノ アシトマップ ヘメモ
 本当である・(副詞形成) / 恐ろしい・[名詞化
 辞] / ～も・(重複)
 ほんとうに恐ろしい物でも

1514 tumi otta

トゥミ オツタ
 戦争 / の所・[空間的位置]
 いくさの中で

1515 eiwankebab ne

エイワンケバブ ネ
 を使う・(複数)・[名詞化辞] / [繋詞]
 使う者である

1515 ari hem

アリ ヘム
 ～と / ～もまた
 とも

1515 inu-an.

イヌ・アン。
 もの・を聞く・私は
 私は聞いている。

1516 Tame kusu

タメ クス
 この・もの / [原因/理由] ※tame は tambe の誤記
 それゆえに

1516 kotan oshmake ta

コタン オシマケ タ
 村 / 後ろ / [空間的位置]
 村の後ろに

1517 boro to an yak

ボロ ト アン ヤク
 大きい / 沼 / ある/いる / [名詞化引用]
 大きい沼があると

1517 a-ye na

ア・イエ ナ
 人が・～を言う / [要求]
 言われているのです

1517 nei to oshke un

ネイ ト オシケ ウン
 その / 沼 / ～の中 / [連用句形成]
 その沼の中に

1518 arobittano

アロビツタノ
 全く・全部・(副詞形成)
 みなことごとく

1518 ruraba wa

ルラバワ
 を運ぶ・(複数) / ～して
 それらを運んで

1518 orente yan

オレンテ ヤン
 そこに・沈む・させる / [命令]
 それらを沈めなさい

1519 orowa

オロワ
 そこ・から
 それから

1519 inne chip utara

インネ チブ ウタラ
 集合・である / 舟 / ～たち
 たくさんの舟のかたまり

1519 obittano

オビツタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

1520 uoshioshi

ウオシオシ
互い・その後・(重複)
後から続いて

1520 momka kunak

モムカ クナク
流れる・(他動詞形成) / [名詞化引用]
それらを流すよう

1520 ramu yan.

ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

1521 Nei ambe

ネイ アムベ
その / ある八いる・[名詞化辞]
そのこと

1521 shino an-eheseba

シノ アン・エヘセバ
本当である・(副詞形成) / 私は・のことで・息
をする・(複数)
でほんとうに私は安心し

1522 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁

1522 ochiutushtekkap

オチウトゥシテツカフ
性交・ものに悪まれる・(他動詞形成)・[名詞化辞]
みだらな心に取り憑かれた者

1523 kinintushtekkap

キニントゥシテツカフ
性交・ものに悪まれる・(他動詞形成)・[名詞化辞]
いたずら心に取り憑かれた者

1523 sanke tumunchi

サンケ トゥムンチ
出る・(他動詞形成) / 戦争
浜辺のいきさ

1524 a-kotametaiba ka

ア・コタメタイバカ
私は・に対して・刀・を引き抜く / ～も
に私は刀を抜くのも

1524 echakke

エチャツケ
について・きたながる
汚らわしく

1525 ekisashke

エキサツケ
について・寒気がする
背筋が寒くなる

1525 semkorachi

セムコラチ
～のように
ように

1525 yainu ruwe ne.

ヤイヌ ルウェ ネ。
自分・を聞く八感じる / こと八さま / [禁詞]
思ったのです。

1526 A-nishuk wa

ア・ニシュクワ
私は・～を頼む / ～して
その者たちに私は頼んで

1526 arakiba

アラキバ
来る・(複数)
やってくる

1526 tan inne kunip hene

タン インネ クニフ ヘネ
この / 集合・である / ～するべき・もの / ～でも
この大勢の者でも

1527 sonno ambe

ソンノ アムベ
本当に / ある八いる・[名詞化辞]
ほんとうのこと

1527 an-erambokenba

アン・エラムボケンバ
私は・で・心・その下・悪い・(複数)
私は気の毒に思い

1528 shirum menoko koro

シルム メノコ コロ
地・にいる / 女 / ～を持つ
ひどい女がした

1528 chikokatbak

チコカツク
[使役中相] される・に・やり方・をとがめる
後悔

1529 ki hoiyo

キ ホイヨ
～をする / その尻・もの・(挿入音)・に～を入れる
した悪事

1529 otuminerei

オトゥミネレイ
その尻・戦争・になる・させる・[名詞化辞]
が原因でいきさが始まったこと

1529 aokai utara

アオカイ ウタラ
私たち / ～たち
私たちが

1530 wen korachi ne

ウェン コラチ ネ
悪い / ～のように / [禁詞]
悪いようである

1530 tewa

テワ
ここから・(副詞語尾) ※tewa は tewano の誤記
これから

1530 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁が

1531 hoshibi moire ita

ホシビ モイレ イタ
その尻・(?) / 悪い / とき・[時間的位置]
戻ったらすぐに

1532 nei okai

ネイ オカイ
その / ある八いる
そういった

1532 rebumbe utara

レブムベ ウタラ
レブムベ / ～たち
レブムベたちは

1532 iyoyamokteba

イヨヤモクテバ
ものごと・(挿入音)・をいぶかる・(複数)
不思議に思い

1533 soineba wa

ソイネバワ
外・へ行く・(複数) / ～して
外に出て

1533 inkara nankoro.

インカラ ナンコロ。
もの・を見る / 顔・を持つ
見るだろう。

1534 Neita tapne tapne

ネイタ タプネ タプネ
何の・所・[空間的位置] / これ・のよ
うに / これ・のよ
うに / どのか / どのか / どのか

1534 usa okai

ウサ オカイ
いろいろ / ある八いる
いろいろな

1535 oha kochi bakne

オハ コチ バクネ
からっぽである八になる / 跡 / まで八ほど・(副
詞形成) ※bakne は bakno の誤記
空っぽの跡ほど

1535 shino uhomatbare

シノ ウホマツバレ
本当である・(副詞形成) / 互い・驚く・させる
ほんとうに一緒に狼狽する

P.54 1536 nankoro

ナンコロ
顔・を持つ
だろう

1536 uhautarose

ウハウタロイセ
互い・声・(強調)・(擬音の語根)・と言う
声が騒がしい

1536 nankoro aa

ナンコロ アア
顔・を持つ / ああ [日本語]
だろう ああ

1537 hushkotoi wano

フシコトイ ワノ
古い・ずっと / から・[副詞語尾]
久しいあいだ

1537 kamui asuruhu

カムイ アスルフ
非常によい / うわさ
立派な評判が

1538 chihobumbarep

チホブムバレプ
[使役中相] される・尻・を上げる・させる・[名詞化辞]
あらわれて来た者

1538 Ponyaumbe

ポンヤウムベ
ポンヤウムベ
ポンヤウムベ

1538 utaroroke

ウタロロケ
～たち
たち

1539 neba kusu

ネバ クス
[繫詞]・[複数形形成] / [原因/理由]
であったから

1539 serema

セレマ
背後 ※serema は seremaka の誤記
その背後に

1539 sonno kamui ambap

ソンノ カムイ アムバ
本当に / 神 / ～を手を持つ・[名詞化辞]
ほんとうに神を持つ者

1540 sone kusu

ソネ クス
本当・である / [原因/理由]
であるから

1540 hembara tek

ヘムバラ テク
急ぐ / ちよっと～する
ちよっと急ぎ

1540 tapne kane

タブネ カネ
これ・のように / [意外]
このようにして

1541 aponko

アポンコ
(?)・小さい・[反語的副詞形成]
こんなにもたくさん

1541 base tumi otta

バセ トゥミ オツタ
尊い / 戦争 / の所・[空間的位置]
大事ないくさの中で

1542 a-eiwankebap

ア・エイワンケバ
私たちは・を使う・(複数)・[名詞化辞]
私たちが使う物

1542 kamui korobe hene

カムイ コロベ ヘネ
神 / ～を持つ・[名詞化辞] / ～でも
神の宝物でも

1543 an-i-kouina

アン・イ・コウイナ
人が・私を・と一緒に・取る
私は受け取り

1543 usa aep hene

ウサ アエプ ヘネ
いろいろ / 人・を食べる・もの / ～でも
いろいろ食べ物でも

1543 somo ibeno

ソモ イベノ
[否定辞] / 食事する・よく～する
じゅうぶん食事をせずに

1544 yupke tumunchi

ユプケ トゥムンチ
(きつく締まる/締めることを表す擬態の語根)・(自動詞形成) / 戦争
激しいくさ

1544 a-koroshkiba

ア・コロシキバ
私は・と一緒に・立つ・(複数)
に私は立ち向かい

1545 sonno a-niukesh

ソンノ ア・ニウケン
本当に / 私は・～をしようと思ってもすること
ができない
ほんとうに私はしたくてもできない

1545 usa yash toma

ウサ ヤシトマ
いろいろ / 恥づかしい
いろいろ恥づかしいこと

1546 a-kiba

ア・キバ
私は・をする・(複数)
を私はし

1546 "A-neike shiko

「ア・ネイケ シコ
私の・どこに / 目・がつく
「私はどういふ生まれであり

1546 a-neike baro wa

ア・ネイケ バロ ワ
私の・どこに / 口・がつく / ～して
私はどういふ育ちであつて

1547 tumikoro-ambe

トゥミコロ・アムベ
戦・を持つ・私は・[名詞化辞]
私はいくさをする者

1547 okai." ari

オカイ。」アリ
[接續助詞の後に置かれる] / ～と
であるのだろうか」と

1547 haweokai koro

ハウエオカイ コロ
言う / ～しながら
言いながら

1548 hetobo kira wa

ヘトボ キラ ワ
頭・を回す / 逃げる / ～して
逆に逃げて

1548 hoshba nankoro

ホシバ ナンコロ
戻る / 顔・を持つ ※hoshba は hoshiba の誤記
戻るだろう

1549 neino ne yakne

ネイノ ネ ヤクネ
である・(挿入音)・(副詞形成) / [繫詞] / ～
すると・である
そういうことになるなら

1549 shino an-eheseba

シノ アン・エヘセバ
本当である・(副詞形成) / 私は・のことで・息
をする・(複数)
それでほんとうに私は安心し

1549 an-esapse

アン・エサプセ
私は・で・(擬音の語根)・と言う
それを私はあざ笑い

1550 an-emina

アン・エミナ
私は・について・笑う
それを私は笑う

1550 kusune." ari

クスネ。」アリ
[目的・原因/理由]・[繫詞] / ～と
つもりだ」と

1551 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～したら
私が言ったら

1551 a-yutari hene

ア・ユタリ ヘネ
私の・兄・たち / ～でも ※yutari は ayutari
の誤記
私の兄たちでも

1551 inne a-utari

インネ ア・ウタリ
集合・である / 私の・同族の人々
大勢の私の同族の人たち

1552 shine ese

シネ エセ
一つの / エー (承諾の返事) ・と言う
ひとつ承諾の返事

1552 shine humse

シネ フムセ
一つの / (擬音の語根) ・と言う
ひとつ雄叫び

1553 i-koturuba kane

イ・コトゥルバ カネ
私に・に対して・を伸ばす / ～して
を私に擽ずて

1553 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繋詞]
いっせいに

1553 i-ramyeba hawe

イ・ラムイエバ ハウェ
私を・を感じて褒める・(複数) / 声
私のことを感じて褒める声

1554 roise kane

ロイセ カネ
(擬音・擬態の語根) ・言う / ～して
騒がしくて

1554 "Irayapka tashi

「イラヤブ カ タシ
人・感心する・させる / ～こそ
「まあ驚いたことに

1555 wayashnu hetapne

ワヤツヌ ヘタプネ
(?) ・がすぐれている / いったい〜か・[繋詞]
歡智に富んでおりまあ

1555 iramkurusere-an

イラムクルセレ・アン
人・驚く・させる・私は
私まびくりした

1556 hawe okai

ハウェ オカイ
(～と言った) こと / ～である
ことなのです

1556 sonno a-hekote kamui

ソンノ ア・ヘコテ カムイ
本当に / 私は・頭・を〜につなぐ / 神
ほんとうに私の連れ添う神が

1557 ki ikashbaotte neino

キ イカシバオツテ ネイノ
～をする / 人・の上・口・がつく・させる / である・(挿入音) ・(副詞形成)
出した命令のように

1558 a-ki kushne." ari

ア・キ クシネ。」 アリ
私たちは・～をする / [目的・原因・理由] ・[繋詞] / ～と
私たちはするつもりである。」と

1558 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たちは

1559 haweokai

ハウエオカイ
言う
言い

1559 kanna ruino

カンナ ルイノ
上の・方へ / 激しい・(副詞形成)
また激しく

1559 itak-an hawe

イタク・アン ハウェ
言う・私は / (～と言った) こと
私が言ったことは

1560 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

1560 "Orowa sui

「オロワ スイ
そこ・から / また
「それからまた

1560 iku-an etoko ta

イク・アン エトコ タ
もの・を飲む・私たちは / 先 / [時間的位置]
私たちが酒宴を催す前

1561 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い 私の兄は

1561 yaibashkotachi

ヤイバシコタチ
自分・燃えかす・に～を塗りつける
自分に黒い炭を塗りつけ

1562 ushshiu utara

ウツシウ ウタラ
召使い / ～たち
召使いたちが

1562 kimta

キムタ
山・[空間的位置]
山で

1563 monraike ita

モンライケ イタ
手・を殺す / とき・[時間的位置]
仕事をしているときに

1563 mibap

ミバブ
を着る・(複数) ・[名詞化辞]
着ているもの

1563 wen yarabeshit

ウエン ヤラベシツ
程度がひどい / 擦りきれぬ・[名詞化辞] ・筋
ひどいぼろきれ

1564 neita ka

ネイタ カ
何の・所・[空間的位置] / ～も
どこかに

1564 okai nankan na

オカイ ナンコン ナ
ある八いる / 顔・を持つ / [要求]
あるであろうもの

P.55 1565 mi wa

ミ ワ
～を着る / ～して
を着て

1565 hoka utut ta

ホカ ウトゥツ タ
尻・の上 / 下座 / [空間的位置]
炬火の下座に

1565 rok wa

ロク ワ
座る / ～して
座って

1565 hoka ot

ホカ オツ
尻・の上 / についている・させる
※ot は ote の誤記
それを火の上に載せ

1566 shu chorobok

シュ チョロボク
鍋 / 下
鍋の下

1566 eusheush wa

エウシエウシ ワ
その頭・につく・(重複) / ～して
に向かつて行って

1566 "Abe are yan

「アベアレ ヤン
火 / 燃える・させる / [命令]
「火を燃やさない

1567 sonno wen ushshiu

ソンノ ウエン ウツシウ
本当に / 貧しい / 召使い
ほんとうに貧しい召使い

1567 shinere kunak

シネレ クナク
自分・である・させる / [名詞化引用]
になるように

1568 ramu yan.

ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

1568 nei ikkewehe

ネイ イツケウエヘ
その / 理由
その理由

1568 anakne

アナクネ
ある・すれは
は

1569 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁が

1569 ek ita

エウ イタ
来る / とき・[時間的位置]
来たときに

1569 a-ye kushki na." ari

ア・イエ クシキ ナ。」アリ
私は・～を言う / まさに～しようとしている /
[要求] / ～と
私は話すことにします。」と

1570 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～したら
私が言ったら

1570 pon a-koro yubi hene

ボン ア・コロ ユビ ヘネ
年若い / 私は・～を持つ / 兄 / ～でも
年若い 私の兄も

1571 shino homatba hine

シノ ホマツバ ヒネ
本当である・(副詞形成) / 驚く / ～して
ほんとうに驚いて

1572 inkaraba ruwe konna

インカラバ ルウェ コンナ
もの・を見る・(複数) / こと八さま / [韻律調整]
見るさまは

1572 chainatara

チャイナタラ
(状態の語根)・(状態が継続していることを表す接尾辞)
目を大きく見開き

1573 euminarepa

エウミナレパ
について・互い・笑う・させる・(複数)
それについて笑い合い

1573 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い 私の兄は

1573 ene itaki.

エネ イタキ。
このように / 話す・[名詞化辞]
次のように言った。

1574 "Nekona hene

「ネコナ ヘネ
どのように / ～でも
「どのようににでも

1574 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・ご子息様
私の弟君が

1574 yep korachi

イエプ コラチ
～を言う・[名詞化辞] / ～のように
言うように

1575 a-ki kusune

ア・キ クスネ
私は・～をする / [目的・原因/理由]・[繋詞]
私はしましょう

1575 a-uitek ushiu

ア・ウイテク ウシウ
人が・～を使う / 召使、※ushiu は ushiuu の誤記
使われるしもべ

1576 soi ta komonraike

ソイ タ コモンライケ
外 / [空間的位置] / と一緒に・手・を殺す
と外で仕事をし

1576 yarabesh anakne

ヤラベシ アナクネ
擦りきれぬ・[名詞化辞]・筋 / ある・すれは
※yarabesh は yarabeshit の誤記
ぼろきれは

1577 koroba

コロバ
～を持つ・(複数)
その

1577 sem otta

セム オツタ
物置 / の所・[空間的位置]
物置に

1577 okai nankoro." ari

オカイ ナンコロ。」アリ
[接尾辞]の後に置かれる / 顔・を持つ / ～と
あるだろう。」と

1578 ene ene

エネ エネ
このように / このように
かくかくしかじか

1578 ukokatun-an kunii

ウコカトゥン・アン クニイ
一緒に・様子・につく・私たちは / ～すること
になっている・[名詞化辞]
私たちは一緒に振る舞うべきこと

1578 a-ukoye wa

ア・ウコイエ ワ
私は・一緒に・を言う / ～して
を私たちは話し合って

1579 eramushinne.

エラムシンネ。
で・心・地面・である
それで安心した。

1579 Tane tonoto

タネ トノト
今はもう / 殿・乳
今はもう酒は

1580 piririka wa

ピリリカ ワ
よい / ～して ※piririka は pirika の誤記
熟成して

1580 kera pirika huraha

ケラ ピリカ フラハ
味 / よい / におい
おいしいわおりが

1580 chise upsoroho

チセ ウプソロホ
家 / 内部におおわれている・ところ
家の内部

1581 eetushnatkiba

エエトウシナツキバ
そこ・それで・満ちあふれる・(複数)
いっぱい満ちあふれ

1582 inne a-utari utara

インネ ア・ウタリ ウタラ
集合・である / 私の・同族の人々 / ～たち
大勢の私の同族の人たちは

1582 okkayo otta

オツカヨ オツタ
男 / の所・[空間的位置]
男の中に

1582 mat ainu otta

マツ アイヌ オツタ
女 / 人間 / の所・[空間的位置]
人間の女の中に

1583 utomtatarekereba

ウトムタレケレバ
互い・中ほど・で・跳ねる・させる・(複数)
忙しく行き違わせられ

1583 inumba

イヌムバ
もの・をしばる
酒を搾り

1584 iku-an kuni ne

イク・アン クニ ネ
もの・を飲む・私たちは / ～する (べき) こと /
～に (なる)
私たちは酒宴を催すように

1584 etokoikiba

エトコイキバ
の用意をする・(複数)
その用意をし

1584 usa a-shuiba kuni

ウサ ア・シュイバクニ
いろいろ / 私たちは・(揺らすことを表す語根)・(他動詞形成) / ～する (べき) こと
いろいろ私たちが煮ること

1585 aep hene

アエプ ヘネ
人・を食べる・もの / ～でも
食べ物も

1585 pirikap batek

ピリカプ バテク
立派だ・[名詞化辞] / ～ばかり
立派なものばかり

1586 ukaeruruba

ウカエルレバ
互い・の上・そこへ・を運ぶ・(複数)
※ukaeruruba は ukaeruraba の誤記
を重ねて運び

1586 tane shirionuman

タネ シリオスマン
今はもう / あたり・夕方八晩方
今はもう日が暮れかかり

1587 pon o-koro yubi

ポン オ・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄 ※okoro は akoro の誤記
年若い私の兄は

1587 chisoinarai

チソイナライバ
[使役中相] される・外・の方・を行かせる / 来させる
外に出て行き

1587 ushiu utara

ウシウ ウタラ
召使い / ～たち
召使いたち

1588 unchise un

ウンチセ ウン
自分の・家 / [連用句形成]
の家に

1588 oman kotom ne.

オマン コトム ネ
行く / ～かのように / [繋詞]
行くようである。

1589 Orohetobo

オロヘトボ
[強調]・逆に
まったく逆に

1589 yarabesh ani wa ahun

ヤラベサニ ワ アフン
擦りきれれる・[名詞化辞]・筋 / ある八いる・と
ころ / ～から / 家などの中・(自動詞形成)
※yarabesh は yarabeshit の誤記
ほろきれのあるところから入り

1590 hokashi mi kosonte

ホカシ ミ コソント
上方へ / ～を着る / 小袖
※hokashi は hokanashi の誤記
上の方に着ている小袖を

1590 obittano

オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

1591 are hine

アレ ヒネ
～を置く / ～して
置いて

1591 nei yarabeshit

ネイ ヤラベシツ
その / 擦りきれれる・[名詞化辞]・筋
件のほろきれ

1591 mi wa

ミ ワ
～を着る / ～して
を着て

1592 ruye mun

ルイエ ムン
太い / 草
太い草の

1592 harakika

ハラキカ
左側の・紐
縄

1592 tumamkosaiba

トゥマムコサイバ
胴・と一緒に・を巻く
を胴に巻き

1593 kani pon kasa hemem

カニ ボン カサ ヘメム
金属 / 小さい / 笠 / ～も・(重複)
黄金の小さな笠でも

1593 kamui ranke tam hene

カムイ ランケ タム ヘネ
神 / 下がる・(他動詞形成) / 刀 / ～でも
神から賜った太刀でも

P.56 1594 kani kosonte hene

カニ コソント ヘネ
金属 / 小袖 / ～でも
黄金の小袖でも

1595 kani uwokkut ari

カニ ウウオクツ アリ
金属 / 互い・(挿入音)・に引つかかる・
帯 / ～でもって
黄金の美丈の帯でもって

1595 ukoshinaba wa

ウコシナバワ
一緒に・をしぼる・(複数) / ～して
それらを一緒に縛って

1596 shiso un kakenchai

シソ ウン カケンチャイ
主要な・座 / [連体句形成] / 衣装掛けの竿
右座の衣装掛けの竿

1596 oshmak un nuina

オシマク ウン スイナ
の後ろ・の奥 / [連用句形成] / ～を隠す
の後ろにそれらを隠し

1597 tap orowa

タップ オロワ
この八そのとき / 所・～から
それから

1597 kamui sannanuhu

カムイ サンナヌフ
神 / 前の・顔
神々しい顔に

1598 ponno ponno

ボンノ ボンノ
小さい / 少ない・(副詞形成) / 小さい / 少ない・
い・(副詞形成)
ほんの少しばかり

1598 kabarno

カバラノ
薄い・(副詞形成)
薄く

1599 shubash ushi

シュバシ ウシ
鍋・消し炭 / ～にかたく・(他動詞形成)
鍋につく煤がつき

1599 santek kurukashike

サンテク クルカシケ
出る・手 / 上
腕の先の上に

1600 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ～すると・も
も

1600 kabarano

カバラノ
薄い・(副詞形成)
薄く

1600 bashkotachi

バシコタチ
消し炭・に～をくつつける / 塗りつける
黒い煤を塗りつけ

1601 "Nekona ne ya

「ネコナ ネ ヤ
どのように / [繋詞] / ～か
「どうしたのか

1601 ushshiu kat

ウツシウ カツ
召使い / 恰好 / 有様
召使いの格好

1601 neino an-an

ネイノ アン・アン
である・(挿入音)・(副詞形成) / ある八いる・私
のように私はいる

1602 ruwe he an." ari

ルウェ ヘ アン。」 アリ
こと八さま / ~か / ~ですか / ~と
のだろわか」と

1602 ekeshne

エケツネ
その頭・(?)・土地(あたり)・である(人)になる
あちこち

1602 chihosarire kane

チホサリレ カネ
[使役中相] される・尻・(?)・させる / ~して
振り向いて

1603 uyebekennu

ウイエベケンヌ
話・を聞く
事情を尋ね

1603 "Sonno neino

「ソノ ネイノ
本当に / である・(挿入音)・(副詞形成)
「ほんとうにそのように

1604 mashkinno

マツキンノ
あまりにも・(副詞形成)
あまりにも

1604 katu wen

カトゥ ウェン
恰好(有様) / 悪い
その格好が悪い

1604 wen ibokash ushiu

ウェン イボカシ ウシウ
程度がひどい / 醜い / 召使い
すこぶる醜い召使い

1605 a-nukara

ア・ヌカラ
私たちは・~を見る
を私たちは見て

1605 eramishikare ruwe ne."

エラミシカレ ルウェ ネ。」
おぼえがない / こと八さま / [繫詞]
その者に見覚えがないのです。」

1606 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々は

1606 sonno shiyoroba

ソノ シヨロバ
本当に / 驚く・(複数)
ほんとうに驚き

1607 mina tura

ミナ トゥラ
笑う / ~と一緒に
笑いながら

1607 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ~するから
言うから

1607 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄

1608 kurukashike

クルカシケ
上
の上

1608 an-uwambare wa

アン・ウワムバレ ワ
私は・互い・(挿入音)・を我に持つ・させる / ~して
を私はよく見て

1609 inkar-an chiki

インカラ・アン チキ
もの・を見る・私は / ~したら
私は見たら

1609 ichakkere ushiu neino

イチャツケレ ウシウ ネイノ
人・(不快)することを表す語根・(自動詞形成)・させる
/ 召使い / である・(挿入音)・(副詞形成)
汚らしい召使いのように

1610 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い私の兄は

1610 katu wen ruwe

カトゥ ウェン ルウェ
恰好(有様) / 悪い / こと八さま
貧しい格好をしていること

1610 okai chiki

オカイ チキ
~である / ~するから
だったから

1611 rauki sapse

ラウキ サプセ
深み / (擬音の語根)・と言う
心の中で思わずあざ笑い

1611 rauki mina

ラウキ ミナ
深み / 笑う
心の中で思わず笑い

1611 an-uwesuye.

アン・ウウエスイエ。
私は・~が楽しい
私は気持ちがよい。

1612 Arakehe ta

アラケヘ タ
一つの・の所 / [空間的位置]
半分は

1612 an-eramboken kane

アン・エラムボケン カネ
私は・で・心・その下・悪い / ~して
それを私は気の毒に思っ

1613 tane shirikunne

タネ シリクンネ
今はもう / あたり・悪い(暗い)
今はもう日が暮れ

1613 raboki

ラボキ
~している間
そうしている間に

1613 aramoisam wano

アラモイサム ワノ
反対側の・手・の側 / から・(副詞語尾)
向こう側の浜から

1614 homarano kane

ホマラノ カネ
かすかである・(副詞形成) / [意外]
かすかに

1614 ratchi kamui

ラツチ カムイ
ゆっくり / 神
ゆっくりと神が

1615 humebusu

フメブス
音・その頭・を出す
大きい音を立て

1615 taban ushike

タバノ ウシケ
今ここに・ある / する習慣のある・ところ
この場所

1615 attomsama

アットムサマ
全く・面の真ん中・のそば
にまっしぐら

1616 yayomare wa

ヤヨマレ ワ
自分・に位置する・させる / ~して
に近づいて

1616 ek humash

エク フマシ
来る / 音・立つ (=する)
来る音が聞こえ

1616 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々が

1617 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繫詞]
いっせいに

1617 i-kohosaraba

イ・コホサラバ
私に・に向かつて・振り向く
私の方を振り返り

1617 shine itak

シネ イタク
一つの / 言葉
一つの言葉を

1617 eubaemko-

エウバエムコ
について・互い・口・半分
お互いに口の半分で

1618 uinaba kane

ウイナバ カネ
を取る・(複数) / ~して
受け取って

1618 soonno boka

ソオンノ ボカ
本当に / (指小辞)・も
思ったとおり

1618 kamui rametok

カムイ ラメトク
神 / 心・の先端
神の勇者が

1619 yep korachi

イエプ コラチ
~を言う・[名詞化辞] / ~のように
言ったように

1619 aramoisam wa

アラモイサム ワ
反対側の・手・の側 / ~に
向こう側の涙に

1619 nea kamui

ネア カムイ
である・した / 神
件の神の

1620 a-koshmachi

ア・コシマチ
私の・(?)・女
私の嫁

1620 ne nankoro

ネ ナンコロ
[繫詞] / 顔・を持つ・~か
※nankoro は nankora の誤記
であるのだろうか

1620 i-ramkurusere

イ・ラムクルセレ
私を・驚く・させる
私をびっくりし

1621 "Konep atanan ainu

「コネプ アタナン アイヌ
いったい何 / ただの / 人間
「いったい何ただの人間が

1621 ene irambakarire

エネ イラムバカリレ
このように / 人・心・で・を計る・させる
このように想像させる

1622 hawe okaii taan

ハウェ オカイイ タアン
(~と言った) こと / ~である・[名詞
化辞] / [強調]・~ですか
ことであることなのだろうか

1622 sonno base kamui

ソンノ バセ カムイ
本当に / 尊い / 神
ほんとうに尊い神

P.57 1623 arukorachino

アルコラチノ
全く・互い・のように・(副詞形成)
とまったく同じように

1623 kushnainkara

クシナインカラ
その向こう側・の方へ・見る
まるで先が見える

1623 semkorachi ne." ari

セムコラチ ネ。」 アリ
~のように / [繫詞] / ~と
ようである。」と

1624 ukoiyokunureba.

ウコイヨクヌレバ。
一緒に・ものごと・(挿入音)・にあきれる・(複数)
一緒に驚き合った。

1624 Raboki

ラボキ
~している間
そうしている間に

1624 kanakat korobe

カナカク コロベ
どんな / ~を持つ・[名詞化辞]
何者かが

1625 soyun yakura

ソユン ヤクラ
外・にある / 櫓
外の櫓

1625 yakura kuruka

ヤクラ クルカ
櫓 / 影八姿・の上
櫓の上

1626 chieranke

チェランケ
[使役中相] される・そこに・下りに
に降りて来て

1626 chise sam ka ta

チセ サム カ タ
家 / そば / 上 / [空間的位置]
家のすぐそばに

1626 moire apkashbe

モイレ アプ カシベ
遅い / 歩く・[名詞化辞]
ゆっくりと歩く者

1627 okkayo neyak

オツカヨ ネヤク
男 / [繫詞]・~すると
男であるなら

1627 kotom korokaiki

コトム コロカイキ
~かのように / けれども・ものごと・をする
いいけれども

1628 menoko sone

メノコ ソネ
女 / 本当・である
女であるらしく

1628 uporo ikoro

ウプ ソロ イコロ
内部におおわれている・ところ / 宝物
懐の宝が

1629 kotununatki kane

コトゥヌナツキ カネ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音重複)・
(自動詞形成) / ~して
美しく鳴り響いて

1629 mosem tuyoro

モセム トウヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内

1629 eshikiriba

エシキリバ
そこに・向きを変える
に向きを変え

1630 ratki aba

ラツキ アバ
下方・(自動詞形成) / (?)・口
垂れ下がる簾戸

1630 omausuyere

オマウスイエレ
その尻・風・を揺らす・させる
を風のように揺るがし

1630 mintara ka ta

ミンタラ カ タ
外庭 / 上 / [空間的位置]
庭の上に

1631 rutkosambap

ルツコサムバプ
(擬態の語根)・急に~する人となる・[名詞化辞]
押し入った者

1631 a-nukara kusu

ア・ヌカラ クス
私は・~を見る / [原因・理由]
を私は見たから

1632 soonno boka

ソオンノ ボカ
本当に / (指小辞)・も
思ったとおり

1632 a-wenkoshmachi

ア・ウェンコシマチ
私の・悪い・(?)・女
私の悪い嫁

1632 irushka iboro

イルシカ イボロ
ものごと・を腹立たしく思う / 顔つき
の腹を立てた顔色

1633 eibottumu

エイボットム
で・顔つき・色
その顔色が

1633 koniunataru.

コニウナタラ。
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬態の語
根)・(状態が凝っていることを表す接尾辞)
厳めしい。

1633 Tam boro chise

タム ボロ チセ
この / 大きい / 家
この大きい家

1634 shikno

シクノ
〜いっぱい
いっぱい

1634 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々が

1634 okai wa sui

オカイ ワ スイ
ある八いる / 〜して / また
いてまた

1634 iku-amba shiri

イク・アムバ シリ
もの・を飲む・私たちは・(複数) / 〜する八し
ている様子
私たちが酒宴を開いていること

1635 shino oyamokte

シノ オヤモクテ
本当である・(副詞形成) / 〜を不思議に思う
をほんとうに不思議に思っている

1635 kotomno

コトムノ
〜ように見えて・(副詞形成)
ような

1636 katun ruwe

カトゥン ルウェ
様子・につく / こと八さま
その振る舞い

1636 okai kane

オカイ カネ
〜である / 〜して
であって

1636 hoshki ruino

ホシキ ルイノ
先に / 激しい・(副詞形成)
まず先に

1637 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄

1637 nukan rusuibe

ヌカン ルスイベ
〜を見る / 〜したい・[名詞化辞]
を見たい者

1637 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因八理由]
であったから

1638 eshisoun wa

エシソウン ワ
その頭・右座・の方 / 〜から
右座から

1638 chihosarire awa

チホサリレ アワ
[使役中相] される・尻・(?)・させる / 〜し
たところ
振り向いたところ

1638 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・〜を持つ / 兄
年若い私の兄は

1639 oarara isam

オアララ イサム
全く・(重複) / [否定動詞] いけない
まったくいけない

1639 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

1640 kurukashike

クルカシケ
上
の上

1640 uwambare yakka isam

ウワムバレ ヤツカ イサム
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる / 〜する
と・も / [否定動詞] いけない
をよく見て調べてもいけない

1641 shiso sam ne

シノ サム ネ
主要な・座 / そば / 〜に
右座の側に

1641 kourerutu

コウレルトゥ
に向かつて・足・を押しでずらす
足先をすべらせ

1641 ehorari

エホラリ
そこに・尻・を押さえる
座り

1642 motat utara kuruka

モタツ ウタラ クルカ
女 / 〜たち / 影八姿・の上 ※motat は mat の誤記
女たちの上

1642 uwambare aine

ウワムバレ アイネ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる / 〜した
(完了)・〜して
をよく見て調べて

1643 Kotanraummat

コタンラウムマツ
コタンラウムマツ
コタンラウムマツ

1643 kurukashike

クルカシケ
上
の上

1644 shikomare

シコマレ
目・に位置する・させる
に目を向け

1644 huihuinawano

フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで

1644 uwambare

ウワムバレ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
よく見て調べ

1645 shino pirika ruwe

シノ ピリカ ルウェ
本当である・(副詞形成) / 美しい / こと八さま
ほんとうに美しいこと

1645 nukara chiki

ヌカラ チキ
〜を見る / 〜したら
を見たら

1646 shino ebokbap

シノ エボクバフ
本当である・(副詞形成) / 〜を憎む・[名詞化辞]
その女をほんとうに憎む者

1646 konep ne kusu

コネフ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因八理由]
であったから

1646 shik tum konna

シク トウム コンナ
目 / 色 / [韻律調整]
目の色は

1647 barasebarase

バラセバラセ
(擬態の語根)・と言う・(重複)
まるで激しく

1647 semkorachino

セムコラチノ
～のように・(副詞形成)
燃え上がるような

1647 katkoro ruwe okai

カツコロ ルウェ オカイ
あり方・を持つ / こと八さま / ～である
姿であり

1648 tanne chikupso

タンネ チクプソ
長い / [中相] される・を飲む・もの・座
長い酒宴の座

1648 kurukashike

クルカシケ
上
の上

1649 shikomare aine

シコマレ アイネ
目・に位置する・させる / ～した (完了)・～し
て
に目を向けて

1649 shintoko oshmak un

シントコ オシマク ウン
行器 / の後ろ・の奥 / [連用句形成]
行器の後ろにいる

1650 a-urari

ア・ウラリ
私の・霧
私の霧

1650 shikeshitaiki

シケシタイキ
目・で・をたたく
を目で打ち払い

1650 shiokamkino

シオカムキノ
自分・ある八いる・を見知る・(副詞形成)
わざと

1651 a-kip ne kusu

ア・キプ ネクス
私は・～をする・[名詞化辞] / [繫詞] / [原
因八理由]
私がすることだから

1651 a-urarihi

ア・ウラリヒ
私の・霧
私の霧

1651 ponno a-kabare

ボンノ ア・カバレ
小さい八少ない・(副詞形成) / 私は・
薄い・させる
を少し私は薄くし

P.58 1652 tu urara ikkeu

トゥ ウララ イツケウ
二つの / 霧 / 節・骨格
二つの霧の中心

1652 re urara ikkeu

レ ウララ イツケウ
三つの / 霧 / 節・骨格
三つの霧の中心

1653 i-kocharikara

イ・コチャリカラ
私に・向かって・を散らす・(他動詞形成)
を私に向かって散らし

1653 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

1653 a-sannan kashi

ア・サンナン カシ
私の・出る・顔 / 上
私の顔のおもてに

1654 pirikano

ピリカノ
よい・(副詞形成)
きちんと

1654 koshikraibap

コシクライバプ
に対して・目・を行かせる八来させる・[名
詞化辞]
目をやったものか

1654 konep kamuye

コネプ カムイェ
いったい何 / 神・へか
いったいどんな神

1655 koshikrabap

コシクラバプ
に対して・目・を行かせる八来させる・[名
詞化辞]
※koshikrabap は koshikraibap の誤記
に目をやったものか

1655 semkorachino

セムコラチノ
～のように・(副詞形成)
それとそっくりに

1656 kan iboro ka ta

カン イボロ カタ
上の / 顔つき / 上 / [空間的位置]
顔色の上が

1656 raikosamba

ライコスamba
(擬態の語根)・急に～する八となる
さっと青ざめ

1656 i-tukaribo

イ・トゥカリボ
私の・手前の所・(指小辞)
私の手前のところ

1657 koshikerana-

コシケラナ
に対して・目・で・下・の方
に視線を低く

1657 atte kane

アツテ カネ
掛かる・させる / ～して
目を伏せて

1657 okai rokin

オカイ ロキネ
ある八いる / 以前に～した・して
そうしていて

1657 itak hawe

イタク ハウエ
話す / 声
話す声は

1658 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

1658 "Koninkarakusu

「コニカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

1659 Shinutapka un

シヌタブカ ウン
シヌタブカ / [連体句形成]
シヌタブカの

1659 kamuineambe

カムイネアムベ
神・[繫詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方よ

1660 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～するから
私が言うから

1660 nu wa

ヌワ
～を聞く / ～して
それを聞いて

1660 i-kore yan

イ・コレ ヤン
私に・～に・を与える / [命令]
ください

1660 ainu otta hene

アイヌ オッタ ヘネ
人間 / の所・[空間的位置] / ～でも
人間の中にも

1661 kamui otta hene

カムイ オッタ ヘネ
神 / の所・[空間的位置] / ~でも
神々の中にも

1661 isambe hetapne

イサムベ ヘタブ ネ
[否定動詞] いない・[名詞化辞] / いったい~
か・[繋詞]
いない者にまあ

1662 uoshikotba

ウオシコツバ
互い・そこに・目・を結びつける
恋をし

1662 iyoshikote

イヨシコテ
人・(挿入音)・そこに・目・に~を結びつける
恋に落ちた

1662 ne wa kusu

ネ ワ クス
[繋詞] / [熟語・慣用句] / [熟語]
から

1663 kamuineambe

カムイネアムベ
神・[繋詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方

1663 tanebo a-nukarai wano

タネボ ア・ヌカライ ワノ
今・(指小辞) / 私は・~を見る・~する八した
とき / から・(副詞語尾)
に今初めて私が会ったときから

1664 sonno ram oshi wano

ソンノ ラム オシ ワノ
本当に / 心 / ~の後から / から・(副詞語尾)
ほんとうに心の底から

1664 an-oshikote yakka

アン・オシコテ ヤツカ
私は・そこに・目・に~を結びつける / ~すると・も
そのお方に私は恋をしたけれど

1665 ponno boka

ボンノ ボカ
小さい八少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
ちつとも

1665 ponno ka

ボンノ カ
小さい八少ない・(副詞形成) / ~も…しない
少しも

1665 a-keutumumu

ア・ケウトムム
私の・心
私の心を

1666 kamuineambe

カムイネアムベ
神・[繋詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方は

1666 eraman somoki

エラマン ソモキ
について・心・ある / [否定辞]・~をする
わかりもしない

1667 kotom ne

コトム ネ
~したように見えて / [繋詞]
かのようにであり

1667 ponno ka

ボンノ カ
小さい八少ない・(副詞形成) / ~も…しない
少しも

1667 i-orun horun

イ・オルン ホルン
私の・所・[連用句形成] / [未詳]
私の方に

1667 hosari boka

ホサリ ボカ
その尻・(?) / (指小辞)・も
振り返りも

1668 hekiru boka

ヘキル ボカ
頭・を向ける / (指小辞)・も
振り向きも

1668 somoki rokba.

ソモキ ロクバ
[否定辞]・~をする / 座る・(複数)
せうに座った。

1668 Rabokita

ラボキタ
~している間・[時間的位置]
そのときに

1669 utomkot chashi un kuru

ウトムコツ チャシ ウン クル
互い・の正面の真ん中・に~を結びつける / [中相] さ
れる・を立てる・ところ / [連体句形成] / ~の人
建ち並ぶ城の人は

1669 i-nokoshke kusu

イ・ノコシケ クス
私を・~を妬む / [原因八理由]
私を嫉んだから

1670 arekushkonna

アレクシコンナ
全く・だしぬげに
まったくだしぬげに

1670 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

1670 shik sama ta

シク サマ タ
目 / そば / [空間的位置]
目の前で

1671 chiattamnere

チアツタムネレ
[中相動名詞] される・一つの・刀・である・させる
私は

1671 i-yekarakara

イ・イエカラカラ
私に・(挿入音)・人に~をする
ひと太刀に斬り殺され

1671 shino irushka keutum

シノ イルスカ ケウトムム
本当である・(副詞形成) / ものごと・を腹立た
しく思う / 心
ほんとうに腹立たしい心

1672 a-yaikore

ア・ヤイコレ
私は・自分・に~を与える
を私は覚え

1672 kamui moshiri un

カムイ モシリ ウン
神 / 静かな・地 / [連用句形成]
神の国に

1673 oman-an ka

オマン・アン カ
行く・私は / ~も…しない
私は行くことも

1673 etoranne.

エトランネ。
について・やる気がない
できなかった。

1673 Neita bakno

ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / まで八ほど・(副詞形成)
どこまで

1673 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ~すると・も
も

1674 kamui ambe

カムイ アムベ
神 / ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方

1674 a-hekote rusui

ア・ヘコテ ルスイ
私は・頭・を~につなぐ / ~したい
と私は連れ添いたい

1675 ouse shik ari

オウセ シク アリ
ただ / 目 / ~でもって
ただ目でもって

1675 a-oshikotei

ア・オシコテイ
私は・そこに・目・を結びつける・[名詞化辞]
そのお方に私が恋をしたこと

1675 i-konokoshke kusu

イ・コノコシケ クス
私を・と一緒に・を妬む / [原因/理由]
で私を嫉んでいたので

1676 chiattamnere

チアツタムネレ
[中相動名詞] される・一つの・刀・である・させる
私が

1676 a-i-yekarakara katu

ア・イ・イエカラカラ カトゥ
人が・私に・(挿入音)・人に~をする / 恰好/有様
ひと太刀に斬り殺されたこと

1676 a-oikkeunere wa

ア・オイツケウネレ ワ
人が・そこから・原因・になる・させる / ~して
が原因となって

1677 a-wenhoku

ア・ウエンホク
私の・悪い・夫
私の悪い夫

1677 a-toikotuye

ア・トイコトウイエ
私は・ひどく・を切る
を私はしたたか斬り

1677 imakake ta

イマカケ タ
後 / [時間的位置]
その後で

1678 kamuineambe

カムイネアムベ
神・[繋詞]・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方が

1678 neita bakno

ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / まで/ほど・[副詞形成]
どこまでも

1678 yaibokashte

ヤイボカシテ
自分・の下・立つ・させる
恥をかかせ

1679 i-yekarakara

イ・イエカラカラ
私に・(挿入音)・人に~をする
られる

1679 ko anakne

コ アナクネ
~すると / ある・すれば
ならば

1679 menoko

メノコ
女
女

1680 a-ne a yakka

ア・ネ ア ヤッカ
私は・[繋詞] / ~した (完了) / ~すると・も
で私はあつたけれど

1680 attumunchi

アツトゥムンチ
[完全]・戦争
ひどい/いさ

1680 ararorumbe

アラロルムベ
[完全]・戦争
ひどい/たか/いが

P.59 1681 Shinutapka

シヌタプカ
シヌタプカ
シヌタプカ

1681 a-oette wa

ア・オエツテ ワ
私は・そこに・来る・させる / ~して
に私は仕掛けて

1681 arashitteke

アラシツテケ
全く・(?)
まったく根も葉もなく

1681 a-koisamka kushne

ア・コイサムカ クシネ
私は・(叙述を導く)・無くなる・させる /
[目的・原因/理由]・[繋詞]
シヌタプカを私は滅ぼしつくすつもりです

1682 kamui ambe

カムイ アムベ
神 / ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方と

1682 i-nepkoro

イ・ネア コロ
私の・~のように
私のような

1682 mat ainu

マツ アイヌ
女 / 人間
人間の女が

1683 hekote kuni

ヘコテ クニ
頭・に~を結びつける / ~する (べき) こと
連れ添うことは

1683 oara a-niukesh

オアラ ア・ニウケン
全く / 私は・~をしようと思つてもするこ
とができない
まったく私にはできない

1683 neita bakno

ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / まで/ほど・[副詞形成]
どこまで

1684 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / ~すると・も
も

1684 chiyaibokashte

チヤイボカシテ
[中相動名詞] される・自分・の下・立つ・させる
私に

1684 i-yekarakara wa

イ・イエカラカラ ワ
私に・(挿入音)・人に~をする / ~して
恥をかかせる

1685 ne a yakne

ネ ア ヤクネ
[繋詞] / ~した (完了) / ~すると・である
のならば

1685 shukup turashi

シュクプ トウラシ
成長する / ~に沿って上の方へ
成長するにしたがい

1685 ramushinneno

ラムシンネノ
その心・地面・である・[副詞形成]
安心して

1686 uhekotba eikap

ウヘコツバ エアイカフ
互い・頭・を~につなぐ / [否定動詞] につい
て・できない
彼と結婚することができない

1686 kuni ne

クニ ネ
~する (べき) こと / ~に (なる)
ように

1686 chirambekamama

チラムベカママ
[中相動名詞] される・心・辛い
※chirambekamama は chiramubekamam の誤記
それで私は

1687 a-ekarakara kuni

ア・エカラカラ クニ
私は・人に~する / [名詞化引用]
辛い思いをすると

1687 a-ramu.

ア・ラム。
私は・心・(他動詞形成)
私は考えた。

1688 Nekona ne ya

ネコナ ネ ヤ
どのように / [繋詞] / ~か
どうか

1688 kamui rametok

カムイ ラメトク
神 / 心・の先端
神の勇者よ

1688 tane teta

タネ テタ
今すぐ / ここ・[空間的位置]
今すぐここで

1689 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

1689 teksama ta

テクサマ タ
手・のそばへ傍ら / [空間的位置]
のすぐそばで

1689 ene ene

エネ エネ
このように / このように
かくかくしかじか

1689 yainu katu

ヤイヌ カトゥ
自分・を聞くへ感じる / 恰好八有様
考えていること

1690 ye wa

イエ ワ
～を言う / ～して
を言つて

1690 i-nure kunak

イ・ヌレ クナク
私に・を聞く・させる / [名詞化引用]
それを私に聞かせるよう

1690 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / ～と
頼みます。」と

1691 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ～するから
言うから

1691 sonno ne wa

ソンノ ネワ
本当に / [繋詞] / ～して
ほんとうに

1691 chikibo ne wa

チキボ ネワ
～するから・(指小辭) / [繋詞] / ～して
もう少しのところまで

1692 turush kinra ne

トゥルシ キンラ ネ
垢・がついている / 興奮状態 / ～に
狂わんばかりの怒り

1692 i-kohetari

イ・コヘタリ
私に・に対して・頭・を上げる
に私は颯り立てられ

1692 shirum menoko

シルム メノコ
地・にいる / 女
ひどい女を

1693 annitne

アンニツネ
全く・悪い
まったく悪い

1693 tu hum re hum ne

トゥ フム レ フム ネ
二つの / 片 / 三つの / 片 / ～に
二た切れ三切れに

1694 a-tuitekka wa

ア・トゥイテツカ ワ
私は・(切るへ切れることを表す語根)・ちよつ
と～する・(他動詞形成) / ～して
私はさつと斬つて

1694 boknamoshiri

ボクナモシリ
下側の・国
今にも死者の国

1694 a-kootere anke

ア・コオテレ アンケ
私は・に対して・を踏む / 今にも～しそうに
※akootere は akootereke の誤記
に私は踏みつけそうに

1695 a-yainu koroka

ア・ヤイヌ コロカ
私は・自分・を聞くへ感じる / けれども
私は思ったけれども

1695 hoshkino

ホシキノ
先に・(副詞形成)
まず先に

1695 a-ki ukosai

ア・キ ウコサイ
私たちは・～をする / 一緒に・結託する
私たちは心を合わせて

1696 okaibe ne kusu

オカイベ ネ クス
あるへいる・[名詞化辞] / [繋詞] / [原因へ理由]
いた者であったから

1696 yupke rambo

ユプケ ラムボ
(きつく締まるへ締めることを表す擬態の語
根)・(自動詞形成) / 心・(指小辭)
強い心

1696 a-yaikore

ア・ヤイコレ
私は・自分・に～を与える
を私は覚え

1697 yairamatte-an wa

ヤイラマツテ・アン ワ
自分・心・を掛ける・私は / ～して
私は気をしっかりと持って

1697 shirum menoko

シルム メノコ
地・にいる / 女
ひどい女

1698 wembe toibe

ウエムベ トイベ
悪い・ものへこと / ひどく・[名詞化辞]
悪い奴ひどい奴が

1698 ki a itak

キ ア イタク
～をする / ～した(完了) / 言葉
言った言葉

1698 an-ohumsekara

アン・オフムセカラ
私は・そこに・(擬声語)・と言う・(他動詞形成)
に私は雄叫びの声を上げ

1699 a-kutsam konna

ア・クツサム コンナ
私の・のど・そば / [韻律調整]
私の喉元が

1699 uwetunuisse

ウウエトゥヌイセ
互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
美しく響き

1699 itak-an hawe

イタク・アン ハウエ
言う・私は / (～と言った) こと
私が言ったこと

1700 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / あるへいる・[名詞化辞]
次のようであった。

1700 "Soonno boka

「ソオンノ ボカ
本当に / (指小辭)・も
「思ったとおり

1700 i-orun

イ・オルン
私の・所・[連用句形成]
私の方に

1701 tap korachi

タブ コラチ
このように / ～のように
このように

1701 e-yainu katu

エ・ヤイヌ カトゥ
あなたは・自分・を聞くへ感じる / 恰好八有様
あなたが思っていること

1701 sone katu

ソネ カトゥ
本当・である / 恰好八有様
ほんとうであることを

1701 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

1702 e-baroho ari

エ・バロホ アリ
あなたの・口 / ~でもって
あなたの口でもって

1702 pirikano

ピリカノ
よい・(副詞形成)
はっきりと

1702 a-nu wa

ア・ヌワ
私は・~を聞く / ~して
私は聞いて

1703 an-eisokoro

アン・エイソコロ
私は・に関して・ものごと・真実・を持つ
それを私はほんとうのことだと信じた

1703 ruwe ne.

ルウェ ネ。
こと八さま / [繋詞]
のです。

1703 Aokai anakne

アオカイ アナカネ
私 / ある・すれば
私は

1704 ponno ka tapne

ポンノ カ タプネ
小さい / 少ない・(副詞形成) / ~も…しない /
これ・のように
少しも

1704 e-yainu

エ・ヤイヌ
あなたは・自分・を聞く / 感じる
あなたが考えていること

1704 an-erambetek

アン・エラムベテカ
私は・~がわからない
が私には分からなかった

1705 ruwe ne awa

ルウェ ネ アワ
こと八さま / [繋詞] / ~したところ
ことであったが

1705 nep an-ekambak ka

ネプ アン・エカムバカ
何の・もの / 私は・~を見破る / ~も…しない
何も私は見通すことも

1705 somokino

ソモキノ
[否定辞]・~をする・(副詞形成)
せずに

1706 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い / 私の兄は

1706 tapne tapne

タプネ タプネ
これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

1706 haweokai ne

ハウエオカイ ネ
言う / [不要]
話し

1707 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

1707 chiattammere

チアツタムネレ
[中相動名詞] される・一つの・刀・であ
る・させる
あなたが私を

1707 e-ekarakara-an shiri

エ・エカラカラ・アン シリ
あなたに・人に~をする・私は / ~する人
している様子
ひと太刀に斬り殺したこと

1708 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

1708 chituyashkarap

チトゥヤシカラプ
[中相動名詞] される・を憐れむ
あなたが私を

1709 chieramboken

チエラムボケン
[中相動名詞] される・で・心・その下・悪い
憐れみ

1709 e-ekarakar-an

エ・エカラカラ・アン
あなたに・人に~をする・私は
可哀想に思った

1709 ruwe ne.

ルウェ ネ。
こと八さま / [繋詞]
のです。

P.60 1710 Tambe kusu

タムベクス
この・もの / [原因 / 理由]
それゆえに

1710 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・~を持つ / 兄
年若い / 私の兄

1710 a-kobao

ア・コバオ
私は・に対して・口・に~を入れる
に私は口に出し

1710 a-banakte

ア・バナクテ
私は・~を罰する
兄を私は罰し

1711 a-tuye kushne awa

ア・トゥイエ クシネ アワ
私は・切れる・(他動詞形成) / [目的・原因 / 理由]・[繋詞] / ~したところ
兄を私は斬ろうとしたところ

1711 shino i-koyayabu wa

シノ イ・コヤヤブ ワ
本当である・(副詞形成) / 私に・に対して・あ
やまる / ~して ※koyayabu は ikoyayababu
の誤記
ほんとうに私に謝って

1711 nekona ne yakka

ネコナ ネ ヤツカ
どのように / [繋詞] / ~すると・も
どうしても

1712 rai niukesh

ライ ニウケシ
死ぬ / ~をしようと思ってもすることができない
死ぬことができず

1712 "Sonno tan tewano

『ソンノ タン テワノ
本当に / この / ここから・(副詞語尾)
『ほんとうにこれから

1713 shukup turashi

シユクブ トウラシ
成長する / ~に沿って上の方へ
成長するにしたがい

1713 matkoro

マツコロ
女 / 妻・を持つ
私は

1713 somo a-kino

ソモ ア・キノ
[否定辞] / 私は・~をする・(副詞形成)
妻を娶らずに

1714 wen kuru ushiu

ウエン クル ウシウ
悪い / ~の人 / 召使い
貧乏人の召使い

1714 a-ne wa

ア・ネワ
私は・[繋詞] / ~して
で私はあつて

1714 iben koro

イベン コロ
[未詳] / ~を持つ
[未詳] を持ち

1715 shiknu-an rusui." ari

シクヌ・アンルスイ。』アリ
目・を持つ・私は / ～したい / ～と
私は生きながらえたい。』と

1715 yayunashke

ヤユナシケ
自分・(?)
謝り

1716 tambe kusu

タムベクス
この・もの / [原因/理由]
それゆえに

1716 a-tusare

ア・トゥサレ
私は・治る・させる
女を私は生き返らせ

1716 a-honnere wa

ア・ホンネレワ
私は・たるむ・させる / ～して
女を私は許して

1717 ushiu ne

ウシウネ
召使い / ～として
召使いとして

1717 a-kara ruwe ne.

ア・カラルウェネ。
私は・～をする / こと八さま / [繫詞]
私は取りはかったのです。

1717 Konep nanka nep

コネプ ナンカネプ
いったい何 / 顔・の上 / [繫詞]・[名詞化辞]
いったい何顔立ちである者

1718 konep shiraka nep

コネプ シラカネプ
いったい何 / 見えるもの・の上 / [繫詞]・[名詞化辞]
いったい何容貌である者

1718 a-nep korachi

ア・ネプ コラチ
私は・[繫詞]・[名詞化辞] / ～のように
で私はあるように

1719 orooyachiki

オロオヤチキ
そこ・他の・すれば
気がついてみると

1719 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁

1719 chioshikote

チオシコテ
[使役中相] される・そこに・目・に～を結びつける
に恋慕

1720 i-yekarakara

イ・イエカラカラ
私に・(挿入音)・人に～をする
されていた

1720 rok okai ko

ロク オカイ コ
～した (完了) / ある/いる / ～すると
のに

1720 ponno ka

ボンノカ
小さい/少ない (副詞形成) / ～も…しない
少しも

1721 an-eraman

アン・エラマン
私は・について・心・ある
それが私にはわからず

1721 somo tambe kusu

ソモ タムベクス
[否定辞] / この・もの / [原因/理由]
それゆえに

1722 kamui koyayababu

カムイコヤヤバブ
神・に・わびる
私は

1722 a-ki kusu sui

ア・キクススイ
私は・～をする / [目的] / また
神に謝るためにまた

1723 tap korachi

タプ コラチ
このように / ～のように
このように

1723 sakekara-an wa

サケカラ・アンワ
酒・をつくる・私は / ～して
私は酒を造って

1723 tane kamuinomi

タネ カムイノミ
今すぐ / 神・をまつる
今すぐ神に祈禱の儀式

1724 heashire-amba

ヘアシレ・アムバ
顔・を立てる・させる・私は・(複数)
を私は始めようとしている

1724 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

1724 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁が

1725 pirika kuni ne

ピリカクニネ
よい / ～する (べき) こと / ～に (なる)
よいぐあいに

1725 chikoshireba

チコシレバ
[使役中相] される・に・到着する
到着した

1726 i-yekarakara hawe

イ・イエカラカラ ハウエ
私に・(挿入音)・人に～をする / (～と言った) こと
こと

1726 shino nubetne-an

シノヌベツネ・アン
本当である (副詞形成) / 喜ぶ・私は
ほんとうに私は喜んで

1727 ruwe ne.

ルウェネ。
こと八さま / [繫詞]
のです。

1727 Tewano

テワノ
ここから (副詞語尾)
これからは

1727 keshto ukonubetneno

ケストウコヌベツネノ
毎～日 / 一緒に・喜ぶ (副詞形成)
毎日喜び合って

1728 pirika iku

ピリカイク
よい / もの・を飲む
楽しい酒宴

1728 ukomaraptone-an

ウコマラプトネ・アン
一緒に・祝宴・になる・私たちは
私たちは互いに酒宴に参加し

1729 nei ikiri kese ta

ネイイキリケセタ
その / 列 / 端 / [空間的位置]
その一連の儀式の後に

1729 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁

1730 a-hekote kusune."

ア・ヘコテクスネ。』
私は・頭・を～につなぐ / [目的・原因/理由]・[繫詞]
と私は結婚するつもりです。』

1730 Shirum menoko

シルムメノコ
地・にいる / 女
ひどい女

1730 wem menoko

ウヰム メノコ

悪い / 女

悪い女は

1731 inu rokbe

イヌ ロクベ

もの・を聞く / ～した (完了)・[名詞化辞]

それを聞いて

1731 sonno shino

ソンノ シノ

本当に / 本当である・(副詞形成)

ほんとうにほんとうに

1731 nekona shino

ネコナ シノ

どのように / 本当である・(副詞形成)

どれほどほんとうに

1732 nubetne kunip

ヌベツネ クニフ

喜ぶ / ～するべき・もの

喜んだ者

1732 ne nankora

ネ ナンコラ

[繋詞] / 顔・を持つ・～か

なのだろうか

1732 sonno tanto torino

ソンノ タントトリノ

本当に / この・日 / 一日いっぱい 過ごす・(副詞形成)

ほんとうに一日中

1733 chimoshirika-

チモシリカ

[使役中相] される・国・の上

まるで国が

1733 suiba kane

スイバ カネ

～を揺らす / ～して

揺れる

1733 semkorachino

セムコラチノ

～のように・(副詞形成)

ように

1734 okai rokine

オカイ ロキネ

ある / いる / 以前に～した・して

そうしていて

1734 "Sonep he an

「ソネフ ヘアン

本当・に・[名詞化辞] / ～か / ～ですか

「ほんとうだろうか

1734 ambe he an

アムベ ヘアン

ある / いる・[名詞化辞] / ～か / ～ですか

ほんとうだろうか

1735 ene hetapne

エネ ヘタブネ

このように / いったい～か・[繋詞]

このようにまあ

1735 a-chibachiba humi

ア・チバチバ フミ

私は・を望む・(重複) / ～ (の) 感じ

それを私は待ち望んでいたこと

1736 okai rokbe

オカイ ロクベ

～である / ～した (完了)・[名詞化辞]

だったのに

1736 oroyachiki

オロヤチキ

そこ・他の・すれば

気がついてみると

1736 kamui rametok

カムイ ラメトク

神 / 心・の先端

神の勇者

1737 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ

[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ～

すると・も

にしてもまた

1737 iyoshikote rok okai

イヨシコテ ロク オカイ

人・(挿入音)・そこに・目・に～を結び

つける / ～した (完了) / ある / いる

恋に落ちており

1737 shino nubetne-an

シノ ヌベツネ・アン

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・私は

ほんとうに私は喜んでいる

1738 ruwe ne."

ルウェ ネ。」

こと / 八さま / [繋詞]

のです。」

1738 arino kane

アリノ カネ

その通りに / [意外]

その通りに

1738 itak kane

イタリ カネ

言う / ～して

言うて

P.61 1739 tuwan onkami

トゥワン オンカミ

二つの・十の / 拝礼する

二十の拝礼

1739 rewan onkami

レワン オンカミ

三つの・十の / 拝礼する

三十の拝礼

1739 arukakushteba

アルカクシテバ

全く・互い・の上・を通る・させる・(複数)

を重ね

1740 "Too toan ushiu

「トオ トアン ウシウ

ほらあそこに・(強調) / あそこ / へそこに・ある

入る / 召使い

「はるか遠いあの召使い」

1740 anakne

アナカネ

ある・すれば

は

1740 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・～を持つ / 兄

年若い私の兄

1741 ne ruwe taban

ネ ルウェ タバン

[繋詞] / こと / 八さま / これ / このとおりに・ある

であるのです

1741 shino nubetneno

シノ ヌベツネノ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成)

ほんとうにうれしそうに

1741 tap korachino

タブ コラチノ

これ / ～のように・(副詞形成)

このように

1742 yuptek shiri

ユプテク シリ

(きつくしめる / 八しめることを表す擬態の語根)・ちよつ

と～する / ～する / 八している様子

ががんばったこと

1742 okai na

オカイ ナ

～である / [要求]

なのです

1742 pirikano nukara yan." ari

ピリカノ ヌカラ ヤン。」アリ

よい・(副詞形成) / ～を見る / [命令] / ～と

そのことをしっかりと見なさい。」と

1743 itak-an.

イタリ・アン。

言う・私は

私は言った。

1743 Rabokita

ラボキタ

～している間・[時間的位置]

そのときに

1743 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・～を持つ / 兄

年若い私の兄は

1744 otu ni temkoro

オトゥ ニ テムコロ
 (韻律)・二つの / 薪 / 腕・を持つ
 ふた抱えの薪

1744 ore ni temkoro

オレ ニ テムコロ
 (韻律)・三つの / 薪 / 腕・を持つ
 み抱えの薪

1745 ukaerura

ウカエルラ
 互い・の上・そこへ・を運ぶ
 を重ねて運び

1745 shu choroboke un

シュ チョロボケ ウン
 鍋 / 下 / [連用句形成]
 鍋の下に

1745 abe are kusu

アベ アレクス
 火 / 燃える・させる / [目的]
 火を燃やすために

1746 eusheush

エウシエウシ
 その頭・につく・(重複)
 鍋に向かつて行き

1746 shirum menoko

シルム メノコ
 地・にいる / 女
 ひどい女は

1746 inu rokbe

イヌ ロクベ
 もの・を聞く / へした (完了)・[名詞化辞]
 それを聞いて

1747 tane bakno

タネ バクノ
 今 / まで / ほど・(副詞形成)
 今まで

1747 koeramunin wa

コエラムニン ワ
 に対して・油断する / へして
 それに油断して

1747 okai rok ushshiu

オカイ ロク ウツシウ
 ある / いる / へした (完了) / 召使い
 いた召使いに

1748 tanebo konna

タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

1748 koshikraibap

コシクライバ
 に対して・目・を行かせる / 来させる・[名詞化辞]
 目をやったものか

1749 shino echakkep

シノ エチャクケブ
 本当である・(副詞形成) / について・きたなが
 る・[名詞化辞]
 その召使いをほんとうに汚がるもの

1749 ne kusu

ネ クス
 [繫詞] / [原因 / 理由]
 であったから

1749 koniyashishi kane

コニヤシシ カネ
 に向かつて・歯を剥き出して怒る / へして
 その召使いに歯を剥き出して怒って

1750 "Sonep he an

「ソネブ ヘアン
 本当・に・[名詞化辞] / へか / へですか
 「ほんとだろうかと

1750 ambe he n." ari

アムベ ヘン。」アリ ※n は an の誤記
 ある / いる・[名詞化辞] / へか / へですか / へと
 ほんとうだろうかと」と

1751 yap ne kusu

ヤブ ネクス
 陸・(複数形形成) / [繫詞] / [原因 / 理由]
 のぼって来るものだから

1751 semohonruino

セモホンレイノ
 (否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
 ややしぱらく

1751 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・へを持つ / 兄
 年若い私の兄

1752 kurukashike

クルカシケ
 上
 の上

1752 shikomare

シコマレ
 目・に位置する・させる
 に目を向け

1752 huihuinawano

フイフイナワノ
 どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
 どこからどこまで

1753 pirikano

ピリカノ
 よい・(副詞形成)
 しっかりと

1753 uwambare aine

ウワムバレ アイネ
 互い・(挿入音)・を手に持つ・させる / へした
 (完了)・へして
 兄をよく見て調べて

1753 sonno

ソンノ
 本当に
 ほんとうに

1754 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・へを持つ / 兄
 年若い私の兄

1754 nei katu

ネイ カトゥ
 [繫詞]・[名詞化辞] / 恰好 / 有様
 であることを

1754 tanbo konna

タンボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整] ※tanbo は tanebo の誤記
 今初めて

1754 sonno eraman

ソンノ エラマン
 本当に / について・心・ある
 ほんとうに知った

1755 noine kane

ノイネ カネ
 へらしく / へして
 らしくて

1755 koohanebo

コオハネボ
 あんな / こんなもの・(指小辞)
 つまらぬもの

1755 shino eramboken

シノ エラムボケン
 本当である・(副詞形成) / へ・心・の下・悪い
 ※eramboken は erambokwen の誤記
 をほんとうに気の毒に思っている

1756 noine kane

ノイネ カネ
 へらしく / へして
 らしい

1756 katun ruwe okai.

カトゥン ルウェ オカイ。
 様子・につく / こと / さま / へである
 様子であった。

1757 Rabokita

ラボキタ
 へしている間・[時間的位置]
 そのときに

1757 tam boro tuki

タム ボロ トウキ
 この / 大きい / 酒杯
 この大きい酒杯

1757 kambasuika

カムバスイカ
 上の・箸・上
 樽酒箸の上

1757 ika kane

イカ カネ
あふれる / ~して
溢れて

1758 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
神 / 私の・(?)・女
神の私の嫁が

1758 ariki wa

アリキ ワ
来る / ~して
やっ来て

1758 "A-bakese

「ア・バケセ
私の・口・残り
「私の飲み残しの酒杯

1759 uk wa

ウク ワ
~を取る / ~して
を受け取って

1759 ku wa

ク ワ
~を飲む / ~して
それを飲んで

1759 i-kore yan." ari

イ・コレ ヤン。」アリ
私に・~に…を与える / [命令] / ~と
ください」と

1759 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ~したら
私が言ったら

1759 shino nubetneno

シノ ヌベツネノ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成)
ほんとうにうれしそうに

1760 shinu kane

シヌ カネ
ずる / ~して
膝でずり寄って

1760 reye kane

レイエ カネ
這う / ~して
膝で這い寄って

1760 araki wa

アラキ ワ
来る / ~して
来て

1761 bakesh uina

バケシ ウイナ
飲み残りのお酒 / ~を取る
その飲み残しを受け取り

1761 rikunruke

リクンルケ
高い所・に位置する・(他動詞形成)
それを高く擽げ

1761 raunruke.

ラウンルケ。
低い所・に位置する・(他動詞形成)
それを低く擽げた。

1761 Rabokita

ラボキタ
~している間・[時間的位置]
そのときに

1762 rametok utara

ラメトク ウタラ
心・の先端 / ~たち
勇者たちは

1762 a-ye ai korachi

ア・イエ アイ コラチ
私は・~を言う / ~した (完了)・[名詞化辞] /
~のように
私が言ったように

1762 shinen soine

シネン ソイネ
一つの・人 / 外・へ行く
一人外に出て

1763 tun soine

トゥン ソイネ
二つの・人 (接尾辞) / 外・へ行く
二人外に出て

1763 uoshioishi yakka

ウオシオシ ヤッカ
互い・その後・に・(重複) / ~すると・も
後から続いたけれど

1763 wem menoko

ウェム メノコ
悪い / 女
悪い女は

1764 ponno ka

ポンノ カ
小さい / 少ない・(副詞形成) / ~も…しない
少しも

1764 erambetek

エラムベテキ
~を知らない
それに気がつかず

1764 inne mat ainu utara

インネ マツ アイヌ ウタラ
集合・である / 女 / 人間 / ~たち
大勢の人間の女たち

1765 hechiri hawe

ヘチリ ハウエ
踊る / 声
の舞う声

1765 rimse hawe

リムセ ハウエ
(擬音・擬態の語根)・と言う / 声
踊る声

1765 bebunitara.

ベブニタラ。
(擬音の語根)・(状態が癒えていること
を表す接尾辞)
にぎわしい。

1766 Rabokita

ラボキタ
~している間・[時間的位置]
そのときに

1766 shiyokamkino

シヨカムキノ
自分・(挿入音)・ある八いる・を見知る・
(副詞形成)
わざと

1766 wem menoko

ウェム メノコ
悪い / 女
悪い女

1767 a-koitak ko

ア・コイタコ
私は・に・話す / ~すると
に私が話しかけると

1767 oribak kane

オリバク カネ
畏れ込む / ~して
畏れ込んで

1767 i-tukarikebo

イ・トゥカリケボ
私の・手前の所・(指小辞)
私の手前のところ

P.62 1768 kohebokiki kane

コヘボキキ カネ
に向かって・頭・を下げる・(重複) / ~して
に拝礼して

1768 shino nubet tura

シノ ヌベツ トウラ
本当である・(副詞形成) / 目・汁 / ~
と一緒に ※nubet は nube の誤記
ほんとうに涙と一緒に

1768 boro tuki

ボロ トウキ
大きい / 酒杯
大きい酒杯が

1769 shini ranke kuba

シニ ランケ クバ
休む / ~する / を飲む・(複数)
休みその酒杯を飲み

1769 i-yemetu rusuino

イ・イエメトゥ ルスイノ
私を・(挿入音)・のことで・(?) / ~
したい・(副詞形成)
私に飲み残しを持って来たがって

1770 ikichi.

イキチ。
 する・[継続]
 いる。

1770 Tambe kusu

タムベクス
 この・もの / [原因/理由]
 それゆえに

1770 hokure hokure

ホクレ ホクレ
 さあ早く / さあ早く
 さあさあ

1771 a-bakese

ア・バケセ
 私の・口・残り
 私の飲み残しの酒杯

1771 itekki emetuno

イテツキ エメトゥノ
 [teki の強調形] / のことで・(?)・(副詞形成)
 を決して返さずに

1771 obittano

オビツタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

1772 ku wa

クワ
 ～を飲む / ～して
 それを飲んで

1772 i-kore kunak

イ・コレ クナク
 私に・～に…を与える / [名詞化引用]
 くれるよう

1772 ramu yan.

ラム ヤン。
 心・(他動詞形成) / [命令]
 頼みます。

1772 obitta e-ku ko

オビツタ エ・ク コ
 全部 / あなたは・～を飲む / ～すると
 全部あなたがそれを飲んでくれたなら

1773 anakne

アナクネ
 ある・すれいば
 ば

1773 shino nubetnean

シノ ヌベツネアン
 本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・私は
 ほんとうに私は喜ぶ

1773 ruwe ne na." ari

ルウェ ネ ナ。」アリ
 こと八さま / [繫詞] / [要求] / ～と
 ことである。」と

1774 itak-an chiki

イタク・アン チキ
 言う・私は / ～したら
 私が言ったら

1774 boo hene

ボオ ヘネ
 なおいっそう / [強調]
 なおいっそう

1774 shino nubetneano ku.

シノ ヌベツネノ ク。
 本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成) /
 ～を飲む
 ほんとうに喜んでそれを飲んだ。

1775 Rabokita

ラボキタ
 ～している間・[時間的位置]
 そのときに

1775 a-koitak

ア・コイタク
 私は・に・話す
 その女に私は話しかけ

1775 tap korachi

タブ コラチ
 このように / ～のように
 このように

1776 ikoehaukeno an katu

イコエハウケノ アン カトゥ
 もの・に・で・穏やかである・(副詞形成) / あ
 る八いる / 恰好八有様
 押し静まっている様子

1776 shino enubetne katu

シノ エヌベツネ カトゥ
 本当である・(副詞形成) / によって八と一緒
 に・喜ぶ / 恰好八有様
 ほんとうにそれで喜んでる様子

1777 an-eraman koroka

アン・エラマン コロカ
 私は・について・心・ある / けれども
 が私にはわかっただけども

1777 a-raukikuru-

ア・ラウキクル
 私は・深み・の所・(韻律調整)
 私は心底から

1778 uwante wa

ウワンテ ワ
 互い・(挿入音)・ある・させる / ～して
 その女を調べて

1778 inkar-an ko

インカウ・アン コ
 もの・を見る・私は / ～すると
 私は見てみると

1778 nepka shino

ネプカ シノ
 何の・もの・～も / 本当である・(副詞形成)
 何かほんとうに

1778 eyaisambeka-

エヤイサムベカ
 で・自分・心臓・の上
 それが自分の心

1779 eoekok kotomno

エオケオク コトムノ
 そこに・ひっかかる・(重複) / ～ように見えて・
 (副詞形成)
 にひどく引掛かっているらしい

1779 katun shirii

カトゥン シリイ
 様子・につく / ～する八している様子
 様子であること

1780 an-eraman

アン・エラマン
 私は・について・心・ある
 が私にはわかり

1780 i-ekoobi niukesh

イ・エコオビ ニウケシ
 私に・について・に対して・その尻・を引く / ～
 をしようと思ってもすることができない
 私の方に尻を向けることができず

1780 hobuni anke

ホブニ アンケ
 尻・を持ち上げる / 今にも～しように
 今にも起ち上がりそうに

1781 iki orowa

イキ オロワ
 ものごと・をする / そこ・から
 してそれから

1781 a-ranke aine

ア・ランケ アイネ
 私は・下がる・(他動詞形成) / ～した(完了)・～して
 酒杯を私の下に降ろして

1781 boro tuki

ボロ トウキ
 大きい / 酒杯
 大きい酒杯

1781 ku wa okere

クワ オケレ
 ～を飲む / ～して / ～を終える
 を飲み終え

1782 ponno iret kotom ne

ボンノ イレツ コトム ネ
 小さい八少ない・(副詞形成) / [未詳] / ～
 かのように / [繫詞]
 少し [未詳] かのようであるように

1782 a-ramu

ア・ラム
 私は・心・(他動詞形成)
 私は思い

1782 tuki i-korura

トゥキ イ・コルラ
 酒杯 / 私に・に対して・を運ぶ
 酒杯を私に持って来て

1783 onkami turanno

オンカミ トゥランノ

拝礼する / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)

拝礼と一緒に

1783 tuki a-uk

トゥキ ア・ウク

酒杯 / 私は・～を取る

酒杯を私は受け取り

1784 nepka ye rusui

ネプカ イェルスイ

何の・もの・～も / ～を言う / ～したい

何か言いたい

1784 noine okai aine

ノイネ オカイ アイネ

～らしく / [接尾助詞の後に置かれる] / ～して

た (完了)・～して

らしくあるようで

1784 itak hawe

イタク ハウェ

話す / 声

話す声は

1785 ene okaii.

エネ オカイイ。

このように / ある八いる・[名詞化辞]

次のようであった。

1785 "Koninkarakusu

「コンニカラクス

それに・(挿入音)・見る・[熟語]

「よく聞いてください

1785 kamui rametok

カムイ ラメトク

神 / 心・の先端

神の勇者よ

1786 itak-an chiki

イタク・アン チキ

言う・私は / ～するから

私が言うから

1786 nu wa

ヌワ

～を聞く / ～して

それを聞いて

1786 i-kore kunak

イ・コレ クナク

私に・～に…を与える / [名詞化引用]

くれるよう

1787 ramu yan.

ラム ヤン。

心・(他動詞形成) / [命令]

頼みます。

1787 Ek-an ita

エカ・アン イタ

来る・私は / とき・[時間的位置]

私が来たときに

1787 chipo-an wa

チポ・アンワ

船・に乗る八を漕ぐ・私は / ～して

私は舟に乗って

1788 a-uitek utara

ア・ウイテク ウタラ

私は・～を使う / ～たち

私の召使いたちを

1788 tun ren

トゥン レン

二つの・人 (接尾辞) / 三つの・人 (接尾辞)

二人三人

1788 a-tura wa

ア・トゥラワ

私は・～を連れて来る / ～して

私は連れて来て

1788 okai ruwe ne

オカイ ルウェ ネ

[接尾助詞の後に置かれる] / こと八さま / [繫詞]

いるのです

1789 irukai

イルカイ

ちよつとの間

ちよつとの間

1789 ene ene

エネ エネ

このように / このように

かくかくしかじか

1789 yainu-an katu a-ye

ヤイヌ・アン カトゥ ア・イエ

自分・を聞く八感じる・私は / 恰好八有様 / 私

は・～を言う

私が思ったことを私は話し

1790 ene ene

エネ エネ

このように / このように

かくかくしかじか

1790 itasa itak-an katu

イタサ イタク・アン カトゥ

人・と交代する / 言う・私は / 恰好八有様

そのお返しに私が話したこと

1790 a-eraman

ア・エラマン

私は・で・心・ある

が私ははわかっています

1791 orowa

オロワ

そこ・から

それから

1791 arino kane

アリノ カネ

その通りに / [意外]

その通りに

1791 yainu-an kusu

ヤイヌ・アン クス

自分・を聞く八感じる・私は / [原因八理由]

私は思ったから

1792 hoshkino

ホシキノ

先に・(副詞形成)

まず先に

1792 teta ek-an

テタ エク・アン

ここ・[空間的位置] / 来る・私は

ここに私はやって来た

1792 ruwe ne awa

ルウェ ネ アワ

こと八さま / [繫詞] / ～したところ

ことであるが

1793 tap korachi

タブ コラチ

このように / ～のように

このように

1793 kamuineambe

カムイネアムベ

神・[繫詞]・ある八いる・[名詞化辞]

神のようなお方が

1793 chiratchire wa

チラツチレワ

[使役中相] される・静かである八になる・さ

せる / ～して

落ち着いて

1794 chihonnere wa

チホンネレワ

[使役中相] される・たるむ・させる / ～して

許して

1794 i-kore hawe

イ・コレ ハウェ

私に・～に…を与える / (～と言った) こと

くれたこと

1794 sonno onkami ne

ソンノ オンカミ ネ

本当に / 拝礼する / ～として

ほんとうに拝礼として

1795 yayiraike

ヤイライケ

感謝する

感謝します

1795 irukai

イルカイ

ちよつとの間

ちよつとの間

1795 aramoisam ta

アラモイスラム タ

反対側の・手・の側 / [空間的位置]

向こう側の浜に

1796 oman-an wa

オマン・アンワ
行く・私は / ～して
私は行って

1796 a-uitek utara

ア・ウイテク ウタラ
私は・～を使う / ～たち
私の召使いたち

1796 a-hekombare

ア・ヘコムバレ
私は・頭・を折り曲げる・させる
を私は帰らせ

P.63 1797 orowa

オロワ
そこ・から
それから

1797 ramushinne-an wa

ラムシンネ・アンワ
その心・地面・である・私は / ～して
私は安心して

1797 nani ek-an

ナニ エク・アン
すぐに / 来る・私は
すぐに私はやって

1798 rusui." ari

ルスイ。」アリ
～したい / ～と
来たい。」と

1798 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ～するから
言うから

1798 keutum otta

ケウトゥム オツタ
心 / の所・[空間的位置]
心の中で

1798 "Sonno sonno

「ソンノ ソンノ
本当に / 本当に
「ほんとにほんとに

1799 chobara chobarata." ari

チョバラ チョバラタ。」アリ
いい気味だ / いい気味だ / ～と
いい気味だいい気味だ。」と

1799 rauki mina

ラウキ ミナ
深み / 笑う
心の中で思わず笑い

1800 rauki sapse

ラウキ サプセ
深み / (擬音の語根)・と言う
心の中で思わずあざ笑い

1800 a-uwesuye kane

ア・ウウエスイエ カネ
私は・～が楽しい / ～して
私は気持ちがよくて

1801 itak etoko

イタク エトコ
言葉 / 先
言葉の前に

1801 an-eece

アン・エエセ
私は・について・(承諾の返事)・と言う
それについて私は承諾の返事をし

1801 "Hokure hokure

「ホクレ ホクレ
さあ早く / さあ早く
「さあさあ

1801 tunashno oman

トゥナシノ オマン
早い・(副詞形成) / 行く
早く行き

1802 e-uitek utara

エ・ウイテク ウタラ
あなたは・～を使いこなす / 人々
あなたが使いこなした人たち

1802 ouse shinen tun ne

オウセ シネン トゥン ネ
ただ / 一つの・人 / 二つの・人 (接尾辞) / [繫詞]
ただ一人二人であり

1803 hawe ne yakun

ハウエ ネ ヤクン
(～と言った) こと / [繫詞] / すれば・(強め肯定)
そういうことなら

1803 tunashno

トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く

1803 e-hoshihi eashkai

エ・ホシヒ エアシカイ
あなたは・引き返す / について・できる八上手である
あなたは戻ることができる

1804 nankoro." ari

ナンコロ。」アリ
顔・を持つ / ～と
だろう。」と

1804 mina tura

ミナ トウラ
笑う / ～と一緒に
笑いながら

1805 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～したら
私が言ったら

1805 shino nubetne tura

シノ ヌベツネ トウラ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ～と一緒に
ほんとうに喜びながら

1806 chirikibuni.

チリキブニ。
[使役中相] される・上へ・を持ち上げる
持ち上がった。

1806 Rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

1806 okkai utara hene

オツカイ ウタラ ヘネ
男 / ～たち / ～でも
男たちでも

1807 mat utara hene

マツ ウタラ ヘネ
女 / ～たち / ～でも
女たちでも

1807 chuikobaiba

チュイコバイバ
[使役中相] される・互い・に行く・(複数) ※
chuikobaiba は chuikobaiba の誤記
互いに行ったり来たり

1807 rimse hawe

リムセ ハウエ
(擬音・擬態の語根)・と言う / 声
踊る声

1808 horippa hawe

ホリツパ ハウエ
踊る / 声
力足を踏む声

1808 uwobuk humi

ウウォブク フミ
互い・(挿入音)・その尻・起こる / 音
相和して起こる音が

1808 orone kunip

オロネ クニブ
非常に・[繫詞] / ～するべき・もの
はなはだしく

1809 bebunitara

ベブニタラ
(擬音の語根)・状態が続いていることを表す接尾辞
にぎわしく

1809 okkai utara

オツカイ ウタラ
男 / ～たち
男たち

1810 tumba maikan

トゥムバ マイカン
鏝 / 金属性の美しい響き・末
の太刀の鏝の音が

1810 tununitara

トゥヌニタラ

(擬音の語根)・(状態が継続していることを表す接尾辞)

美しく響き

1810 mat ainu utara

マツ アイヌ ウタラ

女 / 人間 / ~たち

人間の女たち

1811 upsoro ikoro

ウプ ソロ イコロ

内部におおまわられている・ところ / 宝物

の懐の宝が

1811 kotununatba

コトゥヌナツバ

(擬音語・擬態語を導く接尾辞)・(擬音重複)・(自動詞形成)・(複数) ※kotununatba は kotununakiba の誤記

美しく鳴り響き

1811 uwobuk humihi

ウウオブク フミヒ

互い・(挿入音)・その尻・起こる / 音

相和して起こる音が

1812 oroneambe

オロネアムベ

非常に・[繋詞]・あるへいる・[名詞化辞]

はなはだしく

1812 kani mai ne

カニ マイ ネ

金属 / 美しい響き / ~に (なる)

黄金の響きをなし

1813 uwetunuisse

ウエトゥヌイセイ

互い・(挿入音)・と一緒・(擬音の重複)・と言う

美しく響き

1813 tununitaraba

トゥヌニタラバ

(擬音の語根)・(状態が継続していることを表す接尾辞)

美しく鳴り渡り

1813 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ

私は / [繋詞] / ~すると・も

私にしても

1814 sonno an-ekiroro.

ソンノ アン・エキロロ。

本当に / 私は・について・力・ある

※anekiroro は anekirooran の誤記

それをほんとうに私はおもしろく思った。

1814 Shirum menoko

シルム メノコ

地・にいる / 女

ひどい女

1815 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ

[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ~すると・も

にしてもまた

1815 katune kane

カトゥネ カネ

様子・[繋詞] / ~して

表面だけでも

1816 erayap kunip

エラヤブ クニブ

について・感心する / ~するべき・もの

それで感心する者

1816 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ

[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ~する

と・である

であったならば

1816 kotom korokaiki

コトム コロカイキ

~かのように / けれども・ものごと・をする

いいけれども

1817 naani tusui

ナアニ トゥスイ

もう少しで~するところだった / 二つの・回

ほとんど二度

1817 naani resui

ナアニ レスイ

もう少しで~するところだった / 三つの・回

ほとんど三度

1818 soine kuni

ソイネ クニ

外・へ行く / ~する (べき) こと

外に出ることが

1818 yaikoniukesh kane

ヤイコニウケシ カネ

自分・に・をしようと思ってもすることができ

ない / ~して

自分ではできないで

1818 so noshkike

ソ ノシキケ

床 / 真ん中

床の真ん中

1819 chieashi kane okai.

チエアシ カネ オカイ。

[使役中相] される・そこに・を立てる / ~して

て / [接續助詞の後に置かれる]

に立っている。

1819 Mat ura kuruka

マツ ウラ クルカ

女 / ~たち / 影八姿・の上 ※ura は utar の誤記

女たちの上

1820 an-uwambare

アン・ウワムバレ

私は・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる

を私はよく見て

1820 inkar-an ko

インカラ・アン コ

もの・を見る・私は / ~すると

私は見てみると

1820 Kotanraummat

コタンラウムマツ

コタンラウムマツ

コタンラウムマツは

1821 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ

神 / ~する入している様子 / ~に (なる)

神のように

1821 shinnai chikap ne

シンナイ チカブ ネ

違う・(挿入音) / 鳥 / ~に (なる)

異なる鳥のように

1822 shinnai tori ne

シンナイ トリ ネ

違う・(挿入音) / 鳥 / ~に (なる)

異なる鳥のように

1822 rimse atba

リムセ アツバ

(擬音・擬態の語根)・と言う / 最初

踊りの先頭

1822 yubu kane

ユブ カネ

~をきつく締める / ~して

をきつく締めて

1823 horibi tuikata

ホリビ トウイカタ

踊る / ~している最中・[時間的位置]

力足を踏んでいる間に

1823 kamui a-wenkoshmachi

カムイ ア・ウェンコシマチ

神 / 私の・悪い・(?)・女

神の私の悪い嫁

1824 kurukashike

クルカシケ

上

の上

1824 ohosaraba wa

オホサラバワ

そこに・振り返る / ~して

の方を振り返って

1825 barumbe noshke bakno

バルムベ ノシケ バクノ

口・がつく・もの / 真ん中 / まで八ほど・(副詞形成)

舌の真ん中まで

1825 etukka

エトゥッカ

その頭・突き出る・(他動詞形成)

出し

1825 suyesuye

スイエスイエ

(揺らすことを表す語根)・(他動詞形成)・(重複)

舌を何度もぐるぐるっと回した

P.64 1826 ranke yakka

ランケ ヤツカ
～する / ～すると・も
けれど

1826 nenka sono nukaraba

ネンカ ソモ ヌカラバ
何の・人・も…しない / [否定辞] / を
見る・(複数)
誰もそれを見ず

1827 a-wenkoshmachi

ア・ウエンコシマチ
私の・悪い・(?)・女
私の悪い嫁

1827 chikantama

チカントマ
[中相動名詞] される・をごまかす
※chikantama は chikokantama の誤記
を私は

1827 an-ekarakara wa

アン・エカラカラ ワ
私は・人に～する / ～して
欺いて

1828 sonno eisokoroi

ソンノ エイソコロイ
本当に / について・ものごと・真実・を
持つ・[名詞化辞]
ほんとうにそれをほんとうのことだと信
じたこと

1828 a-utari

ア・ウタリ
私の・同族の人々
私の親族は

1828 obittano

オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

1829 shino ekeshba wa

シノ エケツバ ワ
本当である・(副詞形成) / について・
(?) / ～して
ほんとうにそれで溜飲を下げて

1829 arobittano

アロビツタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

1829 emina esapseba wa

エミナ エサプセバ ワ
について・笑う / について・(擬音の語
根)・と言う・(複数) / ～して
それで笑いそれをあざ笑って

1830 mashkin teta

マシキン テタ
なおさら / ここ・[空間的位置]
なおいっそう

1830 uterekereba.

ウテレケレバ。
互い・跳ねる・させる・(複数)
一緒に進んで来た。

1830 Nekon ne yakka

ネコン ネ ヤツカ
どのように / [繫詞] / ～すると・も
どうであつても

1831 kamui a-wenkoshmachi

カムイ ア・ウエンコシママチ
神 / 私の・悪い・(?)・女
※awenkoshmachi は awenkoshmachi の誤記
神の私の悪い嫁

1831 seremaka

セレマカ
背後
の背後

1832 uraurakkaba wa

ウラウラツカバ ワ
互い・の悪口を言う・(複数) / ～して
で悪口を言つて

1832 shirum menoko

シルム メノコ
地・ににいる / 女
ひどい女が

1833 ukootetterekeba korachi

ウコオテツテケバ コラチ
一緒に・そこに・跳ねることを表す擬態の語根・(重複)・
(自動詞形成)・(複数) / ～のように
何度も踏みこじるように

1833 shiyupba

シユプバ
自分・を締める
力を込め

1834 uterekereba shiri

ウテレケレバ シリ
互い・跳ねる・させる・(複数) / ～する入している様子
一緒に進んで来たこと

1834 nei katu

ネイ カトウ
[繫詞]・[名詞化辞] / 恰好入有様
であること

1834 an-eraman

アン・エラマン
私は・について・心・ある
が私ははわかり

1835 shino an-ehese

シノ アン・エヘセ
本当である・(副詞形成) / 私は・のことで・息をする
ほんとうにそれで私は安心し

1835 a-wenkoshmachi

ア・ウエンコシマチ
私の・悪い・(?)・女
私の悪い嫁は

1835 koannotaine kane

コアンノタイネ カネ
に対して・全く・気がつかない / ～して
そのことにまったく気がつかずに

1836 chisoimaraiba

チソイナライバ
[使役中相] される・外・の方・を行かせる入来させる
外に出て行き

1836 soyun yakura

ソユン ヤクラ
外・にある / 櫓
外の櫓

1837 yakura ka wa

ヤクラ カ ワ
櫓 / 上 / ～から
櫓の上から

1837 kamui nish ka

カムイ ニシ カ
神 / 雲 / 上
天空上

1837 korikoshma

コリコシマ
に向かつて・上の方・に入る
にさっと昇り

1838 hoshki ek ita

ホシキ エキ イタ
先に / 来る / とき・[時間的位置]
先に来たときに

1838 sonno ratchitara

ソンノ ラツチタラ
本当に / ゆっくりである・(状態が滞っているこ
とを表す)
ほんとうにゆっくりと

1839 moiretara

モイレタラ
遅い・(状態を表す接尾辞)
おもむろに

1839 ariki rokbe

アリキ ロクベ
来る / ～した(完了)・[名詞化辞]
やって来た者

1839 tane anakne

タネ アナクネ
今 / ある・すわば
今は

1839 sonno nubetne wa

ソンノ ヌベツネ ワ
本当に / 喜ぶ / ～して
ほんとうに喜んで

1840 chikimattekkap

チキマツテツカブ
[中相] される・びっくりする・(他動詞形成)・
[名詞化辞]
慌てた者

1840 konep ne

コネプ ネ
いったい何 / [繫詞]
いったい何

1841 eara hum ne

エアラ フム ネ
一つだけ / 音 / へに (なる)
一つの音になり

1841 aramoisam un

アラモイサム ウン
反対側の・手・の側 / [連用句形成]
向こう側の浜に

1841 oman hum konna

オマン フム コンナ
行く / 音 / [韻律調整]
行く音が

1842 keurototke

ケウロトツケ
(擬音の語根)・(たて続けにくり返されることを表す接尾辞)・(自動詞形成)
ゴーゴーと鳴り響き

1842 irukaine tek

イルカイネ テク
ちよつとの間・である / ちよつとへする
ちよつとの間に

1842 humokake

フモカケ
音・のその後
その音の後

1843 chakkosamba.

チャクコサムバ
(晴れることを表す語根)・急にへする人となる
さつと空が晴れ渡った。

1843 A-utari utara

ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / へたち
私の同族の人たち

1843 okkayo otta

オツカヨ オツタ
男 / の所・[空間的位置]
男の中で

1844 mat ainu otta

マツ アイヌ オツタ
女 / 人間 / の所・[空間的位置]
人間の女の中で

1844 tane bakno

タネ バツノ
今 / までへほど・(副詞形成)
今まで

1844 minaeyainita wa

ミナ エヤイニタ ワ
笑う・について・自分・(?) / へして
笑いたいのを我慢して

1845 okaibe ne kusu

オカイベ ネ クス
[接尾助詞の後に置かれる]・[名詞化辞] / [繫詞] / [原因/理由]
いたものであったから

1845 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繫詞]
いっせいに

1845 horaochiuba wa

ホラオチウバ ワ
その尻・下・に・に刺さる / へして
落ち散らばって

1846 uminare hawe

ウミナレ ハウエ
互い・笑う・させる / 声
それを笑い合う声が

1846 bebunitara

ベブニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
にぎわしく

1846 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私・へを持つ / 兄
年若い私の兄は

1847 tane ramushinne hine

タネ ラムシンネ ヒネ
今 / その心・地面・である / へして
今はそれで安心して

1848 ewonne

エウオンネ
その頭・水の中・である
顔を洗い

1848 wen yarabeshit

ウェン ヤラベシツ
程度がひどい / 擦りきれぬ・[名詞化辞]・筋
ひどいぼろきれ

1848 i-tasare

イ・タサレ
私と・と交換する・させる
を私と交換し

1848 hoshki ukorachi

ホシキ ウコラチ
先に / 互い・のように
先にしたのと同じように

1849 shiyuk

シユク
自分・(挿入音)・を受け取る
盛装は

1849 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神 / へするへしている様子 / へに (なる)
神のように

1849 okai wa

オカイ ワ
あるへいる / へして
あつて

1850 abe teksam

アベ テカサム
火 / 手・のそばへ傍ら
火のすぐそば

1850 choraraba

エホララバ
そこに・尻・を押さえる
に座り

1850 anihi ne yakka

アニヒ ネ ヤツカ
彼 / [繫詞] / へすると・も
彼もまた

1851 koshmachihi

コシマチヒ
(?)・女
その嫁に

1851 senne saureno

センネ サウレノ
[否定辞] / それほどでもない・(副詞形成)
少しばかりではなく

1851 a-kokantama wa

ア・コカントマ ワ
人が・へをごまかす / へして
だまされて

1852 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

1852 eisokoro katu

ソンノ エイソコロ カトゥ
について・ものごと・真実・を持つ / 恰好へ有様
それをほんとうのことだと信じたこと

1852 shino ehesepe

シノ エヘセペ
本当である・(副詞形成) / について・(擬音の語根)・と言う・[名詞化辞]
ほんとうにそれでまっとうと安心する者

1853 ne kusu

ネ クス
[繫詞] / [原因/理由]
であるから

1853 mina ukan

ミナ ウカン
笑う / 声・末 ※ukan は haukan の誤記
笑う声が

1853 tununitara kane

トゥヌニタラ カネ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞) / へして
美しく響いて

1854 sonno hetapne

ソンノ ヘタプネ
本当に / いったいへか・[繫詞]
ほんとうにまあ

1854 hemanta
ヘマンタ
何
何か

1854 kamui menoko ari
カムイ メノコ アリ
神 / 女 / ~と
神の女と

P.65 1855 a-borose shirumbe
ア・ボロセ シルムベ
人が・~という言葉で言い表す・[名詞化辞]
辞] / 地・にいる・[名詞化辞]
咄ねられる犬にも劣る奴

1855 toibe
トイベ
ひどく・[名詞化辞]
ひどい奴

1855 nep eyashtomap tapne
ネプ エヤットマブ タブネ
何の・もの / で・自分を怖れる・[名詞化辞]
辞] / これ・のように
何かで恥ずかしい者

1856 ainu ne wa
アイヌ ネ ワ
人間 / [繫詞] / ~して
人間であって

1856 ochiutushtekkap
オチウトツシテツカブ
性交・ものに憑かされる・(他動詞形成)・[名詞化辞]
みだらな心に取り憑かれた者

1857 kinintushtekkap hene
キニントツシテツカブ ヘネ
性交・ものに憑かされる・(他動詞形成)・[名詞化辞]
辞] / ~でも
いたずら心に取り憑かれた者でも

1857 ne rokbe kusu
ネ ロクベ クス
[繫詞] / ~した (完了)・[名詞化辞]
辞] / [原因入理由]
あったから

1858 inne utara
インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

1858 teksama ta
テクサマ タ
手・のそばへ傍ら / [空間的位置]
のすぐそばで

1858 somo yashtomano
ソモ ヤットマノ
[否定辞] / 恥ずかしい・(副詞形成)
恥ずかしくもなく

1859 katkoro hawe
カクコロ ハウエ
あり方・を持つ / (~と言った) こと
振る舞うこと

1859 ene okaii
エネ オカイイ
このように / ある八いる・[名詞化辞]
このようであった

1859 tambe ne yai
タムベ ネ ヤイ
この・もの / [繫詞] / ~か ※yai は ya の誤記
のであろうか

1860 sonno Haitap
ソンノ ハイタブ
本当に / 知恵が足りない・[名詞化辞]
ほんとうに知恵が足りない者

1860 nitne kamui nei
ニツネ カムイ ネイ
悪い / 神 / [繫詞]・[名詞化辞]
魔神であること

1861 an-eraman
アン・エラマン
私は・について・心・ある
が私にはわかり

1861 "Chobarata
「チョバラタ
いゝ気味だ
「まあいゝ気味だ

1861 aramoisam un
アラモイサム ウン
反対側の・手・の側 / [連用句形成]
向こう側の浜に

1862 wen sunke koro
ウェン スンケ コロ
程度がひどい / うそをつく / ~しながら
ひどい嘘をつきながら

1862 rayaikeko
ラヤイケコ
穏やかである・[反語的副詞形成]
尋常ではなく

1862 oman humi okai
オマン フミ オカイ
行く / ~ (の) 感じ / ~である
行ったようであり

1863 eebakushbe
エエバクシベ
次・~につく八生える・[名詞化辞]
次に起こること

1863 nukara yakka
ヌカラ ヤッカ
~を見る / ~すると・も
を見ても

1864 somo yashtomap
ソモ ヤットマブ
[否定辞] / 恥ずかしい・[名詞化辞]
恥ずかしいものでは

1864 he okai." ari
ヘ オカイ。アリ
~か / ~ですか / ~と
ないだろうかと」と

1864 shine ikinne
シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繫詞]
いつせいに

1865 a-euminare
ア・エウミナレ
私たちは・について・互い・笑う・させる
それで私たちは笑わせられ

1865 "Tane tane
「タネ タネ
今 / 今
「今にも

1865 rametok utara
ラメトク ウタラ
心・の先端 / ~たち
勇者たちが

1866 hekomba wa
ヘコムバ ワ
頭・を折り曲げる / ~して
戻って

1866 araki ita sui
アラキ イタ スイ
来る / とき・[時間的位置] / また
来たときにまた

1866 ainu orushbe
アイヌ オルシベ
人間 / の所・についている・もの
人間の話

1867 a-nu kusune." ari
ア・ヌ クスネ。アリ
私は・~を開く / [目的・原因入理由]・[繫詞] / ~と
を私は聞きましょう。」と

1867 itak-an kane
イタク・アン カネ
言う・私は / ~して
私は言つて

1867 untere-amba.
ウンテレ・アムバ
人・を待つ・私は・(複数)
私は待っていた。

1868 Semohonrui
セモホンルイ
(否定)・時間が長い・激しい
ややしばらく

1868 shirantek ko
シランテク コ
間・あるちよつと~する / ~すると
そうしている

1868 aramoisam

アラモイサム
 反対側の・手・の側
 向こう側の浜に

1869 bushkosanu

ブコサヌ
 はじける・急に～する人となる
 破裂したような音が響き

1869 irushka kamui

イルシカ カムイ
 ものごと・を腹立たしく思う / 神
 腹を立てた神が

1869 humebusu

フメブス
 音・その頭・を出す
 大きい音を立て

1870 toop inki moshiri

トオブ インキ モシリ
 ほらあすに・(擬音)・(語末子音) / どの / 静かな・地
 はるか遠いどこかの国

1870 moshiri tapkashi

モシリ タプカシ
 静かな・地 / 上
 国の上

1870 kohumterekere

コフムテレケレ
 に向かって・音・跳ねる・させる
 に音を立てて跳び

1871 oman hum konna

オマン フム コンナ
 行く / 音 / [韻律調整]
 行く音が

1871 keurototke

ケウロトツケ
 (擬音の語根)・(たて続けにくり返されること
 を表す接尾辞)・(自動詞形成)
 ゴーゴーと鳴り響き

1872 hum tuyoroke

フム トゥヨロケ
 音 / 内部
 音の内部

1872 a-kouwante wa

ア・コウワンテ ワ
 私は・と一緒に・を調べる / ～して
 を私はよく見て調べて

1872 inu-an ike

イヌ・アン イケ
 もの・を聞く・私は / ～したが
 私は聞いたが

1873 kamui a-wenkoshmachi

カムイ ア・ウェンコシマチ
 神 / 私の・悪い・(?)・女
 神の私の悪い嫁

1874 hum tuyoroke

フム トゥヨロケ
 音 / 内部
 の音の内部

1874 nei katu

ネイ カトゥ
 その / 恰好八有様
 その様子

1874 an-eraman

アン・エラマン
 私は・について・心・ある
 が私にはわかり

1875 ponno shiran chiki

ボンノ シラン チキ
 小さい八少ない・(副詞形成) / あたり八様子・
 ある / ～したところ
 少しそうしたときに

1875 nea ushike wano

ネア ウシケ ワノ
 である・した / する習慣のある・ところ / か
 ら・(副詞語尾)
 その場所から

1875 uweomanno

ウウェオマンノ
 互い・(挿入音)・と一緒に・行く・(副詞形成)
 次から次と

1876 a-utari utari

ア・ウタリ ウタリ
 私の・同族の人々 / ～たち
 私の同族の人たち

1876 ne kotom ne

ネ コトム ネ
 [繋詞] / ～かのように / [繋詞]
 の者のようで

1876 inne utara

インネ ウタラ
 集合・である / 人々
 多勢の人々の

1877 araki humi

アラキ フミ
 来る / 音
 やって来る音が

1877 keurototke.

ケウロトツケ。
 (擬音の語根)・(たて続けにくり返されること
 を表す接尾辞)・(自動詞形成)
 ゴーゴーと鳴り響いた。

1877 Irukai tomta

イルカイ トムタ
 ちよつとの間 / 中ほど・に
 ちよつとの間に

1878 yakura kuruka

ヤクラ クルカ
 櫓 / 影八姿・の上
 櫓の上

1878 chiorapteba

チオラブ テバ
 [使役中相] される・そこに・を下ろす・(複数)
 に降り

1878 chise sam ka ta

チセ サム カ タ
 家 / そば / 上 / [空間的位置]
 家のすぐそばに

1879 rametok utara

ラメトク ウタラ
 心・の先端 / ～たち
 勇者たちは

1879 utaperariba

ウタペラリバ
 互い・肩・で・をpushえつける・(複数)
 肩を並べ

1879 tumba maikan

トゥムバ マイカン
 鏝 / 金属性の美しい響き・末
 その太刀の鏝の音が

1880 tununitaraba

トゥヌニタラバ
 (擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 美しく鳴り渡り

1880 shiaworaiba

シアウォライバ
 自分・家の中・そこに・を行かせる八来させる
 入って来て

1880 rametok utara

ラメトク ウタラ
 心・の先端 / ～たち
 勇者たちは

1881 shine ikinne

シネ イキンネ
 一つの / まとまり・[繋詞]
 いっせいに

1881 nubetne iboro

ヌベツネ イボロ
 喜ぶ / 顔つき
 喜びの顔色

1881 eibottumu

エイボツトム
 で・顔つき・色
 でその顔色が

1882 shinnai kane

シンナイ カネ
 違う・(挿入音) / ～して
 違つて

1882 okaiba

オカイバ
 [接続助詞の後に置かれる]・(複数)
 いる

1882 chikuso kuruka

チクソ クルカ

[中相] される・を飲む座 / 影八姿・の上
酒宴の座の上

1882 rapkosamba

ラブ コサムバ

(擬態の語根)・急に~する八となる
はたと沈黙し

1883 inne utara

インネ ウタラ

集合・である / 人々
多勢の人々

1883 okkayo otta

オツカヨ オツタ

男 / の所・[空間的位置]
男の中に

1883 mat ainu utara hene

マツ アイヌ ウタラ ヘネ

女 / 人間 / ~たち / ~でも
人間の女たちでも

P.66 1884 shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繋詞]
いっせいに

1884 sonno ainu orushbe

ソンノ アイヌ オルシベ

本当に / 人間 / の所・についての・もの
ほんとうに人間の話

1885 nu rusuibap

ヌ ルスイバ

~を開く / したい・(複数)・[名詞化辞]
を聞きたい者

1885 konep ne kusu

コネブ ネ クス

いったい何 / [繋詞] / [原因/理由]
であったから

1885 sonno hese buira

ソンノ ヘセ ブイラ

本当に / (擬音の語根)・と言う / 渦潮
ほんとうに息をする孔

1886 yaikoseshkeba

ヤイコセシケバ

自分・に・をふさぐ・(複数)
をまるで自ら塞ぐ

1886 semkorachino

セムコラチノ

~のように・(副詞形成)
ように

1887 okai wa

オカイ ワ

ある八いる / ~して
いて

1887 ikokane okai.

イコカネ オカイ。

人八もの・を開き入れる / ある八いる
※ikokane は ikokanu の誤記
じっと聞いている。

1887 Orowano

オロワノ

それから・(副詞形成)
それから

1887 inne rametok utara

インネ ラメトク ウタラ

集合・である / 心・の先端 / ~たち
大勢の勇者たち

1888 itakba hawe

イタクバ ハウエ

話す・(複数) / 声
の話す声は

1888 ene okaii.

エネ オカイイ。

このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

1888 "Aramoisam ta

「アラモイサム タ

反対側の・手・の側 / [空間的位置]
「向こう側の浜に

1889 i-kuira-an wa

イ・クイラ・アン ワ

人・に忍んで行く・私は / ~して
私は忍び足をして

1889 baye-an wa

バイエ・アン ワ

行く・私は / ~して
私は行って

1890 inkar-an ko

インカラ・アン コ

もの・を見る・私は / ~すると
私は見てみると

1890 sonnokaun

ソンノカウン

本当に・も・(強調)
ほんとうに

1890 a-hekote

ア・ヘコテ

私は・頭・を~につなぐ
私が連れ添う

1891 kamuineambe

カムイネアムベ

神・[繋詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方が

1891 ye ap neino

イエ アブ ネイノ

~を言う / ~した (完了)・[名詞化辞] / である・(挿入音)・(副詞形成)
言ったように

1891 inne tumi chip

インネ トゥミ チブ

集合・である / 戦争 / 舟
たくさんのいくさの舟が

1892 yap wa okai

ヤブ ワ オカイ

陸・(複数) / ~して / [接助詞の後に置かれる]
上陸しており

1892 betota kuruka

ベトタ クルカ

川・砂 / 影八姿・の上
川の砂州の上

1893 a-koetaiba kane

ア・コエタイバ カネ

人が・に向かって・を引く / ~して
に引き上げられて

1893 boronno okai

ボロンノ オカイ

大きい八多い・(挿入音)・(副詞形成) / ある八いる
たくさんあり

1893 satota ka ta

サトタ カタ

乾いている・砂 / 上 / [空間的位置]
浜の砂州の上で

1894 hembra tek

ヘムバラ テク

急ぐ / ちよつと~する
ちよつと急いで

1894 a-kara kunip

ア・カラ クニブ

人が・~をつくる / ~するべき・もの
造られた物

1894 ne nankora

ネ ナンコラ

[繋詞] / 顔・を持つ・~か
なのだろうか

1895 inne tomakash

インネ トマカシ

集合・である / ござ・飯小屋
たくさんのござでつくった飯小屋が

1895 chishiturubare.

チシトルバレ。

[使役中相] される・伸びる・させる
伸びている。

1896 Iku hawe

イク ハウエ

もの・を飲む / 声
酒を飲む声

1896 ibe-an hawe

イベ・アン ハウエ

食事する・私たちは / 声
私たちが食事をする声が

1896 nei tomakash

ネイ トマカシ
その / ござ・仮小屋
そのござでつくった仮小屋

1897 oshke un

オシケ ウン
～の中 / [連用句形成]
の中で

1897 bebunitara

ベブニタラ
(擬音の語根)・(状態が繰り返していることを表す接尾辞)
にぎわしく

1897 chip onnaike ta

チブ オンナイケ タ
舟 / 内部 / [空間的位置]
舟の内部に

1898 sonnokaun

ソンノカウン
本当に・も・(強調)
ほんとうに

1898 hawash ai neino

ハワシ アイ ネイノ
声・する / ～した (完了)・[名詞化辞] / である・(挿入音)・(副詞形成)
言っていたように

1898 rukani hayokbe

ルカニ ハヨクベ
水銀 / 鎧を着る・[名詞化辞]
水銀の鎧が

1899 boronno

ボロンノ
大きい / 多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

1899 tumi bara op hene

トゥミ バラ オブ ヘネ
戦争 / 幅が広い / 槍 / ～でも
いくさの幅の広い槍でも

1900 ku hene

ク ヘネ
弓 / ～でも
弓でも

1900 rukani ai hene

ルカニ アイ ヘネ
水銀 / 矢 / ～でも
水銀の矢でも

1900 a-ye rok okai

ア・イエ ロク オカイ
人が・～を言う / ～した (完了) / ある / 入る
いづゆる

1901 rukani tekbo ari

ルカニ テクボ アリ
水銀 / 手・(指小辞) / ～と
水銀の手と

1901 a-borosep

ア・ボロセブ
人が・～という言葉で言い表す・[名詞化辞]
叫ばれる物

1901 nei noine

ネイ ノイネ
[繋詞]・[名詞化辞] / ～らしく
であるらしい

1902 okaibe

オカイベ
[繋詞助詞の後に置かれる]・[名詞化辞]
物で

1902 inne chip

インネ チブ
集合・である / 舟
たくさん舟が

1902 eshik wa okai

エシク ワ オカイ
で・いっぱい / ～して / [繋詞助詞の後に置かれる]
いっぱいであり

1902 aep haru hene

アエブ ハル ヘネ
人・を食べる・もの / 食料 / ～でも
食べ物の食料でも

1903 boro ikiri

ボロ イキリ
大きい / 列
その大きい列が

1903 o wa okai.

オワ オカイ。
～にある / ～して / [繋詞助詞の後に置かれる]
入っていた。

1903 Orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

1904 kotan oshmak ta

コタン オシマク タ
村 / の後ろ・の奥 / [空間的位置]
村の後ろに

1904 an boro to orun

アン ボロ ト オルン
ある / 入る / 大きい / 沼 / 所・[連用句形成]
ある大きい沼に

1904 a-ruraba

ア・ルラバ
私たちは・を運ぶ・(複数)
それらを私たちは運び

1905 rukani wen ura mawe

ルカニ ウェン ウラ マウエ
水銀 / 程度がひどい / におい / 風 ※ura は
hura の誤記
水銀のひどい臭いの風で

1905 sonno tane tane

ソンノ タネ タネ
本当に / 今 / 今
ほんとうに今にも

1906 an-ekotba anke

アン・エコツバ アンケ
私たちは・で死ぬ・(複数) / 今にも～しそうに
今にも私たちは死にそうに

1906 humash koroka

フマシ コロカ
音・立つ (=する) / けれども
感じがしたけれども

1906 ukoorusutke-amba

ウコオルスツケ・アマバ
一緒に・励ます・私たちは・(複数)
私たちは励まし合い

1907 arikiki-amba hine

アリキキ・アマバ ヒネ
完全に・ものごとをする・(重複)・私たちは・(複数)
 / ～して
私たちはがんばって

1907 obittano

オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

1908 boro to noshke

ボロ ト ノシケ
大きい / 沼 / 真ん中
大きい沼の真ん中

1908 a-orentekara

ア・オレントカラ
私たちは・そこに・を沈める・(他動詞形成)
に私たちは沈め

1908 usa kanchi hene

ウサ カンチ ヘネ
いろいろ / 梶 / ～でも
いろいろ梶でも

1909 ashnap hene

アシナブ ヘネ
權 / ～でも
權でも

1909 arobittano

アロビツタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

1910 asam sak

アサムサク
底 / ～がない
底なしの

1910 boro to asam

ボロ ト アサム
大きい / 沼 / 底
大きい沼の底

1910 a-orentekara

ア・オレンテカラ

私たちは・そこに・を沈める・(他動詞形成)
に私たちは沈め**1911 okereba**

オケレバ

し終わる・(複数)
終え**1911 an-eramushinne.**

アン・エラムシンネ。

私たちは・で・その心・地面・である
それで私たちは安心した。**1911 Tap orowano**

タブ オロワノ

この八そのとき / それから・(副詞形成)
それから**1912 inne kash**

インネ カシ

集合・である / 仮小屋
たくさんの仮小屋**1912 bishno**

ビシノ

一つ一つ・(副詞形成)
ごとに**1912 awohotanu-amba wa**

アウオホタヌ・アムバワ

家の中・そこに・見舞う・私たちは・(複数) / ~して
私たちは様子を窺って**P.67 1913 inkar-an ko**

インカラ・アン コ

もの・を見る・私たちは / ~すると
私たちは見てみると**1913 i-yainumare**

イ・ヤイヌマレ

私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに**1913 ne kotan korobap**

ネ コタン コロバプ

どの八何の / 村 / を持つ・(複数)・[名詞化辞]
どこの村の者**1914 ne moshiri koroba kumip**

ネ モシリ コロバクニプ

どの八何の / 静かな・地 / ~を持つ・(複数) / ~するべき・もの
どこの国の者**1914 rametok batek**

ラメトク バテク

心・の先端 / ~ばかり
勇者ばかり**1915 utarapa batek**

ウタラパ バテク

人々・頭 / ~ばかり
首領ばかり**1915 utaperari**

ウタペラリ

互い・肩・で・を押さえつける
肩を並べ**1915 mat ainu**

マツ アイヌ

女 / 人間
人間の女**1915 anakne**

アナクネ

ある・すれば
は**1916 shinen ka isam**

シネン カ イサム

一つの人 / ~も…しない / [否定動詞] いない
一人もいない**1916 okkayo utara batek**

オウカヨ ウタラ バテク

男 / ~たち / ~ばかり
男たちばかり**1916 okai**

オカイ

ある八いる
いて**1917 iku wa**

イク ワ

もの・を飲む / ~して
酒を飲んで**1917 uhautaroiseba.**

ウハウタロイセバ。

互い・声・(強調)・(擬音の語根)・と言う・(複数)
声が湧騒がしい。**1917 "Kamui katkemat**

「カムイ カツケマツ

神 / あり方・のある・女性
「神の淑女に**1918 shisanonkara kusu**

シサンカラ クス

自分・前の・をよく見る / [目的]
偵察するために**1918 irukai**

イルカイ

ちよつとの間
ちよつとの間**1919 Shinutapka un**

シヌタプカ ウン

シヌタプカ / [連体句形成]
シヌタプカに**1919 oman." ari**

オマン。アリ

行く / ~と
行きなさい。」と**1919 itak awa**

イタク アワ

言う / ~したところ
言ったところ**1919 sone ramma kahe**

ソネ ランマ カヘ

本当・に / いつも / [意外] ※kahe は kane の意記
ほんとうにいつもいつも**1920 hoshibi moire ruwe**

ホシビ モイレ ルウェ

その尻・(?) / 遅い / こと八さま
戻るのが遅いこと**1920 ponno a-oyamokte**

ボンノ ア・オヤモクテ

小さい八少ない・(副詞形成) / 私は・~を不思議に思う
を少し私は不思議に思い**1921 Tomisambechi**

トミサムベチ

トミサムベチ
トミサムベチ**1921 a-kotumisanke**

ア・コトゥミサンケ

私は・に対して・戦争・を出す
に私はいくさを仕掛け**1922 arashitteke**

アラシツテケ

全く・(?)
まったく根も葉もなく**1922 a-isamka**

ア・イサムカ

私は・なくなる・させる
そこを私は無くし**1922 okese ta**

オケセ タ

その尻・の末端 / [時間的位置]
最後に**1922 Shinutapka**

シヌタプカ

シヌタプカ
シヌタプカ**1923 easuruash**

エアスルアシ

について・うわさ・立つ
の名の知れた**1923 kamui ikoro**

カムイ イコロ

神 / 宝物
神の宝物**1923 iyoibe**

イヨイベ

もの・(挿入音)・に~を入れる・(挿入音)・もの
容器を

1923 arobittano

アロビツタノ
 全く・全部・(副詞形成)
 みなことごとく

1924 rebunkuru moshiri

レブンクル モシリ
 沖・の・人 / 静かな・地
 沖の人の島

1924 a-orura wa

ア・オルラ ワ
 私は・そこに・を運ぶ / ～して
 に私を運んで

1925 Besorun chashi

ベソルン チャシ
 ベソルン / [中相] される・を立てる・ところ
 ベソルンの城

1925 a-omokonno

ア・オモコンノ
 私は・そこに・静けさ・を持つ・よく～する
 で私はぐっすりと眠り

1925 nei korachi

ネイ コラチ
 その / ～のように
 それとともに

1926 "A-epirika kusune na

「ア・エピリカ クスネ ナ
 私たちは・それで・よくなる / [目的・原因入
 理由]・[繋詞] / [要求]
 「それで私たちは幸せになるつもりなのです

1926 arikiki wa

アリキキ ワ
 完全に・ものごとをする・(重複) / ～して
 がんばって

1926 i-kore kunak

イ・コレ クナク
 私に・～に…を与える / [名詞化引用]
 くれるよう

1927 ramuba yan." ari

ラムバヤン。」 アリ
 心・(他動詞形成)・(複数) / [命令] / ～と
 頼みます。」と

1927 kamui katkemat

カムイ カツケマツ
 神 / あり方・のある・女性
 神の淑女

1928 ikoorusutke hawe

イコオルスツケ ハウェ
 人・に対して・励ます / (～と言った) こと
 に命じたこと

1928 okai rok awa

オカイ ロク アワ
 ～である / ～した (完了) / ～したところ
 であったのに

1929 hemanta ne kusu

ヘマンタ ネ クス
 何 / [繋詞] / [原因入理由]
 何ということ

1929 ek moire

エク モイレ
 来る / 遅い
 遅くやって来た

1929 ruwe an.

ルウェ アン。
 こと八さま / ～である
 ことなのです。

1930 "Hetak ta usa

「ヘタク タ ウサ
 さあ / ここに / いろいろ
 「さあさあ早く

1930 nei tumi

ネイ トゥミ
 その / 戦争
 私がそのいくさ

1930 a-ki okese ta

ア・キ オクセ タ
 私は・～をする / その尻・の末端 / [時間的位置]
 をした最後に

1931 Ponyaumba

ポニヤウムベ
 ポニヤウムベ
 ポニヤウムベ

1931 easuruash hawe

エアスルアシ ハウェ
 について・うわさ・たつ / (～と言った) こと
 の名が知り渡ったこと

1931 i-ramkurusere

イ・ラムクルセレ
 私を・驚く・させる
 に私をびっくりし

1932 i-ramtoinere

イ・ラムトイネレ
 私を・驚く・させる
 そのことに私は驚いた

1932 hawe okai

ハウェ オカイ
 (～と言った) こと / ～ですか
 ことなのだろうか

1932 "Nei chashi

『ネイ チャシ
 その / [中相] される・を立てる・ところ
 『件の城

1933 a-nukan rusui."

ア・ヌカン ルスイ。』
 私たちは・～を見る / ～したい
 を私たちは見たい。』

1933 arino kane

アリノ カネ
 その通りに / [意外]
 その通りに

1933 nimaraha haweokai

ニマラハ ハウェオカイ
 半数 / 言う
 半数が言い

1934 nimaraha ne ko

ニマラハ ネ コ
 半数 / [繋詞] / ～すると
 半数であるならば

1934 hemanta shino

ヘマンタ シノ
 何 / 本当である・(副詞形成)
 何かほんとうに

1935 oikkeu ne

オイツケウ ネ
 そこから・原因 / ～として
 それを理由として

1935 kamui katkemat

カムイ カツケマツ
 神 / あり方・のある・女性
 神の淑女に

1935 tumunchi

トゥムンチ
 戦争
 いくさ

1936 shikarakare shiri

シカラカレ シリ
 の準備をする・させる / ～する八している様子
 の準備をさせたこと

1936 ene okai taan." ari

エネ オカイ タアン。」 アリ
 このように / ある八いる / [強調]・～ですか / ～と
 このようであったのだろうか。」と

1937 hawokai chiki

ハウオカイ チキ
 言う / ～したら
 言ったら

1937 "Nekon ne yakka

「ネコン ネ ヤツカ
 どのように / [繋詞] / ～すると・も
 「どうであつても

1938 yaikota

ヤイコタ
 ひとりでは
 ひとりでは

1938 hokuhu kasuno

ホクフ カスノ
 夫 / を後ぐ・(副詞形成)
 夫にも増して

1938 Ponyaumba

ボンヤウムベ
ボンヤウムペ
ボンヤウムペは

1939 shiretok hene

シレトク ヘネ
様子・の先端 / ～でも
容貌でも

1939 rametok nei

ラメトク ネイ
心・の先端 / [繋詞]・[名詞化辞]
勇者であることでも

1939 eikaun yakka

エイカウン ヤツカ
その頭・人・の上・にある / ～すると・も
優っているけれど

1940 Ponyaumba

ボンヤウムベ
ボンヤウムペ
ボンヤウムベ

1940 orowa

オロワ
所・～から
から

1940 a-emaka wa kusu

ア・エマカ ワ クス
人が・～を嫌う / [熟語・慣用句] / [熟語]
嫌われていたから

1941 Ponyaumba

ボンヤウムベ
ボンヤウムペ
ボンヤウムペ

1941 ramushitnere wa

ラムシツネレ ワ
心・苦しむ・させる / ～して
をひどく苦しめて

P.68 1942 koimontasai

コイモンタサイ
に対して・人・手・と交換する・[名詞化辞]
彼に仕返しをすること

1942 nei noine

ネイ ノイネ
[繋詞]・[名詞化辞] / ～らしく
であるように

1942 iramu." ari hemem

イラム。」アリ ヘMEM
もの・を思う / ～と / ～も・(重複)
思う。」とも

1943 utashba utashba

ウタシバ ウタシバ
互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数) / 互
い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)
代わる代わる

1943 ukoihoshki

ウコイホシキ
一緒に・もの・に酔う
一緒に酔っ

1943 bashte wa

バシテ ワ
～に気がつく / ～して
払って

1944 haweo koro

ハウエオ コロ
言う / ～しながら ※haweo は haweokai の誤記
言いながら

1944 soyumba

ソユムバ
外・へ行く
外に出て行き

1944 kuroma to ta

クロマ トタ
影八姿・にある / 日 / [時間的位置]
暗い夜中に

1944 a-obittano

ア・オビツタノ
私たちは・皆・(副詞形成)
私たちはみんな

1945 nuinak-amba.

ヌイナク・アムバ。
隠れる・私たちは・(複数)
私たちは隠れた。

1945 Chip otta

チブ オツタ
舟 / の所・[空間的位置]
舟に

1945 baye wa

バイエ ワ
行く / ～して
行って

1946 inkan rok wa

インカン ロク ワ
もの・を見る / ～した (完了) / ～して
見ると

1946 chip obitta

チブ オビツタ
舟 / 全部
舟が全部

1946 mom noine

モム ノイネ
流れる / ～らしく
流れてしまったらしく

1946 oha kochi okai

オハ コチ オカイ
からっぽであるへになる / 跡 / あるへいる
空っぽの跡があり

1947 uhomatbare wa

ウホマツバレ ワ
互い・驚く・させる / ～して
一緒に驚いて

1947 sonno uhautaroiseba

ソンノ ウハウタロイセバ
本当に / 互い・声・(強調)・(擬音の語根)・と
言う・(複数)
ほんとうに声が騒がしい

1948 hetobo

ヘトボ
頭・を回す
逆戻りして

1948 araki wa

アラキ ワ
来る / ～して
来て

1948 rupne tatushbe

ルプネ タトゥッベ
氷・のようである / 樺皮・がそれについている・もの
大きい松明

1948 kara wa

カラ ワ
～をつくる / ～して
をつくって

1948 inkaraba aa

インカラバ アア
もの・を見る・(複数) / ああ [日本語]
見て ああ

1949 "Taa taa

「タア タア
ここに / ここに
「ほらここで

1949 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

1949 ruye kochi

ルイエ コチ
足跡 / ～のように ※kochi は korachi の誤記
の足跡のように

1950 boronno

ボロンノ
大きいへ多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

1950 chiutasare

チウタサレ
[使役中相] される・交叉する・させる
交叉している

1950 okake okai

オカケ オカイ
跡 / あるへいる
跡があり

1950 chip oro oba

チブ オロ オバ
舟 / 所 / ~に位置する
舟にあった

1951 tumunchi otta

トゥムンチ オツタ
戦争 / の所・[空間的位置]
いくさで

1951 a-eiwankebap hene

ア・エイワンケバフ ヘネ
私たちは・を使う・(複数)・[名詞化辞] / ~でも
私たちが使う物でも

1952 aep hene

アエフ ヘネ
人・を食べる・もの / ~でも
食べ物でも

1952 arobittano

アロビツタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

1952 a-i-kouina

ア・イ・コウイナ
人が・私たちがを・に・を取る
私たちがから奪い取り

1952 okere ruwe nei

オケレルウエ ネイ
~し終わる / こと八さま / [繋詞]・[名詞化辞]
終わったことであること

1953 an-eraman.

アン・エラマン。
私たちは・について・心・ある
が私たちにわかった。

1953 Hushkotoi wano

フシコトイ ワノ
古い・ずっと / から・(副詞語尾)
久しいあいだ

1954 seremak kashi

セレマク カシ
背後 / 上
背後の上

1954 kamui ambap

カムイ アムバフ
神 / ~を手を持つ・[名詞化辞]
神を持つ者

1954 Ponyaumbe

ポニヤウムベ
ポニヤウムベ
ポニヤウムベ

1955 ne yak

ネ ヤク
[繋詞] / [名詞化引用]
と

1955 a-yebap ne

ア・イエバフ ネ
人が・を言う・(複数)・[名詞化辞] / [繋詞]
呼ぶ者であり

1955 nekon ne yakka

ネコン ネ ヤツカ
どのように / [繋詞] / ~すると・も
どうであつても

1955 kamui katkemat

カムイ カツケマツ
神 / あり方・のある・女性
神の淑女

1956 tumi ikkewe ta koro

トゥミ イツケウェ タ コロ
戦争 / 理由 / [空間的位置] / ~を持つ
をいくさの理由に持ち

1956 ewen ruwe

エウエン ルウエ
で・悪い / こと八さま
それで悪くなったこと

1957 somo ne ya

ソモ ネ ヤ
[否定辞] / [繋詞] / ~か
そうでないのか

1957 sonno tapne kane

ソンノ タフネ カネ
本当に / これ・のように / [意外]
ほんとうにこのようにして

1957 orosaureko

オロサウレコ
全く・軽い・[反語的副詞形成]
とんでもなく

1958 boronno

ボロンノ
大きい・多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

1958 usa okaibe

ウサ オカイベ
いろいろ / ある八いる・[名詞化辞]
いろいろなもの

1958 a-rura wa isam ko

ア・ルラ ワ イサム コ
私たちは・~を運ぶ / ~して / [否定動詞] い
ない / ~すると
を私たちが運んでしまったのに

1959 koannotaine kane.

コアンノタイネ カネ。
に対して・全く・気がつかない / ~して
それにまったく気がつかない。

1959 Tane nani

タネ ナニ
今 / すぐに
今すぐに

1959 kira-amba kushne

キラ・アムバ クシネ
逃げる・私たちは・(複数) / [目的・原因八理
由]・[繋詞]
私たちは逃げましょう

1960 a-neike shiko

ア・ネイケ シコ
私たちの・どこに / 目・がつく
私たちはどういう生まれであり

1960 a-neike baro wa

ア・ネイケ バロ ワ
私たちの・どこに / 口・がつく / ~して
私たちはどういう育ちであつて

1961 Ponyaumbe

ポニヤウムベ
ポニヤウムベ
ポニヤウムベ

1961 utaroroke

ウタラロロケ
~たち
たち

1961 a-kotumisankep an

ア・コトゥミサンケフ アン
私たちは・に対して・戦争・を出す・[名詞化辞]
 / ~ですか
に私たちがいくさを仕掛けたものだろうか

1962 usa kamui katkemat hene

ウサ カムイ カツケマツ ヘネ
いろいろ / 神 / あり方・のある・女性 / ~でも
いろいろ神の淑女にも

1963 a-koyashtoma." ari

ア・コヤシトマ。」アリ
私たちは・に対して・恥ずかしい / ~と
私たちがは恥づかしい。」と

1963 ukohaukan-

ウコハウカン
一緒に・声・末
一緒に騒がしい声

1963 roiseba koro

ロイセバ コロ
(擬音・擬態の語根)・と言う・(複数) / ~しながら
を上げながら

1964 toop uoshioishi

トオブ ウオシオシ
ほらあすこに・(強調)・(語末子音) / 互い・そ
の後に・(重複)
はるか遠く後から続き

1964 oserehum sakno

オセレフム サクノ
その尻・(擬音の語根)・音 / がたない・(副詞形成)
こつそりと

1964 kamui nish ka

カムイ ニシ カ
神 / 雲 / 上
天空上

1965 kohobumba wa

コホブムバワ
 に対して・立ち上がる / ～して
 に昇って行って

1965 ine hunak un

イネ フナク ウン
 どちら / どこ / [連用句形成]
 どこやらに

1965 kiraba wa isam.

キラバワ イサム
 逃げる・(複数) / ～して / [否定動詞] いない
 逃げてしまった。

1966 Okake ta

オカケ タ
 後 / [時間的位置]
 その後で

1966 imne kash utara

インネ カシ ウタラ
 集合・である / 仮小屋 / 人々
 大勢の仮小屋の人たち

1967 a-nuyeotkeba

ア・ヌイエオツケバ
 私たちは・を彫る・を突く・(複数)
 私たちが彫り抜いた

1967 tomakash

トマカシ
 ござ・仮小屋
 ござでつくった仮小屋

1967 ne kusu

ネ クス
 [繋詞] / [原因/理由]
 であるから

1967 irukai tomta

イルカイ トムタ
 ちよつとの間 / 中ほど・に
 ちよつとの間に

1968 barabarase

バラバラセ
 (擬態の語根)・(重複)・と言う
 激しく燃え上がり

1968 uhui basuhu

ウフイ バスフ
 燃える / 燃えかす
 燃えた燃えかす

1968 rera batbatu wa isam.

レラ バツバトゥ ワ イサム
 風 / を飛散させる・(重複) / ～して / [否定動詞] いない ※batbatu は batubatu の誤記
 を風が飛び散らせてしまった。

1969 A-obitta

ア・オビツタ
 私の・皆
 私は何から何まで

1969 kabat toibu

カバツ トイブ
 薄い / 土・倉
 薄いちよつとばかりの土

1970 a-shikakushte

ア・シカクシテ
 私は・自分・の上・を通る・させる
 を私は自身の上に被せ

1970 koeramno

コエラムノ
 と・一緒に
 それと一緒に

1970 ene a-ramubai

エネ ア・ラムバイ
 そのように / 私は・心・(他動詞形成)・
 (複数)・[名詞化辞]
 そのように私が思っていたこと

P.69 1971 korachino

コラチノ
 ～のように・(副詞形成)
 のように

1971 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ
 神 / 私の・(?)・女
 神の私の嫁

1971 ek humash

エク フマシ
 来る / 音・立つ (=する)
 のやってくる音が聞こえ

1972 Shinutapka

シヌタプカ
 シヌタプカ
 シヌタプカが

1972 bushkosanu

ブシコサヌ
 はじける・急に～する人となる
 破裂したような音が響き

1972 kunne ita

クンネ イタ
 影・である / とき・[時間的位置]
 暗いときに

1973 ouse a-shikihi batek

オウセ ア・シキヒ バテク
 ただ / 私の・目 / ～ばかり
 ただ私の目ばかり

1973 a-baroho batek

ア・バロホ バテク
 私の・口 / ～ばかり
 私の口ばかりが

1973 etuk kane

エトゥク カネ
 その頭・突き出る / ～して
 突き出て

1974 inkar-an ko

インカラ・アン コ
 もの・を見る・私は / ～すると
 私は見てみると

1974 tap ikoehaukeno

タプ イコエハウケノ
 たった今 / もの・に・で・穏やかである・(副詞形成)
 たった今静まりかえって

1974 horaochiuba

ホラオチウバ
 その尻・下・に・に刺さる
 降りて来て

1975 chiashtushtekka

チアットゥシテツカ
 [使役中相] される・立つ・ものに憑かれる・(他動詞形成)
 茫然と立ちつくし

1975 chiashrubushka.

チアシルブシカ。
 [使役中相] される・立つ・凍る・(他動詞形成)
 凍りついたように立ちつくしている。

1976 Shino sonno

シノ ソンノ
 本当である・(副詞形成) / 本当に
 ほんとうにほんとうに

1976 homatu ruibe

ホマトゥ ルイベ
 驚く / 激しい・[名詞化辞]
 ひどく驚いた者

1976 konep ne kusu

コネプ ネ クス
 いったい何 / [繋詞] / [原因/理由]
 であったから

1977 ekeshne

エケシネ
 その頭・(?)・土地/あたり・である人になる
 あちこち

1977 chihosarire

チホサリレ
 [使役中相] される・尻・(?)・させる
 振り向いている

1977 chip boro sereke

チブ ボロ セレケ
 舟 / 大きい / 一部・の所
 舟の大部分は

1978 mom wa isam

モム ワ イサム
 流れる / ～して / [否定動詞] いない
 流れてしまい

1978 ponno oyakak ta

ボンノ オヤカク タ
 小さい/少ない・(副詞形成) / 他の所・(重複)
 / [空間的位置]
 少しあちこちに

1978 okai ike
オカイ イケ
ある八いる / 〜したが
あったが

1979 aroha kachi ka
アロハ カチ カ
全く・からっぽである八になる / 梶 / 〜も…し
ない ※kachi は kanchi の誤記
まったく空で梶も

1979 ashnap ka
アシナブ カ
權 / 〜も…しない
權も

1979 sakno okai
サクノ オカイ
がない・(副詞形成) / ある八いる
ない

1980 chup nubek sam ta
チュブ ヌベク サム タ
月/太陽 / 光輝 / そば / [空間的位置]
太陽の光のそばで

1980 nan kurukashi
ナン クルカシ
顔 / 上
顔のおもては

1980 woroma kombu
ウオロマ コムブ
水の中・〜にある / 昆布
水にうるけた昆布

1981 shikobayara
シコバヤラ
自分・を〜と間違える・させる
さながらであり

1981 okkeu ka wa
オツケウ カ ワ
えり首・骨格 / 上 / 〜から
襟首の上から

1981 chininarabare
チニナラバレ
[使役中相] される・消える・行く・させる
消え失せるようにうつむき

1982 hotturu ka ta
ホツウル カ タ
額 / 上 / [空間的位置]
額の上が

1982 kotususatki
コトウスサツキ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音重複)・
(自動詞形成)
ぶるぶる震えて

1983 koro okai.
コロ オカイ。
〜しながら / [接納助詞の後に置かれる]
いる。

1983 Ohonno kane
オホンノ カネ
時間が長い・(副詞形成) / [意外]
長い間

1983 yaikotuima-
ヤイコトウイマ
一人で・遠く
一人で

1984 koshiramsuiba wa
コシラムスイバ ワ
に・自分・心・を揺らす / 〜して
考えて

1984 okai rokine
オカイ ロキネ
ある八いる / 以前に〜した・して
そうしていて

1984 tanebo konna
タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

1985 yaishikarumbe
ヤイシカルムベ
自分・思い出す・[名詞化辞]
意識を取り戻した者

1985 korachino
コラチノ
〜のように・(副詞形成)
のように

1985 hetarakosamba
ヘタラコサムバ
頭・を上げる・急に〜する八となる
頭をさっと上げ

1986 tan araka itak
タン アラカ イタク
この / 痛い / 言葉
この荒々しい言葉

1986 irushka itak
イルシカ イタク
ものごと・を腹立たしく思う / 言葉
怒りの言葉

1987 Shinutapka ne
シヒヌタブカ ネ
シヌタブカ / 〜に
シヌタブカ

1987 kohosari
コホサリ
と一緒に・その尻・(?)
の方に振り返り

1987 hebarasere hawe
ヘバラセレ ハウェ
顔・(擬態の語根)・と言う・させる / 声
向かつ腹を立てた声は

1988 ene okaii aa
エネ オカイイ アア
このように / ある八いる・[名詞化辞] / ああ
[日本語]
次のようであった ああ

1988 "Sonno hetapne
「ソンノ ヘタブネ
本当に / いったい〜か・[繫詞]
「ほんとうにまあ

1989 Ponyaumba
ポンヤウムベ
ポンヤウムベ
ポンヤウムベ

1989 toy ainu sani
トヤイヌ サニ
ひどく / 人間 / 出る八出たもの・(所属語尾)
ひどい人間の血統

1989 wen ainu sani
ウェナイヌ サニ
悪い / 人間 / 出る八出たもの・(所属語尾)
悪い人間の血統

1990 oroyachiki
オロヤチキ
そこ・他の・すれば
気がついてみると

1990 chikokantama
チコカントマ
[使役中相] される・をごまかす
私を欺く

1990 newa ne yakka
ネワ ネ ヤツカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / 〜すると・も
にしてもまた

1991 orosaureko
オロサウレコ
全く・軽い・[反語的副詞形成]
とんでもないこと

1991 i-yekarakara hawe
イ・イエカラカラ ハウェ
私に・(挿入音)・人に〜をする / (〜と言った) こと
をされたこと

1992 ne rok okai ko
ネ ロク オカイ コ
[繫詞] / 〜した(完了) / ある八いる / 〜すると
だったのに

1992 sonno ram oshi wano
ソンノ ラム オシ ワノ
本当に / 心 / 〜の後から / から・(副詞語尾)
ほんとうに心の底から

1992 a-noeisokoro
ア・ノエイソコロ
私は・よく・について・ものごと・真実・を持つ
それを私ますっかりほんとうのことだと信じ

1993 oroyachiki

オロヤチキ
そこ・他の・すれば
気がついてみると

1993 arobittano

アロビツタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

1993 utomkot chashi un

ウトムコツ チヤシ ウン
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中相] される・を立てる・ところ / [連体句形成]
建ち並ぶ城の

1994 a-wenhokuhu

ア・ウェンホクフ
私の・悪い・夫
私の悪い夫

1994 toy ainu sani

トヤイヌ サニ
ひどく / 人間 / 出る八出たもの・(所属語尾)
ひどい人間の血統

1995 wen ainu sani hene

ウェン アイヌ サニ ヘネ
悪い / 人間 / 出る八出たもの・(所属語尾) / ～でも
悪い人間の血統でも

1995 inne utat turanno

インネ ウタツ トウランノ
集合・である / 仲間 / を同伴する・(挿入音)・
(副詞形成)
大勢の仲間と一緒に

1996 arukosaikaraba wa

アルコサイカラバ ワ
全く・一緒に・巻いたもの・をつくる・(複数) / ～して
すっかり頼りにして

1996 tap korachi

タブ コラチ
このように / ～のように
このように

1996 a-nishuk

ア・ニシュク
私は・～を頼む
夫に私は頼む

1997 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々を

1997 hunak un

フナク ウン
どこ / [連用句形成]
どこかに

1997 bayere wa

バイエレ ワ
行く・させる / ～して
行かせて

1997 isam ruwe

イサム ルウェ
[否定動詞] いない / こと八さま
しまったこと

1998 taokai

タオカイ
[強調]・～ですか
なのだろうか

1998 tumi otta

トゥミ オツタ
戦争 / の所・[空間的位置]
いくさの中で

1998 a-iwankep hene

ア・イワンケプ ヘネ
私は・～を使用する・[名詞化辞] / ～でも
私が使った物も

1999 neoro

ネオロ
何の・所
どこに

1999 oba ruwe

オバルウェ
～にある / こと八さま
あること

1999 taokai aa

タオカイ アア
[強調]・～ですか / ああ [日本語]
だろうか ああ

1999 oyoyobota

オヨヨボタ
まあ忌々しい
まあ忌々しい

P.70 2000 oyoyobota

オヨヨボタ
まあ忌々しい
まあ忌々しい

2000 tapne kane

タブネ カネ
これ・のように / [意外]
このようにして

2000 ukokatkoru shiri okai

ウコカツコロ シリ オカイ
一緒に・あり方・を持つ / ～する八して
いる様子 / ～ですか
一緒に振る舞うことであろうか

2001 hoiyop utara eun

ホイヨブ ウタラ エウン
その尻・もの・に～を入れる・[名詞化辞]
 / ～たち / ～に向かって
悪事をする者たちに対して

2001 shinen a-ne wa

シネン ア・ネ ワ
一つの・人 / 私は・[繫詞] / ～して
ひとり身で私はあって

2002 imontasa-an eaikap

イモンタサ・アン エアイカブ
人・仕返する・私は / [否定動詞] について・
できない
私は仕返しできない

2002 nekona shino

ネコナ シノ
どのように / 本当である・(副詞形成)
どれほどほんとうに

2003 iki-an chiki

イキ・アン チキ
ものごと・をする・私は / ～したら
私が仕返してきたら

2003 an-ehese kunip

アン・エヘセ クニブ
私は・のことで・息をする / ～するべき・もの
それで私は安心するもの

2003 ne nankora.

ネ ナンコラ。
[繫詞] / 顔・を持つ・～か
なのだろうか

2004 Neita bakno

ネイタ ノクノ
何の・所・[空間的位置] / まで八ほど・(副詞
形成)
どこまでも

2004 Ponyaumbé

ボンヤウムベ
ボンヤウムベ
ボンヤウムベに

2004 chiyabokashte

チヤボカシテ
[中相動名詞] される・自分・の下・立つ・さ
せる ※chiyabokashte は chiyabokashte の誤記
恥を

2005 i-yekarakara

イ・イエカラカラ
私に・(挿入音)・人に～をする
かかされ

2005 kashikobakta

カシコバクタ
上の方・[空間的位置]
その上にまた

2005 chikokantama

チコカントマ
[使役中相] される・をごまかす
私を欺く

2006 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
[繫詞]・[熟語・慣用語] / [繫詞] / ～すると・も
にしてもまた

2006 senne saureno

センネ サウレノ
[否定辞] / それほどでもない・(副詞形成)
少しばかりではなく

2006 i-yekarakara hawe

イ・イエカラカラ ハウエ

私に・(挿入音)・人に~をする / (〜と言った) こと
欺かされたこと**2007 wambetoine**

ワムベトイネ

十の・もの・土・になる
仕返しは覚悟しておけ**2007 nekona hene**

ネコナ ヘネ

どのように / ~でも
どのようにでも**2007 katkoro kunip**

カツコロ クニブ

あり方・を持つ / ~するべき・もの
振る舞う者**2008 e-ne ap kusu**

エ・ネ アブ クス

あなたは・[繫詞] / ~した(完了)・[名詞化辞]
/ [原因/理由]
であなたはあったから**2008 Kotanraummat**

コタンラウムマツ

コタンラウムマツ

コタンラウムマツは

2009 batek shiretok

バテク シレトク

~ばかり / 様子・の先端
類無き美貌**2009 batek katkemat**

バテク カツケマツ

~ばかり / あり方・のある・女性
類無き淑女**2009 ne wa kusu**

ネ ワ クス

[繫詞] / [熟語・慣用句] / [熟語]
であったから**2010 batek ehokote rusui**

バテク エホコテ ルスイ

~ばかり / あなたは・頭・に~を結びつける / ~したい
コタンラウムマツとだけあなたは結婚したい**2010 shiri ne kusu**

シリ ネ クス

~する/している様子 / [繫詞] / [原因/理由]
ことであったから**2010 chinankapsakka**

チナンカブ サツカ

[使役中相] される・顔・皮・を失わせる
あなたが死に**2011 e-i-yekarakara shiri**

エ・イ・イエカラカラ シリ

あなたは・私に・(挿入音)・人に~をする / ~
する/している様子
ひどい恥をかかせたこと**2011 sonno an-eyayomap**

ソンノ アン・エヤヨマブ

本当に / 私は・で・自分・をかかいつがる
がほんとうに私は悔しい**2012 ruwe ne.**

ルウェ ネ

こと八さま / [繫詞]
のです。**2012 Shino shino**

シノ シノ

本当である・(副詞形成) / 本当である・(副詞形成)
ほんとうにほんとうに**2012 Kotanraummat**

コタンラウムマツ

コタンラウムマツ

コタンラウムマツ

2013 e-hekote wa

エ・ヘコテ ワ

あなたは・頭・に~を結びつける / ~して
とあなたは結婚して**2013 echi-uweomap**

エチ・ウウェオマブ

あなたたちは・互い・(挿入音)・について・を
かかいつがる
あなたたちは愛し合い**2013 echi-uwepirika**

エチ・ウウェピリカ

あなたたちは・互い・(挿入音)・で・よくなる
あなたたちは幸せになる**2014 nankoro ya**

ナンコロ ヤ

顔・を持つ / ~か
だろうか**2014 neita bakno**

ネイタ バクノ

何の・所・[空格的な位置] / まで八ほど・(副詞形成)
どこまで**2014 ne yakka**

ネ ヤツカ

[繫詞] / ~すると・も
も**2015 chirambekamam**

チラムベカマム

[中相動名詞] される・心・辛い
あなたたちに私は**2015 chiramshitnere batek**

チラムシツネレ バテク

[中相動名詞] される・心・苦しむ・させる / ~ばかり
みんな一緒に**2016 uwesamanno**

ウウェサマンノ

互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)
気苦労をさせ**2016 echi-ekarakara-an**

エチ・エカラカラ・アン

あなたたちに・人に~をする・私は
辛い思いばかり**2016 kushki na**

クシキ ナ

まさに~しようとしている / [要求]
させることになるだろう**2017 eraman**

エラマン

について・心・ある
そのことを知り**2017 arino kane**

アリノ カネ

その通りに / [意外]
その通りに**2017 shino wem bara koro**

シノ ウェムバラ コロ

本当である・(副詞形成) / 悪い / ロ / ~を持つ
ほんとうに口汚く悪口を言い**2018 toiko toiko**

トイコ トイコ

ひどく / ひどく
ありつたけ**2018 ishish hau konna**

イシシ ハウ コンナ

腹を立てる / 声 / [韻律調整]
叱咤する声**2018 kari kane**

カリ カネ

回る / ~して
巡って来て**2019 inki moshiri**

インキ モシリ

どの / 静かな・地
何れの国**2019 moshit tapkashi**

モシツ タブ カシ

国 / 上
国の上**2019 kohumterekere**

コフムテレケレ

に向かって・音・跳ねる・させる
に音を立てて跳んで**2020 oman wa isam**

オマン ワ イサム

行く / ~して / [否定動詞] いけない
行ってしまった**2020 an-eramushinne wa**

アン・エラムシンネ ワ

私たちは・で・その心・地面・である / ~して
それで私たちは安心して

2021 araki-an ruwe taban."

アラキ・アン ルウェ タバン。」

来る・私たちは / こと八さま / これこのとおり・ある

私たちはやってきましたことなのです。」

2022 arino kane

アリノ カネ

その通りに / [意外]

その通りに

2022 rametok utara

ラメトク ウタラ

心・の先端 / ~たち

勇者たちは

2022 sonno shine itak

ソンノ シネ イタク

本当に / 一つの / 言葉

まるでほんとうに一つの言葉を

2023 eubaemko-

エウバエムコ

について・互い・口・半分

お互いに口の半分で

2023 uina kane

ウイナ カネ

~を取る / ~して

拾い合う

2023 semkorachino

セムコラチノ

~のように・(副詞形成)

ように

2024 isoitakba.

イソイタクバ

話をする・(複数)

話しをした。

2024 Shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繋詞]

いっせいに

2024 a-hetchekara

ア・ヘツェカラ

私は・(擬音の語根)・と言う・(他動詞形成)

それで私は合の手を入れ

2025 a-ohumse-

ア・オフムセ

私は・その尻・(擬音の語根)・と言う

それに私は掛け声

2025 echiuba kane

エチウバ カネ

その頭・に刺さる・(複数) / ~して

を上げて

2025 "Oyoi oyoi

「オヨイ オヨイ

まあ / まあ

「まあまあ

2026 a-utaribo

ア・ウタリボ

私の・同族の人々・(指小辞)

私の同族の人

2026 utaroroke

ウタロロケ

~たち

たち

2026 shino rametok neba

シノ ラメトク ネバ

本当である・(副詞形成) / 心・の先端 /

[繋詞]・[複数形形成]

ほんとうの勇者であり

2027 kushkeraiibo

クシケライボ

そのために・さすかに・(指小辞)

おかげで

2027 tap korachi

タプ コラチ

このように / ~のように

このように

2027 a-yaikomorep

ア・ヤイコモレプ

私は・自分・に・静かにする・させる・

[名詞化辞]

私が静かに治めていたもの

2028 shinrit kotan

シンリツ コタン

地・すじ / 村

先祖の村

2028 base kotan

バセ コタン

尊い / 村

尊い村

2028 kikkara kusu

キツカラ クス

~を防ぎ守る / [目的]

を守るために

P.71 2029 sonno

ソンノ

本当に

ほんとうに

2029 yaishinkireba hawe

ヤイシンキレバ ハウエ

自分・疲れる・させる・(複数) / (~

と言った) こと

疲れ果てたこと

2029 sonno

ソンノ

本当に

ほんとうに

2029 echi-kobuntek-an

エチ・コブンテク・アン

あなたたちを・に・喜ぶ・私は

あなたたちを私は喜ぶ

2030 yayiraike ne

ヤイライケ ネ

感謝する / ~として

感謝として

2030 onkami-an na." ari

オンカミ・アン ナ。」アリ

拝礼する・私は / [要求] / ~と

私は拝礼するのです。」と

2031 nishpa utara

ニシパ ウタラ

裕福で身分の高い男性 / ~たち

首長たち

2031 rametok utara

ラメトク ウタラ

心・の先端 / ~たち

勇者たちを

2031 shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繋詞]

いっせいに

2032 a-kobuntek ramu

ア・コブンテク ラム

私は・に・喜ぶ / 心

私が迎えて喜ぶ気持ち

2032 a-yeba chiki

ア・イエバ チキ

私は・を言う・(複数) / ~したところ

を私が言ったところ

2033 eashka

エアツカ

それこそ・~も

それこそ

2033 uwenubetneba

ウウェヌベツネバ

互い・(挿入音)・と一緒に・喜ぶ・(複数)

一緒に喜び

2033 "Hetak hetak

「ヘタク ヘタク

さあ / さあ

「さあさあ

2034 tan tewano

タン テワノ

この / ここから・(副詞語尾)

これから

2034 tambota anakne

タムボタ アナクネ

この・(指小辞)・に / ある・すべし

今度は

2034 sonno ratchitarano

ソンノ ラツチタラノ

本当に / ゆっくりである・(状態が壊れているこ

とを表す)・(副詞形成)

ほんとうにゆっくりと

2035 nepka an-erannakbe ka

ネプカ アン・エランナカベカ
何の・もの・～も…しない / 私たちは・についで・嫌に思う・[名詞化辞] / ～も…しない
何か私たちが煩わしいものも

2035 ponno ka isamno

ボンノ カ イサムノ
小さい / 少ない・(副詞形成) / ～も…しない /
[否定動詞] ない・(副詞形成)
少しもなく

2036 pirika iku

ピリカ イク
よい / もの・を飲む
楽しい酒宴

2036 keran ibe

ケラン イベ
味・ある / 食事する
美味しい食事をし

2037 ibe tuikata

イベ トゥイカタ
食事する / ～している最中・[時間的位置]
食事をしている間に

2037 sonno pirikap hene

ソンノ ピリカア ヘネ
本当に / よい・[名詞化辞] / ～でも
ほんとうによいことでも

2037 wembe hene

ウেমベ ヘネ
悪い・もの / こと / ～でも
悪いことでも

2038 a-uweneusara koro

ア・ウウェネウサラ コロ
私たちは・互い・(挿入音)・と一緒に・いろい
ろ話し合っ楽しんで / ～しながら
私たちはいろいろ話し合っ楽しみながら

2038 kamuinomi-an kusune.

カムイノミ・アン クスネ
神・をまつる・私たちは / [目的・原因 / 理由]・[繋詞]
私たちは神に祈禱の儀式をしましょう。

2039 Nei keseke ta

ネイ ケセケ タ
その / 端 / [時間的位置]
その後で

2039 uhekotha kusu

ウヘコツバクス
互い・頭・を～につなぐ / [未来を表す]
結婚することに

2040 okaibe

オカイベ
[接続助詞の後に置かれる]・[名詞化辞]
なっている者

2040 a-ne kusu

ア・ネ クス
私たちは・[繋詞] / [原因 / 理由]
で私たちはあるから

2040 taban utomkot chashi

タバシ ウトムコツ チャシ
今ここに・ある / 互い・の正面の真ん中・に～を結びつ
ける / [中相] される・を立てる・ところ
この建ち並ぶ城

2041 kamui a-kot tutto

カムイ ア・コツ トツト
神 / 私は・～を持つ / 乳房・(次の子音が重ね
られたもの)・(重複)
神の私の母が

2041 hoshkino

ホシキノ
先に・(副詞形成)
まず先に

2041 ewak a

エワク ア
に・(?) / ～した(完了)
住んでいた

2042 base ushike

バセ ウシケ
尊い / する習慣のある・ところ
尊い場所

2042 onnaike ta

オンナイケ タ
内部 / [空間的位置]
の中で

2042 umurek buri

ウムレク ブリ
夫婦 / 行い
私たちは

2043 a-ki wa

ア・キワ
私たちは・～をする / ～して
夫婦の行いをして

2043 kamui a-nure kusune.

カムイ ア・ヌレクスネ
神 / 私たちは・を聞く・させる / [目的・原因
 / 理由]・[繋詞]
神に私たちは聞かせましょう。

2044 Kamui a-koshmachi ari

カムイ ア・コシマチ アリ
神 / 私の・(?)・女 / ～と
神の私の嫁と

2044 a-borosep

ア・ボロセプ
人が・～という言葉で言い表す・[名詞化辞]
叫ばれる者

2044 anakne

アナクネ
ある・すれば
は

2045 kamui mat ainu

カムイ マツ アイヌ
神 / 女 / 人間
神の人間の女

2045 oara somo ne

オアラ ソモ ネ
全く / [否定辞] / [繋詞]
ではまったくない

2045 sonno nitne

ソンノ ニツネ
本当に / 悪い
ほんとうに悪い

2046 bauchi korobe

バウチ コロベ
魔物の一種 / ～を持つ・[名詞化辞]
悪魔が取り憑いた者

2046 hoiyop ne katu

ホイヨフ ネカトゥ
その尻・もの・に～を入れる・[名詞化辞] / [繋
詞] / 恰好 / 有様
悪事をする者であること

2046 a-noeraman

ア・ノエラマン
私は・よく・について・心・ある
が私にはよくわかり

2047 nekona hene

ネコナ ヘネ
どのように / ～でも
どのようにでも

2047 i-ebokba wa

イ・エボクバワ
私を・～が憎い / ～して
私を憎んで

2047 neita bakno

ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / まで / ほど・(副詞形成)
どこまで

2048 ne yaiki

ネヤイキ
その / ～すると・も ※yaiki は yakka の誤記
も

2048 chiramkoiki kunii

チラムコイキ クニイ
[使役中相] される・心・をいじめる / ～する
ことになっている・[名詞化辞]
いじめ苦しめられること

2049 ehumse

エフムセ
について・(擬声)・と言う
に悪魔の雄叫びの声を上げ

2049 i-eshish a yakka

イ・エシシ アヤツカ
私を・～を避ける / ～した(完了) / ～すると・も
私を避けていただけ

2049 ponno boka

ボンノ ボカ
小さい / 少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
少しも

2049 ashtoma somoki.

アットマ ソモキ。
恐ろしい / [否定辞]・～をする
恐ろしくはなかった。

2050 Inambe kusune yakum

イナムベクスネ ヤクン
どの・[名詞化辞] / [目的・原因/理由]・[繋詞] / すれば・(強め/肯定)
如何にすれば

2050 inkara kamui

インカラ カムイ
もの・を見る / 神
見物の神々

2051 chinomi kamui

チノミ カムイ
[使役中相] される・をまつる / 神
私たちが祭る神が

2051 boronno okai

ボロンノ オカイ
大きい/多い・(挿入音)・(副詞形成) / ある/いる
たくさんいる

2052 kanto otta

カント オツタ
上の・湖沼 / の所・[空間的位置]
天国で

2052 kamui a-kot tutto

カムイ ア・コツ トット
神 / 私は・～を持つ / 乳房・(次の子音が重ねられたもの)・(重複)
神の私の母

2052 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ～すると・も

2053 hosari ita

ホサリ イタ
その尻・(?) / とところ・[空間的位置]
振り返るところで

2053 arakamiashi

アラカミアシ
全く・とんでもない悪い/おぼけもの
まったくの魔物

2053 chitoikobanakte

チトイコバナクテ
[中相動名詞] される・土・と一緒に・を罰する
を私は

2054 an-ekarakara wa

アン・エカラカラ ワ
私は・人に～する / ～して
ひどく罰して

2054 teine boknashiri

テイネ ボクナシリ
濡れている / 下側の・地
湿った死者の国

2055 iwan boknashiri

イワン ボクナシリ
六つの / 下側の・地
六つの下界

2055 a-koahunke

ア・コアフンケ
私は・に向かって・入る・させる
に私は魔物を行かせ

2055 nepne ushi ka

ネプネ ウシカ
何・[繋詞] / ～がつく・[名詞化辞] / ～も…しない
どうなったのかも

2056 koyairambetek

コヤイラムベテク
と一緒に・自分・がわからない
まったく知らない

2056 toi shiyoroba

トイ シヨロバ
ひどく / 驚く・(複数)
ひどく驚き

2056 wen shiyoroba

ウェン シヨロバ
程度がひどい / 驚く・(複数)
大いに驚いている

2057 ki nankoro.

キ ナンコロ。
～をする / 顔・を持つ
だろう。

2057 Aokai anakne

アオカイ アナクネ
私 / ある・す/しば
私は

2057 ikkehe ta

イツケヘ タ
原因 / [空間的位置]
※ikkehe は ikkewehe の誤記
その原因に

P.72 2058 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

2058 a-koro epirikap

ア・コロ エピリカプ
私は・～を持つ / で・よくなる・[名詞化辞]
それで私が幸せになるもの

2058 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因/理由]
であるから

2059 kamui obittano

カムイ オビツタノ
神 / 皆・(副詞形成)
神々はみんな

2059 a-keutum kashi

ア・ケウトウム カシ
私の・心 / 上
私の心の上

2059 chikushnanukara

チクシナスカラ
[中相動名詞] される・向こう側・の方へ・を
見る
を通して

2060 i-yekarakara

イ・イエカラカラ
私に・(挿入音)・人に～をする
見抜いていた

2060 nankoro

ナンコロ
顔・を持つ
のだろう

2060 tambe kusu

タムベクス
この・もの / [原因/理由]
それゆえに

2060 tewano

テワノ
ここから・(副詞語尾)
これからは

2061 shino nubetneno

シノ スベツネノ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成)
ほんとうに喜んで

2061 ashiriikinne

アシリキンネ
新しい・一まとまり・として
またあらためて

2061 ukomaraptone-amba

ウコマラプトネ・アムバ
一緒に・祝宴・になる・私たちは・(複数)
私たちは一緒に酒宴に参加する

2062 kusune." ari

クスネ。」アリ
[目的・原因/理由]・[繋詞] / ～と
つもりだ。」と

2062 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～したら
私が言ったら

2063 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

2063 shino unubetnere wa

シノ ウヌベツネレ ワ
本当である・(副詞形成) / 互い・喜ぶ・させる / ～して
をほんとうに一緒に喜ばせて

2064 tuwan onkami

トゥワン オンカミ
二つの・十の / 拝礼する
二十の拝礼

2064 rewan onkami

レワン オンカミ
三つの・十の / 拝礼する
三十の拝礼

2064 arukakushteba

アルカクシテバ
全く・互い・の上・を通る・させる・(複数)
を重ね

2065 koro sui

コロ スイ
～しながら / また
ながらまた

2065 tanne chikuso

タンネ チクソ
長い / [中相] される・を飲む座
長い酒宴の座

2066 eurokte kane

エウロクテ カネ
そこに・互い・座る・させる / ～して
にこぞって座って

2066 kanna ruino

カンナ ルイノ
上の・方へ / 激しい・(副詞形成)
また激しく

2067 tuima kamui

トゥイマ カムイ
遠い / 神
遠い神

2067 hanke kamui

ハンケ カムイ
近い / 神
近い神

2067 a-tukiebishte

ア・トゥキエビシテ
私たちは・杯・で・の数をそろえる
に私たちは酒杯の数をそろえ

2068 okake an ko

オカケ アン コ
後 / ～になる / ～すると
そのあとで

2068 a-tukirikikuru-

ア・トゥキリキクル
私は・杯・高く・(韻律調整)
私は酒杯を高く

2069 buni kane

ブニ カネ
～を持ち上げる / ～して
持ち上げて

2069 mat utara kuruka

マツ ウタラ クルカ
女 / ～たち / 影八姿・の上
女たちの上

2069 a-uwambare

ア・ウワムバレ
私は・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
に私は目を凝らし

2070 Kotambaummat

コタムバウンマツ
コタムバウムマツ
コタムバウムマツ

2070 a-hotuyekara

ア・ホトゥイエカラ
私は・尻・を切る・(他動詞形成)
を私は大声で呼び

2071 ariki wa

アリキ ワ
来る / ～して
彼女はやって来て

2071 "A-bakese

「ア・バケセ
私の・口・残り
「私の飲み残しの酒杯

2071 uina wa

ウイナ ワ
～を取る / ～して
を受け取って

2071 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私に・～に・を与える / [名詞化引用]
くれるよう

2072 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / ～と
頼みます。」と

2072 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～したら
私が言ったら

2073 shino enushikaraba

シノ エヌシカラバ
本当である・(副詞形成) / 悪い・目・丸くなる
※enushikaraba は wennushikaraba の誤記
それはほんとうに驚き

2073 mashkino

マツキノ
あまりにも・(副詞形成)
あまりに

2073 oribakbe

オリバクベ
畏れ懐む・[名詞化辞]
畏れ懐む者

2074 ne kotom ne

ネ コトム ネ
[繋詞] / ～かのように / [繋詞]
のよう

2074 shinu kane

シヌ カネ
ずる / ～して
膝でずり寄って

2074 reye kane

レイエ カネ
這う / ～して
膝で這い寄って

2074 araki wa

アラキ ワ
来る / ～して
やって来て

2075 i-tukarikebo

イ・トゥカリケボ
私の・手前の所・(指小辞)
私の手前のところ

2075 koheboki

コヘボキ
に向かって・頭・を下げる
に頭を下げ

2075 tam boro tuki

タム ボロ トウキ
この / 大きい / 酒杯
この大きい酒杯

2076 tuki kuruka

トゥキ クルカ
酒杯 / 影八姿・の上
酒杯の上

2076 a-koruiruye kane

ア・コルイルイェ カネ
私は・に対して・(なでることを表す語根)・(重
複)・(他動詞形成) / ～して
を私は撫でさすって

2076 kurukashi

クルカシ
上
その上

2077 a-itakomare hawe

ア・イタコマレ ハウエ
私は・言葉・に位置する・させる / (～と言った) こと
私が言葉を入れたこと

2077 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

2077 "Koninkarakusu

「コンインカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

2078 Kotambaummat

コタムバウンマツ
コタムバウムマツ
コタムバウムマツよ

2078 tane bakno okai

タネ バツノ オカイ
今 / まで八ほど・(副詞形成) / ある八いる
今までの

2079 mat ainu

マツ アイヌ
女 / 人間
人間の女

2079 anakne

アナクネ
ある・すれいば
は

2079 itomnukara yakka

イトムヌカラ ヤツカ
人・まん中八正面・を見る / ～すると・も
嫁入りしても

2080 sonno pirika

ソンノ ピリカ ルウェ ネ
本当に / よい
ほんとうによい

2080 ruwe ne na.

ルウェ ネ ナ。」アリ
こと八さま / 【繫詞】 / 【要求】
のです。

2080 Taban tewano

タバタ テワノ
今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)
今からは

2081 utomkot chashi un

ウトムコツ チヤシ ウン
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / 【中
相】される・を立てる・ところ / 【連体句形成】
建ち並ぶ城の

2081 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い 私の兄

2081 hekote wa

ヘコテ ワ
頭・に～を結びつける / ～して
と結婚して

2082 barooshuke wa

バロオシュケ ワ
口・そこに・炊事する / ～して
兄のために煮炊き

2082 kore wa

コレ ワ
～に…を与える / ～して
をして

2082 i-kore yan.

イ・コレ ヤン。」アリ
私に・～に…を与える / 【命令】
ください。

2082 Tapne tapne

タプネ タプネ
これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

2083 ikkewe ambe kusu

イツケウエ アムベ クス
理由 / ある八いる・【名詞化辞】 / 【原因八理由】
理由があったから

2083 tewano

テワノ
ここから・(副詞語尾)
ここからは

2083 shinen ne

シネン ネ
一つの・人 / 【繫詞】
一人だけで

2083 yaikonishmu kuni

ヤイコニシム クニ
自分・に・寂しい / ～する (べき) こと
一人寂しく暮らすこと

2084 shino an-erambok na." ari

シノ アン・エラムボク ナ。」アリ
本当である・(副詞形成) / 私は・で・心・その
下・悪い / 【要求】 / ～と
※anerambok は anerambokiwen の誤記
をほんとうに私は気の毒に思っていたのです。」と

2084 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～したら
私が言ったら

2085 katune kane

カトゥネ カネ
様子・【繫詞】 / ～して
表面だけでも

2085 enubetne kunip

エヌベツネ クニブ
によって八と一緒に・喜ぶ / ～するべき・もの
それで喜ぶ者

2086 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ
【繫詞】・【熟語・慣用句】 / 【繫詞】 / ～する
と・である
であったならば

2086 kotom korokaiki

コトム コロカイキ
～かのように / いけれども・ものごと・をする
いけれども

2086 tan boro tuki

タン ボロ トッキ
この / 大きい / 酒杯
この大きい酒杯

P.73 2087 rikunruke

リクンルケ
高い所・に位置する・(他動詞形成)
を高く擧げ

2087 raunruke

ラウンルケ
低い所・に位置する・(他動詞形成)
それを低く擧げ

2087 koonkami

コオンカミ
に・拝礼する
それに拝礼し

2088 orowa

オロワ
そこ・から
それから

2088 barakotukka

バラコトゥッカ
口・にくつつく・(他動詞形成)
その酒杯に口をつけ

2088 i-yemetu

イ・イエメトゥ
私に・(挿入音)・のことで・(?)
私に飲み残しを持って来て

2088 tuki i-korura.

トゥキ イ・コルラ。
酒杯 / 私に・に対して・を運ぶ
酒杯を私に持って来た。

2089 Pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い 私の兄は

2089 inu rokbe

イヌ ロクベ
もの・を開く / ～した (完了)・【名詞化辞】
それを聞いて

2089 sonno nubetnep

ソンノ ヌベツネブ
本当に / 喜ぶ・【名詞化辞】
ほんとうに喜ぶ者

2090 yaikobuntek kunip

ヤイコブンテク クニブ
自分に・喜ぶ / ～するべき・もの
うれしい者

2090 konep ne kusu

コネブ ネ クス
いったい何 / 【繫詞】 / 【原因八理由】
であったから

2090 ikkeu noshki

イツケウ ノシキ
節・骨格 / 真ん中
腰骨の半ば

2091 komkosamba

コムコサムバ

(曲がっている状態を表す語根)・急に〜する人となる
を屈め**2091 mateonkami**

マテオンカミ

妻・のことで・拝礼する
妻をもらう拝礼をし**2091 Kotambaunkuru**

コタムバウンクル

コタムバウンクル

コタムバウンクル

2092 ne yakka

ネ ヤツカ

[繋詞] / 〜すると・も
も**2092 nubet yayiraike onkami**

ヌベツ ヤイライケ オンカミ

目・汁 / 感謝する / 拝礼する ※nubet は nube の誤記
涙を流しながら感謝の拝礼をし**2093 kanna ruino**

カンナ ルイノ

上・方へ / 激しい・(副詞形成)
また激しく**2093 a-tukirikikuru-**

ア・トゥキリキクル

私は・杯・高く・(韻律調整)
私は酒杯を高く**2093 buni kane**

ブニ カネ

〜を持ち上げる / 〜して
持ち上げて**2094 i-reshu sabo**

イ・レシュ サボ

私を・〜を育てる / 姉・(指小辞)
私を育てた姉**2094 a-hotuyekara**

ア・ホトゥイエカラ

私は・尻・を切る・(他動詞形成)
を私は大声で呼び**2094 shinu kane**

シヌ カネ

ずる / 〜して
膝でずり寄って**2094 reye kane**

レイエ カネ

這う / 〜して
膝で這い寄って**2095 oribak tura**

オリバク トウラ

恐れ慄む / 〜と一緒に
遠慮しながら**2095 araki tuki kuruka**

アラキ トウキ クルカ

来る / 酒杯 / 影八姿・の上
やって来た酒杯の上**2095 a-koruiruye kane**

ア・コイルイユエ カネ

私は・に対して・(なでることを表す語根)・(重複)・(他動詞形成) / 〜して
を私は無でさすって**2096 "Koninkarakusu**

「コニンカラクス

それこ・(挿入音)・見る・[熟語]

「よく聞いてください

2096 pon a-koro sabo

ポン ア・コロ サボ

年若い / 私は・〜を持つ / 姉・(指小辞)
年若い私の姉よ**2097 katkemat buri**

カツケマツ ブリ

あり方・のある・女性 / 行い
淑女の行い**2097 kamui buri**

カムイ ブリ

神 / 行い
神の行い**2097 sonno e-eashkai kusu**

ソンノ エ・エアシカイ クス

本当に / あなたは・について・できる人上手である / [原因/理由]
をほんとうにあなたはすることができるから**2098 sambe etok**

サムベ エトク

出る・もの / 先
心臓の先**2098 hese etok**

ヘセ エトク

(擬音の語根)・と言う / 先
息の先**2098 e-i-omare**

エ・イ・オマレ

あなたは・私を・に位置する・させる
にあなたは私を入れ**2099 chitomtereshu**

チトムテレシュ

[中相動名詞] される・光る・させる・を育てる
あなたは私を**2099 chiarreshu**

チアラレシュ

[中相動名詞] される・を美しくする・を育てる
飾り立てて育て**2099 e-i-yekarakara**

エ・イ・イエカラカラ

あなたは・私に・(挿入音)・人に〜をする
美しく育て**2100 kushkeraibo**

クシケライボ

そのために・さすがに・(指小辞)
おかげで**2100 utarapa shikup**

ウタラパ シクブ

人々・頭 / 成長する
首領の成長**2100 nishpa shikup**

ニシパ シクブ

裕福で身分の高い男性 / 成長する
首長の成長**2101 tane anakne**

タネ アナクネ

今 / ある・すべば
今は**2101 okkayo bakno**

オツカヨ バクノ

男 / まで八ほど・(副詞形成)
一人前の男にまで**2101 shikup-an.**

シクブ・アン。

成長する・私は
私は成長した。**2102 Tan tewano**

タン テワノ

この / ここから・(副詞語尾)
これから**2102 shinrit chashi**

シンリツ チャシ

地・すじ / [中相] される・を立てる・ところ
先祖の城**2102 a-benkiriechiu**

ア・ベンキリエチウ

私は・上流の方・を治める
の私は上流の方を治め**2103 a-bankiriechiu**

ア・バンキリエチウ

私は・下流の方・を治める
その私は下流の方を治める**2103 eashkai**

エアシカイ

について・できる人上手である
ことができる**2103 ruwe ne kusu**

ルウェ ネ クス

こと八さま / [繋詞] / [原因/理由]
ことであるから**2104 shinrit itak**

シンリツ イタク

地・すじ / 言葉
先祖の言葉

2104 chihopba ne kusu

チホバネクス
 [使役中相] される・置いて去る / [繋詞] /
 [原因^理由]
 言い遺された言葉であるから

2105 taban tewano

タバン テワノ
 今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)
 今からは

2105 Kotanraunkuru

コタンラウングル
 コタンラウングル
 コタンラウングル

2105 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い 私の兄

2106 borooshuke yan." ari

ボロオシユケ ヤン。」 アリ
 口・そこに・炊事する / [命令] / ～と ※
 borooshuke は barooshuke の誤記
 に食事をつくってあげなさい。」と

2106 itak-an chiki

イタク・アン チキ
 言う・私は / ～したら
 私が言ったら

2107 nubetne tura

ヌベツネ トウラ
 喜ぶ / ～と一緒に
 喜びながら

2107 tam boro tuki

タム ボロ トウキ
 この / 大きい / 酒杯
 この大きい酒杯

2107 raunruke

ラウンルケ
 低い所・に位置する・(他動詞形成)
 を低く擡げ

2107 rikunruke

リクンルケ
 高い所・に位置する・(他動詞形成)
 それを高く擡げ

2108 barakotukka

バラコトツカ
 口・にくつつく・(他動詞形成)
 それに口をつける

2108 i-yemetu

イ・イエメトゥ
 私に・(挿入音)・のことで・(?)
 私に飲み残しを持って来て

2109 tuki i-korura

トゥキ イ・コルラ
 酒杯 / 私に・に対して・を運ぶ
 酒杯を私に持って来て

2109 utut ta oman wa

ウトウ タ オマン ワ
 下座 / [空間的位置] / 行く / ～して
 下座に行つて

2109 shisembirun

シセムビルン
 自分・の陰・[連用句形成]
 自分の後ろの方に

2110 hosaraba ko

ホサラバ コ
 その尻・(?) / ～すると
 振り返ると

2110 shino nubetne

シノ スベツネ
 本当である・(副詞形成) / 喜ぶ
 ほんとうに喜び

2110 mina ki kane

ミナ キ カネ
 笑う / ～をする / ～して
 笑つて

2111 Kotanraunkuru

コタンラウングル
 コタンラウングル
 コタンラウングル

2111 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い 私の兄は

2112 mateonkami

マテオンカミ
 妻・のことで・拝礼する
 妻をもらう拝礼をし

2112 use katkemat

ウセ カツケマツ
 普通の / あり方・のある・女性
 ただの淑女

2112 shino shiretokkoro

シノ シレトツコロ
 本当である・(副詞形成) / 様子・の先端・を持つ
 ほんとうに美貌であり

2113 pon katkemat

ボン カツケマツ
 年若い / あり方・のある・女性
 年若い 淑女

2113 a-hotuyekara wa

ア・ホトウイェカラ ワ
 私・尻・を切る・(他動詞形成) / ～して
 を私は大声で呼んで

2114 a-kobakeshkoru

ア・コバゲシコロ
 私は・に対して・飲み残しの酒・を持つ
 淑女に私の飲みさしを手渡し

2114 Kotambaunkuru

コタムバウングル
 コタムバウングル
 コタムバウングル

2114 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い 私の兄

2115 barooshuke kuni

バロオシユケ クニ
 口・そこに・炊事する / [名詞化引用]
 に食事をつくってあげるように

2115 a-ye kane

ア・イエ カネ
 私は・～を言う / ～して
 私は言つて

P.74 2116 tuki kuruka

トゥキ クルカ
 酒杯 / 影姿・の上
 酒杯の上

2116 a-koruiruye

ア・コルイルイェ
 私は・に対して・(なでることを表す語
 根)・(重複)・(他動詞形成)
 を私は撫でさすり

2116 shino nubetne

シノ スベツネノ
 本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成)
 ほんとうにうれしそうに

2116 tuki uina

トゥキ ウイナ
 酒杯 / ～を取る
 酒杯を受け取り

2117 rikunruke

リクンルケ
 高い所・に位置する・(他動詞形成)
 それを高く擡げ

2117 raunruke

ラウンルケ
 低い所・に位置する・(他動詞形成)
 それを低く擡げ

2117 koonkami

コオンカミ
 に・拝礼する
 それに拝礼し

2117 barokotukka

バロコトツカ
 口・にくつつく・(他動詞形成)
 それに口をつける

2118 emetu usat ta

エメトゥ ウサツ タ
 のことで・(?) / 燠 / [空間的位置]
 飲みさしの酒杯を返し燠のところに

2118 oman wa

オマン ワ
行く / ～して
行って

2118 yaisembiri-

ヤイセムビリ
自分・陰
陰で

2119 omina kane

オミナ カネ
その尻・笑う / ～して
それに微笑して

2119 Kotambaunkuru

コタムバウンクル
コタムバウンクル
コタムバウンクルは

2119 shino nubetne wa

シノ ヌベツネ ワ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ～して
ほんとうに喜んで

2120 ikkeu noshki

イツケウ ノシキ
節・骨格 / 真ん中
腰骨の半ば

2120 komkosamba wa

コムコサムバ ワ
(曲がっている状態を表す語根)・急に～する人
となる / ～して
を屈めて

2120 mateonkami.

マテオンカミ。
妻・のことで・拝礼する
妻をもらう拝礼をした。

2121 Tata otta

タタ オツタ
ここに / の所・[空間的位置]
そういうわけで

2121 kanna ruino

カンナ ルイノ
上の・方へ / 激しい・(副詞形成)
また激しく

2121 a-tukirikikuru-

ア・トゥキリキクル
私は・杯・高く・(韻律調整)
私は酒杯を高く

2122 buni kane

ブニ カネ
～を持ち上げる / ～して
持ち上げて

2122 Kotanraummat

コタンラウムマツ
コタンラウムマツ
コタンラウムマツ

2123 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

2123 a-hotuyekara

ア・ホトゥイエカラ
私は・尻・を切る・(他動詞形成)
を私は大声で呼び

2123 oribak tura

オリバク トウラ
恐れ糺す / ～と一緒に
遠慮しながら

2124 shinu kane

シヌ カネ
ずる / ～して
膝でずり寄って

2124 araki wa

アラキ ワ
来る / ～して
やって来て

2124 tuki kurubok

トゥキ クルボク
酒杯 / 影八姿・の下
酒杯の下面

2124 kohebokiki kane

コヘボキキ カネ
に向かって・頭・を下げる・(重複) / ～して
に拝礼して

2125 tuki uina

トゥキ ウイナ
酒杯 / ～を取る
酒杯を受け取り

2125 kurukashike

クルカシケ
上
その上

2126 a-koruiruye kane

ア・コルイルイェ カネ
私は・に対して・(なでることを表す語根)・(重
複)・(他動詞形成) / ～して
を私は無でさすって

2126 "Koninkarakusu

「コンカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

2126 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹よ

2127 shinrit itak

シンリツ イタク
地・すじ / 言葉
先祖の言葉が

2127 chihoppa neino

チホツパ ネイノ
[使役中相]される・置いて去る / である・(挿
入音)・(副詞形成)
言い遣されたように

2127 tane uwesamanno

タネ ウエサマンノ
今はもう / 互い・(挿入音)・について・そば・
ある・(副詞形成)
今はもうみんな一緒に

2128 nisashnu shikup

ニサシヌ シクフ
(丈夫であることを表す語根)・優れている / 成長する
私たちが

2128 a-kiba ruwe

ア・キバ ルウェ
私は・をする・(複数) / こと八さま
健康に成長したこと

2129 sonno nubetne-an

ソンノ ヌベツネ・アン
本当に / 喜ぶ・私は
ほんとうに私は嬉しく

2129 tan tewano

タン テワノ
この / ここから・(副詞語尾)
これから

2129 Shinutapka ta

シヌタブ カ タ
シヌタブ カ / [空間的位置]
シヌタブ カの

2130 kamui ewaki

カムイ エワキ
非常によい / に・(?)・する所
立派な御座所

2130 upsoroho ta

ウブ ソロホ タ
内部におおわれている・ところ / [空間的位置]
の中で

2130 utomnukar-an wa

ウトムヌカラ・アン ワ
互い・中ほど・を見る・私たちは / ～して
私たちは結婚して

2131 kamui ewaki

カムイ エワキ
非常によい / に・(?)・する所
立派な御座所

2131 a-benkiriechiu

ア・ベンキリエチウ
私は・上流の方・を治める
の私は上流の方を治め

2131 a-bankiriechiuba

ア・バンキリエチウバ
私は・下流の方・を治める・(複数)
その私は下流の方を治め

2132 kusune na.

クスネ ナ。

[目的・原因(理由)・[繋詞] / [要求]
ましょう。**2132 Shisak nuburu mat**

シサク スブル マツ

自分・を欠く / 霊力がある / 女
類い 稀な霊力のある女**2133 e-ne hawe**

エ・ネ ハウエ

あなたは・[繋詞] / (～と言った) こと
であなたがたがあること**2133 sonno keutum oshi wano**

ソンノ ケウトゥム オシ ワノ

本当に / 心 / 後ろ / から・(副詞語尾)
ほんとうに心の底から**2133 ram oshi wano**

ラム オシ ワノ

心 / 後の後から / から・(副詞語尾)
心の中から**2134 e-enishte-an**

エ・エニシテ・アン

あなたを・で・強い・私は
あなたを私は頼りにしている**2134 ruwe taban.**

ルウェ タバン。

こと八さま / これこのとおり・ある
ことなのです。**2134 Taban tewano**

タバタン テワノ

今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)
今からは**2135 inan hembara sui**

イナン ヘムバラ スイ

どの / いつ / また
いつ何時また**2135 wen nitne kamui**

ウェン ニツネ カムイ

悪い / 悪い / 神
悪い 魔神**2136 chiukokeshke ya**

チウコクシケ ヤ

[使役中相] される・一緒に・を嫌う / ～か
に嫉まれるのか**2136 somo ya**

ソモ ヤ

[否定辞] / ～か
そうではないのか**2136 ouse kamui batek**

オウセ カムイ バテク

ただ / 神 / ～ばかり
ただ神だけ**2137 an-ekoshi yakka**

アン・エコシ ヤツカ

私は・について・(?) / ～すると・も
に私は任せるけれど**2137 eani ne yakka**

エアニ ネ ヤツカ

あなた / [繋詞] / ～すると・も
あなたも**2137 sonno katkemat buri**

ソンノ カツケマツ ブリ

本当に / あり方・のある・女性 / 行い
ほんとうの淑女の行い**2138 kamui buri**

カムイ ブリ

神 / 行い
神の行い**2138 koro wa**

コロ ワ

～を持つ / ～して
を持って**2139 chibaraoshuke**

チバラオシユケ

[中相動名詞] される・口・そこに・炊事する
私に**2139 chiomumbekare**

チオムムベカレ

[中相動名詞] される・世話をする
炊事をし**2139 i-yekarakara wa**

イ・イエカラカラ ワ

私に・(挿入音)・人に～をする / ～して
世話をして**2140 i-kore kunak**

イ・コレ クナク

私に・～に…を与える / [名詞化引用]
くれるよう**2140 ramu yan." ari**

ラム ヤン。」アリ

心・(他動詞形成) / [命令] / ～と
頼みます。」と**2140 itak-an kane**

イタク・アン カネ

言う・私は / ～して
私は言っ**2141 tuki kuruka**

トゥキ クルカ

酒杯 / 影八姿・の上
酒杯の上**2141 a-shikoruiruye.**

ア・シコロイルイェ。

私は・自分・に対して・(無であることを表す語根)・(重複)
を私は無でさすった。**2141 Inne utara**

インネ ウタラ

集合・である / 人々
多勢の人々は**2142 shino oribak tura**

シノ オリバク トウラ

本当である・(副詞形成) / 畏れ(真む) / ～
と一緒に
ほんとうに畏れ(真む)ながら**2142 nubetneba**

ヌベツネバ

喜ぶ・(複数)
喜び**2143 Kotanraunkuru**

コタンラウンクル

コタンラウンクル
コタンラウンクル**2143 pon a-koro yubi**

ポン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄**2143 ne yakka**

ネ ヤツカ

[繋詞] / ～すると・も
も**2144 shino nubetne wa**

シノ スベツネ ワ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ～して
ほんとうに喜んで**2144 ramushinne ruwe**

ラムシンネ ルウェ

その心・地面・である / こと八さま
安心していること**P.75 2145 an-eraman**

アン・エラマン

私は・について・心・ある
が私にはわかり**2145 a-tureshipo**

ア・トゥレシポ

私の・妹・(指小辞)
私の妹は**2145 tam boro tuki**

タム ボロ トウキ

この / 大きい / 酒杯
この大きい酒杯**2146 riknabuni**

リクナブニ

高い所・の方へ・を持ち上げる
を高く上げて**2146 ranaranke kane**

ラナランケ カネ

下の方・の方へ・下がる・(他動詞形成)
 / ～して
それを下に降ろして

2146 koonkami

コオンカミ
に・拝礼する
それに拝礼し

2146 ponno

ボンノ
小さい／少ない・(副詞形成)
少し

2147 barokotukka wa ku

バロコトゥッカ ワ ク
ロ・にくつつく・(他動詞形成) / ～して / ～を飲む
それに口をつけてそれを飲み

2147 tap orowa

タブ オロワ
この／そのとき / 所・～から
それから

2147 kani boshtoko orun

カニ ボシトコ オルン
金属 / 小さい／行器 / 所・[連用句形成]
黄金の小さい／行器に

2148 i-yemetu

イ・イエメトゥ
私に・(挿入音)・のことで・(?)
私に飲み残しを持って来て

2148 tuki i-korura

トゥキ イ・コルラ
酒杯 / 私に・に対して・を運ぶ
酒杯を私に持って来て

2148 tap orowa

タブ オロワ
この／そのとき / 所・～から
それから

2149 utut ta oman wa

ウトゥツ タ オマン ワ
下座 / [空間的位置] / 行く / ～して
下座に行つて

2149 sonno nubetne kunip

ソンノ ヌベツネ クニプ
本当に / 喜ぶ / ～するべき・もの
ほんとうに喜ぶ者

2150 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因／理由]
であったから

2150 yaisembiri-

ヤイセムビリ
自分・陰
陰で

2150 omina shiri

オミナ シリ
その尻・笑う / ～する／している様子
微笑していること

2151 a-nukara chiki

ア・ヌカラ チキ
私は・～を見る / ～したら
を私は見たら

2151 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ
私は / [繋詞] / ～すると・も
私にしても

2151 shino nubetne keutum

シノ ヌベツネ ケウトウム
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / 心
ほんとうに喜ぶ心

2152 ramushinne keutum

ラムシンネ ケウトウム
その心・地面・である / 心
安らかな心

2153 a-yaikore kane.

ア・ヤイコレ カネ。
私は・自分・に～を与える / ～して
を私は覚えた。

2153 Orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

2153 shisak tonoto

シサク トノト
自分・を欠く / 殿・乳
珍しい酒

2154 shisak marapto

シサク マラプト
自分・を欠く / 酒宴のごちそう
珍しい酒宴のごちそう

2154 a-ukoashi

ア・ウコアシ
私たちは・一緒に・を立てる
を私たちは一緒に上げ

2154 aine aine

アイネ アイネ
～した (完了)・～して / した (完了)・して
しばらくそうして

2155 tane shiribekere

タネ シリベケレ
今はもう / あたりの様子・明るい
※shiribekere は shiribeker の誤記
今はもう夜が明け

2155 ehanke

エハンケ
そこに・近い
その近くの

2155 inne nishpa utara

インネ ニシパ ウタラ
集合・である / 裕福で身分の高い男性 / ～たち
大勢の男たち

2156 katkemat utara

カツケマツ ウタラ
あり方・のある・女性 / ～たち
淑女たち

2156 tuwan onkami

トゥワン オンカミ
二つの・十の / 拝礼する
二十の拝礼

2157 rewan onkami

レワン オンカミ
三つの・十の / 拝礼する
三十の拝礼

2157 ukakushbare

ウカクシバレ
互い・の上・を通る・(複数)・させる
を繰り返し

2157 nishpa utara

ニシパ ウタラ
裕福で身分の高い男性 / ～たち
首長たちは

2158 pirika mekarep

ピリカ メカレブ
よい / ～に食べ物を分け与える・[名詞化辞]
分け与えたおいしい食べ物

2158 keran shisakbe hene

ケラン シサクベ ヘネ
味・ある / 自分・を欠く・[名詞化辞] / ～でも
美味い珍しい物でも

2159 shito hene

シト ヘネ
餅 / ～でも
餅でも

2159 ochike shikno amba

オチケ シクノ アムバ
折敷 / ～いっばいに / ～を持って／いたいで運ぶ
折敷いっばいに手に持ち

2159 katkemat utara

カツケマツ ウタラ
あり方・のある・女性 / ～たち
淑女たちは

2160 obittano

オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2160 emetba tonoto

エメツバ トノト
のことで・(?) / 殿・乳
飲み残しの酒を

2160 boshtoko shikno

ボシトコ シクノ
小さい／行器 / ～いっばいに
小さい／行器いっばいに

2161 usa bekoro shirari

ウサ ベコロ シラリ
 いろいろ / 水・を持つ / 酒かす
 いろいろ味の薄い酒かすを

2161 batchi shikno

バッチ シクノ
 塗りものの鉢 / ~いっぱい
 鉢いっぱい

2161 amba wa

アムバ ワ
 ~を手を持つ / ~して
 手に持って

2162 shine ikinne

シネ イキンネ
 一つの / まとまり・[繋詞]
 いっせいに

2162 iwakba okake ta

イワカバ オカケ タ
 帰る・(複数) / 後 / [時間的位置]
 帰った後で

2162 sonno

ソンノ
 本当に
 ほんとうに

2163 shine iriwak ne

シネ イリワカ ネ
 一人の / ひとまとまり・互い・弟 / [繋詞]
 一人の兄弟のように

2163 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・~を持つ / 兄
 年若い私の兄

2163 umurek

ウムレク
 夫婦
 夫婦

2164 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
 コタンラウンクル
 コタンラウンクル

2164 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・~を持つ / 兄
 年若い私の兄

2165 umurek

ウムレク
 夫婦
 夫婦

2165 Kotambaunkuru

コタムバウンクル
 コタムバウンクル
 コタムバウンクル

2165 umurek

ウムレク
 夫婦
 夫婦

2166 aokai umurek

アオカイ ウムレク
 私たち / 夫婦
 私たち夫婦は

2166 tutko rereko bakno

トゥツコ レレコ バクノ
 二つの・(前の音節の子音の重複)・日 / 三つの・(前の音節の子音の重複)・日 / まで八ほど・(副詞形成)
 二日三日ほど

2167 keran ibe

ケラン イベ
 味・ある / 食事する
 美味しい食事をし

2167 pirika iku tuikata

ピリカ イク トウイカタ
 よい / もの・を飲む / ~している最中・[時間的位置]
 楽しい酒宴をしている間に

2167 wembe hene

ウェムベ ヘネ
 悪い・もの八こと / ~でも
 悪いことでも

2168 pirikap hene

ピリカプ ヘネ
 よい・[名詞化辞] / ~でも
 よいことでも

2168 a-uweneusara aine

ア・ウウェネウサラ アイネ
 私たちは・互い・(挿入音)・と一緒に・いろい
 ろ話し合って楽しむ / ~した(完了)・~して
 私たちはいろいろ話し合って楽しんで

2169 pon a-koro sabo

ボン ア・コロ サボ
 年若い / 私は・~を持つ / 姉・(指小辞)
 年若い私の姉が

2169 hoshki ruino

ホシキ ルイノ
 先に / 激しい・(副詞形成)
 まず先に

2169 ketushihi se wa

ケトゥシヒ セ ワ
 長持ち / ~を背負う / ~して
 その長持ちを背負って

2170 Kotanra un

コタンラ ウン
 コタンラ / [連用句形成]
 コタンラに

2170 oman kusu

オマン クス
 行く / [目的]
 行くために

2170 soine

ソイネ
 外・へ行く
 外に出て行き

2171 Kotambaummat

コタムバウンマツ
 コタムバウムマツ
 コタムバウムマツ

2171 ne yakka

ネ ヤツカ
 [繋詞] / ~すると・も
 も

2171 ketushi uina kusu

ケトゥシ ウイナ クス
 長持ち / ~を取る / [目的]
 長持ちを受け取るために

2172 soine

ソイネ
 外・へ行く
 外に出て行き

2172 Kotanraummat

コタンラウムマツ
 コタンラウムマツ
 コタンラウムマツ

2172 ne yakka

ネ ヤツカ
 [繋詞] / ~すると・も
 も

2173 ketushi uk kusu

ケトゥシ ウク クス
 長持ち / ~を取る / [目的]
 長持ちを受け取るために

2173 Kotanra un oman

コタンラ ウン オマン
 コタンラ / [連用句形成] / 行く
 コタンラに行き

P.76 2174 mat ainu utara

マツ アイヌ ウタラ
 女 / 人間 / ~たち
 人間の女たちは

2174 obittano

オビツタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

2174 koshmat buri

コシマツ ブリ
 (?). 女 / 慣習
 嫁の風習

2174 ne kusu

ネ クス
 [繋詞] / [原因/理由]
 であるから

2175 ketushi uina kusu

ケトウシ ウイナ クス
 長持ち / ~を取る / [目的]
 長持ちを受け取るために

2175 uwesoyumba wa isam.

ウエソユムバ ワ イサム
 互い・(挿入音)・と一緒に・外・へ・(複数) / ~
 して / [否定動詞] いない
 一緒に外に出て行ってしまった。

2176 Okake ta

オカケ タ
 後 / [時間的位置]
 その後で

2176 ouse okkai

オウセ オツカイ
 ただ / 男
 ただ男

2176 a-neba wa

ア・ネバ ワ
 私は・[繋詞]・[複数形形成] / ~して
 で私はあつて

2177 ohonno ohonno

オホンノ オホンノ
 時間が長い・(副詞形成) / 時間が長い・(副詞形成)
 しばらく長い間

2177 uweneusara

ウエネウサラ
 互い・(挿入音)・と一緒に・いろいろ話し合っ
 て楽しむ
 一緒に楽しく語り合い

2177 usa ibe

ウサ イベ
 いろいろ / 食べ物
 いろいろ食べ物

2178 a-kiba aine

ア・キバ アイネ
 私たちは・をする・(複数) / ~した(完了)・
 ~して
 を私たちは食べて

2178 okake ta sui

オカケ タ スイ
 後 / [時間的位置] / また
 その後でまた

2178 "Pirika unukara

「ピリカ ウヌカラ
 よい / 互い・を見る
 「私たちは

2179 a-ki kushne." ari

ア・キクシネ」アリ
 私たちは・~をする / [目的・原因理由]・[繋
 詞] / ~と
 一緒に仲よく一緒に会うつもりだ。」と

2179 utash a-yeba kane

ウタシ ア・イエバ カネ
 互い・と交換する (tasa の語幹) / 私たちは・
 を言う・(複数) / ~して
 代わる代わる私たちは言って

2180 uwekopba-an.

ウエコプバ・アン。
 互い・(挿入音)・で・に・から去る・私たちは
 私たちは別れ別れになった。

2180 Earra humneno

エアラ フムネノ
 一つだけ / 音・になる・(副詞形成)
 ただひと音に

2181 Shinutapkashi

シヌタプ カシ
 シヌタプ カ
 シヌタプカ

2181 a-kohumterekere

ア・コフムテレケレ
 私は・に・音・跳ねる・させる
 に私は音を跳ばし

2181 ahun-an wa

アフン・アン ワ
 家などの中・(自動詞形成)・私は / ~して
 私は入って

2182 inkar-an ko

インカラ・アン コ
 もの・を見る・私は / ~すると
 私は見てみると

2182 pon a-koro sabo

ボン ア・コロ サボ
 年若い / 私は・~を持つ / 姉・(指小辞)
 年若い私の姉が

2182 ketushi se wa

ケトウシ セ ワ
 長持ち / ~を背負う / ~して
 長持ちを背負って

2183 tap i-kotbok ta

タブ イ・コツボク タ
 たった今 / 私の・(?)・の下へすぐそば / [空
 間的な位置]
 たった今私より先に

2183 Kotanra un

コタンラ ウン
 コタンラ / [連用句形成]
 コタンラに

2183 san rok okai

サン ロク オカイ
 前・へ行く / ~した(完了) / あるへいる
 帰って来ており

2184 chise upsoro

チセ ウプ ソロ
 家 / 内部におおわれている・ところ
 家の中を

2184 pirikano

ピリカノ
 よい・(副詞形成)
 きれいに

2184 chashnure

チャシヌレ
 さっぱりする・させる
 掃除して

2185 rokokai

ロコカイ
 ~した(完了)・ある
 おり

2185 chise upsoro

チセ ウプ ソロ
 家 / 内部におおわれている・ところ
 家の中は

2185 komaknatara

コマクナタラ
 (擬音語・擬態語を導く接辞)・(開いて明るいことを表
 す語根)・(状態が流れていることを表す接尾辞)
 きらきらと輝き

2186 abe a kane

アベア カネ
 火 / 燃える / ~して
 火が燃えていて

2186 shiran chiki

シラン チキ
 あたりへ様子・ある / ~したところ
 そうしたときに

2186 tanebo konna

タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

2187 abe teksam

アベ テカサム
 火 / 手・のそばへ傍ら
 火のすぐそば

2187 oshisosamme

オシソサムネ
 その尻 / 右座・そば・へに
 右座のそば

2187 an-ehorari

アン・エホラリ
 私は・そこに・その尻・を押さえる
 に私は座り

2188 kamui huchi hemem

カムイ フチ ヘメモ
 神 / 老嫗 / ~も・(重複)
 神の老嫗も

2188 shiso ba ta

シソ バタ
 主要な・座 / 上手 / [空間的位置]
 右座の上手に

2188 horari

ホラリ
 尻・を押さえる
 座り

2189 kamui hemem

カムイ ヘメム
 神 / ~も・(重複)
 神にも

2189 a-kotekrikikuru-

ア・コテクリキクル
 私は・に対して・手・上の方へ・(韻律調整)
 私の手を高く

2189 buni kane

ブニ カネ
 ~を持ち上げる / ~して
 持ち上げて

2190 tan tewano

タン テワノ
 この / ここから・(副詞語尾)
 これから

2190 umurek a-ne wa

ウムレク ア・ネ ワ
 夫婦 / 私たちは・[繫詞] / ~して
 夫婦に私たちは

2190 okai-an kunii

オカイ・アン クニイ
 [接続助詞の後に置かれる]・私たちが / ~する
 ことになっている・[名詞化辞]
 私たちはなることを

2191 kamui utara

カムイ ウタラ
 神 / ~たち
 神々たち

2191 a-nure

ア・ヌレ
 私は・を聞く・させる
 に私は聞かせ

2191 an-eramushinne.

アン・エラムシンネ。
 私は・で・その心・地面・である
 それで私は安心した。

2192 Raboketa

ラボケタ
 ~している間・[時間的位置]
 そのときに

2192 soyun mintara ba un

ソユン ミンタラ バウン
 外・にある / 外庭 / 上手 / [連用句形成]
 外の外庭の上手に

2193 Kotanraummat

コタンラウムマツ
 コタンラウムマツ
 コタンラウムマツ

2193 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
 私の・妹・(指小辞)
 私の妹

2193 kutsamaha

クツサマハ
 のど・のそば
 の喉元

2194 a-noeramanno

ア・ノエラマンノ
 私は・よく・について・心・ある・(副詞形成)
 が私にはよくわかって

2194 omkeomke hawash

オムケオムケ ハワシ
 (擬音の語根)・(自動詞形成)・(重複) / 声・する
 何度も咳をする声がし

2195 tambe kusu

タムベ クス
 この・もの / [原因入理由]
 それゆえに

2195 a-kutsam konna

ア・クツサム コンナ
 私の・のど・そば / [韻律調整]
 私の喉元が

2196 naikosamba

ナイコサムバ
 (擬音の語根)・急に~する八となる
 美しく鳴り響き

2196 "Kone wa tapne

「コネ ワ タプネ
 (?). どの八何の / ~から / これ・のように
 「どこからか

2196 katkemat

カツケマツ
 あり方・のある・女性
 淑女が

2197 omanan

オマナン
 行く・ある八いる
 やって来る

2197 kotom ne

コトム ネ
 ~したように見えて / [繫詞]
 かのように

2197 iramu-an

イラム・アン
 もの・を思う・私は
 私には思われ

2197 a-uitek kuru ka sak

ア・ウイテク クル カ サク
 私は・~を使う / ~の人 / ~も…しない / ~がない
 私は召使いの人もおらず

2198 ouise shinen ne

オウイセ シネン ネ
 ただ / 一つの / 人 / [繫詞] ※ouise は ouse の誤記
 ただ一人きり

2198 an kuru

アン クル
 [接続助詞の後に置かれる] / ~の人
 いる人

2199 a-ne na

ア・ネ ナ
 私は・[繫詞] / [要求]
 で私はあるのです

2199 unahunke kuru ka

ウナフンケ クル カ
 自分の所に八そこに・入る・させる / ~
 の人 / ~も…しない
 招待した人も

2199 isam na

イサム ナ
 [否定動詞] いない / [要求]
 いないのです

2200 hokure ahup wa

ホクレ アフプ ワ
 さあ早く / (家などに) 入る / ~して
 さあ早く入って来て

2200 i-kore kunak

イ・コレ クナク
 私に・~に…を与える / [名詞化引用]
 くれるよう

2201 ramu yan." ari

ラム ヤン。」アリ
 心・(他動詞形成) / [命令] / ~と
 頼みます。」と

2201 shinot itak a-ki

シノツ イタク ア・キ
 遊ぶ / 言葉 / 私は・~をする
 戯れの言葉を私は言い

2201 shino an-emina rusui koro

シノ アン・エミナ ルスイ コロ
 本当である・(副詞形成) / 私は・につ
 いて・笑う / ~したい / ~しながら
 ほんとうにそれを私は笑いたいと思いな
 がら

2202 a-tere wa

ア・テレ ワ
 私は・~を待つ / ~して
 淑女を私は待って

P.77 2203 an-an awa

アン・アン アワ
 [接続助詞の後に置かれる]・私は / ~
 したところ
 私はいたところ

2203 ponno shirantek ko

ボンノ シランテク コ
 小さい八少ない・(副詞形成) / 間・あ
 るちよっと~する / ~すると
 少し間があって

2203 ratki aba

ラツキ アバ
 下方・(自動詞形成) / (?). 口
 垂れ下がる簾戸

2203 obumbuni wa

オムブンニワ

そこに・を持ち上げる・(重複) / ~して
を挙げて**2204 mintara ka ta**

ミンタラ カタ

外庭 / 上 / [空間的位置]
庭の上に**2204 shinu kane**

シヌ カネ

ずる / ~して
膝でずり寄って**2204 reye kane**

レイエ カネ

這う / ~して
膝で這い寄って**2204 boro ketushihi**

ボロ ケトゥシヒ

大きい / 長持ち
大きい長持ち**2205 tomotara**

トモタラ

中ほどの所・荷縄
の荷縄**2205 kot kane**

コツ カネ

~を持つ / ~して
を持って**2205 nimba kane**

ニムバ カネ

~をズルズル引きずる / ~して
それを引きずって**2205 etaye kane**

エタイエ カネ

~を引き抜く / ~して
それを引き寄せて**2206 eharakisone**

エハラキソネ

その頭・下座・に
下座の方に**2206 oman noine**

オマン ノイネ

行く / ~らしく
行くように**2206 ikichi.**

イキチ。

する・[継続]
している。**2206 Tambe kusu**

タムベクス

この・もの / [原因/理由]
それゆえに**2207 tap shituisam ne**

タブ シトゥイサム ネ

この/そのとき / 自分・(切る/切れることを表す語根)・のそば / ~に
そのとき自分のそば**2207 a-kikkik kane**

ア・キツキカネ

私は・~を打つ・(重複) / ~して
を私は叩いて**2207 "Tunashno**

「トゥナシノ

早い・(副詞形成)
「早く**2208 tap esoun**

タブ エソウン

たった今 / その頭・外・にある
※esoun は esoyon の誤記
たった今外にいる**2208 i-tuisam un**

イ・トゥイサム ウン

私の・(切る/切れることを表す語根)・のそば /
[連用句形成]
私のそばに**2208 ek wa**

エクワ

来る / ~して
来て**2208 i-kore kumak**

イ・コレクマク

私に・~に・~を与える / [名詞化引用]
くれるよう**2209 ramu yan.**

ラムヤン。

心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。**2209 ramma tashi**

ランマタシ

いつも / ~こそ
いつもいつも**2209 tan tewano**

タンテワノ

この / ここから・(副詞語尾)
これから**2209 orota**

オロタ

所・[空間的位置]
そこ**2210 e-ehorari kusunei**

エ・エホラリクスネイ

あなたは・そこに・尻・を押さえる / [目的・
原因/理由]・[繋詞]・[名詞化辞]
にあなたは座るようになること**2210 taban na." ari**

タバナナ。アリ

これこのとおり・ある / [要求] / ~と
なのです。」と**2210 itak-an chiki**

イタク・アンチキ

言う・私は / ~したら
私が言ったら**2211 katune kane**

カトゥネカネ

様子・[繋詞] / ~して
表面だけでも**2211 yayeinukurip**

ヤイエイスクリプ

自分・について・が自由にできない・[名詞化辞]
遠慮する者**2211 newa ne yakne**

ネワネヤクネ

[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ~する
と・である
であったならば**2211 kotom korokaiki**

コトムコロカイキ

~かのように / けれども・ものごと・をする
いいけれども**2212 shino oribak ruibe**

シノオリバクルイベ

本当である・(副詞形成) / 畏れ慄む / 激しい・
[名詞化辞]
ほんとうに畏れ慄む者**2212 konep ne kusu**

コネプネクス

いったい何 / [繋詞] / [原因/理由]
であったから**2213 urara tum ta**

ウララトゥムタ

霧 / 中 / [空間的位置]
霧の間に**2213 kurka konna**

クルカコンナ

影八姿・の上 / [韻律調整]
その面持ち**2213 uyanitara shiri**

ウヤニタラシリ

(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す
接尾辞) / ~する/している様子
遠慮がちであること**2214 a-noeraman**

ア・ノエラマン

私は・よく・について・心・ある
が私にはよくわかり**2214 tambe kusu**

タムベクス

この・もの / [原因/理由]
それゆえに**2214 a-matkosamba**

ア・マツコサムバ

(起きることを表す語根)・急に~する/となる・私は
※amatkosamba は matkosambaan の誤記
私にばつと立ち上がり

2215 mintara ka ta

ミンタラ カタ
外庭 / 上 / [空間的位置]
庭の上

2215 a-teshkosamba

ア・テシコサルバ
私は・(仮ることを表す語根)・急に～する八となる
に私は音もなく近づき

2215 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

2216 boro ketushi

ボロ ケトゥシ
大きい / 長持ち
大きい長持

2216 turanno

トゥランノ
を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
と一緒に

2216 poombebo ne

ポオムベボ ネ
とても少ない・もの・(指小辞) / [繋詞]
ほんの少しのものであり

2216 a-raukotabu

ア・ラウコタブ
私は・～を捕まえる
妹と長持ちを私は抱きかかえ

2217 shiso sam ta

シソ サム タ
主要な・座 / そば / [空間的位置]
右座の側

2217 a-teshkosanu

ア・テシコサヌ
私は・(擬態の語根)・急に～する八となる
に私は音もなく近づき

2217 boro ketushihi

ボロ ケトゥシヒ
大きい / 長持ち
大きい長持ちを

2218 shiso un

シソ ウン
主要な・座 / [連体句形成]
右座にある

2218 kachenchai

カケンチャイ
衣装掛け
衣装掛けの竿

2218 chorobok un

チョロボク ウン
下 / [連用句形成]
の下に

2218 a-obutuye

ア・オブトゥイエ
私は・～を押す
私は押しやり

2219 tap orowa

タブ オロワ
この八そのとき / 所・～から
それから

2219 a-raukotabu

ア・ラウコタブ
私は・～を捕まえる
女を私は抱きかかえ

2219 abe tuisam ne

アベ トUISAM ネ
火 / (切る八切れることを表す語根)・～のそば / ～に
炬のすぐそば

2219 an-ehorari

アン・エホラリ
私は・そこに・その尻・を押さえる
に私は座り

2220 pombe kishma

ポムベ キシマ
小さい・もの / ～をつかむ八捕らえる八握る
まるで

2220 teinep kishma

テイネプ キシマ
濡れている・[名詞化辞] / ～をつかむ八捕らえる八握る
赤尻抱き

2220 semkorachino

セムコラチノ
～のように・(副詞形成)
赤ん坊抱きそっくりに

2221 a-shitemkurukanere kane

ア・シテムクルカネレ カネ
私は・自分・腕・の上・である・させる / ～して
女を私は両腕の上に寝かせて

2221 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

2222 mat ainu hura

マツ アイヌ フラ
女 / 人間 / におい
人間の女の匂い

2222 pirika huraha

ピリカ フラハ
よい / におい
いい匂いが

2223 i-temka mau ne

イ・テムカ マウ ネ
私を・手・(?) / 風 / ～に (なる)
私を生き返らせる風となり

2223 i-emaknakuru-

イ・エマクナクル
私を・その頭・奥・の方・(韻律調整)
私を後ろの方に

2223 raiba kane

ライバ カネ
～をやる / ～して
押しやって

2224 "Tureshbo

「トゥレシボ
妹・(指小辞)
「妹よ

2224 sambe." ari

サムベ」 アリ
出る・もの / ～と
心臓よ。」と

2224 itak-an kane

イタク・アン カネ
言う・私は / ～して
私は言って

2224 a-shikoruye

ア・シコルイェ
私は・自分・に向かつて・を撫でさせる
女を私は抱きしめて愛撫し

2225 sannan ka ta

サンナン カタ
前の・顔 / 上 / [空間的位置]
顔の上

2225 an-echopnure

アン・エチョプヌレ
私は・その頭・(擬音の語根)・を持つ・させる
に私は寝物をし

2225 kurukashike

クルカシケ
上
その上

2226 a-itakomare hawe

ア・イタコマレ ハウエ
私は・言葉・に位置する・させる / (～と言った) こと
私が言葉を入れたこと

2226 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

2226 "Koninkarakusu

「コンニカラクス
それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

2227 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹よ

2227 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ～するから
私が言うから

2227 pirikano nu yan

ピリカノ ヌ ヤン
よい・(副詞形成) / ～を聞く / [命令]
よく聞きなさい

2228 shinrit renkaine

シンリツ レンカイネ
地・すじ / 意図・(挿入音)・として
先祖の御心により

2228 kamui renkaine

カムイ レンカイネ
神 / 意図・(挿入音)・として
神の思し召しにより

2229 uwesamanno

ウエサマンノ
互い・(挿入音)・について・そば・ある・
(副詞形成)
みんな一緒に

2229 nisashnu shikup

ニサシヌ シクブ
(丈夫であることを表す語根)・優れている / 成長する
私たちが

2229 a-kiba ruwe

ア・キバルウェ
私は・をする・(複数) / こと八さま
健康に成長したこと

2230 sonno nubetne.

ゾンノ ヌベツネ。
本当に / 喜ぶ
ほんとうにうれしい。

2230 Tanebo unukaraba

タネボ ウヌカラバ
今・(指小辞) / 互い・を見る・(複数)
今初めて私たちが

2231 a-ki ita

ア・キ イタ
私たちは・～をする / とき・[時間的位置]
出会ったとき

2231 sonno pirika unukara

ゾンノ ピリカ ウヌカラ
本当に / よい / 互い・を見る
ほんとうによい出会い

2231 nubetne unukara

ヌベツネ ウヌカラ
喜ぶ / 互い・を見る
楽しい出会い

P.78 2232 a-kiba wa

ア・キバワ
私たちは・をする・(複数) / ～して
を私たちはして

2232 uwepak-amba kuni

ウウエカブ・アムバクニ
互い・(挿入音)・にあいさつする・私たちは・(複数) / ～する (べき) こと
私たちは互いに挨拶をすることを

2232 ramma

ランマ
いつも
いつも

2233 a-chibachiba koro

ア・チバチバ コロ
私たちは・を望む・(重複) / ～しながら
私たちは待ち望みながら

2233 shikup-an wa

シクブ・アンワ
成長する・私たちは / ～して
私たちは成長して

2233 ponno irara itak

ボンノ イララ イタク
小さい / 少ない・(副詞形成) / 人・を無能と思
う / 言葉
少しからかむの言葉

2234 i-ekarakara-an katu

イ・エカラカラ・アン カトゥ
私に・人に～をする・人が / 恰好八有様
を私が言われたこと

2234 shikup tuikata

シクブ トウイカタ
成長する / ～している最中・[時間的位置]
生涯の間に

2234 e-i-yaishishkara

エ・イ・ヤイシシカラ
あなたは・私を・自分・(?)・(他動詞形成)
※eiyashishkara は eiyashishkara の誤記
あなたは私を後悔させた

2235 wa kusu hetapne

ワ クス ヘタプネ
[熟語・慣用句] / [熟語] / いったい〜か・[禁詞]
からまあ

2235 eramusarak katu

エラムサラク カトゥ
で・心・苦しむ / 恰好八有様
そのことで心を傷めていること

2236 an-eraman

アン・エラマン
私は・について・心・ある
が私にはわかり

2236 shisak nuburu mat

シサク ヌブル マツ
自分・を欠く / 霊力がある / 女
類い稀な霊力のある女

2236 e-ne kusu

エ・ネ クス
あなたは・[禁詞] / [原因/理由]
であなたはあから

2237 a-keutum kashi

ア・ケウトゥム カシ
私の・心 / 上
私の心の上

2237 chikushnanukara

チクシナヌカラ
[中相動名詞] される・向こう側・の方へ・を見る
をあなたは

2237 e-i-yekarakara

エ・イ・イエカラカラ
あなたは・私に・(挿入音)・人に～をする
通して見抜いていた

2238 nankoro.

ナンコロ。
顔・を持つ
のだろう。

2238 Tapne kane

タプネ カネ
これ・のように / [意外]
このようにして

2238 ukokatun-amba

ウコカトゥン・アムバ
一緒に・様子・につく・私たちは・(複数)
私たちが一緒に振る舞った

2239 shiri hene

シリ ヘネ
～する / している様子 / ～でも
ことでも

2239 kamui a-koshmachi ari

カムイ ア・コシマチ アリ
神 / 私の・(?)・女 / ～と
神の私の嫁と

2239 a-borose

ア・ボロセ
人が・～という言葉で言い表す・[名詞化辞]
呼ばれる

2239 shirumbe

シルムベ
地・にいる・[名詞化辞]
犬にも劣る奴

2240 wembe

ウエムベ
悪い・もの八こと
悪い奴

2240 annitne kamui

アンニツネ カムイ
全く・悪い / 神
まったくの魔神

2240 wen seremaka

ウエン セレマカ
悪い / 背後
悪い守護神は

2241 repkap kusunei

レブ カブ クスネイ

[未詳] / [目的・原因/理由]・[繋詞]・[名詞化辞]

ひどい眼に合うことになっていること

2241 ne nankoro yakka

ネ ナンコロ ヤツカ

[繋詞] / 顔・を持つ / ～すると・も

なのだろうけれど

2242 tan tewano

タン テワノ

この / ここから・(副詞語尾)

これからは

2242 kamui hosaraba wa

カムイ ホサラバワ

神 / その尻・(?) / ～して

私のことを

2242 i-kore-an

イ・コレ・アン

私に・～に…を与える・人が

神が振り返る

2243 nankoro.

ナンコロ。

顔・を持つ

だろう。

2243 Taban tewano

タバシ テワノ

今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)

今からは

2243 taban kamui ewaki

タバシ カムイ エワキ

今ここに・ある / 非常によい / に・(?)・する所

この立派な御座所

2243 upsoroho

ウブ ソロホ

内部におおおおれている・ところ

の中

2244 an-ehoraraba

アン・エホララバ

私たちは・そこに・その尻・を押さえる

に私たちは居を構え

2244 umurek a-neba

ウムレク ア・ネバ

夫婦 / 私たちは・[繋詞]・[複数研究形成]

夫婦で私たちはあり

2244 shinrit oka

シンリツ オカ

地・すじ / 後

先祖の後

2245 a-shiturire

ア・シトゥリレ

私たちは・自分・を伸ばす・させる

を私たちは伸ばし

2245 kusune na.

クスネ ナ。

[目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求]

ましょう。

2245 Pirikano

ピリカノ

よい・(副詞形成)

しっかりと

2245 chimumbekare

チムムベカレ

[中相動名詞] される・の世話をする ※

chimumbekare は chiumumbekare の誤記

私の

2246 chibaraoshuke

チバラオシケ

[中相動名詞] される・口・そこに・炊事する

面倒を見て

2246 i-yekarakara wa

イ・イエカラカラ ワ

私に・(挿入音) 人に～をする / ～して

炊事をして

2246 i-kore kunak

イ・コレ クナク

私に・～に…を与える / [名詞化引用]

くれるよう

2247 ramu yan." ari

ラム ヤシ。」アリ

心・(他動詞形成) / [命令] / ～と

頼みます。」と

2247 itak-an kane

イタク・アン カネ

言う・私は / ～して

私は言って

2247 otusui konna

オトゥスイ コンナ

(韻律)・二つの・～回 / [韻律調整]

二度も

2248 oresui konna

オレスイ コンナ

(韻律)・三つの・～回 / [韻律調整]

三度も

2248 a-shikoruye chiki

ア・シコルイェ チキ

私は・自分・に向かつて・を撫でさする / ～し

たところ

女を私は抱きしめて愛撫したところ

2248 a-temkoro ta

ア・テムコロ タ

私の・腕・を持つ / [空間的位置]

私の両膝の上に

2249 shum kina ne

シュム キナ ネ

萎える / 草 / ～に (なる)

萎れた草のように

2249 noikosamba

ノイコサムバ

(ねじれを表す語根)・急に～する

ぐにやりと倒れ

2249 "Yuppo." ari

「ユツポ。」アリ

兄・(指小辞) / ～と

「お兄さん。」と

2250 itak kane

イタク カネ

言う / ～して

言って

2250 i-toikokishma

イ・トイコキシマ

私を・ひどく・をつかむ

私をきつく抱き締め

2250 shino nubetne ruibe

シノ スベツネ ルイベ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / 激しい・[名詞化辞]

ほんとうにひどく喜ぶ者

2251 konep ne kusu

コネブ ネ クス

いったい何 / [繋詞] / [原因/理由]

であったから

2251 tu beken nube

トゥ ベケン スベ

二つの / 澄んでいる / 目・汁

二つの澄んだ涙

2251 re beken nube

レ ベケン スベ

三つの / 澄んでいる / 目・汁

三つの澄んだ涙

2252 yaikoranke

ヤイコランケ

自分・に・を落とす

を流し

2252 a-santeke

ア・サンテケ

私の・出る・手

私の手先

2252 a-sankokkasaba

ア・サンコツカサバ

私の・出る・ひざ・頭

私の膝がしら

2253 i-koruiruye kane

イ・コルイルイェ カネ

私に・に対して・(なでることを表す語根)・(重

複)・(他動詞形成) / ～して

を撫でて

2253 kurukashike

クルカシケ

上

その上

2253 itakomare hawe

イタコマレ ハウエ
言葉・に位置する・させる / 声
言葉を入れる声は

2254 ene okaii.

エネ オカイイ。
このように / ある / いる・[名詞化辞]
次のようであった。

2254 "Aokai anakne

「アオカイ アアナネ
私 / ある・すれば
「私は

2254 ponno boka

ボンノ ボカ
小さい / 少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
少しも

2255 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い / 私の兄

2255 kamuineambe

カムイネアムベ
神・[繫詞]・ある / いる・[名詞化辞]
神のようなお方

2255 a-ashishkara somki

ア・アシカラ ソムキ
私は・(?)・(他動詞形成) / [否定辞]・～を
する ※somki は somoki の誤記
を私は罵っているわけではありません

2256 ouse yaikokatbak

オウセ ヤイコカツク
ただ / 自分・に・やり方・をとがめる
ただ後悔し

2256 yashtoma-an wa

ヤットマ・アンワ
恥ずかしい・私は / ～して
私は恥ずかしくて

2257 ohonno

オホンノ
時間が長い・(副詞形成)
長い間

2257 yairamshitnere-an

ヤイラムシツネレ・アン
自分・心・苦しむ・させる・私は
私は苦しんでいた

2257 ruwe ne

ルウェ ネ
こと / 八さま / [繫詞]
のです

2258 nenka wen somoki

ネンカ ウェン ソモキ
何の・人・も・…しない / 悪い / [否定辞]・～をする
誰も悪くはない

2258 aokai

アオカイ
私
私が

2258 wen-an ruwe ne." ari

ウェン・アン ルウェ ネ。」 アリ
悪い・私は / こと / 八さま / [繫詞] / ～と
私が悪いのです。」と

2259 yayunashke

ヤユナシケ
自分・(?)
謝り

2259 "Pirika. Pirika.

「ピリカ。ピリカ。
よい / よい
「よし。よし。

2260 ramma tashi

ランマ タシ
いつも / ～こそ
いつもいつも

2260 shine upsoro

シネ ウプ ソロ
一つの / 内部におおわれている・ところ
ひとつの懐

2260 koroba kunip

コロバ クニブ
～を持つ・(複数) / ～するべき・もの
を持つ者

2261 a-ne ruwe ne

ア・ネ ルウェ ネ
私たちは・[繫詞] / こと / 八さま / [繫詞]
で私たちはあるのです

2261 tane bakno ne na

タネ バクノ ネ ナ
今 / まで / 八ほど・(副詞形成) / [繫詞]
/ [要求]
今までのことなのです

2261 shuke wa i-kore

シュケ ワ イ・コレ
鍋・(自動詞形成) / ～して / 私に・～
に…を与える
炊事をしてください

P.79 2262 tanebo konno

タネボ コンノ
今・(指小辞) / [韻律調整]
※konno は konna の誤記
今初めて

2262 oainusakno

オアイヌサクノ
そこに・人間・がいない・(副詞形成)
他に人のいないところで

2262 samashiksakno

サマシクスサクノ
そば・目・がいない・(副詞形成)
そばで見える目のないところで

2263 ouse tun a-ne wa

オウセ トゥン ア・ネ ワ
ただ / 二つの・人 (接尾辞) / 私たちは・[繫
詞] / ～して
ただ私たち二人で

2263 ohonno ohonno

オホンノ オホンノ
時間が長い・(副詞形成) / 時間が長い・(副詞
形成)
しばらく長い間

2263 uwekap-amba

ウウェカブ・アムバ
互い・(挿入音)・にあいさつする・私たちは・(複数)
私たちは互いにあいさつをし

2264 shino ramushinne-amba.

シノ ラムシンネ・アムバ。
本当である・(副詞形成) / その心・地面・であ
る・私たちは・(複数)
ほんとうに私たちは安心している。

2264 Tap orowa

タブ オロワ
この八そのとき / 所・～から
それから

2265 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹は

2265 chirikibuni

チリキブニ
[使役中相] される・上へ・を持ち上げる
持ち上がり

2265 utut ta

ウトツタ
下座 / [空間的位置]
下座に

2265 oman wa

オマンワ
行く / ～して
行って

2266 otu betchiribe

オトゥ ベツチリベ
(韻律)・二つの / 水・滴る・[名詞化辞]
二つの水の滴

2266 ore betchiribe

オレ ベツチリベ
(韻律)・三つの / 水・滴る・[名詞化辞]
三つの水の滴

2266 yaikarabare

ヤイカラバレ
自分・をつくる・(複数)・させる
を注ぎ込み

2267 pirika pon shu

ピリカ ボン シュ
よい / 小さい / 鍋
よい小鍋

2267 komsut wano

コムスツ ワノ

鍋の耳・～の根元の方・[方向] / から・(副詞
語尾) ※komsut は komsuma の誤記
の耳の根元から**2267 obekarabare**

オベカラバレ

そこに・水・をつくる・(複数)・させる

水をざあつと注ぎ

2268 oro wakka

オロ ワツカ

所 / 水

その中に水

2268 o wa

オワ

～に入る / ～して

を入れて

2268 hoka tuika

ホカ トウイカ

尻・の上 / 上

炉火の上

2268 eterekere

エテレケレ

そこに・跳ねる・させる

に跳ね飛ばし

2269 otu ni temkoro

オトゥ ニ テムコロ

(韻律)・二つの / 薪 / 腕・を持つ

ふた抱えの薪

2269 ore ni temkoro

オレ ニ テムコロ

(韻律)・三つの / 薪 / 腕・を持つ

み抱えの薪

2269 ukaerura

ウカエルラ

互い・の上・そこへ・を運ぶ

を重ねて運び

2270 umso pirikep

ウムソ ピリケプ

～をしまっておく / 精白する・もの

蓄えられ精白した穀物を

2270 shuwonna wa

シュウオンナ ワ

鍋・(挿入音) 内部 / ～に

鍋の中に

2270 echobobo

エチョボボ

～を水の中へ音を立てて入れる

音を立てて入れ

2271 shu chorobok

シュ チョロボク

鍋 / 下

鍋の下

2271 eusheush

エウシエウシ

その頭・につく・(重複)

に向かって行き

2271 abe are

アベアレ

火 / 燃える・させる

火を焚き

2271 irukai ne ko

イルカイ ネ コ

ちよつとの間 / [繋詞] / ～すると

しばらくすると

2272 shu bop humi

シュ ボブ フミ

鍋 / 煮立つ / 音

鍋の煮立つ音が

2272 tattatche

タツタツチェ

(擬態の語根)・(重複)・と言う

ぼこぼこ沸き立ち

2272 irukai ne ko

イルカイ ネ コ

ちよつとの間 / [繋詞] / ～すると

しばらくすると

2272 shirara

シララ

(おかめが) かざたい

かざたい

2273 pirika meshi

ピリカ メシ

よい / ご飯

おいしいご飯

2273 bera kokiru

ベラ コキル

へら / と一緒に・をひっくり返す

を籠でかき回し

2273 bera koshibi

ベラ コシビ

へら / に対して・をもどす

ご飯に籠をもどし

2273 nei korachi

ネイ コラチ

その / ～のように

それとともに

2274 pirika meshi

ピリカ メシ

よい / ご飯

おいしいご飯

2274 bera tuikata

ベラ トウイカタ

へら / 上・[空間的位置]

を籠を使いながら

2274 mau chimimi

マウ チミミ

湯気 / ～を分ける・(重複)

湯気を分かち

2275 sau samama

サウ サママ

湯気 / ～を横たえる ※sau は mau の誤記

湯気を横たえ

2275 rikoraiba

リコライバ

高い所・そこに・を行かせる / 来させる

ご飯を掻きあげ

2275 ponno shirantek ko

ポンノ シランテク コ

小さい / 少ない・(副詞形成) / 間・あるちよつ

と～する / ～すると

少し間があつて

2276 shu yanke

シュ ヤンケ

鍋 / 陸八岸に上がる・(他動詞形成)

鍋を火から下ろし

2276 rotta oman wa

ロッタ オマン ワ

上座・[空間的位置] / 行く / ～して

横座に行つて

2277 kani ochike

カニ オチケ

金属 / 折敷

黄金の折敷

2277 kani batchi

カニ バッチ

金属 / 塗りものの鉢

黄金の鉢

2277 uworunruke

ウウォルルケ

互い・(挿入音)・の所・に位置する・(他動詞形成)

を重ねて置き

2278 keran amam

ケラン アマム

味・ある / 穀物

おいしい穀物

2278 rai sonabi

ライ ソナビ

ものすごい / 高盛のご馳走

のでつかい山盛りを

2278 shikankitai

シカンキタイ

自分・上・頂上

自らの頭の上

2279 eimekani

エイメカニ

そこに・ご馳走・を持つ

に搦持ち

2279 i-kobuni

イ・コブニ
私に・に対して・を持ち上げる
それを私に擧げ

2279 a-uina wa

ア・ウイナワ
私は・～を取る / ～して
それを私は受け取って

2279 a-rikunruke

ア・リクンルケ
私は・高い所・に位置する・(他動詞形成)
それを私は高く擧げ

2280 a-raunruke

ア・ラウンルケ
私は・低い所・に位置する・(他動詞形成)
それを私は低く擧げ

2280 a-koonkami wa

ア・コオンカミワ
私は・に・拝礼する / ～して
それに私は拝礼して

2281 shikotcha ne

シコツチャネ
自分・の前 / ～に
自分の前に

2281 an-eante kane

アン・エアンテカネ
私は・そこに・いる・させる / ～して
それを私は置いて

2281 moire ibe

モイレイベ
遅い / 食事する
ゆっくりと食事

2282 a-koyaikuruka-

ア・コヤイクルカ
私は・に対して・自分・の上
を私は自分自身で

2282 oma kane

オマカネ
～に位置する / ～して
とって

2282 ineap kusu

イネアプクス
どうである・～した・もの / [熟語]
何とまあ

2283 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹は

2283 shuke eashkai

シュケエアシカイ
鍋・(自動詞形成) / について・できる / 上手である
炊事をするのが上手

2283 nankora

ナンコラ
顔・を持つ・～か
なのだろうか

2284 sonno kera pirika

ソンノケラピリカ
本当に / 味 / よい
ほんとうに味がよく

2284 ibe tuikata

イベトゥイカタ
食事する / ～している最中・[時間的位置]
食事をしている間に

2284 ne yakka

ネヤッカ
[繋詞] / ～すると・も
も

2285 tu mina itak

トゥミナイタク
二つの / 笑う / 言葉
二つの笑い言葉

2285 re mina itak

レミナイタク
三つの / 笑う / 言葉
三つの笑い言葉

2285 a-utasare.

ア・ウタサレ。
私たちは・互い・と交代する・させる
を私たちは互いに交わした。

2286 Imek arake

イメキアラケ
食べ物分け与える / 一つの・の所
ご馳走の半分

2286 a-koturiri

ア・コトゥリリ
私は・に対して・を伸ばす・(重複)
を彼女に私は擧げ

2286 oribak tura

オリバクトゥラ
恐れ懐か / ～と一緒に
遠慮しながら

2287 uina wa

ウイナワ
～を取る / ～して
それを受け取って

2287 rikunruke

リクンルケ
高い所・に位置する・(他動詞形成)
それを高く擧げ

2287 raunruke

ラウンルケ
低い所・に位置する・(他動詞形成)
それを低く擧げ

2288 koonkami

コオンカミ
に・拝礼する
それに拝礼し

2288 moire ibe

モイレイベ
遅い / 食事する
ゆっくりと食事

2288 koyaikuruka-

コヤイクルカ
に対して・自分・の上
を自分自身で

2289 oma kane

オマカネ
～に位置する / ～して
とって

2289 tane ibe okere

タネイベオケレ
今はもう / 食事する / ～し終わる
今はもう食事をし終わる

2289 ibe okake

イベオカケ
食事する / 後
食事の後

2289 chashnure

チャヌレ
さっぱりする・させる
をきれいに片づけ

2290 eramushinne.

エラムシンネ。
で・心・地面・である
それで安心した。

2290 Tap orowa sui

タブオロワスイ
たった今 / 所・～から / また
たった今からまた

P.80 2291 i-uturuke ne

イ・ウトウルケネ
私の・下座 / ～に
私の下座

2291 ehorari sui

エホラリスイ
そこに・尻・を押さえる / また
に座りまた

2291 mina tura

ミナトゥラ
笑う / ～と一緒に
笑いながら

2291 usa okai orushbe

ウサオカイオルシベ
いろいろ / ある / いる / の所・について
いる・もの
いろいろある話

2292 a-uweneusara aine

ア・ウウェネウサラ アイネ
 私たちは・互い・(挿入節)・と一緒・いろいろ話し合っ
 て楽しむ / へした (完了) / へして
 を私たちはいろいろ話し合って楽しんで

2292 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
 私の・妹・(指小辞)
 私の妹

2292 a-koshikiru

ア・コシキル
 私は・に向かっ・自分・を回す
 に私は振り向き

2293 a-sancha otta

ア・サンチャ オッタ
 私の・前の・口 / の所・[空間的位置]
 私の口元を

2293 mina kane

ミナ カネ
 笑う / へして
 ほころぼせて

2293 itak-an hawe

イタク・アン ハウエ
 言う・私は / (へと言った) こと
 私が言ったことは

2294 ene okaii.

エネ オカイイ。
 このように / ある / いる・[名詞化辞]
 次のようであった。

2294 "Hokure

「ホクレ
 さあ早く
 「さあ

2294 tanebo konna

タネボ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律調整]
 今初めて

2294 shinrit sotki

シンリツ ソツキ
 地・すじ / 寝床
 先祖の寝床

2295 base sotki

バセ ソツキ
 尊い / 寝床
 尊い寝床に

2295 tun a-ne wa

トゥン ア・ネ ワ
 二つの・人 (挿尾辞) / 私たちは・[繋詞] / へして
 私たち二人で

2295 an-ehotke

アン・エホツケ
 私たちは・そこに・寝る
 私たちは寝て

2296 mokonno-an

モコンノ・アン
 静けさ・を持つ・よくへする・私たちは
 私たちはよく眠り

2296 kusune na

クスネ ナ
 [目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求]
 ましょう

2296 tu sotki

トゥ ソツキ
 二つの / 寝床
 二つの寝床

2296 kara kunak

カラ クナク
 へをつくる / [名詞化引用]
 を設えるよう

2297 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
 心・(他動詞形成) / [命令] / へと
 頼みます。」と

2297 otu henkuroro

オトゥ ヘンクロロ
 (韻律)・二つの / 顔・影/姿・の所
 二つのうなずき

2297 ore henkuroro

オレ ヘンクロロ
 (韻律)・三つの / 顔・影/姿・の所
 三つのうなずき

2298 a-koanu kane

ア・コアナ カネ
 私は・に対して・を置く / へして
 を私はして見せて

2298 itak etoko

イタク エトコ
 言葉 / 先
 言葉の前に

2298 shino nubetne tura

シノ スベツネ トゥラ
 本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / へと一緒に
 ほんとうに喜びながら

2299 ehobuni

エホブニ
 へで・尻・を持ち上げる
 跳び上がり

2299 shimakoraiba wa

シマコライバ ワ
 自分・後ろ・そこに・を行かせる/来させる / へして
 引っ込んで

2300 sotki kara

ソツキ カラ
 寝床 / へをつくる
 寝床を設え

2300 "Hokure

「ホクレ
 さあ早く
 「さあ

2300 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
 私の・妹・(指小辞)
 私の妹よ

2300 hoshkino

ホシキノ
 先に・(副詞形成)
 まず先に

2301 hotke wa

ホツケ ワ
 寝る / へして
 寝て

2301 i-kore kunak

イ・コレ クナク
 私に・へに・を与える / [名詞化引用]
 くれるよう

2301 ramu yan.

ラム ヤン。
 心・(他動詞形成) / [命令]
 頼みます。

2301 Aokai

アオカイ
 私
 私は

2301 abe a-erawo

アベ ア・エラウオ
 火 / 私は・その頭・深い所・にへを入れる
 火を私は始末し

2302 orowa

オロワ
 そこ・から
 それから

2302 hotke kusune na."

ホツケ クスネ ナ。」
 寝る / [目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求]
 寝ることにしましょう。」

2302 iru itak chiki

イル イタク チキ
 血族 / 言う / へしたところ
 血族が言ったところ

2302 nubetne

ヌベツネ
 喜ぶ
 喜び

2303 ese tura

エセ トゥラ
 エー (承諾の返事)・と言う / へと一緒に
 承諾の返事をしながら

2303 hotke etokoiki

ホツケ エトコオイキ
寝る / その先・にものごとをする
寝る支度をし

2303 eshibopkep

エシボグ ケブ
で・自分・を暖かくする・[名詞化辞]
その装束品

2303 itasare humi

イタサレ フミ
もの・と交換する・させる / 音
を着替える音

2304 upsoro ikoro

ウブ ソロ イコロ
内部におおまわっている・ところ / 宝物
懐の宝が

2304 kotununatki

コトウヌナツキ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音重複)・
(自動詞形成)
美しく鳴り響くの

2304 a-nu chiki

ア・ヌ チキ
私は・～を聞く / ～したから
を私は聞いたから

2305 sonno nubetne keutum

ソンノ ヌベツネ ケウトム
本当に / 喜ぶ / 心
ほんとうに喜ぶ心

2305 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
を私は覚えた。

2306 Tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

2306 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

2306 base shukup upsoroho

バセ スクブ ウブ ソロホ
尊い / 成長する / 内部におおまわっている・ところ
の尊い成長した懐

2307 an-emokonno kunii

アン・エモコンノ クニイ
私は・で・静けさ・を持つ・よく～する / ～す
ることになっている・[名詞化辞]
で私はよく眠るであろうこと

2307 shino yaikobuntek keutum

シノ ヤイコブンテク ケウトム
本当である・(副詞形成) / 自分に・喜ぶ / 心
ほんとうに喜ぶ心

2308 an-eyaisembiri-

アン・エイイセムビリ
私は・で・自分・陰
で私は陰ながら

2308 omina kane

オミナ カネ
その尻・笑う / ～して
それに微笑して

2309 chituye amset

チトゥイエ アムセツ
[中相] される・を切る / (?)・寝台
移動自在の寝台

2309 amset kuruka

アムセツ クルカ
(?)・寝台 / 影八姿・の上
寝台の上

2310 an-erikin

アン・エリキン
私は・そこに・上へ上がる
に私は上がり

2310 an-eshibopkep

アン・エシボグ ケブ
私は・で・自分・を暖かくする・[名詞化辞]
私の装束品

2310 a-yaikoare

ア・ヤイコアレ
私は・自分・に・座る・させる
を私は脱ぎ

2310 hotke kosonte

ホツケ コソント
寝る / 小袖
寝巻の小袖を

2311 a-shikurukasam-

ア・シクルカサム
私は・自分・の上・のそば
私は自分の身体の上

2311 obirasa

オビラサ
そこに・を広げる
に広げて掛け

2311 amset ka wa

アムセツ カワ
(?)・寝台 / 上 / ～から
寝台の上から

2312 ran-an.

ラン・アン。
下の方・(動詞形成)・私は
私は降りた。

2312 Chise upsoroho

チセ ウブ ソロホ
家 / 内部におおまわっている・ところ
家の内部は

2312 abe nubek

アベ ヌベク
火 / 光輝
火の光

2313 ikoro nubek

イコロ ヌベク
宝物 / 光輝
宝物の光で

2313 tokap shikush ne

トカプ シクシ ネ
日・(?) / 日差し / ～に (なる)
昼の日差しのように

2313 eemaknatara

エエマクナタラ
そこに・それで・(開いて明るいことを表す語
根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
明るく輝き

2314 abe a-erawo kusu

アベ ア・エラウオ クス
火 / 私は・その顔・深・所・に～を入れる / [目的]
火を私は始末するために

2314 abe tuisama ne

アベ トUISAMA ネ
火 / (切る/割れることを表す語根)・そば / ～に
炬のすぐそばに

2315 shikiru awa

シキル アワ
自分・を回す / ～したところ
振り向いたところ

2315 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間的位置]
そのときに

2315 sennenaksui

センネナクスイ
[否定辞]・である・すおば・また
よもやまた

2316 humash kuni

フマシ クニ
音・立つ (=する) / [名詞化引用]
そうあろうとは

2316 a-ramu roki

ア・ラム ロキ
私は・心・(他動詞形成) / 以前に～した・[名
詞化辞]
私は思わなかったのに

2316 nekon ne humi

ネコン ネフミ
どのように / [繋詞] / ～ (の) 感じ
どうしたこと

2317 ne nankora

ネ ナンコラ
[繋詞] / 顔・を持つ・～か
なのだろうか

2317 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辭)
私の妹

2317 ehotkei an

エホツケイ アン
そこに・寝る・～する所 / ある八いる
が寝るところがあり

2318 nepka kani sayehe

ネプカ カニ サイエヘ
何の・もの・～も / 金属 / 群れ
何か黄金の群れが

2318 chicharichari

チチャリチャリ
〔使役中相〕される・を散らす・(重複)
あたり一面に散らかり

2318 nei humi

ネイ フミ
その / 音
その音が

2319 orone kunip

オロネ クニプ
非常に・〔繫詞〕 / ～するべき・もの
はなはだしく

2319 chauchawatki

チャウチャワツキ
(擬音の語根)・(重複)・(自動詞形成)
ちやりんちやりんと鳴り響く

2319 yak a-ramu.

ヤク ア・ラム。
〔名詞化引用〕 / 私は・心・(他動詞形成)
ように私は思った。

P.81 2320 Hum etoko

フム エトコ
音 / 先
音の先が

2320 chietuitekka

チエトツイテツカ
〔使役中相〕される・で・切る・瞬間に
～する・(他動詞形成)
はたと途絶え

2320 homatu rui kunip

ホマトウ ルイ クニプ
驚く / 激しい / ～するべき・もの
ひどく驚いた者

2320 a-nep ne kusu

ア・ネプ ネ クス
私は・〔繫詞〕・〔名詞化辞〕 / 〔繫詞〕 /
〔原因八理由〕
で私はあったから

2321 shioshmakun

シオシマクン
自分・の背後・〔連用句形成〕
自分の後方に

2321 chihosarire-an

チホサリレ・アン
〔使役中相〕される・尻・(?)・させる・私は
私は振り向き

2322 tap koeramno sui

タブ コエラムノ スイ
この八そのとき / と・一緒に / また
それと同時にまた

2322 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辭)
私の妹

2322 arabeutanke

アラベウタンケ
全く・危急を知らせる女の叫び声
の驚きの叫び声が

2323 chikususuye

チクススエ
〔使役中相〕される・をころがす
ころがり

2323 chish rimimse

チシ リミムセ
泣く / (擬音・擬態の語根)・(重複)・と言う
泣き叫ぶ声

2323 riknabuni

リクナブニ
高い所・の方へ・を持ち上げる
を高く上げて

2324 hemanta ambe

ヘマンタ アムベ
何 / ある八いる・〔名詞化辞〕
何かある物

2324 taritari

タリタリ
を上げる・(重複)
を上げたり下ろしたりを繰り返し

2324 nei korachi

ネイ コラチ
その / ～のように
それとともに

2324 nubekih

ヌベキヒ
光輝
閃光が

2325 imeru kunne

イメル クンネ
もの・きらめき / 影八形八様・として
稲妻のように

2325 makkemakke.

マツケマツケ。
(明るさや開放を表す語根)・(自動詞形成)・(重複)
光を放った。

2325 Inkar-an awa

インカラ・アン アワ
もの・を見る・私は / ～したところ
私は見てみると

2325 a-ye rok okai

ア・イエ ロク オカイ
人が・～を言う / ～した (完了) / ある八いる
いづゆる

2326 mat ainu

マツ アイヌ
女 / 人間
人間の女

2326 kash kamui

カシ カムイ
上 / 神
の守り神

2326 pon kut ari

ボン クツ アリ
小さい / 帯 / ～と
小さい帯と

2327 borosep

ボロセプ
～を…と言う八呼ぶ八名づける・〔名詞化辞〕
言う物

2327 ne nankoro

ネ ナンコロ
〔繫詞〕 / 顔・を持つ・～か
※nankoro は nankora の誤記
であるのだろうか

2327 shirokani

シロカニ
銀
白銀

2327 konkani

コンカニ
金
黄金

2328 chiuwekarabe

チウウェカラベ
〔使役中相〕される・互いの方に向かって集ま
って来る・〔名詞化辞〕 ※chiuwekarabe は
chiuwekaribe の誤記
を集めたもの

2328 kani uwokkut

カニ ウウオクツ
金属 / 互い・(挿入音)・に引っかかる・帯
黄金の美丈の帯

2328 noshkehe

ノシケヘ
真ん中
の真ん中が

2328 chioattuitekka kane

チオアツツイテツカ カネ
〔使役中相〕される・すっかり切れてしまう・(他
動詞形成) / ～して
すっかり切れてしまつて

2329 taban pon kut

タババン ポン クツ
今ここに・ある / 小さい / 帯
この小さい帯

2329 tui humi

トゥイ フミ
切れる / 切れ端
の切れ端

2330 ne rok okai

ネ ロク オカイ
〔繫詞〕 / ～した (完了) / ～である
であつて

2330 shino homatu-an

シノ ホマトウ・アン

本当である・(副詞形成) / 驚く・私は
ほんとうに私は驚き

2330 a-tureshipo

ア・トゥレシポ

私の・妹・(指小辞)
私の妹

2331 rimimse kuruka

リミセ クルカ

(擬音・擬態の語根)・(重複)・と言う / 影八姿・の上
の叫び声の上

2331 itakomare hawe

イタコマレ ハウエ

言葉・に位置する・させる / 声
言葉を入れる声は

2331 ene okai.

エネ オカイ。

このように / ある八いる
次のようであった。

2332 "Koninkarakusu

「コンカラクス

それに・(挿入音)・見る・[熟語]
「よく聞いてください

2332 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

2332 kamuineambe

カムイネアムベ

神・[繫詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方よ

2333 itak-an chiki

イタク・アン チキ

言う・私は / ～するから
私が言うから

2333 pirikano nu wa

ピリカノ ヌワ

よい・(副詞形成) / ～を聞く / ～して
よく聞いて

2334 i-kore kunak

イ・コレ クナク

私に・～に…を与える / [名詞化引用]
くれるよう

2334 ramu yan.

ラム ヤン。

心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

2334 Tambe a-yei tapne

タムベア・イエイ タプネ

この・もの / 人が・～を言う・[名詞化辞] / こ
れ・のように
これは人が言うところの

2335 ikonup an shiri ne

イコヌプ アン シリ ネ

もの・と一緒に・を聞く・[名詞化辞] / ある八
いる / ～する八している様子 / [繫詞]
化け物がいることなのです

2335 saure ambe

サウレ アムベ

それほどでもない / ある八いる・[名詞化辞]
それほどでもないことが

2335 baretoko

バレットコ

口・の先
起こる

2336 hoshki shiri

ホシキ シリ

先にある / ～する八している様子
先にあること

2336 somo ne

ソモ ネ

[否定辞] / [繫詞]
ではなく

2336 sonno ashtomap

ソンノ アシュトマップ

本当に / 恐ろしい・[名詞化辞]
ほんとうに恐ろしいこと

2336 a-homap etoko

ア・ホマップ エトコ

人が・～を恐れる・[名詞化辞] / 先
ぞっとすることの前に

2337 yaikara shiri ne

ヤイカラ シリ ネ

自分・をつくる / ～する八している様子 / [繫詞]
化けることなのです

2337 orohushkone wano

オロフシコネ ワノ

全く・古い・になる / から・(副詞語尾)
はるか昔から

2338 shinrit ubashkuma

シンリツ ウバシクマ

地・すじ / 互い・にものごとを教え伝える
先祖の言い伝えは

2338 ene okaii.

エネ オカイイ。

このように / ある八いる・[名詞化辞]
次のようであった。

2338 "Orebumbe

『オレブムベ

その尻・沖・にある・[名詞化辞]
『津波と

2339 okimumbe

オキムムベ

その尻・山・にある・[名詞化辞]
土砂崩れが

2339 uwonitasa ita

ウウオニタサ イタ

互い・(挿入音)・その尻・(?)・と交代する / とき・[時
間的位置] ※uwonitasa は uwonitasa の誤記
行き違うときに

2339 nei bakno

ネイ バクノ

その / まで八ほど・(副詞形成)
どれほど

2339 base kotan

バセ コタン

尊い / 村
尊い村

2340 ne yakka

ネ ヤツカ

[繫詞] / ～すると・も
でも

2340 arashitteke

アラシツテケ

全く・(?)
まったく根も葉もなく

2340 a-koisamkap ne

ア・コイスアムカプ ネ

人が・(叙述を導く)・無くなる・させる・[名詞
化辞] / [繫詞]
滅ぼしつくされるものであり

2341 tambe kotan

タムベ コタン

この・もの / 村
この村

2341 akikkarai anakne

アキツカライ アナクネ

人が・～を防ぎ守る・[名詞化辞] / ある・すいば
を守ることは

2342 shino shiretok tura

シノ シレトク トウラ

本当である・(副詞形成) / 様子・の先端 / ～
と一緒に
ほんとうに美貌と一緒に

2342 teketok tura

テケトク トウラ

手・の先端 / ～と一緒に
技芸と一緒に

2342 sonno keutumum pirika

ソンノ ケウトウム ピリカ

本当に / 心 / 美しい
ほんとうにその心が美しい

2343 uben

ウベン

若い
若い

2343 naa somo

ナア ソモ

まだ / [否定辞]
まだ

2343 ochiu boka

オチウ ボカ
その尻・に刺さる / (指小辞)・も
性的な交わりさえ

2343 kinin boka

キニン ボカ
性交する / (指小辞)・も
肉体の交わりさえ

2344 eramishkarep ari

エラムシカレプ アリ
～したことがない・[名詞化辞] / ～でもって
したことがない者でもって

2344 kotan kikkara-ambe ne.

コタン キツカラ・アムベ ネ。
村 / ～を防ぎ守る・人が・[名詞化辞] / [繋詞]
村を守るものである。

2345 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因入理由]
それゆえに

2345 base upsoro

バセ ウプ ソロ
尊い / 内部におおわれている・ところ
尊い 懐

2345 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

2345 umurek buri

ウムレク ブリ
夫婦 / 行い
夫婦の行いが

2346 an kusu

アン クス
ある入る / [原因入理由]
あるから

2346 neita upsoro un kut

ネイタ ウプ ソロ ウン クツ
何の・所・[空間的位置] / 内部におおわれてい
る・ところ / [連体句形成] / 帯
どこかに懐の帯

2346 pon kut

ポン クツ
小さい / 帯
小さい帯

2347 a-korobe ne

ア・コロベ ネ
人が・～を持つ・[名詞化辞] / [繋詞]
を持っているものであり

2347 somo ko anak

ソモ コアナク
[否定辞] / ～すると / ある・すれば
そうでなければ

2347 nei okkayo

ネイ オツカヨ
その / 男
その男

2347 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ～
すると・も
にしてもまた

2348 eseremaka

エセレマカ
で・の背後
それでその背後が

2348 bewambe ne."

ベワムベ ネ。』
こわれやすい・[名詞化辞] / [繋詞]
弱くなるものである。』

2348 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因入理由]
それゆえに

P.82 2349 a-kot tutto

ア・コツ トツト
私は・～を持つ / 乳房・(次の子音が重
ねられたもの)・(重複)
私の母が

2349 i-koshikkashima wa

イ・コシツカシマ ワ
私を・と一緒を・を保存入保管する / ～して
私を見守って

2349 a-ketushi

ア・ケトウシ
私の・長持ち
私の長持ち

2350 onnaike ta an

オンナイケ タ アン
内部 / [空間的位置] / ある入る
の中にある

2350 kani pon kut

カニ ポン クツ
金属 / 小さい / 帯
黄金の小さい帯

2350 tanekuran

タネクラン
この・ゆうべ
今宵

2351 kamui buri

カムイ ブリ
神 / 慣習
神の風習

2351 ainu buri

アイヌ ブリ
人間 / 慣習
人間の風習

2351 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因入理由]
であるから

2351 pon a-koro yubi tura

ボン ア・コロ ユビ トウラ
年若い / 私は・～を持つ / 兄 / ～と一緒に
年若い私の兄と一緒に

2352 usamehotke kushne

ウサメホツケ クシネ
互い・のそばで・寝る / [目的・原因入理由]・[繋詞]
一緒にそばで横になるであろう

2352 wa kusu

ワ クス
[熟語・慣用句] / [熟語]
から

2353 upsoro un

ウプ ソロ ウン
内部におおわれている・ところ / [連体句形成]
その懐に

2353 pon kut

ボン クツ
小さい / 帯
小さい帯

2353 a-koro awa

ア・コロ アワ
私は・～を持つ / ～したところ
を私は持っているのに

2353 konep an-ekambak ka

コネプ アン・エカムツカ
いったい何 / 私は・～を見破る / ～も…しない
いったい何私に予期することも

2354 somokino

ソモキノ
[否定辞]・～をする・(副詞形成)
せずに

2354 tap korachi

タプ コラチ
このように / ～のように
このように

2354 annoshkike

アンノシキケ
夜・真ん中
真夜中が

2355 oattui wa isam.

オアツトゥイ ワ イサム
全く・切れる / ～して / [否定動詞] いけない
さっと斬ってしまった。

2355 Tapne ne yakun

タプネ ネ ヤクン
これ・のように / [繋詞] / すれば・(強め入肯定)
こういうことなら

2355 konep nanka nep

コネプ ナンカ ネプ

いったい何 / 顔・の上 / [繋詞]・[名詞化辞]

いったい何顔立ちである者

2356 konep shirika nep

コネプ シリカ ネプ

いったい何 / 見えるもの・の上 / [繋詞]・[名詞化辞]

いったい何容貌である者

2356 a-ne wa kusu

ア・ネ ワ クス

私は・[繋詞] / [熟語]・[慣用句] / [熟語]

で私はあるから

2357 aokai

アオカイ

私

私

2357 shitap ka

シタプ カ

自分・肩 / 上

自分の肩の上

2357 a-kikkara kusu

ア・キツカラ クス

私は・～を防ぎ守る / [目的]

を私を守るために

2357 nei etoko

ネイ エトコ

その / 先

その前に

2358 tap korachi

タプ コラチ

このように / ～のように

このように

2358 ikonup an shiri ne.

イコヌプ アン シリ ネ

もの・と一緒に・を聞く・[名詞化辞] / ある八

いる / ～する八している様子 / [繋詞]

化け物がいることなのです。

2358 A-more kotan

ア・モレ コタン

私は・静かな・させる / 村

私が静かに治めていた村

2359 kanto oro bakno

カント オロ バクノ

上の・湖沼 / 所 / まで八ほど・[副詞形成]

天上までも

2359 kamui oro bakno

カムイ オロ バクノ

神 / 所 / まで八ほど・[副詞形成]

神のところまでも

2359 shinrit kashi

シンリツ カシ

地・すじ / 上

先祖の上を

2360 hushkotoi wano

フシコトイ ワノ

古い・ずっと / から・[副詞語尾]

久しいあいだ

2360 an-eraman kotan

アン・エラマン コタン

私は・について・心・ある / 村

私が知っている村

2361 Tomisambechi

トミサムベチ

トミサムベチ

トミサムベチ

2361 Shinutapka

シヌタプ カ

シヌタプ カ

シヌタプ カ

2361 ne kusu

ネ クス

[繋詞] / [原因八理由]

であるから

2361 aokai

アオカイ

私

私は

2362 ouse shinen a-ne wa

オウセ シネン ア・ネ ワ

ただ / 一つの・人 / 私は・[繋詞] / ～して

ただ一人で私があつて

2362 a-kikkara wa

ア・キツカラ ワ

私は・～を防ぎ守る

村を私を守つて

2362 kotan ratchi yakun

コタン ラッチ ヤクン

村 / 静かである八になる / すれば・[強め八肯定]

村が静やかであるならば

2363 shino ramushinne-an

シノ ラムシンネ・アン

本当である・[副詞形成] / その心・地面・であ

る・私は

ほんとうに私は安心する

2363 ruwe ne koroka

ルウェ ネ コロカ

こと八さま / [繋詞] / けれども

ことであるけれども

2364 tapne nei katu

タプネ ネイ カトゥ

これ・のように / その / 恰好八有様

かくかくしかじかその様子

2364 anakne

アナカネ

ある・すれば

は

2364 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ

神 / 私の・(?)・女

神の私の嫁は

2365 nitne kamui ne kusu

ニツネ カムイ ネ クス

悪い / 神 / [繋詞] / [原因八理由]

魔神であるから

2365 neita bakno

ネイタ バクノ

何の・所・[空間的位置] / まで八ほど・[副詞形成]

どこまで

2366 ne yakka

ネ ヤツカ

[繋詞] / ～すると・も

も

2366 chiukokeshke

チウコケシケ

[中相動名詞] される・一緒に・を嫌う

みんなから

2366 i-yekarakara rusui.

イ・イエカラカラ ルスイ。

私に・(挿入音)・人に～をする / ～したい

嫉まれたい。

2367 Tambe kusu

タムベ クス

この・もの / [原因八理由]

それゆえに

2367 base kamui utara

バセ カムイ ウタラ

尊い / 神 / ～たち

尊い神々たちは

2367 nisap hosaraba

ニサプ ホサラバ

急に / その尻・(?)

急に振り向きは

2368 somokip ne kusu

ソモキプ ネ クス

[否定辞]・～をする・[名詞化辞] / [繋詞] /

[原因八理由]

しないものだから

2368 kamui shik uturu

カムイ シク ウトゥル

神 / 目 / 間

神々の両眼の間

2369 tushmak wa

トゥシマク ワ

～の先を越す / ～して

の先を越して

2369 nitne kamui utara

ニツネ カムイ ウタラ

悪い / 神 / ～たち

魔神たち

2369 nishuk wa

ニシュクワ
～を頼む / ～して
に頼んで

2370 orebumbe

オレブムベ
その尻・沖・にある・[名詞化辞]
津波

2370 okimumbe

オキムムベ
その尻・山・にある・[名詞化辞]
土砂崩れ

2370 usa kuni ne kii

ウサクニネキイ
いろいろ / ～する (べき) こと / ～に (なる)
 / ～をする・[名詞化辞]
 などが起こるようにしたこと

2370 nei katu

ネイカトゥ
その / 恰好八有様
その様子

2371 an-eraman.

アン・エラマン。
私は・について・心・ある
が私にはわかった。

2371 Tane tapne

タネ タブネ
今はもう / これ・のように
今はもうこうなってしまった

2371 ne ko anakne

ネ コ アナクネ
[繫詞] / ～すると / ある・すれば
ならば

2372 ene a-kari ka isam

エネ ア・カリ カ イサム
このように / 私は・～をする・[名詞化辞] / ～
も…しない / [否定動詞] ない
私はどうしようもない

2372 kotan kikkara

コタン キツカラ
村 / ～を防ぎ守る
私は

2372 a-ki kusune

ア・キクスネ
私は・～をする / [目的・原因(理由)]・[繫詞]
村を守ることになりました

2373 ouse pon a-koro yubi

オウセ ポン ア・コロ ユビ
ただ / 年若い / 私は・～を持つ / 兄
ただ年若い私の兄は

2373 hese boka

ヘセ ボカ
(擬音の語根)・と言う / (指小辞)・も
息さえ

2373 i-ekarakara

イ・エカラカラ
私に・人に～をする
私にかまけ

2374 somokino

ソモキノ
[否定辞]・～をする・(副詞形成)
ないで

2374 uwehopba-an katu

ウウエホプバ・アン カトゥ
互い・(挿入節)・で・に・から去る・私たちは / 恰好八
有様 ※uwehopba は uwekohopba の誤記
私たちが別れ別れになることを

2374 shino yayashish keutum ne

シノ ヤヤシシ ケウトウム ネ
本当である・(副詞形成) / 自分・(?) / 心 / ～として
私は

2375 yayomap keutum ne

ヤヨマップ ケウトウム ネ
自分・をかまわがる / 心 / ～として
ほんとうに後悔し

2376 a-ki ruwe ne.

ア・キルウェネ。
私は・～をする / こと八さま / [繫詞]
悔しく思ったのです。

2376 Hokure hokure

ホクレ ホクレ
さあ早く / さあ早く
さあさあ

2376 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

2377 kamuineambe

カムイネアムベ
神・[繫詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方よ

2377 yupke rambo

ユプケ ラムボ
(きつく締まる八締めることを表す擬態の語
根)・(自動詞形成) / 心・(指小辞)
強い心

2377 yaikore wa

ヤイコレワ
自分・に～を与える / ～して
を覚えて

2378 nisatta e-tekehe ari

ニサッタ エ・テケヘ アリ
夜明け前の白み・において / あなたの・手 / ～
でもって
明日あなたの手でもって

2378 i-rura wa

イ・ルラワ
私を・～を送って行く / ～して
私を送って行って

2378 i-kore kuni."

イ・コレクニ。」
私に・～に・～を与える / ～する (べき) こと
くれるよう頼みます。」

P.83 2379 Inu newa

イヌ ネワ
もの・を聞く / [繫詞]・[熟語]・[慣用句]
ただ聞くだけ

2379 inkan newa

インカン ネワ
もの・を見る / [繫詞]・[熟語]・[慣用句]
ただ見るだけ

2379 a-kip ne koroka

ア・キプ ネ コロカ
私は・～をする・[名詞化辞] / [繫詞]
 / けれども
を私はしたけれども

2379 tanto torino

タント トリノ
この・日 / 一日いっぱい 過ごす・(副詞形成)
一日中

2380 a-chimoshirika-

ア・チモシリカ
人が・[使役中相] される・国八地・の上
まるで国が

2380 suye kane

スイエ カネ
(揺らすことを表す語根)・(他動詞形成)
 / ～して
揺れる

2380 semkorachino

セムコラチノ
～のように・(副詞形成)
ように

2381 sonno hetapne

ソンノ ヘタブネ
本当に / いったいへか・[繫詞]
ほんとうにまあ

2381 neita bakno

ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / まで八ほど・
(副詞形成)
どこまでも

2381 arawen bito

アラウエン ビト
全く・悪い / 神と同等の人
まったく悪い神

2382 annitne kamui

アンニツネ カムイ
全く・悪い / 神
まったくの魔神

2382 chiramshitnere

チラムシツネレ
[中相動名詞] される・心・苦しむ・させる
辛い思いをさせ

2382 chiramkoiki

チラムコイキ

[中相動名詞] される・心・をいじめる
いじめ苦しめる**2383 newa ne yakka**

ネワ ネ ヤツカ

[繫詞]・[熟語]・[慣用句] / [繫詞] / ~すると・も
にしてもまた**2383 semkatune**

セムカトゥネ

[否定辞]・[名詞化辞]・の次第・[繫詞]
とんでもないこと**2383 orosaureko**

オロサウレコ

全く・軽い・[反語的副詞形成]
とんでもなく**2384 kamui turanno**

カムイ トウランノ

神 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
神とともに**2384 chikosomokuru-**

チコンモクル

すること・に対して無礼なことをする/言うこと
無礼なことを**2385 yaikatana**

ヤイカタナ

自分・ありよう・を置く
言われ**2385 i-yekarakara rusui**

イ・イエカラカラ ルスイ

私に・(挿入音)・人に~をする / ~したい
たい**2385 hawe okai chiki**

ハウエ オカイ チキ

(〜と言った) こと / ~である / ~したから
ことだったから**2386 sonno a-tek tuikata**

ソンノ ア・テク トウイカタ

本当に / 私の・手 / 上・[空間的位置]
ほんとうに私の手の上に**2386 chibukrototo**

チブクロトト

[中相] される・(擬音の語根)・(音の連続を表す
接尾辞)・(他動詞形成)
ぼきぼき折れる音が響く**2387 semkorachi**

セムコラチ

~のように
ように**2387 tap i-tuisam ta**

タブ イ・トゥイサム タ

この八そのとき / 私の・(切る八切れることを表
す語根)・のそば / [空間的位置]
そのとき私のそばに**2387 ambe ne a yakne**

アムベ ネ ア ヤクネ

ある八いる・[名詞化辞] / [繫詞] / ~した(完
了) / ~すると・である
いるものであったならば**2388 ohaunotchari**

オハウノツチャリ

汁・ひとくち・を散らす
私は**2388 an-ekarakara wa**

アン・エカラカラ ワ

私は・人に~する / ~して
汁の実をぶちまけて**2389 iwan boknashiri**

イワン ボクナシリ

六つの / 下側の・地
六つの下界**2389 kootereke noine**

コオテレケ ノイネ

に対して・を踏み / ~らしく
に踏みつけるらしい**2389 ambe ne koroka**

アムベ ネ コロカ

[接続助詞の後に置かれる]・[名詞化辞] / [繫
詞] / けれども
ものであるけれども**2390 neita shino**

ネイタ シノ

何の・所・[空間的位置] / 本当である・(副詞形成)
どこかにほんとうに**2390 okai wa**

オカイ ワ

ある八いる / ~して
いて**2390 chihoiyore**

チホイヨレ

[使役中相] される・悪事をする・させる
悪魔が悪さ**2391 chibauchikore**

チバウチコレ

[使役中相] される・魔物・を持つ・させる
悪魔が取り憑く**2391 newa ne yakka**

ネワ ネ ヤツカ

[繫詞]・[熟語]・[慣用句] / [繫詞] / ~すると・も
にしてもまた**2391 rayaikeko**

ライイケコ

穏やかである・[反語的副詞形成]
尋常ではなく**2392 nekona hene**

ネコナ ヘネ

どのように / ~でも
どのようににでも**2392 katkoro kunip**

カツコロ クニブ

あり方・を持つ / ~するべき・もの
振る舞う者**2392 e-ne ap kusu**

エ・ネ アブ クス

あなたは・[繫詞] / ~した(完了)・[名詞化辞]
/ [原因/理由]
であなたはあったから**2393 shino shino**

シノ シノ

本当である・(副詞形成) / 本当である・(副詞形成)
ほんとうにほんとうに**2393 Tomisambechi**

トミサムベチ

トミサムベチ
トミサムベチ**2393 Shinutapka**

シヌタプカ

シヌタプカ
シヌタプカ**2394 base kotan**

バセ コタン

尊い / 村
尊い 村を**2394 arashitteke**

アラシテケ

全く・(?)
まったく根も葉もなく**2394 e-koisamka**

エ・コイサムカ

あなたは・(叙述を導く)・無くなる・させる
あなたは減ましつつす**2394 eashkai nankora.**

エアシカイ ナンコラ。

についで・できる八上手である / 顔・を持つ・~か
ことができるだろうかも**2395 An-ekakse**

アン・エカクセ

私は・で・(擬音の語根)・と言う
魔神に私は痰を吐き**2395 an-etopse**

アン・エトプセ

私は・そこに・(擬音の語根)・と言う
魔神に私は唾を吐き**2395 ruashiriun**

ルアシリウン

やや・新しい・にある
少し新たに**2396 tu wemba kamui**

トゥ ウェムバ カムイ

二つの / 悪い・口 / 神
二つの悪口雑言

2396 re wemba kamui

レ ウェムバ カムイ
三つの / 悪い・口 / 神
三つの悪口雑言

2397 an-oshirotatba

アン・オシロタツバ
私は・その尻・地・そこへ・をあける
を私はぶちまけ

2397 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

2397 a-omaoma kane

ア・オマオマ カネ
私は・～をなだめすかす / ～して
を私は慰めて

2398 "Pirika. Pirika.

「ピリカ。ピリカ。
よい / よい
「よし。よし。

2398 taban orushbe

タバシ オルシベ
今ここに・ある / の所・についている・もの
この語は

2398 i-ekoshi kunak

イ・エコシ クナク
私に・について・任せる / [名詞化引用]
私に任せるよう

2399 ramu yan.

ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

2399 tanekuran

タネクラン
この・ゆうべ
今宵

2399 eusa yaiwentarap-

エウサ ヤイウェンタラプ
について・いろいろ(別々に) / 自分・悪い・夢を見る
私たちはそれぞれ自分の夢

2399 kokanu-amba kusune.

コカヌ・アムバ クスネ。
に・(?)・を聞く・私たちは・(複数) / [目的・
原因(理由)]・[繋詞]
にじっと聴き入ることにしましょう。

2400 nisatta tunashno

ニサッタ トゥナシノ
夜明け前の白み・において / 早い・(副詞形成)
明日早く

2400 hobuni wa

ホブニワ
尻・を持ち上げる / ～して
起き上って

2401 usa shisakbe

ウサ シサクベ
いろいろ / 自分・を欠く・[名詞化辞]
いろいろな珍しい物

2401 usa shito

ウサ シト
いろいろ / 餅
いろいろな餅

2401 kara wa

カラ ワ
～をつくる / ～して
をつくって

2401 boronno

ボロンノ
大きい(多い)・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

2402 boro ochike

ボロ オチケ
大きい / 折敷
大きい折敷

2402 shikno kara

シクノ カラ
～いっぱい / ～をつくる
いっぱいこそれらをつくり

2402 orowa

オロワ
そこ・から
それから

2402 e-eshibopkep

エ・エシボケケ
あなたは・で・自分・を暖かくする・[名詞化辞]
あなたの装束品を

2403 arobittano

アロピツタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

2403 tutukko kara wa

トゥツツコ カラ ワ
包み / ～をつくる / ～して
包みこして

2403 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私に・～に・を与える / [名詞化引用]
くれるよう

2404 ramu yan.

ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

2404 Ponram orowano

ポンラム オロワノ
小さい・心 / そこ・から・(副詞形成)
幼い頃から

2404 inu-an ko

イヌ・アン コ
もの・を聞く・私は / ～すると
私が聞いたところによると

2405 kotan kesh ta

コタン ケシ タ
村 / 下手 / [空間的位置]
村の下手に

2405 wen kuru umurek

ウェン クル ウムレク
悪い / ～の人 / 夫婦
貧乏人の夫婦

2405 okai wa

オカイ ワ
ある(いる) / ～して
がいて

2406 shine matnepo

シネ マツネポ
一人の / 女・である・子
一人の娘

2406 koro wa

コロ ワ
～を持つ / ～して
を持って

2406 okai ari

オカイ アリ
[接続助詞の後に置かれる] / ～と
いると

2406 inu-an ruwe ne.

イヌ・アン ルウェ ネ。
もの・を聞く・私は / こと(さま) / [繋詞]
私は聞いているのです。

2407 Nisatta

ニサッタ
夜明け前の白み・において
明日

2407 nei wen kuru

ネイ ウェン クル
その / 悪い / ～の人
その貧乏人

2407 matnepoho

マツネポホ
女・である・子
の娘が

P.84 2408 e-shirih ne

エ・シリヒ ネ
あなたの・～する(している)様子 / ～に (なる)
あなたの代わりに

2408 kotan a-ekikkara kuni ne

コタン ア・エキツカラ クニ ネ
村 / 人が・で・を打つ・(他動詞形成) /
～する (べき) こと / ～に (なる)
村を守るよう

2409 wen kuru umurek

ウェン クル ウムレク
悪い / への人 / 夫婦
貧乏人の夫婦

2409 a-koramkoro

ア・コラムコロ
私は・に・心・を持つ
に私は頼み

2409 kusune na

クスネ ナ
[目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求] / へと
ましよう

2410 kamui renkaine

カムイ レンカイネ
神 / 意図・(挿入音)・として
神の思し召しにより

2410 ramuoshmaba

ラムオシマバ
その心・そこにサッと入る・(複数)
承知をする

2410 nankoro.

ナンコロ。
顔・を持つ
でしょう。

2411 Kamui hosaraba

カムイ ホサラバ
神 / その尻・(?)
神が振り向き

2411 kashichiobiyoiki

カシチオビヨキ
の上・[中相] される・そこに・(?)
※kashichiobiyoiki は kashichiobiuki の誤記
私たちを

2411 i-yekarakaraba

イ・イエカラカラバ
私たちに・(挿入音)・人にへをする・(複数)
援助する

2412 kuni ne

クニ ネ
へする (べき) こと / へに (なる)
ように

2412 tanekuran wano

タネクラン ワノ
この・ゆうべ / から・(副詞語尾)
今晚から

2412 aokai

アオカイ
私たち
私たちは

2413 kamuikoitak

カムイコイタク
神・に・話す
神に祈りを擲げ

2413 kamuinishuk-an

カムイニシユク・アン
神・を頼む・私たちは
私たちは神頼みをする

2413 kusune na." ari

クスネ ナ。」アリ
[目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求] / へと
ことにしましょう。」と

2414 itak-an awa

イタク・アン アワ
言う・私は / へしたところ
私が言ったところ

2414 a-tureshi

ア・トゥレシ
私の・妹
私の妹は

2414 inu rokbe

イヌ ロクベ
もの・を聞く / へした (完了)・[名詞化辞]
それを聞いて

2415 sonno homatba bakno

ソンノ ホマトバ バクノ
本当に / 驚く / までへほど・(副詞形成)
ほんとうに驚くほど

2415 nubetne wa aa

ヌベツネ ワ アア
喜ぶ / へして / ああ [日本語]
喜んで ああ

2416 "Aokai ne yakka

「アオカイ ネ ヤツカ
私は / [繋詞] / へすると・も
「私こしても

2416 nei wen kuru umurek

ネイ ウェン クル ウムレク
その / 悪い / への人 / 夫婦
件の貧乏人の夫婦が

2417 okai katu

オカイ カトゥ
暮らしている / 恰好へ有様
暮らしている様子

2417 a-nu ruwe ne.

ア・ヌルウェ ネ。
私は・へを聞く / ことへさま / [繋詞]
を私は聞いていたのです。

2417 Tane shino

タネ シノ
今 / 本当である・(副詞形成)
今はほんとうに

2417 onneba nankoro

オンネバ ナンコロ
年をとる・(複数) / 顔・を持つ
年をとったことだろう

2418 inunukashki

イヌヌカシキ
かわいそうである
可哀想に

2418 ouse shine matnepo

オウセ シネ マツネポ
ただ / 一人の / 女・である・子
ただ一人の娘が

2419 kotan an-ekikkara kumi

コタン アン・エキツカラ クニ
村 / 人が・で・を打つ・(韻律調整) / へする (べき) こと
村を守ること

2419 ramuoshmap he okai.

ラムオシマプ ヘ オカイ。
その心・そこにサッと入る・[名詞化辞] / へか / へですか
承知をするものだろうか。

2420 Tanekuran

タネクラン
この・ゆうべ
今宵

2420 shine anchikara

シネ アンチカラ
一つの / 夜・(?)
一晚

2420 somo mokoro-an yakka

ソモ モコロ・アン ヤツカ
[否定辞] / 静けさ・を持つ・私は / へすると・も
私は眠れなくても

2421 shitokara-an

シトカラ・アン
餅・をつくる・私は
私は餅をつくり

2421 kera pirika aep

ケラ ビリカ アエプ
味 / よい / 人・を食べる・もの
味のよい食べ物

2422 boronno a-kara

ボロンノ ア・カラ
大きいへ多い・(挿入音)・(副詞形成) / 私は・
へをつくる
をたくさん私はつくり

2422 kusune." ari

クスネ。」アリ
[目的・原因/理由]・[繋詞] / へと
ましよう。」と

2422 nube tura

ヌベ トウラ
目・汁 / へと一緒に
涙と一緒に

2423 matkosamba wa

マツコサムバワ
(起きることを表す語根)・急にへするへとなる / へして
ぱっと立ち上がって

2423 etokooiki.

エトコオイキ。
その先・にものごとをする
支度をした。

2423 Rabokita sui

ラボキタ スイ
～している間・[時間的位置] / また
そのときにまた

2424 shiraraye-an

シラライエ・アン
着替えをする・私は
私は装いを脱ぎ

2424 shibopke-an

シボグケ・アン
自分・を暖かくする・私は
私は身支度をし

2424 kamui huchi hene

カムイ フチ ヘネ
神 / 老嫗 / ～でも
神の老嫗でも

2425 nusa koro kamui

ヌサ コロ カムイ
祭壇 / ～を持つ / 神
祭壇の神

2425 chise koro kamui

チセ コロ カムイ
家 / ～を持つ / 神
家の神が

2426 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繋詞]
いっせいに

2426 hosaraba kunii

ホサラバ クニイ
その尻・(?) / ～することになっている・[名詞化辞]
振り向くであろうこと

2426 tapne tapne

タプネ タプネ
これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

2427 nei katu

ネイ カトゥ
その / いきさつ
そのいきさつを

2427 arobittano

アロビツタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

2427 kamui utara

カムイ ウタラ
神 / ～たち
神々たち

2428 a-nure

ア・ヌレ
私は・を聞く・させる
に私は聞かせ

2428 an-eramushinne.

アン・エラムシンネ。
私は・で・その心・地面・である
それで私は安心した。

2428 Aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ
私は / [繋詞] / ～すると・も
私にしても

2429 mokoro boka

モコロ ボカ
静けさ・を持つ / (指小辞)・も
私は

2429 an-etoranne

アン・エトランネ
私は・について・やる気がない
眠ることさえできず

2429 abe tuisama ne

アベ トウイスアマ ネ
火 / (切る)切れることを表す語根)・そば / ～に
炉のすぐそばに

2430 horari

ホラリ
尻・を押さえる
座り

2430 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹は

2430 usa shito

ウサ シト
いろいろ / 餅
いろいろな餅

2430 usa shisakbe

ウサ シサクベ
いろいろ / 自分・を欠く・[名詞化辞]
いろいろな珍しい物

2431 kam biyei

カム ビエイ
肉 / 脂がのった・[名詞化辞]
肉の脂がのったところを

2431 kiribu tura

キリブ トウラ
骨髓・(?) / ～と一緒に
脂身と一緒に

2431 ukoshuyeba

ウコシュエイエバ
一緒に・を煮る・(複数) ※ukoshuyeba は
ukoshuweba の誤記
一緒に煮て

2431 boro ochike

ボロ オチケ
大きい / 折敷
大きい折敷

2432 shikte wa

シクテ ワ
いっぱいになる・させる / ～して
をそれらでいっぱいにして

2432 rorunso ba ta

ロルンソ バタ
上座・の・座 / 上手 / [空間的位置]
横座の上手に

2432 ante

アンテ
いる・させる
それを置き

2432 tane toikoshiribekere

タネ トイコシリベケレ
今はもう / ひどく・あたりの様子・明るい
※toikoshiribekere は toikoshinbeker の誤記
今はもうすっかり夜が明け

2433 tun a-ne wa

トゥン ア・ネ ワ
二つの・人 (擬尾辞) / 私たちは・[繋詞] / ～して
私たち二人で

2433 ibe-an

イベ・アン
食事する・私たちは
私たちは食事をとり

2433 tane anakne

タネ アナクネ
今 / ある・すれは
今は

2434 kotan ebittano

コタン エビツタノ
村 / 全部・(副詞形成)
村中の

2434 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たちが

2434 chihobumbare

チホブムバレ
[使役中相] される・尻・を上げる・させる
あらわれて来た

2435 kotomno

コトムノ
～ように見えて・(副詞形成)
ように

2435 iramu-an.

イラム・アン。
もの・を思う・私は
私はは思われた。

2435 Wen kuru umurek utara

ウェン クル ウムレク ウタラ
悪い / ~の人 / 夫婦 / ~たち
貧乏人の夫婦たち

2436 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ~
すると・も
にしてもまた

2436 hobumba kuni

ホブムバ クニ
尻・を持ち上げる / [名詞化引用]
起き上がったように

2436 a-ramu

ア・ラム
私は・心・(他動詞形成)
私は思い

P.85 2437 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因・理由]
それゆえに

2437 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹が

2437 kara tutukko

カラ トウトツコ
~をつくる / 包み
つくった包み

2437 an-eshimombok-

アン・エシモムボク
私は・そこに・自分・手・の下
を私は手元

2438 omare

オマレ
に位置する・させる
に入れて

2438 ochike

オチケ
折敷
折敷

2438 a-temkoro kokishma

ア・テムコロ コキシマ
私の・腕・を持つ / ~と一緒に・をつか
む・捕らえる・握る
を私の両腕の上に抱き

2438 a-shimon tekehe

ア・シモン テケヘ
私の・右の / 手
私の右手

2439 a-koshiattem-

ア・コシアテム
私は・に対して・自分・片方の・ひと尋
と一緒に私の片腕が

2439 suiba kane

スイバ カネ
~を揺らす / ~して
揺れて

2439 okutchi urara

オクツチ ウララ
薄くかける / 霧
薄くかける霧

2440 a-shiokarire

ア・シオカリレ
私は・自分・のまわりをまわる・させる
を私は身にまとい

2440 moire apkash

モイレ アプカシ
遅い / 歩く
私は自分自身で

2440 a-koyaikuruka-

ア・コヤイクルカ
私は・に対して・自分・の上
ゆっくりと歩み

2441 oma kane

オマ カネ
~に位置する / ~して
を進めて

2441 kotan uturu

コタン ウトゥル
村 / 間
村中

2441 a-urekushte.

ア・ウレクシテ。
私は・足・を通る・させる
を私は通り抜けた。

2441 Inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々

2442 okkayo utara hene

オツカヨ ウタラ ヘネ
男 / ~たち / ~でも
男たちでも

2442 mat ainu utara hene

マツ アイヌ ウタラ ヘネ
女 / 人間 / ~たち / ~でも
人間の女たちでも

2443 hekattara utara hene

ヘカッタラ ウタラ ヘネ
少年・たち / ~たち / ~でも
子どもたちでも

2443 tanebo hobumbap

タネボ ホブムバ
今・(指小辞) / 尻・を持ち上げる・[名詞化辞]
今初めて起き上がった者

2443 nimaraha

ニマラハ
半数
半数は

2444 soi ta ewonneba

ソイ タ エウオンネバ
外 / [空想的な位置] / その頭・水の中・である・(複数)
外で顔を洗い

2444 kotan noshki wa

コタン ノシキ ワ
村 / 真ん中 / ~から
村の真ん中から

2444 ek-an shiri

エカ アン シリ
来る・私は / ~する・している様子
私がやって来たこと

2445 nukarabap

ヌカラバ
を見る・(複数)・[名詞化辞]
を見ていた者は

2445 shino iyoyamokteba

シノ イヨヤモクテバ
本当である・(副詞形成) / ものごと・(挿入音)・
をいぶかる・(複数)
ほんとうに不思議に思い

2445 hetobo

ヘトボ
頭・を回す
逆に

2445 chise upsoro un

チセ ウプ ソロ ウン
家 / 内部にはまわっている・ところ / [連用句形成]
家の中で

2446 ukoasuranuba

ウコアスラヌバ
一緒に・評判・を置く・(複数)
一緒に噂を聞いた

2446 noine kane

ノイネ カネ
~らしく / ~して
らしくて

2446 inne utara

インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々が

2447 otuimashiri wa

オトゥイマシリ ワ
その尻・遠い・所 / ~から
はるか遠くから

2447 ehanke ushi wa

エハンケ ウシ ワ
そこに・近い / 習い事に~する・とき・ところ / ~から
その近づくところから

2447 i-kurukashike

イ・クルカシケ
私の・影八姿・の上
私の上を

2448 oribak tura

オリバク トゥラ
畏れ真む / へと一緒に
遠慮しながら

2448 uwambareba

ウワムバレバ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる・(複数)
よく見てみると

2448 aokai

アオカイ
私
私

2448 nei katu

ネイ カトゥ
その / 恰好八有様
の恰好

2449 eramokaiba noine

エラモカイバ ノイネ
について・心・ある・(複数) / へらしく
を知っているらしく

2449 nimara

ニマラ
半数
半数は

2449 tekrikikuru-

テクリキクル
手・高く・(韻律調整)
手を高く

2450 bumba kane

ブムバ カネ
～を持ち上げる / へして
持ち上げて

2450 i-oshi onkamiba

イ・オシ オンカミバ
私を・～を追って後から / 拝礼する・(複数)
私の後ろに拝礼し

2450 shino yayiraike keutum

シノ ヤイライケ ケウトム
本当である・(副詞形成) / 感謝する / 心
ほんとうに感謝の心

2451 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
を私は覚えた。

2451 Kotan kesh un

コタン ケシ ウン
村 / 下手 / [連用句形成]
村の下手に

2451 oman-an shiri

オマン・アン シリ
行く・私は / ～するへしている様子
私が行った様子を

2452 i-oshino

イ・オシノ
私を・～を追って後から・(副詞形成)
私の後ろから

2452 inkara utara

インカラ ウタラ
もの・を見る / 人々
見た人たちは

2452 shino oyamokte

シノ オヤモクテ
本当である・(副詞形成) / ～を不思議に思う
それをほんとうに不思議に思っている

2453 kotomno

コトムノ
～ように見えて・(副詞形成)
ようで

2453 neita bakno

ネイタ バクノ
何の・所・[空間的位置] / まで八ほど・(副詞形成)
どこまで

2453 ne yakka

ネ ヤツカ
[繋詞] / ～すると・も
も

2454 i-oshino

イ・オシノ
私を・～を追って後から・(副詞形成)
私の後ろから

2454 inkaraba wa okai

インカラバワ オカイ
もの・を見る・(複数) / へして / [接続助詞の
後に置かれる]
見ており

2454 toop kotan kesh ta

トオブ コタン ケシ タ
ほらあすこに・(強調)・(語末子音) / 村 / 下手 /
[空間的位置]
はるか遠い村の下手に

2455 a-ye rok okai

ア・イエ ロク オカイ
人が・～を言う / へした (完了) / あるへいる
いづゆる

2455 wen kuru umurek utara

ウェン クル ウムレク ウタラ
悪い / ～の人 / 夫婦 / ～たち
貧乏人の夫婦たち

2456 unihi

ウニヒ
にあるへいる・所
の家

2456 nei kotom ne

ネイ コトム ネ
[繋詞]・[名詞化辞] / ～かのように / [繋詞]
のよう

2456 chorak chise

エホラク チセ
その頭・倒れる / 家
倒れた家が

2456 an wa

アン ワ
あるへいる / へして
あつて

2457 tanebo hobumba noine

タネボ ホブムバ ノイネ
今・(指小辞) / 尻・を持ち上げる / へらしく
今初めて起き上がったらしく

2457 ban shubuyabo

バン シュブヤボ
薄い / 煙・(指小辞)
薄い煙が

2458 at koro shiran.

アツ コロ シラン。
(煙や湯気が) 立つ / へしながら / あたり八様子・ある
立っている。

2458 Chise sam ka ta

チセ サム カ タ
家 / そば / 上 / [空間的位置]
家のすぐそばに

2458 a-tumbamaikan

ア・トゥムマイカン
私の・鏢・響き・遠く聞こえる音
私の太刀の鏢の音が

2459 tununitara koro

トゥンニタラ コロ
(擬音の語根)・(状態が継続していることを表す接
尾辞) / へしながら
美しく響きながら

2459 mosem tuyoro

モセム トウヨロ
小さい・物置 / 内部
玄関の内

2460 an-oshikiru

アン・オンキル
私は・そこに・自分・を回す
に私は身を転じて行き

2460 taban chikutkesh

タババン チクツケシ
今ここに・ある / 我々の・喉・の末端
この訪問の際の礼儀である

2460 a-maknaraye

ア・マクナライエ
私は・後ろ・の方へ・を行かせるへ来させる
咳払いを私はし

2461 ratki aba

ラツキ アバ

下方・(自動詞形成) / (?)・口

垂れ下がる簾戸

2461 a-moirechaka

ア・モイレチャカ

私は・遅い・を開ける

を私はゆっくりと開け

2461 mintara ka ta

ミンタラ カタ

外庭 / 上 / [空間的位置]

庭の上に

2462 imeru tura

イメル トウラ

もの・きらめき / ～とともに

光とともに

2462 urara tura

ウララ トウラ

霧 / ～とともに

霧とともに

2462 a-rutkosamba

ア・ルクコサムバ

私は・(押しずらすことを表す語根)・急に～する
人となる

私はさっと押し入り

2463 inkar-an ko

インカラ・アン コ

もの・を見る・私は / ～すると

私は見てみると

2463 tanebo abe a-are wa

タネボ アベア・アレワ

今・(指小辞) / 火 / 人が・燃える・させる / ～して

今初めて火が焚かれて

2463 rui koro shiran.

ルイ コロ シラン。

激しい / ～しながら / あたり人様子・ある

激しく燃えている。

2464 Shiso sam ta

シソ サム タ

主要な・座 / そば / [空間的位置]

右座の側に

2464 tane shino

タネ シノ

今 / 本当である・(副詞形成)

今はほんとうに

2464 onne ekashi

オンネ エカシ

年をとる / 老翁

年寄りの老翁

2465 huchi umurek

フチ ウムレク ウロロ

老媪 / 夫婦

老媪夫婦が

2465 uroeroewak kane okai

ウロロエワク カネ オカイ

互い・上座・にいる / ～して / [接続助
詞の後に置かれる]

一緒に上座に座っており

2466 sonno wen kuru

ソンノ ウエン クル

本当に / 悪い / ～の人

ほんとうに貧乏人

2466 neba kusu

ネバクス

[繋詞]・[複数形形成] / [原因/理由]

であったから

2466 yarabeshit

ヤラベシツ

擦りされる・[名詞化辞]・筋

ぼろきれ

P.86 2467 harakisotta

ハラキソツタ

左側の・座 / の所・[空間的位置]

左座に

2467 tamba ne wa

タムバ ネワ

この・年 / [繋詞] / ～して

今年あたりに

2467 a-tureshipo

ア・トゥレンシポ

私の・妹・(指小辞)

私の妹

2467 turubakno

トゥルバクノ

匹敵する・(副詞形成)

ほどに

2468 chishikupka

チシクアカ

[使役中相] される・成長する・(他動詞形成)

成長した

2468 kotomno okai

コトムノ オカイ

～ように見えて・(副詞形成) / ある/いる

ようにある

2468 pom menoko

ポム メノコ

年若い / 女

年若い女が

2469 yarabeshit

ヤラベシツ

擦りされる・[名詞化辞]・筋

ぼろきれが

2469 eobetbetke kane

エオベツベツケ カネ

で・その尻・(破壊を表す語根)・(重複)・
(自動詞形成) / ～して

ぼろぼろに破れて

2469 eturukokari kane

エトゥルクカリ カネ

で・垢・と一緒に・を回す / ～して

垢が染みついて汚れて

2470 abe are koro

アベアレ コロ

火 / 燃える・させる / ～しながら

火を焚いて

2470 okai rok okai

オカイ ロク オカイ

[接続助詞の後に置かれる] / ～した(完了) / ある/いる

いたのである

2471 shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繋詞]

いっせいに

2471 humiash kunip

フミアシ クニブ

音・立つ (=する) / ～するべき・もの

※humiash は humash の誤記

音を立てる者

2471 oyamokteba

オヤモクテバ

～を不思議に思う・(複数)

を不思議に思い

2472 shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繋詞]

いっせいに

2472 mintara ka un

ミンタラ カウン

外庭 / 上 / [連体句形成]

庭の上の

2472 ouse a-urarihi

オウセ ア・ウラリヒ

ただ / 私の・霧

ただ私の霧

2473 koshikraibap

コシクライバフ

に対して・目・を行かせる人/来させる・[名詞化辞]

に目をやったものか

2473 arobittano

アロビツタノ

全く・全部・(副詞形成)

みなことごとく

2473 kan iboro kashi

カン イボロ カシ

上の / 顔つき / 上

顔色の上

2474 koraiikosamba

コライコサムバ

一緒に・死ぬ・急に～する人となる

さっと青ざめ

2474 shino chihomatbarep

シノ チホマツバレバ

本当である・(副詞形成) / [使役中相] される・驚く・させる・[名詞化辞]
ほんとうに驚いた者

2475 konep ne kusu

コネフ ネ クス

いったい何 / [繋詞] / [原因^理由]
であったから

2475 shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繋詞]
いっせいに

2475 hebokikiba

ヘボキキバ

頭・を下げる・(重複)・(複数)
頭を下げ

2476 shino oribak wa okai.

シノ オリバク ワ オカイ。

本当である・(副詞形成) / 畏れ慎む / ~して / [接続助詞の後に置かれる]
ほんとうに畏れ慎んでいる。

2476 Chise upsoroho

チセ ウア ソロホ

家 / 内部におおわれている・ところ
家の内部は

2476 sonno heru somun

ソノノ ヘル ソムン

本当に / ただ~だけ / [否定辞]
ほんとうに思いも存らず

2477 ka chibushbushu

カ チブブシュ

上 / [使役中相] される・穂・を出す
まるで屋根も

2477 semkorachino

セムコラチノ

~のように・(副詞形成)
穴ぼこだらけそっくり

2478 shiran

シラン

あたり八様子・ある
であり

2478 harakiso ne

ハラキソ ネ

左側の・座 / ~に
左座

2478 a-urekushte

ア・ウレクシテ

私は・足・を通る・させる
を私は通り抜け

2478 hoka etok ta

ホカ エトク タ

尻・の上 / 先 / [空間的位置]
炉火の先に

2479 a-an hum konna

ア・アン フム コンナ

座る・私は / 音 / [韻律調整]
私の座る音が

2479 naikosamba

ナイコサムバ

(擬音の語根)・急に~する人となる
美しく鳴り響き

2479 a-ani oshike ne wa

ア・アニ オシケ ネ ワ

座る・私は・[名詞化辞] / ~の中 / [繋詞] / ~して
私の座ったところの中であって

2480 tutukko

トゥツツコ

包み
包みを

2480 shiroroke un

シロロケ ウン

地・の所 / [連用句形成]
本横座の方

2480 a-are.

ア・アレ。

私は・座る・させる
に私は置いた。

2480 Tap orowa

タブ オロワ

この八そのとき / 所・~から
それから

2481 kamui huchi

カムイ フチ

神 / 老嫗
神の老嫗

2481 a-tekrikikuru-

ア・テクリキクル

私は・手・高く・(韻律調整)
に私は手を高く

2481 buni kane

ブニ カネ

~を持ち上げる / ~して
持ち上げて

2482 tapne kane

タブネ カネ

これ・のように / [意外]
このようにして

2482 shinritkorobe

シンリツコロベ

地・すじ・を持つ・[名詞化辞]
先祖を持つ者

2482 a-ne

ア・ネ

私は・[繋詞]
で私はあり

2482 katu kane

カトゥ カネ

恰好八有様 / [意外]
その様子は

2483 tapne tapne

タブネ タブネ

これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

2483 kane okai

カネ オカイ

~して / [接続助詞の後に置かれる]
であり

2483 wen orushbe

ウエン オルシベ

悪い / の所・についている・もの
悪い話が

2484 okai kusu

オカイ クス

ある八いる / [原因^理由]
あったから

2484 kotan kikkara

コタン キツカラ

村 / ~を防ぎ守る
私は

2484 a-ki rusui

ア・キルスイ

私は・~をする / ~したい
村を守りたい

2484 kamui utara

カムイ ウタラ

神 / ~たち
神々たちは

2485 obittano

オビツタノ

皆・(副詞形成)
みなことごとく

2485 taban wen orushbe

タバシ ウエン オルシベ

今ここに・ある / 悪い / の所・についている・もの
この悪い話

2485 eramokai

エラモカイ

について・心・ある
を知る

2486 nankoro.

ナンコロ。

顔・を持つ
だろう。

2486 Tambe kusu

タムベ クス

この・もの / [原因^理由]
それゆえに

2486 wen kuru ekashi

ウエン クル エカシ

悪い / ~の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2486 a-koramkoro wa

ア・コラムコロ ワ

私は・に・心・を持つ / ~して
に私が頼んで

2487 ouse shine matnepo

オウセ シネ マツネポ

ただ / 一人の / 女・である・子
ただ一人の娘

2487 shino chituyashkarap

シノ チトゥヤシカラブ
本当である・(副詞形成) / [中相動名詞] される・を憐れむ
を私は

2488 an-ekarakara

アン・エカラカラ
私は・人にへする
ほんとうに憐れんだ

2488 ruwe ne koroka

ルウェ ネ コロカ
こと八さま / [繫詞] / けれども
ことであるけれども

2489 base kotan

バセ コタン
尊い / 村
尊い村

2489 a-tusare kuni

ア・トゥサレ クニ
私は・治る・させる / へする (べき) こと
を私は生き返らせること

2489 sonno a-chibachiba

ソンノ ア・チバチバ
本当に / 私は・を望む・(重複)
をほんとうに私は望み

2490 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因/理由]
それゆえに

2490 taban pom matnepo

タババン ポム マツネポ
今ここに・ある / 年若い / 女・である・子
この年若い娘

2490 a-ekotankikkara rusui

ア・エコタンキツカラ ルスイ
私は・で・村・を防ぎ守る / へしたい
の村を私は守りたい

2491 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因/理由]
それゆえに

2491 wen kuru ekashi umurek

ウェン クル エカシ ウムレク
悪い / への人 / 老翁 / 夫婦
貧乏人の老翁夫婦

2492 a-koramkoro kusu

ア・コラムコロ クス
私は・に・心・を持つ / [目的]
に私は頼むために

2492 ek-an katu

エカ・アン カトゥ
来る・私は / いきさつ
私がやって来たいきさつ

2493 pirikano

ピリカノ
よい・ (副詞形成) /
はっきりと

2493 usa bishkani

ウサ ビシカニ
いろいろ / 周囲
いろいろな事柄

2493 a-koomommomo kane

ア・コオモンモモ カネ
私は・に対して・を詳しく述べる / へして
を私はつまびらかにして

2494 kamui a-nure

カムイ ア・ヌレ
神 / 私は・を聞く・させる
それを神に私は聞かせ

2494 inkar-an ko

インカラ・アン コ
もの・を見る・私は / へすると
私は見てみると

2495 wen kuru ekashi umurek

ウェン クル エカシ ウムレク
悪い / への人 / 老翁 / 夫婦
貧乏人の老翁夫婦

2495 sennenaksui

センネナクスイ
[否定辞]・である・すれば・また
よもやまた

P.87 2496 okai kuni

オカイ クニ
ある八いる / [名詞化引用]
そうあろうとは

2496 a-ramu roki

ア・ラム ロキ
私は・心・(他動詞形成) / 以前にへした・[名詞化辞]
私は思わなかったのに

2496 sonno nubetne iboro

ソンノ スベツネ イボロ
本当に / 喜ぶ / 顔つき
ほんとうに喜びの顔色

2497 iyeunuba wa

イイエウヌバワ
もの・(挿入音)・そこに・をへにつける・(複数) / へして
をそなえて

2497 nubetne

ヌベツネ
喜ぶ
喜びの

2497 nube yaikorapte

ヌベ ヤイコラプテ
目・汁 / 自分・に・を落とす
涙を流し

2498 harakisotta

ハラキソツタ
左側の・座 / の所・[空間的位置]
左座に

2498 okai matnepo

オカイ マツネポ
ある八いる / 女・である・子
いる娘

2498 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ
[繫詞]・[熟語・慣用句] / [繫詞] / へすると・も
にしてもまた

2499 nubetne iboro

ヌベツネ イボロ
喜ぶ / 顔つき
喜びの顔色

2499 eibottummu

エイボットムム
で・顔つき・色
でその顔色が

2499 shinnai kane

シンナイ カネ
違う・(挿入音) / へして
違っていて

2500 nekona shino

ネコナ シノ
どのように / 本当である・(副詞形成)
どれほどほんとうに

2500 yainuba kunip

ヤイヌバクニブ
自分・を聞く八感じる・(複数) / へするべき・もの
思う者が

2501 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繫詞]
いつせいに

2501 okai ruwe

オカイ ルウェ
ある八いる / こと八さま
いること

2501 an-oyamokte kane

アン・オヤモクテ カネ
私は・へを不思議に思う / へして
を私は不思議に思つて

2502 kamuikoitak-an okere.

カムイコイタク・アン オケレ。
神・に・話す・私は / へし終わる
私は神に祈りを捧げ終えた。

2502 Tap orowa

タブ オロワ
この八そのとき / 所・へから
それから

2503 wen kuru ekashi

ウエン クル エカシ

悪い / ~の人 / 老翁

貧乏人の老翁

2503 a-kotekrikikuru-

ア・コテクリキクル

私は・に対して・手・上の方へ・〔韻律調整〕

に私の手を高く

2504 buni kane

ブニ カネ

~を持ち上げる / ~して

持ち上げて

2504 kurukashike

クルカシケ

上

その上

2504 a-itakomare hawe

ア・イタコマレ ハウェ

私は・言葉・に位置する・させる / (~と言った) こと

私が言葉を入れたこと

2505 ene okaii.

エネ オカイイ。

このように / ある八いる・〔名詞化辞〕

次のようであった。

2505 "Koninkarakusu

「コンンカラクス

それに・(挿入音)・見る・〔熟語〕

「よく聞いてください

2505 wen kuru ekashi umurek

ウエン クル エカシ ウムレク

悪い / ~の人 / 老翁 / 夫婦

貧乏人の老翁夫婦よ

2506 irankarapte

イランカラプテ

人・にあいさつする・させる

ごあいさつ申し上げます

2506 nekona shine

ネコナ シネ

どのように / 一つの

どのようなひとつの

2507 echi-koro irenka

エチ・コロ イレンカ

あなたたちは・~を持つ / 意向

あなたたちの意向が

2507 okai nankoro ya

オカイ ナンコロ ヤ

ある八いる / 顔・を持つ / ~か

あるのであろうか

2507 tap kamui huchi

タブ カムイ フチ

たった今 / 神 / 老媪

たった今神の老媪

2508 a-nure

ア・ヌレ

私は・を聞く・させる

に私が聞かせた

2508 ashtoma orushbe

アシトマ オルシベ

恐ろしい / の所・についている・もの

恐ろしい話を

2508 arobittano

アロビツタノ

全く・全部・(副詞形成)

みなことごとく

2509 echi-nu ruwe ne.

エチ・ヌ ルウェ ネ。

あなたたちは・~を聞く / こと八さま / 〔繁詞〕

あなたたちは聞いたのです。

2509 Tambe kusu

タムベ クス

この・もの / 〔原因八理由〕

それゆえに

2509 ene ene

エネ エネ

このように / このように

かくかくしかじか

2510 echi-yaimui

エチ・ヤイヌイ

あなたたちは・自分・を聞く八感じる・〔名詞化辞〕

あなたたちが考えたことを

2510 an korachino

アン コラチノ

ある八いる / ~のように・(副詞形成)

あるがままに

2510 ye wa

イエ ワ

~を言う / ~して

言って

2510 i-nure kunak

イ・ヌレ クナク

私に・を聞く・させる / 〔名詞化引用〕

それを私に聞かせるよう

2510 ramuba yan." ari

ラムバヤン。」アリ

心・(他動詞形成)・(複数) / 〔命令〕 / ~と

頼みます。」と

2511 itak-an kane

イタク・アン カネ

言う・私は / ~して

私は言って

2511 a-koonkami

ア・コオンカミ

私は・に・拝礼する

夫婦に私は拝礼し

2512 ratchi itak

ラッチ イタク

静かである八になる / 言葉

静かな言葉

2512 an-ehautum konna

アン・エハウトウム コンナ

私の・で・声・の中 / 〔韻律調整〕

で私の声の中心が

2513 tununitara.

トゥスニタラ。

(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)

美しく響いた。

2513 Wen kuru ekashi

ウエン クル エカシ

悪い / ~の人 / 老翁

貧乏人の老翁は

2513 itasa bakno

イタサ バクノ

人・と交代する / まで八ほど・(副詞形成)

同じように

2513 i-kotekrikikuru-

イ・コテクリキクル

私に・に向かって・手・高く・(韻律調整)

私に手を高く

2514 buni kane

ブニ カネ

~を持ち上げる / ~して

持ち上げて

2514 onkami

オンカミ

拝礼する

拝礼し

2514 kurukashike

クルカシケ

上

その上

2515 ratchi itakomare hawe

ラッチ イタコマレ ハウェ

ゆっくり / 言葉・に位置する・させる / 声

ゆっくりと言葉を入れる声は

2515 ene okaii.

エネ オカイイ。

このように / ある八いる・〔名詞化辞〕

次のようであった。

2515 "Iyairaikere ta

「イヤイライケレ タ

人・感謝する・させる / 〔強調〕

「ありがとうございます

2516 i-ioribakka ta

イ・イオリバッカ タ

私を・人・うやうやしくへりくだる・(他動詞形成)

/ 〔強調〕

畏れ多くも

2516 Shinutapka un

シヌタプカ ウン

シヌタプカ / [連体句形成]

シヌタプカで

2517 a-hekote kamui nitpo

ア・ヘコテ カムイ ニツポ

私は・頭・を〜につなぐ / 神 / (?)・子

私が連れ添った神の孫よ

2517 irankarapte

イランカラプテ

人・にあいさつする・させる

いっせいに

2517 shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繫詞]

私たちは

2518 a-ki na

ア・キナ

私たちは・〜をする / [要求]

ごあいさつ申し上げますのです

2518 teeta okaibe

テエタ オカイベ

昔 / ある八いる・[名詞化辞]

昔あったことが

2518 san ruru kese

サン ルル ケセ

前・へ行く / 海の潮 / 端

今の世になつて

2519 chinubure.

チヌブレ。

[使役中相] される・霊力がある・(他動詞形成)

再現しています。

2519 Tambe kusu

タムベクス

この・もの / [原因八理由]

それゆえに

2519 oroyachiki

オロヤチキ

そこ・他の・すれば

気がついてみると

2519 tapne tapne

タプネ タプネ

これ・のように / これ・のように

かくかくしかじか

2520 ne hawe

ネ ハウェ

[繫詞] / (〜と言った) こと

であること

2520 iyosherekere

イヨシレケレ

恐ろしい

恐ろしく

2520 yakka pirika

ヤツカ ビリカ

〜すると・も / よい

てもよい

2521 kuni ne

クニ ネ

〜する (べき) こと / 〜に (なる)

ように

2521 chikai hekachi

チカイ ヘカチ

[使役中相] される・を負ぶう / 少年

年端もいかない子ども

2521 chikai teinep

チカイ テイネプ

[使役中相] される・を負ぶう / 濡れている・[名詞化辞]

負んぶする赤ん坊

2522 e-ne a yakka

エ・ネ ア ヤツカ

あなたは・[繫詞] / 〜した (完了) / 〜すると・も

でああなたはあつても

2522 ebenuburube

エベヌブルベ

について・霊力がある・[名詞化辞]

霊力のある者

2522 e-ne kusu

エ・ネ クス

あなたは・[繫詞] / [原因八理由]

でああなたはあつて

2522 hunabakunsui

フナバクンスイ

幸いこ・(強調)・また

幸いにも

2523 wen kuru umurek

ウエン クル ウムレク

悪い / 〜の人 / 夫婦

貧乏人の夫婦

2523 a-neba wa

ア・ネバワ

私たちは・[繫詞]・[複数形形成] / 〜して

で私たちはあつて

2523 shine matnepo

シネ マツネポ

一人の / 女・である・子

一人の娘

2524 a-koro wa

ア・コロワ

私たちは・〜を持つ / 〜して

を私たちは持つて

2524 teta okai-an katu

テタ オカイ・アン カトゥ

ここ・[空間的位置] / [接続助詞の後に置かれる]

]・私たちは / 恰好八有様

ここに私たちが暮らしていること

2524 e-eraman wa

エ・エラマンワ

あなたは・で・心・ある / 〜して

をああなたは知つて

2525 tap korachi

タプ コラチ

このように / 〜のように

このように

2525 a-matnepo ari

ア・マツネポ アリ

私の・女・である・子 / 〜でもつて

私の娘でもつて

2525 base kotan

バセ コタン

尊い / 村

尊い村

P.88 2526 e-kikkara rusui ari

エ・キツカラ ルスイ アリ

あなたは・〜を防ぎ守る / 〜したい / 〜と

をああなたは守りたいと

2526 e-yainu katu

エ・ヤイヌ カトゥ

あなたは・自分・を聞く八感じる / 恰好八有様

あなたが思っていること

2526 sonno wayashnu keutum

ソンノ ワヤシヌ ケウトゥム

本当に / (?)・がすぐれている / 心

ほんとうに賢い心

2527 e-koro hawe ne

エ・コロ ハウェ ネ

あなたは・〜を持つ / (〜と言った) こと / [繫詞]

をああなたは持っていることであり

2527 sonno iramyē keutum

ソンノ イラムイエ ケウトゥム

本当に / 人・を感じて褒める / 心

ほんとうに感心して褒める心

2528 a-yaikore na.

ア・ヤイコレナ。

私は・自分・に〜を与える / [要求]

を私は覚えるのです。

2528 A-matnepo

ア・マツネポ

私の・女・である・子

私の娘

2529 ouse shinen

オウセ シネン

ただ / 一つの・人

ただ一人

2529 an kushkeraipo

アン クシケライポ

ある八いる / そのために・さすがに・(指小辞)

いたおかげで

2529 shinrit kotan

シンリツ コタン

地・すじ / 村

先祖の村

2530 base kotan

バセ コタン

尊い / 村

尊い村を

2530 kamui turanno

カムイ トゥランノ

神 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)

神とともに

2531 kiki a-raye eashkai

キキ ア・ライエ エアシカイ

防衛 / 私たちの・(ある方向へ) やる / について・

できる八上手である

私たちが守ることができる

2531 hawe ne yakun

ハウエ ネ ヤクン

(〜と言った) こと / (繋詞) / すれば・(強め)肯定

そういうことなら

2531 sonno sonno

ソンノ ソンノ

本当に / 本当に

ほんとにほんとに

2532 umurek a-ne wa

ウムレク ア・ネ ワ

夫婦 / 私たちは・(繋詞) / 〜して

夫婦で私たちがあって

2532 nubetmeno

ヌベツネノ

喜ぶ・(副詞形成)

喜んで

2532 a-matnepo

ア・マツネポ

私の・女・である・子

私の娘

2533 e-kore-an na.

エ・コレ・アン ナ。

あなたに・〜に…を与える・私たちは / (要求)

を私たちがあなたにあげるのです。

2533 Aokai utara

アオカイ ウタラ

私たち / 〜たち

私たち

2533 anakne

アナクネ

ある・すれば

は

2533 onne kunip

オンネ クニプ

年をとる / 〜するべき・もの

年若い者

2534 anbe kusu

アンベ クス

〜である・[名詞化辞] / [原因]理由]

であるから

2534 tane raibap

タネ ライバプ

今はもう / 死ぬ・(複数)・[名詞化辞]

今はもう死んでいく者

2534 a-ne a yakka

ア・ネ ア ヤツカ

私たちは・(繋詞) / 〜した(完了) / 〜すると・も

で私たちはあったのに

2535 wen orebumbe

ウェン オレブムベ

程度がひどい / その尻・沖・にある・[名詞化辞]

ひどい津波

2535 wen okimumbé ari

ウェン オキムムベ アリ

程度がひどい / その尻・山・にある・[名詞化辞]

/ 〜でもって

ひどい土砂崩れでもって

2535 rai niukesh-amba

ライ ニウケシ・アムバ

死ぬ / 〜をしようと思ってもすることができな

い・私たちが・(複数)

私たちが死ぬことができず

2536 inan hembara

イナン ヘムバラ

どの / いつ

いつ何時

2536 rai-an yakka

ライ・アン ヤツカ

死ぬ・私たちが / 〜すると・も

私たちが死んでも

2537 ainu a-eramkanui

アイヌ ア・エラムカヌイ

人間 / 人が・で・心・(?)・を聞く・[名詞化辞]

人間を葬る

2537 korachino

コラチノ

〜のように・(副詞形成)

ように

2537 rai-an rusui

ライ・アン ルスイ

死ぬ・私たちが / 〜したい

私たちが死にたい

2538 ruwe ne.

ルウェ ネ。

こと八さま / (繋詞)

のです。

2538 A-matnepo

ア・マツネポ

私の・女・である・子

私の娘

2538 newa ne yakka

ネワ ネ ヤツカ

[繋詞]・[熟語]・慣用句 / [繋詞] / 〜すると・も

にしてもまた

2539 base kotan

バセ コタン

尊い / 村

尊い村

2539 kikkara kusu

キツカラ クス

〜を防ぎ守る / [目的]

を守るために

2539 kamui moshiri un

カムイ モシリ ウン

神 / 静かな・地 / [連用句形成]

神の国に

2540 kamui temkoro un

カムイ テムコロ ウン

神 / 腕・を持つ / [連用句形成]

神の両膝の上に

2540 oman hawe

オマン ハウエ

行く / (〜と言った) こと

行くこと

2540 sonno a-kotuwashi

ソンノ ア・コトゥワシ

本当に / 私たちは・そこに・を見込んで頼りにする

をほんとうに私たちが頼りにしている

2541 ruwe ne na."

ルウェ ネ ナ。]

こと八さま / (繋詞) / [要求]

のです。]

2541 arino kane

アリノ カネ

その通りに / [意外]

その通りに

2542 naa naa

ナア ナア

まだ / まだ

まだまだ

2542 usa bishkani

ウサ ビシカニ

いろいろ / 周囲

いろいろな事柄

2542 koomommomo kane

コオモンモモ カネ

に対して・をつぶさに述べる / 〜して

をつまびらかにして

2543 inerokbekusu

イネロクベクス

どうである・〜した・もの・ゆえに

何とまあ

2543 bawetokkoro wa
バウェトツコロ ワ
口・(つなぎの音)・の先・を持つ / ~して
雄弁である

2543 hawash nankora
ハワシ ナンコラ
声・する / 顔・を持つ・~か
ことなのだろうか

2544 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く / 心
驚嘆の心

2544 rayap keutum
ラヤブ ケウトウム
感嘆する / 心
感嘆の心

2544 a-yaikore.
ア・ヤイコレ。
私は・自分・に~を与える
を私は覚えた。

2545 Inu newa
イヌ ネワ
もの・を聞く / [繫詞]・[熟語]・慣用句
ただ聞くだけ

2545 a-kip ne koroka
ア・キブ ネ コロカ
私は・~をする・[名詞化辞] / [繫詞] / けれども
を私はしたけれども

2545 sonno inunukashki
ソンノ イヌヌカシキ
本当に / カワイいそうである
ほんとうに可哀想に

2546 iyairaikere
イヤイライケレ
人・感謝する・させる
ありがとう

2546 ene hetapne
エネ ヘタブネ
このように / いったい~か・[繫詞]
このようにまあ

2546 an-eyaikouwebekere humi
アン・エヤイコウウェブケレ フミ
私は・について・自分・に・物語を語る・させる /
~ (の) 感じ
それについて私が困っているいろいろと考えること

2547 rayaikeko
ライイケコ
穏やかである・[反語的副詞形成]
尋常では

2547 okai rok awa
オカイ ロク アワ
~である / ~した (完了) / ~したところ
なかったのに

2547 wen kuru ekashi
ウエン クル エカシ
悪い / ~の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2548 koro shine
コロ シネ
~を持つ / 一人の
の一人の

2548 ouse shine matnepo
オウセ シネ マツネポ
ただ / 一人の / 女・である・子
ただ一人の娘が

2548 okai kushkeraipo
オカイ クシケライポ
ある八いる / そのために・さすかこ・(指小辞)
いてくれたおかげで

2549 tane anakne
タネ アナクネ
今 / ある・すれば
今は

2549 a-koro base kotan
ア・コロ バセ コタン
私は・~を持つ / 尊い / 村
私の尊い村を

2549 sonno kamui turanno
ソンノ カムイ トゥランノ
本当に / 神 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
ほんとうに神とともに

2550 a-hebetashishka
ア・ヘベタシシカ
私は・安心する・(他動詞形成)
もうすぐ私は蘇生させ

2550 etokush hawe
エトクシ ハウェ
の先・につく / (~と言った) こと
そうになること

2551 okai chiki
オカイ チキ
~である / ~するから
だったから

2551 rametok rakbe
ラメトク ラクベ
心・の先端 / ~の匂いがある・[名詞化辞]
勇者の子孫

2551 a-ne a yakka
ア・ネ ア ヤツカ
私は・[繫詞] / ~した (完了) / ~すると・も
で私はあつたけれど

2552 "Iyairaikere ta
「イヤイライケレ タ
人・感謝する・させる / [強調]
「ありがとうございます

2552 inunukashki ta."
イヌヌカシキ タ。」
かわいそうである / [強調]
可哀想に」

2553 arino kane
アリノ カネ
その通りに / [意外]
その通りに

2553 a-yainu
ア・ヤイヌ
私は・自分・を聞く人感じる
私は思い

2553 hese buira
ヘセ ブイラ
(擬音の語根)・と言う / 満潮
息をする乳

2553 an-i-koseshke
アン・イ・コセシケ
人が・私に・に対して・をふさぐ
を私はふさがれる

2554 semkorachi
セムコラチ
~のように
ように

2554 a-shik kese
ア・シク ケセ
私の・目 / 端
私の眼の端が

2554 ika kane
イカ カネ
あふれる / ~して
溢れて

2554 tu kishnu nube
トゥ キシヌ スベ
二つの / 音がいないこと / 目・汁
二つの声無き涙

2555 re kishnu nube
レ キシヌ スベ
三つの / 音がいないこと / 目・汁
三つの声無き涙

2555 a-yaikoranke
ア・ヤイコランケ
私は・自分・に・を落とす
を私は落とし

P.89 2556 tuwan onkami
トゥワン オンカミ
二つの・十の / 拝礼する
二十の拝礼

2556 rewan onkami
レワン オンカミ
三つの・十の / 拝礼する
三十の拝礼

2556 a-ukakushte

ア・ウカクシテ

私は・互い・の上・を通る・させる
を私は重ね**2557 boronno boronno**

ボロンノ ボロンノ

大きい・多い・(挿入音)・(副詞形成) / 大きい
・多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさんたくさん**2557 tu pirika itak**

トゥ ピリカ イタク

二つの / よい / 言葉
二つのよい言葉**2557 re pirika itak ari**

レ ピリカ イタク アリ

三つの / よい / 言葉 / ~でもって
三つのよい言葉でもって**2558 yayiraike**

ヤイライケ

感謝する
感謝**2558 a-ukaomare**

ア・ウカオマレ

私は・互い・の上・に位置する・させる
を私は重ね**2558 a-koyaiiraike.**

ア・コヤイライケ。

私は・に対して・感謝する
二人に私は感謝した。**2559 Tap orowa**

タブ オロワ

この上そのとき / 所・へから
それから**2559 nea pom menoko**

ネア ポム メノコ

である・した / 年若い / 女
件の年若い女**2559 a-kohosari**

ア・コホサリ

私は・に向かって・振り向く
に私は振り向き**2559 "Hokure soi ta**

「ホクレ ソイ タ

さあ早く / 外 / [空間的位置]
さあ外に**2560 oman wa**

オマン ワ

行く / ~して
行って**2560 ewonne**

エウオンネ

その頭・水の中・である
顔を洗い**2560 e-chikiri hemem**

エ・チキリ ヘメム

あなたの・足 / ~も・(重複)
あなたの足でも**2561 e-tekehe hemem**

エ・テケヘ ヘメム

あなたの・手 / ~も・(重複)
あなたの手でも**2561 e-ebittano**

エ・エビツタノ

あなたは・全部・(副詞形成)
あなたの何から何まで残らず**2561 pirikano**

ピリカノ

よい・(副詞形成)
しっかりと**2561 huraye wa**

フライェ ワ

~を洗う / ~して
あなたが洗い**2562 e-okere chiki**

エ・オケレ チキ

あなたは・~を終える / ~したら
終えたら**2562 taban tutukko**

タブン トウトツコ

今ここに・ある / 包み
この包み**2562 anakne**

アナクネ

ある・すれば
は**2563 utureshihi**

ウトゥレシヒ

互い・妹
一緒に妹が**2563 kamui orowano**

カムイ オロワノ

神 / そこ・から・(副詞形成)
神から**2563 a-ekashnukara**

ア・エカシヌカラ

人が・で・の上・を見る
授かった**2564 shibopkep**

シボクケブ

自分・を暖かくする・[名詞化辞]
装束品が**2564 machikoro tura**

マチコロ トゥラ

女・宝物 / ~と一緒に
女の宝物と一緒に**2564 uweun kane**

ウウェウン カネ

互い・(挿入音)・その頭・にある / ~して
ちゃんとそろって**2565 anihi shirihi ne.**

アニヒ シリヒ ネ。

彼女 / ~する入している様子 / [繫詞]
彼女のような。**2565 Kamui orun**

カムイ オルン

神 / 所・[連用句形成]
神々の中に**2565 e-oman**

エ・オマン

あなたは・行く
あなたは行き**2565 tambe kusu**

タムベ クス

この・もの / [原因・理由]
それゆえに**2566 arobittano**

アロビツタノ

全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく**2566 e-kore ruwe taban na**

エ・コレ ルウェ タバン ナ

あなたは・~に・~を与える / こと八さま / これこ
のとおり・ある / [要求]
あなたに持たせることなのです**2566 mi wa**

ミワ

~を着る / ~して
それを着て**2567 eshiyuk kunak**

エシユク クナク

で・自分・(挿入音)・を受け取る / [名詞化引用]
それを身に装うよう**2567 ramu yan.**

ラム ヤン。

心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。**2567 Okake an ko**

オカケ アン コ

後 / ~になる / ~すると
そのあとで**2567 teta e-eshikop utara**

テタ エ・エシコブ ウタラ

ここ・[空間的位置] / あなたは・それで・目・
ついた・[名詞化辞] / ~たち
ここであなたの両親**2568 turanno**

トゥランノ

を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
と一緒に

2568 echi-uwekopba

エチ・ウウェコフバ

あなたたちは・互い・(挿入音)・で・に・から去る
あなたたちは別れ別れになり**2569 etoko ta**

エトコタ

先 / [時間的位置]
その前に**2569 echi-e kuni**

エチ・エクニ

あなたたちは・～を食べる / ～する (べき) こと
あなたたちが食事をするように**2569 keran pirika aep**

ケラン ピリカ アエフ

味・ある / よい / 人・を食べる・もの
味のよいおいしい食べ物**2570 ne yakka**

ネ ヤツカ

[繋詞] / ～すると・も
でも**2570 taa boronno**

タア ボロンノ

ここに / 大きい / 多い・(挿入音)・(副詞形成)
ここにたくさん**2570 a-koro wa**

ア・コロワ

私は・～を持つ / ～して
私は持って**2570 ek ruwe taban na." ari**

エクルウェ タバン ナ。」アリ

来る / こと / さま / これこのとおり・ある / [要求] / ～と
やって来たことなのです。」と**2571 itak-an kane**

イタク・アン カネ

言う・私は / ～して
私は言って**2571 nei tutukko**

ネイ トウトツコ

その / 包み
件の包み**2571 a-koturiri chiki**

ア・コトゥリリ チキ

私は・に対して・を伸ばす・(重複) / ～したところ
を女に私を伸ばしたところ**2572 shino nubetne kunip**

シノ スベツネ クニフ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ / ～するべき・もの
ほんとうに喜ぶ者**2572 konep ne kusu**

コネフ ネクス

いったい何 / [繋詞] / [原因/理由]
であったから**2573 oribak tura**

オリバク トゥラ

畏れ懐む / ～と一緒に
遠慮しながら**2573 uina wa**

ウイナワ

～を取る / ～して
それを受け取って**2573 raunruke**

ラウンルケ

低い所・に位置する・(他動詞形成)
それを低く擡げ**2573 rikunruke**

リクンルケ

高い所・に位置する・(他動詞形成)
それを高く擡げ**2574 koonkami-amba wa**

コオンカミ・アムバワ

に・拝礼する・私は・(複数) / ～して
それに私は拝礼して**2574 soiwasamne**

ソイワサムネ

外・の・そば・に
戸外**2575 oshiraiba**

オシライバ

そこに・自分・を行かせる / 来させる
に出て行き**2575 wen kuru ekashi**

ウエン クル エカシ

悪い / ～の人 / 老翁
貧乏人の老翁**2575 umurek**

ウムレク

夫婦
夫婦**2575 newa ne yakka**

ネワ ネヤツカ

[繋詞]・[熟語]・慣用句 / [繋詞] / ～すると・も
にしてもまた**2576 oribak tura**

オリバク トゥラ

畏れ懐む / ～と一緒に
遠慮しながら**2576 shino i-koyayiraikeba.**

シノ イ・コヤイライケバ

本当である・(副詞形成) / 私に・に対して・感謝する・(複数)
ほんとうに私に感謝した。**2577 Semohonruino**

セモホンルイノ

(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
ややしばらく**2577 shirantek ko**

シランテクコ

間・あるちよつと～する / ～すると
そうしている**2577 chise sam ka ta**

チセ サムカタ

家 / そば / 上 / [空間的位置]
家のすぐそばで**2578 nea eturukokarake**

ネア エトゥルコカラケ

である・した / で・垢・と一緒に・(回ることを表す語根)・(自動詞形成)
件の垢が染み込んで汚れた**2578 pon menoko**

ボン メノコ

年若い / 女
若い女**2579 ne kotom ne**

ネ コトムネ

[繋詞] / ～かのように / [繋詞]
であるようで**2579 upso ro ikoro**

ウプソロ イコロ

内部におおわれている・ところ / 宝物
懐の宝が**2579 kotununatki**

コトゥヌナツキ

(擬首語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音重複)・(自動詞形成)
美しく鳴り響き**2580 apka sh humi**

アプカ シフミ

歩く / 音
歩く音が**2580 tunash kane**

トゥナッシュ カネ

早い / ～して
急いで**2580 shiworaiba**

シウォライバ

自分・(挿入音)・そこに・を行かせる / 来させる
歩み寄り**2581 inkar-an ko**

インカア・アンコ

もの・を見る・私は / ～すると
私は見てみると**2581 ene hetapne**

エネ ヘタブネ

このように / いったい何か・[繋詞]
このようにまあ**2581 eturukokarake ko**

エトゥルコカラケコ

で・垢・と一緒に・(回ることを表す語根)・(自動詞形成) / ～すると
垢が染み込んで汚れると

2581 wen ruwe

ウェン ルウェ
悪い / こと八さま
悪いこと

2582 okai rokbe

オカイ ロカベ
～である / ～した (完了)・[名詞化辞]
だったのに

2582 sonno pirikano

ソンノ ビリカノ
本当に / よい・(副詞形成)
ほんとうによく

2582 ewonne

エウォンネ
その頭・水の中・である
顔を洗い

2582 yaihurayep

ヤイフライェフ
自分・を洗う・[名詞化辞]
自分自身を洗う者

2583 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因八理由]
であったから

2583 nan nubeki

ナン スベキ
顔 / 光輝
顔の光が

2583 komaknatara

コマクナタラ
(擬音語・擬態語を導く接尾辞)・(開いて明るい
ことを表す語根)・(状態が染み込んでいることを表す
接尾辞)
きらきらと輝き

2584 kamui chikiribe

カムイ チキリベ
非常によい / 刺繍を施した・もの
立派な刺繍衣

2584 utomechiu

ウトメチウ
互い・中ほど・を刺す
をかさねて着て

2584 sarambe kut

サラムベ クツ
絹 / 帯
絹織物の帯

2585 tumamkosaiba

トゥマムコサイバ
胴・と一緒に・を巻く
を胴に巻き

2585 kamui chibanup

カムイ チバナブ
非常によい / [中相] される・頭に巻く・もの
立派な鉢巻き

2585 erurikiraiba kane

エルリキライバ カネ
で・すじ・上へ・を行かせる八来させる / ～して
でもって髪を高く押さえて

2586 rekut kashi

レクツ カシ
のど / 上
喉の上

2586 kisara kashi

キサラ カシ
耳 / 上
耳の上

P.90 2587 kani tamasai

カニ タマサイ
金属 / 玉・連
黄金の首飾り

2587 kamui ninkari

カムイ ニンカリ
神 / 耳環
神の耳環

2587 koikataru

コイカタラ
に・あるれる・(状態を表す接尾辞)
をいっばいつけ

2588 nei nubeki

ネイ スベキ
その / 光輝
その光が

2588 nan kashike

ナン カシケ
顔 / 上
顔のおもて

2588 ukut kashikehe

ウクツ カシケヘ
互い・のど / 上
互いの喉のおもて

2588 komaknatara

コマクナタラ
(擬音語・擬態語を導く接尾辞)・(開いて
明るいことを表す語根)・(状態が染み込んでいる
ことを表す接尾辞)
きらきらと輝き

2589 sonno kamui shiri ne.

ソンノ カムイ シリ ネ。
本当に / 非常によい / ～する八している
様子 / ～に (なる)
ほんとうに立派な様子である。

2589 Pirika kashba

ピリカ カシバ
よい / ～しすぎる
素晴らしく

2590 kosancha otta

コサンチャ オッタ
を持つ・前の・口 / の所・[空間的位置]
その口元を

2590 mina kane

ミナ カネ
笑う / ～して
ほころばせて

2590 wen kuru ekashi

ウェン クル エカシ
悪い / ～の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2591 umurek utara

ウムレク ウタラ
夫婦 / ～たち
夫婦たち

2591 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繋詞]
いっせいに

2591 matnepo

マツネポ
女・である・子
娘

2592 kohosaraba

コホサラバ
と一緒に・その尻・(?)
の方を振り返り

2592 sonno ram oshi wano

ソンノ ラム オシ ワノ
本当に / 心 / ～の後から / から・(副詞語尾)
ほんとうに心の底から

2592 nubetneba

ヌベツネバ
喜ぶ・(複数)
喜び

2593 okkeukurukan-

オツケウクルカン
えり首・骨格・影八姿・未
あごを上下して首

2593 isamba kane

イサルバ カネ
[否定動詞] ない・(複数) / ～して
なくなるほど

2593 otu henkuroro

オトゥ ヘンクロロ
(韻律)・二つの / 顔・影八姿・の所
二つのうなずき

2594 ore henkuroro

オレ ヘンクロロ
(韻律)・三つの / 顔・影八姿・の所
三つのうなずき

2594 koamba kane

コアルバ カネ
と一緒に・を手に持つ / ～して
を一緒に持って

2594 henkotbakaraba

ヘンコツバカラバ

顔・を結びつける・(韻律調整)・(複数)
娘に笑顔に向け**2595 "Iyairaikere ta**

「イヤイライケレ タ

人・感謝する・させる / [強調]
「ありがとうございます**2595 wen kuru**

ウェン クル

悪い / ~の人
貧乏人**2595 anba kusu**

アンバ クス

~である・[名詞化辞] / [原因/理由]
※anba は anbe の誤記
であるから**2596 uwesamanno**

ウエサマンノ

互い・(挿入音)・についで・そば・ある・(副詞形成)
みんな一緒に**2596 wen yarabeshit batek**

ウェン ヤラベシツ バテク

程度がひどい / 擦りきれぬ・[名詞化辞]・筋 / ~ばかり
ひどいまろきればかり**2597 a-mi ruwe**

ア・ミ ルウェ

私たちは・~を着る / こと八さま
を私たちは着ていること**2597 okai rok awa**

オカイ ロク アワ

~である / ~した (完了) / ~したところ
であったのに**2597 sonno kamui renkaine**

ソンノ カムイ レンカイネ

本当に / 神 / 意図・(挿入音)・として
ほんとうに神の思召し**2598 a-matnepo boka**

ア・マツネポ ボカ

私の・女・である・子 / (指小辞)・も
私の娘も**2598 kamuikoinkara kusu aa**

カムイコインカラ クス アア

神・に・見る / [原因/理由] / ああ [日本語]
神が恵みを与えているから ああ**2599 sonno kamui mataba neino**

ソンノ カムイ マタバ ネイノ

本当に / 神 / 女・親族 / である・(挿入音)・(副
詞形成)
ほんとうに神の妹のように**2600 pirika kashba ruwe**

ピリカ カシバルウェ

立派だ / ~しすぎる / こと八さま
立派すぎる**2600 irayapka." ari**

イラヤプカ。」アリ

人・感心する・させる / ~と
感心しています。」と**2600 shine itak**

シネ イタク

一つの / 言葉
一つの言葉を**2601 eubaemko-**

エウバエムコ

について・互い・口・半分
お互いに口の半分で**2601 uinaba kane**

ウイナバ カネ

を取る・(複数) / ~して
受け取って**2601 nube tura**

ヌベ トウラ

目・汁 / ~と一緒に
涙と一緒に**2601 nubetneba**

ヌベツネバ

喜ぶ・(複数)
喜び**2602 ramushinneba**

ラムシンネバ

その心・地面・である・(複数)
それで安心し**2602 i-koyairaikeba**

イ・コヤイライケバ

私に・に対して・感謝する・(複数)
※ikoyairaike は ikoiyairaike の誤記
私に感謝し**2602 "Nepka aeibep**

「ネプカ アエイベプ

何の・もの・~も / 人が・で・ものを食べる・[名
詞化辞]
「何か食器**2603 sapte yan." ari**

サブテ ヤン。」アリ

出る・させる / [命令] / ~と
を出してください。」と**2603 itak-an awa**

イタク・アン アワ

言う・私は / ~したところ
私が言ったところ**2603 pom menoko**

ポム メノコ

年若い / 女
年若い女は**2604 pon nima**

ボン ニマ

小さい / 皿
小さい皿**2604 tup bish sapte wa**

トゥブ ビシ サプテ ワ

[数名] 二つ / [助辞] / 出る・させる / ~して
を二つ出して**2604 i-sam ta are**

イ・サム タアレ

私の・そば / [空間的位置] / ~を置く
それを私のそばに置き**2605 a-ani sonabi**

ア・アニ ソナビ

私は・~を持つ / 高盛のご馳走
私が持つ高盛のご飯を**2605 rep bish ne**

レブ ビシ ネ

[数名] 三つ / [助辞] / ~として
三組に**2605 a-usaraye wa**

ア・ウサライエ ワ

私は・別々に・を動かす / ~して
私は分けて**2606 boro ochike**

ボロ オチケ

大きい / 折敷
大きい折敷を**2606 wen kuru ekashi**

ウェン クル エカシ

悪い / ~の人 / 老翁
貧乏人の老翁**2606 a-koturiri.**

ア・コトゥリリ。

私は・に対して・を伸ばす・(重複)
に私は伸ばした。**2606 Sonno yaikobuntekbe**

ソンノ ヤイコブンテクベ

本当に / 自分に・喜ぶ・[名詞化辞]
ほんとうにうれしい者**2607 konep ne kusu**

コネプ ネ クス

いったい何 / [禁詞] / [原因/理由]
であったから**2607 ikkeu noshki**

イツケウ ノシキ

節・骨格 / 真ん中
腰骨の半ば**2608 komkosamba**

コムコサムバ

(曲がっている状態を表す語根)・急に~する八となる
を屈め**2608 uina wa**

ウイナ ワ

~を取る / ~して
それを受け取って

2608 rikuunruke

リクウンルケ

高い所・に位置する・(他動詞形成)

それを高く擧げ

2609 raunruke

ラウンルケ

低い所・に位置する・(他動詞形成)

それを低く擧げ

2609 onkami wa

オンカミワ

拝礼する / ～して

拝礼して

2609 shikotchake ne

シコツチャケネ

自分・の前に / ～に

自分の前に

2610 eante

エアンテ

そこに・いる・させる

それを置き

2610 pon nima shikno

ボンニマシクノ

小さい / 皿 / ～いっぱいに

小さい皿いっぱい

2610 a-iyu wa

ア・イヨワ

私は・もの・(挿入音)・に～を入れる / ～して

私は物を入れて

2610 uturuke un

ウトウルケウン

下座 / [連体句形成]

下座の

2611 wen kuru huchi

ウェンクルフチ

悪い / ～の人 / 老嫗

貧乏人の老嫗に

2611 yayoteknare

ヤヨテクナレ

自分・そこに・手をかける・させる

自分から手をかけ

2611 a-koturiri

ア・コトゥリリ

私は・に対して・を伸ばす・(重複)

それを私は擧げ

2612 oribak tura

オリバクトゥラ

恐れ真む / ～と一緒に

遠慮しながら

2612 uina neino sui

ウイナネイノスイ

～を取る / である・(挿入音)・(副詞形成) / また

それを受け取るようにまた

2612 pom menoko

ポムメノコ

年若い / 女

年若い女

2613 a-koibuni

ア・コイブニ

私は・に対して・もの・を持ち上げる

に私は食べ物をあげ

2613 obittano

オビツタノ

皆・(副詞形成)

みなことごとく

2613 onkamiba wa

オンカミバワ

拝礼する・(複数) / ～して

拝礼して

2614 shino kera pirika aep

シノケラピリカアエプ

本当である・(副詞形成) / 味 / よい / 人・を食べ

べる・もの

ほんとうに味のよい食べ物を

2614 tanebo konna

タネボコンナ

今・(指小辞) / [韻律調整]

今初めて

2615 eba kunip

エバクニプ

を食べる・(複数) / ～するべき・もの

食べた者

2615 konep ne kusu

コネプネクス

いったい何 / [繫詞] / [原因/理由]

であったから

2615 sonno keraan manu

ソンノケラアンマヌ

本当に / 味・ある / ～という

ほんとうにおいしいと言ひ

2616 ohapseechiuba kane

オハプセエチウバカネ

その尻・(称賛の間投詞)・と言ふ・そこに・に刺

さる・(複数) / ～して

おいしいと声に出して

2616 eba aine

エバアイネ

を食べる・(複数) / ～した(完了)・～して

それを食べて

2616 ibe okereba.

イベオケレバ

食事する / し終わる・(複数)

食べ終えた。

2617 Tap orowa

タブオロワ

この入そのとき / 所・～から

それから

2617 itak-an hawe

イタク・アンハウェ

言う・私は / (～と言った) こと

私が言ったこと

2617 ene okaii.

エネオカイイ。

このように / ある入いる・[名詞化辞]

次のようであった。

P.91 2618 "Koninkarakusu

「コンニカラクス

それに・(挿入音)・見る・[熟語]

「よく聞いてください

2618 wen kuru ekashi

ウェンクルエカシ

悪い / ～の人 / 老翁

貧乏人の老翁

2618 umuren utara

ウムレンウタラ

夫婦 / ～たち ※umuren は umurek の誤記

夫婦たちよ

2619 taban tewano

タバンテワノ

今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)

2619 echi-matnepo

エチ・マツネポ

あなたたちの・女・である・子

あなたたちの娘

2620 a-rura kusune na.

ア・ルラクスネナ。

私は・～を送って行く / [目的・原因/理由]

[繫詞] / [要求]

を私は送って行くことにしましょう。

2620 Naa tutko rereko bakno

ナアトゥツコレレコバクノ

もっと / 二つの・(前の音節の子音の重複)

・日 / 三つの・(前の音節の子音の重複)

・日 / まで八ほど・(副詞形成)

もう二日三日ほど

2621 shiran ko

シランコ

あたり八様子・ある / ～すると

しばらくすると

2621 umurek echi-ne wa

ウムレクエチ・ネワ

夫婦 / あなたたちは・[繫詞] / ～して

夫婦であなただちはあつて

2621 an-ewak ushike

アン・エワクウシケ

私は・に・(?) / する習慣のある・ところ

私たちの住み家

2622 soike un

ソイケウン

外 / [連用句形成]

の外に

2622 echi-tupte-an

エチ・トゥプテ・アン

あなたは・移る・させる・私は
あなたたちを私は引っ越させ**2623 kusune na.**

クスネ ナ。

[目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求]
ましょう。**2623 Taban tewano**

タブン テワン

今ここに・ある / ここから (副詞語尾)
今からは**2623 sonno an-eshikop utara**

ソンノ アン・エシコプ ウタラ

本当に / 私は・それで・目・つめた・[名詞化辞] / ~たち
ほんとうに私が生まれた者たち**2624 a-nunukei**

ア・ヌヌケイ

私は・~を大事にする・[名詞化辞]
を私は大事にすること**2624 sonno ukorachino**

ソンノ ウコラチノ

本当に / 互い・のように (副詞形成)
ほんとうにそれとそっくり同じに**2625 aokai**

アオカイ

私

私は

2625 sonno yaitekna

ソンノ ヤイテナナ

本当に / 自分・手・の方・に
ほんとうに自分一人の手で**2625 boronno**

ボロンノ

大きい/多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん**2626 echi-nunuke-an**

エチ・ヌヌケ・アン

あなたたちに・~に孝行する・私は
あなたたちに私は孝行し**2626 echi-omumbekare-an**

エチ・オムムベカレ・アン

あなたたちの・~の世話をする・私は
あなたたちの面倒を私は見る**2627 kushne na**

クシネ ナ

[目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求]
つもりです**2627 eramokai wa**

エラモカイ ワ

について・心・ある / ~して
そのことを覚えておいて**2627 i-kore yan." ari**

イ・コレ ヤン。」アリ

私に・~に~を与える / [命令] / ~と
ください。」と**2628 a-koitaknuiba chiki**

ア・コイタクヌイバ チキ

私は・に・言葉・を罵る / ~したところ
夫婦に私は言い残したところ**2628 boo hene**

ボオ ヘネ

なおいっそう / [強調]
なおいっそう**2628 nube tura**

ヌベ トウラ

目・汁 / ~と一緒に
涙と一緒に**2629 i-koonkamiba**

イ・コオンカミバ

私に・に・拝礼する・(複数)
私に拝礼し**2629 matnepo tura**

マツネポ トウラ

女・である・子 / ~と一緒に
娘と一緒に**2629 uwekopba hawe**

ウウェコプバ ハウエ

互い・(挿入音)・で・に・から去る / (~と言った) こと
別れ別れになること**2630 utashba bakno**

ウタシバ バクノ

互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数) / まで
八ほど・(副詞形成)
代わる代わる**2630 nube tura**

ヌベ トウラ

目・汁 / ~と一緒に
涙と一緒に**2630 tu pirika itak**

トゥ ピリカ イタク

二つの / よい / 言葉
二つのよい言葉**2631 re pirika itak**

レ ピリカ イタク

三つの / よい / 言葉
三つのよい言葉が**2631 arutashbare kane**

アルタシバレ カネ

全く・互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)・
させる / ~して
激しく寄せ合って**2631 uwekopba-an**

ウウェコプバ・アン

互い・(挿入音)・で・に・から去る・私たちは
私たちは別れ別れになり**2632 soiwasamwa**

ソイワサムワ

外・の・そば・へ
戸外**2632 an-oshiraiba**

アン・オシライバ

私たちは・そこに・自分・を行かせる/来させる
に私たちは出て行き**2632 pom menoko**

ポム メノコ

年青い / 女
年青い女を**2633 i-seturu kashi**

イ・セトゥル カシ

私の・背中 / 上
私の背中の上**2633 yairarire kane**

ヤイラリレ カネ

自分・を押さえつける・させる / ~して
に押さえつけて**2634 Tomisambechi**

トミサムベチ

トミサムベチ
トミサムベチ**2634 bet turashi**

ベツ トウラシ

川 / ~に沿って上の方へ
川に沿って上の方に**2634 ponno baye-an tek ko**

ポンノ バイエ・アン テク コ

小さい/少ない・(副詞形成) / 行く・私たちは /
ちょっと~する / ~すると
少し私たちがちょっと行くと**2635 ramamke**

ラムムケ

低い・(重複)・(自動詞形成)
低い**2635 pon shitu an**

ポン シトゥ アン

小さい / 尾根 / ある/いる
小さい尾根があり**2635 nei shitu ka ta**

ネイ シトゥ カ タ

その / 尾根 / 上 / [空間的位置]
その尾根の上で**2636 hemeshba**

ヘメシバ

頭・をそぐ
川上/上り**2636 riten mun kuruka**

ウデン ムン クルカ

柔らかい / 草 / 影/姿・の上
柔らかい草の上

2636 an-ehorari

アン・エホラリ

私たちは・そこに・その尻・を押さえる
に私たちは座り

2637 pom menoko

ポム メノコ

年若い / 女
年若い女を

2637 shituisam ne

シトツイサム ネ

自分・ (切るハ切れることを表す語根) ・のそば / 〜に
自分のそば

2637 an-earekara

アン・エアレカラ

私は・そこに・座る・させる・ (他動詞形成)
に私は座らせ

2638 pirikano

ピリカノ

よい・ (副詞形成)
きちんと

2638 a-bakashmu

ア・バカシム

私は・〜を教える
女に私は教え

2638 "Tan tewano

「タン テワノ

この / ここから・ (副詞語尾)
「これから

2638 taban ushike wano

タバノ ウシケ ワノ

今ここに・ある / する習慣のある・ところ / から・ (副詞語尾)
この場所から

2639 kotan kikkara

コタン キツカラ

村 / 〜を防ぎ守る
あなたは

2639 e-ki kusu

エ・キ クス

あなたは・〜をする / [目的]
村を守るために

2639 bet esoro

ベツ エソロ

川 / 〜に沿って
川に添って下の方に

2640 e-san aine

エ・サン アイネ

あなたは・前・へ行く / 〜した (完了) ・〜して
あなたは降って

2640 taban a-ki shinotcha

タバノ ア・キ シノツチャ

今ここに・ある / 私は・〜をする / 遊ぶ・ふし
この私がうたう歌

2640 sonno kamuikoitak

ソノノ カムイコイタク

本当に / 神・に・話す
ほんとうに神に祈りを捧げ

2641 kamui saraba

カムイ サラバ

神 / 現れる・ (複数)
神が現れる

2641 kuni ne an

クニ ネ アン

〜する (べき) こと / 〜に (なる) / 〜になる
ようになり

2642 a-ki shinotcha

ア・キ シノツチャ

私は・〜をする / 遊ぶ・ふし
私がうたう歌

2642 ne kusu

ネ クス

[繋詞] / [原因/理由]
であるから

2642 neino e-ki koro

ネイノ エ・キ コロ

である・ (挿入音) ・ (副詞形成) / あなたは・〜
をする / 〜しながら
同じようにあなたはしながら

2643 e-san aine

エ・サン アイネ

あなたは・前・へ行く / 〜した (完了) ・〜して
あなたは降って

2643 atui koro kamui ewak

アトツイ コロ カムイ エワク

海 / 〜を持つ / 神 / に・ (?)
海の神が往む

2643 kamui chise

カムイ チセ

神 / 家
神の家

2644 upsoroho

ウプ ソロホ

内部におおわれている・ところ
の中

2644 e-oahun kushne.

エ・オアフン クシネ。

あなたは・そこに・入る / [目的・原因/理由] ・
[繋詞]
にあなたは入るでしょう。

2644 Yak anakne

ヤク アナクネ

〜すると / ある・すれば
もしそうなら

2645 sonno tan tewano

ソノノ タン テワノ

本当に / この / ここから・ (副詞語尾)
ほんとうにこれから

2645 kamui mataba

ムイ マタバ

神 / 女・親族
神の妹

2645 e-ne kusune

エ・ネ クスネ

あなたは・ [繋詞] / [目的・原因/理由]
[繋詞]
であなたはあるだろう

2646 ruwe taban." ari

ルウェ タバン。アリ

こと八さま / これのことおり・ある / 〜と
ことなので。と

2646 itak-an kane

イタク・アン カネ

言う・私は / 〜して
私は言って

2647 kimui kashike

キムイ カシケ

頭 / 上
頭の上

2647 a-kotekturi

ア・コテクトリ

私は・に対して・手・を伸ばす
に私は手を伸ばし

2647 a-shikoruye kane

ア・シコルイェ カネ

私は・自分・に向かって・を撫でさせる / 〜して
女を私は抱きしめて愛撫して

P.92 2648 a-ki shinotcha

ア・キ シノツチャ

私は・〜をする / 遊ぶ・ふし
私がうたう歌

2648 an-eraunkuchi

アン・エラウクチ

私の・で・下・にある・のど
で私の喉の奥

2649 kamuinoye

カムイノイエ

神・をねじる
を美しく震わせ

2649 an-esambara kashi

アン・エサムバラ カシ

私は・で・のそば・口 / 上
私の唇の上

2650 kamui riwak ne

カムイ リワク ネ

神 / 高い・いる / 〜に (なる)
神が天の国に帰るように

2650 uwetunuisse.

ウウェトウスイセ。

互い・ (挿入音) ・と一緒に・ (擬音の重複) ・と言う
美しく響いた。

2650 Tapne tapne

タブネ タブネ

これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

2651 ikkewe an kusu

イツケウェ アン クス

理由 / あるハいる / [原因ハ理由]
理由があるから

2652 base kotan

バセ コタン

尊い / 村
尊い村

2652 a-kikkara kusu

ア・キツカラ クス

私たちは・～を防ぎ守る / [目的]
を私たちは守るために

2652 atui boro kamui

アトゥイ ボロ カムイ

海 / 大きい / 神
海の大きい神

2653 temkoro un

テムコロ ウン

腕・を持つ / [連用句形成]
のひざの上に

2653 oman-an

オマン・アン

行く・私たちは
私たちは行く

2654 shiri ne kusu

シリ ネ クス

～するハしている様子 / [繋詞] / [原因ハ理由]
ことであるから

2654 bet koro kamui hene

ベツ コロ カムイ ヘネ

川 / ～を持つ / 神 / ～でも
川の神でも

2655 kimun iworo

キムン イウオロ

山・にいる / 山の谷間
山手の山地

2655 eurokte

エウロクテ

そこに・互い・座る・させる
にこぞって座り

2655 kamui tara hene

カムイ タラ ヘネ

神 / ～たち / ～でも ※tara は utara の誤記
神々たちも

2656 shine ikinne

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繋詞]
いっせいに

2656 haraba wa

ハラバワ

その尻・(?) / ～して
※haraba は hosaraba の誤記
振り向いて

2657 pirikano

ピリカノ

よい・(副詞形成)
しっかりと

2657 shireba-an

シレバ・アン

土地・に着く・私たちは
私たちがしっかりと行き着く

2657 kuni ne

クニ ネ

～する(べき)こと / ～に(なる)
ように

2657 i-rura wa

イ・ルラワ

私たちを・～を送って行く / ～して
私たちを送って行って

2658 i-kore yan." ari

イ・コレ ヤン。」アリ

私に・～に…を与える / [命令] / ～と
ください。」と

2658 usa bishkanike

ウサ ビシカニケ

いろいろ / 周囲
いろいろそのまわり

2659 an-omommomo kane

アン・オモンモモ カネ

私は・～を詳しく述べる / ～して
を私まつまびらかにして

2659 an-ebakashnu chiki

アン・エバカシヌ チキ

私は・について・を教える / ～したところ
女にそのことを私は教えたところ

2660 shino nubetno

シノ スベツネノ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成)
ほんとうにうれしそうに

2660 ram oshi wano

ラム オシ ワノ

心 / ～の後から / から・(副詞語尾)
心の中から

2661 pirikano nu wa

ピリカノ スワ

よい・(副詞形成) / ～を聞く / ～して
よく聞いて

2661 okai.

オカイ。

[接続助詞の後に置かれる]
いる。

2662 "Hetak taban tewano

「ヘタク タバン テワノ

さあ / 今ここに・ある / ここから・(副詞語尾)
「さあ今から

2662 taban a-ki shinotcha

タバシ ア・キ シノツチャ

今ここに・ある / 私は・～をする / 遊ぶ・ふし
この私がうたう歌

2663 ki koro

キ コロ

～をする / ～しながら
を歌いながら

2663 bet orun

ベツ オルン

川 / 所・[連用句形成]
川の中に

2663 tereke yan." ari

テレケ ヤン。」アリ

(擬態の語根)・(自動詞形成) / [命令] / ～と
跳ねなさい。」と

2664 itak-an chiki

イタク・アン チキ

言う・私は / ～したら
私が言ったら

2664 itak etoko

イタク エトコ

言葉 / 先
言葉の前に

2664 eese koro

エエセ コロ

について・承諾の返事をする / ～しながら
それを承諾しながら

2665 chirikibuni

チリキブニ

[使役中相] される・上へ・を持ち上げる
持ち上がり

2665 kosancha otta

コサンチャ オツタ

を持つ・前の・口 / の所・[空間的位置]
その口元を

2665 mina kane

ミナ カネ

笑う / ～して
ほころばせて

2666 tekorep koro

テコロレブ コロ

手・そこに・拍子を取ってたく・(重複) / ～
しながら ※tekorep は tekorep の誤記
手拍子を取りながら

2666 horibihoribi tuika

ホリビホリビ トウイカ

踊る・(重複) / 上
何度も踊りながら

2667 taban shinotcha

タバシ シノツチャ
今ここに・ある / 遊ぶ・ふし
この歌

2667 eterekere

エテレケレ
そこに・跳ねる・させる
に跳ね飛ばし

2667 ineap kusu

イネアプ クス
どうである・～した・もの / [熟語]
何とまあ

2668 kuchi ashkai wa

クチ アシカイ ワ
のど / 上手である / ～して
喉が上手な

2668 hawash nankora

ハワシ ナンコラ
声・する / 顔・を持つ・～か
ことなのだろうか

2669 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

2669 ene shinotchaki-an ai

エネ シノツチャキ・アン アイ
このように / 遊ぶ・ふし・をする・私は / ～した
(完了)・[名詞化辞]
このように私が歌を歌ったこと

2670 korachino

コラチノ
～のように・(副詞形成)
のように

2670 kuchi ashkai

クチ アシカイ
のど / 上手である
喉が上手であり

2670 boo hene

ボオ ヘネ
なおいっそう / [強調]
なおいっそう

2670 sonno kamui shinne

ソンノ カムイ シンネ
本当に / 神 / あたり八様子・である八になる
ほんとうに神のように

2671 pirika ruwe

ピリカ ルウエ
美しい / こと八さま
美しいこと

2671 an kane

アン カネ
～である / ～して
であって

2672 shitu ka wa

シトゥ カワ
尾根 / 上 / ～から
尾根の上から

2672 moire horibi

モイレ ホリビ
遅い / 踊る
ゆっくりと

2672 koyaikuruka-

コヤイクルカ
～に対して・自分・の上
自分自身で

2673 oma kane

オマ カネ
～に位置する / ～して
踊って

2673 upsoro ikoro

ウプ ソロ イコロ
内部におおわれている・ところ / 宝物
懐の宝が

2673 kotununatki koro

コトゥヌナツキ コロ
(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(擬音重複)・(自
動詞形成) / ～しながら
美しく鳴り響きながら

2674 ran aine

ラン アイネ
下の方・(自動詞形成) / ～した (完了)・～して
落ちて

2674 bet oshke un

ベツ オシケ ウン
川 / ～の中 / [連用句形成]
川の中に

2674 tereke

テレケ
(擬態の語根)・(自動詞形成)
跳ね

2675 bet kuruka ta

ベツ クルカ タ
川 / 影八姿・の上 / [空間的位置]
川の上に

2675 sonno kamui renkaine

ソンノ カムイ レンカイネ
本当に / 神 / 意図・(挿入音)・として
ほんとうに神の思召し

2676 ne nankoro

ネ ナンコロ
[繋詞] / 顔・を持つ・～か
※nankoro は nankora の誤記
であるのだろうか

2676 ren somokino

レン ソモキノ
沈む / [否定辞]・～をする・(副詞形成)
沈まずに

2676 chieashi.

チエアシ。
[使役中相] される・そこに・を立てる
そこに立っている。

P.93 2677 Shinotchakohoribi koro

シノツチャコホリビ コロ
遊ぶ・ふし・と一緒に・尻・を上げる / ～
しながら
歌に合わせて踏舞しながら

2677 i-hekota un

イ・ヘコタ ウン
私に・その方へ / [連用句形成]
私の方に

2678 tusui hosari

トゥスイ ホサリ
二つの・回 / その尻・(?)
二度振り返り

2678 resui hosari

レスイ ホサリ
三つの・回 / その尻・(?)
三度振り返り

2678 nei korachi

ネイ コラチ
その / ～のように
それとともに

2679 a-okkeukurukan-

ア・オツケウクルカン
私の・ネリ首・骨格・影八姿・末
私はあごを上下して首

2679 isam kane

イサム カネ
[否定動詞] ない / ～して
がなくなるほど

2680 otu henkuroro

オトゥ ヘンクローロ
(韻律)・二つの / 顔・影八姿・の所
二つのうなずき

2680 ore henkuroro

オレ ヘンクローロ
(韻律)・三つの / 顔・影八姿・の所
三つのうなずき

2681 a-koanukara

ア・コアナカラ
私は・に対して・を置く・(他動詞形成)
を私はして見せ

2681 a-henkotba chiki

ア・ヘンコツバ チキ
私は・～にうなずく / ～したところ
女に私は顔したところ

2682 boo hene

ボオ ヘネ
なおいっそう / [強調]
なおいっそう

2682 shino shino

シノ シノ

本当である・(副詞形成) / 本当である・(副詞形成)
ほんとはほんとうに**2682 nubetne**

ヌベツネ

喜ぶ
喜び**2682 "Toop moiretara**

「トオブ モイレタラ

ほらあすこに・(強調)・(語末子音) / 遅い・(状態を表す接尾辞)

「はるか遠くおもむろに

2683 mom wa san

モム ワ サン

流れる / ～して / 前・へ行く
流れて降り**2683 inunukashki." ari**

イヌヌカシキ。アリ

かわいそうである / ～と
可哀想である。」と**2684 an-eramubo-**

アン・エラムボ

私は・で・心・(指小辞)
それを私の心は**2684 hayaise**

ハヤイセ

(擬音の語根)・と言う
不憫に思い**2684 a-shiksut wa**

ア・シクスタワ

私の・目・の根元の方 / ～から
私のまなじりから**2685 ekobuyuisse**

エコブユイセ

で・(擬音語・擬態語を導く接頭辞)・(搾られるように苦しむことを表す語根)・と言う
沸き返り**2685 a-nanka konna**

ア・ナンカ コンナ

私の・顔・上 / [韻律調整]
私の顔の上**2685 chiunu kane**

チヌウ カネ

流れ・を持つ / ～して
涙が流れて**2686 toop oshirimukke**

トオブ オシリムツケ

ほらあすこに・(強調)・(語末子音) / その尻・地・形が見えない
はるか遠く姿が見えなくなる**2686 bakno oshi**

バクノ オシ

まで八ほど・(副詞形成) / その後に
ほど後ろに**2687 tuwan onkami**

トゥワン オンカミ

二つの・十の / 拝礼する
二十の拝礼**2687 rewan onkami**

レワン オンカミ

三つの・十の / 拝礼する
三十の拝礼**2688 a-uwenoye.**

ア・ウウェノイエ。

私は・互い・(挿入音)・と一緒に・をねじる
を私は揉み合わせた。**2688 Tap orowa**

タブ オロワ

この八そのとき / 所・～から
それから**2688 taban shitu**

タブン シトゥ

今ここに・ある / 尾根
この尾根**2688 tapka ta**

タブ カタ

上 / [空間的位置]
の上**2689 shitu ban**

シトゥ バン

尾根 / 下の方・の
尾根の上手に**2689 shitu kesh un**

シトゥ ケシ ウン

尾根 / 下手 / [連用句形成]
尾根の下手に**2689 niwen horibi**

ニウエン ホリビ

猛々しい / 踊る
猛々しい踏舞が**2690 a-kokuruka konna**

ア・コクルカ コンナ

私の・～に影八姿・の上 / [韻律調整]
私の顔の上**2690 charake kane**

チャラケ カネ

散らばる / ～して
散らばって**2691 a-yaikosantek-**

ア・ヤイコサンテク

私は・自分・に・出る・手
私の手先**2691 turi kane**

トゥリ カネ

(伸長を表す語根)・(他動詞形成) / ～して
を伸ばして**2691 a-ki charanke**

ア・キ チャランケ

私は・～をする / ロ・を下ろす
私が行う談判は**2692 kakkok hau ne**

カツコク ハウ ネ

カッコウ / 声 / ～になる
カッコウの声のように**2692 ouse turuse**

オウセ トウルセ

ただ / (擬態の語根)・と言う
ただ転がり**2693 tane kotan kikkara**

タネ コタン キツカラ

今 / 村 / ～を防ぎ守る
今私は**2693 a-ki okere na.**

ア・キ オケレ ナ。

私は・～をする / ～し終わる / [要求]
村を守り終えたのです。**2694 Bet koro kamui hene**

ベツ コロ カムイ ヘネ

川 / ～を持つ / 神 / ～でも
川の神でも**2694 nep kamui utara**

ネプ カムイ ウタラ

何の・もの / 神 / ～たち
何神々たちも**2695 orobittano**

オロビツタノ

全く・全部・(副詞形成)
※orobittano は arobitano の誤記
みなことごとく**2695 hosaraba**

ホサラバ

その尻・(?)
振り向き**2695 wen okimumbe**

ウエン オキムムベ

程度がひどい / その尻・山・にある・[名詞化辞]
ひどい土砂崩れ**2696 wen orebum**

ウエン オレブム

程度がひどい / その尻・沖・にある・[名詞化辞]
※orebum は orebumbe の誤記
ひどい津波が**2696 somo utasa kuni ne**

ソモ ウタサ クニ ネ

[否定辞] / 互い・と交代する / ～する (べき)
こと / ～に (なる)
代わる代わる起らないように**2697 ki wa**

キワ

～をする / ～して
して

2697 i-kore yan." ari

イ・コレヤン。」アリ
私に・～に…を与える / [命令] / ～と
ください。」と

2697 kamuikoitak.

カムイコイタク。
神・に・話す
神に祈りを捧げた。

2698 Tap orowano

タブ オロワン
この／そのとき / それから・(副詞形成)
それから

2698 ramushinne-an

ラムシンネ・アン
その心・地面・である・私は
私は安心し

2699 eara hum neino

エアラ フム ネイノ
一つだけ / 音 / である・(挿入音)・(副詞形成)
ただひと音に

2699 Shinutapka

シヌタブカ
シヌタブカ
シヌタブカ

2700 a-kohumterekere

ア・コフムテレケレ
私は・に・音・跳ねる・させる
に私は音を跳ばし

2700 ahun-an wa

アフン・アンワ
家などの中・(自動詞形成)・私は / ～して
私は入って

2700 inkar-an awa

インカラ・アンアワ
もの・を見る・私は / ～したところ
私は見てみると

2701 a-tureshipo

ア・トゥレンシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹は

2701 shino

シノ
本当である・(副詞形成)
ほんとうに

2701 yaikouwebekere wa

ヤイコウウェブケレワ
自分・に対して・物語を語る・させる / ～して
きっと困っているいろいろ考えて

2702 shine anibo

シネ アニボ
一つの / ある八いる・[名詞化辞]・(指小辞)
一つところ

2702 nantuibare kane okai.

ナントウイバレ カネ オカイ。
顔・を切る・させる / ～して / [接続助
詞の後に置かれる]
をじっと見つめている。

2703 Tapne tapne

タブネ タブネ
これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか

2703 a-ye wa

ア・イエワ
私は・～を言う / ～して
私は語って

2704 a-nure chiki

ア・ヌレチキ
私は・を聞く・させる / ～したところ
妹に私は聞かせたところ

2704 nube tura

ヌベ トウラ
目・汁 / ～と一緒に
涙と一緒に

2704 ruashirion

ルアシリオン
やや・新しい・にある
少し新たに

2705 i-henkotba koro

イ・ヘンコツバコロ
私に・顔・に～を結びつける / ～しながら
私に笑顔を向けながら

2705 wen kuru ekashi

ウェン クル エカシ
悪い / ～の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2705 matnepo

マツネポ
女・である・子
の娘

P.94 2706 tuyashkarap

トゥヤシカラプ
～を憐れむ
を憐れみ

2706 koyairaike hene

コヤイライケヘネ
に対して・感謝する / ～でも
娘に感謝でも

2706 omap hene

オマブヘネ
～をかわいがる / ～でも
娘を可愛がるも

2707 ki koro onkami

キコロ オンカミ
～をする / ～しながら / 拝礼する
しながら拝礼し

2707 aokai ne yakka

アオカイネ ヤツカ
私は / [繋詞] / ～すると・も
私にしても

2708 sonno nube tura

ソンノヌベ トウラ
本当に / 目・汁 / ～と一緒に
ほんとうに涙と一緒に

2708 kamui huchi hene

カムイフチヘネ
神 / 老嫗 / ～でも
神の老嫗でも

2709 chise koro kamui hene

チセコロカムイヘネ
家 / ～を持つ / 神 / ～でも
家の神でも

2709 nusa koro kamui hene

ヌサコロカムイヘネ
祭壇 / ～を持つ / 神 / ～でも
祭壇の神でも

2710 obittano

オビツタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2710 hosaraba kuni ne

ホサラバクニネ
その尻・(?) / ～する(べき)こと / ～に(な
る)
振り向くように

2711 kanto oro bakno

カントオロバクノ
上の・湖沼 / 所 / まで八ほど・(副詞形成)
天上までも

2711 sonko bayere wa

ソンコバイエレワ
言づて / 行く・させる / ～して
言づてを行かせて

2712 ainu kotan

アイヌコタン
人間 / 村
人間の村

2712 kashi a-obiuki

カシアオビウキ
上 / 私は・に・(?)・をする
を私は救う

2712 kuni ne

クニネ
～する(べき)こと / ～に(なる)
ように

2713 kiba wa

キバワ
～をする・(複数) / ～して
私に

2713 i-kore kuni ne

イ・コレクニ ネ

私に・〜に・〜を与える / [名詞化引用] / 〜に (なる)
させてくれるように**2713 kamuikoitak-an.**

カムイコイタキ・アン。

神・に・話す・私は
私は神に祈りを捧げた。**2714 Nei toho wano**

ネイ トホ ワノ

その / 日 / から・(副詞語尾)
その日から**2714 a-utarihi utara**

ア・ウタリヒ ウタラ

私の・同族の人々 / 〜たち
私の同族の人たち**2715 a-bawetenke wa**

ア・バウェテンケ ワ

私は・〜に指図する / 〜して
に私は命令して**2715 chashi ba ta**

チャシ バ タ

[中相] される・を立てる・ところ / 上手 / [空間的位置]
城の上手に**2716 pirika pon chise**

ピリカ ポン チセ

美しい / 小さい / 家
美しい小さい家**2716 karaba kuni ne**

カラバクニ ネ

をつくる・(複数) / 〜する (べき) こと / 〜に (なる)
を造るように**2717 orowano**

オロワノ

それから・(副詞形成)
それから**2717 inne utara**

インネ ウタラ

集合・である / 人々
多勢の人々**2717 okkayo hene**

オツカヨ ヘネ

男 / 〜でも
男でも**2718 mat ainu utara hene**

マツ アイヌ ウタラ ヘネ

女 / 人間 / 〜たち / 〜でも
人間の女たちでも**2718 urutkoboiba**

ウルツクボイバ

互い・(押しずらすことを表す語根)・と一緒に・
をまぜる
入り混じり**2719 nituyep nituiba**

ニトツイエプ ニトツイバ

木・を切る・[名詞化辞] / 木・を切る
木を伐る者は木を伐り**2719 rurap rura**

ルラプ ルラ

〜を運ぶ・[名詞化辞] / 〜を運ぶ
木を運ぶ者は木を運び**2719 mosep mose**

モセプ モセ

葦を刈る・[名詞化辞] / 葦を刈る
葦を刈る者は葦を刈り**2720 ninap nina**

ニナプ ニナ

木・を採って来る・[名詞化辞] / 木・を採って来る
薪を採って来る者は薪を採り**2720 ni keurep**

ニ ケウレプ

木 / 〜を削る・[名詞化辞]
木を削る者が**2720 ni keure hum**

ニ ケウレ フム

木 / 〜を削る / 音
木を削る音**2721 ni tokba hum**

ニ トクバ フム

木 / (擬音の語根)・(複数) / 音
木を切り刻む音が**2721 orone kunip**

オロネ クニプ

非常に・[繋詞] / 〜するべき・もの
はなはだしく**2722 uwobuk humi**

ウウォブク フミ

互い・(挿入音)・その尻・起こる / 音
相和して起こる音が**2722 toknatar**

トクナタラ

(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
こつこつと鳴り響き**2722 yaknatar**

ヤクナタラ

(擬音・擬態の語根)・(状態が続いていることを
表す接尾辞)
ぐしゃりと鳴り響き**2722 ki sash humi**

キ サシ フミ

萱 / 摩擦する音 / 音
萱の擦れる音**2723 sashnatar**

サシナタラ

(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
衣擦れの音が響き**2723 euwohumse-**

エウウォフムセ

について・互い・(挿入音)・その尻・(擬音の語根)・と言う
それについて一緒に隣の声**2724 echiuba kane**

エチウバ カネ

その頭・に刺さる・(複数) / 〜して
を上げて**2724 aokai ne yakka**

アオカイ ネ ヤツカ

私は / [繋詞] / 〜すると・も
私にしても**2724 ikasui-an**

イカスイ・アン

人・を手助けする・私は
私は手伝い**2725 tutko rereko ne ko**

トゥツコ レレコ ネ コ

二つの・(前の音節の子音の重複)・日 / 三つの・(前の音節
の子音の重複)・日 / [繋詞] / 〜すると
二日三日すると**2725 sonno**

ソンノ

本当に
ほんとうに**2725 pirika pon chise**

ピリカ ポン チセ

美しい / 小さい / 家
美しい小さい家**2726 pirika pon chashi**

ピリカ ポン チャシ

美しい / 小さい / [中相] される・を立てる・ところ
美しい小さい城が**2726 uworeroshki kane**

ウウォロロシキ カネ

互い・(挿入音)・その尻・(挿入音)・そこに・を
立てる / 〜して
重なり合うようにして立っていて**2727 a-toikookere.**

ア・トイコオケレ。

私たちは・ひどく・を終える
それを私たちはすっかり造り終えた。**2727 Tap orowa**

タブ オロワ

この八そのとき / 所・〜から
それから**2728 moyotek ikoro**

モヨテク イコロ

少ない・瞬間に〜する / 宝物
数少ない宝物**2728 moyotek iyoibe**

モヨテク イヨイベ

少ない・瞬間に〜する / もの・(挿入音)・に〜を
入れる・(挿入音)・もの
数少ない容器が

2728 pon chise

ボン チセ
小さい / 家
小さい家

2729 upsoroho

ウプ ソロホ
内部におおわれている・ところ
の中

2729 an-etomtekara

アン・エトムテカラ
人が・で・光る・させる・(他動詞形成)
に飾られ

2729 tap orowa sui

タブ オロワ スイ
たった今 / 所・へから / また
たった今からまた

2730 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹

2730 a-kashbaotte wa

ア・カシバオテ ワ
私は・の上・口・がつく・させる / ~して
に私は命令を出して

2730 "Moyotek utara

「モヨテク ウタラ
少ない・瞬間に~する / 仲間
「数少ない仲間

2731 tura wa

トゥラ ワ
~を連れて行く / ~して
を連れて行って

2731 wen kuru ekashi

ウェン クル エカシ
悪い / ~の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2732 umurek tura

ウムレク トゥラ
夫婦 / ~と一緒に
夫婦と一緒に

2732 araki wa

アラキ ワ
来る / ~して
やって来て

2732 taban ashiri

タバシ アシリ
今ここに・ある / 新しい
この新しい

2733 pon upsoroho

ボン ウプ ソロホ
小さい / 内部におおわれている・ところ
小さい内部

2733 ehorararere kunak

エホララレレ クナク
そこに・尻・を押さえる / [名詞化引用]
※ehorararere は ehoraraba の誤記
に住むよう

2734 ramu yan." ari

ラム ヤン。」アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / ~と
頼みます。」と

2734 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ~したら
私が言ったら

2734 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹は

P.95 2735 shino nubetneno

シノ スベツネノ
本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(副詞形成)
ほんとうにうれしそうに

2735 wen kuru ekashi

ウェン クル エカシ
悪い / ~の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2736 umurek

ウムレク
夫婦
夫婦が

2736 mi kuni

ミ クニ
~を着る / ~する (べき) こと
着るように

2736 usa kosonte hene

ウサ コソソテ ヘネ
いろいろ / 小袖 / ~でも
いろいろ小袖でも

2737 chikiribe hene

チキリベ ヘネ
刺繍を施した・もの / ~でも
刺繍衣でも

2737 boronno

ボロンノ
大きい / 多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

2737 amba wa

アムバ ワ
~を手ご持つ / ~して
手に持って

2738 utat turanno

ウタツ トゥランノ
仲間 / を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
仲間と一緒に

2738 kotan kesh un

コタン ケシ ウン
村 / 下手 / [連用句形成]
村の下手に

2738 baye

バイエ
行く
行き

2739 semohonruino

セモホンルイノ
(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
ややしばらく

2739 shirantek ko

シランテク コ
間・あるちよつと~する / ~すると
そうしていると

2739 wen kuru ekashi

ウェン クル エカシ
悪い / ~の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2740 umurek

ウムレク
夫婦
夫婦は

2740 sonno kamui shiri ne.

ソノノ カマイ シリ ネ。
本当に / 非常によい / ~する人している様子 /
~に (なる)
ほんとうに立派な様子である。

2741 Eusa

エウサ
について・いろいろ / 別々に
それぞれ

2741 pirika a-tomteno

ピリカ ア・トムテノ
美しい / 人が・光る・させる・よく~する
十分に美しく飾られた

2741 shibopkebab

シボプ ケバブ
自分・を暖かくする・(複数)・[名詞化辞]
装束品

2742 ne kusu

ネ クス
[繋詞] / [原因 / 理由]
であるから

2742 sonno ene wa boka

ソノノ エネ ワ ボカ
本当に / このように / ~して / (指小辞)・も
ほんとうにどうにもこうにも

2742 a-rekai ka

ア・レカイ カ
私は・~をほめる・[名詞化辞] / ~も…しない
私は褒め称えようも

2743 isam kane

イサム カネ
 [否定動詞] ない / ～して
 なくなるほど

2743 pirika ruwe

ピリカ ルウェ
 美しい / ことハさま
 美しいこと

2743 okai wa

オカイ ワ
 ～である / ～して
 であって

2744 nei ashit chise

ネイ アシツ チセ
 その / 新しい
 その新しい家

2744 nukaraba

ヌカラバ
 を見る・(複数)
 を見て

2744 nubetne kashba hine

ヌベツネ カシバ ヒネ
 喜ぶ / ～しすぎる / ～して
 喜びすぎて

2745 sonno nube tura

ソンノ ヌベ トゥラ
 本当に / 目・汁 / ～と一緒に
 ほんとうに涙と一緒に

2745 i-koonkami

イ・コオンカミ
 私に・に・拝礼する
 私に拝礼し

2746 i-koyayiraikeba

イ・コヤイライケバ
 私に・に対して・感謝する・(複数)
 私に感謝し

2746 umurek ne wa

ウムレク ネ ワ
 夫婦 / [繫詞] / ～して
 夫婦であって

2747 oshisoun wa

オシソウン ワ
 その尻・右座・[連用句形成] / ～に
 右座の方に

2747 a-uroroewakteba

ア・ウロロエワクテバ
 私は・互い・上座・にいる・させる・(複数)
 二人を私と一緒に上座に座らせ

2747 chise upsoroho

チセ ウブ ソロホ
 家 / 内部におおわれている・ところ
 家の内部を

2748 oribak tura

オリバク トゥラ
 恐れ懐む / ～と一緒に
 遠慮しながら

2748 uwambareba

ウワムバレバ
 互い・(挿入音)・を手に持つ・させる・(複数)
 よく見てみると

2748 sonno ram oshi wano

ソンノ ラム オシ ワノ
 本当に / 心 / ～の後から / から・(副詞語尾)
 ほんとうに心の底から

2749 keutum oshi wano

ケウトウム オシ ワノ
 心 / 後ろ / から・(副詞語尾)
 心の底から

2750 yayiraikeba wa

ヤイライケバ ワ
 感謝する・(複数) / ～して
 感謝して

2750 tuwan onkami

トゥワン オンカミ
 二つの・十の / 拝礼する
 二十の拝礼

2750 rewan onkami

レワン オンカミ
 三つの・十の / 拝礼する
 三十の拝礼

2751 arukakushtebe.

アルカクシテバ
 全く・互い・の上・を通る・させる・(複数)
 を重ねた。

2751 Ushshiu utara hemem

ウツシウ ウタラ ヘメム
 召使い / ～たち / ～も・(重複)
 召使いたちにも

2752 a-kashbaotteba

ア・カシバオツテバ
 私は・の上・ロ・がつく・させる・(複数)
 私は命令を出し

2752 umurek

ウムレク
 夫婦
 夫婦

2753 ekashi utara

エカシ ウタラ
 老翁 / ～たち
 老翁たち

2753 pirikano nunukeba

ピリカノ ヌヌケバ
 よい・(副詞形成) / に孝行する・(複数)
 によく孝行し

2754 omumbekare wa

オムムベカレワ
 ～の世話をする / ～して
 その面倒を

2754 korobare kuni

コロバレ クニ
 を持つ・(複数)・させる / [名詞化引用]
 見るように

2754 a-ye chiki

ア・イエ チキ
 私は・～を言う / ～したら
 私が言ったら

2755 ushshiu utara

ウツシウ ウタラ
 召使い / ～たち
 召使いたち

2755 ne yakka

ネ ヤツカ
 [繫詞] / ～すると・も
 も

2755 nubetneo

ヌベツネノ
 喜ぶ・(副詞形成)
 嬉しそうに

2756 eseba.

エセバ
 エー (承諾の返事)・と言う・(複数)
 それを承諾した。

2756 A-utari utara sui

ア・ウタリ ウタラ スイ
 私の・同族の人々 / ～たち / また
 私の同族の人たちにまた

2756 a-kashbaotte wa

ア・カシバオツテ ワ
 私は・の上・ロ・がつく・させる / ～して
 私は命令を出して

2757 "Neino wen kuru

「ネイノ ウェンクル
 である・(挿入音)・(副詞形成) / 悪い / ～の人
 「同じように貧乏人

2757 umurek

ウムレク
 夫婦
 の夫婦が

2757 ewak a

エワク ア
 に・(?) / ～した (完了)
 住んでいた

2757 ehorak chise

エホラク チセ
 その頭・倒れる / 家
 倒れた家

2758 shino an-erambok

シノ アン・エラムボク

本当である・(副詞形成) / 私は・で・心・その下・悪い ※anerbok は anerbokiwen の誤記をほんとうに私は気の毒に思い

2758 tambe kusu

タムベ クス

この・もの / [原因/理由]

それゆえに

2759 eashiri karaba wa

エアシリ カラバワ

で・新しい / をつくる・(複数) / ~して新しく家を作って

2759 nusa hemem

ヌサ ヘメモ

祭壇 / ~も・(重複)

祭壇も

2759 eashinno

エアシノ

初めて・(副詞形成)

新しく

2760 tomte kane

トムテ カネ

光る・させる / ~して

飾り立てて

2760 karaba tewano

カラバ テワン

をつくる・(複数) / ここから・(副詞語尾)

造りこれから

2760 ashiri pon uben

アシリ ポン ウベン

新しい / 小さい / 若い

新しい/小さい/年若い

2761 umurek utara

ウムレク ウタラ

夫婦 / ~たち

夫婦たちが

2761 heashiba chiki

ヘアシバ チキ

顔・を立てる・(複数) / ~したら

やって来たら

2762 nei ushike

ネイ ウシケ

その / する習慣のある・ところ

その場所

2762 upsoroho

ウプ ソロホ

内部におおわれている・ところ

の中

2762 ehoraraba wa

エホララバワ

そこに・尻・を押さえる / ~して

に住んだ

2762 ne a yakne

ネ ア ヤクネ

[繋詞] / ~した(完了) / ~すると・である

ならば

2763 shino maukopirika

シノ マウコピリカ

本当である・(副詞形成) / 空気・に・よい

ほんとうに運がよく

2763 nisashnuba

ニサシヌバ

(丈夫であることを表す語根)・優れている・(複数)

健康になる

P.96 2764 nankoro." ari

ナンコロ。」アリ

顔・を持つ / ~と

だろう。」と

2764 itak-an chiki

イタキ・アン チキ

言う・私は / ~したら

私が言ったら

2764 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ

私の・同族の人々 / ~たち

私の同族の人たちは

2765 shino nubetneba wa

シノ ヌベツネバワ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(複数)

/ ~して

ほんとうに喜んで

2765 "Ruwe un. Ruwe un.

「ルウェ ウン。ルウェ ウン。

こと八さま / ~ですよ / こと八さま / ~ですよ

「そう。そう。

2766 ashiri uben umurek

アシリ ウベン ウムレク

新しい / 若い / 夫婦

新しい若い夫婦が

2766 boronno

ボロンノ

大きい/多い・(挿入音)・(副詞形成)

たくさん

2766 okai ruwe ne

オカイ ルウェ ネ

ある/いる / こと八さま / [繋詞]

いるのです

2767 tambe kusu

タムベ クス

この・もの / [原因/理由]

それゆえに

2767 shino nubetne

シノ ヌベツネ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ

ほんとうに喜び

2768 nei chise

ネイ チセ

その / 家

件の家

2768 eikeshkoro

エイケシコロ

について・もの・端・を持つ

を受け継いだ

2768 ruwe ne

ルウェ ネ

こと八さま / [繋詞]

のです

2768 sonno a-hekote kamui

ソンノ ア・ヘコテ カムイ

本当に / 私は・頭・を~につなぐ / 神

ほんとうに私の連れ添う神

2769 koro irenka

コロ イレンカ

~を持つ / 意向

のおきて

2769 kamui irenka

カムイ イレンカ

神 / 意向

神のおきて

2770 ukorachi ne

ウコラチ ネ

互い・のように / [繋詞]

同じように

2770 arino kane

アリノ カネ

その通りに / [意外]

その通りに

2771 shine humse

シネ フムセ

一つの / (擬音の語根)・と言う

ひとつ雄叫び

2771 shine ese

シネ エセ

一つの / エー (承諾の返事)・と言う

ひとつ承諾の返事

2771 i-koturuba kane

イ・コトルバ カネ

私に・に対して・を伸ばす / ~して

を私に伸ばして

2772 tutko rereko

トゥツコ レレコ

二つの・(前の音節の子音の重複)・日 / 三つの・

(前の音節の子音の重複)・日

二日三日

2772 shiran chiki

シラン チキ

あたり八様子・ある / ~したところ

そうしたときに

2773 nei wen kuru chise

ネイ ウェン クル チセ
その / 貧乏な / ~の人 / 家
件の貧乏人の家

2773 a-eashirikara

ア・エアシリカラ
私は・について・新しく・をつくる八する
を私は蘇らせ

2774 okere wa

オケレ ワ
~し終わる / ~して
終わって

2774 nani pon umurek nishpa

ナニ ポン ウムレク ニシパ
すぐに / 小さい / 夫婦 / 裕福で身分の高い男性
すぐに小さい夫婦の裕福な男が

2775 nubetneno

ヌベツネノ
喜ぶ・(副詞形成)
嬉しそうに

2775 onnaike eahup

オンナイケ エアフ
内部 / に・入る
その中に入った

2775 ruwe taban na

ルウェ タバン ナ
こと八さま / これこのとおり・ある / [要求]
ことなのです

2776 a-hekote kamui

ア・ヘコテ カムイ
私は・頭・を~につなぐ / 神
私が頼る神よ

2776 ramushinne wa

ラムシンネ ワ
その心・地面・である / ~して
安心して

2777 i-kore yan." ari

イ・コレ ヤン。」 アリ
私に・~に~を与える / [命令] / ~と
ください。」と

2777 aba seremaka

アバ セレマカ
(?)・口 / 背後
戸口の背後を守る神

2777 pirika sonko

ピリカ ソンコ
よい / 言づて
のよい言づてが

2778 chieomare

チエオマレ
[使役中相] される・そこに・に位置する・させる
あり

2778 shino ramushinne-an na.

シノ ラムシンネ・アン ナ。
本当である・(副詞形成) / その心・地面・であ
る・私は / [要求]
ほんとうに私は安心したのです。

2779 A-utari utara

ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ~たち
私の同族の人たちは

2779 sonno pirika keutum

ソンノ ピリカ ケウトム
本当に / よい / 心
ほんとうによい心

2780 koroba wa

コロバ ワ
~を持つ・(複数) / ~して
を持っていて

2780 chiomumbekare

チオムベカレ
[中相動名詞] される・世話をする
私の

2781 i-yekarakarai hene

イ・イエカラカライ ヘネ
私に・(挿入音)・人に~をする・[名詞化辞] / ~でも
面倒をみてくれたことでも

2781 sonno ram oshi wano

ソンノ ラム オシ ワノ
本当に / 心 / ~の後から / から・(副詞語尾)
ほんとうに心の底から

2782 nubetne onkami." ari

ヌベツネ オンカミ。」 アリ
喜ぶ / 拝礼する / ~と
喜び拝礼します。」と

2782 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ~したら
私が言ったら

2783 sonko korobe

ソンコ コロベ
言づて / ~を持つ・[名詞化辞]
言づてを持つ者は

2783 pirika sonko ne

ピリカ ソンコ ネ
よい / 言づて / ~として
よい言づてとして

2784 ehoshihi

エホシヒ
に・引き返す
そこに引き返す

2784 humash.

フマシ。
音・立つ (=する)
感じがした。

2784 Orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

2784 nani sui

ナニ スイ
すぐに / また
すぐにまた

2785 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・妹・(指小辞)
私の妹は

2785 haru kesh boka

ハレ ケシ ボカ
食料 / 残り / (指小辞)・も
穀物の残りでも

2785 okai chiki sui

オカイ チキ スイ
ある八いる / ~したから / また
あったからまた

2786 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ~たち
私の同族の人たち

2786 shikasuire wa

シカスイレ ワ
自分・を手助けする・させる / ~して
に手伝ってもらって

2787 pon tonoto boka

ポン トノト ボカ
少ない / 殿・乳 / (指小辞)・も
少しの酒でも

2787 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて

2787 shiroma chashi

シロマ チャシ
地・に入る / [中相] される・を立てる・ところ
立派な城

2788 upsoroho

ウア ソロホ
内部におおわれている・ところ
の中

2788 a-oshikupka wa

ア・オシクプカ ワ
私は・そこに・成長する・(他動詞形成) / ~して
で私は醸して

2788 kamuinomi-an

カムイノミ・アン
神・をまつる・私は
私は神に祈祷の儀式をする

2789 kushne na." ari

クシ ネナ。」アリ
[目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求]
/~と
のです。」と

2789 itak-an chiki

イタク・アン チキ
言う・私は / ~したら
私が言ったら

2790 katune kane

カトゥネ カネ
様子・[繋詞] / ~して
表面だけでも

2790 enubetnep

エヌベツネブ
によって八と一緒に・喜ぶ・[名詞化辞]
それを喜ぶ者

2790 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ
[繋詞]・[熟語・慣用句] / [繋詞] / ~する
と・である
であったならば

2791 kotom korokaiki

コトム コロカイキ
~かのように / けれども・ものごと・をする
いゝけれども

2791 mina tura

ミナ トウラ
笑う / ~と一緒に
笑いながら

2791 chirikibuni

チリキブニ
[使役中相] される・上へ・を持ち上げる
起ち上がり

2792 chisoyekatta

チソイエカッタ
[使役中相] される・外・に向けて突進させる
さっと外に出て行き

2792 yaikotam ba

ヤイコタム バ
自分・村 / 上手
自分の村の上手

2792 yaikotan kesh

ヤイコタン ケシ
自分・村 / 下手
自分の村の下手

P.97 2793 hawotuire

ハウオトウイレ
声・を切る・させる
に大声で呼びかけ

2793 "Tanebo konna

「タネボ コンナ
今・(指小辞) / [韻律調整]
「今初めて

2793 kamui ewaki ta

カムイ エワキ タ
非常によい / に・(?)・する所 / [空間的位置]
立派な御座所で

2794 pon tonotobo

ポン トノトボ
少ない / 酒・(指小辞)
少し酒

2794 a-shikupka

ア・シクプカ
私は・成長する・(他動詞形成)
を私は造り

2794 kusune na

クスネ ナ
[目的・原因/理由]・[繋詞] / [要求]
ましょう

2795 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ~たち
私の同族の人たちよ

2795 i-kasui wa

イ・カスイ ワ
私を・~を手伝う / ~して
私を手伝って

2795 i-kore yan." ari

イ・コレ ヤン。」アリ
私に・~に...を与える / [命令] / ~と
ください。」と

2796 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ~するから
言うから

2796 aimu kusu

アイヌ クス
人間 / [原因/理由]
人間だから

2796 uitaknu ya

ウイタクヌ ヤ
互い・言葉・を聞く / ~か
耳を貸すのか

2797 irukai ne ko

イルカイ ネ コ
ちょっとの間 / [繋詞] / ~すると
しばらくすると

2797 kotam ba

コタム バ
村 / 上手
村の上手

2797 kotan kesh wa

コタン ケシ ワ
村 / 下手 / ~から
村の下手から

2797 nubetne itak hau

ヌベツネ イタク ハウ
喜ぶ / 話す / 声
嬉しそうに話す声

2798 ratchi itak hau

ラッチ イタク ハウ
静かである人になる / 話す / 声
穏やかに話す声が

2798 chiutasare.

チウタサレ。
[使役中相] される・交叉する・させる
交叉している。

2799 Nishpa moyono

ニシパ モヨノ
裕福で身分の高い男性 / 人数が少ない・とても
少しの男たち

2799 katkemat moyono

カツケマツ モヨノ
あり方・のある・女性 / 人数が少ない・とても
少しの淑女たちが

2799 shiaworaiba

シアウォライバ
自分・家の中・そこに・を行かせる八来させる
入って来て

2800 mat ainu utara

マツ アイヌ ウタラ
女 / 人間 / ~たち
人間の女たちが

2800 batchi ari

バッチ アリ
塗りものの鉢 / ~でもって
鉢でもって

2800 boshtoko ari

ボシトコ アリ
小さい行器 / ~でもって
小さい行器でもって

2801 pirikep

ピリケブ
精白する・もの
精白した穀物

2801 amba kane

アムバ カネ
~を手に持つ / ~して
を手に持って

2801 okkayo utara

オツカヨ ウタラ
男 / ~たち
男たちは

2801 ochike ari

オチケ アリ
折敷 / ~でもって
折敷でもって

2802 usa shisakbe

ウサ シサクベ

いろいろ / 自分・を欠く・[名詞化辞]

いろいろな珍しい物

2802 satchep hene

サツチュエ ヘネ

乾いた・魚 / ～でも

干し魚でも

2802 boronno

ボロンノ

大きい／多い・(挿入音)・[副詞形成]

たくさん

2803 eikaoshmaba kusu

エイカオシマバクス

で・人・の上・にのる・(複数) / [目的]

積み重ねるために

2803 amba arikiba

アムバ アリキバ

～を持って／だいて運ぶ / 来る・(複数)

それらを抱いて運んで来て

2803 rorunso bake

ロルンソ バケ

上座・の・座 / 上手

横座の上手

2804 earekaraba.

エアレカラバ

そこに・座る・させる・(他動詞形成)・(複数)

に置いた。

2804 Tap orowa

タブ オロワ

この／そのとき / 所・～から

それから

2804 a-tureshipo

ア・トゥレシポ

私の・妹・(指小辞)

私の妹は

2805 iwan kutomap

イワン クトマブ

六つの / 大吠

六つ大吠

2805 ebuikare

エブイカレ

で・倉庫・を越える・させる

を倉庫から取り出し

2805 iyutap iyuta

イユタブ イユタ

もの・(挿入音)・を白でつく・[名詞化辞] / も

もの・(挿入音)・を白でつく

白で搗く者は白で搗き

2806 wakkatap

ワツカタブ

水・を採って来る・[名詞化辞]

水を汲む者は

2806 wakkata

ワツカタ

水・を採って来る

水を汲み

2806 inauni tuibap

イナウニ トウイバブ

木幣・木 / ～を切る・[名詞化辞]

木幣の木を伐る者は

2806 inauni tuiba

イナウニ トウイバ

木幣・木 / ～を切る

木幣の木を伐り

2807 ninap nina

ニナブ ニナ

木・を採って来る・[名詞化辞] / 木・を採って来る

薪を採って来る者は薪を採り

2807 shukebap shukeba

シュケバブ シュケバ

鍋・(自動詞形成)・(複数)・[名詞化辞] / 鍋・(自

動詞形成)・(複数)

炊事をする者は炊事をし

2808 euwohumse-

エウウオフムセ

について・互い・(挿入音)・その尻(擬音の語根)・と言う

それについて一緒に鬨の声

2808 echiuba kane

エチウバ カネ

その頭・に刺さる・(複数) / ～して

を上げて

2808 irukai ne ko

イルカイ ネ コ

ちょっとの間 / [繋詞] / ～すると

しばらくすると

2809 iwan shintoko

イワン シントコ

六つの / 行器

六つの行器

2809 roro a-oraiba

ロロ ア・オライバ

上座 / 私は・そこに・を行かせる／来させる

を私は上座の方に寄せ

2809 shito utap

シト ウタブ

餅 / ～を搗く・[名詞化辞]

餅を搗く者は

2809 shito utaba.

シト ウタバ

餅 / を搗く・(複数)

餅を搗いた。

2810 Tutko rereko

トゥツコ レレコ

二つの・(前の音節の子音の重複)・日 / 三つの・

(前の音節の子音の重複)・日

二日三日

2810 shiran ko

シラン コ

あたり／様子・ある / ～すると

しばらくすると

2810 kamui erusuibe

カムイ エルスイベ

神 / を食べる・したい・[名詞化辞]

神が食べたい物

2811 konep ne kusu

コネブ ネクス

いったい何 / [繋詞] / [原因／理由]

であったから

2811 pirika tonoto

ピリカ トノト

よい / 殿・乳

おいしい酒

2812 pirika hura mawe

ピリカ フラ マウエ

よい / におい / 風

よい香りの風

2812 keran hura mawe

ケラン フラ マウエ

味・ある / におい / 風

おいしい匂いの風が

2813 chise upsoroho

チセ ウブ ソロホ

家 / 内部におおわれている・ところ

家の内部

2813 eetushnatki sui

エエトゥシナツキ スイ

そこ・それで・満ちあふれる / また

いっぱい／満ちあふれまた

2813 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ

私の・同族の人々 / ～たち

私の同族の人たちが

2814 shiaworaiba

シアウオライバ

自分・家の中・そこに・を行かせる／来させる

入って来て

2814 inumba kunip

イヌムバ クニブ

もの・をしぼる / ～するべき・もの

酒を搾る者は

2814 ukoichari-

ウコイチャリ

一緒に・ざる

一緒にざる

2815 turuba kane

トゥルバ カネ

～を伸ばす / ～して

を差し延べて

2815 rorumso ka ta

ロルムソ カタ

上座・の・座 / 上 / [空間的位置]

横座の上で

2815 inauke kunip

イナウケ クニブ

木幣・を削る / ～するべき・もの

木幣を削る者

2816 oroneambe

オロネアムベ

非常に・[繋詞]・ある八いる・[名詞化辞]

はなはだしく

2816 sashnatara

サシナタラ

(喉音の韻脚) (状態が) 続いていることを表す接尾辞

擦れる音が響き

2816 an-ramasu

アン・ラマス

私は・～をおもしろく思う

私は非常に

2817 an-uwesuye.

アン・ウウエスイエ。

私は・～が楽しい

私は気持ちがいい。

2817 Aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤツカ

私は / [繋詞] / ～すると・も

私にしても

2817 amset ka wa

アムセツ カワ

(?)・寝台 / 上 / ～から

寝台の上から

2818 rorumso kuruka

ロルムソ クルカ

上座・の・座 / 影八姿・の上

横座の上

2818 an-i-yeranke

アン・イ・イエランケ

人が・私に・(挿入音)・そこに・を下ろす

に私は降り立ち

2818 inauke utara

イナウケ ウタラ

木幣・を削る / 仲間

木幣を削る仲間

2819 samakehe

サマケヘ

そば

のそば

2819 an-chorari

アン・エホラリ

私は・そこに・その尻・を押さえる

に私は座り

2819 ene shirikii

エネ シリキイ

そのように / 様子・ものごとをする・[名詞化辞]

そのようなさまが

2820 anikosamba

アニコサムバ

(?)・急に～する人となる

しばらく続き

2820 inauke-an wa

イナウケ・アン ワ

木幣・を削る・私は / ～して

私は木幣を削って

2820 inkar-an a kusu

インカラ・アン ア クス

もの・を見る・私は / ～した(完了) / [原因/理由]

私は見たところが

2821 sonno a-ke inau

ソンノ ア・ケ イナウ

本当に / 私は・～を削る / 木幣

ほんとうに私の削る木幣が

2821 iyotta pirika.

イヨッタ ピリカ。

もの・(挿入音)・の所・で / よい

いちばんいい。

2821 Shino a-eashkai

シノ ア・エアツカイ

本当である・(副詞形成) / 私は・につ

いて・できる八上手である

ほんとうに私は木幣を削るのが上手であり

P.98 2822 a-ke inau

ア・ケ イナウ

私は・～を削る / 木幣

私が削った木幣は

2822 tu kamui nish ne

トゥ カムイ ニシ ネ

二つの / 非常によい / 雲 / ～に (なる)

二つの立派な雲となり

2823 re kamui nish ne

レ カムイ ニシ ネ

三つの / 非常によい / 雲 / ～に (なる)

三つの立派な雲となり

2823 yayebumba

ヤイエブムバ

自分・その頭・を持ち上げる

立ち昇り

2823 inne utara

インネ ウタラ

集合・である / 人々

多勢の人々が

2824 shietuina

シエトゥイナ

自分・鼻・を取る

鼻の前にこぶしを当てて驚き

2824 shibarauina kane

シバラ ウイナ カネ

自分・口・を取る / ～して

口の前にこぶしを当てて驚いて

2824 shiyoroba hawe

シヨロバ ハウエ

驚く・(複数) / 声

驚く声が

2825 kari kane

カリ カネ

回る / ～して

巡って来て

2825 aine aine

アイネ アイネ

～した(完了)・～して / した(完了)・して

しばらくそうして

2825 hushko inau

フシコ イナウ

古い / 木幣

古い木幣

2826 soi a-oraiba

ソイ ア・オライバ

外 / 私は・そこに・を行かせる八来させる

を私は外にこやり

2826 chise upsoroho

チセ ウブ ソロホ

家 / 内部におおわれている・ところ

家の内部は

2826 arashiri inau

アラシリ イナウ

全く・新しい / 木幣

まったく新しい木幣

2827 an-etomtekara

アン・エトムテカラ

人が・で・光る・させる・(他動詞形成)

で飾られ

2827 inau san hene

イナウ サン ヘネ

木幣 / 棚 / ～でも

幣棚も

2828 ashiri inau

アシリ イナウ

新しい / 木幣

新しい木幣

2828 an-etomtekara

アン・エトムテカラ

人が・で・光る・させる・(他動詞形成)

で飾られ

2828 wen kuru ekashi

ウエン クル エカシ

悪い / ～の人 / 老翁

貧乏人の老翁

2829 ewak ushike

エワク ウシケ

に・(?) / する習慣のある・ところ
の住処**2829 ne yakka**

ネ ヤツカ

[繋詞] / ～すると・も
も**2829 onaikehe**

オナイケヘ

その内部 ※onaikehe は onaikehe の誤記
その内部が**2830 tanebo konna**

タネボ コンナ

今・(指小辞) / [韻律調整]
今初めて**2830 inau ari**

イナウ アリ

木幣 / ～でもって
木幣でもって**2830 a-tomte nusa hene**

ア・トムテ ヌサ ヘネ

人が・光る・させる / 祭壇 / ～でも
飾られた祭壇も**2831 arashiri inau**

アラシリ イナウ

全く・新しい / 木幣
まったく新しい木幣**2831 an-etomtekara.**

アン・エトムテカラ。

人が・で・光る・させる・(他動詞形成)
で飾られた。**2831 Tap orowa**

タブ オロワ

この八そのとき / 所・～から
それから**2832 Kotanra kotan**

コタンラ コタン

コタンラ / 村
コタンラの村**2832 Kotambaunkuru**

コタムバウンクル

コタムバウンクル
コタムバウンクル**2833 utomkot chashi un**

ウトムコツ チャシ ウン

互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ / [連体句形成]
建ち並ぶ城**2833 a-sonkokushte**

ア・ソンコクシテ

私は・言つて・を通る・させる
に私は言つてを伝え**2833 "Tanebo konna**

「タネボ コンナ

今・(指小辞) / [韻律調整]
「今初めて**2834 shiroma chashi**

シロマ チャシ

地・に入る / [中相] される・を立てる・ところ
立派な城**2834 upsoro ta**

ウブソロ タ

内部におおわれている・ところ / [空間的位置]
の中で**2834 pon tonotobo**

ポン トノトボ

少ない / 酒・(指小辞)
少し酒**2835 a-shikupka**

ア・シクプカ

私は・成長する・(他動詞形成)
を私は造り**2835 sonno sonno**

ソンノ ソンノ

本当に / 本当に
ほんとにほんとに**2835 base orushbe**

バセ オルシベ

尊い / の所・についている・もの
尊い話**2835 okai wa**

オカイ ワ

ある八いる / ～して
があつて**2836 tambe kusu**

タムベ クス

この・もの / [原因八理由]
それゆえに**2836 base kamuinomi**

バセ カムイノミ

尊い / 神・をまつる
心を込めて神に祈禱の儀式をし**2836 kanto oro bakno**

カント オロ バクノ

上の・湖沼 / 所 / まで八ほど・(副詞形成)
天上までも**2837 kamuinomi-an**

カムイノミ・アン

神・をまつる・私は
私は神に祈禱の儀式を**2837 kusune na.**

クスネ ナ。

[目的・原因八理由]・[繋詞] / [要求]
しましょう。**2837 a-yubutari**

ア・ユブタリ

私の・兄・たち
私の兄たち**2838 nohankeno**

ノハンケノ

[強調] 近い・(副詞形成)
幸い近くて**2838 i-koshireba wa**

イ・コシレバワ

私に・に・到着する / ～して
私を訪ねて来てくれて**2838 hoshki tuki**

ホシキ トウキ

先に / 酒杯
最初の酒杯**2839 amba wa**

アマバワ

～を手につけて / ～して
を手につけて**2839 i-kore yan." ari**

イ・コレ ヤン。」アリ

私に・～に…を与える / [命令] / ～と
ください。」と**2839 sonko a-omante**

ソンコ ア・オマンテ

言つて / 私は・行く・させる
言つてを私は行かせ**2840 tane iku etok**

タネ イク エトク

今 / もの・を飲む / 先
今酒宴**2840 aoiki**

アオイキ

私は・そこに・ものごとをする
の私は支度をし**2840 a-utari utara**

ア・ウタリ ウタラ

私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たちは**2840 chikup shiyuk**

チクフ シユク

[中相] される・を飲む・[名詞化辞] / 自分・(挿
入音)・を受け取る
酒宴の盛装**2841 uwechiureba**

ウウエチウレバ

互い・(挿入音)・で・に刺さる・させる・(複数)
を下から襲って着て**2841 a-yubutari**

ア・ユブタリ

私の・兄・たち
私の兄たち

2842 umurek ne wa

ウムレク ネ ワ

夫婦 / [繫詞] / ～して

夫婦であって

2842 arobittano

アロビツタノ

全く・全部・(副詞形成)

みなことごとく

2842 chikup shiyuk

チクブ シユク

[中相] される・を飲む・[名詞化辞] / 自分・(挿入音)・を受け取る

酒宴の盛装

2843 uwechiurebap

ウウェチウレバフ

互い・(挿入音)・で・に刺さる・させる・(複数)・

[名詞化辞]

を下から襲って着ている者

2843 mashkin teta

マシキン テタ

なおさら / ここ・[空間的位置]

なおいっそう

2844 okkayo otta

オツカヨ オツタ

男 / の所・[空間的位置]

男の中に

2844 mat ainu otta

マツ アイヌ オツタ

女 / 人間 / の所・[空間的位置]

人間の女に

2844 sonno kamui shinne

ソンノ カムイ シンネ

本当に / 神 / あたり八様子・である八になる

ほんとうに神のような

2845 pirika ruwe okai

ピリカ ルウェ オカイ

立派だ / こと八さま / ～である

立派なことなのです

2845 a-obittano

ア・オビツタノ

私たちは・皆・(副詞形成)

私たちはみんな

2846 uwerankarap-an

ウウェランカラフ・アン

互い・(挿入音)・と一緒に・あいさつする・私たちは

私たちは一緒にあいさつを交わし

2846 an-eramushinne.

アン・エラムシンネ。

私たちは・で・その心・地面・である

それで私またはは安心した。

2847 Tap orowa

タブ オロワ

この八そのとき / 所・～から

それから

2847 tanne chikupso

タンネ チクブソ

長い / [中相] される・を飲む・もの・座

長い酒宴の座が

2847 chishiturire

チシトゥリレ

[使役中相] される・伸びる・させる

伸びている

2848 utomkot chashi un

ウトムコツ チャシ ウン

互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中相] される・を立てる・ところ / [連体句形成]

建ち並ぶ城の

2848 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・～を持つ / 兄

年若い私の兄を

2849 shiso sam ne

シソ サム ネ

主要な・座 / そば / ～に

右座の側

2849 an-eare

アン・エアレ

私は・そこに・座る・させる

に私は座らせ

2849 sanke sanke

サンケ サンケ

出る・(他動詞形成) / 出る・(他動詞形成)

兄を何度も前に出す

2849 kuni ne

クニ ネ

～する (べき) こと / ～に (なる)

ように

2850 Kotanraunkuru

コタンラウンクル

コタンラウンクル

コタンラウンクルを

2850 shintoko oshmak

シントコ オシマク

行器 / の後ろ・の奥

行器の後ろ

P.99 2851 a-eainukoro

ア・エアイヌコロ

私は・で・人間八男・を持つ

で私は尊重し

2851 Kotambaunkuru tura

コタムバウンクル トウラ

コタムバウンクル / ～と一緒に

コタムバウンクルと一緒に

2851 ubeka rok

ウベカ ロク

向かい合わせで / 座る

向かい合わせで座り

2852 aokai

アオカイ

私

私は

2852 hoka etok ne

ホカ エトク ネ

尻・の上 / 先 / ～に

炬火の先

2852 an-ehorari.

アン・エホラリ。

私は・そこに・その尻・を押さえる

に私は座った。

2852 Tata otta

タタ オツタ

ここに / の所・[空間的位置]

そういうわけだ

2853 chirikibuni-an

チリキブニ・アン

[使役中相] される・上へ・を持ち上げる・私は

私は持ち上がり

2853 barashutomap

バラストマフ

長押・～にある・[名詞化辞]

長押に入っている物

2853 a-ranaranke

ア・ラナランケ

私は・下・の方へ・下がる・(他動詞形成)

を私は下に降ろし

2854 nichitakne op

ニチ タクネ オフ

柄 / 短い / 槍

柄の短い槍を

2854 ram kuwa ne

ラム クワ ネ

低い所・(?) / 杖 / ～として

短い杖として

2855 an-eyaitete

アン・エヤイテテ

私は・で・自分・杖につく

私は杖につき

2855 rorunso ba ne

ロルンソ バネ

上座・の・座 / 上手 / ～に

横座の上手

2855 an-i-yeashte

アン・イ・イエアシテ

人が・私に・(挿入音)・そこに・立つ・させる

に私は立ち

2856 opsara kesh

オブ サラ ケシ

槍・尾 / 末端

槍の尾の端

2856 a-notomare kane

ア・ノトマレ カネ

私は・あご・に位置する・させる / ~して
に私はあごを載せて**2856 a-ki charanke**

ア・キ チャランケ

私は・~をする / 口・を下ろす
私が行う談判は**2857 kakkok hau ne**

カツコウ ハウ ネ

カッコウ / 声 / ~になる
カッコウの声のように**2857 ouse turuse hawe**

オウセ トゥルセ ハウエ

ただ / (擬態の語根)・と言う / 声
ただ転がる声**2858 raunkuchi**

ラウクチ

低い所・にあるのだ
で私の喉の奥が**2858 kani mai ne**

カニ マイ ネ

金属 / 美しい響き / ~に (なる)
黄金の響きをなし**2858 uwetunuisse**

ウエトゥヌイセ

互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
美しく響き**2859 tapne tapne**

タブネ タブネ

これ・のように / これ・のように
かくかくしかじか**2859 konup an katu wano**

コヌバン カトゥ ワノ

を望む・[名詞化辞] / ある八いる / 恰好八有様 /
から・(副詞語尾)
悪いことが起こりそうな兆しがあることから**2860 wen kuru**

ウエン クル

悪い / ~の人
貧乏人**2860 umurek utara**

ウムレク ウタラ

夫婦 / ~たち
夫婦たち**2861 a-koramkoro wa**

ア・コラムコロ ワ

私は・に・心・を持つ / ~して
に私が頼んで**2861 ouse shine matnepo ari**

オウセ シネ マツネポ アリ

ただ / 一人の / 女・である・子 / ~でもって
ただ一人の娘でもって**2862 kotankar-an katu hene**

コタンカウ・アン カトゥ ヘネ

村・をつくる・私たちは / 恰好八有様 / ~でも
私たちが村づくりをすることでも**2862 ene ene**

エネ エネ

このように / このように
かくかくしかじか**2862 wen kuru**

ウエン クル

悪い / ~の人
貧乏人**2863 umurek utara**

ウムレク ウタラ

夫婦 / ~たち
夫婦たち**2863 umatnepokoro**

ウマツネポコロ

互い・女・である・子・を持つ
互いに娘を持つ関係にあり**2864 ren ne wa**

レン ネ ワ

三つの・人 (接尾辞) / [繋詞] / ~して
三人で**2864 shino nubetneba**

シノ ヌベツネバ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(複数)
ほんとうに喜び**2864 wayashnuba**

ワヤッシュバ

(?)・がすぐれている・(複数)
叡智に富んでおり**2865 keutumu pirika wa**

ケウトムム ピリカ ワ

心 / よい / ~して
心がよくて**2865 ramuoshmaba.**

ラムオッシュマバ

その心・そこにサッと入る・(複数)
承知をした。**2866 Nei matnepo**

ネイ マツネポ

その / 女・である・子
件の娘は**2866 a-tureshipo**

ア・トゥレシポ

私の・妹・(指小辞)
私の妹**2866 shirih ne ne**

シリヒ ネ ネ

~する八している様子 / [繋詞] / [不要]
のようであり**2867 kamui temkoro un**

カムイ テムコロ ウン

神 / 腕・を持つ / [連用句形成]
神の両膝の上に**2867 oman kunii**

オマン クニイ

行く / ~することになっている・[名詞化辞]
行くこと**2868 sonno nubetneno**

ソンノ ヌベツネノ

本当に / 喜ぶ・(副詞形成)
ほんとうに喜んで**2868 ene ene**

エネ エネ

このように / このように
かくかくしかじか**2868 a-rura katu**

ア・ルラ カトゥ

私たちは・~を送って行く / 恰好八有様
娘を私たちが送って行くこと**2869 chish tura**

チシ トゥラ

泣く / ~と一緒に
泣きながら**2869 nube tura**

ヌベ トゥラ

目・汁 / ~と一緒に
涙と一緒に**2869 a-toikoomap koro**

ア・トイコオマブ コロ

私たちは・ひどく・をかおひがる / ~しながら
娘を私たちはひどくかおひがりながら**2870 a-rura katu**

ア・ルラ カトゥ

私たちは・~を送って行く / 恰好八有様
娘を私たちが送って行くこと**2870 an korachino a-ye**

アン コラチノ ア・イエ

ある八いる / ~のように・(副詞形成) / 私たち
は・~を言う
あるがままに私たちは話し**2870 ene ene**

エネ エネ

このように / このように
かくかくしかじか**2871 bet esoroho**

ベツ エソロホ

川 / ~に沿って
川に沿って**2871 esan shiri**

エサン シリ

に・前・へ行く / ~する八している様子
降ること

2871 okaii hene a-ye.

オカイイ ヘネ ア・イエ。

～である・[名詞化辞] / ～でも / 私たちは・～を言う

であったことでも私たちは話した。

2872 Inne utara

インネ ウタラ

集合・である / 人々

多勢の人々

2872 tanebo konna

タネボ コンナ

今・(指小辞) / [韻律調整]

今初めて

2872 inu rokbe

イヌ ロクベ

もの・を聞く / ～した (完了)・[名詞化辞]

それを聞いて

2873 sonno shine ikinne

ソンノ シネ イキンネ

本当に / 一つの / まとまり・[繋詞]

ほんとうにいっせいに

2873 homatba

ホマツバ

驚く

驚き

2874 arukosantek-

アルコサンテク

一方の・一緒に・出る・手

一緒に差し出す手

2874 turuba kane

トゥルバ カネ

～を伸ばす / ～して

を差し延べて

2874 i-keuhumshuba

イ・ケウフムシュバ

私たちを・骸・を祝福する・(複数)

私たちを祝福し

2875 okayo utara

オツカヨ ウタラ

男 / ～たち

男たちは

2875 okkeu ka wa

オツケウ カワ

えり首・骨格 / 上 / ～から

襟首の上から

2875 chininarabare

チニナラバレ

[使役中相] される・消える・行く・させる

消え失せるようにうつむき

2876 nanka konna

ナンカ コンナ

顔・の上 / [韻律調整]

顔のおもて

2876 chiumuba

チウヌバ

流れ・を持つ・(複数)

涙が流れ

2876 mat utara

マツ ウタラ

女 / ～たち

女たち

2876 utara mashkino

ウタラ マシキノ

～たち / あまりにも・(副詞形成)

たちあまりに

2877 wen kuru ekashi

ウェン クル エカシ

悪い / ～の人 / 老翁

貧乏人の老翁

2877 umurek

ウムレク

夫婦

夫婦

2878 matnepo

マツネポ

女・である・子

娘

2878 tubeshnu kashbap

トゥベシヌ カシバプ

～に同情する / ～しすぎる・[名詞化辞]

に情けを掛けすぎる者

2878 konep ne kusu

コネプ ネ クス

いったい何 / [繋詞] / [原因∧理由]

であったから

2879 seutkan-

セウツカン

のど・の上

すすり泣き

2879 rikinba kane

リキンバ カネ

高い所・(挿入母音)・(自動詞形成)・(複

数) / ～して

をして

2879 uchishtashbare.

ウチシタシバレ。

互い・泣く・と交換する・させる

一緒に泣き合った。

P.100 2881 Wen kuru ekashi

ウェン クル エカシ

悪い / ～の人 / 老翁

貧乏人の老翁

2881 umurek utara

ウムレク ウタラ

夫婦 / ～たち

夫婦たち

2881 sonno keutumum pirika

ソンノ ケウトウム ピリカ

本当に / 心 / 美しい

ほんとうにその心が美しく

2882 kushkeraibo

クシケライボ

そのために・さすがに・(指小辞)

おかげで

2882 a-kotani batek

ア・コタニ バテク

私の・村 / ～ばかり

私の村ばかり

2883 somo ne

ソモ ネ

[否定辞] / [繋詞]

ではなかった

2883 ainu kotan

アイヌ コタン

人間 / 村

人間の村

2883 arobittano

アロビッタノ

全く・全部・(副詞形成)

みなことごとく

2884 orebumbe

オレブルベ

その尻・沖・にある・[名詞化辞]

津波

2884 okimumbe

オキムムベ

その尻・山・にある・[名詞化辞]

土砂崩れが

2884 utasa wa

ウタサ ワ

互い・と交代する / ～して

交叉して

2884 arashitteke

アラシツテケ

全く・(?)

まったく根も葉もなく

2885 a-koisamka

ア・コイサムカ

人が・(叙述を導く)・無くなる・させる

滅ぼしつくされる

2885 kusunei

クスネイ

[目的・原因∧理由]・[繋詞]・[名詞化辞]

であろうこと

2885 kotan kikkaraba

コタン キツカラバ

村 / を防ぎ守る・(複数)

村を守った

2886 kushkeraibo

クシケライボ

そのために・さすがに・(指小辞)

おかげで

2886 tane kotan

タネ コタン

今 / 村

今は村は

2886 ebittano

エビツタノ

全部・(副詞形成)

何から何まで残らず

2887 ratchi

ラツチ

静かである人になる

平穏であり

2887 neita bakno

ネイタ バクノ

何の・所・[空間的位置] / まで八ほど・(副詞形成)

どこまで

2887 ne yakka

ネ ヤツカ

[繋詞] / ～すると・も

も

2887 kamui a-wenkoshmachi

カムイ ア・ウエンコシマチ

神 / 私の・悪い・(?)・女

神の私の悪い嫁

2888 ikeshke

イクシケ

人・を憎む

人を嫉み

2888 iramkoiki kusu

イラムコイキ クス

人・心・をいじめる / [原因八理由]

人をいじめ苦しめたから

2889 tapne tapne

タブネ タブネ

これ・のように / これ・のように

かくかくしかじか

2889 chihoiyore

チホイヨレ

[使役中相] される・悪事をする・させる

悪魔が悪き

2889 chibauchikore a yakka

チバウチコレ ア ヤツカ

[使役中相] される・魔物・を持つ・させる / ～

した(完了) / ～すると・も

悪魔が取り憑いたけれど

2890 tane anakne

タネ アナクネ

今 / ある・すべし

今は

2890 sonno

ソンノ

本当に

ほんとうに

2891 inne kamui utara

インネ カムイ ウタラ

集合・である / 神 / ～たち

たくさんのお神々たち

2891 kanto otta

カント オツタ

上の・湖沼 / の所・[空間的位置]

天国において

2891 ne yakka

ネ ヤツカ

[繋詞] / ～すると・も

も

2892 tapne ne katu

タブネ ネ カトゥ

これ・のように / [繋詞] / 恰好八有様

このような様子

2892 kamui eraman wa

カムイ エラマン ワ

神 / について・心・ある / ～して

を神々が知って

2892 tane anakne

タネ アナクネ

今 / ある・すべし

今は

2893 kamui a-koshmachi

カムイ ア・コシマチ

神 / 私の・(?)・女

神の私の嫁は

2893 taban ainu moshiri otta

タブン アイヌ モシリ オツタ

今ここに・ある / 人間 / 静かな・地 / の所・[空間的位置]

この人間の国には

2894 isam nankoro.

イサム ナンコロ。

[否定動詞] いない / 顔・を持つ

いないだろう。

2894 Tane anakne

タネ アナクネ

今 / ある・すべし

今は

2895 kamui chibanakte

カムイ チバナクテ

神 / [中相動名詞] される・を罰する

神罰

2895 toi chibanakte

トイ チバナクテ

ひどく / [中相動名詞] される・を罰する

厳罰

2895 a-ekarakara wa

ア・エカラカラ ワ

人が・人に～する / ～して

を受けて

2896 teine boknashiri

テイネ ボクナシリ

濡れている / 下側の・地

湿った死者の国

2896 a-kootereke wa

ア・コオテレケ ワ

人が・に対して・を踏み / ～して

に踏みつけられて

2897 nepne ushi ka

ネプネ ウシカ

何・[繋詞] / ～がつく・[名詞化辞] / ～も…しない

どうなったのかも

2897 koyairambek

コヤイラムベク

と一緒に・自分・がわからぬ

まったくわからない

2897 ruwe ne nankoro

ルウェ ネ ナンコロ

こと八さま / [繋詞] / 顔・を持つ

ことなのだろう

2898 tane bakno

タネ バクノ

今 / まで八ほど・(副詞形成)

今まで

2898 shiriwen ka isam

ウエン カ イサム

あたりの様子・悪い / ～も…しない / [否定動詞]

ない

大時化もなかった

2899 ruwe ne kusu

ルウェ ネ クス

こと八さま / [繋詞] / [原因八理由]

ことであるから

2899 orebumbe

オレブムベ

その尻・沖・にある・[名詞化辞]

津波

2899 okimumble

オキムムベ

その尻・山・にある・[名詞化辞]

土砂崩れが

2900 isam ruwe nei

イサム ルウェ ネイ

[否定動詞] ない / こと八さま / [繋詞]・[名詞化辞]

なかったことであること

2900 sonno an-eraman

ソンノ アン・エラマン

本当に / 私は・について・心・ある

がほんとうに私にはわかった

2901 ruwe ne
ルウェ ネ
こと八さま / [繫詞]
のです

2901 tambe kusu
タムベ クス
この・もの / [原因・理由]
それゆえに

2901 kamui koyairaike
カムイ コヤイライケ
神 / に対して・感謝する
私は

2902 a-ki kusu
ア・キ クス
私は・～をする / [目的]
神に感謝するために

2902 taban tonoto
タバントトト
今ここに・ある / 殿・乳
この酒

2902 a-kan ruwe ne.
ア・カン ルウェ ネ。
私は・～をつくる / こと八さま / [繫詞]
を私は造ったのです。

2903 Tan tewano
タン テワノ
この / ここから・(副詞語尾)
これから

2903 wen kuru ekashi
ウェン クル エカシ
悪い / ～の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2903 umurek
ウムレク
夫婦
夫婦

2904 sonno an-eshikop utara
ソンノ アン・エシコブ ウタラ
本当に / 私は・それで・目・ついた・[名詞化辞]
 / ～たち
ほんとうに私が生まれた者たち

2904 a-nunukei korachi
ア・ヌヌケイ コラチ
人が・～を大事にする・[名詞化辞] / ～のように
に大事にされたことのように

2905 a-nunuke rusui boka
ア・ヌヌケ ルスイ ボカ
私は・～を大事にする / ～したい / (指小辭)・も
二人を私は大事にしたいと思うだけでも

2905 a-kotuwashi
ア・コトワシ
私は・そこに・～を見込んで頼りにする
それを私は頼りにし

2906 tambe kusu
タムベ クス
この・もの / [原因・理由]
それゆえに

2906 tap korachi
タブ コラチ
このように / ～のように
このように

2906 base chashi sam ta
バセ チャシ サム タ
尊い / [中相] される・を立てる・ところ / そば
 / [空間的位置]
尊い城のそばに

2907 ash kane
アシ カネ
立つ / ～して
立って

2907 chitomte chashi
チトムテ チャシ
[使役中相] される・光る・させる / [中相] される・を立てる・ところ
飾り立てられた城を

2907 a-utari utara
ア・ウタリ ウタラ
私の・同族の人々 / ～たち
私の同族の人たちが

2908 kara wa
カラ ワ
～をつくる / ～して
造って

2908 noshke ta
ノシケ タ
真ん中 / [空間的位置]
その真ん中に

2908 shino sonno
シノ ソンノ
本当である・(副詞形成) / 本当に
ほんとにほんとうに

2908 nubetneno
ヌベツネノ
喜ぶ・(副詞形成)
楽しく

2909 ehoraraba wa
エホララバ ワ
そこに・尻・を押さえる / ～して
住んで

2909 okaii hene
オカイイ ヘネ
ある・いる・[名詞化辞] / ～でも
いることでも

2909 a-ye wa
ア・イエ ワ
私は・～を言う / ～して
私は語り

2909 okere chiki
オケレ チキ
～し終わる / ～したら
終わったら

P.101 2910 inne utara
インネ ウタラ
集合・である / 人々
多勢の人々が

2910 shine ikinne
シネ イキンネ
一つの / まとまり・[繫詞]
いっせいに

2910 sonno
ソンノ
本当に
ほんとうに

2911 ukoiyokunuruba hene
ウコイヨクヌルバ ヘネ
一緒に・ものごと・(挿入音)・にあきれる / ～でも
一緒にこびりするでも

2911 iramyne hene
イラムイエ ヘネ
人・を感じて褒める / ～でも
人を感じて褒めるでも

2912 kiba
キバ
～をする・(複数)
して

2912 tuwan onkami
トゥワン オンカミ
二つの・十の / 拝礼する
二十の拝礼

2912 rewan onkami
レワン オンカミ
三つの・十の / 拝礼する
三十の拝礼

2913 arukakushtebe.
アルカクシテバ。
全く・互い・の上・を通る・させる・(複数)
を重ねた。

2913 "Aokai utara
「アオカイ ウタラ
私たち / ～たち
「私たち

2913 ne yakka
ネ ヤツカ
[繫詞] / ～すると・も
も

2914 tan tewano
タン テワノ
この / ここから・(副詞語尾)
これから

2914 onne ekashi

オンネ エカシ
年をとる / 老翁
年寄りの老翁

2915 umurek utara

ウムレク ウタラ
夫婦 / へたち
夫婦たち

2915 an-eashkai bakno

アン・エアシカイ バクノ
私たちは・に関して・できる八上手である / まで
八ほど・(副詞形成)
を私たちはできるだけ

2916 a-nunuke kushne." ari

ア・ヌヌケ クシネ。」 アリ
私たちは・～を大事にする / [目的・原因八理由]・[繋詞] / ～と
二人を私たちは大事にするつもりです。」と

2916 okkai utara

オウカイ ウタラ
男 / へたち
男たち

2917 mat ainu utara hene

マツ アイヌ ウタラ ヘネ
女 / 人間 / へたち / ～でも
人間の女たちも

2917 shino yayiraikeba koro

シノ ヤイライケバ コロ
本当である・(副詞形成) / 感謝する・(複数) / ～
しながら
ほんとうに感謝しながら

2918 yeba.

イエバ。
～を言う・(複数)
言った。

2918 An-eramushinne

アン・エラムシンネ
私は・で・その心・地面・である
それで私は安心し

2919 hunabakunsui

フナバクンスイ
幸いに・(強調)・また
幸いにも

2919 a-hekote kamui

ア・ヘコテ カムイ
私は・頭・を～につなぐ / 神
私が頼る神

2920 eбенurube

エベヌブルベ
について・霊力がある・[名詞化辞]
霊力のある者

2920 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何 / [繋詞] / [原因八理由]
であったから

2921 neino korachino

ネイノ コラチノ
である・(挿入音)・(副詞形成) / ～のように・(副詞形成)
そっくり同じように

2921 wayashnu kusu

ワヤシヌ クス
(?)・がすぐれている / [原因八理由]
叡智に富んでいたから

2922 wen kuru ekashi

ウエン クル エカシ
悪い / ～の人 / 老翁
貧乏人の老翁

2922 umurek utara

ウムレク ウタラ
夫婦 / へたち
夫婦たち

2923 umatnepokoro wa

ウマツネポコロ ワ
互い・女・である・子・を持つ / ～して
互いに娘を持つ関係にあつて

2923 eshikarun wa

エシカルン ワ
～を思い出す / ～して
それを思い出して

2923 nishukba

ニシュクバ
を頼む・(複数)
それを頼りにし

2924 "Kushkeraibo

「クシケライボ
そのために・さすがに・(指小辞)
「おかげで

2924 tap korachino

タップ コラチノ
これ / ～のように・(副詞形成)
このように

2925 a-obittano

ア・オビツタノ
私たちは・皆・(副詞形成)
私たちはみんな

2925 shiknu-amba ruwe

シクヌ・アムバルウエ
目・を持つ・私たちは・(複数) / こと八さま
私たちは生きたこと

2925 sonno a-hekote

ソンノ ア・ヘコテ
本当に / 私は・頭・を～につなぐ
ほんとうに私たちが頼る

2926 kamuineambe

カムイネアムベ
神・[繋詞]・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方が

2926 okai kushkeraibo." ari

オカイ クシケライボ。」 アリ
ある八いる / そのために・さすがに・(指小辞) / ～と
いてくれたおかげです。」と

2927 nube tura

ヌベ トウラ
目・汁 / ～と一緒に
涙と一緒に

2927 i-koonkamiba.

イ・コオンカミバ。
私に・に・拝礼する・(複数)
私に拝礼した。

2928 Utomkot chashi un

ウトムコツ チャシ ウン
互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ / [連体句形成]
建ち並ぶ城の

2928 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄

2929 sonno renkap kusu

ソンノ レンカプ クス
本当に / 意図する・[名詞化辞] / [原因八理由]
のせいで

2929 taban ashtoma orushbe

タバシ アシトマ オルシベ
今ここに・ある / 恐ろしい / の所・についている・もの
この恐ろしい話が

2930 hetukup ne

ヘトククプ ネ
頭・を突き出す・[名詞化辞] / [繋詞]
湧き出したことであり

2930 korachino

コラチノ
～のように・(副詞形成)
そのように

2930 yainup

ヤイヌプ
自分・を聞く八感じる・[名詞化辞]
思う者

2931 korachino

コラチノ
～のように・(副詞形成)
のように

2931 okkeu ka wa

オクケウ カ ワ
えり首・骨格 / 上 / ～から
襟首の上から

2931 chininarabare kane

チニナラバレ カネ
[使役中相] される・消える・行く・させる / ～して
消え失せるようにうつむいて

2932 okai chiki

オカイ チキ

[接助詞の後に置かれる] / ~するから
いだから**2932 tu pirika itak**

トゥ ピリカ イタク

二つの / よい / 言葉
二つのよい言葉**2933 re pirika itak**

レ ピリカ イタク

三つの / よい / 言葉
三つのよい言葉**2933 a-kosuyekara**

ア・コスイエカラ

私は・と一緒に・を揺らす・(他動詞形成)
を二人に私はかけ**2934 an-omaoma**

アン・オマオマ

私は・~を宥め賺す
二人の私は機嫌をとり**2934 orowano**

オロワノ

それから・(副詞形成)
それから**2934 a-obittano**

ア・オビツタノ

私たちは・皆・(副詞形成)
私たちはみんな**2934 kamuinomi-amba**

カムイノミ・アムバ

神・をまつる・私たちは・(複数)
私たちは神に祈祷の儀式をし**2935 an-eramushinne.**

アン・エラムシンネ。

私たちは・で・その心・地面・である
それで私たちは安心した。**2935 Tap orowa**

タブ オロワ

この八そのとき / 所・~から
それから**2936 pirika tonoto**

ピリカ トノト

よい / 殿・乳
おいしい酒**2936 chinise atpa**

チニセ アツバ

[使役中相] される・を汲む / 最初
最初に酌んだのを**2936 boro shintoko**

ボロ シントコ

大きい / 行器
大きい行器**2937 shikno**

シクノ

~いっぱい
いっぱい**2937 nishpa utara**

ニシパ ウタラ

裕福で身分の高い男性 / ~たち
首長たち**2937 a-anireba**

ア・アニレバ

私たちは・を持つ・させる・(複数)
にその酒を私たちは持たせ**2938 a-tureshipo**

ア・トゥレシポ

私の・妹・(指小辞)
私の妹は**2938 usa bet shirari hene**

ウサ ベツ シラリ ヘネ

いろいろ / 水分のある / 酒かす / ~でも
いろいろ水分の多い酒かすでも**P.102 2939 shito hene**

シト ヘネ

餅 / ~でも
餅でも**2939 shisakbe**

シサクベ

自分・を欠く・[名詞化辞]
珍しい物**2939 kam biyei**

カム ビイエイ

肉 / 脂がのった・[名詞化辞]
肉の脂がのったところ**2939 usa kirubu**

ウサ キルブ

いろいろ / 骨髄・(?)
いろいろ脂身を**2940 boronno**

ボロンノ

大きい / 多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん**2940 katkemat utara tura**

カツケマツ ウタラ トウラ

あり方・のある・女性 / ~たち / ~と一緒に
淑女たちと一緒に**2940 amba wa**

アムバラ

~を手に持つ / ~して
手に持って**2941 wen kuru ekashi**

ウェン クル エカシ

悪い / ~の人 / 老翁
貧乏人の老翁**2941 unih ta**

ウニヒ タ

にある / いる・所 / [空間的位置]
の家に**2941 baye-an sui**

バイエ・アン スイ

行く・私たちは / また
私たちは行きまた**2942 nishpa moyono**

ニシパ モヨノ

裕福で身分の高い男性 / 人数が少ない・とても
少しの男たちが**2942 shiworaiba**

シウォライバ

自分・(挿入音)・そこに・を行かせる / 来させる
駆け寄り**2943 shine ikinne**

シネ イキンネ

一つの / まとまり・[繫詞]
いっせいに**2943 atbake wano**

アツバケ ワノ

その最初 / から・(副詞語尾)
初めから**2943 ene ene**

エネ エネ

このように / このように
かくかくしかじか**2944 nei katu**

ネイ カトゥ

その / いきさつ
そのいきさつ**2944 usa bishkani**

ウサ ビシカニ

いろいろ / 周囲
いろいろな事柄**2944 koomommomoba kane**

コオモンモモバ カネ

に対して・をつぶさに述べる・(複数) / ~して
をつまびらかにして**2945 nube tura**

ヌベ トウラ

目・汁 / ~と一緒に
涙と一緒に**2945 yayiraikeba koro**

ヤイライケバ コロ

感謝する・(複数) / ~しながら
感謝しながら**2946 umurek**

ウムレク

夫婦
夫婦**2946 koonkamiba**

コオンカミバ

に・拝礼する・(複数)
に拝礼し**2946 koyayiraikeba chiki**

コヤイライケバ チキ

に対して・感謝する・(複数) / ~したところ
二人に感謝したところ

2947 i-tasa sui

イ・タサ スイ

人・と交代する / また
同じようにまた**2947 wayashnu ekashi**

ワヤツヌ エカシ

(?)・がすぐれている / 老翁
叡智に富んだ老翁**2948 umurek ne kusu**

ウムレク ネ クス

夫婦 / [繫詞] / [原因・理由]
夫婦であったから**2948 nube tura**

ヌベ トウラ

目・汁 / ～と一緒に
涙と一緒に**2948 yayiraikeba**

ヤイライケバ

感謝する・(複数)
感謝し**2949 uwekapba**

ウウェカプバ

互い・(挿入音)・にあいさつする・(複数)
互いにあいさつをし**2949 okkayo otta**

オツカヨ オツタ

男 / の所・[空間的位置]
男の中に**2949 mat ainu**

マツ アイヌ

女 / 人間
人間の女は**2950 obitta**

オビツタ

全部
みんな**2950 ramushinneba.**

ラムシンネバ

その心・地面・である・(複数)
それで安心した。**2950 Tap orowa sui**

タブ オロワ スイ

たった今 / 所・～から / また
たった今からまた**2951 kamuinomiba-an**

カムイノミバ・アン

神・をまつる・(複数)・私たちは
私たちは神に祈禱の儀式をし**2951 onne umurek utara**

オンネ ウムレク ウタラ

年をとる / 夫婦 / ～たち
年老いた夫婦たちは**2952 sonno ram oshi wano**

ソノン ラム オシ ワノ

本当に / 心 / ～の後から / から・(副詞語尾)
ほんとうに心の底から**2952 nubetneba**

ヌベツネバ

喜ぶ・(複数)
喜び**2953 ohonno ohonno**

オホンノ オホンノ

時間が長い・(副詞形成) / 時間が長い・(副詞形成)
しばらく長い間**2953 maraptoki-amba**

マラブ トキ・アムバ

酒宴のごちそう・をする・私たちは・(複数)
私たちは酒宴を催し**2953 uweneusara-amba**

ウウェネウサラ・アムバ

互い・(挿入音)・と一緒に・いろいろ話し合っ
て楽しむ・私たちは・(複数)
私たちはいろいろ話し合っ
て楽しむ**2954 an-eramushinne.**

アン・エラムシンネ。

私たちは・で・その心・地面・である
それで私たちは安心した。**2954 Tap orowa sui**

タブ オロワ スイ

たった今 / 所・～から / また
たった今からまた**2955 an-ewak ushike ta**

アン・エワク ウシケ タ

私たちは・に・(?) / する習慣のある・ところ /
[空間的位置]
私たちの住むところに**2955 araki-amba wa**

アラキ・アムバワ

来る・私たちは・(複数) / ～して
私たちはやって来て**2956 a-utari**

ア・ウタリ

私の・同族の人々
私の親族は**2956 obittano**

オビツタノ

皆・(副詞形成)
みなことごとく**2956 mekareba**

メカレバ

に食べ物分け与える・(複数)
残したご馳走を持ち帰り**2957 usa sake**

ウサ サケ

いろいろ / 酒
いろいろな酒**2957 usa keran aep**

ウサ ケラン アエフ

いろいろ / 味・ある / 人が・を食べる・もの
いろいろおいしい食べ物**2957 boronno amba wa**

ボロンノ アムバワ

大きい・多い・(挿入音)・(副詞形成) / ～を手
に持つ / ～して
をたくさん手に持って**2958 yayiraike koro**

ヤイライケ コロ

感謝する / ～しながら
感謝しながら**2958 onkamiba koro**

オンカミバ コロ

拝礼する・(複数) / ～しながら
拝礼しながら**2958 iwakba okake ta**

イワカバ オカケ タ

帰る・(複数) / 後 / [時間的位置]
帰った後で**2959 Kotanraunkuru**

コタンラウンクル

コタンラウンクル
コタンラウンクル**2959 umurek**

ウムレク

夫婦
夫婦は**2960 utomkot chashi un**

ウトムコツ チャシ ウン

互い・の正面の真ん中・に～を結びつける / [中
相] される・を立てる・ところ / [連体句形成]
建ち並ぶ城の**2960 pon a-koro yubi**

ポン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・～を持つ / 兄
年若い私の兄**2961 umurek**

ウムレク

夫婦
夫婦**2961 Kotambaunkuru**

コタムバウンクル

コタムバウンクル
コタムバウンクル**2961 umurek tura**

ウムレク トウラ

夫婦 / ～と一緒に
夫婦と一緒に**2962 tutko rereko bakno**

トゥツコ レレコ バクノ

二つの・(前の音節の子音の重複)・日 / 三つの・(前
の音節の子音の重複)・日 / まで八ほど・(副詞形成)
二日三日ほど

2962 pirika iku

ピリカ イク

よい / もの・を飲む

楽しい酒宴

2963 keraan ibe

ケラアン イベ

味・ある / 食事する

美味しい食事をし

2963 ibe tuikata

イベ トウイカタ

食事する / ～している最中・[時間的位置]

食事をしている間に

2963 pirikap hene

ピリカフ ヘネ

よい・[名詞化辞] / ～でも

よいことでも

2964 a-uweneusara

ア・ウウェネウサラ

私たちは・互い・(挿入音)・と一緒に・いろいろ

話し合っ楽しんで

私たちはいろいろ話し合っ楽しんで

2964 shino ramoshi wano

シノ ラモシ ワノ

本当である・(副詞形成) / 心・内部 / から・(副詞語尾)

ほんとうに心の底から

2965 uwenubetne-amba aine

ウウェヌベツネ・アムバ アイネ

互い・(挿入音)・と一緒に・喜ぶ・私たちは・(複数) / ～した(完了)・～して

私たちは一緒に喜んで

2965 a-yubutari

ア・ユブタリ

私の・兄・たち

私の兄たちは

2966 shino nubetneba

シノ ヌベツネバ

本当である・(副詞形成) / 喜ぶ・(複数)

ほんとうに喜び

2966 yayiraike koro

ヤイライケ コロ

感謝する / ～しながら

感謝しながら

2966 uwekopba-an

ウウェコプバ・アン

互い・(挿入音)・で・に・から去る・私たちは

私たちは別れ別れになり

2967 an-eramushinne.

アン・エラムシンネ。

私たちは・で・その心・地面・である

それで私たちは安心した。

2967 Tanebo konna

タネボ コンナ

今・(指小辞) / [韻律調整]

今初めて

2968 sonno sonno

ソンノ ソンノ

本当に / 本当に

ほんとうにほんとうに

2968 ramushinne-an

ラムシンネ・アン

その心・地面・である・私は

私は安心し

P.103 2969 a-tureshipo

ア・トゥレシポ

私の・妹・(指小辞)

私の妹

2969 a-raukotabu

ア・ラウコタブ

私は・～を捕まえる

妹を私は抱きかかえ

2969 an-eshikari

アン・エシカリ

私は・～を捕まえる

妹を私は捕まえ

2970 ashiriikinne

アシリキンネ

新しい・一まとまり・として

またあらためて

2970 a-shikoruye

ア・シコロイェ

私は・自分・に向かって・を撫でさせる

妹を私は抱きしめて愛撫し

2970 sannan ka ta

サンナン カタ

前の・顔 / 上 / [空間的位置]

顔の上

2971 an-echopnure

アン・エチヨブヌレ

私は・その顔・(擬音の語根)・を持つ・させる

に私は接吻をし

2971 anih ne yakka

アニヒ ネ ヤッカ

彼女 / [繫詞] / ～すると・も

彼女もまた

2972 sonno i-neno kane

ソンノ イ・ネノ カネ

本当に / 私を・である・(副詞形成) / [意外]

ほんとうに私と同じように

2972 yainup ne kusu

ヤイヌブ ネ クス

自分・を聞く / 感じる・[名詞化辞] /

[繫詞] / [原因 / 理由]

思う者であったから

2973 itasa bakno

イタサ バクノ

人・と交代する / まで / 八ほど・(副詞形成)

同じように

2973 "Yuppo." ari

「ユツポ」 アリ

兄・(指小辞) / ～と

「お兄さん。」と

2973 itak kane

イタリ カネ

言う / ～して

言っ

2974 a-sannan ka ta

ア・サンナン カタ

私の・出る・顔 / 上 / [空間的位置]

私の顔のおもて

2974 i-echopnure

イ・エチヨブヌレ

私を・その顔・(擬音の語根)・を持つ・させる

に接吻し

2974 semohonruino

セモホンルイノ

(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)

ややしばらく

2975 utashba bakno

ウタシバ バクノ

互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数) / まで

八ほど・(副詞形成)

代わる代わる

2975 tu nuburu nube

トゥヌブルヌベ

二つの / 霊力がある / 目・汁

二つの熱い涙

2976 re nuburu nube

レヌブルヌベ

三つの / 霊力がある / 目・汁

三つの熱い涙

2976 a-ukorankekara.

ア・ウコランケカラ。

私たちは・一緒に・下がる・(他動詞形成)・(韻律調整)

を私たちは一緒に流した。

2977 Annitne kamui

アンニツネ カムイ

全く・悪い / 神

まったくの魔神

2977 toibe wembe

トイベ ウェムベ

ひどく・[名詞化辞] / 悪い・もの / 八こと

ひどい奴悪い奴

2977 ochiutushtekkap

オチウトウシツツカフ

性交・ものに憑かれる・(他動詞形成)・[名詞化辞]

みだらな心に取り憑かれた者

2978 kinintushtekkap

キンントウシツツカフ

性交・ものに憑かれる・(他動詞形成)・[名詞化辞]

いたずら心に取り憑かれた者

2978 wen renkap

ウエン レンカブ

悪い / 意図する・[名詞化辞]

悪い思惑が

2979 okai kusu

オカイ クス

ある八いる / [原因八理由]

あったから

2979 moteki

モテキ

うまい具合に

幸いに

2979 pirika unukara

ピリカ ウスカラ

よい / 互い・を見る

私たちは

2980 a-ki kuni

ア・キ クニ

私は・～をする / [名詞化引用]

仲よく一緒に会うと

2980 a-ramu

ア・ラム

私たちは・心・(他動詞形成)

私たちは思い

2980 hontomota

ホントモタ

途中・[時間的位置]

たちまち

2981 setakko

セタクコ

ほんの短い間・(反語的意味の副詞を形成する接尾辞)

ずいぶん長い間

2981 ramushitne

ラムシツネ

心・苦しむ

私たちは

2981 wen yaikouwebekere

ウエン ヤイクウベケレ

程度がひどい / 自分・に対して・物語を語る・させる

みんな一緒に

2982 uwesamanno

ウエサマンノ

互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)

辛い思いをし

2982 a-ki roki

アキ ロキ

私たちは・～をする / 以前に～した・[名詞化辞]

ひどく困っているいろいろ考えたのに

2982 toi yayashish

トイ ヤヤシシ

ひどく / 自分・(?)

私たちは

2983 wen yayashish

ウエン ヤヤシシ

程度がひどい / 自分・(?)

ひどく後悔し

2983 a-kiba katu

ア・キバ カトゥ

私たちは・～をする・(複数) / 恰好八有様

ひじょうに後悔したこと

2984 sonno

ソンノ

本当に

ほんとうに

2984 shinki-an a yakka

ソンノ シンキ・アン ア ヤツカ

疲れる・私たちは / ～した(完了) / ～すると・も

私たちは疲れたけれど

2984 kamui renkaine

カムイ レンカイネ

神 / 意図・(挿入音)・として

神の思召しにより

2984 tane sonno uwesaman

タネ ソンノ ウエサマン

今 / 本当に / 互い・(挿入音)・について・そば・ある

今はほんとうにみんな

2985 ramushinne-amba ruwe

ラムシンネ・アムバルウエ

その心・地面・である・私たちは・(複数) / こと八さま

私たちは安心したこと

2986 utashba

ウタシバ

互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)

代わる代わる

2986 ukeuhumshu-an.

ウケウフムシュ・アン。

互い・骸・を祝福する・私たちは

私たちは一緒に祝福し合った。

2987 "Tan tewano

「タン テワノ

この / ここから・(副詞語尾)

「これから

2987 sonno

ソンノ

本当に

ほんとうに

2988 umurek-amba wa

ウムレク・アムバワ

夫婦になる・私たちは / ～して

私たちは夫婦になって

2988 shinrit sotki

シンリツ ソツキ

地・すじ / 寝床

先祖の寝床

2988 a-omokonno wa

ア・オモコンノ ワ

私たちは・そこに・静けさ・を持つ・よく～する / ～して

に私たちはぐっすりと眠って

2989 Tomisambechi

トミサムベチ

トミサムベチ

トミサムベチ

2989 Shinutapka

シヌタブカ

シヌタブカ

シヌタブカ

2989 a-benkiriechiu

ア・ベンキリエチウ

私たちは・上流の方・を治める

の私たちは上流の方を治め

2990 a-bankiriechiu

ア・バンキリエチウ

私たちは・下流の方・を治める

私たちは下流の方を治める

2990 eashkai." ari

エアシカイ。」アリ

について・できる八上手である / ～と

ことができる。」と

2991 utashba

ウタシバ

互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)

代わる代わる

2991 nubetne-an wa

ヌベツネ・アン ワ

喜ぶ・私たちは / ～して

私たちは喜んで

2991 uhekotba-an.

ウヘコツバ・アン。

互い・頭・を～につなぐ・私たちは

私たちは結婚した。

2992 Keshto an ko

ケツト アン コ

毎～・日 / ～になる / ～すると

毎日毎日

2992 a-tureshipo

ア・トゥレシポ

私の・妹・(指小辞)

私の妹は

2992 shuke bishno

シュケ ビシノ

鍋・(自動詞形成) / 一つ一つ・(副詞形成)

炊事ごとに

2993 ochike ari

オチケ アリ

折敷 / ～でもって

折敷でもって

2993 batchi ari

バッチ アリ

塗りのもの鉢 / ~でもって
鉢でもって**2993 wen kuru ekashi**

ウェン クル エカシ

悪い / ~の人 / 老翁
貧乏人の老翁**2994 umurek**

ウムレク

夫婦
夫婦**2994 ebi ani ranke**

エビ アニ ランケ

~を食べる・[名詞化辞]・[名詞化辞] / ~を持つ / ~する
の食べる物を持ち**2994 aokai anakne**

アオカイ アナクネ

私 / ある・すれは
私は**2995 uturu ta**

ウトウル タ

間 / [時間的位置]
あいだあいだこ**2995 chise otta**

チセ オツタ

家 / の所・[空間的位置]
家に**2995 an-an wa**

アン・アンワ

ある / いる・私は / ~して
私はいて**2995 ikoroka nuye**

イコロカ スイェ

宝物・の上 / ~を彫る
刀鞘の彫刻**2996 tomika nuye**

トミカ スイェ

宝刀・の上 / ~を彫る
宝刀の彫刻**2996 a-kokipshiriechiu.**

ア・コキア シリエチウ。

私は・に対して・額・地・そこに・に刺さる
に私は没頭した。**2997 Pirika neto**

ピリカ ネット

美しい / 穏やかな海
美しい風いざ海**2997 an ita**

アン イタ

[接助詞の後に置かれる] / ととき・[時間的位置]
があるときには**2997 a-utari utara tura**

ア・ウタリ ウタラ トウラ

私の・同族の人々 / ~たち / ~と一緒に
私の同族の人たちと一緒に**P.104 2998 reba-an**

レバ・アン

沖・(?)・私は
私は沖魚に行き**2998 rebun chikoikip**

レブン チコイキブ

沖・にある / [使役中相] される・を襲う
八獲る・[名詞化辞]
沖の獲物**2998 a-eyanarutu**

ア・エヤナルトゥ

私は・で・陸地・の方へ・を押してずらす
を私は強こいつはい寄せ**2999 ochike ari**

オチケ アリ

折敷 / ~でもって
折敷でもって**2999 keran chikoikip**

ケラン チコイキブ

味・ある / [使役中相] される・を襲う
八獲る・[名詞化辞]
おいしい獲物を**3000 a-koro ekashi**

ア・コロ エカシ

私は・~を持つ / 老翁
私の老翁**3000 umurek utara otta**

ウムレク ウタラ オツタ

夫婦 / ~たち / の所・[空間的位置]
夫婦たちのところに**3000 yayoteknare**

ヤヨテクナレ

自分・そこに・手をかける・させる
自分から手をかけ**3001 a-koiyani chiki**

ア・コイヤニ チキ

私は・に・もの・(挿入音)・を届ける / ~したら
私が食べ物をお届けしたら**3001 sonno nube tura**

ソンノ スベ トウラ

本当に / 目・汁 / ~と一緒に
ほんとうに涙と一緒に**3001 tuwan onkami**

トゥワン オンカミ

二つの・十の / 拝礼する
二十の拝礼**3002 rewan onkami**

レワン オンカミ

三つの・十の / 拝礼する
三十の拝礼**3002 kiba koro**

キバ コロ

~をする・(複数) / ~しながら
をしながら**3003 i-ioribakka ta**

イ・イオリバツカ タ

私を・人・うやうやしくへりくだる・(他動詞形成)
/ [強調]
恐れ多くも**3003 a-uitek ushiu**

ア・ウイテウ ウシウ

人が・~を使う / 召使い
使われるしもべ**3003 a-iyaniire a yakka**

ア・イヤニレ ア ヤツカ

私は・もの・(挿入音)・を届ける・させる / ~した
(完了) / ~すると・も
に私は食べ物をお届けさせなければ**3004 sonno yayiraike-an**

ソンノ ヤイライケ・アン

本当に / 感謝する・私は
ほんとうに私は感謝し**3004 onkami-amba**

オンカミ・アムバ

拝礼する・私は・(複数)
私は拝礼した**3005 ruwe ne awa**

ルウェ ネ アワ

こと八さま / [繋詞] / ~したところ
ことであるが**3005 "Kamui a-nitpo**

「カムイ ア・ニツポ

神 / 私たちの・(?)・子
「神の私たちの孫が**3005 yayoteknare." ari**

ヤヨテクナレ。」 アリ

自分・そこに・手をかける・させる / ~と
自分で。」と**3006 shino oribakba chiki**

シンノ オリバツバ チキ

本当である・(副詞形成) / 恐れ真ん中・(複数) / ~
したから
ほんとうに恐れ真ん中だから**3006 tu mina itak**

トゥ ミナ イタク

二つの / 笑う / 言葉
二つの笑い言葉**3007 re mina itak**

レ ミナ イタク

三つの / 笑う / 言葉
三つの笑い言葉**3007 a-ki kane**

ア・キ カネ

私は・~をする / ~して
を私は言って

3007 "Pirika wa

「ピリカワ
よい / ～して
「よろしい

3008 pirika wa.

ピリカワ。
よい / ～して
よろしい。

3008 hoshki a-ye a itak

ホシキ ア・イエ アイタク
先に / 私は・～を言う / ～した (完了) / 言葉
先に私が言った言葉

3008 a-oira somoki

ア・オイラ ソモキ
私は・～を忘れる / [否定辞]・～をする
を私は忘れず

3009 shinrit sakbe a-ne

シンリツ サクベ ア・ネ
地・すじ / ～がない・[名詞化辞] / 私は・[繫詞]
先祖のいない者で私はあり

3009 shino nishmu-an

シノ ニシム・アン
本当である・(副詞形成) / 寂しい・私は
ほんとうに私は寂しかった

3010 ruwe ne

ルウェ ネ
こと八さま / [繫詞]
のです

3010 tambe kusu

タムベ クス
この・もの / [原因・理由]
それゆえに

3010 tap korachi

タブ コラチ
このように / ～のように
このように

3010 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

3011 a-shinrichi utara

ア・シンリチ ウタラ
私の・先祖 / ～たち
私の先祖たち

3011 neino korachi ne

ネイノ コラチ ネ
である・(挿入音)・(副詞形成) / ～のように / [繫詞]
そっくり同じようであり

3011 echi-nunuke

エチ・ヌヌケ
あなたたちに・～に孝行する
あなたたちに私が

3012 a-ki shiri

ア・キ シリ
私は・～をする / ～する／している様子
孝行することを

3012 shino ramoshi nubetne

シノ ラモシ ヌベツネ
本当である・(副詞形成) / 心・内部 / 喜ぶ
私はほんとうに心の底から

3013 a-ki shiri taban na

ア・キ シリ タバン ナ
私は・～をする / ～する／している様子 / これこ
のとおり・ある / [要求]
喜んでいることなのです

3013 iteki mashkino

イテキ マシキノ
～するな / あまりにも・(副詞形成)
決してあまりにも

3014 i-koyayeinukuri yan." ari

イ・コヤイエイスクリ ヤン。アリ
私を・に対して・自分・について・が自由にでき
ない / [命令] / ～と
私に遠慮しないでください。」と

3014 aomaomaba chiki

アオマオマバ チキ
私は・をなだめすかす・(複数) / ～したところ
二人を私は慰めたところ

3015 eashka

エアシカ
それこそ・～も
それこそ

3015 nubetneba

ヌベツネバ
喜ぶ・(複数)
喜び

3015 "Kamui pon katkemat

「カムイ ポン カツケマツ
神 / 年若い / あり方・のある・女性
「神の年若い淑女

3016 ne yakka

ネ ヤツカ
[繫詞] / ～すると・も
も

3016 ramma yayoteknare

ランマ ヤヨテクナレ
いつも / 自分・そこに・手をかける・させる
いつも自分から手をかけ

3017 i-koiyani shiri

イ・コイヤニ シリ
私たちに・に・もの・(挿入音)・を届ける / ～す
る／している様子
私たちに食べ物をお届けすること

3017 shino a-eoribak humi

シノ ア・エオリバク フミ
本当である・(副詞形成) / 私たちは・に・かし
こまる / ～ (の) 感じ
をほんとうに私たちは畏れ慎んでいること

3018 okai ko sui

オカイ コ スイ
～である / ～すると / また
であるのにまた

3018 naa kasuno

ナア カスノ
もっと / を凌ぐ・(副詞形成)
もうこれ以上

3018 kamui a-nitpo

カムイ ア・ニツポ
神 / 私たちの・(?)・子
神の私たちの孫が

3019 i-nunuke shiri."

イ・ヌヌケ シリ。」
私たちを・～を大切によく処遇する / ～しているのか
私たちに孝行するのだろうか。」

3019 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する / ～するから
言うから

3020 "A-tureshi

「ア・トゥレン
私の・妹
「私の妹

3020 ne yakka

ネ ヤツカ
[繫詞] / ～すると・も
も

3020 ohonno ohonno

オホンノ オホンノ
時間が長い・(副詞形成) / 時間が長い・(副詞形成)
しばらく長い間

3020 sonno

ソンノ
本当に
ほんとうに

3021 echi-matnepo neino

エチ・マツネポ ネイノ
あなたたちの・女・である・子 / である・(挿入
音)・(副詞形成)
あなたたちの娘と同じように

3021 echi-nunuke

エチ・ヌヌケ
あなたたちに・～に孝行する
あなたたちに孝行する

3021 shiri ne na

シリ ネ ナ
～する／している様子 / [繫詞] / [要求]
ことであるのです

3022 neino

ネイノ
である・(挿入音)・(副詞形成)
そのように

3022 yainu yan." ari

ヤイヌ ヤン。」 アリ

自分・を聞く／感じる / [命令] / ～と
思ってください。」と

3022 itak-an kane

イタク・アン カネ

言う・私は / ～して
私は言っ

3023 uweneusara-an.

ウウェネウサラ・アン。

互い・(挿入音)・と一緒に・いろいろ話
し合って楽しむ・私たちは
私たちはいろいろ話し合って楽しんだ。

3023 Ekimne-an ko

エキムネ・アン コ

その頭・山・である・私は / ～すると
私は山に入ると

3023 yuk chikoikip hene

ユク チコイキブ ヘネ

鹿 / [使役中相] される・を襲う／獲る・
[名詞化辞] / ～でも
鹿の獲物でも

3024 kamui chikoikip hene

カムイ チコイキブ ヘネ

神 / [使役中相] される・を襲う／獲る・
[名詞化辞] / ～でも
神の獲物でも

3025 a-tomot ko

ア・トモツ コ

私は・～と行き合う / ～すると
私は獲ると

3025 huibe imek

フイベ イメク

生で・食べる物 / 分け前
肝臓の分け前は

3025 shinnai kane

シンナイ カネ

違う・(挿入音) / ～して
違って

3026 kamui haru

カムイ ハル

非常によい / 食料
立派な食料は

3026 shinnai kane

シンナイ カネ

違う・(挿入音) / ～して
違って

3026 a-ani chiki

ア・アニ チキ

私は・～を持つ / ～したら
それらを私めを持って行ったら

P.105 3027 boo hene

ボオ ヘネ

なおいつそう / [強調]
なおいつそう

3027 nubetneba

ヌベツネバ

喜ぶ・(複数)
喜び

3027 "Shino keraan." ari

「シノ ケラアン。」 アリ

本当である・(副詞形成) / 味・ある / ～と
「ほんとうにおいしい。」と

3028 haweokai

ハウエオカイ

言う
言い

3028 ukoohapus-

ウコオハブセ

一緒に・その尻・(称赞の間投詞)・と言う
一緒においしい

3028 echiuba kane

エチウバ カネ

その頭・に刺さる・(複数) / ～して
とほめて

3029 sonno aokai ne yakka

ソンノ アオカイ ネ ヤツカ

本当に / 私は / [繫詞] / ～すると・も
ほんとうに私にして

3029 nubetne-an.

ヌベツネ・アン。

喜ぶ・私は
私は喜んだ。

3030 Orowano

オロワノ

それから・(副詞形成)
それから

3030 a-tureshipo

ア・トゥレシポ

私の・妹・(指小辞)
私の妹

3030 an-eyaimaknahorari

アン・エヤイマクナホラリ

私は・そこに・自分・奥・の方・尻・を押さえる
を私は奥の方に座らせ

3031 utashba

ウタシバ

互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数)
代わる代わる

3031 uomap-an

ウオマブ・アン

互い・(挿入音)・をかわるがる・私たちは
私たちは仲良しであり

3031 inan hembara sui

イナン ヘムバラ スイ

どの / いつ / また
いつ何時また

3032 konep hokambap ya

コネプ ホカムバ ヲ

いったい何 / 難しい・[名詞化辞] / ～か
いったい何難しいことが起こるのだろうか

3032 somo ya

ソモ ヤ

[否定辞] / ～か
そうではないのだろうか

3032 ouse a-nomi

オウセ ア・ノミ

ただ / 私たちは・～をまつる
ただ私たちが祭る

3033 kamui utara

カムイ ウタラ

神 / ～たち
神々たち

3033 tomo a-ekokanu kane

トモ ア・エコカヌ カネ

真ん中／正面 / 私たちは・について・に傾聴する / ～して
に私たちは忠実に従って

3034 ramma kane

ランマ カネ

いつも / [意外]
いつもいつも

3034 katkoro kane

カツコロ カネ

あり方・を持つ / ～して
何不自由なく

3034 okai-an.

オカイ・アン。

[接続助詞の後に置かれる]・私たちは
私たちは暮らしている。

<完>